

令和4年度

市政年報

栃木市

## ご あ い さ つ

令和4年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し市民の皆様へ情報を提供するとともに、市政運営の成果を後世に伝えるために作成しております。

令和4年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症に対応する「新しい生活様式」が定着するとともに、市民活動においても徐々に復調の兆しが見られた年でありました。

そのような中、本県では42年ぶりとなる第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が10月に開催され、市内各地の会場に市内外から多くのお客様をお迎えしました。さらに、11月には本市最大のイベント「とちぎ秋まつり」を4年ぶりに開催し、蔵の街大通りを中心に絢爛豪華な江戸型人形山車が市内を彩りました。いずれも、関係者の皆様をはじめ、市民の皆様のご協力により盛況を収めることができましたことに、心より感謝申し上げます。

また、4月に県内初の公立文学館として「栃木市立文学館」を、11月には「栃木市立美術館」を相次いで開館し、芸術・文化の醸成を図るとともに、新消防庁舎の整備や雨水・浸水対策として河川整備工事を着実に進め、市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいりました。加えて、こども医療費助成の対象年齢の拡大や伴走型相談支援及び出産・子育て応援ギフト支給事業の実施など、子育て支援の充実に努めてまいりました。

今後におきましては、令和5年3月に策定した第2次栃木市総合計画に掲げる将来都市像「豊かな自然と共生し優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」の実現を目指して、各種施策の推進を図ってまいりますので、市議会をはじめ、皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年8月

栃木市長 大川 秀子



## 栃木市立文学館

### 開館



## 谷中湖・渡良瀬遊水地ハートランド城

### 「恋人の聖地」選定記念

### カップルフライト

## 第77回国民体育大会

### 「いちご一会とちぎ国体」

### 炬火イベント



# 目 次

## 組 織 図

### 第 1 章 総合政策部

第1節	総 合 政 策 課	1
第2節	秘 書 課	11
第3節	広 報 課	14
第4節	行財政改革推進課	21
第5節	デジタル推進課	24
第6節	危機管理課	29
第7節	国体推進課	34

### 第 2 章 経営管理部

第1節	総 務 課	41
第2節	職 員 課	53
第3節	契 約 検 査 課	63
第4節	管 財 課	67
第5節	財 政 課	72
第6節	税 務 課	79
第7節	収 税 課	91

### 第 3 章 地域振興部

第1節	地 域 政 策 課	97
第2節	大平地域づくり推進課	134
第3節	藤岡地域づくり推進課	158
第4節	都賀地域づくり推進課	181
第5節	西方地域づくり推進課	206
第6節	岩舟地域づくり推進課	228
第7節	蔵 の 街 課	252
第8節	市民スポーツ課	260
第9節	渡良瀬遊水地課	268

### 第 4 章 生活環境部

第1節	市 民 生 活 課	275
第2節	交 通 防 犯 課	292
第3節	保 険 年 金 課	302
第4節	環 境 課	313
第5節	ク リ ー ン 推 進 課	324
第6節	人権・男女共同参画課	334

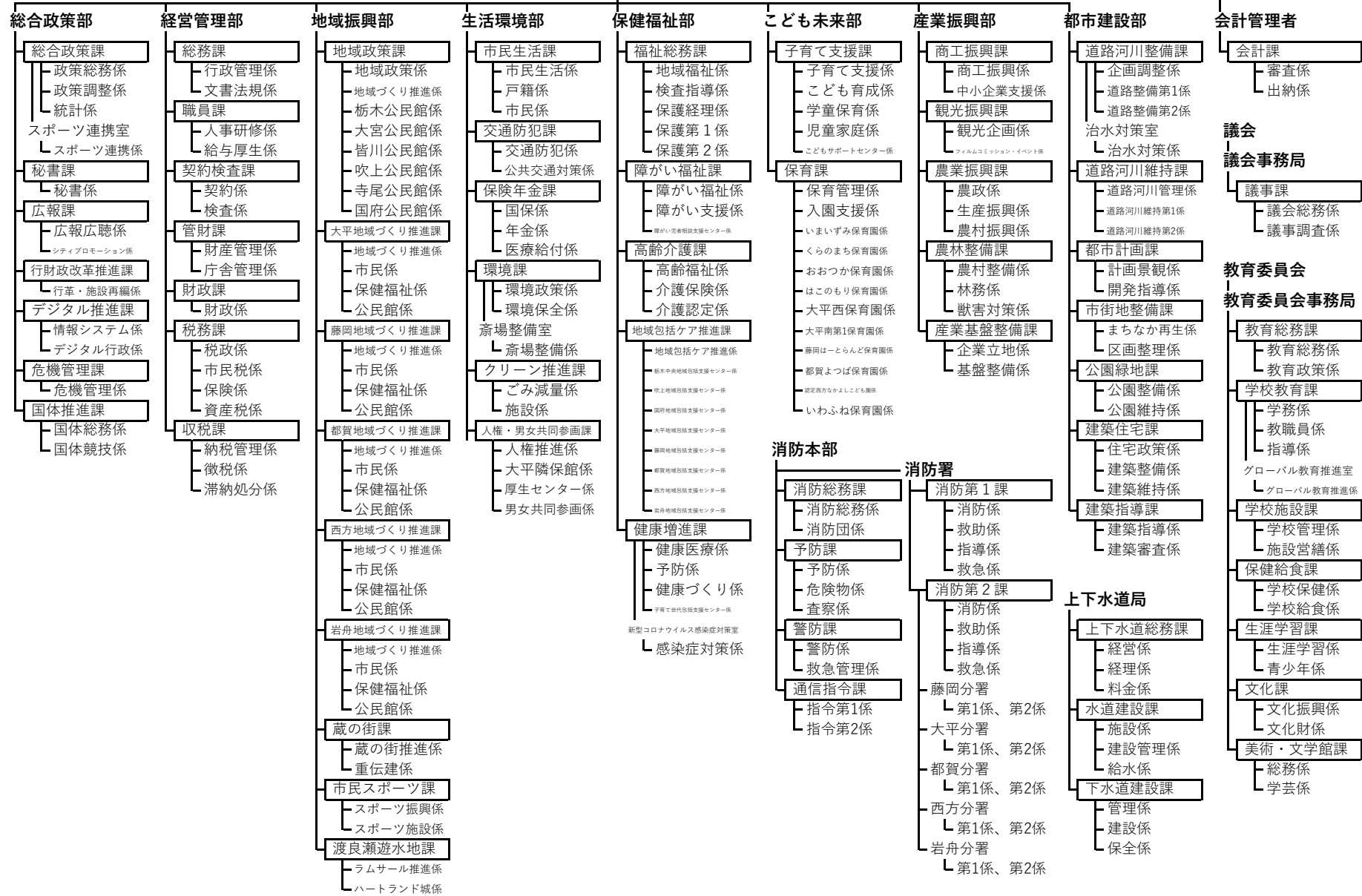
### 第 5 章 保健福祉部

第1節	福 祉 総 務 課	353
第2節	障 が い 福 祉 課	364
第3節	高 齢 介 護 課	378
第4節	地域包括ケア推進課	394
第5節	健 康 増 進 課	410

第 6 章	こども未来部	
第 1 節	子育て支援課	4 4 4
第 2 節	保 育 課	4 7 0
第 7 章	産業振興部	
第 1 節	商工振興課	4 7 9
第 2 節	観光振興課	5 0 4
第 3 節	農業振興課	5 2 1
第 4 節	農林整備課	5 3 4
第 5 節	産業基盤整備課	5 4 8
第 8 章	都市建設部	
第 1 節	道路河川整備課	5 5 5
第 2 節	道路河川維持課	5 6 3
第 3 節	都市計画課	5 6 8
第 4 節	市街地整備課	5 7 6
第 5 節	公園緑地課	5 8 2
第 6 節	建築住宅課	5 9 2
第 7 節	建築指導課	5 9 8
第 9 章	会計課	6 0 3
第 10 章	議会事務局	
第 1 節	議 事 課	6 1 4
第 11 章	上下水道局	
第 1 節	上下水道総務課	6 3 2
第 2 節	水道建設課	6 3 7
第 3 節	下水道建設課	6 4 5
第 12 章	消防本部	
第 1 節	消防総務課	6 6 0
第 2 節	予 防 課	6 6 9
第 3 節	警 防 課	6 7 4
第 4 節	通信指令課	6 8 0
第 5 節	消 防 署	6 8 4
第 13 章	教育委員会事務局	
第 1 節	教育総務課	6 9 3
第 2 節	学校教育課	6 9 9
第 3 節	学校施設課	7 1 5
第 4 節	保健給食課	7 2 2
第 5 節	生涯学習課	7 3 2
第 6 節	文 化 課	7 6 6
第 7 節	美術・文学館課	7 7 9
第 14 章	選挙管理委員会事務局	7 8 4
第 15 章	監査委員事務局	7 9 6
第 16 章	公平委員会	8 0 0
第 17 章	固定資産評価審査委員会	8 0 1
第 18 章	農業委員会事務局	8 0 2

市長  
副市長

令和4年度



選挙管理委員会  
選挙管理委員会事務局  
選挙係

監査委員  
監査委員事務局  
監査係

公平委員会  
固定資産評価審査委員会

農業委員会  
農業委員会事務局  
農委総務係  
農地調整係

# 第 1 章 総合政策部

## 第 1 節 総合政策課

### 〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画調整、総合計画の進行管理、特命事業の企画調整、国際及び国内交流事業、及び各種統計調査の実施等である。

市政運営の根幹である総合計画については、平成25年度に策定した計画が令和4年度で終了となることから、第2次栃木市総合計画を策定した。

また、現行の総合計画については、全ての事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、PDCAサイクルによる進捗管理を行った。更に、計画的な市政運営を推進するため、令和5年度、令和6年度の実施計画を策定した。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業についても、東京都中央区へのイベント出展は感染拡大防止の観点から中止されたものの、友好親善都市である北海道滝川市とは栃木市滝川市友好親善都市盟約40周年記念式典を開催し、今後の交流について確認した。

統計関係では、学校基本調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査単位区設定の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

プロスポーツ連携事業については、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携し、スポーツを通じた地域の活性化・健康づくりの推進を図るために締結した連携協定の実践のほか、各スポーツ団体の市内活動拠点整備に向けて、関係機関や地元等の調整に努めた。

また、プロスポーツチームの試合や練習等を見たり、選手等と触れ合ったりすることで、市民がスポーツの楽しさを知り、スポーツを行う動機づけとなることを目指して設立された栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営し、市内で活動する栃木シティフットボールクラブや栃木ゴールデンブレーブス、宇都宮ブリッツェンと市民との架け橋となるべく努めた。

渡良瀬サイクルパーク管理運営事業については、令和4年4月29日にオープンとなった渡良瀬サイクルパークに関し、管理運営の委託及び利用状況等の調査を委託し、令和5年度以降有料公園施設として運用を図るための検討を行った。

### 政策総務係

#### 1 国際交流関係

##### (1) 友好・姉妹都市との交流

- ア 中国浙江省金華市  
メール等オンラインによる交流の継続
- イ 米国インディアナ州エバンズビル市  
姉妹都市留学プログラムの参加者募集の継続

(2) 外国人住民支援事業

- ア 栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

・相談内容内訳 (単位：件)

相談内容	件数
通訳・翻訳依頼	245
税金・年金・保険	237
学校教育	102
ビザ・在留資格・帰化	137
福祉・医療費・生活費	172
その他	2,143
合計	3,036

イ 多言語情報コーナー

広報とちぎの一部を抜粋し、翻訳したものを発行した。また、FMくららにおいて、多言語による情報の提供を行った。(毎月1回)

- ・対応言語：7か国語(英語、中国語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、ベトナム語、シンハラ語)

2 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である滝川市と書面等による交流を行った。

- ア 2022たきかわ菜の花まつり(新型コロナウイルス感染症の影響で規模縮小開催)

イ 栃木市・滝川市友好親善都市盟約40周年記念式典

- ・実施日 7月28日(木)
- ・会場 ホテル三浦華園
- ・内容 両市長、両議長により栃木市・滝川市交流推進の確認書を締結した。

ウ 第43回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月12日(土)、13日(日)
- ・会場 蔵の街第一駐車場
- ・内容 物産販売、観光PR

(2) 東京都中央区

東京都中央区と書面による交流を継続した。なお、中央区との交流は、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことを契機としている。

- ア 第32回中央区大江戸まつり盆おどり大会

(新型コロナウイルス感染症の影響で規模縮小開催)



- 3 両毛線整備促進期成同盟会（高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月10日（金）	幹事会	美喜仁桐生文化会館 （桐生市市民文化会館）
7月28日（木）	総会	文書による承認
10月17日（月）	実施事業アンケート	文書による実施
2月22日（水）	要望活動	文書による実施
2月中旬	チラシ配布	各市町内中学3年生に配布
3月下旬	チラシ・ポスター配布	市内駅、市有施設へ配付及び掲示

- 4 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
6月15日（水）	幹事会	文書による承認	
9月 5日（月）	総会	文書による承認	
3月 3日（金）	要望活動	文書による実施	

- 5 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
5月27日（金）	総会	文書による承認	
9月 7日（水）	第1回担当課長会議	文書による承認	
2月27日（月）	第2回担当課長会議	文書による承認	

- 6 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）  
茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
8月 9日（火）	第1回幹事会	古河市役所	
12月 5日（月）	第2回幹事会	文書による承認	
1月25日（水）	サミット会議 （埼玉県済生会加須病院視察）	埼玉県済生会 加須病院	

7 マイナンバーカード普及促進事業に関すること

マイナンバーカードの普及を促進するため、令和4年11月から令和5年2月末にかけて市有施設及び商業施設等において出張申請サポートを行った。また、令和5年1月からは市内郵便局29局における申請受付を開始した。

(1) マイナンバーカード出張申請サポート

月	開催回数（回）	受付件数（件）
11月	14	521
12月	18	1,171
1月	3	195
2月	21	1,573
合計	56	3,460

(2) 市内郵便局

月	受付件数（件）
1月	56
2月	673
3月	47
合計	776

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた基本計画で構成され、令和4年度においては、平成25年度に策定した総合計画が終了することから、第2次栃木市総合計画を策定した。

第2次栃木市総合計画策定に当たっては、令和4年度に策定懇談会を2回、策定委員会を5回、パブリックコメントを2回実施した。

令和5年度から令和14年度を計画期間とする第2次栃木市総合計画では、基本構想に掲げた「豊かな自然と共生し 優しさと強さが調和した 活力あふれる栃木市」の実現に向けて、各種施策の推進を図っていく。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、令和5年度・令和6年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

## 2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 26回
- ・内 容 審議事項 82件  
報告事項 33件  
連絡事項 6件

## 3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内 容 審議事項 42件  
報告事項 9件  
連絡事項 2件

## 4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 9回
- ・内 容 審議事項 27件  
報告事項 14件  
連絡事項 2件

## 5 土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

- ・廃棄物処理施設設置等について（文書照会：2件）

## 6 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載やインターネット広告などを通して、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	35,579件
寄附金額	778,484,000円
返礼品数	約900品

## 7 栃木市企業版ふるさと納税に関すること

令和2年11月6日に地域再生計画の認定を受け、寄附の受付を開始した。また、ホームページに情報を掲載し、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	6件
寄附金額	9,200,000円※

※寄附金額非公開希望分は除く

#### 8 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び令和2年3月に策定した「第2期栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金を活用して、空き家・空き店舗・空き蔵を活用した重伝建地区活性化プロジェクトを実施した。

また、栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業に対する意見や評価を聴取した。

#### 9 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

また、PDCAサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（KPI）を設定するため、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定し、令和3年3月に「第2期栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

#### 10 小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者、小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈され、令和4年10月1日より施設見学の受付を開始した。また、同氏の功績を顕彰するための事業の財源に充てることを目的として、栃木商工会議所より1,000万円の寄附があり、これを原資として小平浪平顕彰基金を設置した。

##### (1) 基金の額 (単位：円)

令和3年度末現在高	令和4年度中増減高	令和4年度末現在高
26,690,419	6,022,000	37,712,419

##### (2) 運用の状況 (単位：円)

種 別	金 額
ふるさと応援寄附	3,205,000
企業版ふるさと納税	5,000,000

##### (3) 小平浪平生誕地見学者数 (単位：人)

種 別	人 数
見学者数	184

11 あわせて100歳ヒアリング事業に関すること

持続可能なまちづくりにつなげていくため、戦前の環境に対する負荷の少ない暮らしを体験している、現在90歳前後の方を対象としてヒアリングを実施した。

・件数 5件

12 蔵の街市民ギャラリーに関すること

令和3年3月に閉館した蔵の街美術館を、総合政策課に所管替えし、令和3年11月1日に蔵の街市民ギャラリーとしてリニューアルオープンした。内部にはギャラリーの展示室として3部屋、チャレンジショップのブースとして1部屋を設置した。

利用状況

種別	利用件数	利用日数	使用料
ギャラリー	10件	87日	161,600円
チャレンジショップ	2件	12か月	120,000円

13 マイナポイント等設定支援事業に関すること

マイナンバーカードの普及を促進するとともに、消費喚起や生活の質の向上につなげるためにマイナンバーカードを活用して幅広いサービスや商品の購入などに利用できるマイナポイントの付与等に係る支援業務を行った。

(1) マイナポイント等支援窓口

・マイナポイント等設定支援特設窓口（本庁舎及び各総合支所）

(2) マイナポイント等支援件数

月	支援件数（件）
4月	382
5月	410
6月	467
7月	1,884
8月	3,144
9月	4,098
10月	4,021
11月	5,418
12月	6,753
1月	6,238
2月	8,220
3月	7,869
合計	48,904

統計係

## 1 基幹統計調査

### (1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区 分	対象数
小学校	29校
中学校	16校※
幼稚園	5園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	3校
各種学校	2校

※廃止2校、新設1校含む

### (2) 就業構造基本調査（総務省）

国民の就業・不就業の状態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得るために実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調査員はマスク着用とし、回答方法はインターネット及び郵送とした。

- ・調査期日 10月1日
- ・調査対象 総務大臣が指定した調査区に居住する15歳以上の者
- ・調査区数 53調査区
- ・調査員 53人
- ・指導員 5人

### (3) 住宅・土地統計調査単位区設定（総務省）

令和5年度に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、調査区域内の住宅等を把握し調査区の規模を適正に設定するために実施した。

- ・調査期日 2月1日
- ・調査対象 総務省が指定する調査区内の住宅等
- ・調査区数 227調査区
- ・指導員 21人

## 2 県単統計調査

### (1) 栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

### 3 その他の事業

#### (1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦を行った。

- ・統計調査員数 300人

#### (2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「令和4年度版統計データ」として掲載した。

各種統計調査の結果から栃木市の結果報告書として令和2年国勢調査における「移動人口の男女・年齢等集計結果」を作成し、ホームページ上に掲載した。

#### (3) 令和5年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、一部市内コンビニエンスストア及び一部書店にて販売される旨を周知した。

## スポーツ連携室 スポーツ連携係

### 1 プロスポーツ連携関係

#### (1) 各プロ及びプロに準じるスポーツ団体との連携

市内で活動を行う栃木シティフットボールクラブ、栃木ゴールデンブレース（エイジェック硬式野球部、エイジェック硬式女子野球部を含む）、宇都宮ブリッツェンと連携協定に定めた事項の推進、連携事業の構築を行った。

##### ア 3団体共通

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

##### イ 栃木シティフットボールクラブ関係

栃木市で開催されたホームゲームについて、栃木市民デーを設定し市民の無料入場を実施することで、市民への「みるスポーツ」の推進を図った。

また、市内小学校2校において学校訪問事業を実施し、栃木シティフットボールクラブによるサッカー教室や講和などを交えて、スポーツの振興を図った。

また、岩舟総合運動公園内に設置されたCITY FOOTBALL STATIONを活用し、栃木市と地域につながる連携事業として、グラウンド・ゴルフ3回、JCカップ、シニアクラブ岩舟支部体育祭、小野寺南地区スポーツ交流会を実施し、約1,970名が利用した。

##### ウ 栃木ゴールデンブレース関係

栃木市で開催されたホームゲームについて、栃木市民デーを設定し市民の無料入場を実施することで、市民への「みるスポーツ」の推進を図った。

##### エ 宇都宮ブリッツェン関係

藤岡渡良瀬運動公園で整備を行った渡良瀬サイクルパークの自転車専用コースの管理運営及び利用状況等の調査を委託し、各種自転車イベント・講座の開催を行うことで、広くサイクルスポーツの振興に努めた。

また、藤岡地区小中学校において、交通安全教室を開催し、生徒・児童への交通安全に対する意識啓発を図った。

(2) 栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”関係

プロスポーツチームのスポンサーやファンクラブ等の既存の応援形態とは別に、市民が気軽に負担なくチームの応援の一步を踏み出すための受け皿として栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営した。

ア Strawberry Hearts 会員

チームごとに、blue（栃木シティFC）、gold（栃木ゴールデンブレース）、red（宇都宮ブリッツェン）の3種類がある。

- ・年会費 無料
- ・特典 メンバー缶バッジの交付、応援団企画への参加
- ・会員数 766名

イ Strawberry Hearts 合同イベント関係

メンバーの方へ感謝の気持ちを込めて、また、より多くの人にチームを知ってもらうため、3チーム合同イベントを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見合わせた。

2 渡良瀬サイクルパーク管理運営関係

令和3年度に国の拠点整備交付金を活用し、藤岡渡良瀬運動公園に整備した渡良瀬サイクルパークについて、令和4年4月29日に運用を開始した。

令和4年度の運用に関しては、管理運営委託をし、コース等の管理を行ったほか、ロードバイク体験会やBMX体験会などの企画を実施し、利用状況やニーズの調査を実施した。

また、提出された調査報告書を踏まえ、令和5年度以降の運用について、検討を実施した。

- ・利用者数 8,846名
- ・イベント等開催数 39回



## 第 2 節 秘書課

### 〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務として、市長のトップマネジメントが十分に発揮できる環境を常に整えるため、庁内各課と緊密な連携を図るとともに、課内職員間の確認・連絡・報告を徹底し、秘書機能の充実に努めた。

また、市政功労者等表彰式を挙行し、本市に対して功労顕著であった個人や団体を顕彰するとともに、その活動等の社会的な認知の浸透に務めた。さらに、市内各界の方々との相互交流を通じて、未来に向けたまちづくりへの連帯感の醸成を図ることを目的として、関係団体との協力の下、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で、新春賀詞交換会を開催した。

### 秘書係

#### 1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

#### 2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月分の市長日程の抜粋を報告した。

#### 3 表彰

市政功労者等の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 2 日（水）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

市議会議員	在職 16 年 7 月	千葉 正弘
市議会議員	在職 17 年 9 月	永田 武志
市議会議員	在職 16 年 7 月	茂呂 健市
教育委員会委員	在職 12 年 6 月	後藤 正人
農業委員	在職 14 年 0 月	木村 隆夫
自治会長	在職 23 年 0 月	白井 義雄
民生委員児童委員	在職 20 年 11 月	日向野 茂子
学校医	在職 20 年 7 月	川島 吉人
スポーツ推進委員	在職 20 年 7 月	岸本 富士男

消防団員	在職 38 年 7 月	江田 喜久雄
消防団員	在職 23 年 7 月	大阿久 直幸
消防団員	在籍 32 年 7 月	大橋 良久
消防団員	在籍 39 年 7 月	中荒井 芳男
消防団員	在職 21 年 7 月	中村 圭児
消防団員	在職 30 年 7 月	橋壁 光彦

(本人の希望により、1名掲載なし)

・徳行者表彰 (敬称略)

表彰条例第4条第1項による表彰

徳行	社会貢献活動	荒川 君代
徳行	社会貢献活動	荒川 里子
徳行	社会貢献活動	石原 恵子
徳行	社会貢献活動	大山 和昭
徳行	社会貢献活動	荻島 哲
徳行	社会貢献活動	片柳 義隆
徳行	社会貢献活動	上岡 裕美子
徳行	社会貢献活動	櫛田 順子
徳行	社会貢献活動	熊倉 哲夫
徳行	社会貢献活動	鯉沼 政江
徳行	社会貢献活動	関口 浩子
徳行	社会貢献活動	田熊 光雄
徳行	社会貢献活動	戸井田 光江
徳行	社会貢献活動	平間 久子
徳行	社会貢献活動	茂呂 眞理
徳行	社会貢献活動	柳田 和子
徳行	多額寄附	青木 宏
徳行	多額寄附	岸本 由美子
徳行	多額寄附	五月女 博勇
徳行	多額寄附	南斉 好伸
徳行	多額寄附	前澤 友作
徳行	多額寄附	(株) キッズコーポレーション
徳行	多額寄附	ジャパンソルト (株)
		代表取締役社長 大川 洋
徳行	多額寄附	信金中央金庫
徳行	多額寄附	第一カッター興業 (株)
徳行	多額寄附	(株) T K C

(本人の希望により、3名掲載なし)

・市民栄誉賞表彰 (敬称略)

表彰条例第5条による表彰

市民榮譽賞	第31回全国高等学校漫画選手権大会 第2位	栃木女子高等学校 美術部
市民榮譽賞	令和3年全日本柔道選手権大会 男子無差別級 優勝	太田 彪雅
市民榮譽賞	第35回全日本女子ウエイトリフティング 選手権大会 76キロ級 優勝	大塚 優子
市民榮譽賞	第67回全国高等学校フェンシング選手権 大会 女子個人対抗エペ 準優勝	大西 愛
市民榮譽賞	第7回全日本中学女子軟式野球大会 優勝	梶木 萌伽
市民榮譽賞	第7回全日本中学女子軟式野球大会 優勝	福地 乃愛
市民榮譽賞	第7回全日本中学女子軟式野球大会 優勝	福地 留奈
市民榮譽賞	第8回ボルダリングユース日本選手権 倉吉大会 ジュニア女子ボルダリング 第3位	葛生 真白
市民榮譽賞	第101回全国高等学校ラグビーフットボール 大会 準優勝	國學院大學栃木高校 ラグビー部

(本人の希望により、1名掲載なし)

#### 4 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月5日(木)
- ・場 所 サンプラザ
- ・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・  
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・  
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・参加者数 217人  

市84人、市議会25人、商工会議所65人、 商工会20人(大平7人、藤岡4人、都賀0人、西方4人、岩舟5人)、 J Aしもつけ10人、J Aかみつが1人、自治会連合会12人
--

### 第3節 広報課

#### 〔総括概要〕

広報課の主な分掌事務は、広報業務、広聴業務、シティプロモーション業務及びマスコットキャラクター活用業務である。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月1回発行した。また、ホームページの内容の充実をはかるとともに、SNSを活用した広報活動として、公式Twitter及び公式Facebookによる広報を行った。更に、栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、それぞれの地域ごとのニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

また、老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換することを目的とした、多世代まちづくり意見交換会を開催し、各世代が抱える課題の洗い出しや、認識の共有を図った。

シティプロモーション業務については、市内外に市の魅力に精通した栃木市ファンを増やすため、各課の目玉事業と連携し、各検定を実施した。また、佐野市や三霞山周辺施設と連携したプロモーションとして、広域でのスタンプラリーを実施したほか、SNS等を活用した情報発信を強化するため、関東在住のFacebookユーザーへの情報発信や市内観光に関連する事業者等を対象にしたGoogle活用セミナーの開催、全国各地での市プロモーション動画の放映などを行った。

マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認のほか、とち介を活用した自主企画を行い、積極的に本市の情報発信に努めた。

#### 広報広聴係

##### 1 広報業務

###### (1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のPRに努めた。

###### ア 広報とちぎ

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,000部

・仕様 A4判（4色フルカラー・32頁）  
イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 24部
- ・仕様 B5判点字用紙（約30ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び音訳グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様 CD・SDカード・カセットに音声収録

(2) ホームページによる広報

平成30年度にリニューアルを行ったホームページの機能を活かしながら、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイドや災害情報等の内容の充実化と積極的な市内外への発信を行った。

- ・アクセス件数（ページビュー数）8,923,646件

(3) SNSを活用した広報

SNSによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 Facebook 462件 Twitter 1,595件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア CATVコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ（株）に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

- ・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として、イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日3回程度放送）

- ・生活文字情報

文字情報を全画面で表示する3分番組として、1日8回、毎日放送した。

- ・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月～木曜日に約1分間放送した。

- ・新春特別番組「新年のご挨拶／テレビ年賀状」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

15分番組で、1月1日（日）～5日（木）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、（株）とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2023年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（日）、3日（火）に放送した。

ウ 栃木放送（CRT）

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日(日)、1月2日(月)に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、(株)エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・2023 とちぎ 首長新春挨拶

60秒CMで、1月2日(月)～15日(日)の間に10回放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介のHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(令和4年度0回)

イ 市政情報の提供(FAXにより随時)

- ・情報提供件数 575件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当係長)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための広報活動推進員研修会を実施した。

- ・2月17日(金) (参加者66名)

## 2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

ア 懇談会

- ・栃木地域

実施日	出席者（人）	会場
7月19日（火）	66	国府公民館
7月21日（木）	79	吹上公民館
7月29日（金）	58	皆川公民館
8月2日（火）	63	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
8月4日（木）	47	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
8月9日（火）	57	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

・大平地域

実施日	出席者（人）	会場
6月30日（木）	57	大平健康福祉センター
7月5日（火）	37	大平健康福祉センター

・藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
7月14日（木）	46	藤岡文化会館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月7日（月）	71	都賀公民館

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月12日（火）	44	北部健康福祉センター

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
6月28日（火）	73	CITYGYM&SPA 遊楽々館

(2) 子育て世代ふれあいトーク

子育て世代のニーズあるいはご意見等を子育て施策に活かすとともに、本市の進める子育て施策について、理解を深めてもらうことを目的として実施した。

実施日	出席者（人）	会場
9月24日（土）	26	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

(3) 多世代まちづくり意見交換会

老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換し、それを市政に反映するとともに、各世代が感じる問題意識を共有、若しくは理解し合い、且つ、地域の活性化に向けたまちづくりに参画していく意欲の向上に寄与することを目的として実施した。

実施日	出席者（人）	会場
10月22日（土）	20	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

(4) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

- ・件数 295件
- (5) 投書箱  
本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。
  - ・件数 60件
- (6) 郵送及びFAXによる市政に関する意見の受付
  - ・件数 22件
- (7) 来庁や電話による市政に関する意見の受付
  - ・件数 17件
- (8) パブリックコメント  
重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。
  - ・件数 14件

## シティプロモーション係

### 1 シティプロモーション業務

#### (1) シティプロモーション事業

ア 市の旬の情報の発信と栃木市の魅力に精通した栃木市ファンを増やすため、各検定を実施した。

検定名	実施期間	受験者数	合格者数
#渡良瀬遊水地検定in栃木市	7月1日～7月30日	159名	115名
#とちぎ秋まつり検定	10月20日～11月20日	302名	243名
#蔵の街とちぎ検定	2月1日～2月28日	357名	315名

イ 佐野市や三轟山周辺の施設と連携した観光プロモーションを推進するため、「みかもいいかも！ぐるっとスタンプラリー」を実施した。

- ・実施期間 10月1日～11月30日
- ・応募者数 104名

ウ SNS等を活用した情報発信を強化するため、各プロモーション事業を実施した。

- ・首都圏在住Facebookユーザーへの本市PR情報の発信と検証（12回）
- ・市内観光事業者等を対象としたGoogle活用セミナーの開催（参加者24名）
- ・全国の大型ビジョンでの本市PR動画の放映（全国12箇所）

エ 市内の自生する花のスポットや太平山を中心とした山歩きのコース等を紹介した花マップ山マップを作成した。

- ・作成部数 1万部（A2判）

オ 本市をPRするため、3種類のプロモーション動画（各45秒）を新宿で放映した。

- ・放映期間 3月1日（水）～3月31日（金）
- ・放映場所 新宿アルタビジョン



- ・放映動画 栃木市シティプロモーション動画、とち介が案内するプロモーション動画、移住定住PR動画

## (2) 栃木市ふるさと大使

ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使」制度を設け、全国的に活躍する本市ゆかりの方に委嘱している。

- ・栃木市ふるさと大使 27名（赤荻一也氏、石川恋氏、植野広生氏、上原チヨコ氏、大谷桃子氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、黒川伊保子氏、古今亭志ん橋氏、小林美貴氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井択也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、富山貴光氏、蜂須賀孝治氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏）

2団体（栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE）

イ 「#栃木市フルーツスイーツコンテスト」お披露目会に出席いただき、アドバイスや魅力発信を行っていただいた。

- ・出席者（植野広生氏、冬木れい氏）

ウ 栃木市ふるさと大使の制度と活動を広く周知するため、広報とちぎ2月号に特集を掲載した。

- ・インタビュー記事掲載（寺内崇幸氏、石川恋氏）

## (3) 栃木市魅力発信特使

ア 新生栃木市10周年を機に、「栃木市魅力発信特使」制度を設け、本市の明るい未来を築いていこうという志を持って、それぞれの分野で市内を中心に活躍し、本市の魅力を積極的に発信している個人及び団体等を認定している。

イ 魅力発信特使を講師とした「栃木市魅力発信DAY・ココロとカラダほぐし講座」を開催した。（講師：倉持雅代氏、落合義人氏、参加者：総計25人）

- ・栃木市魅力発信特使 18名（飯野理衣氏、伊吹和矢氏、遠藤翼氏、遠藤百合子氏、桜祐氏、落合義人氏、神戸明氏、倉持雅代氏、小林由実氏、小林美香氏、坂本絵津子氏、Shono Mercy氏、高橋由起氏、田代大輔氏、田中潔氏、田村愛氏、山田かかし氏、義達祐未氏）

2団体（田村律之助顕彰会、Hello-Coffee）

## 2 マスコットキャラクター活用業務

### (1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、キャラクターイベント等に派遣し、とち介及び栃木市のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

- ・派遣回数 85回（市内71回 市外14回） 月平均 約7.0回

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認（更新申請も含む）を行った。

- ・承認件数 143件（販売品69件 非売品74件）
- ・商品 手さげバッグ スタンプ おかき クリアファイル 木札 等

(3) とち介公式SNSによる情報発信

各SNSの特徴や、ターゲット層等に着目し、それぞれ使い分けながら、本市の情報等を継続的に発信した。

ア とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

- ・Twitter フォロワー数 12,718人
- ・Instagram フォロワー数 4,973人

イ スタッフ目線で、より詳細な情報を継続的に発信した。

- ・Facebook フォロワー数 2,293人

(4) とち介主催事業

とち介を活用し、本市の魅力を積極的に発信するため、各主催事業を実施した。

ア とち介&蔵なび合同お誕生日会

- ・開催日 4月2日（土）
- ・開催場所 栃木市観光交流館「蔵なび」

イ とち介の#話題のすぽっとおしえ隊

- ・開催回数 7回
- ・開催場所 星野遺跡記念館、太平山あじさい坂、渡良瀬遊水地、とちぎ山車会館、光と音のページェント、岩船山採石場跡

ウ 蔵においてよ☆みんなでつくとち介展

- ・開催期間 令和5年3月24日（金）～4月16日（日）
- ・開催場所 蔵の街市民ギャラリー
- ・展示内容 とち介に関する手づくりの作品、思い出の品々、写真 など

(5) マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

- ・受入件数 213件
- ・受入額 4,233,000円

## 第4節 行財政改革推進課

### 〔総括概要〕

行財政改革推進課の主な分掌事務は、行財政改革、指定管理者制度、公共施設の集約化及び再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

行財政改革については、平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。また、令和5年度から令和9年度までの第3次行政改革大綱・財政自立計画を策定した。

指定管理者制度については、栃木市渡良瀬の里の指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。また、全ての制度導入施設について管理状況評価を行った。

公共施設の再編については、公共施設のあり方ガイドラインにおいて、30年間で延床面積を25%削減する目標を掲げており、目標達成に向けた取組みを行った。

また、公共施設のあり方等を検討するため設置している、公共施設適正配置計画推進会議において、取組み内容の確認や進捗管理等を行った。

令和4年度の施設カルテについては、各施設の基本情報、今後の方向性、課題等を取りまとめ、市ホームページに公表した。

未利用公共施設の処分等については、旧藤岡第二中学校、旧西方保健センター、旧大平子どもセンター等に関して検討を行った。

### 行革・施設再編係

#### 1 行財政改革

平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

- ・総合計画部会 7月27日（水）、7月29日（金）、8月4日（木）
- ・全体会 9月27日（火）

また、市民会議等の意見を踏まえ、令和5年度から令和9年度までの第3次行政改革大綱・財政自立計画を策定した。

#### 2 指定管理者制度

##### (1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
5月20日（金）	管理状況評価
8月18日（木）	指定管理者選定ヒアリング、候補者（案）の選定

##### (2) 選定委員会による管理状況評価（3次評価）を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市渡良瀬の里	株式会社メディカルフィットネス とちの木	A
2	栃木市大平まちづくり交流センター (プラッツおおひら)	株式会社大高商事	A

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市渡良瀬の里	株式会社フジオカクリーンワークス

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木地区急患センター	一般社団法人下都賀郡市医師会

(5) 公募外（優良管理者更新制度）により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市大平まちづくり交流センター (プラッツおおひら)	株式会社大高商事

3 公共施設のあり方ガイドライン（公共施設等総合管理計画）の改訂

公共施設等総合管理計画については、総務省からの策定要請に基づき平成27年度に策定したものであるが、令和3年度に掲載必須事項等が示されたため必要な改訂を行った。

4 公共建築物個別施設計画の改訂について

「栃木市公共建築物個別施設計画」については、国の「インフラ長寿命化基本計画」（平成25年度）に基づき令和2年度に策定したものであるが、掲載必須事項等の記載漏れがあったため、必要な改訂を行った。

5 栃木市公共施設適正配置計画関係

(1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施等について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	主な内容
10月19日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設カルテについて</li> <li>・取組状況等について</li> <li>・公共施設再編方針に係る協議について</li> <li>・公共施設のあり方ガイドラインの改訂について</li> <li>・公共建築物個別施設計画の改訂について</li> </ul>

3月（書面開催）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市公共施設適正配置計画（第2期計画）策定に向けた専門部会の構成メンバーの変更について</li> <li>・ 地域施設再編モデル（総合支所の複合化）専門部会及び作業チームのメンバーの変更について</li> <li>・ 栃木市総合支所複合化基本方針の改訂について</li> </ul>
----------	---

(2) 施設カルテの作成

市内の全ての公共施設（701施設）について、利用状況等を取りまとめた施設カルテを作成し、ホームページで公表した。

6 未利用公共施設に関する取組状況等

(1) 未利用公共施設処分方針検討委員会の開催

旧藤岡第二中学校の処分方針の検討を行った。（全3回）

(2) 旧西方保健センターの活用

令和6年より、西方地域福祉関係施設等として活用するための調整を行った。

(3) 旧大平子どもセンターの処分

令和5年度に解体設計、令和6年度に解体・売却の準備を進めるため、事前に地元自治会に説明を行った。

(4) その他

- ・ 伝建地区拠点施設 → 危険建築解体工事中（蔵の街課）
- ・ 旧大平南第二保育園 → 解体工事中（保育課）
- ・ 消防団機械器具置場 → 廃止となった施設を随時解体（消防総務課）
- ・ 東陽中学校 → 屋外トイレ解体工事中（学校施設課）
- ・ 旧国府地区公民館 → 解体設計、R5解体予定（管財課）

## 第5節 デジタル推進課

### 〔総括概要〕

デジタル推進課の主な分掌事務はデジタル化施策、行政デジタル化の推進、地域デジタル化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和4年度は、働き方改革の動きの中、限られた労力で生産性を高める手段として注目されているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）及びAI-OCR（人工知能による光学式文字読取）の活用や、ノーコードツールの運用を開始し、さらに、AI音声認識による文字起こしツールを導入し、行政デジタル化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策として、Web会議システム及びタブレットの利用を推進した。

地域情報化の推進では、公共施設案内・予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開を行った。

情報セキュリティ対策では、高度化・巧妙化するセキュリティリスクに対応するため、栃木県及び県内市町と共同で運用する栃木県情報セキュリティクラウドに参加し、セキュリティの向上を図った。

### 情報システム係

#### 1 パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	249	33	58
経営管理部	136	110	18
地域振興部	201	66	36
生活環境部	111	37	13
保健福祉部	214	51	31
こども未来部	154	28	18
産業振興部	60	0	8
都市建設部	108	1	21
会計課	12	1	1
議会事務局	11	0	2

上下水道局	56	3	8
消防本部及び消防署	111	2	14
教育委員会事務局	161	3	18
選挙管理委員会事務局	5	2	1
監査委員事務局	6	0	2
農業委員会事務局	11	2	1
合計	1,606	339	250

## 2 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
税務課	住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
収税課	収税消込
地域政策課	二十歳の集い開催
市民生活課	住民情報管理
保険年金課	医療費助成、国保レセプト
高齢介護課	介護保険
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当
保育課	保育料
上下水道総務課	下水道受益者負担金
保健給食課	小学校健康診断
選挙管理委員会事務局	市長選挙、市議会議員選挙、県議会議員選挙

## 3 統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

- ・都市計画図、認定路線網図、自治会区、小中学校区、消防水利、防災マップ、指定道路図、景観情報、屋外広告物規制図、立地適正化計画

## 4 オープンデータ

市が保有するデータを、誰もがインターネットを通じて容易に利用できるよう、以下のオープンデータをホームページに公開した。

- ・公衆無線LANアクセスポイント一覧
- ・地域年齢別人口
- ・指定緊急避難場所一覧

## 5 職員研修

情報セキュリティ意識の醸成を図るため、新採用職員を対象に研修を実施した。

新採用職員研修 (情報セキュリティ)	開催回数	1 回
	受講者数	22 人

### デジタル行政係

#### 1 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

##### (1) 対象手続 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度
申請・届出	124	207
ダウンロード可能様式	167	138

##### (2) 利用状況 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度
電子申請受付件数	6,341	11,253
様式ダウンロード件数	14,215	13,235

#### 2 公共施設案内・予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

##### (1) 対象施設

###### ア 文化施設 33施設

キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

###### イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティ



センター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度
アクセス件数	38,519	93,686
予約件数	1,415	1,487

3 RPA・AI

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツール、AI-OCR（人工知能による光学式文字読取）の活用、ノーコードツール及びAI音声認識による文字起こしツールの導入を進めた。それらを活用し、事務の効率化及び作業時間の短縮を図った。

(1) RPA使用状況

課名	対象業務
デジタル推進課 市民生活課	リース料など例月支払伝票
保険年金課	こども医療費申請情報入力業務
税務課	普通徴収特別徴収変更入力業務
職員課	辞令交付メール自動送信
地域政策課 子育て支援課 保育課 学校教育課	報酬・費用弁償など支払伝票

(2) AI-OCR使用状況

課名	対象業務
高齢介護課	敬老祝金口座振込申請処理 (申請書PDFのExcelデータ化)
地域包括ケア推進課	地域支え合い活動要支援者処理 (申請書PDFのExcelデータ化とシステムへの投入)
保健給食課	学校給食食材支払い検算処理 (明細書PDFのExcelデータ化と検算)
障がい福祉課	福祉タクシー料金助成申請処理 (申請書PDFのExcelデータ化)
保険年金課	こども医療費申請処理 (申請書データ化)

職員課	自己申告書・人事評価等データ処理 (自己申告書・評価表等データ化)
地域政策課 市民スポーツ課 環境課 生涯学習課 文化課 人権・男女共同参画課	アンケート調査集計処理 (アンケートPDFのExcelデータ化)

(3) AI音声認識による文字起こしツール使用状況

	令和4年度
会議数(件)	226
利用時間(時間)	193

(4) ノーコードツール使用状況(単位:件)

	令和4年度
業務数	8

## 第6節 危機管理課

### 〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の指定、災害対策本部の運営、防災無線の管理、自主防災組織の育成である。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難指示や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFMとの連携を行い、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災訓練については、県と共催の令和4年度栃木県栃木市総合防災訓練を実施した。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の避難場所及び水防団の水防拠点として、部屋南部地区指定緊急避難所を整備し供用開始した。

防災無線等の設備機器については、災害時の適正な稼働を確保するため保守点検を行った。また、運用を廃止した移動系防災行政無線に替わり導入したIP無線の防災拠点等への配備を完了した。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、防災意識の向上を図ったところ、新たに自主防災組織が4件設立された。

### 危機管理係

#### 1 コミュニティ FM

防災ラジオを希望する市民へ有償配付して、市民への防災ラジオ普及促進を図った。

#### 2 自衛官募集事務

##### (1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊・入校者数 17人

##### (2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

・役員会を開催し、自衛隊入隊・入校者激励会の開催について協議を行った。

・北方領土返還要求促進署名運動の取りまとめを行った。

#### 3 放射線測定事業

##### (1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
本庁舎	万町 9-25	1

西方総合支所	西方町本城 1	1
岩舟公民館	岩舟町静 2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6箇所	月 1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18箇所	3箇月に1回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

4 東日本大震災に伴う避難状況管理

原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 91人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務

## 5 防災対策

### (1) 防災備蓄倉庫

地域	設置	位置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	マルワ・アリーナとちぎ（総合体育館）倉庫	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第11分団第5部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	入舟町 6-8
大平地域	旧消防団大平方面隊車庫（第3分団第2部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀防災倉庫	都賀町原宿 573
西方地域	西方総合支所	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

### (2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

大項目	中項目	備蓄数
非常食	アルファ化米	27,033食
	乾パン	25,290食
	菓子パン	5,360食
	アレルギー対応食品	1,586食

	液体ミルク	480本
非常用飲料水	水（500ml）	46,848本
毛 布	—	4,676枚

(3) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で6本を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時における段ボール製品等の調達に関する協定	東京コンテナ工業株式会社	5月11日
広域水災発生時の共同取組に関する覚書	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	6月6日
災害時における被災者等の移動手段の確保に関する協定	一般社団法人日本カーシェアリング協会	8月10日
災害時の避難所等における外部給電可能な車両からの電力供給の協力に関する協定	栃木トヨタ自動車株式会社 栃木トヨペット株式会社 トヨタカローラ栃木株式会社 ネットヨタ栃木株式会社 トヨタモビリティパーツ株式会社	9月28日
災害時における緊急・後方・復興支援活動に関する協定	特定非営利活動法人災害支援団体ネットワーク	3月7日
災害時等における施設利用等の協力に関する協定	都賀総合開発株式会社 都賀 カンツリー倶楽部	3月29日

(4) 防災ハザードマップの改訂

国及び県が公表した河川浸水想定区域及び土砂災害警戒区域や避難場所、情報収集方法、備蓄品などを周知し、災害時に迅速かつ安全な避難行動がとれるよう防災ハザードマップの改訂に着手した。

(5) 浸水リスク想定図の周知

水防法の洪水予報河川及び水位周知河川に指定された河川以外の河川において、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川が越水、溢水した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより予測した浸水想定図が栃木県から公表されたため、浸水が想定される地域を対象に全戸配布した。

対象河川	浸水が想定される地域
逆川	都賀・西方地域の一部
江川	藤岡・岩舟地域の一部

6 防災訓練

栃木県との共催により、東日本大震災及び令和元年東日本台風等の教訓を踏まえ、地震や大雨による土砂災害を想定し、令和4年度栃木県栃木市総合防災訓練を実施した。

日時 12月11日(日)9時～12時

場所 栃木市総合運動公園

参加者 訓練参加者約1,000名、見学者約1,000名

## 7 指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備し供用開始した。

## 8 防災無線等

### (1) IP無線

避難所となる学校や総合支所等に40基を配備した。昨年度の79基と併せて119基の配備を完了した。

### (2) 同報系防災行政無線

第4期に整備した42か所についてバッテリー交換を行った。

### (3) 防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所6か所及び観光施設4か所に防災用Wi-Fi(公衆無線LAN)のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で66,248回であった。

## 9 自主防災組織

### (1) 栃木市自主防災組織育成補助金

地域防災の中核となる自主防災組織に対して、地域防災力の向上を図るため、補助金を交付した。

補助金の名称	補助金(円)	交付団体数
栃木市自主防災組織設立補助金	400,000	2
栃木市自主防災組織活動補助金	680,000	34

### (2) 自主防災組織数

自主防災組織全体数	年度内新規設立数
65	4

## 10 地区防災計画策定支援

災害時の迅速な避難行動の実現や地域での防災意識の高揚に有効な地区防災計画を地域住民で構成する自主防災組織等が策定することを促進し、地域防災力の強化を図ることを目的として1自治会に対して地区防災計画策定の説明を行ったが策定には至らなかった。

## 11 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

## 第7節 国体推進課

### 〔総括概要〕

国体推進課の主な分掌事務は、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」（以下、「国体等」）の競技会運営、開催に向けた気運醸成等である。

競技会運営については、本市で開催予定の「いちご一会とちぎ国体」正式競技4競技（ハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント））、デモンストレーションスポーツ2競技（タグラグビー、フットベースボール）、「いちご一会とちぎ大会」正式競技（フライングディスク）、オープン競技（車椅子ダンス）の開催に向け、市実行委員会の運営及び各種会議を開催するとともに、競技団体、関係機関等と連絡調整を図り、円滑な大会運営の準備に努めた。両大会ともコロナ禍での大会であったが、一般観客の入場制限、選手団・観覧者それぞれの動線確保などの感染防止対策を実施し、安全・安心な大会を開催した。

開催に向けた気運醸成については、広報啓発活動としてイベントの企画及び出展、SNS等での情報発信、観戦ガイドの全世帯配布や炬火イベントなど両大会のPRに努めた。

また、環境に配慮した大会運営の取組として、大会時に回収されたペットボトルの水平リサイクル事業や紙製弁当容器の使用、EV車の導入によるおもてなしブースの電源供給などを実施した。

### 国体総務係

#### 1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

国体等において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うため総会を開催した。

##### (1) 第4回総会

- ・期日 6月27日（月）
- ・会場 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館) 小ホール

##### (2) 第5回総会

- ・期日 3月17日（金）
- ・会場 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館) 小ホール

#### 2 事業概要説明会

本市で開催した正式競技4競技について、今後国民体育大会・国民スポーツ大会として開催する後催縣市町村に対し、競技・総務・輸送など大会の準備・運営方法の説明会を開催した。

##### (1) 栃木市事業概要説明会

- ・期日 1月12日（木）から1月13日（金）



- ・会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
- ・参加自治体 7県21自治体

### 3 国体等PR事業

国体等開催に向けた気運醸成を図るためPR事業を行った。

- (1) 開催100日前イベント（県）
  - ・期日 6月25日（土）
  - ・会場 宇都宮市オリオン通り
  - ・内容 県内各自治体ごとに競技の実演やPRブースの設置を行った。本市は、ハンドボール競技のシュート時の等身大パネルを展示し、ジャンプ力の凄さや競技の魅力をPRした。
- (2) 開催100日前イベント（市）
  - ・期日 7月2日（土）
  - ・会場 山車会館前広場
  - ・内容 藤岡中学校生徒が装飾したヨシ灯りの中での炬火採火式、炬火名の披露及び応募者の表彰、栃木翔南高校ダンス部によるダンス披露、ハンドボールのシュート体験、なぎなた体験、ボート・カヌーの艇の展示
- (3) 炬火名の募集
  - ・募集期間 4月5日（火）から5月31日（火）
  - ・対象 市内小学5年生から中学3年生の児童及び生徒
  - ・応募数 232点
  - ・表彰式 7月2日（土） 山車会館前広場
  - ・炬火名 「芽吹く力 未来をきづく 栃木市の火」
  - ・最優秀賞受賞者は、国体総合開会式オープニングプログラム「市町炬火集火式」において栃木市の代表炬火者として参加した。
- (4) 国体PRブース出展
  - ア 蔵なび誕生会
    - ・期日 5月7日（土）
    - ・会場 蔵なび
  - イ 栃木市民デー
    - ・期日 7月23日（土）
    - ・会場 CITY FOOTBALL STATION

### 4 市民運動

国体等で本市を訪れる全ての方を心のこもったおもてなしでお迎えするとともに、交流とふれあいの輪を広げるため、市民運動により国体開催に向けた全市的な気運醸成を図った。

- (1) 花いっぱい運動（いちご一会リレー）
  - ・期間 4月～10月
  - ・内容 国体等開催期間中、来県者をたくさんの花でおもてなしする花いっぱい運

動を市内全小中学校の協力により実施した。

(2) 手作り応援のぼり旗

- ・国体等に参加する選手や来県者をおもてなしするため、47都道府県分の応援のぼり旗を市内小中学校の協力により作成した。国体大会期間中は、正式競技4競技の6会場に設置して来県する選手団を迎えた。

5 協賛の募集

本市で開催されるいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催趣旨に賛同する企業・団体、個人に対し協賛を募集した。

(1) 物品 4団体

(2) 現金 3団体 計7団体

6 学校観戦

いちご一会とちぎ国体、とちぎ大会の正式競技にて実施した。

(1) 参加校 小学校22校 中学校7校

(2) 参加人数 2,101人

7 ボランティアの協力

正式競技の総合受付やおもてなしコーナーでの案内など計118人が従事した。

国体競技係

1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催

(1) リハーサル大会

大会日	大会名	会場地
5月22日(日)	障害者スポーツリハーサル大会 (フライングディスク)	栃木市総合運動公園 陸上競技場
6月26日(日)	なぎなたプレ国体	関東ホーチキにしかた体育館

(2) いちご一会とちぎ国体

ア 正式競技 (全37競技 本市開催4競技)

競技名	競技日程	会場地
ボート	10月1日(土)～4日(火) 4日間	谷中湖特設ボートコース
なぎなた	10月2日(日)～4日(火) 3日間	関東ホーチキにしかた体育館
ハンドボール	10月6日(木)～10日(月) 5日間	マルワ・アリーナとちぎ
	10月6日(木)～8日(土) 3日間	日立栃木体育館
	10月6日(木)～7日(金) 2日間	國學院大學栃木学園第二体育館
カヌースプリント	10月7日(金)～10日(月) 4日間	谷中湖特設カヌー競技場

イ デモンストレーションスポーツ (全31競技 本市開催2競技)

競技名	競技日程	会場地
タグラグビー	8月27日(土)	栃木市総合運動公園 陸上競技場
フットベースボール	9月11日(日)	栃木市総合運動公園 多目的グラウンド

(3) いちご一会とちぎ大会

ア 正式競技 (全14競技[個人7競技、団体7競技] 本市開催1競技)

競技名	競技日程	会場地
フライングディスク	10月29日(土)～31日(月) 3日間	栃木市総合運動公園 陸上競技場

イ オープン競技 (障害者スポーツの普及の観点から有効と認められる競技)

競技名	競技日程	会場地
車椅子ダンス	10月30日(日)	関東ホーチキにしかた体育館

(4) いちご一会とちぎ国体 (正式競技) 来場者[延べ人数]

(単位：人)

種別	ボート	なぎなた	ハンドボール			カヌー	合計
			マルワ	日立	國學院		
選手・監督	5,850	1,252	800	400	280	2,261	10,843
大会役員等	524	428	196	111	75	510	1,844
市職員	298	260	266	108	72	304	1,308
補助員等	366	228	135	78	80	624	1,511
関係者計	7,038	2,168	1,397	697	507	3,699	15,506
一般観覧	3,680	246	3,797	1,099	713	2,726	12,261
学校観戦	343	123	742	154	182	246	1,790
視察・報道・来賓	308	345	270	101	87	250	1,361
観覧者計	4,331	714	4,809	1,354	982	3,222	15,412
合計	11,369	2,882	6,206	2,051	1,489	6,921	30,918

(5) いちご一会とちぎ国体 (デモンストレーション競技) 来場者

(単位：人)

種別	タグラグビー (43チーム)	フットベースボール (22チーム)	合計
選手・監督	478	396	874
競技役員等	47	66	113
市職員	5	—	5
補助員等	10	—	10
関係者計	540	462	1,002
一般観覧	500	600	1,100
観覧者計	500	600	1,100
合計	1,040	1,062	2,102

## (6) いちご一会とちぎ大会（正式競技、オープン競技）来場者 (単位：人)

種別	フライング ディスク	車椅子ダンス	合計
選手・監督	2,890	77	2,967
競技役員等	340	33	373
競技補助員	268	—	268
運営ボランティア	74	25	99
情報スタッフ	82	—	82
報道・視察員、来賓等	194	—	194
県・市職員	172	—	172
関係者計	4,020	135	4,155
一般観覧	363	—	363
学校観覧	311	—	311
観覧者計	674	—	674
合計	4,694	135	4,829

## (7) 宿泊者数

・いちご一会とちぎ国体（正式競技） (単位：人)

宿泊日	ボート	カヌー	なぎなた	ハンド ボール	合計	(うち市内 宿泊計)
9月27日(火)	436	—	—	—	436	—
9月28日(水)	715	—	—	—	715	—
9月29日(木)	887	—	—	—	887	—
9月30日(金)	1,014	—	40	—	1,054	33
10月1日(土)	1,020	—	394	—	1,414	238
10月2日(日)	1,010	—	394	—	1,404	238
10月3日(月)	1,004	45	369	—	1,418	217
10月4日(火)	85	215	7	79	386	22
10月5日(水)	—	363	—	618	981	203
10月6日(木)	—	383	—	653	1,036	207
10月7日(金)	—	395	—	609	1,004	197
10月8日(土)	—	398	—	494	892	172
10月9日(日)	—	396	—	335	731	96
10月10日(月)	—	32	—	114	146	32
合計	6,171	2,227	1,204	2,902	12,504	1,655

・いちご一会とちぎ大会（正式競技） (単位：人)

競技名	宿泊者数	(うち市内宿泊計)
フライングディスク	3,059	906

## (8) 弁当数

(単位：個)

発注日	ボート		カヌー		なぎなた		ハンドボール		合計	
	幹旋	支給	幹旋	支給	幹旋	支給	幹旋	支給	幹旋	支給
9月28日(水)	86	172	—	—	—	—	—	—	86	172
9月29日(木)	86	172	—	—	—	—	—	—	86	172
9月30日(金)	99	192	—	—	—	—	—	—	99	192
10月1日(土)	100	257	—	—	—	166	—	—	100	423
10月2日(日)	88	300	—	—	316	269	—	—	404	569
10月3日(月)	86	279	—	—	307	258	—	—	393	537
10月4日(火)	86	285	44	134	147	248	—	—	277	667
10月5日(水)	—	—	103	196	—	—	—	—	103	196
10月6日(木)	—	—	143	263	—	—	63	420	206	683
10月7日(金)	—	—	214	329	—	—	75	422	289	751
10月8日(土)	—	—	217	350	—	—	33	314	250	664
10月9日(日)	—	—	215	356	—	—	18	160	233	516
10月10日(月)	—	—	200	338	—	—	22	157	222	495
合計	631	1,657	1,136	1,966	770	941	211	1,473	2,748	6,037

## (9) 国体組合せ抽選会

競技名	日程	会場
ボート	8月26日(金)	日本ボート協会(東京都新宿区)
カヌースプリント	8月26日(金)	日本カヌー連盟(東京都新宿区)
なぎなた	9月10日(土)	全日本なぎなた連盟(兵庫県伊丹市)
ハンドボール	9月11日(日)	日本ハンドボール協会(東京都新宿区)

## (10) 会議、研修会等

## ア 県実行委員会事業

開催日	会議等の名称	会場地
4月8日(金)	第4回競技運営担当者会議	県総合教育センター
5月24日(火)	第6回市町村連絡会議	自治会館
6月10日(金) 6月17日(金)	参加申込受付業務研修会	県中央産業技術専門校
6月28日(火)	障スポ専門委員会	県総合文化センター
7月1日(金)	第7回市町村連絡会議	県庁研修館
7月11日(月)	自衛隊協定書締結式	県公館
7月13日(水)	第5回競技運営担当者会議	Web開催

7月13日(水)	第2回記録業務担当者説明会	Web開催
7月28日(木)	競技会運営担当者Web説明会	Web開催
9月6日(火)	第7回市町村担当者会議	Web開催

イ 競技団体事業

開催日	会議等の名称	会場地
7月16日(土)	ボート国体専門委員会	Web開催
11月5日(土) 11月6日(日)	カヌー競技担当者研修会	佐賀県佐賀市
1月28日(土)	ボート国体専門委員会	Web開催

## 第 2 章 経営管理部

### 第 1 節 総務課

#### 〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、市民憲章の周知啓発、非核平和の推進、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃及び市議会との連絡調整である。

組織の見直しについては、カーボンニュートラルの推進やこども家庭センターの設置準備などの新たな行政課題に的確に対応するとともに、よりコンパクトで機能的な組織となるよう、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和の推進については、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命や平和の大切さについて考える機会を提供するため、各種事業を行った。

個人情報保護については、令和5年4月1日から個人情報の保護に関する法律が地方公共団体にも適用されることに伴い、関連条例等を整備した。

文書管理については、文書の收受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回、臨時会を2回招集し、168件の議案等を提出した。また、条例、規則及び訓令については、95件の制定及び改廃を行った。

#### 行政管理係

#### 1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページでの情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布等により、周知を行った。

#### 2 市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第 44 条に基づく市民会議を開催した。

##### (1) 委員の構成

・公募による者	12 人	
・関係団体を代表する者	24 人	
・学識経験を有する者	4 人	
・市職員	2 人	合計 42 人

##### (2) 会議の開催

ア 全体会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
9月27日（火） 午後7時～ 市役所正庁	27	・総合計画部会の総合計画外部評価実施結果について
2月21日（火） 午後7時～ 市役所正庁	29	・自治基本条例部会中間報告書について ・自治基本条例の一部改正について（報告）

イ 自治基本条例部会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
6月27日（月） 午後7時～ 市役所501会議室	9	・地域自治の検証について
11月25日（金） 午後7時～ 市役所501会議室	6	・地域自治の検証についてのまとめ
2月2日（木） 午後7時～ 市役所402会議室	7	・地域自治の検証についてのまとめ

ウ 総合計画部会

総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 令和5年4月の組織見直しに関する基本方針

- ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。
- イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。
- ウ カーボンニュートラルの推進やこども家庭センターの設置準備などの新たな行政課題には、人的な配置を含め、的確に対応できる体制を整える。

(2) 令和5年4月の組織見直しの概要

- ア 総合政策部
  - ・総合政策課にふるさと納税推進係を設置
  - ・国体推進課を廃止
  - ・カーボンニュートラル推進課を設置
- イ 経営管理部
  - ・総務課と職員課を統合して名称を総務人事課に変更し、行政法務係、人事研修係及び給与厚生係を設置
- ウ 地域振興部



- ・市民スポーツ課に総合政策部総合政策課内スポーツ連携室を統合して名称をスポーツ課に変更し、市民スポーツ係、プロスポーツ連携係及びスポーツ施設係を設置

エ 保健福祉部

- ・健康増進課に新型コロナウイルス感染症対策室を統合し、新型コロナウイルス感染症対策係を設置

オ こども未来部

- ・子育て支援課の子育て支援係とこども育成係を統合し、子育て支援係を設置
- ・子育て支援課にこども家庭センター設置準備室を設置

カ 産業振興部

- ・観光振興課に観光交流館係を設置

#### 4 市政年報

令和3年度の栃木市政の大要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	-
総務課	2	1
情報システム課	-	1
図書館	6	-
市議会議員	-	1
監査委員（議員を除く）	1	-
議事課	1	-
合計	13	3

#### 5 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

(1) 市の木・花・鳥

- ・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

(2) 市の歌

- ・カラオケによる配信
- ・本庁舎の電話保留音
- ・本庁舎での定時放送
- ・FMくらら857での定時放送
- ・防災行政無線での定時放送

- ・庁内でのCDの貸出
- ・JR栃木駅の発車メロディ

## 6 市民憲章の普及啓発

まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として制定された市民憲章の普及啓発を行った。

- ・市内の小中学校にチラシを配布
- ・広報とちぎ10月号に記事を掲載
- ・庁内での音声放送（毎週水曜日）

## 7 非核平和事業

新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、非核平和について学ぶ機会を提供した。

### (1) とちぎ平和展

#### ア 開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
8月15日(月)～8月19日(金)	市役所本庁舎4階	36
8月1日(月)～8月31日(水)	栃木図書館	120
	大平図書館	30
	藤岡図書館	98
	都賀図書館	102
	図書館西方館	100
	図書館岩舟館	94
合 計		580

#### イ 内容

##### (ア) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等の展示
- ・折鶴作製スペースの設置

(次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定)

※図書館での開催は、各図書館の平和に関する企画とのコラボレーション開催とした。

##### (イ) 市役所本庁舎4階のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」(作：丸木位里・俊)複製画の展示  
原寸大…「火」  
小パネル…「原子野」「焼津」
- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊氏が絵付けしたみかも焼の展示
- ・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料の展示
- ・文化課所有の飛行服の展示
- ・戦争体験文集の配布

(2) 戦争体験を聞く会

ア 日 時 8月16日(火) 午前10時～  
場 所 市役所本庁舎3階 正庁  
講 師 被爆体験伝承者 山崎深雪氏  
「梶本淑子さん(当時14歳)の被爆体験」  
来場者 33人

イ 日 時 8月17日(水) 午前10時～  
場 所 市役所本庁舎3階 正庁  
講 師 阿部洋子氏 「栃木市での学童疎開について」  
上野和子氏 「母の対馬丸での体験について」  
来場者 47人

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

8 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体等の主催する事業の後援等申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

・後援等申請件数 15件(内承認件数14件)

9 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、栃木市章の使用に関する事務取扱要綱に基づき、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認の決定を行った。

・使用承認申請件数 5件(内承認件数5件)

10 行政手続制度

(1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

文書法規係

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

(2) 情報公開請求・個人情報開示請求の状況

・請求件数及び公開等の決定状況

(単位：件)

(単位：件)

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
128	47	79	2

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
18	4	11	3

(3) 情報公開・個人情報保護審査会開催状況

実施日	議 題
11月9日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己情報開示請求に対する非開示及び部分開示決定の是非</li> <li>情報公開請求に対する部分開示決定の是非</li> </ul>
12月15日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己情報開示請求に対する非開示及び部分開示決定の是非</li> <li>情報公開請求に対する部分開示決定の是非</li> <li>令和5年4月1日からの個人情報の保護に関する法律の地方公共団体への適用に伴う関係例規の整備並びに情報公開及び個人情報の開示請求における公務員の氏名の公開について</li> </ul>
2月1日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>公務員の氏名の公開について</li> <li>答申書（案）の確認について（ウ）</li> <li>答申の方向性の確認について（ア）（イ）</li> </ul>
3月22日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮個人情報の収集禁止の適用除外の可否について</li> <li>答申書（案）の確認について（ア）（イ）</li> </ul>

(4) 個人情報の保護に関する法律の改正に伴う関連業務

個人情報の保護に関する法律が改正され、令和5年4月1日から地方公共団体にも同法が適用されることに伴い、関連条例等の整備や個人情報ファイル簿の公開に向けた準備を行った。

2 告示

・件数 366件

3 栃木市公報の発行

・年12回発行 第145号（4月15日）～第156号（3月15日）

4 文書管理関係

・文書取扱件数 (単位：件)

区 分	郵便文書
収受文書	167,854
発送文書	1,315,744

5 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 2,422,324枚  
(2) コピー機年間利用枚数 3,900,122枚  
(3) カラーコピー機年間利用枚数 46,911枚

## 6 市議会関係

招 集 日	会 議 別	提 出 議 案 等
5月17日(火)	臨時会	議案第44号～議案第55号 報告第1号
6月10日(金)	定例会	議案第56号～議案第92号 報告第2号～報告第7号
8月26日(金)	定例会	議案第93号～議案第112号 報告第8号～報告第11号 認定第1号～認定第9号
10月20日(木)	臨時会	議案第113号 報告第12号
11月25日(金)	定例会	議案第114号～議案第139号 報告第13号
2月24日(金)	定例会	議案第1号～議案第50号

## 7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

### (1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 33回
- ・審議件数 192件

### (2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

#### ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
19	栃木市長の給与の特例に関する条例	令和4年6月29日	令和4年7月1日
20	栃木市人権施策推進審議会条例の一部を改正する条例	令和4年6月29日	令和4年7月1日
21	栃木市下水道条例の一部を改正する条例	令和4年6月29日	令和4年6月29日
22	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	令和4年6月29日	令和4年6月29日
23	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	令和4年9月26日	令和4年10月1日
24	栃木市犯罪被害者等支援条例	令和4年9月26日	令和4年9月26日
25	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	令和4年9月26日	令和4年10月1日
26	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	令和4年9月26日	令和4年10月1日
27	栃木市税条例等の一部を改正する条例	令和4年9月26日	令和5年1月1日

28	栃木市こども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	令和4年 9月26日	令和5年 1月 1日
29	栃木市墓園条例の一部を改正する条例	令和4年 9月26日	令和5年 3月 1日
30	栃木市横山郷土館条例の一部を改正する条例	令和4年 9月26日	令和4年 9月26日
31	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和4年 9月26日	令和4年10月 1日
32	栃木市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和5年 4月 1日
33	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	令和4年12月14日	令和5年 4月 1日
34	栃木市職員の降給に関する条例	令和4年12月14日	令和5年 4月 1日
35	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和4年12月14日
36	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和4年12月14日
37	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和4年12月14日
38	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和4年12月14日
39	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和5年 4月 1日
40	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	令和4年12月14日	令和4年12月14日
1	栃木市個人情報の保護に関する法律施行条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
2	栃木市情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
3	栃木市議員報酬及び特別職給料審議会条例及び栃木市スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
4	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
5	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
6	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
7	栃木市西方ふれあいプラザ及び西方さくらホーム条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日

8	栃木市認定西方なかよしこども園条例及び 栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正 する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
9	栃木市学童保育の実施に関する条例の一部 を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
10	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び 運営に関する基準を定める条例の一部を改 正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
11	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関す る基準を定める条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
12	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に 関する基準を定める条例の一部を改正する 条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
13	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保 育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等 の運営に関する基準を定める条例の一部を 改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
14	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施 設に関する条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
15	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
16	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関 する条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
17	栃木市旧寺尾南小学校利用事業者審査委員 会条例を廃止する条例	令和5年 3月27日	令和5年 3月27日
18	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例	令和5年 3月27日	デジタル社会の形 成を図るための関 係法律の整備に関 する法律第49条 の規定の施行の日
19	栃木市議会の個人情報保護に関する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
20	栃木市寺尾財産区議会の個人情報保護に 関する条例	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
21	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和5年 3月31日	令和5年 4月 1日
22	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条 例	令和5年 3月31日	令和5年 4月 1日
23	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正す る条例	令和5年 3月31日	令和5年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
----	-----	-------	-------

18	栃木市児童手当事務取扱規則の一部を改正する規則	令和4年 5月18日	令和4年 6月 1日
19	栃木市国民健康保険税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	令和4年 5月18日	令和4年 5月18日
20	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和4年 6月 8日	令和4年 6月 8日
21	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	令和4年 8月19日	令和4年 8月19日
22	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和4年 9月12日	令和4年 9月12日
23	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和4年 9月13日	令和4年 9月13日
24	栃木市犯罪被害者等支援条例施行規則	令和4年 9月26日	令和4年 9月26日
25	栃木市墓園条例施行規則の一部を改正する規則	令和4年 9月26日	令和5年 3月 1日
26	栃木市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	令和4年 9月26日	令和4年10月 1日
27	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和4年 9月26日	令和4年10月 1日
28	栃木市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和4年 9月26日	令和4年10月 1日
29	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和4年 9月30日	令和4年 9月30日
30	栃木市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	令和4年 9月30日	令和4年10月 1日
31	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則の一部を改正する規則	令和4年10月11日	令和4年10月11日
32	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和4年12月14日	令和4年12月14日
33	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	令和4年12月14日	令和4年12月14日
34	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	令和4年12月14日	令和4年12月14日
35	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和4年12月14日	令和4年12月14日
36	栃木市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例施行規則の一部を改正する規則	令和4年12月22日	令和4年12月22日
37	栃木市国民健康保険における傷病手当金の	令和4年12月27日	令和4年12月27日



	支給に関する規則の一部を改正する規則		
1	栃木市健康診査等実施規則の一部を改正する規則	令和5年 2月22日	令和5年 4月 1日
2	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和5年 2月24日	令和5年 4月 1日
3	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和5年 3月15日	令和5年 4月 1日
4	栃木市重度障がい児支援手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年 3月16日	令和5年 3月16日
5	栃木市特定疾患介護手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年 3月16日	令和5年 3月16日
6	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則	令和5年 3月24日	令和5年 3月24日
7	栃木市個人情報の保護に関する法律施行細則	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
8	栃木市公報発行規則等の一部を改正する規則	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
9	栃木市社会福祉法人等の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
10	栃木市西方ふれあいプラザ及び西方さくらホーム条例施行規則の一部を改正する規則	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
11	栃木市電子計算組織の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	令和5年 3月27日	令和5年 4月 1日
12	栃木市保育所管理規則の一部を改正する規則	令和5年 3月29日	令和5年 4月 1日
13	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和5年 3月29日	令和5年 3月29日
14	栃木市保育の利用に関する規則及び栃木市認定西方なかよしこども園に関する規則の一部を改正する規則	令和5年 3月29日	令和5年 4月 1日
15	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則等の一部を改正する等の規則	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日
16	栃木市職員の定年等の実施に関する規則	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日
17	栃木市管理監督職勤務上限年齢による降任等に関する規則	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日
18	栃木市定年退職者等の暫定再任用に関する規則	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日
19	栃木市年齢60年以上退職者の定年前再任用に関する規則	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日
20	栃木市年齢60年に達する職員等に対する情	令和5年 3月30日	令和5年 4月 1日

	報の提供及び勤務の意思の確認に関する規則		
21	栃木市職員の給与に関する条例附則第32項、第34項又は第35項の規定による給料に関する規則	令和5年3月30日	令和5年4月1日
22	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	令和5年3月30日	令和5年3月30日
23	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則の一部を改正する規則	令和5年3月30日	令和5年4月1日

ウ 訓令

番号	題名	公布年月日	施行年月日
7	栃木市未利用公共施設処分方針検討委員会設置要綱	令和4年6月9日	令和4年6月9日
8	栃木市男女共同参画推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和4年6月9日	令和4年6月9日
9	栃木市栃木中央地域包括支援センター介護予防支援事業運営規程等の一部を改正する規程	令和4年9月12日	令和4年9月12日
1	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する規程	令和5年3月27日	令和5年4月1日
2	栃木市浄化槽指導要綱の一部を改正する要綱	令和5年3月27日	令和5年3月27日
3	栃木市文書取扱規程及び栃木市個人情報の安全管理措置等に関する規程の一部を改正する規程	令和5年3月27日	令和5年4月1日
4	栃木市戸籍情報システム処理データ保護管理規程の一部を改正する規程	令和5年3月27日	令和5年4月1日

8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 3件

9 特定任期付職員(弁護士)

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、助言等を行った。

- ・相談件数 168件

## 第2節 職員課

### 〔総括概要〕

職員課の主な分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断を実施した。

### 人事研修係

#### 1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	906	497	409
議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	2	1
監査委員の事務部局の職員	5	1	4
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	106	69	37
農業委員会の事務部局の職員	8	7	1
上下水道局の職員	50	39	11
消防職員(※)	193	188	5
合計	1,281	810	471

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数(教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	16	79	55	82	157	84	79	25	577
女	4	13	30	55	136	69	123	25	455
合計	20	92	85	137	293	153	202	50	1,032

※美術館の任期付学芸員2名を含む

イ 技能労務職給料表

(単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計

男	16	12	15	-	-	43
女	4	-	4	-	-	8
合計	20	12	19	-	-	51

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	2
女	2
合計	4

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	496	83	43	188	810
女	401	57	8	5	471
合計	897	140	51	193	1,281

## 2 人事

(1) 行政委員等の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	後 藤 正 人	令和 4年 5月 19日
監査委員	福 地 武 司	令和 4年 5月 18日
	古 沢 ちい子	令和 4年 5月 17日
公平委員会委員	渋 川 孝 夫	令和 4年 5月 18日
	佐 山 隆	令和 4年 5月 18日
	高 岩 初 枝	令和 4年 5月 18日
固定資産評価審査委員会委員	諏 訪 晃	令和 4年 5月 18日
	高 際 悦 子	令和 4年 5月 18日
	高 際 誠 一	令和 4年 5月 18日
	松 島 誠	令和 4年 5月 18日
固定資産評価員	増 山 昌 章	令和 4年 7月 1日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	14	10	4
保 健 師	1	-	1
保育士（幼稚園教諭）	3	-	3
社 会 福 祉 士	2	-	2
土 木	1	1	-
建 築	1	1	-
小 計	22	12	10

県等からの採用職員	5	2	3
合 計	27	14	13

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	60 ( 1 )
技能労務職	3 ( 1 )
合計	63 ( 2 )

※ ( ) 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	19	24	43

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 第1回試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月14日(金)	第二次試験(適性検査、作文試験)実施
10月15日(土)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月17日(木)・19日(土)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	135	101	15	5	20	5.1
保 健 師	9	8	-	3	3	2.7
保育士(幼稚園教諭)	6	5	-	1	1	5.0
土 木	6	4	3	-	3	1.3
建 築	5	3	1	-	1	3.0
学 芸 員	7	5	-	2	2	2.5

イ 第2回試験(追加試験)

・試験実施状況

実施日	内 容
2月 7日(火)	教養試験、適性検査、作文試験及び個別面接試験実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
社 会 福 祉 士	7	7	1	1	2	3.5
土 木	3	2	1	-	1	2.0
建 築	6	5	2	1	3	1.7

### 3 職員研修

#### (1) 一般研修

##### ア 栃木市主催単独自研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 1日 (木)、4日(金) 18日 (月)	新採用職員研修	新採用職員	22
4月15日 (金) ~ 5月31日 (火)	ビジネス対応セミナー (オンデマンド)	希望者	32
5月16日 (月)、7月28日 (木)	D X 推進研修	希望者	39
5月24日 (火)	課長級研修	新任課長級職員	18
8月25日 (木)	実務研修 (財務会計事務)	主事 (採用 1 年目)	18
8月31日 (水)、 11月 7日 (月)	職場研修推進員研修	職場研修推進員	51
8月31日 (水)	SDGs de 地方創生カード ゲーム	主事 (採用 3 年目)	10
9月 9日 (金)	管理監督者研修	課長級職員	52
11月 9日 (水)	実務研修 (法制執務)	主事 (採用 6~8 年目)	39
12月13日 (火)	人事評価制度評価者研修	第 1 次評価者	49
1月25日 (水)	コンプライアンス研修	主事以上未受講者	39
1月25日 (水)	ハラスメント研修	主査以上未受講者	43

##### イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月19日 (火)~22日 (金)	新採用職員前期研修	新採用職員	22
5月10日 (火)、11日 (水)、 11月15日 (火)、16日 (水)	問題解決研修	主事 (採用 7、8 年目)	62
5月12日 (木)	民法講座	主事 (採用 5 年目)	32
5月17日 (火)	メンタルヘルス(ラインケ ア) 研修	課長補佐、副主幹級	22
5月18日 (水)	接遇研修	主事 (採用 2 年目)	13
5月19日 (木)	メンタルヘルス(セルフケ ア) 研修	主事 (採用 3 年目)	16
6月 7日 (火)~10日 (金) 8月30日 (火)~9月1日 (木)	初級職員研修	主事 (採用 2 年目)	13
6月14日 (火)、15日 (水)	交渉力研修	主査 (3 年目)	15
6月22日 (水)、	クレーム対応研修	主任 (1 年目)	36

9月2日(金)			
6月23日(木)、24日(金)	プロジェクトマネジメント研修	副主幹、係長級	21
6月30日(木)、 8月23日(火)、 11月29日(火)	政策課題立案研修	主査(2年目)	29
7月12日(火)、13日(水)	政策形成研修	主査(1年目)	22
8月24日(水)、 10月25日(火)～28日(金)	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修 修了者	21
9月6日(火)	後輩指導・育成研修	後輩指導者等	21
9月12日(月)	情報発信力向上研修	主事(採用5年目)	23
9月13日(火)	キャリアデザイン研修	主事(採用4年目)	23
10月18日(火)	段取り力研修	主事(採用4年目)	28
11月30日(水)	マネジメント研修	課長補佐、副主幹級	17

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月11日(水)	D X 研修	課長～係長級	2
5月31日(火)、6月1日(水) 12月6日(火)、7日(水)	接遇レベルアップ講座	若手職員	32
6月17日(金)	折衝・交渉研修	一般職員	1
6月28日(火)	メンタルヘルス講座	係長級	1
7月1日(金)	S D G s 研修	係長級	1
7月4日(月)	課長級マネジメント研修	課長～係長級	1
7月6日(水)、7日(木)	職場リーダー研修	係長級	1
7月8日(金)	クレーム対応力講座	係長級又は係長級を目指す職員	1
7月12日(火)	ダイバーシティ時代の管理職研修	課長～係長級	1
7月13日(水)	広報広聴力向上研修	全職員	1
7月22日(金)	パワーハラスメント防止研修	課長～係長級	1
9月22日(木)	組織内リスク管理講座	課長級	1
9月27日(火)、28日(水)	メンタルヘルスケア講座(復帰支援)	課長～係長級	1
10月13日(木)	管理者研修	部課長等	1

11月14日(月)、15日(火)	ファシリテーション講座	係長級又は係長級を目指す職員	1
11月28日(月)、29日(火)	プレゼンテーション講座	全職員	1
12月13日(火)	タイムマネジメント研修	係長級	1
12月20日(火)、21日(水)	法務基礎養成講座	中堅職員	22

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月19日(火)、20日(水)	企業会計決算書作成	日本下水道事業団	1
4月22日(金)	下水道経営入門(初級)	日本下水道事業団	1
4月26日(火) ～28日(木)	受益者負担金入門(徴収編)	日本下水道事業団	1
5月12日(木) ～16日(月)	決算書作成仕上げの総点検(講義編)	日本下水道事業団	1
5月20日(金)	基礎から学ぶCAD～CAD操作(基礎編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月25日(水)	CADで発注図面をつくる～CAD操作(実践編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月30日(月)、31日(火)	基礎から学ぶ地方自治体における契約事務(工事契約コース)	日本経営協会	1
5月30日(月) ～6月5日(日)	区画整理(基礎講座)	全国建設研修センター	1
6月8日(水)、9日(木)	建設行政職員基礎研修	とちぎ建設技術センター	3
6月14日(火) ～17日(金)	建築確認実務I	全国建設研修センター	1
6月17日(金)	出納事務の運用実務	日本経営協会	1
6月22日(水)、23日(木)	道路橋点検診断と補修	とちぎ建設技術センター	2
6月22日(水) ～24日(金)	土地区画整理入門	日本経営協会	1
6月22日(水) ～24日(金)	開発許可I	全国建設研修センター	1
6月23日(木)、 24日(金)	国民健康保険料(税)の収納率向上施策と業務の効率化	日本経営協会	1
6月28日(火)	災害査定研修～設計書作成から査定決定まで～	とちぎ建設技術センター	1
7月1日(金)	丁張り研修	とちぎ建設技術センター	2
7月6日(水)	予算編成改革の手法と財政計画	日本経営協会	1



7日(木)			
7月7日(木)、 8日(金)	新任担当者のための工事技術検査の進め方	日本経営協会	1
7月11日(月)、12日(火)	自治体監査の実務ポイント・ノウハウ修得セミナー	日本経営協会	1
7月13日(水)	建築積算研修(建築積算士ガイドブック編)	とちぎ建設技術センター	1
7月22日(金)	会計年度任用職員等の任用給与実務入門	日本経営協会	1
8月3日(水)	社会福祉法人への指導監査(会計編)	日本経営協会	1
8月5日(金)	メンタル疾患の円滑な職場復帰と再発防止のポイント	日本経営協会	1
8月17日(水) ～19日(金)	滞納対策(初級)	日本下水道事業団	1
8月18日(木)、19日(金)	戸籍実務の基本と窓口対応事例検討講座	日本経営協会	1
8月31日(水) ～9月2日(金)	開発許可Ⅱ	全国建設研修センター	1
9月6日(火)	工事検査のポイント	とちぎ建設技術センター	2
9月6日(火) ～8日(木)	上下水道事業の経営管理	市町村アカデミー	1
9月13日(火)	舗装技術～製造から設計～	とちぎ建設技術センター	1
9月15日(木)	舗装技術～維持管理工法～	とちぎ建設技術センター	2
9月20日(火) ～22日(木)	全国地域づくり人財塾	市町村アカデミー	1
9月20日(火) ～22日(木)	公営企業の経営	市町村アカデミー	1
9月20日(火) ～22日(木)	建築リニューアル	全国建設研修センター	1
10月3日(月)	法人に対する滞納整理の実務	日本経営協会	1
10月5日(水)、 6日(木)	橋梁設計研修	とちぎ建設技術センター	1
10月18日(火)	債権回収をめぐる困難案件・悪質滞納者への対応実務	日本経営協会	1
10月19日(水) ～21日(金)	開発許可専門	全国建設研修センター	2
10月28日(金)	建設技術者のための現場の安全管理	とちぎ建設技術センター	1

	法律講座		
11月1日（火）、 2日（水）	公有財産管理の法律実務	日本経営協会	1
11月7日（月）、 ～17日（木）	市町村税徴収事務	市町村アカデミー	1
11月15日（火）	電子納品とチェックの実際（県土整備 部業務委託編）	とちぎ建設技術センター	1
11月15日（火）、 ～18日（金）	都市計画Ⅱ	全国建設研修センター	1
11月22日（火）	用地取得実務	とちぎ建設技術センター	1
11月28日（月）	自治体の為の実践的クレーム（通常・ ハード）対策から対応マニュアル作成 のポイント	日本経営協会	3
11月28日（月）、 29日（火）	広報写真の基本習得講座	日本経営協会	1
1月17日（火） ～27日（金）	市町村税徴収事務	市町村アカデミー	1
1月26日（木）	基礎から学ぶ下水道管路施設の設計	日本下水道事業団	1
1月31日（火） ～2月3日（金）	消費税インボイス制度	日本下水道事業団	1
2月21日（火）	企業会計決算書作成	日本下水道事業団	1
3月8日（水）	行政改革の行方と公務員のリスキング	日本経営協会	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
6月3日（金）～6月4日（土）	全国広報広聴研究大会	愛媛県内子町	1
8月26日（金）	資金運用入門研修	東京都千代田区	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日（金）～ 3月31日（金）	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県教育委員会事務局施設課	1
		栃木県保健福祉部県南児童相談所	1
		栃木県県土整備部栃木土木事務所	2
		栃木県経営管理部栃木県税事務所	1

(5) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

・対象者 全職員（希望者）

・件 数 3件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況（消防・短時間再任用職員除く）

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	531
歯科健康診断（来院型）	〃	13
胃がん検診（X線）	〃	115
胃リスク検診（ABC検診）	胃がん検診を受診しない者	201
肺がん検診（胸部X線撮影）	全職員	504
大腸がん検診	〃	337
前立腺がん検診	50歳以上	45
乳がん検診	女性職員	219
子宮頸がん検診	女性職員	157
人間(脳)ドック	30歳以上	499
PET検査	〃	2

イ ストレスチェックの実施状況

受検者数 1,235人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区分	件数(件)	金額(円)
病氣見舞金	16	135,000
休業者掛金免除	47	-
弔慰金	36	1,022,600
災害見舞金	-	-
褒章祝金	-	-
合計	99	1,157,600

(イ) 各種厚生事業

区分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	-	-
スポーツ・文化活動助成	85	155,700
親睦交流会助成	-	-
合計	85	155,700

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

・メンタルヘルスDVD貸出 1回

(イ) 福利厚生事業

・ライフプランセミナー（30代、50代） 各1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,261人（一般組合員のみ）

イ 貸付事業利用者数 67人

ウ 物資事業利用者数 29人

エ 遺族付加年金加入者数 552人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

・加入者数 81人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

・加入者数 277人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

・加入者数 80人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数（台）
普通及び小型乗用車	95
軽四輪自動車	66
自動二輪車	21

オ 財形貯蓄

・加入実人員 456人

・積立額

区 分	金額（円）
毎月	5,921,000
6月賞与	15,186,000
12月賞与	16,028,000

2 公務災害

(1) 公務災害認定 3件

(2) 通勤災害認定 3件

3 退隠料及び扶助料

該当なし

### 第3節 契約検査課

#### 〔総括概要〕

契約検査課の主な分掌事務は、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などに係る入札の執行（一般競争入札、指名競争入札）、選考委員会の開催並びに建設工事の検査業務である。

入札、契約事務の適正な執行により競争性、公正性、透明性の向上を目指すとともに、地元業者の健全な発展と公共工事等の品質確保のため、制度の改善に取り組み、公共工事等に従事する者の賃金その他労働条件の改善、安全対策の徹底、手抜き工事や下請け業者へのしわ寄せの防止に努めた。

主なものとして、令和元年6月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の一部改正に伴い、公共工事等の実施時期の平準化を図ることが発注者の責務とされたことから、発注者が指定する一定期間内で、受注者が工事開始日を柔軟に選択できる余裕期間の設定を行っている。また、公共工事の適正な施工のためダンピング受注の防止を図る観点から、最低制限価格制度及び低入札価格調査制度の基準価格の計算式の一般管理費等についてその参入率を引き上げる見直しを行った。

工事検査では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に施工されたか、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

#### 契約係

##### 1 入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入札内容	電子入札		持参（郵便）入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建設工事	74	155	-	-	229
工事関連業務委託	9	159	-	-	168
物品購入(建設資材含む)	-	-	3	35	38
印刷物	-	-	-	1	1
合計	83	314	3	36	436

## 2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 122件

## 3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 13回
- ・審議件数 156件

## 4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 15回
- ・審議件数 181件

## 5 入札参加資格者登録

令和5・6年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、建設工事等請負者選考委員会及び物品購入等入札参加者資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・令和5・6年度入札参加資格者登録数 (単位：者)

建設工事	783
工事関連業務委託	620
物品・役務	1,154
合計	2,557

## 6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 67者

## 7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円未満の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 244者

## 8 入札・契約制度の改善

### (1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件

に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。

- ・第1回目 10月20日、審議対象：1月～6月入札執行分
- ・第2回目 2月7日、審議対象：7月～12月入札執行分

検査係

1 工事検査

令和4年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

- ・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
危機管理課	2			公園緑地課 1 建築住宅課 1
管財課	1			
西方地域づくり推進課	1			建築住宅課 1
蔵の街課	1			建築住宅課 1
渡良瀬遊水地課	1			建築住宅課 1
環境課	3			
高齢介護課	1	1		建築住宅課 1
健康増進課	2			建築住宅課 2
保育課	1			建築住宅課 1
観光振興課	2	1		建築住宅課 2
農業振興課	1			
農林整備課	8			
産業基盤整備課	6			
道路河川整備課	15			
道路河川維持課	25			
公園緑地課	2			建築住宅課 1
市街地整備課	4	1		
建築住宅課	1	1		
水道建設課	45	3		
下水道建設課	29	1		
消防総務課	1		1	建築住宅課 1
学校施設課	11	8		建築住宅課 6

保健給食課	1	1		建築住宅課 1
文化課	3			建築住宅課 3
合 計	167	17	1	23 (内訳 公園緑地課 1 建築住宅課 22)

・工種別検査件数

(単位：件)

工 種	土 木	建 築	舗 装	管	電 気	水 道	その他	合計
件 数	57	13	35	11	4	44	3	167

## 2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、令和3年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開 催 日 8月9日（火）
- ・会 場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 21業者、1特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 31件
- ・対象工種数 土木10件、建築6件、舗装4件、管4件、水道5件、解体2件



## 第4節 管財課

### 〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 50 件、28,000.05 m<sup>2</sup>の土地を 22,036,334 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 46 件、8,844.17 m<sup>2</sup>の土地を 86,370,073 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11月24日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、令和3年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。1月24日の臨時会では、議長及び副議長の選挙、議席の決定を審議した。3月27日の定例会では、令和5年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。計2回開催した全員協議会では、星野遺跡周辺整備事業及び所有地貸付料減額について審議した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を1階商業事業者と合同で実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎屋上防水改修工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した消防車両等9台及びフィルムカメラ1台についてインターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

### 財産管理係

#### 1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(m <sup>2</sup> )	収入金額(円)
市内市有地(旭町 ほか)	35	25,525.65	14,178,036
都内市有地(渋谷区、大田区)	15	2,474.40	7,858,298

合 計	50	28,000.05	22,036,334
-----	----	-----------	------------

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積(㎡)	売却価格(円)
普通財産(一般競争入札)	3	2,344.39	15,510,000
普通財産(市内・随意契約)	7	3636.67	62,015,563
旧道水路敷(用途廃止)	36	2863.11	8,844,510
合 計	46	8,844.17	86,370,073

3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位: ㎡)

寄附受入面積	地積更正等	令和3年度末までの処分	令和4年度中の処分	令和4年度末の保有面積
7,928.44	7,888.29	5,413.89	0	2,474.40

4 大澤基金に関すること

(単位: 円)

令和3年度末現在高	令和4年度中増減高	令和4年度末現在高
1,043,800,924	3,755,367	1,047,556,291

5 皆川地区振興基金に関すること

(単位: 円)

令和3年度末現在高	令和4年度中増減高	令和4年度末現在高
33,345,982	157,593	33,503,575

6 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位: 円)

令和3年度末現在高	令和4年度中増減高	令和4年度末現在高
1,000	0	1,000

7 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
8月3日(水)	全員協議会	所有地貸付料減額について
10月14日(金)	全員協議会	所有地貸付料減額について
11月24日(木)	定例会	認定第1号
1月24日(火)	臨時会	議長及び副議長の選挙、議席の決定
3月27日(月)	定例会	議案第1、2、3号

(2) 令和4年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位: 円)

歳入	予算現額	収入済額
	27,850,000	31,399,333
歳出	予算現額	支出済額
	27,850,000	22,580,777
差引残額		7,818,556

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数（件）	面積（㎡）	収入金額（円）
5	371,609	22,747,002

(4) 寺尾財産区運営基金状況 (単位：円)

令和3年度末現在高	令和4年度中増減高	令和4年度末現在高
258,196,696	2,850,000	261,046,696

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業務名	委託金額（円）
本庁舎宿直警備等業務委託	14,189,010
本庁舎清掃業務委託	12,092,850
本庁舎設備環境管理業務委託	30,593,200
本庁舎受付等業務委託	8,514,000
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,485,000
立体駐車場管理業務委託	2,132,082
その他業務委託 11件	1,683,378
合計	70,689,520

2 本庁舎等の工事

本庁舎の屋上防水改修工事を施工した。

工事名	工事金額（円）
本庁舎屋上防水改修工事	62,304,000

3 本庁舎及び立体駐車場等の修繕工事

市役所本庁舎及び立体駐車場等において必要な修繕工事を施工した。

工事名	工事金額（円）
本庁舎1階共用通路防犯カメラ設置工事	122,760
本庁舎2階・3階階段カメラ設置工事	299,970
本庁舎電気室給気用換気扇交換工事	421,960
本庁舎立体駐車場棟排水槽排水ポンプ交換工事	321,200

本庁舎4階議員控室⑤空調機修繕工事	178,200
本庁舎1階東武栃木市役所店被覆鋼管保温材補修工事	107,800
本庁舎照明制御設備用PC交換工事	979,000
本庁舎非常用自家発電設備燃料噴出ポンプ修繕工事	176,000
スポーツ連携室移設に伴う電話修繕工事	330,000
その他維持補修等 16件	854,645
合 計	3,791,535

#### 4 職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課から依頼を受け市有施設の修繕等を行った。  
サイクルスタンド作成、卓球台修理、駐車場縁石修繕ほか 227件

#### 5 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

##### (1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（6台）	3,906,805
証明写真機	259,872
広告付本庁舎案内看板	594,000
本庁舎パネル広告事業	514,800
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	1,320,000
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,887,088
合 計	22,482,565

##### (2) 自動販売機入札実施状況

入 札 実 施 台 数	最高貸付料率（%）
2台	不調

※入札不調により、1台は随意契約（貸付料率10%）とし、1台は設置を見送った。

#### 6 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 468件
- ・ 共済責任額 7,858,099万円
- ・ 共済分担金 8,026,553円

#### 7 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 席数53（補助席8含む）・ガイド席1）	1
普通乗合（中型バス 席数35（補助席6含む）・ガイド席1）	1

普通乗用	7
小型乗用	14
軽乗用	9
小型貨物	11
軽貨物	21
合 計	64

8 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 自動車及びバイク 390台
- ・ 共済分担金 5,876,273円
- ・ 契約内容(自動車等) 対物 1事故につき 無制限  
対人 1人につき 無制限

9 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	6月15日(水)	総合訓練	275人(内、市職員 269人)
第2回	11月16日(水)	総合訓練	100人(内、市職員 89人)

10 一般市民への市民スペースの貸出状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸出中止

場所	内容	件数(件)
1階市民スペース	会議、研修等	0

11 特定規模電気事業者との電力需給契約(新電力)

郵便入札執行: 7月29日(金)

電力供給期間: 10月1日午前0時~翌年9月30日午後12時

(1) 9月30日まで

- グループ1(栃木保健福祉センター等33施設) … (株)V-Power
- グループ2(小・中学校38校) … (株)V-Power
- グループ3(本庁舎) … 東京電力エナジーパートナー(株)

(2) 10月1日から

- グループ1(栃木保健福祉センター等33施設)
- グループ2(小・中学校38校)
- グループ3(本庁舎)
- … 東京電力パワーグリッド(株)

※入札が不落・不調であったため、最終保障供給約款に基づく契約を締結した。

## 第5節 財政課

### 〔総括概要〕

令和4年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

一方、新型コロナウイルス感染症への対応として、円滑なワクチン接種及びコロナ禍での物価高騰の影響を受ける市民や事業者に対し、国の交付金を活用した支援策を実施するため、必要な補正予算編成を行った。加えて、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」や「とちぎ秋まつり」の開催、市立美術館・文学館の開館、産業団地の造成、こども医療費助成の対象年齢の拡大など、地域活性化や子育て支援を推進するため、必要な予算対応を行った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、当初予算の概要について広報とちぎに記事を掲載するとともに、ホームページに「予算のあらまし」及び当初予算の編成過程、決算等の情報を掲載した。

令和5年度の当初予算についても、引き続き積極的に行財政改革を着実に進めることで、第2次総合計画に掲げる本市の将来像「豊かな自然と共生し 優しさと強さが調和した 活力あふれる栃木市」の実現に向けた予算編成を行った。

### 財政係

#### 1 令和4年度歳入歳出予算

##### (1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	67,190,000
補正第 1号	〃 6月10日	189,838	67,379,838
〃 2号	〃 6月29日	291,002	67,670,840
〃 3号	〃 6月29日	509,340	68,180,180
〃 4号	〃 9月2日	481,445	68,661,625
〃 5号	〃 9月26日	704,030	69,365,655
〃 6号	〃 10月20日	1,286,406	70,652,061
〃 7号	〃 12月14日	1,128,599	71,780,660
〃 8号	〃 12月14日	121,492	71,902,152
〃 9号	令和5年 2月24日	361,300	72,263,452
〃 10号	〃 3月27日	311,464	72,574,916
〃 11号	〃 3月27日	13,150	72,588,066

##### (2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	17,841,999
補正第 1号	” 12月14日	42,736	17,884,735
” 2号	令和5年 3月27日	△91,285	17,793,450

イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	2,185,573
補正第 1号	” 9月26日	6,380	2,191,953
” 2号	令和5年 3月27日	△36,237	2,155,716

ウ 介護保険 (保険事業勘定)

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	15,386,039
補正第 1号	” 6月29日	549	15,386,588
” 2号	” 9月26日	88	15,386,676
” 3号	” 12月14日	223,878	15,610,554
” 4号	令和5年 3月27日	174,322	15,784,876

エ 介護保険 (介護サービス事業勘定)

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	79,527
補正第 1号	” 12月14日	2,674	82,201
” 2号	令和5年 3月27日	△5,000	77,201

オ 栃木インター西産業団地

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	1,365,977
補正第 1号	” 6月29日	36,991	1,402,968
” 2号	” 9月26日	—	1,402,968
” 3号	” 12月14日	106,931	1,509,899
” 4号	令和5年 3月27日	△175,400	1,334,499

カ 平川産業団地

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和4年 3月22日	—	334,463
補正第 1号	” 9月26日	—	334,463
” 2号	” 12月14日	26,743	361,206
” 3号	令和5年 3月27日	△56,200	305,006

(3) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出

当 初 予 算	令和4年3月22日	2,567,278	2,548,024	705,139	2,050,905
補正第 1号	〃 9月26日	—	88,132	—	—
〃 2号	令和5年3月27日	108,000	—	—	—
合 計		2,675,278	2,636,156	705,139	2,050,905

(4) 下水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和4年3月22日	3,690,860	3,690,860	1,807,695	3,286,222
補正第 1号	令和5年3月27日	12,000	—	—	—
合 計		3,702,860	3,690,860	1,807,695	3,286,222

2 令和4年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計 (単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質 収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	75,286,964	72,647,538	67,798,603	4,848,935	623,146	4,225,789
国民健康保険特別会計	17,793,450	17,197,453	16,883,827	313,626	0	313,626
後期高齢者医療 特別会計	2,155,716	2,137,983	2,121,793	16,190	0	16,190
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,784,876	15,566,693	14,839,310	727,383	0	727,383
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	77,201	74,244	70,189	4,055	0	4,055
栃木インター西 産業団地特別会計	1,334,499	1,244,337	1,238,562	5,775	71	5,704
平川産業団地 特別会計	305,006	295,637	291,556	4,081	0	4,081
計	112,737,712	109,163,885	103,243,840	5,920,045	623,217	5,296,828

(2) 水道事業会計 (単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,675,278	2,636,156	705,139	2,148,747
決算額	2,707,995	2,424,316	650,490	1,823,766
決算額-予算額	△32,717		54,649	
繰越額		0		279,755
不用額		211,840		45,226

(3) 下水道事業会計 (単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出	資本的収入及び支出
-----	-----------	-----------



	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	3,702,860	3,690,860	2,312,955	3,772,222
決算額	3,979,231	3,579,662	1,470,930	3,103,898
決算額-予算額	△276,371		842,025	
繰越額		0		566,788
不用額		111,198		101,536

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入 (単位：千円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額
地方譲与税	地方揮発油譲与税	6月 令和4年 3月～ 5月	41,860
		11月 " 6月～ 10月	61,413
		3月 " 11月～令和5年 2月	46,280
		計	149,553
	自動車重量譲与税	6月 令和4年 3月～ 5月	115,510
		11月 " 6月～ 10月	185,775
		3月 " 11月～令和5年 2月	146,349
		計	447,634
	地方道路譲与税	6月 令和4年 3月～ 5月	—
		11月 " 6月～ 10月	—
		3月 " 11月～令和5年 2月	—
		計	—
	森林環境譲与税	9月 令和4年 3月～ 8月	15,199
		3月 " 9月～令和5年 2月	15,199
		計	30,398
	小 計		
利子割交付金	8月 令和4年 3月～ 7月	2,867	
	12月 " 8月～ 11月	1,841	
	3月 " 12月～令和5年 2月	869	
	計	5,577	
配当割交付金	8月 令和4年 3月～ 7月	26,117	
	12月 " 8月～ 11月	4,579	
	3月 " 12月～令和5年 2月	76,841	
	計	107,537	
株式等譲渡所得割交付金	3月 令和4年 3月～令和5年 2月	79,727	
法人事業税交付金	8月 令和4年 3月～ 7月	171,583	
	12月 " 8月～ 11月	74,022	

		3月	〃	12月～令和5年	2月	94,972
		計				340,577
地方消費税 交付金	地方消費税	6月	令和4年	3月～	5月	422,197
		9月	〃	6月～	8月	514,064
		12月	〃	9月～	11月	354,274
		3月	〃	12月～令和5年	2月	474,105
		計				1,764,640
	社会保障財源 交付金	6月	令和4年	3月～	5月	528,445
		9月	〃	6月～	8月	642,643
		12月	〃	9月～	11月	444,265
		3月	〃	12月～令和5年	2月	592,729
		計				2,208,082
小計				3,972,722		
ゴルフ場利用税 交付金	8月	令和4年	3月～	7月	146,277	
	12月	〃	8月～	11月	119,772	
	3月	〃	12月～令和5年	2月	89,279	
	計				355,328	
自動車取得税交付金	3月	令和4年	3月～令和5年	2月	918	
自動車税 環境性能割 交付金	8月	令和4年	4月～	7月	14,407	
	12月	〃	8月～	11月	21,328	
	3月	〃	12月～令和5年	3月	27,506	
	計				63,241	
地方特例交付金	4月					89,840
	9月					86,506
	3月					9,051
	計				185,397	
交通安全対策 特別交付金	9月	令和4年	3月～	8月	9,811	
	3月	〃	9月～令和5年	2月	8,482	
	計				18,293	
合計				5,756,902		

#### 4 地方交付税

##### (1) 令和4年度算定額

(単位：千円)

区分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	30,071,966	30,335,562
基準財政収入額 ②	20,820,712	20,820,736
交付基準額 ③ (①－②)	9,251,254	9,514,826
調整額 ④		—

普通交付税⑤(③-④)		9,514,826
特別交付税⑥		1,251,180
合計(⑤+⑥)		10,766,006

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,181,454	特別交付税	9月(震災復興特別交付税)	295
	6月	2,181,454		12月	97,414
	9月	2,451,791		3月	1,153,081
	11月	2,451,790		3月(震災復興特別交付税)	390
	12月追加	248,337			
小 計		9,514,826	小 計		1,251,180
合 計			合 計		10,766,006

5 市債の状況(一般会計)

(単位：千円)

借 入 日	借 入 先	借入年数	借 入 額	年 利 率 (%)
令和5年1月27日	財務省	20年	833,300	0.500
3月27日	財務省	10年	68,200	0.400
〃	〃	20年	76,100	0.600
〃	全国市有物件協会	5年	29,300	0.100
3月31日	栃木県	10年	70,000	0.100
〃	〃	10年	352,500	0.300
〃	〃	15年	166,100	0.600
5月24日	栃木県振興協会	10年	114,300	0.100
〃	〃	20年	83,700	0.500
5月25日	地方公共団体金融機構	10年	11,700	0.300
〃	〃	20年	4,300	0.500
〃	〃	30年	733,900	0.500
5月26日	財務省	10年	58,300	0.300
〃	〃	20年	127,100	0.500
〃	足利銀行	5年	79,500	0.180
〃	〃	10年	676,700	0.290
合 計			3,485,000	

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
------	-------	-----

第197号	令和4年6月1日	令和3年度予算執行状況等
第386号	12月19日	令和4年度予算執行状況及び令和3年度決算状況等

7 水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第198号	令和4年6月1日	令和3年度下半期分
第387号	12月19日	令和4年度上半期分

## 第6節 税務課

### 〔総括概要〕

自立的な行財政運営を実現するうえで、自主財源である市税の重要性は非常に高く、常に厳正な税務行政の執行が求められることから、租税の原則に基づき、公平・明確な租税賦課業務に努めた。

具体的な取組みとして、市民税関係では、課税客体の適正把握のため、個人住民税未申告者に対する申告の催告等を実施した。また、より一層の税収確保に向けて、未申告法人の活動状況調査や申告指導を行った。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対する適正な賦課を行うため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、車両の現況調査等を通じて、課税客体の適正把握に努めた。

資産税関係では、土地と家屋の税務通知書を電子データ化し、固定資産税システムに取り込むことにより、精度の向上と業務の効率化をすすめた。償却資産についてはe L T A Xの推進、新規事業者の捕捉及び申告書の送付、未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

### 税政係

#### 1 調定額 (単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
市民税		10,151,355	9,674,678
軽自動車税		550,767	529,353
市たばこ税		1,199,615	1,138,161
鉱産税		4,183	3,756
入湯税		16,728	15,340
国民健康保険税		4,765,516	5,662,736
後期高齢者医療保険料		1,599,197	1,528,724
介護保険料		3,526,989	3,522,715

#### 2 賦課状況

##### (1) 軽自動車税(4月1日現在) (令和4年度課税状況調より)

車種	区分	総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税額 (千円)
			非課税	減免		
原動機付	50cc以下	4,661	38	2	4,621	9,242
	51cc～90cc	511	1	—	510	1,020
	91cc～125cc	1,045	13	—	1,032	2,477

自転車	ミニカー		113	—	—	113	418	
	小計		6,330	52	2	6,276	13,157	
軽自動車及び小型特殊自動車	二輪車	二輪車		2,118	2	2	2,114	7,610
		三輪車		1	—	—	1	5
	四輪車	乗用	営業用	3	—	—	3	17
			自家用	13,542	36	310	13,196	95,011
		貨物	営業用	80	—	1	79	237
			自家用	3,260	21	55	3,184	12,736
	新税率適用分	乗用	営業用	2	—	—	2	14
			自家用	15,356	21	286	15,049	162,529
		貨物	営業用	154	—	—	154	585
			自家用	3,494	38	53	3,403	17,015
	重課適用分	乗用	営業用	1	—	—	1	8
			自家用	9,358	21	240	9,097	117,351
		貨物	営業用	42	—	—	42	189
			自家用	5,628	37	70	5,521	33,126
	75%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	50%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	25%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	小型特殊	農耕作業用		6,264	20	4	6,240	14,976
フォークリフト等		511	2	—	509	3,003		
小計		59,814	198	1,021	58,595	464,212		
二輪の小型自動車		2,986	19	2	2,965	17,790		
合計		69,130	269	1,025	67,836	495,359		

(2) 市たばこ税

区分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
たばこ税	184,235,506	1,144,130	183,091,376	1,199,614,684
手持ち品	—	—	—	—

合 計	184,235,506	1,144,130	183,091,376	1,199,614,684
-----	-------------	-----------	-------------	---------------

※税率の改正がなかったため、手持ち品課税はなし。

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	30,668	9,200,400	—	—
ドロマイト	202,504	81,001,600		
石灰石 第2類	1,188,737	297,184,250		
珪 石	70,021	35,010,495		
合 計	1,491,930	422,396,745		

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	327,551	16,377,550
宿 泊	150	2,337	350,550
合 計		329,888	16,728,100

3 諸証明等の交付（栃木地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	24,726	359	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税、所得及びその他の証明 1件につき300円</li> <li>・土地及び建物の評価証明 1件につき300円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。</li> <li>・住宅用家屋証明 1件につき1,300円</li> </ul>
公簿閲覧	2,947	1,142	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産台帳の閲覧 1冊につき300円</li> <li>・公簿等の写し 1枚につき300円</li> </ul>
合 計	27,673	1,501	

市民税係

1 個人市民税賦課状況（7月1日現在）

（令和4年度課税状況調より）

(1) 所得区分別市民税額調

（単位：千円）

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額				
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分 離 譲 渡
所得金額	219,553,262	186,596,807	9,128,549	1,491,620	17,355,945	4,980,341
所 雑 損	6,410	4,582	1,570	—	258	—
医 療 費	1,292,322	738,328	88,912	37,950	355,415	71,717

得 控 除 額	社会保険料	39,004,476	34,582,847	1,252,424	256,342	2,432,899	479,964
	小規模企業共済等掛金	968,750	624,638	213,198	14,705	66,293	49,916
	生命保険料	2,688,592	2,338,486	102,742	17,643	196,827	32,894
	地震保険料	111,318	76,897	5,951	3,818	21,206	3,446
	障害者	644,760	437,620	31,500	7,960	147,740	19,940
	寡婦	138,840	78,520	6,760	260	48,620	4,680
	ひとり親	300,300	283,500	7,200	300	8,100	1,200
	勤労学生	1,820	1,820	—	—	—	—
	配偶者	4,470,080	2,982,380	118,530	13,340	1,298,670	57,160
	配偶者特別	1,103,780	896,020	34,110	4,700	156,700	12,250
	扶養	5,547,870	4,907,720	271,500	61,470	217,000	90,180
	同居特別障害者	131,790	104,880	7,820	1,610	14,030	3,450
	基礎	31,251,610	25,625,730	1,041,470	160,390	4,083,280	340,740
	計	87,662,718	73,683,968	3,183,687	580,488	9,047,038	1,167,537
課税標準額	136,301,830	112,912,839	5,944,862	911,132	8,308,907	8,224,090	
税 額	算出税額	8,045,217	6,772,309	356,592	54,650	498,150	363,516
	調整控除額	151,195	119,582	5,554	916	23,737	1,406
	配当控除額	5,913	2,560	25	5	1,665	1,658
	住宅借入金等特別税額控除	169,185	163,589	4,150	223	625	598
	寄附金税額控除	176,139	146,059	11,986	287	4,937	12,870
	外国税額控除	737	—	—	—	9	728
	税額調整額	677	539	9	—	129	—
	配当割額等控除額	13,508	674	59	—	1,258	11,517
	減免税額	227	227	—	—	—	—
	所得割額	7,527,636	6,339,079	334,809	53,219	465,790	334,739
	均等割額	286,276	225,053	10,703	1,656	48,864	—
	市民税額合計	7,813,912	6,564,132	345,512	54,875	514,654	334,739
市民税負担割合(%)	100	84.0	4.4	0.7	6.6	4.3	
納税義務者数(人)	81,793	64,009	3,030	468	13,418	868	
所得割人数(人)	72,909	59,708	2,455	374	9,504	868	

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,039	2,286,474	1,418,856	46,995	42,870
10万円を超え100万円以下	25,954	38,026,126	14,967,677	873,566	795,494



100 # 200 #	21,974	57,137,515	32,467,740	1,932,338	1,783,935
200 # 300 #	11,265	43,621,674	27,649,490	1,650,300	1,530,888
300 # 400 #	5,423	28,207,884	18,782,196	1,124,188	1,081,081
400 # 550 #	3,036	19,782,730	14,069,757	837,985	806,403
550 # 700 #	866	7,136,637	5,459,143	322,967	310,601
700 # 1,000 #	650	6,759,662	5,713,507	332,244	315,398
1,000 # 2,000 #	486	7,703,091	6,757,062	401,188	373,703
2,000 # 5,000 #	192	6,085,040	5,824,815	345,022	317,066
5,000 # 1億円 #	16	1,112,622	1,107,930	65,539	61,927
1億円を超える金額	8	1,693,807	2,083,657	112,885	108,270
合 計	72,909	219,553,262	136,301,830	8,045,217	7,527,636

※「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除人員	扶養控除人員の内訳		
		うち老人配偶者		老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養
1万円以下の金額	45	28	63	8	10	45
1万円を超え 2万円以下	27	18	26	0	6	20
2 # 3 #	26	11	38	2	10	26
3 # 4 #	32	16	41	1	12	28
4 # 5 #	24	14	27	3	8	16
5 # 6 #	39	18	35	3	13	19
6 # 7 #	25	11	24	1	4	19
7 # 8 #	36	17	31	2	11	18
8 # 9 #	40	22	36	3	7	26
9 # 10 #	34	18	45	0	17	28
10 # 15 #	241	132	239	12	64	163
15 # 20 #	287	172	255	13	56	186
20 # 25 #	299	193	250	20	64	166
25 # 30 #	297	172	239	19	62	158
30 # 40 #	555	316	451	27	137	287
40 # 60 #	1,059	506	883	51	255	577
60 # 80 #	923	380	902	68	253	581
80 # 120 #	1,576	397	1,582	78	514	990
120 # 160 #	1,379	215	1,404	76	432	896
160 # 200 #	1,262	133	1,308	83	400	825
200万円を超える金額	4,939	179	6,315	331	1,381	4,603
合 計	13,145	2,968	14,194	801	3,716	9,677

2 法人市民税賦課状況（7月1日現在）

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,134
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	31
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	567
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	57
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	129
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	30
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	132
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	12
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	28
合 計			4,120

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 630,000円
- ・ 所得割 6.6/100
- ・ 均等割 25,100円
- ・ 平等割 18,600円
- ・ 課税内訳

区分	所得割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	14,622	33,176	21,267
退職世帯	0	0	0
合 計	14,622	33,176	21,267

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,899	3,329	2,324	11,552	229
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	5,899	3,329	2,324	11,552	229

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数 (人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)

一般世帯	21,267	33,176	2,137,086,100	100,488	64,416
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	21,267	33,176	2,137,086,100	100,488	64,416

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・均等割 10,200円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	14,622	33,176	21,267
退職世帯	0	0	0
合計	14,622	33,176	21,267

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,899	3,329	2,324	11,552	440
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	5,899	3,329	2,324	11,552	440

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	21,267	33,176	832,769,100	39,157	25,101
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	21,267	33,176	832,769,100	39,157	25,101

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 170,000円
- ・所得割 2.1/100
- ・均等割 11,200円
- ・平等割 6,200円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	4,453	9,812	8,324
退職世帯	0	0	0

合 計	4,453	9,812	8,324
-----	-------	-------	-------

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位：世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,083	1,058	745	3,886	145
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	2,083	1,058	745	3,886	145

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	8,324	9,812	276,885,900	33,263	28,219
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	8,324	9,812	276,885,900	33,263	28,219

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	18,777	2,833,083,700
特別徴収対象世帯	5,849	413,657,400
合 計	24,626	3,246,741,100

2 後期高齢者医療保険料賦課状況(7月1日現在)

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 660,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額(円)		
7割軽減	5割軽減	2割軽減
30,240	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数(人)	
		普通徴収	特別徴収
一般	(前年の所得金額-基礎控除額)×8.54%+43,200円	2,096	7,259
7割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}以下の被保険者は均等割額を7割軽減。	1,718	9,270
5割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(28.5万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を5割軽減。	501	3,300

2割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(52万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を2割軽減。	337	2,749
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割（加入した月から2年間）軽減。	(内298)	
合 計		4,652	22,578

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	4,652	478,822,400
特別徴収	22,578	1,071,733,100
合 計	27,230	1,550,555,500

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対 象 者	被 保 険 者 数 ( 人 )		年 間 保 険 料 ( 円 )
		普 通 徴 収	特 別 徴 収	
第1段階	・ 老齢福祉年金受給者 ・ 生活保護の受給者 ・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	751	6,128	21,592
第2段階	・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円以下の方	42	3,664	28,790
第3段階	・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円を超える方	35	3,134	50,383
第4段階	・ 市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	458	6,911	61,179
第5段階	・ 市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円を超える方	54	8,070	71,976
第6段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	347	9,183	86,371
第7段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え210万円未満の方	306	5,779	93,568
第8段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が210万円以上400万円未満の方	289	3,410	107,964
第9段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	81	723	125,958

第10段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	48	255	143,952
第11段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	18	138	161,946
第12段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上1,200万円未満の方	15	66	179,940
第13段階	・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,200万円以上の方	51	222	197,934
合 計		2,495	47,683	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,495	202,784,744
特別徴収対象者	47,683	3,277,289,394
合 計	50,178	3,480,074,138

資産税係

1 調定額 (単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
固定資産税		11,057,009	10,843,980
特別土地保有税		14,610	14,730
都市計画税		817,513	798,929

2 固定資産税評価状況 (令和4年1月1日現在)

(1) 土地

地 目		筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	決定価格 (千円)
田	一 般 田	54,275	76,990,645	8,772,172
	宅地介在田等	3,341	2,179,354	11,177,075
畑	一 般 畑	29,437	19,784,679	1,215,523
	宅地介在畑等	3,144	1,711,561	7,870,419
宅 地		146,231	40,452,077	438,145,537
鉱 泉 地		2	4	392
池 沼		272	139,731	5,325

山	林	21,497	52,549,099	2,200,913	
牧	場	13	6,751	317	
原	野	2,974	806,691	17,455	
雑	種	地	28,948	25,031,278	52,826,732
合	計	290,134	219,651,870	522,231,860	

### 3 固定資産税評価状況（令和4年1月1日現在）

#### (1) 木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
専	用	住	宅	59,132	5,826,160	154,601,732				
共	同	住	宅・寄	1,003	246,386	10,014,559				
併	用	住	宅	3,655	396,098	5,874,424				
ホ	テ	ル・旅	館・料	140	7,036	79,772				
事	務	所・銀	行・店	1,722	126,730	3,143,313				
劇	場	・病	院	92	16,059	590,939				
工	場	・倉	庫	1,260	106,660	535,328				
土		蔵		1,829	89,309	113,594				
附	属	家		23,369	947,409	3,330,187				
合	計			92,202	7,761,847	178,283,848				

#### (2) 非木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
事	務	所・店	舗	1,917	731,472	39,786,850				
百	貨	店・銀	行							
住	宅	・ア	パ	7,960	1,335,261	49,251,828				
病	院	・ホ	テ	138	128,296	11,262,831				
工	場	・倉	庫・市	6,182	2,837,631	72,776,883				
そ	の	他		10,172	637,351	5,253,132				
合	計			26,369	5,670,011	178,331,524				

## (3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市長 しが た 価 も 格 の 等 を 決 定	構 築 物	28,192,028	27,909,245
	機 械 及 び 装 置	106,273,279	103,631,250
	船 舶	2,390	2,390
	航 空 機	-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	1,441,966	1,441,966
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	15,549,994	15,540,107
	小 計	151,459,657	148,524,958
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	33,612,019	32,974,734	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	33,612,019	32,974,734	
合 計	185,071,676	181,499,692	



## 第7節 収税課

### 〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収入率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告を実施し、税込確保へ向けた取組を展開した。更に、滞納処分係において、公売を積極的に行った。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

更に、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

### 納税管理係

#### 1 口座振替状況

税目	件数(件)	金額(円)
市・県民税	12,333	807,088,127
固定資産税・都市計画税	76,809	4,576,240,300
軽自動車税	14,825	105,952,900
国民健康保険税	41,831	1,240,817,800
介護保険料	2,777	30,879,278
後期高齢者医療保険料	9,959	248,297,100
計	158,534	7,009,275,505

#### 2 コンビニ納付

税目	件数(件)	金額(円)
市・県民税	20,168	586,673,463
固定資産税・都市計画税	41,319	1,316,733,452
軽自動車税	28,620	233,762,445
国民健康保険税	28,937	658,596,671
介護保険料	7,709	95,917,762
後期高齢者医療保険料	5,520	70,419,701
計	132,273	2,962,103,494

### 3 市税等収納員による徴収事業

市税等の収入率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

訪問世帯数(件)	徴収金額(円)	納付指導(件)
5,877	32,276,581	1,125

### 4 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法的知識を習得し、実務における職員のスキルアップを図るため、債権管理に携わる他課の職員も交えて研修を実施した。

- ・講師 弁護士 澤村暁氏、須田徹氏
- ・実施状況

実施日	会場	内容	参加人数(人)
12月19日(月)	本庁舎 301会議室	1 債権の意義と区分 2 任意の履行を求める措置 (1)督促 (2)納付相談 3 法的手続による回収 (1)裁判上の手続き (2)強制執行 (3)財産開示請求と第三者からの 情報取得 4 時効 5 債権放棄と不納欠損処理	18

### 5 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・相談件数 6件

### 6 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内容	会場
7月27日(水)	(1) 債権について (2) 令和4年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3月23日(木)	(1) 令和4年度分債権放棄案件の審議について (2) 令和4年度分不納欠損報告について (3) 令和5年度債権管理事業計画について	市役所 庁議室

(4) 令和5年度債権管理プランについて

徴税係 滞納処分係

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税目	件数(人)	金額(円)
市税	2,024	127,909,244
国民健康保険税	1,637	226,518,940
介護保険料	209	9,179,247
後期高齢者医療保険料	38	1,184,473
計	3,908	364,791,904

3 執行停止

税目	件数(人)	金額(円)
市税	1,631	168,703,176
国民健康保険税	1,139	213,769,783
介護保険料	181	9,975,773
後期高齢者医療保険料	41	1,212,625
計	2,992	393,661,357

4 差押及び参加差押

(単位:件)

差押物件	差押件数	参加差押件数
不動産	15	1
自動車	2	0
債権その他	829	0
計	846	1

5 公売

・公売換価件数 8件(動産 5件、自動車 2件、土地 1件)、完納中止 1件

6 交付要求

・交付要求件数 121件

7 督促状発送状況

(単位:件)

税目	件数
----	----

市 税	39,434
国 民 健 康 保 険 税	23,887
介 護 保 険 料	4,970
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	3,214
計	71,505

#### 8 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数（人）	納付件数（件）	納付額（円）
10月28日（金）	2,491	2,493	43,205,693
12月9日（金）	1,257	1,180	17,556,617
3月10日（金）	1,561	902	15,013,491
計	5,309	4,575	75,775,801

#### 9 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による指導及び助言を受けた。

- ・ 徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏
- ・ 実 施 日 6月14日（火）、7月20日（水）、8月19日（金）、9月7日（水）、  
10月12日（水）、11月9日（水）、12月9日（金）
- ・ 内 容 個別案件の相談、搜索

【別表】市税等徴収状況

税目	A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %	
普通市民税	普通徴収	1,645,769,000	1,768,709,124	1,685,084,843	83,166,692	457,589	95.3
	特別徴収	5,729,529,000	6,076,146,498	6,070,055,730	6,090,768	0	99.9
	過年度随時	31,298,000	37,190,288	29,103,196	8,087,092	0	78.3
	小計	7,406,596,000	7,882,045,910	7,784,243,769	97,344,552	457,589	98.8
	滞納繰越分	89,410,000	410,985,508	92,654,999	240,310,274	78,020,235	22.5
	計	7,496,006,000	8,293,031,418	7,876,898,768	337,654,826	78,477,824	95.0
	現年課税分	1,373,731,000	1,840,752,700	1,835,096,500	5,656,200	0	99.7
	滞納繰越分	6,655,000	17,570,920	3,638,605	10,912,815	3,019,500	20.7
	計	1,380,386,000	1,858,323,620	1,838,735,105	16,569,015	3,019,500	98.9
	合計	8,876,392,000	10,151,355,038	9,715,633,873	354,223,841	81,497,324	95.7
	現年課税分	9,781,444,000	10,353,593,201	10,251,364,226	97,888,175	4,340,800	99.0
	過年度随時				0		-
小計	9,781,444,000	10,353,593,201	10,251,364,226	97,888,175	4,340,800	99.0	
滞納繰越分	125,650,000	477,450,238	171,484,044	267,051,216	38,914,978	35.9	
計	9,907,094,000	10,831,043,439	10,422,848,270	364,939,391	43,255,778	96.2	
交付金	224,585,000	225,965,700	225,965,700	0	0	100.0	
計	224,585,000	225,965,700	225,965,700	0	0	100.0	
合計	10,131,679,000	11,057,009,139	10,648,813,970	364,939,391	43,255,778	96.3	
通車税	現年課税分	466,736,000	494,908,900	486,050,887	8,729,013	129,000	98.2
	過年度随時				0		-
	小計	466,736,000	494,908,900	486,050,887	8,729,013	129,000	98.2
	滞納繰越分	8,092,000	32,989,084	7,266,213	30,189,884	4,262,000	22.0
	環境性能割	15,000,000	22,869,400	22,869,400	0	0	100.0
	合計	489,828,000	550,767,384	516,186,500	30,189,884	4,391,000	93.7
	現年課税分	1,022,904,000	1,199,614,684	1,199,614,684	0	0	100.0
	滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
	合計	1,022,904,000	1,199,614,684	1,199,614,684	0	0	100.0
	現年課税分	3,200,000	4,183,200	4,183,200	0	0	100.0
	滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	-
	合計	3,201,000	4,183,200	4,183,200	0	0	100.0
保有税	現年課税分				0		-
	滞納繰越分	1,000	14,610,070	120,000	13,318,470	1,171,600	0.8
	合計	1,000	14,610,070	120,000	13,318,470	1,171,600	0.8
	現年課税分	20,294,196,000	22,023,933,695	21,809,388,366	209,617,940	4,927,389	99.0
	滞納繰越分	229,809,000	953,605,820	275,163,861	553,053,646	125,388,313	28.9
	合計	20,524,005,000	22,977,539,515	22,084,552,227	762,671,586	130,315,702	96.1
	入湯税	14,971,000	16,728,100	16,728,100	0	0	100.0
	現年課税分	739,893,000	786,147,497	777,255,586	8,844,911	47,000	98.9
	過年度随時				0		-
	計	739,893,000	786,147,497	777,255,586	8,844,911	47,000	98.9
	滞納繰越分	8,507,000	31,365,507	8,903,475	19,941,101	2,520,931	28.4
	合計	748,400,000	817,513,004	786,159,061	28,786,012	2,567,931	96.2
現年課税分	754,864,000	802,875,597	793,983,686	8,844,911	47,000	98.9	
滞納繰越分	8,507,000	31,365,507	8,903,475	19,941,101	2,520,931	28.4	
計	763,371,000	834,241,104	802,887,161	28,786,012	2,567,931	96.2	
総計	現年課税分	21,049,060,000	22,826,809,292	22,603,372,052	218,462,851	4,974,389	99.0
	滞納繰越分	238,316,000	984,971,327	284,067,336	572,994,747	127,909,244	28.8
	合計	21,287,376,000	23,811,780,619	22,887,439,388	791,457,598	132,883,633	96.1

【別表】市税等徴収状況

税目	A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %	
国民一般健康保 的 職 保 總 計 後 介 療 保 高 險 齡 料 者 医 士	現年分(医)特徴		291,759,500	292,213,836	-454,336	100.2	
	現年分(医)普徴	1,908,134,000	1,824,684,900	1,677,140,076	147,380,324	164,500	91.9
	過年度(医)		30,313,800	21,677,336	8,636,464		71.5
	計	1,908,134,000	2,146,758,200	1,991,031,248	155,562,452	164,500	92.7
	現年分(後支)特徴		115,354,500	115,397,464	-42,964		100.0
	現年分(後支)普徴	739,445,000	708,939,100	648,392,309	60,481,291	65,500	91.5
	過年度(後支)		9,680,100	6,939,816	2,740,284		71.7
	計	739,445,000	833,973,700	770,729,589	63,178,611	65,500	92.4
	現年分(介)特徴		4,600	4,600	0		100.0
	現年分(介)普徴	241,249,000	274,595,100	247,936,569	26,605,831	52,700	90.3
	過年度(介)		5,085,600	3,560,848	1,524,752		70.0
	計	241,249,000	279,685,300	251,502,017	28,130,583	52,700	89.9
	小計	2,888,828,000	3,260,417,200	3,013,262,854	246,871,646	282,700	92.4
	滞納繰越(医)	195,189,000	1,016,503,201	204,035,055	658,534,060	153,934,086	20.1
	滞納繰越(後支)	65,495,000	336,023,061	67,504,902	213,544,188	54,973,971	20.1
	滞納繰越(介)	27,496,000	148,063,290	30,894,849	100,164,106	17,004,335	20.9
	小計	288,180,000	1,500,589,552	302,434,806	972,242,354	225,912,392	20.2
	合計	3,177,008,000	4,761,006,752	3,315,697,660	1,219,114,000	226,195,092	69.6
	現年分(医)特徴		0	0	0	0	-
	現年分(医)普徴	1,000	0	0	0	0	-
	過年度(医)		0	0	0	0	-
	計	1,000	0	0	0	0	-
	現年分(後支)特徴		0	0	0	0	-
	現年分(後支)普徴	1,000	0	0	0	0	-
	過年度(後支)		0	0	0	0	-
	計	1,000	0	0	0	0	-
	現年分(介)特徴		0	0	0	0	-
現年分(介)普徴	1,000	0	0	0	0	-	
過年度(介)		0	0	0	0	-	
計	1,000	0	0	0	0	-	
小計	3,000	0	0	0	0	-	
滞納繰越(医)	363,000	2,822,412	402,237	2,061,329	358,846	14.3	
滞納繰越(後支)	135,000	916,933	138,624	650,828	127,481	15.1	
滞納繰越(介)	113,000	769,583	116,822	532,540	120,221	15.2	
小計	611,000	4,508,928	657,683	3,244,697	606,548	14.6	
合計	614,000	4,508,928	657,683	3,244,697	606,548	14.6	
現年分(医)特徴		291,759,500	292,213,836	-454,336	0	100.2	
現年分(医)普徴	1,908,135,000	1,824,684,900	1,677,140,076	147,380,324	164,500	91.9	
計	1,908,135,000	2,116,444,400	1,969,353,912	146,925,988	164,500	93.1	
現年分(後支)特徴		115,354,500	115,397,464	-42,964	0	100.0	
現年分(後支)普徴	739,446,000	708,939,100	648,392,309	60,481,291	65,500	91.5	
計	739,446,000	824,293,600	763,789,773	60,438,327	65,500	92.7	
現年分(介)特徴		4,600	4,600	0	0	100.0	
現年分(介)普徴	241,250,000	274,595,100	247,936,569	26,605,831	52,700	90.3	
計	241,250,000	274,599,700	247,941,169	26,605,831	52,700	90.3	
過年度(医)	0	30,313,800	21,677,336	8,636,464	0	71.5	
過年度(後支)	0	9,680,100	6,939,816	2,740,284	0	71.7	
過年度(介)	0	5,085,600	3,560,848	1,524,752	0	70.0	
小計	2,888,831,000	3,260,417,200	3,013,262,854	246,871,646	282,700	92.4	
滞納繰越(医)	195,552,000	1,019,325,613	204,437,292	660,595,389	154,292,932	20.1	
滞納繰越(後支)	65,630,000	336,939,994	67,643,526	214,195,016	55,101,452	20.1	
滞納繰越(介)	27,609,000	148,832,873	31,011,671	100,696,646	17,124,556	20.8	
小計	288,791,000	1,505,098,480	303,092,489	975,487,051	226,518,940	20.1	
合計	3,177,622,000	4,765,515,680	3,316,355,343	1,222,358,697	226,801,640	69.6	
現年(特徴)	1,117,746,000	1,045,615,100	1,048,370,800	-2,755,700	0	100.3	
現年(普徴)	469,453,000	539,705,300	533,897,242	5,777,658	30,400	98.9	
過年度		4,668,900	3,996,600	672,300		85.6	
小計	1,587,199,000	1,589,989,300	1,586,264,642	3,694,258	30,400	99.8	
滞納繰越	6,443,000	9,207,275	4,560,332	3,462,470	1,184,473	49.5	
合計	1,593,642,000	1,599,196,575	1,590,824,974	7,156,728	1,214,873	99.5	
現年(特徴)	3,226,964,000	3,233,346,162	3,237,471,912	-4,125,750	0	100.1	
現年(普徴)	218,576,000	254,858,079	238,058,726	16,799,353		93.4	
過年度		3,202,514	2,916,381	286,133		91.1	
小計	3,445,540,000	3,491,406,755	3,478,447,019	12,959,736	0	99.6	
滞納繰越	11,068,000	35,582,473	9,996,262	16,406,964	9,179,247	28.1	
合計	3,456,608,000	3,526,989,228	3,488,443,281	29,366,700	9,179,247	98.9	

## 第3章 地域振興部

### 第1節 地域政策課

#### 〔総括概要〕

地域政策課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、定住促進、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まつりの開催支援、公民館・市民交流センター・コミュニティセンターの管理運営、社会教育関係団体の活動支援、とちぎ未来アシストネットの推進などである。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から、今年度は合計11の事業を市長へ提案した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を図る「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」、多世代家族の形成促進による地域コミュニティ維持等を図る「多世代家族住宅新築等補助制度」「市街化調整区域等空き家購入補助金」等の住宅取得の補助制度に加え、都内通勤通学者の移住定住の促進を目的とした「通勤者特急券購入費補助制度」、「通学者定期券等購入費補助制度」を実施した。

また、栃木市での暮らしを体感できる二つの移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」、「蔵の街やどかりの家」を適正に管理するとともに、栃木市移住定住支援コーディネーターを設置し、オンラインイベントや移住相談を行い栃木市への移住定住のPRにつなげた。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止した。

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、趣味や教養に関する講座を通して、個人ニーズに基づく自己実現を図るとともに、講座をきっかけとした学習の継続（サークル活動等）を促し、学習成果の地域への還元を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『栃木市公民館教養講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力向上に努めた。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

## 地域政策係

### 1 地域会議連絡調整会議

#### (1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会 長	高久 厚子	(岩舟地域会議会長)
副会長	柏崎 桂二	(栃木東部地域会議会長)
構成員	古澤 利夫	(栃木中央地域会議会長)
	寺内 茂	(栃木西部地域会議会長)
	藤野 晴彦	(大平地域会議会長)
	片柳 理光	(藤岡地域会議会長)
	大塚 紀通	(都賀地域会議会長)
	大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)

#### (2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

・実施日 5月21日

・会 場 栃木市役所 正庁A・B

・参加者 各地域会議委員及び各地域会議事務局 43人

・内 容 研修会 「地域を見つめ直し、次の一步を考えよう」

講 師 宇都宮大学・地域デザイン科学部准教授 若園 雄志郎 氏

### 2 まちづくり実働組織

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議



と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能となる。

- ・延べ認定組織数 14 件

### 3 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数（件）	金額（円）
令和2年度	市内住み替え補助金	209	44,575,000
	I J U補助金	124	67,000,000
令和3年度	市内住み替え補助金	12	2,360,000
	I J U補助金	109	55,700,000
令和4年度	市内住み替え補助金	14	2,610,000
	I J U補助金	150	78,400,000
計	-	618	250,645,000

### 4 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和2年度	100	20,000,000
令和3年度	71	14,200,000
令和4年度	67	13,400,000
計	238	47,600,000

### 5 市街化調整区域等空き家購入補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和2年度	4	800,000
令和3年度	9	1,800,000
令和4年度	7	1,400,000
計	20	4,000,000

### 6 結婚新生活支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和2年度	18	4,996,000
令和3年度	32	8,128,000
令和4年度	37	7,481,000
計	87	20,605,000

### 7 通勤者特急券購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
----	-------	-------

令和2年度	181	8,967,940
令和3年度	98	6,165,900
令和4年度	92	6,204,060
計	371	21,337,900

## 8 通学者定期券等購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和2年度	51	840,058
令和3年度	118	2,186,068
令和3年度	159	3,164,280
計	328	6,190,406

## 9 移住体験施設

### (1) 万町移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和2年度	12	28
令和3年度	12	30
令和4年度	12	29
計	36	87

### (2) 入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和2年度	14	29
令和3年度	10	24
令和4年度	9	32
計	33	85

## 10 栃木市移住定住支援コーディネーター

移住相談窓口、情報発信、定住相談体制をより強化するため、移住定住支援コーディネーターを設置し、移住定住の促進を行った。

### (1) 移住定住相談

出張移住相談 会場 蔵なび※土曜日、祝日  
市内住宅展示場内※予約制

令和4年度相談件数 142件

内訳 オンライン81件 電話6件 蔵なび6件 市役所3件  
移住体験施設18件 イベント等28件

### (2) イベントの開催

実施日	場 所	イベント名
7月2日	蔵なび	移住先で輝く移住者たちvol.2

9月4日	東京交通会館 ふるさと回帰支援センター	オールとちぎ移住・しごとフェア
12月2日	東京交通会館 ふるさと回帰支援センター	地方移住のリアルMeetup
12月7日	I J Uテラス蔵人館	地方移住のリアルMeetup
1月21日	嘉右衛門町伝建地区拠点施設 「交流館」	移住先で輝く移住者たちvol.3
各月	市内コワーキングスペース	もくもく会

その他イベント参加・出演 8件

(3) 移住・定住支援情報「KaKeRu」の発行

移住促進を図るパンフレットとして、移住者の暮らしと栃木市を掛け合わせるとい  
う思いから「KaKeRu（カケル）」を発行した。

発行部数 3,000部

11 あるが嬉しい花やか事業

「自然と伝統を大切にし、美しい環境をつくります」という市民憲章の精神を実践す  
るため、美しい花のあるまちづくりと花を育て地域コミュニティづくりを行う団体を募  
集し、花の種子を提供することで花のある魅力ある場の提供と地域活性化を促進した。

(1) 参加団体 11団体

(2) あるが嬉しい#花やか栃木市写真展の開催

- ・期 間 3月7日～30日
- ・場 所 栃木市観光交流館“蔵なび”

12 あるが嬉しい街かどピアノ設置事業

栃木駅の南北連絡通路に、令和4年3月に閉校した栃木市立藤岡第二中学校で使用して  
いたグランドピアノを設置し、あらゆる世代の市民や市内を訪れる方に、いつでも気軽  
にピアノを弾いてもらえる交流の場として、「栃木駅街かどピアノ」を設置した。

- ・春風に乗ってやってきた「栃木駅街かどピアノ」お披露目式の開催

開 催 日 5月1日

観 覧 者 数 470人

13 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び  
定着を図り、地域力の維持及び強化に資するため、寺尾地区を活動拠点とする地域おこし  
協力隊員を委嘱し、出流そばや星野遺跡など豊かな地域資源を活かした活動を行った。

(1) 出流そばをイチから作ろうプロジェクトの企画・運営

寺尾地区を代表する観光資源である出流そばの更なる認知度を向上させるとともに、  
地区外からの参加型のプロジェクトとすることで、出流への関係人口の増加を図った。

(2) 地域づくりインターン生の受け入れ

地域づくりインターンの会から3名の学生を受け入れ、8月6日から20日までの期間で寺尾地区を中心に実施した地域づくり活動を支援した。

8月19日には地域づくりインターン生による報告会を実施し、インターン生が作成をした動画の上映を行った。

(3) イベントの開催

実施日	場 所	内 容
6月 4日	寺尾ふれあい水辺の広場	テラオ「ピクニック」マルシェ
10月16日	寺尾ふれあい水辺の広場	テラオデヨガ
12月10日	とちぎ山車会館前広場	テラオ「キッカケ」マルシェ Vol.2
3月18日	寺尾公民館	そば打ち体験会&試食会

地域づくり推進係

1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号	1	五十畑 文子	栃木市第6区民生委員児童委員協議会
	2	大栗 利夫	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部 万町3丁目シニアほほえみ会
	3	大塚 昌峰	栃木市文化団体連絡協議会
	4	小倉 治雄	栃木第4地区自治会連合会
	5	下枝 順子	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	6	高橋 正行	栃木第6地区自治会連合会
	7	中村 絹江	NPO 法人ハイジ
	8	野口 邦子	栃木市第7区民生委員児童委員協議会
	9	堀越 元樹	栃木市商店会連合会
	10	水越 房代	栃木地区子ども会育成会連合会
	11	村田 弘子	栃木地区女性会
2号	12	岡田 真由美	学識経験を有する者
	13	杉戸 洋	
	14	松本 真由美	
3号	15	林 美佐子	公募に応じた者
	16	古澤 利夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
----	---------	-----

第1回	4月19日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 地域課題の解決策の検討
第2回	5月24日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 地域予算提案までのスケジュールの確認 ・ 実施する事業の検討
第3回	6月22日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 地域予算提案事業の具体的な検討
第4回	7月27日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 地域予算提案事業の具体的な検討
第5回	8月23日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	【中止】
第6回	9月21日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	【中止】
第7回	10月25日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ (仮称) 第2次栃木市総合計画における地域会議からいただいた意見について(報告) ・ 地域未来ビジョンについて
第8回	1月24日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 地域未来ビジョンについて 栃木中央地域のキャッチコピーの検討
第9回	2月28日午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	協議事項等 ・ 【情報提供】指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて(危機管理課) ・ 地域未来ビジョンについて

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第14号	A4判両面カラー刷り
1月	第15号	A4判両面カラー刷り

※14,200部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
日光例幣使街道認知度向上事業	6,723

## 2 自治会関係

栃木市自治会連合会の事務局を担っており、市全域の自治会相互の連絡調整を図ることと、地域間の情報交換を行った。また、自治会組織の強化を図るため、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成手続きや市政への協力を得るための連絡調整を行った。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 令和4年2月～4月
- ・対 象 170自治会（栃木地域）

#### イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日4月1日）
- ・報償金の支出  
2月8日 支払い 469件

### (2) 栃木市自治会連合会

#### ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の17地区、469単位自治会が加入
- ・役 員 会長1人、副会長6人、会計2人、監事2人、理事20人

#### イ 会議等

##### (ア) 通常総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文書総会を実施した。

- ・実施日 5月30日付け
- ・有効回答者数 392人（市内全自治会長 469人）
- ・内 容 栃木市自治会連合会通常総会 議事

##### (イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月17日	<ul style="list-style-type: none"><li>・文書総会書面表決の結果について</li><li>・栃木市自治会連合会功労者等表彰式について</li><li>・自治会連合会だよりについて</li><li>・会費の納入について</li><li>・地区連合会運営推進費について</li><li>・役員視察研修について</li></ul>
第2回	7月22日	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会長研修大会について</li><li>・自治会長アンケートについて</li><li>・栃木市自治会連合会の組織体制について</li><li>・新春賀詞交歓会について</li></ul>
第3回	12月9日	<ul style="list-style-type: none"><li>・栃木市自治会連合会表彰候補者の推薦について</li><li>・栃木県自治会連合会 会長研修大会について</li></ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県自治会連合会 県南ブロック会議について</li> <li>・栃木市自治会連合会の組織の見直しについて</li> <li>・自治会長アンケートの結果について</li> </ul>
第4回	3月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市自治会連合会の役員について</li> <li>・令和5年度通常総会の開催について</li> <li>・令和5年度通常総会資料（案）の確認について</li> <li>・栃木市自治会連合会表彰候補者の選考について</li> <li>・自治会活動の手引きについて</li> </ul>

(ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク（栃木地域）

開催日	会場
7月19日	国府公民館（大宮・国府地区）
7月21日	吹上公民館（吹上・寺尾地区）
7月29日	皆川公民館（皆川地区）
8月2日	キョクトウとちぎ蔵の街学習館（市民交流センター） （栃木第1・5地区）
8月4日	キョクトウとちぎ蔵の街学習館（市民交流センター） （栃木第2・3・4地区）
8月9日	キョクトウとちぎ蔵の街学習館（市民交流センター） （栃木第6・7地区）

(エ) 自治会長研修大会

- ・実施日 10月9日
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 第1部 「災害に強いまちづくりを目指して」  
講 師 栃木県防災士会 理事 宇賀神 一晃 氏  
第2部 「災害犠牲者ゼロを目指した防災まちづくり」  
講 師 常総市根新田町内会自主防災組織事務局長 須賀 英雄 氏
- ・参加者 自治会長等 74人

(オ) 栃木市自治会連合会功労者表彰式

- ・実施日 9月6日
- ・場 所 市役所 3階 正庁
- ・受賞者 特別功労者表彰 5人  
功労者表彰 7人  
会長特別表彰 37人

(カ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- 常任理事会・定期総会（上三川町 マリエルコートインターパーク）
- 会長研修大会（宇都宮市 文化会館大ホール）
  - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰  
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰  
研修会 演題 「足元から見る健康づくり」

講師 国際医療福祉大学 塩谷病院 病院長

須田 康文 氏

・参加者 役員 7人

c 県南ブロック会議（栃木市役所）

(キ) 新春賀詞交歓会

・実施日 令和5年1月5日（木）

・会場 サンプラザ

・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合  
ほか6団体

### 3 社会教育関係団体等関係

地域のコミュニティ活動の活性化を図り、真の連帯感と相互扶助に根ざしたよりよい地域づくりの推進と育成を図った。

・対象団体 栃木第三地区コミュニティ推進協議会、栃木第四地区コミュニティ推進協議会、栃木第五地区コミュニティ推進協議会、栃木第六地区コミュニティ推進協議会

### 4 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営業務を、特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

・団体 263 団体

イ 運営委員会の開催

開催日	場所	出席者（人）
3月28日	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	8

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用		相談件数（件）	掲示物受付（件）
	団体数	人数	団体数	人数		
13,145	524	4,137	480	2,750	149	480

エ SNS発信回数 40件

オ 情報紙発行 毎月 2,000部発行

カ 広報とちぎ（7月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成19年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。



・取扱件数

(単位：件)

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	1	0	3	20	42

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

対象者	実施日	場所	出席者(人)
市民・職員	6月2日	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	28
市民・職員	2月15日	皆川公民館	38

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 17団体
- ・助成総額 2,193,000円
- ・寄附件数 3件(このほかにふるさと応援寄附あり)
- ・ファンド(基金)への積立額 2,344,000円

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

5 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金(見舞金)を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	2	606,573
補償金	3	250,000

6 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う

地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	0	0

## 栃木公民館係

### 1 公民館の総合調整

#### (1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月30日	令和3年度 公民館利用状況について 他	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	20
8月8日	公民館点検評価について	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	中止※ 書面对応
3月7日	令和4年度 公民館事業実施状況について	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	19

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### (2) 公民館等使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	7,332	70,387	4,605,775
大宮公民館	1,032	11,888	329,710
皆川公民館	471	6,648	229,310
吹上公民館	905	14,328	332,395
寺尾公民館	315	5,901	82,380
国府公民館	950	12,334	413,950
大平公民館	1,142	14,789	234,895
大平西地区公民館	606	6,726	72,805
大平南地区公民館	323	3,022	73,585
大平東地区公民館	221	945	8,990
藤岡公民館	1,108	11,961	254,965
三鴨地区公民館	54	1,530	21,820

部屋地区公民館	167	3,326	65,890
赤麻地区公民館	48	1,411	5,790
都賀公民館	843	11,850	362,370
西方公民館	489	5,968	83,780
岩舟公民館	1,127	10,922	338,040
静和地区公民館	754	9,396	372,865
小野寺地区公民館	122	1,687	3,930
合計	18,009	205,019	7,893,245

## 2 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

#### ア 高齢者学級（蔵の街シルバー楽習塾）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 7日	吉屋信子の生涯と作品	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	200
7月21日 7月28日	栃木市文学館見学	栃木市文学館	延べ 99
8月18日	映画鑑賞 「路傍の石」16ミリフィルム	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	中止※
9月 8日	人権作文の発表 落語と講話	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	170
11月10日	音楽コンサート（フルト・ピアノ演奏） Chemin de Neige（シュマン・ドゥ・ネージュ） ※栃木地区女性学級、栃木市公民館教養講座と共催	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	146 全体 276

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### イ 教養講座

##### (ア) カルチャースクール（栃木公民館）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月12日 ～11月2日	子育て応援カフェ（全4回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 38
10月31日 ～12月5日	郷土の偉人と地域づくり講座（全5回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）他	延べ 157
9月1日 ～9月15日	落語入門講座（全2回）	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	延べ 68

9月14日 ～9月28日	花と香りを楽しむ教室（全3回）	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	延べ 27
-----------------	-----------------	----------------------------------	-------

(イ) 栃木市公民館教養講座（公民館連携講座）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月 5日 ～9月26日	美と健康アップにチャレンジ！ （全3回）	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	延べ 66
10月17日 ～10月24日	やさしい介護予防運動 「ふまねっと運動」（全2回）	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	延べ 48
10月29日	美しき音のハーモニー 白鷗大ハンドベル部による演奏	とちぎ岩下の新生姜ホ ール（栃木文化会館）	172
11月10日	音楽コンサート（フルト・ピアノ演奏） Chemin de Neige（シュマン・ドゥ・ネージュ） ※栃木地区高齢者教室、栃木地区女性 学級と共催	とちぎ岩下の新生姜ホ ール（栃木文化会館）	103 全体 276
9月29日	小物入れをフェイクスイーツでデコ レート	吹上公民館	5
10月23日	己書 筆ペンでちょっと味のある文 字書いてみませんか？	吹上公民館	15
11月18日	栃木市立美術館・文学館見学しよう	栃木市立美術館・文学 館	38
12月12日	「手作りスワッグ」でクリスマスを華 やかに彩ろう	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	19
12月17日	親子で「木の実のクリスマスツリー」 を作ろう	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	18
7月16日	ヨシを使って手紙とヨシ灯りを作る う	渡良瀬遊水地 ハートランド城	10
10月 5日 ～11月2日	私と家族の「そうぞく」講座（全3回）	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	延べ 62
11月29日	歴史探訪「皆川城」	皆川公民館	48
9月15 ～10月 6日	美文字講座（全4回）	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流セン ター）	延べ 62

11月 3日	石器づくり体験教室	星野遺跡	30
7月13日 ～ 7月20日	渡良瀬遊水地スタディツアー（全2回）	渡良瀬遊水地 佐野市内	延べ 11
11月 9日	例幣使街道と栃木の舟運について	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	32
11月17日 ～11月24日	例幣使街道を歩く（全2回）	佐野・栃木市内	延べ 39
11月16日	確定申告はご自宅から簡単申告	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	20
12月26日	教養講座兼地域づくり学習会 「重症コロナを語る ～命を守り抜ける、まち創り～」	国府公民館	70
1月25日	確定申告はご自宅から簡単申告 ～簡単！スマホ申告サポート講座～	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	26

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（栃木地区女性学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月31日	栃木市の教育ビジョン ～グローバル教育の推進に向けて～	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	38
9月20日	初秋の益子を訪ねる	益子方面	中止※
10月18日	季節の花の寄せ植え	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	38
10月24日	キューピー（株）職員出張講座 楽しく食べて健康に	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	37
11月10日	音楽コンサート（フルト・ピアノ演奏） Chemin de Neige（シュマン・ドゥ・ネージュ） ※栃木地区高齢者学級、栃木市公民館 教養講座と共催	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）	27 全体 276
11月29日	美術館とまちづくり	キョクトウとちぎ蔵の 街楽習館（市民交流センター）・栃木市美術館	34

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 二十歳の集い関係（栃木会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月20日	第1回二十歳の集い実行委員会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	24
10月22日	第2回二十歳の集い実行委員会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	29
1月8日	令和5年二十歳の集い	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	603

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（こどもサークル）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月16日	友だちづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	47
7月23日	モルックに挑戦	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	44
7月29日	いいもの発見隊① ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	43
8月5日	いいもの発見隊② ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	37
8月26日	見晴らし台へGO! 小枝マグネットづくり	太平少年自然の家	44

(5) 家庭教育学級

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA（カルパ）主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月26日	親子ふれあい事業 クリスマスを彩る寄せ植えづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	40
1月28日	親子ふれあい事業 ハーバリウムづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	48

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 栃木市子ども会育成会連絡協議会、栃木地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区女性会、栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA、栃木県女性教育推進連絡協議会栃木支部「路の会」

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・栃木中央地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより回覧 (3月)

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級 (大宮地区シルバー教室)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月14日	防災に関する講話	大宮公民館	47
7月21日	大人の社会科見学「いちご研究所」	県農業試験場	38
8月25日	シナプソロジーで脳を活性化	大宮公民館	36
9月15日	交通安全に関する講話	大宮公民館	37
10月27日	グラウンドゴルフに挑戦!	大宮運動広場	41
11月9日	モルック【女性学級合同】	大宮運動広場	38
12月7日	健康体操教室【包括支援センター共催】	大宮公民館	46
1月26日	輪投げに挑戦	大宮公民館	40
2月7日	みんなで歌おう	大宮公民館	40

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性学級 (さわやかレディース学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月22日	人権講話	大宮公民館	23
7月27日	タデアイたたき染め【国府公民館共催】	大宮公民館	21
8月24日	運動教室①【包括支援センター共催】	大宮公民館	23
9月28日	運動教室②【包括支援センター共催】	大宮公民館	23
10月12日	太極拳【国府公民館共催】	国府公民館	19
11月9日	モルック【高齢者学級合同】	大宮運動広場	15
12月14日	音楽コンサート【国府公民館共催】	大宮公民館	24

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月25日	視察研修会	佐野市内	18

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級 (のびのび体験広場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月18日	モルックに挑戦【国府公民館共催】	大宮運動広場	10
7月16日	粘土細工 スイーツ・デコを作ろう 【国府公民館共催】	国府公民館	16
7月28日	なかがわ水遊園に行こう 【国府公民館共催】	なかがわ水遊園	中止※
8月 3日	虫博士になろう！【国府公民館共催】 ～昆虫の観察と標本づくり～	大宮公民館	10
8月 5日	大宮公民館サマーフェス	大宮公民館	76
8月19日	環境に関する講座【国府公民館共催】	大宮公民館	6
9月10日	月見団子を作ろう	大宮公民館	16
12月10日	しめ縄づくり教室	大宮公民館	20

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月29日 8月9日	子ども寺子屋	大宮公民館	延べ33
11月	大宮地区子ども会マラソン大会	大宮地区内	中止※
2月	なわとび大会	大宮北小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### (4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月上旬	大宮地区軟式野球・ソフトボール大会	大宮運動広場	中止※
9月26日	大宮地区体育祭	大宮運動広場	中止※
11月20日 11月26日 11月27日	第10回 栃木市民スポーツフェスティバル参加	栃木市 総合運動公園	153
2月	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### (5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月	大宮地区まつり	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年3回発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

## 2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。



- ・対象団体 大宮地区自治会連合会、大宮地区まちづくり協議会、交通安全協会大宮支部、交通安全協会大宮支部高齢者部会、交通安全協会大宮支部女性部、大宮地区子ども会育成会連絡協議会、大宮地区女性会、大宮地区体育部、地域クリーン推進員連合会大宮支部、大宮運動広場管理運営委員会

### 3 地域教育関係

#### とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月7日	第1回東陽地域教育協議会	国府公民館	21
1月24日	第2回東陽地域教育協議会	大宮公民館	23

- ・東陽地域アシストネットだよりを1回発行し、東陽地域内に全戸配布した。

### 4 大宮出張所業務

#### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	13
		第2種 (甲)	1
		第2種 (乙)	1
	小型特殊 (農耕用)	3	
廃車申告		14	
名義・車台変更届		1	
合 計		33	

#### (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,881	40,728,043
そ の 他	347	3,975,956
合 計	2,228	44,703,999

#### (3) 戸籍関係取扱状況

##### ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	3
婚 姻 届	1	養子縁組届	-	そ の 他	-
合 計					4

イ 戸籍謄抄本等交付件数 780件 436,000円

#### (4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

##### ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	8	婚 姻 届	1
転 居 届	16	離 婚 届	-
転 出 届	21	転 籍 届	3
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	29
世帯合併届	-	国年得喪届	6
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	85

イ 住民票写し等交付件数 1,424件 427,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	50	15,000
印 鑑 証 明	1,056	316,800
印 鑑 廃 止 届	24	-
合 計	1,130	331,800

エ 身分証明交付件数 29件 8,700円

オ 諸証明交付件数 10件 1,800円 (内、労基証明4件)

(5) 税務諸証明交付件数 827件 117,800円 (内、車検用納税証明441件)

### 皆川公民館係

#### 1 生涯学習推進関係

##### (1) 成人教育関係

###### ア 高齢者学級 (あじさい学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月18日	特殊詐欺対策&健康教室	皆川公民館	9
10月20日	ストレッチ運動【包括支援センター共催】	皆川公民館	14
11月25日	スマホのきほん	皆川公民館	7
12月 8日	マイナンバー講座	皆川公民館	3
12月14日	ミニ門松	皆川公民館	4

###### イ 成人学級 (皆川学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月 8日	ストレッチ運動【包括支援センター共催】	皆川公民館	7
9月15日	たすき運動	皆川公民館	11
10月15日	フェイクスイーツ【吹上公民館共催】	皆川公民館	7
11月18日	ダスキンお掃除教室【吹上公民館共催】	吹上公民館	4
12月 8日	マイナンバー講座【吹上公民館共催】	皆川公民館	2

12月14日	ミニ門松【吹上公民館共催】	皆川公民館	2
1月26日	キューピー食の講演会【吹上公民館共催】	吹上公民館	6

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月27日	公民館で花いっぱい運動	皆川公民館	5
3月8日～10日	花いっぱい運動	皆川地区内	45

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（チャレンジキッズ）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月26日	楽しく学べる交通安全教室	皆川公民館	13
8月 4日	体験気象学	皆川公民館	19
8月25日	まが玉をつくろう！	皆川公民館	20
10月 1日	陶芸体験！マグカップをつくろう	皆川公民館	29
11月13日	世界中のボードゲームで遊ぼう！	皆川公民館	17
11月20日	移動科学教室	皆川公民館	16
1月31日	出張講座「防災教室」	皆川城東小学校	19

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日	映画上映会&わくわくチャレンジ工作	皆川公民館	20
9月25日	マイあんどん作成ワークショップ	皆川公民館	20
3月19日	皆川地区育成会ボーリング大会	サンプラザボウル	65

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月20日 11月21日 11月26日 11月27日	第10回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	107
11月29日	皆川地区ゴルフ大会	あさひヶ丘カン トリークラブ	35

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月15日	打上花火	皆川城東小学校 付近	-
9月19日	敬老記念品配布	皆川地区内	372
9月24日	皆川城址あんどん祭り	皆川公民館 皆川城址公園	300

11月 6日	皆川地区文化祭	皆川公民館	中止※1
11月26日	みんなでレッツ避難所体験！	皆川公民館	110
2月18日	元気な森づくり事業 本箱作り	皆川公民館	34
3月25日	しろやまマルシェ	皆川公民館 皆川城址公園	中止※2

※1新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

※2悪天候のため。

## 2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 皆川地区自治会連合会、皆川地区公民館連絡協議会、交通安全協会皆川支部、交通安全協会皆川支部高齢者部会、交通安全協会皆川支部女性部会、皆川地区子ども会育成会連絡協議会、皆川地区女性会、皆川地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会皆川支部、皆川地区街づくり協議会、皆川地域安全パトロール隊

## 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・皆川地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより全戸配布（3月）

## 4 皆川出張所業務

### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	-
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	1	
廃車申告		10	
名義・車台変更届		-	
合 計		11	

### (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,034	23,351,772
そ の 他	59	933,560
合 計	1,093	24,285,332

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
合 計					-

イ 戸籍謄抄本等交付件数 249件 143,550円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	-	離 婚 届	-
転 出 届	2	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	12
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	1
死 亡 届	-	合 計	17

イ 住民票写し等交付件数 420件 126,000円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	19	5,700
印 鑑 証 明	364	109,200
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	383	114,900

エ 身分証明交付件数 6件 1,800円

オ 諸証明交付件数 1件 300円

(5) 税務諸証明交付件数 235件 31,100円 (内、車検用納税証明134件)

吹上公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 教養講座 (吹上地区内成人対象講座)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月29日	春のミステリーバスツアー	宇都宮市方面	19
7月20日	体操教室	吹上公民館	16
8月23日	初めてのスマホ教室	吹上公民館	7

9月21日	秋のミステリーバスツアー	鹿沼市方面	11
10月13日	フェイクスイーツ【皆川公民館共催】	皆川公民館	1
10月26日	秋の寄せ植え講座	吹上公民館	8
11月18日	ダスキンお掃除教室【皆川公民館共催】	吹上公民館	5
11月24日	筋トレ教室	吹上公民館	12
11月29日	初心者登山教室	吹上公民館	11
12月 3日	栃木市の地形 ～思川・永野川のつくる扇状地～	吹上公民館	7
12月 8日	マイナンバー講座【皆川公民館共催】	皆川公民館	3
12月14日	ミニ門松【皆川公民館共催】	皆川公民館	1
1月26日	キューピー「食」の講演会【皆川公民館共催】	吹上公民館	21

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 文化祭

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 6日	吹上地区文化祭	千塚小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
-	バス研修	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく教室いぶき）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月25日	田植え（もち米）を体験しよう	吹上地内	14
9月23日	陶芸（いぶき焼）を体験しよう	吹上公民館	16
10月22日	稲刈り（もち米）を体験しよう	吹上地内	15
11月13日	世界中のボードゲームで遊ぼう	吹上公民館	17
12月24日	もちつきを体験しよう	吹上公民館	12

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月3日	いぶき屋	吹上公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月12日	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	中止※

10月16日	第 64 回吹上地区体育祭	吹上中学校	中止※
10月23日	第 12 回吹上地区秋季自治会対抗 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
11月13日	吹上地区秋季自治会対抗 ソフトボール大会	総合運動公園	中止※
11月17日	第 17 回吹上地区自治会対抗 グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	79
11月27日	第 59 回吹上地区一周駅伝大会	地区内主要道路	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年2回発行し、吹上地区内を対象に全戸配布した。

## 2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 吹上地区自治会連合会、吹上地区公民館連絡協議会、交通安全協会吹上支部、交通安全協会吹上支部高齢者部会、交通安全協会吹上支部女性部会、吹上地区子ども会育成会連絡協議会、吹上地区女性会、吹上地区体育協会、地域クリーン推進員連合会栃木地域第10支部、吹上地区まちづくり協議会、吹上地区安全・安心な街パトロール隊、栃木遺族会第八遺族会、吹上地区長寿会、吹上地区社会福祉協議会、文化同好会連絡協議会

## 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・吹上アシストネット地域教育協議会 2回
- ・アシストネットだより回覧 (3月)

## 4 吹上出張所業務

### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件数(件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	1
		第2種 (甲)	0
		第2種 (乙)	0
	小型特殊 (農耕用)	0	
廃車申告			9
名義・車台変更届			1
合 計			11

## (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,350	57,157,303
そ の 他	377	4,075,665
合 計	2,727	61,232,968

## (3) 戸籍関係取扱状況

## ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	1
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	1
合 計					2

イ 戸籍謄抄本等交付件数 624件 351,100円

## (4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

## ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	23	婚 姻 届	-
転 居 届	13	離 婚 届	-
転 出 届	13	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	12
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	63

イ 住民票写し等交付件数 1,240件 372,000円

## ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	62	18,600
印 鑑 証 明	990	297,000
印 鑑 廃 止 届	1	-
合 計	1,053	315,600

エ 身分証明交付件数 35件 10,500円

オ 諸証明交付件数 3件 900円

## (5) 税務諸証明交付件数 688件 101,700円 (内、車検用納税証明354件)

## 5 地域会議関係 (栃木西部地域会議)

栃木西部地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

## (1) 委員 (任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	No.	氏 名	備 考



1号	1	正田 秀雄	皆川地区自治会連合会
	2	厚木 秀夫	吹上地区自治会連合会
	3	峰岸 晃一	寺尾地区自治会連合会
	4	吉羽 克仁	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	羽金 勝子	吹上地区女性会
	6	石沢 恵一	栃木市PTA連合会栃木西部ブロック
	7	棚橋 利行	吹上地区体育協会
	8	門沢 イミ子(～12月) 宇佐見 まり子(12月～)	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	9	関口 みよ子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	10	中島 元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
2号	11	吉田 美奈子	学識経験を有する者
	12	福島 恵子	
	13	寺内 茂	
3号	14	鈴木 加織	公募に応じた者
	15	酒巻 幸夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月19日午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・令和5年度実施 地域予算提案事業案について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第2回	5月17日午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・(仮称)第2次栃木市総合計画基本構想(素案)に関するパブリックコメントの実施等について ・令和5年度実施 地域予算提案事業案について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第3回	6月21日午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和5年度実施 地域予算提案事業案について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第4回	7月19日午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・令和5年度実施 地域予算提案事業案について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について

第5回	9月20日午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・令和5年度実施 地域予算提案事業案について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第6回	10月18日午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・(仮称)第2次栃木市総合計画における地域会議からいただいた意見について(報告) ・栃木西部地域未来ビジョンの策定について ・令和5年度実施分 栃木市地域予算事業計画書について(報告) ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第7回	11月15日午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・栃木西部地域未来ビジョンの策定について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第8回	2月21日午後6時30分～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・栃木西部地域未来ビジョンの策定について ・令和4年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
第9回	3月14日午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・指定緊急避難場所・指定避難場所の見直しについて ・皆川中・吹上中・寺尾中合同地元代表協議会の結果報告について ・地域会議の振り返りと今後の進め方について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
12月	第14号	A4判両面カラー刷り
3月	第15号	A3判両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
まちづくり塾開催事業	200
ロードバイクスタンド・空気入れ設置事業	268
栃木西部地域関連資料等購入事業	357
防災倉庫備品購入事業	164
吹上かるた新入生贈呈事業	605

寺尾カルタ増刷事業	429
寺尾公民館「憩いの場」創出事業	381
地域の案内看板設置事業	490

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者対象講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月13日	人権講座	寺尾公民館	43
8月 1日	健康体操	寺尾公民館	31
9月 8日	日赤健康支援講習	寺尾公民館	31
10月19日	輪投げ大会	寺尾公民館	45
11月28日	現地学習会	宇都宮方面	32
12月 7日	出前コンサート	寺尾公民館	33

(2) 女性教育関係

ア 成人対象講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月15日	人権講話	寺尾公民館	22
8月18日	ポーセラーツ体験	寺尾公民館	25
9月15日	健康・美容教室	寺尾公民館	16
10月24日	現地学習会	那須方面	18
11月24日	健康体操	寺尾公民館	18
12月 8日	出前コンサート	寺尾公民館	17

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（子どもふれあい広場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 2日	折り紙遊び	寺尾小学校	54
8月 3日	腹話術	寺尾公民館	44
8月 4日	出前コンサート	寺尾公民館	47
9月25日	稲刈り体験	寺尾公民館	9
10月22日	読み聞かせ・塗り絵	寺尾公民館	中止
11月19日	映画鑑賞	寺尾公民館	5
12月17日	クリスマスケーキ作り教室	寺尾公民館	21

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月6日	子どもフェスティバル	寺尾公民館	89

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月12日	第73回野球大会	総合運動公園	中止※
5月19日	第71回卓球大会	寺尾小体育館	中止※
6月12日	第7回ソフトバレーボール大会	寺尾中体育館	中止※
6月19日	第39回ゲートボール大会	寺尾公民館	34
7月3日	第8回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	61
7月10日	第50回ソフトボール大会	寺尾中校庭	96
7月10日	第61回ソフトテニス大会	寺尾中校庭	45
8月1日	第19回輪投げ大会	寺尾公民館	中止※
10月 2日	第73回寺尾地区体育祭	寺尾中校庭	中止※
11月20日 11月21日 11月26日 11月27日	第10回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	160

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中校庭	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年1回発行し、寺尾地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 寺尾地区自治会連合会、交通安全協会寺尾支部、交通安全協会高齢者部会寺尾支部、交通安全協会女性部寺尾支部、寺尾地区子ども会育成会連絡協議会、寺尾地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会寺尾支部、寺尾まちづくり協議会、寺尾財産区議会、栃木市消防団第11分団、寺尾地区寿クラブ連絡協議会、寺尾地区社会福祉協議会、寺尾地区民生委員児童委員協議会、寺尾地区文化協会、寺尾地区ゲートボール協会、寺尾地区いきいきスポーツクラブ、寺尾学校給食農産物供給会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・寺尾地域教育協議会 6月10日、1月20日

#### 4 寺尾支所業務

##### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件数(件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	12
		第2種(甲)	-
		第2種(乙)	1
	小型特殊(農耕用)	1	
廃車申告			14
名義・車台変更届			1
合 計			29

##### (2) 出納事務取扱状況

区	分	件数(件)	金額(円)
市	税	973	19,055,091
そ	の 他	179	885,857
合	計	1,152	19,940,948

##### (3) 戸籍関係取扱状況

###### ア 戸籍届出受付

区	分	件数(件)	区	分	件数(件)
出	生 届	-	死	亡 届	-
婚	姻 届	1	養	子 縁 組 届	-
			合	計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 327件 187,550円

##### (4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

###### ア 住民基本台帳届出受付

区	分	件数(件)	区	分	件数(件)
転	入 届	3	婚	姻 届	1
転	居 届	4	離	婚 届	-
転	出 届	5	転	籍 届	-
世	帯 主 変 更 届	-	錯	誤	-
世	帯 分 離 届	2	国	保 得 喪 届	11
世	帯 合 併 届	1	国	年 得 喪 届	1
出	生 届	-	そ	の 他	2
死	亡 届	-	合	計	30

イ 住民票写し等交付件数 339件 101,700円

###### ウ 印鑑証明関係

区	分	件数(件)	金額(円)
印	鑑 登 録	24	7,200
印	鑑 証 明	400	120,000

印鑑廃止届	10	-
合 計	434	127,200

- エ 身分証明交付件数 6件 1,800円  
 オ 諸証明交付件数 1件 300円  
 (5) 税務諸証明交付件数 194件 27,700円 (内、車検用納税証明106件)

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級 (いきいき学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月20日	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座①	国府公民館	30
7月20日	「睡眠」と「健康」の知恵袋講座②	国府公民館	27
8月24日	卓球を楽しもう！【少年少女学級共催】	国府公民館	8
11月8日	陶芸「いぶき焼きでお皿を作ろう」	国府公民館	12
12月20日	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	17
1月17日	安全運転支援セミナー【成人学級共催】	国府公民館	18
2月22日	いちご研究所 視察研修	いちご研究所	21

イ 成人学級 (ゆうゆう学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日	やさしいストレッチヨガ講座 【包括支援センター共催】	国府公民館	16
7月27日	タデアイたたき染め 【大宮地区女性学級共催】	大宮公民館	5
8月18日	成年後見制度・終活を学ぼう	国府公民館	9
9月14日	健康長寿の食生活講座 【包括支援センター共催】	国府公民館	13
10月12日	太極拳体験講座【大宮地区女性学級共催】	国府公民館	12
11月25日	口腔ケア講座【包括支援センター共催】	国府公民館	13
12月14日	マリンバ・ピアノコンサート 【大宮地区女性学級共催】	大宮公民館	9
1月17日	安全運転支援セミナー【高齢者学級共催】	国府公民館	6

(2) 青少年教育関係

ア 少年少女学級 (わくわく学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月18日	ニュースポーツに挑戦！ モルック	大宮運動広場	9

	【大宮公民館共催】		
7月16日	粘土細工・スイーツデコを作ろう 【大宮公民館共催】	国府公民館	27
7月28日	社会科見学 なかがわ水遊園へ行こう 【大宮公民館共催】	なかがわ水遊園	中止※
8月 3日	虫博士になろう～昆虫の観察と標本作り～ 【大宮公民館共催】	大宮公民館	7
8月 9日	環境に関する講座【大宮公民館共催】	大宮公民館	10
8月24日	卓球を楽しもう！【高齢者学級共催】	国府公民館	6
11月26日	障がい者スポーツを体験しよう	国府公民館	5
12月17日	クリスマスケーキを作ろう	国府公民館	10

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月22日	東部地区女子フットベースボール大会（春）	大塚運動広場	3 チーム
11月 6日	東部地区女子フットベースボール大会（秋）	大塚運動広場	2 チーム
9月 1日	文房具配布事業	国府公民館	379
11月13日	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	中止※
2月24日	卒業記念品贈呈事業	国府公民館	57

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月15日	ソフトボール大会	大塚運動広場	18
5月15日	フットベースボール大会	大塚運動広場	0
5月30日	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	66
7月 3日	ターゲットバードゴルフ大会	赤津 TBG コース	9
10月16日	地区民体育祭	大塚運動広場	中止※
11月 5日	大なわとび大会	国府公民館	中止※
11月20日 11月26日 11月27日	第10回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	168
1月22日	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	42
2月28日	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	75

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月19日	地区敬老行事 (記念品と祝菓子の配布のみ実施)	国府公民館	845

10月16日	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	100
11月 6日	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## 2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、交通安全協会国府支部、交通安全協会高齢者部会国府支部、交通安全協会国府支部女性部会、国府地区子ども会育成会連絡協議会、栃木市スポーツ協会第12支部、地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部、国府地区まちづくり協議会、国府地区遺族会、国府地区シニアクラブ連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区子どもを守る会、下野国庁跡・地区文化財整備委員会、大塚運動広場運営委員会

## 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・東陽地域教育協議会【大宮公民館共催】

## 4 国府支所業務

### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	6
		第2種 (甲)	2
		第2種 (乙)	1
	小型特殊 (農耕用)	9	
廃車申告		13	
名義・車台変更届		6	
合 計		37	

### (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,724	40,170,589
そ の 他	381	5,526,902
合 計	2,105	45,697,491

### (3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)



出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	その他	-
			合計	1	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 609件 343,050円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転入届	18	婚姻届	-
転居届	4	離婚届	-
転出届	20	転籍届	1
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	28
世帯合併届	-	国年得喪届	1
出生届	-	そ の 他	9
死亡届	-	合 計	84

イ 住民票写し等交付件数 910件 273,000円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印鑑登録	64	19,200
印鑑証明	767	230,100
印鑑廃止届	33	-
合 計	864	249,300

エ 身分証明交付件数 22件 6,600円

オ 諸証明交付件数 3件 900円

(5) 税務諸証明交付件数 446件 62,800円 (内、車検用納税証明241件)

5 地域会議関係 (栃木東部地域会議)

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員 (任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	No.	氏 名	備 考
1号	1	赤間 シズ子	栃木市第8区民生委員児童委員協議会
	2	出井 康夫	国府地区自治会連合会
	3	大木 泰正	栃木地区交通安全協会国府支部
	4	大武 真一	大宮地区自治会連合会
	5	古山 美代子	大宮地区女性会
	6	長 昌光	栃木市認定農業者連絡協議会
	7	中村 康子	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	8	藤本 和夫	栃木市スポーツ協会第12支部

	9	穂坂 孝司	大宮地区子ども会育成会
	10	増山 由美	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック
	11	森川 剛	栃木商工会議所 青年経営者会
2号	12	大橋 哲夫	学識経験を有する者
	13	柏崎 桂二	
	14	内藤 實	
3号	15	島田 研	公募に応じた者
	16	松崎 文子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月28日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・各種委員の推薦について ・地域予算提案事業について
第2回	5月26日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第3回	6月23日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・優先的に開設する避難所の見直しについて ・地域予算提案事業について
第4回	7月28日午後7時～ 国府公民館大交流室	【案件なしのため中止】
第5回	8月25日午後7時～ 大宮公民館大交流室	【案件なしのため中止】
第6回	9月22日午後7時～ 国府公民館大会議室	協議事項等 ・地域予算提案事業について ・地域未来ビジョンの策定について
第7回	10月27日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域未来ビジョンの策定について ・(仮称)第2次栃木市総合計画における地域会議から頂戴いたしましたご意見等について
第8回	1月26日午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域未来ビジョンの策定について
第9回	2月24日午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて ・地域未来ビジョンの策定について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
12月	第9号	A4判両面カラー刷り

※6,500部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大宮公民館トイレ改修事業	2,772
国府公民館トイレ改修事業	3,399

## 第2節 大平地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

大平地域づくり推進課は、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制である。

地域づくり推進係では、地域まちづくりセンターとして、地域会議の事務局を担当し、「地域予算提案制度」において継続事業としての交通事故防止対策事業の他2つの事業を提案したほか、まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援等を行った。

広聴事業については、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援したほか、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業については、交通安全運動における啓発や周知を強力に推進した。また、栃木地区交通安全協会大平支部の事務局として運営支援を行った。

窓口対応業務については、本庁関係課と連携し、農業関係や交通防犯関係の書類受付などを行い、市民サービス向上に努めた。

市民係では、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談については、窓口を設置し市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係では、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護給付等に関する申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係では、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興としては、大平地区体育祭、大平地区マラソン大会を予定したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

また、公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して施設を利用いた

けるよう施設の適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	野上 恵理子	大平地区スポーツ協会
	2	和久井 紀明	大平地区社会福祉協議会
	3	柳田 和子	大平地域自治会連合会
	4	土屋 裕子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	田中 孝彰（4月30日退任） 川田 健太郎（5月11日委嘱）	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	松本 春美	大平わいわいテラス
	7	若柳 英都	栃木市大平文化協会
	8	石塚 光広	栃木市認定農業者協議会
	9	田村 誠志	大平町商工会
	10	櫻井 博子（10月31日退任） 伊藤 政博（12月23日委嘱）	栃木市民生委員児童委員協議会連合会
2号委員	11	藤倉 竜広	学識経験を有する者
	12	黒田 愛美子	
	13	藤野 晴彦	
3号委員	14	荒山 菜穂子	公募に応じた者
	15	石塚 雄二	
	16	吉田 真紀	
	17	和久井 賢司	

(2) 開催内容

回数	開催日時・場所	内容
第1回	4月28日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（仮称）第2次栃木市総合計画基本計画（素案）に関するパブリックコメントの実施について</li> <li>・地域予算提案事業の検討について</li> <li>・大平アシストネット地域教育協議会委員の推薦について</li> <li>・その他</li> </ul>

第2回	5月26日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
第3回	6月23日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
第4回	7月28日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例幣使街道と富田宿について</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
第5回	8月25日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部エリア「まちづくり」意見交換会について</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・大平地区のスポーツ振興の取組みと課題について</li> <li>・その他</li> </ul>
第6回	9月22日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大平運動公園の指定管理者制度の導入について</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・地域未来ビジョンの策定について</li> <li>・大平地域自主的審議に係る提案について</li> <li>・その他</li> </ul>
第7回	10月27日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（仮称）第2次栃木市総合計画基本計画における地域会議からいただいた意見について</li> <li>・大平運動公園野球場の整備について</li> <li>・大平地域未来ビジョンの検討について</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
第8回	1月26日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大平地域未来ビジョンの検討について</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・大平地域会議だよりについて</li> <li>・その他</li> </ul>
第9回	2月22日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて</li> <li>・大平地域未来ビジョンについて</li> <li>・大平地域会議活動実績について</li> <li>・地域会議委員アンケート結果について</li> <li>・その他</li> </ul>

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
-----	------	----

8月	第15号	A3判二つ折り両面カラー刷り
3月	第16号	A4判両面カラー刷り

※各号9,500部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
大平地域交通事故防止対策事業	363
かかしの里活性化事業	4,944
大平地域例幣使街道エリア歴史観光案内看板設置事業	928

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	対象自治会数	参加者数(人)
1	6月30日(木)	ゆうゆうプラザ	大平中学校区内の自治会	21	12	26	32
2	7月5日(火)	ゆうゆうプラザ	大平南中学校区内の自治会	11	4	20	12
合 計				32	16	46	44
				48			

4 自治会関係

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

・受付期間 2月～3月

・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会(事務局)

ア 組織構成

(7) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事1人、監事2人、顧問2人

イ 会議

(7) 定期総会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面による総会を実施

- ・内 容 令和4年度事業計画・収支予算について  
役員の選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内 容
第1回	7月20日(水)	・令和4年度事業計画(案)について
第2回	3月15日(水)	・令和5年度総会について ・顧問について

ウ 主な事業

(7) 自治会長研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(イ) 視察研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

各自治会の自治会活動支援のため、住宅地図を配布した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

自治会長及び役員が総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 102,990件

6 情報系プリンターの管理状況

機 器 名	台 数 (台)
レーザープリンタ(カラー)	5
カラープリンタ(A0)	1
合 計	6

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
大平総合支所清掃業務(常駐・定期)	1,508,408



大平総合支所機械警備業務	1,069,200
大平総合支所庁舎内空調設備（冷暖房）定期保守点検業務	572,000
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	501,600
大平総合支所自家用電気工作物保安管理業務	237,600
その他業務委託件数 6件	589,691
合 計	4,478,499

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
大平総合支所電話配線	68,409
大平総合支所埋設排水管内詰り修繕	17,586
大平総合支所空調設備2階膨張タンクボールタップ交換	40,700
大平総合支所別館雨漏り修繕	95,000
大平車両センター埋設給水管漏水修繕	135,630
大平総合支所庁舎空調ボイラー設備修繕	891,000
合 計	1,248,325

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス 42人）	1
普通乗用	4
軽乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

10 市有バスの運行

（単位：回）

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	41	-	41
市 外	37	-	37
県 外	-	-	-
合 計	78	-	78

11 防犯関係

(1) 防犯活動

- ・地域安全防犯防火診断の実施

日 時 12月9日(金)

診断者 栃木警察署、栃木市消防本部消防総務課、大平地域づくり推進課

## 12 交通関係

### (1) 交通安全運動等

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

#### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

#### ウ 交通安全市民大会

交通事故等現況報告、交通安全に関する作文朗読、大会宣言

・実施日 9月23日(金・祝)

・場 所 とちぎ岩下新生姜ホール(栃木文化会館)

#### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭啓発活動

・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

### (3) 交通安全子ども自転車大会

第49回交通安全子ども自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月3日(金)

・会 場 関東ホーチキにしかた体育館(西方総合文化体育館)

・出場校 大平東小学校

### (4) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

## 13 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認等を行った。

犬の登録及び注射済票の受付及び交付に関する事務を行った。

## 14 観光振興

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等の制作・配布を行った。

### (1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう!!(ハイキングマップ)

### (2) 観光キャンペーン等

ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 6月25日(土)

- ・会 場 太平山あじさいまつり会場内ぶどう試食配布

## 15 観光行事

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

### (1) おおひら桜まつり（桜のライトアップ）

- ・実施期間 3月20日（月）～4月2日（日） 午後6時～午後9時
- ・場 所 さくら通りの桜並木
- ・主 催 おおひら桜まつり実行委員会
- ・共 催 栃木市

### (2) 光と音のページェント

- ・実施期間 12月16日（金）～1月9日（月） 午後5時～午後9時
- ・場 所 新大平下駅東口・プラッツおおひら周辺
- ・主 催 光と音のページェント実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・来 場 者 約6,684人

## 16 農業関係

### (1) 農業団体育成事業

#### ア 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、例年団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行うところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度は冬季健康管理助成金の支給を行った。

### (2) おおひら産業祭事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

## 17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

（単位：件）

件 名	件 数
耕作証明書	51
農家基本台帳の写し	11
農家証明書	3

## 市民係

### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

（単位：件）

処 理 事 項	件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)	344	死体埋火葬許可	3
住民異動届	2,239	(栃木市斎場利用なし)	

小 計		2,583	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	749	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	243	死産届	1
小 計		992	小 計	4
			合 計	3,579

## 2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
民 民 票	世帯全員	2,957	880,500	証 明 書	印鑑証明	4,828	1,448,400
	個 人	4,604	1,372,200		諸 証 明	37	11,100
	証 明	219	65,700		身分証明	116	34,800
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	8	-
	戸籍の附票	284	85,200		選挙証明	-	-
	広 域	6	1,800		小 計	4,989	1,494,300
	小 計	8,070	2,405,400		そ の 他	印鑑登録	749
戸 籍	全部事項証明	2,393	1,076,850	印鑑登録廃止		243	-
	個人事項証明	462	207,900	臨時運行許可証		281	210,750
	除籍謄本	1,580	1,185,000	労基証明		22	-
	除籍抄本	10	7,500	人口統計		2	-
	戸籍証明	39	13,650	マイナンバーカード(有料)		185	148,000
	受理証明	49	17,150	マイナンバーカード(無料)		8,958	-
	廃棄証明	-	-	電子証明書(有料)		184	36,800
	出産証明	-	-	小 計		10,624	620,250
	不受理証明	-	-	合 計		28,216	7,028,000
	小 計	4,533	2,508,050				

## 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

### 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	77	78	-
		小 人	-		
		死産児	1		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			78	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	64	288,000	
		市 外	-	-	

	帰路	市内	25	37,500
		市外	-	-
小計			89	325,500
待合室		市内	68	204,000
		市外	-	-
小計			68	204,000
合計			235	529,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	92	居住地の変更届出(転入)	218
資格変更等に伴う居住地届出	19	居住地の変更届出(転居)	185
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
市町村通知	-	法務省通知	-
		合計	514

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,704件
- ・限度額適用認定証 312件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 168件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 36件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

#### 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	101
高額療養費申請	431
高額療養費事前申請	362
その他の療養費申請	81

葬祭費申請	213
被保険者証等再交付申請	106
合 計	1,294

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務  
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	78
こども医療費助成	608
妊産婦医療費助成	78
ひとり親家庭医療費助成	51

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	87	転居届	101
新規取得申出	-	氏名変更届	12
再取得届	295	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	203
付加年金取得届	12	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	1
資格喪失届	32	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	51
死亡届	2	その他	7
転入届	167	合 計	977

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	88
学生納付特例申請	36

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	5
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	3
未支給年金	2
老齢福祉年金	-

合 計	10
-----	----

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	516
電話相談	60
文書相談	-
合 計	576

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	5,267	979
公簿閲覧	31	5
合 計	5,298	984

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	87	109	12

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	5,276	103,305,442
水 道	415	3,745,770
合 計	5,691	107,051,212

12 延長窓口処理件数 (1~11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	43
住民票写し等交付	85
印鑑登録証明書交付	45
印鑑登録	11
戸籍届	2
住民異動届	24
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	2
個人番号カードの交付	93
国民健康保険関係	15
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	7

国民年金関係	2
税務関係証明書交付	40
市税等の収納	29
その他	82
窓口及び電話による相談、問合せ等	36
合 計	517

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	120
保険・年金	2
交通・防犯	17
ごみ・環境	209
人権	2
福祉	48
健康・医療	6
子ども・子育て	3
観光	7
農業・商業	17
道路	47
土地	13
住宅	39
上下水道	37
消防・防災	4
教育・文化	12
その他	117
合 計	700

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
9	4	3	13	-	2
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	34	12	118	195	2.87



## (2) 調査等状況

(単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,560	38	574	4,941	15,741	22,854	336.1

## (3) ふれあい健康福祉まつり（ふれあい福祉作品展）

実施日 5月21日（土）～22日（日）

場 所 大平地域福祉センター

## 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

## (1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目 標 額	実 績 額	達 成 率
3,120,950円	2,875,993円	92.2%

## (2) 災害による救援品配付状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	1	1	—	—	—

## (3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	1	—	1

## 3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	3
聴覚・平衡障がい	7
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	15
内 部 障 が い	25
複 合 障 が い	9
合 計	59

## 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い18人に手帳を交付した。

## 5 精神障がい者福祉関係

## (1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	17
2 級	58
3 級	18
合 計	93

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、333件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	16
身体障がい児	1
合 計	17

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	49
身体障がい児	-
合 計	49

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	63
合 計	66

8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、3人が申請した。

## 9 各種手当の状況

(単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定患者介護手当		32
重度心身障がい児扶養手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		3

## 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付し  
タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	396
高齢者（65～79歳）	149
障がい者	82
合 計	627

## 11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 206件

## 12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

- ・児童手当受付件数 265件

## 13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化及び子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事 業 名	祝 金 額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	46
	第三子以降 20,000円	25

## 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母

が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	98
遺児手当	2

#### 15 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付件数 107 件

#### 16 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	84
緊急通報装置貸与申請	5
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	34
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	16
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	64
在宅寝たきり老人等介護手当申請	373
紙おむつ給付申請	60
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	1
合計	637

#### 17 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
介護保険負担限度額認定申請	144
高額介護サービス費支給申請	77
介護保険居宅介護サービス費支給申請書	-
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	10
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	3
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	2
住宅改修費支給申請	1

被保険証等再交付申請	103
住所地特例適用・変更・終了届	3
受給資格証明書	7
障がい者控除対象者認定申請書	10
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届・転送解除届	15
合 計	376

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料(円)
大平公民館	1,142	14,789	234,895
大平西地区公民館	606	6,726	72,805
大平南地区公民館	323	3,022	73,585
大平東地区公民館	221	945	8,990
合計	2,292	25,482	390,275

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月16日(月)	合同開講式・人権講話	大平公民館	39
5月18日(水) ～ 6月28日(火)	折り紙教室(全4回)	大平公民館	延べ51
5月20日(金) ～ 7月15日(金)	さわやかヨガ(全5回)	大平公民館	延べ123
5月24日(火) ～ 7月12日(火)	手作りパン教室(全5回)	大平公民館	延べ59
5月26日(木) 6月1日(水)	ハイキングを楽しもう	奥日光方面	28
5月27日(金) ～ 7月21日(木)	はつらつ体操(全5回)	大平公民館	延べ126
5月31日(火)	歴史探訪講座(全2回)	大平公民館	延べ48

6月22日(水)			
6月29日(水)	大人の社会科見学①	霧降高原方面	14
7月5日(火) ～7月19日(火)	高齢者の相続・終活を学ぼう(全3回)	大平公民館	延べ79
7月8日(金) 7月22日(金)	スマートフォン教室(全2回)	大平公民館	延べ37
10月4日(火) ～11月15日(火)	編み物教室(全5回)	大平公民館	延べ40
10月7日(金)	大人の社会科見学②	黒羽方面	14
10月13日(木) ～12月7日(水)	ライフ・アップ教室(全5回)【藤岡公民館・岩舟公民館と共催1回】 ※内1回中止	大平公民館	延べ89
10月14日(金) 11月15日(火)	潤いのある生活講座(全2回)	大平公民館	延べ9
10月20日(木) ～12月6日(火)	歴史探訪講座(全4回)	大平公民館外	延べ69
11月7日(月) ～12月5日(月)	デュークズ・ウォーキング(全4回)	大平体育館	延べ94
11月10日(木)	街なかウォッチング	足利市方面	14
12月13日(火) 12月20日(火)	手作りケーキに挑戦(全2回)	大平公民館	延べ16

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 二十歳の集い関係(大平会場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月17日(水)	第1回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	14
10月8日(土)	第2回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	14
12月4日(日)	第3回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	15
1月7日(土)	二十歳の集いリハーサル	大平文化会館	16
1月8日(日)	令和5年二十歳の集い	大平文化会館	225

(3) 青少年教育関係

ア リーダー研修

各単位子ども会育成会より推薦された子ども会リーダーが、集団活動体験を通して、子ども会リーダーとしての知識や技術を学び、併せて協調性・連帯性を養うことを目的とした、リーダー養成のための研修会を企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月24日(水) ～25日(木)	リーダー研修会	太平少年自然の家	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 冒険遊び場(ねずみもちパーク)の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日等	内 容	参加人数(人)
4月23日(土)	ペインティング	43
5月14日(土)	畑づくり・穴ほり	27
5月28日(土)	サツマイモ苗植え	8
6月11日(土)	シャボン玉	49
6月25日(土)	水あそび・泥あそび	61
7月9日(土)	ウォーターライダー・水あそび	96
7月23日(土)	ウォーターライダー・水あそび	101
8月27日(土)	ウォーターライダー・ボディペインティング	55
9月10日(土)	ウォーターライダー・水あそび	70
9月24日(土)	木の実のクラフト	中止※
10月8日(土)	木の実のクラフト	28
10月22日(土)	あそぼうパン(子ども食堂マルシェ同時開催)	980
11月12日(土)	いもほり	18
11月26日(土)	やきいも	33
12月10日(土)	リースづくり	24
12月24日(土)	クリスマス会	20
1月14日(土)	凧作り・凧あげ	45
1月28日(土)	ほうき作り	23
2月11日(土)	宝探し	51
2月25日(土)	基地作り	42
3月11日(土)	ペンキぬり	33
3月25日(土)	春休みイベント	中止※

※悪天候のため。

#### ウ 子どもフェスティバル

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月13日(日)	子どもフェスティバル	ねずみもちパーク	36

#### エ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平地域の幼・保育園、小・中学校が花を購入する費用に対して補助金を交付することにより、花の育成を通して子どもたちの豊かな心を育む活動を支援した。

##### (ア) 朝のあいさつ運動

実施日等	場 所	参加人数(人)
7月13日(水)	大平東小学校、大平南小学校	17
11月21日(月)	大平西小学校、大平中央小学校	17

(イ) 花購入費補助金の交付

- ・交付団体 7団体

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大平地域女性の会、栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー会、大平町リーダーズクラブ、大平地区手をつなぐ親の会

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・大平地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月27日(月)	第1回地域教育協議会	大平公民館	29
1月16日(月)	第2回地域教育協議会	大平公民館	29
3月	大平アシストネットだより全戸配布	—	—

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月11日(水)	ハッピー子育て講座「読書のすすめ」	大平南第1保育園	19
5月18日(水)	ハッピー子育て講座「言葉かけが変わると子どもが変わる」	大平東小学校	30
6月9日(木)	ハッピー子育て講座「言葉かけが変わると子どもが変わる」	大平西小学校	51
11月24日(木)	ハッピー子育て講座「生活に読書の習慣を！ おとなもわくわく絵本を」	大平中央小学校	11

6 文化振興関係

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月29日(土)、30日(日)、11月	栃木市大平文化祭【栃木市大平文化祭実行委員会、栃木市文化協会主催】	大平体育館、大平文化会館	延べ967



6日(日)、19日 (土)、20日(日)		
-------------------------	--	--

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小して実施

## 7 生涯スポーツ推進関係

### (1) 地区スポーツ協会関係

開催日	行事名	参加者(人)	場所
10月9日(日)	第65回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
11月6日(日)	第41回大平地区マラソン大会	中止※	大平運動公園 日立周辺
1月25日(水) ～3月1日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	14	大平体育館
1月27日(金) ～3月3日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	7	大平体育館
1月28日(土) ～3月4日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	8	大平運動公園
1月28日(土) ～3月4日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	7	大平体育館
1月29日(日) ～3月12日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	10	大平運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

### (2) 専門部関係

#### ア 剣道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
10月23日(日)	第43回栃木地区少年剣道錬成大会	5	藤岡中学校

#### イ 柔道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月 (柔道教室)	大平町少年柔道教室	30	大平武道館
11月3日(木)	大平町少年柔道クラブ柔道大会	80	大平武道館
11月23日(水)	第38回栃木市少年柔道大会	100	大平武道館

#### ウ バレーボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月11日(日)	第38回自治会対抗バレーボール大会	中止※	大平体育館・大平 中体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

#### エ スキー

開催日	行事名	参加者(人)	会場

1月28日(土) ～29日(日)	おおひらスキースクール	中止※	長野県車山高原 スキー場
2月25日(土)	おおひらスキー祭	中止※	福島県だいくら スキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

オ ソフトボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月2日(土)	第21回マラソンソフトボール大会	120	大平運動公園
4月17日(日) ～24日(日)	第38回大平壮年ソフトボール大会	110	大平運動公園
6月5日(日) ～12日(日)	第15回大岩藤ソフトボール大会	140	大平運動公園
6月26日(日)	第13回大平協会長杯ソフトボール大会	120	大平運動公園
8月28日(日) ～9月4日(日)	第16回大岩藤ソフトボール大会	130	大平運動公園
9月25日(日)	第38回大平シリーズソフトボール大会	110	大平運動公園

カ レクリエーション

開催日	行事名	参加者(人)	会場
1月15日(日)	新春楽しくレクリエーション大会	37	大平南体育館

## 8 社会体育施設

### (1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

### (2) 利用状況

(単位:人)

施設	人数
大平体育館	26,106
大平南体育館	17,328

大平武道館	4,885
エイジェックさくら球場（大平運動公園野球場）	12,628
大平運動公園多目的運動広場	6,729
大平運動公園第2多目的運動広場	12,643
大平運動公園テニスコート	31,379
合計	111,698

## 9 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平東小	890
大平南小	5,257
大平西小	3,440
大平中央小	7,720
大平中	6,927
大平南中	8,400
合計	32,634

#### イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平東小	4,380
大平南小	3,593
大平西小	5,145
大平中央小	6,388
大平中	1,312
大平南中	0
合計	20,818

#### ウ 学校体育施設(武道場)

(単位:人)

学校名	利用人数
大平南中	5,370
合計	5,370

### 第3節 藤岡地域づくり推進課

#### 〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課は、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制である。

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域づくりの推進、自治会、総合支所庁舎及び公用車の維持管理並びに交通安全の推進等である。

地域づくりの推進に関しては、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により5つの事業を市長に提案をした。また、まちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援した。また「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会藤岡支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、公民館事業、スポーツ事業及び各施設の維持管理等である。“地域づくり”につながるよう、高齢者学級、青少年教育学級、地域教育関係、学校開放等の各種講座や事業を推進した。

また、文化団体連絡協議会等の芸術文化団体の支援、子ども会育成会連絡協議会の支援、社会教育団体の支援、こどもネットワーク、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

更に、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	青木 雅之	民生委員児童委員協議会
	2	岡 弘樹	ハートランドまちづくり隊
	3	進上 一巳	藤岡地区社会福祉協議会
	4	五月女 博美	藤岡地区スポーツ協会
	5	福地 克人	藤岡町商工会
	6	星野 清	藤岡文化団体連絡協議会
	7	田原 勲（5月11日委嘱）	栃木市PTA連合会藤岡ブロッ ク
	8	飯塚 豊	栃木市認定農業者協議会
	9	小堀 勝一（5月11日委嘱）	藤岡地域自治会連合会
2号委員	10	片柳 理光	学識経験を有する者
	11	野澤 和子	
	12	松島 宏恵	
	13	大澤 孝子	
3号委員	14	石川 淳子	公募に応じた者
	15	伊勢 智恵	
	16	平塚 亜季子	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・（仮称）第2次栃木市総合計画基本構想（素案）に関するパブリックコメントの実施等について（総合政策課情報提供） ・令和4年度提案事業について（地域予算提案制度）
第2回	5月24日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和4年度提案事業について（地域予算提案制度）
第3回	6月28日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・旧藤岡第二中学校の避難所としての取り扱いについて（危機管理課情報提供） ・令和4年度提案事業について（地域予算提案制度）

第4回	7月26日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和4年度提案事業について(地域予算提案制度)
第5回	8月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和4年度提案事業について(地域予算提案制度)
第6回	9月20日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・令和4年度提案事業について(地域予算提案制度)
第7回	10月25日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・(仮称)第2次栃木市総合計画における地域会議から頂戴いたしましたご意見等について(総合政策課) ・地域未来ビジョンの策定について
第8回	1月24日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・市道33074号線(藤岡駅前広場)整備事業について(道路河川整備課情報提供) ・未利用公共施設の処分方針案について(行財政改革推進課情報提供) ・藤岡地域未来ビジョンについて
第9回	2月28日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・指定緊急避難所・指定避難所の見直しについて(危機管理課情報提供) ・栃木市地域未来ビジョン(案)について

#### イ 部会

地域会議の内部組織として第1部会及び第2部会が設置されたが単独での部会開催は実施なし。

#### (3) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
8月	第21号	A4版両面カラー刷り
11月	第22号	A4版両面白黒刷り
3月	第23号	A4版両面カラー刷り

※各号4,800部発行

#### (4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
渡良瀬の里憩いの場整備事業	1,298
藤岡駅前広場観光案内看板作成事業	330
藤岡中型バスラッピング事業	550
藤岡渡良瀬遊水地運動公園ベンチ等修繕事業	3,234
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	154

## 2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

## 3 広聴関係

### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数 (件)	フリー トーク 数(人)	自治 会数	参加 者数 (人)
1	7月14日(木)	藤岡文化会館 多目的ホール	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前 原、蛭沼、富吉、中 根、藤岡、内野、下 宮、赤麻、大前、 甲、都賀、大田和、 太田の各自治会	3	8	103	28

### (2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

## 4 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

##### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

### (2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名 称	内 容
4月19日(火)	第1回役員会	・令和4年度藤岡地域自治会連合会総会について ・令和4年度役員選出について ・各種委員等の推薦について
5月	文書総会	・令和3年度事業報告について ・令和3年度収支決算について(会計監査報告) ・令和4年度事業計画(案)について ・令和4年度収支予算(案)について ・令和4年度役員選出について
7月22日(金)	第2回役員会	・各地区連合会運営推進費の交付について ・令和4年度事業計画について ・第36回藤岡ふくしまつりの中止について ・栃木市自治会連合会会費の納入について
3月12日(日)	第3回役員会	・令和5年度総会について ・令和4年度各地区自治会連合会運営推進費の実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内 容
1月	物品配布等事業 ・広報回覧板等配布用トートバッグ

5 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 50,114件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	844,800
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	303,600
自家用電気工作物保安管理業務委託	237,600
その他業務委託件数 6件	410,946
合 計	1,796,946



8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
本庁1階（福利棟）女子トイレ漏水修繕工事	26,400
本館2階男子トイレ漏水修繕工事	8,800
別館1階エアコン室外機修繕工事	275,000
本館1階蛍光灯不点修繕工事	8,800
本館1階正面入口風除室非常照明器具修繕工事	33,000
合 計	352,000

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	6
軽貨物	3
合 計	12

10 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	56	-	56
市 外	15	-	15
県 外	-	-	-
合 計	71	-	71

11 O A機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3台
- ・印刷機 1台

12 防犯関係

(1) 防犯灯設置要望の現地調査 9件

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

13 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭立哨指導、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、藤岡中学校生徒自転車点検

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会

交通安全に関する児童の作文朗読、交通安全宣言等

・実施日 9月23日(金・祝)

・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)大ホール

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

(2) 交通安全子供自転車栃木地区大会

第49回交通安全子供自転車栃木地区大会への参加

・実施日 6月3日(金)

・会 場 関東ホーチキにしかた体育館(西方総合文化体育館)

・出場校 部屋小学校チーム(5校参加中第2位)

(3) その他の交通安全対策

・藤岡地域小中学校通学路の安全点検

14 観光振興

(一社) 栃木市観光協会藤岡支部として藤岡地域の魅力を市内外に発信するため次の事業に取り組んだ。

栃木市・渡良瀬バルーンレース2022における地場産品販売

栃木市・渡良瀬バルーンレース2022にあわせ地場産品PRのため野菜等の販売を実施した。

・実施期間 12月17日(土)～18日(日)

・場 所 栃木市藤岡渡良瀬運動公園

・実施主体 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

15 観光行事

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第28回藤岡さくらまつり

(新型コロナウイルス感染拡大防止のためライトアップのみ実施)

・実施期間 4月1日(金)～4月10日(日)

・場 所 藤岡渡良瀬運動公園

・主 催 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

16 農業関係

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

藤岡地域の認定農業者で構成される栃木市認定農業者協議会藤岡支部の活動支援を行った。例年会員の経営改善に向けた研修活動等を企画していたが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修活動に代えて会員に農地管理用消耗品を配付する事業を行った。

(2) ふじおか産業祭事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2022」を企画した。

17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	63
農家証明書	6
農家基本台帳の写し	15
合 計	84

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項		件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		328	死体埋火葬許可		231
住民異動届		947	(栃木市斎場利用1件)		
小 計		1,275	死胎埋火葬許可		-
印鑑	登 録	332	(栃木市斎場利用なし)		
	廃 止	547	死産届		-
小 計		879	小 計		231
			合 計		2,385

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,076	322,800	証 明 書	印鑑証明	2,815	844,500
	個 人	2,397	719,100		諸 証 明	21	6,300
	証 明	65	19,500		身分証明	114	34,200

戸籍	年金現況証明	-	-	その他	市町村合併証明	4	-
	戸籍の附票	179	53,700		選挙証明	-	-
	広域	-	-		小計	2,954	885,000
	小計	3,717	1,115,100		印鑑登録	332	99,600
	全部事項証明	1,534	690,300		印鑑登録廃止	547	-
	個人事項証明	200	90,000		臨時運行許可証	131	98,250
	除籍謄本	1,610	1,207,500		労基証明	1	-
	除籍抄本	3	2,250		人口統計	-	-
	戸籍証明	-	-		マイナンバーカード(有料)	36	28,800
	受理証明	12	4,200		マイナンバーカード(無料)	4,207	-
	廃棄証明	1	-		電子証明書(有料)	36	7,200
	出産証明	-	-		小計	5,290	233,850
	不受理証明	-	-		合計	15,321	4,228,200
小計	3,360	1,994,250					

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

#### (1) 佐野斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	組織市町 住民	12歳以上	228	228	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	-	-	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小計			228	-	
霊きゅう車	往路	組織市町住民	54	135,000	
		組織市町住民以外	-	-	
	復路	組織市町住民	54	135,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小計			108	270,000	
待合室	組織市町住民		219	657,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小計			219	657,000	

特別ホール (控室含む)	組織市町住民	2	40,000
	組織市町住民以外	-	-
小計		2	40,000
霊安室	組織市町住民	1	12,000
	組織市町住民以外	-	-
小計		1	12,000
合計		558	979,000

(2) 栃木市斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	1	1	-
		小人	-		
		死産児	-		
	市外	大人	-	-	-
		小人	-		
		死産児	-		
小計			1	-	
霊きゆう車	往路	市内	-	-	
		市外	-	-	
	帰路	市内	-	-	
		市外	-	-	
小計			-	-	
待合室	市内		-	-	
	市外		-	-	
小計			-	-	
合計			1	-	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	67	居住地の変更届出(転入)	49
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	16
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	133

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,197 件
- ・限度額適用認定証 200 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 30 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 38 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	8
高額療養費申請	171
高額療養費事前申請	128
その他の療養費申請	294
葬祭費申請	170
被保険者証等再交付申請	80
合計	851

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	212
こども医療費助成	174
妊産婦医療費助成	50
ひとり親家庭医療費助成	137

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	18	転居届	25
新規取得申出	-	氏名変更届	6
再取得届	136	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	60
付加年金取得届	2	法定免除該当届	-

付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	9	手帳再交付届	-
資格喪失申出	-	種別変更届	19
死亡届	10	その他	-
転入届	34	合計	319

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	31
学生納付特例申請	26

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	7
老齢福祉年金	-
合計	8

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	141
電話相談	9
文書相談	-
合計	150

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	2,050	406
公簿閲覧	95	24
合計	2,145	430

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	66	80	22

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
----	-------	-------

市 税 等	6,206	101,257,031
水 道	354	4,283,762
合 計	6,560	105,540,793

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	23
住民票写し等交付	21
印鑑登録証明書交付	19
印鑑登録	4
戸籍届	1
住民異動届	4
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	69
国民健康保険関係	5
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	2
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	4
市税等の収納	5
その他	14
窓口及び電話による相談、問合せ等	8
合 計	179

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	3
保険・年金	1
交通・防犯	6
ごみ・環境	64
人権	-
福祉	4
健康・医療	-
子ども・子育て	1
観光	-
農業・商業	22
道路	52



土地	3
住宅	18
上下水道	11
消防・防災	1
教育・文化	-
その他	34
合 計	220

14 部屋出張所処理件数（1～11の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	399
住民票写し等交付	460
印鑑登録証明書交付	457
印鑑登録	33
印鑑登録廃止	73
諸証明交付	28
市税等収納	919
税諸証明交付	259
合 計	2,628

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況（単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
22	12	6	39	-	23
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	15	26	213	356	8.5

(2) 調査等状況（単位：件）

調 査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
677	10	2,233	2,291	6,269	11,480	273.3

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,574,650円	1,536,350円	97.6%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	1	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	2
聴覚・平衡障がい	4
音声・言語・そしゃく障がい	3
肢体不自由障がい	18
内 部 障 が い	18
複 合 障 が い	0
合 計	45

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、8人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	8
2 級	27
3 級	12
合 計	47

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、202人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	11
身体障がい児	2
合 計	13

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	38
身体障がい児	3
合 計	41

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数  
（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	1
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	2
腎 臓 機 能 障 が い	48
合 計	51

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別	新規申請受付件数	
特定患者介護手当	15	
重度障がい児支援手当	3	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	2	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付シタ

クシー料金を助成した。 (単位：人)

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	145
高齢者（65～79歳）	14
障がい者	22
合 計	181

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 61件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 71件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	10
	第三子以降 20,000円	5

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	受付件数
児童扶養手当	11
遺児手当	-

#### 15 保育園事業

保護者の就労や疾病等の事由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付件数 22件

16 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	53
緊急通報装置貸与申請	9
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	19
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	35
在宅寝たきり老人等介護手当申請	215
紙おむつ給付申請	35
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	10
合 計	376

17 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	125
高額介護サービス費支給申請	46
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	53
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	91
短期入所連続利用等申請の受付	2
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2
福祉用具購入費支給申請	5
住宅改修費支給申請	10
被保険証等再交付申請	72
住所地特例適用・変更・終了届	7
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	6
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	9
合 計	431

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

19 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

ふくしまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施日予定日 10月16日（日）

公民館係

1 公民館の使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料（円）
藤岡公民館	1,108	11,961	254,965
三鴨地区公民館	54	1,530	21,820
部屋地区公民館	167	3,326	65,890
赤麻地区公民館	48	1,411	5,790
合計	1,377	18,228	348,465

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（わたらせ大学）

実施日等	内容	会場	参加人数(人)
7月13日（水）	講話「心豊かに生きるために」	藤岡公民館	26
9月13日（火）	七宝焼き	藤岡公民館	中止※
9月14日（水）	七宝焼き	藤岡公民館	中止※
10月12日（水）	「ガンの現状」 もしガンになったら	藤岡公民館	19
11月 9日（水）	館外学習 栃木市美術館	栃木市美術館	9
11月21日（月）	「健康ヨガ体操」	藤岡公民館	15
12月14日（水）	落語講座	藤岡公民館	18

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 成人講座

実施日等	内容	会場	参加人数(人)
4月26日（火） ～7月19日（火）	家庭菜園講座（全3回）	藤岡公民館	38
7月12日（火）	アロマ講座 アロマスプレーを作ろう	藤岡公民館	6
6月22日（木） ～7月6日（木）	ゴルフ教室（全3回）	三和ゴルフ練習場（岩舟）	14
7月8日（金） ～7月29日（金）	防災講座（全3回）	岩舟公民館（共催事業）	4
9月27日（火）	秋の花の寄せ植え講座	藤岡公民館	7

9月22日（火） ～10月20（火）	切り絵講座（全3回）	藤岡公民館	36
9月9日（金） ～11月11（金）	歴史講座（全3回）	藤岡公民館	40
1月24日（木）	食をテーマにした講演会～楽しく食べて健康に～	大平公民館	1
12月4日（日）	音楽を楽しもう	岩舟文化会館	23
12月11日（日）	年越しそばづくり（全2回）	藤岡公民館	12
1月12日～2月16日（各木）	デュークズウォーキング教室（全6回）	藤岡総合体育館	131

(2) 二十歳の集い関係（藤岡会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月11日（木）	第1回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	6
11月5日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	9
1月7日（土）	二十歳の集いリハーサル	藤岡公民館	14
1月8日（日）	令和5年二十歳の集い	藤岡文化会館	106

(3) 青少年教育関係

ア 暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月2日・16日 ・21日・8月1日	子どもカヌー教室（全6回）	藤岡地域各小中学校	40

3 社会教育関係団体等関係

事業計画から実施まで助言等を行い、団体活動の促進のために援助、協力を行った。

(1) 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を予定していたがコロナウイルス感染予防のため11月のみ実施した。

また、12月に青少年健全育成見守り活動の一環として、渡良瀬遊水地フェスティバル巡回活動、2月に藤岡初市祭巡回活動を実施した。3月に青少年地域活動として「こどもたいけんフェスタinふじおか」を実施するとともに「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、広報とちぎ4月号にあわせて全戸配布した。

ア 秋のあいさつ運動

実 施 日	会 場	参加人数(人)
11月9日（水）	赤麻小、三鴨小	延べ 53
11月10日（木）	部屋小	
11月16日（水）	藤岡小	
11月25日（金）	藤岡中	

#### イ 青少年健全育成巡回活動の実施

実施日	内 容	会 場	参加人数(人)
12月17日(土)	渡良瀬遊水地フェスティバル巡回活動	藤岡渡良瀬運動公園	7
2月11日(土)	藤岡初市祭巡回活動	藤岡初市会場	15

#### ウ 青少年地域活動

実施日	内 容	会 場	参加人数(人)
3月25日(土)	こどもたいけんフェスタ in ふじおか	藤岡公民館	256

- (2) 家庭教育オピオニリーダー会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業と、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を企画した。

実施日	内 容	会 場	参加人数(人)
12月 3日(土)	親子でクリスマス会	藤岡文化会館	40

- (3) 藤岡子ども会育成会連絡協議会事業

実施日	内 容	会 場	参加人数(人)
10月21日(金)	みんなで花火を楽しもう!	藤岡公民館第二駐車場	315

#### 4 地域教育関係

##### とちぎ未来アシストネット事業

藤岡地域の各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

##### ・藤岡地域教育協議会

実施日	内 容	会 場	参加人数(人)
6月16日(木)	(1) 藤岡地域各小・中学校の今年度の活動 (2) 地域の課題やこれまでの取組等における意見交換	藤岡公民館 2階 大会議室 2	16
1月24日(火)	(1) 令和4年度事業について (ア) 藤岡地域各小・中学校の今年度の活動の成果と課題等について (イ) 次年度における事業、課題等について	藤岡公民館 2階 大会議室 2	13

#### 5 文化振興関係

##### 栃木市藤岡文化祭

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とした、栃木市藤岡文化祭を実施した。



実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月 30日(土) 11月 5日(土) 11月 6日(日)	栃木市藤岡文化祭【栃木市藤岡文化団体連絡協議会共催】	藤岡公民館、 藤岡文化会館	600

## 6 社会体育施設

### (1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成 6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

### (2) 利用状況

(単位:人)

施設名	利用者数
藤岡渡良瀬運動公園	50,633
藤岡総合体育館	27,565
藤岡弓道場	719
三鴨スポーツ広場	1,538
合 計	80,455

## 7 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	74	128	140	148	122	140	150	110	140	90	90	90	1,422
赤麻小	40	70	200	90	30	130	103	60	110	130	40	40	1,043
三鴨小	85	203	336	353	403	219	403	279	439	456	218	80	3,474
藤岡中	96	81	81	108	108	108	69	93	120	78	146	113	1,201
合 計	295	482	757	699	663	597	725	542	809	754	494	323	7,140

#### イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡中	280	240	220	280	260	260	220	240	260	220	240	280	3,000
藤岡中 弓道場	0	168	216	192	192	216	192	212	192	144	168	234	2,126

合 計	280	408	436	472	452	476	412	452	452	364	408	514	5,126
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
藤岡小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部屋小	625	575	425	525	75	50	350	250	500	550	550	495	4,970
赤麻小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三鴨小	570	540	390	410	340	280	240	390	390	330	120	170	4,170
合 計	1,195	1,115	815	935	415	330	590	640	890	880	670	665	9,140

エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
部屋小	0	0	30	220	100	180	40	80	0	0	0	0	650
三鴨小	200	430	150	0	310	150	330	300	400	400	350	400	3,420
藤岡中	0	0	0	15	60	0	100	0	0	0	0	0	175
合 計	200	430	180	235	470	330	470	380	400	400	350	400	4,245

## 第4節 都賀地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会都賀支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

都賀総合支所複合化整備事業については、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため、新築工事の発注を行った。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、ターゲットバードゴルフ大会、自治会対抗ソフトボール大会は開催することができたが、綱引き大会、都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバルについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し中止となった。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

1 地域会議関係

都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	若林 正二	都賀地域自治会連合会
	2	青木 国広	都賀町商工会
	3	篠崎 正美	民生委員児童委員協議会
	4	柏崎 洋子	都賀地域女性会
	5	茅島 史彦	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	中島 貞夫	都賀地区スポーツ協会
	7	相田 美由紀	都賀文化協会
	8	臼井 直人	認定農業者協議会
	9	石本 俊光	まちづくりネットワーク『つが』
2号委員	10	大塚 紀通	学識経験者
	11	辻原 正信	
	12	飯嶋 かおる	
3号委員	13	山本 文彦	公募に応じた者
	14	田島 富美子	
	15	中島 美和	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和4年度都賀地域会議の日程等について (2) その他
第2回	5月24日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第3回	6月28日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他
第4回	7月26日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) 自主的審議による意見提出の検討について (3) その他

第5回	9月27日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算事業計画書について (2) 地域未来ビジョンの策定について (3) その他
第6回	10月25日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) (仮称)第2次栃木市総合計画における地域会議からいただいた意見について (情報提供：総合政策課) (2) 意見書の回答について(担当課：公園緑地課) (3) その他
第7回	11月22日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) (仮称)栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画(素案)の策定について (情報提供：消防総務課) (2) 令和5年度(令和4年分)市民税県民税申告相談会について(情報提供：税務課) (3) 地域未来ビジョンの策定について (4) その他
第8回	1月24日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域未来ビジョンの策定について (2) その他
第9回	3月28日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて(情報提供：危機管理課) (2) 地域未来ビジョンの策定について (3) その他

イ 部会

都賀地域会議には2つの部会があり、下記のとおり開催した。

(7) 総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日(火) 午後7時50分から 都賀総合支所 第1会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他

(4) 民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日(火) 午後7時50分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業の検討について (2) その他

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
-----	------	-----

8月	第23号	A4判・片面・白黒刷り
3月	第24号	A4判・両面・カラー刷り

※各号4,050部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
つがの里活性化事業【継続】	2,237
都賀地域交通事故防止対策事業【継続】	399
学校防犯対策事業【新規】	1,243

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月7日(木)	都賀公民館講堂	都賀地域の自治会全て	13	4	30	57

4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

イ 事務用品の配付

- ・配付日 12月1日(木)

・対象自治会 30自治会

(2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 総会

・実施日 4月22日（金）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため文書  
総会とし、5月提出期限の議事についての表決書により全自治会の承  
認を得た。

・内 容 役員を選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

・実施日 4月5日（火）

・内 容 役員を選出、各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

・実施日 5月27日（金）

・内 容 令和4年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

・実施日 3月10日（金）

・内 容 令和5年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

(ア) 自治会活動用品の配付を行った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 73,052件

6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	475,300
その他業務委託件数 7件	1,193,060
合 計	1,668,360

7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所庁舎2階トイレ便器タンクバブル修繕工事	58,300

合 計	58,300
-----	--------

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 50人)	1
普通乗用	1
小型乗用	1
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	3
軽貨物	2
合 計	11

9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1階廊下 (販売)	0	0	0
東京電力株 (電柱)	1	12 本	18,000
東日本電信電話株 (電柱)	1	7 本	10,500
郵便差出箱敷地	1	1 箇所	380
合 計	3		28,800

10 行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (㎡)	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	20 人	1,042.2	124,800
合 計			124,800

11 都賀総合支所複合化整備事業

合併後の公共施設再編モデル事業として、現在、別々に建っている総合支所や公民館等の複数施設を一つの建物に統合する複合施設を整備する事業として、令和4年度は、新築工事発注前に、太陽光発電設備、蓄電池などゼロカーボン化に向けた設備導入のため電気設備工事の設計を変更し、3か年継続事業として、新築工事監理業務、新築工事、新築電気設備工事、新築機械設備工事を発注した。

また、発注後に、当初想定していなかった建設地の地中障害物を撤去する工事を追加で発注し、令和5年3月に完了した。

(1) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事電気設備変更設計業務委託

ア 請負業者



- ・株式会社本澤建築設計事務所 宇都宮市川田町1223-27
- イ 工 期
  - ・令和4年7月11日から令和4年9月30日まで
- ウ 業務内容
  - ・ディーゼルエンジン式自家発電機をV2Xシステムに変更する設計業務委託
- (2) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事監理業務委託
  - ア 請負業者
    - ・株式会社本澤建築設計事務所 宇都宮市川田町1223-27
  - イ 履行期間
    - ・令和4年12月12日から令和6年8月2日まで
  - ウ 業務内容
    - ・新築、電気設備、機械設備工事の監理業務委託
- (3) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事
  - ア 委託業者
    - ・ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町大橋256-1
  - イ 工 期
    - ・令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
  - ウ 工事内容
    - ・建築工事 複数施設 RC造 2階建て 延べ面積 2,436.66m<sup>2</sup> 1.0式  
 車庫・倉庫棟 RC造 平屋建て 延べ面積 129m<sup>2</sup> 1.0式  
 駐車場 アルミニウム造 平屋建て 延べ面積 22.36m<sup>2</sup> 1.0式
    - ・外構工事 路盤正整、掲揚塔、案内看板、地震計台、側溝、  
 雨水浸透槽、囲障 等 1.0式
- (4) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築電気設備工事
  - ア 請負業者
    - ・森澤・伊藤特定建設工事共同企業体 栃木市梓町39-23
  - イ 工 期
    - ・令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
  - ウ 工事内容
    - ・電気設備工事 高圧受変電設備、発電設備、構内配電線路設備、電灯設備  
 動力設備、構内通信線路設備、構内情報通信網設備  
 構内交換設備、音響設備、拡声設備、誘導支援設備 等
- (5) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築機械設備工事
  - ア 委託業者
    - ・セキネ・日向野特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町木347-2
  - イ 工 期
    - ・令和4年12月19日から令和6年7月12日まで
  - ウ 工事内容
    - ・機械設備工事 空気調和設備、換気設備、衛生器具設備、給排水設備  
 給湯設備 1.0式

(6) (仮称) 都賀総合支所複合施設地中障害物撤去工事

ア 請負業者

・ワタナベ・大澤特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町大橋256-1

イ 工期

・令和5年2月27日から令和5年3月28日まで

ウ 工事内容

・地中障害物撤去工事

12 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

13 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 12月12日(月)～23日(金)

(2) 交通安全子ども自転車大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 5名委嘱(都賀地域)

14 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

(1) 栃木市地域クリーン推進員都賀支部

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理

・地域クリーン推進員の嘱託状況32人

15 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社) 栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 271,000 円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

## 16 観光行事

### (1) 第 29 回つがの里花まつり “花彩祭”

- ・実施予定日 令和 4 年 4 月 2 日 (土) ~ 4 月 10 日 (日)
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
- ・後 援 栃木市
- ・ボンボリライトアップ・つがの里山桜開花期のみライトアップ

【イベント開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小】

### (2) 第 14 回つがの里ハスまつり

- ・実施予定日 6 月
- ・主 催 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・共 催 (一社) 栃木市観光協会都賀支部
- ・オンライン開催 (ホームページ開設、ツイッターやインスタグラム、動画配信)

【イベント開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

### (3) つが花火大会

- ・実施予定日 8 月 6 日 (土)
- ・主 催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・共 催 (一社) 栃木市観光協会都賀支部

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

### (4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施予定日 11 月中旬
- ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

## 17 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会都賀支部の支部活動を支援した。

## 18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
-----	--------

耕作証明書	22
農家証明書	2
農家基本台帳の写し	3
合 計	27

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項		件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		207	死体埋火葬許可		6
住民異動届		747	(栃木市斎場利用なし)		
小 計		954	死胎埋火葬許可		-
印鑑	登 録	251	(栃木市斎場利用なし)		
	廃 止	112	死産届		-
小 計		363	小 計		6
			合 計		1,323

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	918	275,400	証 明 書	印鑑証明	2,073	621,900
	個 人	2,002	600,600		諸 証 明	18	5,400
	証 明	71	21,300		身分証明	71	21,300
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	8	-
	戸籍の附票	203	60,900		選挙証明	-	-
	広 域	-	-		小 計	2,170	648,600
	小 計	3,194	958,200		そ の 他	印鑑登録	251
戸 籍	全部事項証明	1,087	489,150	印鑑登録廃止		112	-
	個人事項証明	200	90,000	臨時運行許可証		205	153,750
	除籍謄本	1,117	837,750	労基証明		11	-
	除籍抄本	5	3,750	人口統計		-	-
	戸籍証明	-	-	マイナンバーカード(有料)		36	28,800
	受理証明	2	700	マイナンバーカード(無料)		3,466	-
	廃棄証明	-	-	電子証明書(有料)		36	7,200
	出産証明	-	-	小 計		4,117	265,050
	不受理証明	-	-	合 計		11,892	3,293,200
	小 計	2,411	1,421,350				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	市 内	大 人	131	131	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			131	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	91	409,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	32	48,000	
		市 外	-	-	
小 計			123	457,500	
待 合 室	市 内		122	366,000	
	市 外		-	-	
小 計			122	366,000	
合 計			376	823,500	

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	65	居住地の変更届出(転入)	95
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	29
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	189

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,005 件
- ・限度額適用認定証 134 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 25 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 9 件

(5) 移送費の受付状況

・移送費受付件数 -1件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	57
高額療養費申請	190
高額療養費事前申請	94
その他の療養費申請	31
葬祭費申請	95
被保険者証等再交付申請	58
合計	525

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	37
こども医療費助成	102
妊産婦医療費助成	18
ひとり親家庭医療費助成	10

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	17	転居届	20
新規取得申出	-	氏名変更届	5
再取得届	90	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	38
付加年金取得届	3	法定免除該当届	1
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	18	手帳再交付届	-
資格喪失申出	-	種別変更届	8
死亡届	2	その他	-
転入届	45	合計	248

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	19

学生納付特例申請	14
----------	----

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	1

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	97
電話相談	2
文書相談	-
合計	99

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,817	494
公簿閲覧	23	13
合計	1,840	507

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	68	87	31

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	5,926	95,051,755
水道	341	2,738,064
合計	6,267	97,789,819

12 延長窓口処理件数 (1~11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	-
住民票写し等交付	6

印鑑登録証明書交付	8
印鑑登録	5
戸籍届	-
住民異動届	5
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	49
国民健康保険関係	1
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	-
その他	5
窓口及び電話による相談、問合せ等	3
合 計	84

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	22
住民票写し等交付	22
印鑑登録証明書交付	42
税務関係証明書交付	28
合 計	114

14 なんでも相談窓口相談件数（単位：件）

相 談 の 内 訳	件数
税	-
保険・年金	-
交通・防犯	-
ごみ・環境	8
人権	-
福祉	1
健康・医療	-
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	1
道路	12



土地	4
住宅	-
上下水道	2
消防・防災	1
教育・文化	-
その他	4
合 計	33

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
8	6	2	41	1	8
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	1	2	170	240	8.5

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
944	44	610	2,001	3,313	6,912	246.8

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,279,950	1,160,454	90.7%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数

視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	3
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	8
内部障がい	24
複合障がい	-
合計	37

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い3人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区分	申請受付件数
1 級	8
2 級	19
3 級	9
合計	36

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、120件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区分	申請受付件数
身体障がい者	14
身体障がい児	3
合計	17

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区分	申請受付件数
身体障がい者	35
身体障がい児	-
合計	35

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	5
腎 臓 機 能 障 が い	45
肝 臓 機 能 障 が い	1
合 計	51

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患者介護手当	26	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。 (単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	263
高齢者（65～79歳）	76
障がい者	51
合 計	390

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 75件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 28件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	9
	第三子以降 20,000円	4

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	19
遺児手当	-

15 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・保育園受付件数 22件

16 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	26
緊急通報装置貸与申請	-
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	13
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	2
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	36
在宅寝たきり老人等介護手当申請	33
紙おむつ給付申請	28

戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	—
合 計	138

17 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	68
高額介護サービス費支給申請	28
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	2
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	—
短期入所連続利用等申請の受付	—
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	—
福祉用具購入費支給申請	—
住宅改修費支給申請	—
被保険証等再交付申請	30
住所地特例適用・変更・終了届	1
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	7
おむつ使用証明書	2
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	—
転送希望届	4
合 計	143

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館使用状況

施 設 名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
都賀公民館	843	11,850	362,370

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（ふれあい大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月19日（木）	音楽鑑賞 「マリンバ&ピアノコンサート」	都賀公民館	20

6月15日（水）	現地学習 蔵の街を堪能！	有三記念館・文学館・山車会館	18
7月13日（水）	健康生活支援研修～元気で長生き～	都賀公民館	31
8月18日（木）	人権に関する講話	都賀公民館	19
8月25日（木）	マジックで脳トレ！！	関東ホーチキにしかた体育館	0
9月15日（木）	講話 楽しく食べて健康に	都賀公民館	29
10月12日（水）	現地学習（宇都宮方面）	県庁・大谷資料館	19
11月10日（木）	デュークスウォークで正しく歩こう！	都賀公民館	24
12月 8日（木）	冬の花の寄せ植え	都賀公民館	25
1月18日（水）	昔語りを楽しもう	都賀公民館	18

イ 成人学級（成人セミナー）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月19日（木）	音楽鑑賞 「マリンバ&ピアノコンサート」	都賀公民館	18
6月15日（水）	現地学習 蔵の街を堪能！	有三記念館・文学館・山車会館	14
7月20日（水）	夏の花の寄せ植え	都賀公民館	28
8月18日（木）	人権に関する講話	都賀公民館	14
9月 3日（土）	お部屋に飾れる写真会	西方ふれあいパーク	0
9月22日（木）	若返り体操～筋膜リリース～	都賀公民館	25
10月12日（水）	現地学習（宇都宮方面）	県庁・大谷資料館	12
11月16日（水）	講話 悪徳商法から身を守る	都賀公民館	21
12月14日（水）	絵手紙教室	都賀公民館	14
1月18日（水）	昔語りを楽しもう	都賀公民館	11

ウ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月18日（水）	視察研修	日光方面	18
7月31日（日）	環境美化（公民館除草作業）	都賀公民館敷地	25
8月 6日（土）	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	中止※
10月 2日（日）	都賀スポレクフェス協力	都賀スポーツ公園	中止※
12月21日（水）	寄せ植え講座	都賀公民館	23

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 二十歳の集い関係（都賀会場）

二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日（日）	令和5年二十歳の集い実行委員会	都賀公民館	10

1月 8日（日）	令和5年二十歳の集い	都賀中学校	103
----------	------------	-------	-----

(3) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、子どもふれあい楽習教室を開催した。

都賀町のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

ア 少年少女学級（子どもふれあい楽習教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月28日（土）	スマイルボーリング	都賀体育センター	23
6月25日（土）	カヌーに挑戦①	つがスポーツ公園	40
7月 2日（土）	カヌーに挑戦②	つがスポーツ公園	41
8月 4日（木）	現地学習「動物と触れ合って学ぼう」	那須どうぶつ王国	中止※
9月10日（土）	勾玉づくりに挑戦しよう	都賀公民館	34
10月15日（土）	理科のおもしろさを体験しよう	都賀公民館	22
11月 5日（土）	ニュースポーツ「ユニホック」	都賀体育センター	28
12月 3日（土）	クリスマスリースづくり	都賀公民館	28
1月21日（土）	餅つき&わら細工に挑戦	都賀公民館	47

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 都賀町のこどもを育む会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月 1日（日）	タケノコ掘り体験	木地区ほ場	36
6月12日（日）	さつまいも苗付け体験	木地区ほ場	29
6月中旬	ホタルナイトウォッチング	大柿コミュニティセンターほか	中止※
10月30日（日）	さつまいも掘り体験	木地区ほ場	38
1月21日（土）	餅つき&わら細工に挑戦	都賀公民館	18
2月初旬	小鳥の巣箱作り	都賀公民館	中止※
3月初旬	しいたけ栽培	赤津地区ほ場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 都賀町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月下旬	都賀子ども会リーダー研修会	大柿コミュニティセンター	中止※
8月 6日（土）	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	中止※
12月10日（土）	カルタ大会	都賀体育センター	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

エ ジュニアリーダーズクラブ

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月24日（土）	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	3

(4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 6日 (土)	つが市民盆踊り大会	都賀市民運動場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

### 4 地域教育関係

#### (1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月 9日 (木)	第1回都賀アシストネット地域教育協議会	都賀公民館	18
1月19日 (木)	第2回都賀アシストネット地域教育協議会	都賀公民館	16

#### (2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

事 業 名	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	3自治会 (438人)
自治会公民館子ども育成活動	1自治会 (20人)
地域学習講師依頼関係	2自治会 (26人)
学校支援ボランティア関係	14,978人

#### (3) 放課後子ども教室事業 (地域ふれあい交流事業)

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を通し、児童の心の教育と地域教育力の向上を図る。

実施日等	内 容	実施校	参加人数(人)
9月～12月	高齢者との交流活動 (軽スポーツ)	合戦場小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動 (軽スポーツ)	家中小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動 (軽スポーツ)	赤津小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 5 子育て支援関係

子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用し、家庭教育の推進を図る。



## (1) 家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内 容	会 場	派遣人数(人)
11月22日(火)	親学習プログラム「ハッピー子育て」	合戦場小学校	5人
5月・9月・1月	あかちゃんタイム	都賀図書館	中止※
毎月	オレンジカフェ(全12回)	都賀町社会福祉協議会	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## (2) 子育て支援講座等

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月下旬	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	中止※
10月5日(水)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	赤津小学校	16
10月17日(月)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	家中小学校	27
2月1日(水)	一日入学を活用した親学習プログラム	合戦場小学校	63

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## 6 文化振興関係

## ・芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月22日(土) ～11月6日(日)	作品展示「ギャラリー・ロビー」	都賀公民館	289
10月23日(日)	歌謡部門発表(無観客開催)	都賀公民館	59
10月30日(日)	芸能部門発表(無観客開催)	木コミュニティセンター	75
11月6日(日)	音楽部門発表(無観客開催)	都賀公民館	51
11月3日(木) ～11月10日(木)	菊花展	都賀公民館	150
通年	作品展示「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	315

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、歌謡部門、芸能部門、音楽部門の発表は無観客開催とした。

## 7 社会体育施設

## (1) 施設の種類の

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)	備 考
-------	-----	---------	-----

		敷 地	建 物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位:人)

施設	人数
都賀市民運動場	30,679
都賀体育センター	12,909
つがスポーツ公園多目的広場	11,383
つがスポーツ公園テニスコート	7,909
都賀南部コミュニティセンター	27,988
木コミュニティセンター	18,344
大柿コミュニティセンター	3,528
合 計	112,740

8 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館) (単位:人)

学校名	利用人数
合戦場小	9,107
家中小	18,278
赤津小	1,842
都賀中	11,397
合 計	40,624

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	合戦場小	459	375	700	300	516	410	285	270	315	270	360	
家中小	370	770	0	400	0	440	360	424	360	410	495	490	4,519
赤津小	1,450	722	225	2,438	330	2,114	510	722	490	1,200	890	1,810	12,901
都賀中	95	0	0	0	40	150	0	80	0	0	105	796	1,266
合 計	2,374	1,867	925	3,138	886	3,114	1,155	1,496	1,165	1,880	1,850	3,471	23,321

ウ 学校体育施設（夜間照明）

（単位：人）

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
合戦場小	0	45	0	150	90	15	90	0	0	0	0	25	415
家中小	50	40	0	222	0	600	0	40	0	162	0	27	1,141
赤津小	750	0	0	716	0	450	400	350	10	500	30	35	3,241
合 計	800	85	0	1,088	90	1,065	490	390	10	662	30	87	4,797

## 第5節 西方地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により3つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会西方支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、そのほかマイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付、医療費助成の申請受付、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、桜まつり近隣市町中学校親善野球大会、にしかたふれあいスポーツ大会（西方地域体育祭）の開催を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため中止となった。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

西方地域会議は、14名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	小川 和佳子	栃木市西方地区スポーツ協会
	2	青木 彩季	西方商工会
	3	石川 久子	西方地区民生委員児童委員協議会
	4	中荒井 隆	西方地域自治会連合会
	5	山ノ井 一男	西方地区社会福祉協議会
	6	和賀井 公子	西方文化協会
	7	荒木 あゆみ	栃木市PTA連合会 都賀・西方ブロック
	8	古澤 良夫	栃木市認定農業者協議会西方支部
2号委員	9	飯沼 邦章	学識経験を有する者
	10	大塚 孝司朗	
	11	荻原 幸一	
	12	駒場 威	
3号委員	13	小林 悦子	公募に応じた者
	14	鈴木 幸恵	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月28日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・(仮称)第2次栃木市総合計画基本構想(素案)に関するパブリックコメントの実施等について 協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について ・各種委員の推薦について ・西方地域会議だより第26号の発行について ・地域自治交流会の開催について 等
第2回	5月26日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第3回	6月23日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第4回	7月28日(木) 午後7時～	協議事項 ・令和5年度実施分栃木市地域予算事業計画書(案)の

	西方公民館 2 階大会議室	検討について
第 5 回	10 月 27 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	報告 ・ (仮称) 第 2 次 栃木市 総合計画における地域会議から頂戴いたしましたご意見等について 協議事項 ・ 地域未来ビジョンの策定について
第 6 回	11 月 24 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 地域未来ビジョンの策定について 情報提供 ・ (仮称) 栃木市 消防署 都賀・西方 分署 庁舎 整備 基本 計画 (素案) の策定について ・ 市 県 民 税 の 申 告 相 談 会 に つ い て ( 仮 )
第 7 回	1 月 26 日 (木) 午後 6 時 30 分～ 西方公民館 2 階大会議室	協議事項 ・ 地域未来ビジョンの策定について
第 8 回	3 月 23 日 (木) 午後 6 時 30 分～ 西方公民館 2 階大会議室	情報提供 ・ 指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて

## イ 部会

### (ア) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

### (3) 西方地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
5 月	第 26 号	A4 版両面白黒刷り
12 月	第 27 号	A3 版二つ折両面カラー刷り

※各号2,000部発行

### (4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
西方小学校学童保育屋外遊具整備事業	2,090
八百比丘尼堂周辺環境整備事業	110
西方ふれあいパーク 花の滝整備事業【継続】	867

## 2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成28年8月に設立されたまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」に、事業計画や補助金申請の手続に関し支援を行った。

## 3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聞き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数 (件)	フリートーク数 (人)	自治会数	参加者数 (人)
1	7月12日(火)	ゆったり～な(栃木市北部健康福祉センター)	西方地域の自治会全て	1	4	39	33

#### 4 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自自治会の報償金振込先調査

- ・調査時期 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため文書総会とし、議事についての表決書により過半数の承認をもって可決された。

- ・実施日 4月13日(水)
- ・内容 役員を選出、事業計画及び予算について

- (イ) 第1回役員会
  - ・実施日 4月5日(火)
  - ・内 容 役員を選出、各種委員の推薦について
- (ウ) 第2回役員会
  - ・実施日 7月21日(木)
  - ・内 容 令和4年度事業計画について
- (エ) 第3回役員会
  - ・実施日 3月9日(木)
  - ・内 容 令和5年度西方地域自治会連合会定期総会について

ウ 主な事業

- (ア) 防災関連用品として、全自治会にキャリーカートを配布した。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 21,083件

6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	646,800
その他の業務委託件数 10件	1,970,636
合 計	2,617,436

7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
煙感知器交換工事	128,700
その他の修繕件数 3件	187,396
合 計	316,096

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
小型乗用	2
軽乗用	1
小型貨物	3
軽貨物	2
合 計	9

9 行政財産使用料



区 分	件数(件)	数 量	収入金額(円)
(株)足利銀行(ATM)	1	22.20 m <sup>2</sup>	13,875
東京電力パワーグリッド(株)(電柱、支線)	1	8本	12,000
東日本電信電話(株)(電話柱等)	1	7本	10,500
日本郵便(株)鹿沼郵便局(郵便ポスト)	1	1基	380
(株)オリエンタルトラスト (温泉給水管理設)	1	10.12 m <sup>2</sup>	6,325
庁舎内自動販売機(1社)	1	1台	45,676
駐車場(職員用)	1	17台	106,080
その他(庁舎1階廊下等)	-	-	-
合 計	7	-	194,836

#### 10 市営金崎有料駐車場利用状況

区 分	件数(件)	収入金額(円)
年額利用	7	252,000
月額利用	-	-
合 計	7	252,000

#### 11 防犯関係

防犯関係については、防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小し巡回パトロール及び啓発物品の配布を行った。

・日 時 12月9日(金)

#### 12 交通関係

##### (1) 交通安全運動等

##### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

##### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

##### ウ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文朗読、大会宣言等

・実施日 9月23日(金)

・場 所 栃木文化会館

##### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報

・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

- (2) 交通安全子供自転車大会  
第49回交通安全子供自転車栃木地区大会  
・開催日 6月3日（金）  
・場 所 西方総合文化体育館及びグラウンド

### 13 環境関係

- (1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施  
西方地域は地域クリーン推進員の協力を得て、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。  
・地域クリーン推進員の委嘱状況 39人  
・実施日 6月19日（日）、11月20日（日）  
・場 所 西方地域内各地  
・内 容 ごみ拾い、草むしり  
・参加人数 約2,740人
- (2) その他環境保全対応  
環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

### 14 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

- (1) 観光協会関係  
観光資源を活かした観光行事の実施、（一社）栃木市観光協会西方支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。  
・観光協会事業補助金 450,000円  
・主催事業 金崎さくらまつり、西方のさくらフォトコンテスト

### 15 観光行事

- (1) 金崎のさくらまつり  
・実施予定日 3月27日（日）～4月10日（日）  
・主 催 （一社）栃木市観光協会西方支部  
【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】
- (2) 西方のさくらフォトコンテスト  
・募集期間 4月1日（金）～5月6日（金）  
・主 催 （一社）栃木市観光協会西方支部
- (3) ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）  
・実施日 11月27日（日）  
・主 催 にしかたふるさと祭り実行委員会  
・共 催 栃木市  
・場 所 道の駅にしかた西側田んぼ

- ・内 容 俵飛ばし大会、花火、和楽器演奏等
- ・参加人数 3,000人
- ・事業費 1,596,760円(負担金1,500,000円)

【新型コロナウイルス感染症の影響により規模縮小での開催】

## 16 農業関係

地域農業者への利便を図るため、農業関係書類の受付を行い所管課へ引継ぎを行った。

## 17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	6
農家証明書	4
農家基本台帳の写し	0
合 計	10

## 市民係

### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項		件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		49	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	4	
住民異動届		312			
小 計		361	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-	
印鑑	登 録	144			
	廃 止	65	死産届	-	
小 計		209	小 計	4	
			合 計	574	

### 2 謄抄本証明書等交付件数

	種 別	件数(件)	金額(円)		種 別	件数(件)	金額(円)
	住 民 票	世帯全員	418		125,400	証 明 書	印鑑証明
個 人		1,022	306,600	諸 証 明	14		4,200
証 明		25	7,500	身分証明	52		15,600
年金現況証明		-	-	市町村合併証明	2		-
戸籍の附票		44	13,200	選挙証明	-		-
広 域		2	600	小 計	1,199		359,100
小 計		1,511	453,300	そ	印鑑登録		144
戸 全部事項証明	615	276,750	印鑑登録廃止		65	-	

籍	個人事項証明	91	40,950	の 他	臨時運行許可証	57	42,750
	除籍謄本	448	336,000		労基証明	4	-
	除籍抄本	1	750		人口統計	-	-
	戸籍証明	-	-		マイナンバーカード(有料)	18	14,400
	受理証明	2	700		マイナンバーカード(無料)	2,013	-
	廃棄証明	-	-		電子証明書(有料)	18	3,600
	出産証明	-	-		小 計	2,319	103,950
	不受理証明	-	-		合 計	6,186	1,571,500
	小 計	1,157	655,150				

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

#### 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	17	17	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			17	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	10	45,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	5	7,500	
		市 外	-	-	
小 計			15	52,500	
待 合 室	市 内		16	48,000	
	市 外		-	-	
小 計			16	48,000	
合 計			48	100,500	

### 4 中長期在留者住居地届出等事務

#### 各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	21	居住地の変更届出(転入)	35
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	11
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-

		合 計	67
--	--	-----	----

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

- (1) 高額療養費の受付状況
- ・高額療養費受付件数 442 件
  - ・限度額適用認定証 83 件  
(標準負担額減額認定証を含む)
- (2) 療養費の受付状況
- ・療養費受付件数 17 件
- (3) 出産育児一時金の受付状況
- ・出産育児一時金受付件数 一件
- (4) 葬祭費の受付状況
- ・葬祭費受付件数 11 件
- (5) 移送費の受付状況
- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	14
高額療養費申請	93
高額療養費事前申請	68
その他の療養費申請	18
葬祭費申請	64
被保険者証等再交付申請	32
合 計	289

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	8
こども医療費助成	52
妊産婦医療費助成	8
ひとり親家庭医療費助成	5

8 国民年金に係る申請等受付事務

- (1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	3	転居届	2

新規取得申出	-	氏名変更届	1
再取得届	56	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	26
付加年金取得届	-	法定免除該当届	1
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	8	手帳再交付届	-
資格喪失申出	-	種別変更届	6
死亡届	-	その他	-
転入届	28	合計	131

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	24
学生納付特例申請	14

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	-

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	79
電話相談	-
文書相談	-
合計	79

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸証明	881	426
公簿閲覧	18	6
合計	899	432

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	18	36	9

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,729	51,302,230
水 道	340	2,885,892
合 計	4,069	54,188,122

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	1
住民票写し等交付	3
印鑑登録証明書交付	3
印鑑登録	2
戸籍届	-
住民異動届	-
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	80
国民健康保険関係	2
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	1
その他	6
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	99

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	-
保険・年金	-
交通・防犯	3
ごみ・環境	11
人権	-
福祉	-

健康・医療	-
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	3
道路	21
土地	1
住宅	3
上下水道	4
消防・防災	-
教育・文化	-
その他	13
合 計	59

14 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	143
住民票写し等交付	185
印鑑登録証明書交付	146
印鑑登録	17
印鑑登録廃止	9
諸証明交付	8
市税等収納	515
税諸証明交付	213
合 計	1,236

15 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	365	3,527	1,860

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
6	3	6	19	-	1
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数



-	-	5	43	83	4.6
---	---	---	----	----	-----

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
336	4	227	386	3,232	4,185	232.5

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
640,850円	633,851円	98.9%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	-
聴覚・平衡障がい	1
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	3
内部障がい	8
複合障がい	-
合計	12

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に1人に対し療育手帳の申請受付を行った。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
1級	5
2級	5

3 級	1
合 計	11

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、65人の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	4
身体障がい児	-
合 計	4

(2) 日常生活用具の申請受付状況（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	19
身体障がい児	-
合 計	19

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	32
合 計	32

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度。申請者無し。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別	新規申請件数
特定疾患介護手当	6
重度障がい児支援手当	-
特別障がい者 特別障がい者手当	-

等手当	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

#### 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	120
高齢者（65～79歳）	16
障がい者	18
合 計	154

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を充分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 23件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	1
	第三子以降 20,000円	2

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

（単位：件）

種 別	件 数
児童扶養手当	6
遺児手当	-

15 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付等件数 18 件

16 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	27
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	5
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	7
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	30
在宅寝たきり老人等介護手当申請	24
紙おむつ給付申請	24
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	2
合 計	121

17 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	57
高額介護サービス費支給申請	14
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	17
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	12
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	16
住所地特例適用・変更・終了届	5
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	5
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	1
その他	-

合 計	127
-----	-----

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施設名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
西方公民館	489	5,968	83,780

2 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月4日（土）	生涯学習のつどい	関東ホーチキにし かた体育館（西方総 合文化体育館）	48

(2) 成人教育関係

ア 高齢者学級（会い逢い楽校）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 7日(木)	「県南市場」見学	栃木県南市場	17
8月25日(木)	マジックで脳トレ！！	西方公民館	5
9月 2日(金)	健康生活支援講習	北部健康福祉セン ター(ゆったり～ な)	14
9月 7日(水)	「那珂川町馬頭広重美術館」見学	馬頭広重美術館	16
10月27日(水)	わたしと家族の「相続」	西方公民館	9
12月 6日(火)	しめ縄づくり	西方公民館	8

イ 成人講座(TAMBO College)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月 7日(火)	コーヒーにこだわる	北部健康福祉セン ター(ゆったり～ な)	16

9月 3日(土)	お部屋に飾れる写真会	西方総合公園	7
9月10日(土)	食前酒×ワインの魅力	西方総合公園	8
11月 5日(土)	西方城「座禅会」	西方城跡	10
12月 7日(水)	クリスマススワッグ・ワークショップ	西方公民館	6

(3) 二十歳の集い関係(西方会場)

ア 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月15日(金)	第1回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
9月 9日(金)	第2回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
10月 8日(土)	第3回二十歳の集い実行委員会	西方公民館	12
11月12日(土)	第4回二十歳の集い実行委員会	リモート会議	12
12月10日(土)	第5回二十歳の集い実行委員会	リモート会議	12
1月8日(日)	令和五年栃木市二十歳の集い(西方地域)	北部健康福祉センター(ゆったり～な)	52

(4) 女性教育関係

ア 女性学級(女性セミナー)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月10日(金)	楽しい音楽会	西方公民館	21
7月 5日(火)	美姿勢レッスン	西方公民館	9
8月 5日(金)	お花ジェルキャンドル	西方公民館	11
9月14日(水)	県庁・議会議事堂・県総合運動公園 見学	栃木県庁	14
10月26日(水)	料理教室「デコ巻き寿司づくり」	北部健康福祉センター(ゆったり～な)	21
11月 9日(水)	料理教室「餃子・シュウマイ」	北部健康福祉センター(ゆったり～な)	12
12月 9日(金)	市内見学(文学館・美術館)、フランス料理テーブルマナー	栃木市立文学館・美術館	12

(5) 青少年教育関係

ア 少年少女学級(わくわく子ども塾)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月1日(月) 8月2日(火)	歴史講座(西方城址・西方民族資料館)	西方城跡 西方公民館	中止※
8月4日(木) 8月8日(月)	将棋講座(基本・対局)	西方公民館	中止※
8月22日(月)	和太鼓講座	真名子小学校	中止※

8月23日(火)	和太鼓講座	真名子小学校	中止※
----------	-------	--------	-----

※感染症等の影響により最小催行人数に満たなかったため。

(6) 家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 9日 (土)	親子でチャレンジ フラワーアレンジメント	北部健康福祉センター(ゆったり～な)	21

(7) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月20日(土)	にしかた子ども夏まつり	関東ホーチキにし かた体育館(西方総 合文化体育館)	中止※
8月20日(土)	にしかた子ども夏まつり代替事業「打上 花火」(にしかたわくわく隊・にしかた 子どもネットワーク)	西方北グラウンド (かっぱ広場)	—
11月19日(土) 11月20日(日)	西方文化祭	関東ホーチキにし かた体育館(西方総 合文化体育館)	441
12月 3日(土)	クリスマス会	関東ホーチキにし かた体育館(西方総 合文化体育館)	中止※
1月21日(土)	どんど焼き	道の駅にししかた西 側田園	中止※
3月11日(土)	クリスマス会代替 プレゼント配布会	北部健康福祉セン ター(ゆったり～ な)	138

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育

成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・西方地域教育協議会 2回、研修 1回、広報紙配布 2回

## 5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に家庭教育学級講座（西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」）を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月14日(金)	就学児健康診断時を活用した家庭教育学級	西方小学校	38
11月1日(火)	西方小学校ハッピー子育て講座	西方小学校	51

## 6 文化振興関係

地域住民の文化・芸術活動を推進するとともに、優れた文化・芸術に身近に触れる機会をつくり、文化の薫り高い心豊かな魅力ある地域づくりに寄与するため、西方文化祭を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月19日(土) 11月20日(日)	西方文化祭	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	441

## 7 スポーツ関係

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	健康体操教室	348	西方総合文化体育館
4月2日・3日	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	中止	西方総合公園
10月23日(日)	第8回西方地域体育祭	中止	西方中学校
12月4日(日)	ミニバスケットボール教室	中止	西方小学校

## 8 社会体育施設

### (1) 施設の種類の種類

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

### (2) 利用状況

(単位:人)

施設	人数



西方総合文化体育館	30,947
西方総合公園運動場	3,323
西方北グラウンド	2,570
西方南グラウンド	3,246
西方桜グラウンド	5,072
真名子運動広場	3,023
合 計	48,181

9 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

学校名	利用人数
西方小	5,811
真名子小	440
西方中	2,538
合 計	8,789

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

学校名	利用人数
西方小	0
真名子小	0
西方中	0
合 計	0

## 第6節 岩舟地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により6つの事業について市長に提案を行った。また、旧小学校ごとに組織された4つのまちづくり実働組織の運営支援を行った。

自治会事業については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会岩舟支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業、環境、クリーン推進関係の届出書類、防犯灯の申請書類の受付など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

また、宮の下簡易郵便局管理運営事業として、局の受託業務を適正に行った。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興としては、岩舟スポーツ推進委員と連携し地域内の小学校で、タグラグビーの講習会を実施した。なお、岩舟地区体育祭、岩舟健康マラソン大会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

また、公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して利用しやすい施設として、利便性の向上や定期的な適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	越沼 和子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	川原井 正敏	岩舟町商工会
	3	川田 とみ子 (11月30日退任) 栃木 光子 (12月23日委嘱)	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	越沼 善美 (5月10日委嘱)	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	寺澤 保之	岩舟地区スポーツ協会
	6	相良 栄	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	佐山 幸一 (5月10日委嘱)	岩舟地域自治会連合会
	8	永田 昌弘	栃木市観光協会岩舟支部
	9	広瀬 昌子	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	斉藤 栄吉	学識経験を有する者
	11	瀬下 敏明	
	12	高久 厚子	
	13	田中 正太郎	
3号委員	14	小暮 實	公募に応じた者
	15	永島 仁一	
	16	深津 智子	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月27日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・（仮称）第2次栃木市総合計画基本構想（素案）に関するパブリックコメントの実施等について
第2回	5月25日（水）	協議事項

	午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第3回	6月29日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第4回	7月27日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第5回	8月24日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・令和5年度実施分地域予算提案事業について
第6回	10月19日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	報告 ・（仮称）第2次栃木市総合計画における地域会議から頂戴いたしましたご意見等について 協議事項 ・地域未来ビジョンについて ・岩舟地域魅力再認識事業のパンフレットについて
第7回	11月30日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・地域未来ビジョンについて ・岩舟地域魅力再認識事業のパンフレットについて
第8回	1月25日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・地域未来ビジョンについて
第9回	2月22日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・地域未来ビジョンについて 情報提供 ・指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて

#### イ 部会

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として2つの検討部会を設置したが、協議案件がなかったため未開催となった。

#### (3) 岩舟地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第21号	A4判両面カラー刷り
11月	第22号	A3判両面カラー刷り
3月	第23号	A4判両面白黒刷り

※各号5,400部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

提案事業名	事業費（千円）
こなら館前観光案内板整備事業	1,298
岩舟地域ふるさとPR動画作成事業	495
岩舟地域ふるさとPR動画活用事業	205
岩舟公民館駐車場整備事業	1,713
ふれあい公園整備事業	978
岩舟地域の魅力再認識事業	259

2 まちづくり実働組織関係

旧小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会、小野寺南まちづくり協議会の活動支援を行った。

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

開催日	開催場所	対象地区	事前質問数（人）	フリートーク数（件）	自治会数	参加人数（人）
6月28日 （火）	CITY GYM&SPA 遊楽々館	岩舟全 地域	8	13	81	60

4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1団体において、新型コロナウイルス感染症の影響により事業未実施のため補助金については未交付となった。

5 自治会関係

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 81自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2) 岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

・単位自治会 81自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月5日（火）	第1回役員会	定期総会（書面表決）の議案について
5月10日（火）	定期総会 （書面表決）	事業計画及び予算、役員選出
7月29日（金）	第2回役員会	実施事業について
3月15日（水）	第3回役員会	令和5年度定期総会について

ウ 主な事業

実施日	内容	場所
10月11日（火） ～11月4日（金）	コロナ感染症対策物品等購入費支援事業	岩舟総合支所

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 60,274件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

委託名等	委託金額（円）
庁舎警備業務	1,320,000
庁舎自家用電気工作物保安管理業務	195,360
庁舎昇降機保守管理業務	396,000
庁舎電話交換設備等保守管理業務	198,000
庁舎消防用設備点検管理業務	88,000
庁舎清掃等業務	460,981
庁舎敷地内樹木伐採業務	330,000
管理市有地草刈・樹木伐採等業務	172,136
合計	3,160,477

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工事名等	工事金額（円）
岩舟総合支所トイレ詰り修繕	5,500
岩舟総合支所エレベーターバッテリー交換工事	77,583

岩舟総合支所車椅子タイヤチューブ交換代	11,000
合 計	94,083

9 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗用	3
小型貨物	1
軽乗用	1
軽貨物	3
合 計	8

10 行政財産使用料及び市有建物貸付収入

区 分	件数 (件)	数量	収入金額 (円)
東京電力パワーグリッド (株) (電柱)	1	7本	19,500
東日本電信電話 (株) (電柱)	1	10本	6,000
庁舎敷地内販売等	8	-	12,492
敷地内自動販売機 (1社)	1	3台	338,515
合 計	7	-	376,507

11 O A 機器等の管理

事務用 O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 2 台
- ・印刷機 1 台

12 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額 (円)
簡易郵便局手数料	3,306,061
切手販売取扱手数料	67,388
合 計	3,373,449

13 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、岩舟地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

14 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日 9月23日(金・祝)

・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

(2) 交通安全子供自転車大会

第49回交通安全子供自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月3日(金)

・会 場 関東ホーチキにしかた体育館(栃木市西方総合文化体育館)

・出場校 岩舟小学校

(3) その他の交通安全対策

岩舟地域小中学校通学路の安全点検

15 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認等を行った。

16 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

17 観光行事

サマーフェスタ in いわふね 2022

・実施予定日 8月上旬

・主 催 いわふね夏まつり実行委員会

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

18 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会岩舟支部の支部活動を補助した。



19 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	21
農家証明書	2
農家基本台帳の写し	7
合 計	30

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項		件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		390	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	205	
住民異動届		1,101			
小 計		1,491	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-	
印鑑	登 録	380			
	廃 止	141	死産届	-	
小 計		521	小 計	205	
			合 計	2,217	

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,291	387,300	証 明 書	印鑑証明	3,116	934,800
	個 人	2,937	881,100		諸 証 明	43	12,900
	証 明	89	26,700		身分証明	91	27,300
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	22	-
	戸籍の附票	147	44,100		選挙証明	-	-
	広 域	5	1,500		小 計	3,272	975,000
	小 計	4,469	1,340,700		印鑑登録	380	114,000
戸 籍	全部事項証明	1,661	747,450	そ の 他	印鑑登録廃止	142	-
	個人事項証明	255	114,750		臨時運行許可証	324	243,000
	除籍謄本	1,506	1,129,500		労基証明	17	-
	除籍抄本	4	3,000		人口統計	-	-
	戸籍証明	2	700		マイナンバーカード(有料)	38	30,400
	受理証明	25	8,750		マイナンバーカード(無料)	5,161	-
	廃棄証明	-	-		電子証明書(有料)	37	7,400
	出産証明	-	-		小 計	6,099	394,800
	不受理証明	-	-		合 計	17,293	4,714,650

小 計	3,453	2,004,150
-----	-------	-----------

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

#### (1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)		
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	195	-	
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	3	4	144,000
		12歳未満	1		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計		199	144,000		
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	84	210,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	77	192,500	
		組織市町住民以外	1	5,000	
小 計		163	412,500		
待 合 室	組織市町住民	179	537,000		
	組織市町住民以外	3	18,000		
小 計		182	555,000		
特 別 ホ ー ル (控室含む)	組織市町住民	3	60,000		
	組織市町住民以外	-	-		
小 計		3	60,000		
霊 安 室	組織市町住民	-	-		
	組織市町住民以外	-	-		
小 計		-	-		
合 計		547	1,171,500		

#### (2) 栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	52	-
		小 人	-	
		死産児	-	

	市 外	大 人	-		
		小 人	-		-
		死産児	-		
小 計			52		-
霊きゆう車	往 路	市 内	27		121,500
		市 外	-		-
	帰 路	市 内	14		21,000
		市 外	-		-
小 計			41		142,500
待 合 室		市 内	44		132,000
		市 外	-		-
小 計			44		132,000
合 計			137		274,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	31	居住地の変更届出(転入)	53
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	31
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	1	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	117

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,207 件
- ・限度額適用認定証 224 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 30 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 - 件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 37 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 - 件

#### 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	208
高額療養費申請	189
高額療養費事前申請	170
その他の療養費申請	37
葬祭費申請	191
被保険者証等再交付申請	91
合計	886

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	46
こども医療費助成	340
妊産婦医療費助成	51
ひとり親家庭医療費助成	25

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	1	転居届	49
新規取得申出	-	氏名変更届	14
再取得届	179	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	86
付加年金取得届	3	法定免除該当届	3
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	13	手帳再交付届	-
資格喪失申出	-	種別変更届	35
死亡届	3	その他	1
転入届	28	合計	415

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	58
学生納付特例申請	29

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-

障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合 計	-

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	276
電話相談	13
文書相談	-
合 計	289

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,684	1,069
公簿閲覧	98	8
合 計	2,782	1,077

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	148	115	13

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	8,843	133,019,762
水 道	498	4,745,500
合 計	9,341	137,765,262

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	8
住民票写し等交付	26
印鑑登録証明書交付	21
印鑑登録	10
戸籍届	-
住民異動届	10

斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	83
国民健康保険関係	9
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	3
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	9
市税等の収納	4
その他	37
窓口及び電話による相談、問合せ等	7
合 計	227

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	32
保険・年金	-
交通・防犯	8
ごみ・環境	62
人権	-
福祉	2
健康・医療	2
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	23
道路	59
土地	1
住宅	16
上下水道	21
消防・防災	4
教育・文化	4
その他	118
合 計	352

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

## (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
41	3	4	7	-	9
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	12	11	329	417	9

## (2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,231	23	1,486	1,655	10,247	14,642	325

## 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

## (1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,745,100円	1,726,406円	98.9%

## (2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
火災	-	-	-	-	-

## (3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
3	-	-	-	-

## 3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	6
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	11
内部障がい	31
複合障がい	1
合計	51

## 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い16人に手帳を交付した。

## 5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	13
2 級	39
3 級	12
合 計	64

(2) 自立支援医療費(精神通院)申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、221件の申請があった。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	7
身体障がい児	4
合 計	11

(2) 日常生活用具の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	55
身体障がい児	2
合 計	57

7 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)の申請受付件数

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	56
合 計	59

8 自立支援医療(育成医療)の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。



## 9 各種手当の状況

(単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定疾患介護手当		25
重度障がい児支援手当		3
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	3
	障がい児福祉手当	2
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		8

## 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	284
高齢者（65～79歳）	43
障がい者	31
合 計	358

## 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している。学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 177件

## 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 130件

## 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事 業 名	祝 金 額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	16
	第三子以降 20,000円	21

## 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	30
遺児手当	1

#### 15 保育園事業

保護者の就労や疾病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない乳幼児を対象に、保育園の利用を希望する保護者からの入園申請受付等を行った。

- ・入園受付件数 72件

#### 16 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	56
緊急通報装置貸与申請	3
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	18
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	2
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	29
在宅寝たきり老人等介護手当申請	215
紙おむつ給付申請	57
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	4
合 計	384

#### 17 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	139
高額介護サービス費支給申請	70
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	156
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	62
短期入所連続利用等申請	12
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	5
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	48

被保険者証等再交付申請書	93
住所地特例適用・変更・終了届	11
受給資格証明書	7
障がい者控除対象者認定申請書	17
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届・解除届	14
合 計	635

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館の使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料(円)
岩舟公民館	1,127	10,922	338,040
静和地区公民館	754	9,396	372,865
小野寺地区公民館	122	1,687	3,930
合 計	2,003	22,005	714,835

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（いきいき教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月26日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（静和校）	静和地区公民館	19
5月10日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（岩舟校）	岩舟総合運動場	18
5月24日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（小野寺校）	旧小野寺北小学校	5
6月17日（金）	健康な生活を送るために～毎日元気で楽しく過ごしましょう～（岩舟校・静和校・小野寺校合同）	岩舟体育館	24
7月 7日（木）	「昔語り」を聴きましょう～岩舟に伝わる話 等々～（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	32
7月14日（木）	「昔語り」を聴きましょう～岩舟に伝	静和地区公民館	26

	わる話 等々～（静和校）		
9月 6日（火）	フォークソングを歌いましょう～青春時代に想いを馳せて～	岩舟公民館	27
9月13日（火）	フォークソングを歌いましょう～青春時代に想いを馳せて～	静和地区公民館	16
9月27日（火）	フォークソングを歌いましょう～青春時代に想いを馳せて～	小野寺地区公民館	13
10月4日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（岩舟校）	岩舟総合運動場	14
10月11日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（静和校）	静和地区公民館	16
10月18日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（小野寺校）	旧小野寺北小学校	10
11月 8日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に想いを馳せて～（静和校）	静和地区公民館	15
11月22日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に想いを馳せて～（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	24

#### イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月15日～ 7月13日（各水）	ゴルフ教室（入門編） ゴルフを楽しく習ってみませんか！ （午前の部全5回・午後の部全5回）	三和ゴルフ練習場	延べ42
7月 8日（金） 7月15日（金） 7月29日（金）	～今から取り組もう！防災講座～ （全3回）（藤岡公民館と合同）	岩舟公民館	延べ13
11月 4日（金） 11月11日（金）	スマホ講座「スマホのきほん講座～スマホの基礎知識・使い方を学びましょう～」（午前の部・午後の部）（全2回）	岩舟公民館	延べ37
11月24日（木）	食をテーマにした講演会～楽しく食べて健康に～（大平公民館・藤岡公民館と合同）	大平公民館	10
11月14日～ 12月19日（各月）	美と健康アップにチャレンジ2022～軽運動（ストレッチ）～（全6回）	静和地区公民館	延べ95
12月 4日（日）	音楽を楽しもう～フルートとピアノ～ （藤岡公民館と合同）	岩舟文化会館	35

#### (2) 二十歳の集い関係（岩舟会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
------	-----	-----	---------

8月12日（金）	第1回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	11
10月15日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	11
1月8日（日）	令和5年二十歳の集い	岩舟文化会館	114

(3) 女性教育関係

ア 女性学級

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月30日(水)	寄せ植え講座～ミニシクラメンを使って～	岩舟公民館	9

イ 岩舟町ifの会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
通 年	次代を担う女性教育指導者の育成（県主催地域活動推進セミナー受講）	-	-
6月～2月	「岩舟かるた」の制作と活用	-	-
通 年	シトラスリボン作り（シトラスリボンプロジェクト啓発活動）	-	-
11月22日（火）	校外学習	栃木市立美術館・ 栃木市立文学館	10
2月7日（火）	研修会「郷土の偉人平岩幸吉翁のあしあと～ボランティア活動の父と呼ばれて～」講演会開催	岩舟公民館	40
3月20日（月）	広報 if39号発行	会員へ配布	-

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（親子ふれあい教室いわふねチャレンジ工房）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月27日（土）	ガラスアート体験教室【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	岩舟公民館	1
8月28日（日）	藍のたたき染め体験教室【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	岩舟公民館	9

イ 岩舟地域青少年育成会議

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月18日（土）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会（小野寺小学校5・6年親子）	小野寺小学校	66
7月9日（土）	こどもフェスティバル【社会福祉協議会、社会教育関係団体との共催】	岩舟公民館・岩舟体育館・岩舟総合運動場・岩舟文化会館	490
9月20日（火）	広報誌第35号「みんなで」発行	岩舟地域内全戸配布	-

10月21日（金）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会（静和小学校6年親子）	静和小学校	83
11月15日（火）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会（岩舟小学校6年児童）	岩舟小学校	61
12月18日（日）	チャレンジランキング&サイエンスショー・工作教室	岩舟総合運動場・岩舟体育館	中止※
1月27日（金）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会（岩舟中学校1年親子）	岩舟文化会館	174
1月28日（土）	「岩舟の子どもをみんなで育てよう～子どもたちの豊かな国際感覚を育むために～」講演会【PTA 連合会岩舟ブロックとの共催】	岩舟文化会館	117
3月19日（日）	春だ！さくらだ！こどもまつり	CITY GYM&SPA 遊楽々館・ユニバーサル広場	278

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 岩舟子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月27日（土）	ガラスアート体験教室【岩舟公民館講座「親子ふれあい教室いわふねチャレンジ工房」と共催】	岩舟公民館	1
8月28日（日）	藍のたたき染め体験教室【岩舟公民館講座「親子ふれあい教室いわふねチャレンジ工房」と共催】	岩舟公民館	9
12月3日（土）	自主事業「子供向け環境講座」～親子で学ぼう！未来のはなし、温暖化が進むと地球はどうなるの？～	岩舟公民館	13

(5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」、「スマホのしぐさ」、「会話しぐさ」や「はきものしぐさ」など、数多くのしぐさを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

・年7回開催

・岩舟地域青少年育成会議だより第35号「みんなで」の広報紙面に、いわふねしぐさを紹介するコーナーを設け、もったいないしぐさについての普及推進を図る。

・岩舟中学校第1学年の調べ学習が11月25日（金）に岩舟中学校にて開催され、いわふねしぐさ実行委員2名が講師として「いわふねしぐさ」についての講話を行った。生徒たちは講話で学んだいわふねしぐさを基に、自分たちの視点で考えたいわふねしぐさを発表し合うなど学習を深めた。

### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」、岩舟地域青少年育成会議、岩舟町 if の会、岩舟子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

### 4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 6月20日（月）開催  
1月23日（月）開催

### 5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。また、年間を通して、託児への協力を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月25日（水）	ハッピー子育て講座「子どもを伸ばす魔法の言葉」～2つのささやき“デビルとエンジェル”	静和小学校	11
10月 5日（水）	ハッピー子育て講座「家庭で読書をすすめてみませんか」	小野寺小学校	27
1月19日（木）	ハッピー子育て講座「子どもの心が育つ親子のかかわり」～ことばの力、気づいていますか？～	岩舟幼稚園	27
1月25日（水）	子育て・親育ち講座（就学時健診・一日入学時）	小野寺小学校	中止※
1月27日（金）		岩舟小学校	中止※
1月31日（火）		静和小学校	37

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 6 文化振興関係

#### (1) 岩舟文化祭（岩舟文化協会）

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
10月29日（土） 10月30日（日）	栃木市岩舟文化祭	1,364	岩舟公民館、グラウンド、 岩舟文化会館

#### (2) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行った。

7 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興について、関係団体等と連携して進めた。

岩舟地区スポーツ協会事業

開催日	行事名	参加者(人)	場所
10月 9日(日)	第30回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園
11月	第44回岩舟健康マラソン大会	中止※	岩舟総合運動公園
3月 5日(日)	第48回栃木市岩舟駅伝競走大会	239	CITY FOOTBALL STATIONほか

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

8 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	-	14,126	-	
・野球場	昭和53年	6,137	-	
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	-	夜間照明6基
・テニスコート	昭和61年	1,989	-	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名	人数
野球場	2,462
ソフトボール場	8,292
テニスコート	727
岩舟体育館	12,729
合計	24,210

9 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設（体育館）

(単位：人)

学校名	人数
岩舟小	2,808
静和小	4,955
小野寺小	828
岩舟中	5,607
合計	14,198



## イ 学校体育施設（武道場）

（単位：人）

学 校 名	人 数
岩舟中	11,022

## ウ 学校体育施設（運動場）

（単位：人）

学 校 名	人 数
岩舟小	2,651
静和小	10,050
小野寺小	1,898
合 計	14,599

## エ 学校体育施設（夜間照明）

（単位：人）

学 校 名	人 数
静和小	7,390

## 第7節 蔵の街課

### 〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

蔵の街を活かしたまちづくり業務では、庁内での情報共有、連携を図るため蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議部会を2回開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、歌麿まつりの開催や各種事業を実施した。

伝統的建造物群保存地区業務では、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（伝建地区）内の味噌工場跡地において、伝統的建造物の修理等による拠点施設整備を進め、交流館を開館した。また、伝建地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助事業や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。

地元関係者等で組織される「NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

### 蔵の街推進係

#### 1 歴史まちづくり

##### (1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」に対し、文書による意見聴取を実施した。

歴史まちづくり法に基づき、歴史的建造物を歴史的風致形成建造物に指定した。また「栃木市歴史的風致維持向上計画」の軽微な変更を行った。

- ・ 栃木市歴史的風致維持向上協議会 文書による意見聴取実施（4月、2月）
- ・ 歴史的風致形成建造物の指定（3棟）
  - 旧金澤呉服店店舗 7月1日指定（第25号）
  - 旧金澤呉服店住居 7月1日指定（第26号）
  - 旧金澤呉服店土蔵 7月1日指定（第27号）
- ・ 栃木市歴史的風致維持向上計画の国への軽微な変更届出 2月24日

##### (2) 旧金澤呉服店修理工事

歴史的風致の維持・向上のため、歴史的風致形成建造物の工事を実施した。

工 事 等 名	契 約 額 (円)	施 工 業 者
旧金澤呉服店土蔵屋根瓦葺き替等工事	17,611,000	(株)小林商店
旧金澤呉服店土蔵基礎漆喰修繕工事	1,155,000	(株)小林商店
旧金澤呉服店板塀改修工事	1,284,800	(株)小林商店

(3) 歴史的風致維持向上支援法人との定例勉強会の開催

歴史的建造物等の保存・活用に関して、法的・制度的・行政の体制的な課題等の解決に向けた、市とNPO法人とちぎ蔵の街職人塾による定例勉強会を開催した。

- ・キックオフミーティング 2月16日
- ・第1回 3月10日

2 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業の実施関係課及び蔵の街エリアの歴史的建造物所管課との連携及び調整を図るために、庁内関係課会議部会を開催した。

- ・庁内関係課会議部会

実施日	場 所	内 容
7月28日	伝建地区 拠点施設 交流館	協議事項 ・関係各課の蔵の街に関わる実施事業等の状況について ・市所有の歴史的建造物の利活用について
3月14日	キョクトウ とちぎ 蔵の街楽習館 講義室	協議事項 ・関係各課の蔵の街に関わる実施事業等の状況について ・市所有の歴史的建造物の利活用について 報告事項 ・歴史的建造物目視調査の結果について

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的とし、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見・発信し、未利用の歴史的建造物の活用のきっかけを作るための事業を開催した。

実施日	場 所	内 容
9月23日	市内	蔵の街街歩きツアー
10月1日～ 11月30日	-	第4回蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト
10月1日～ 10月31日	観光交流館	蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト 写真展示会

11月1日～ 11月30日	伝建地区拠点 施設 ガイダンス センター	蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト 写真展示会
11月5日	キョクトウ とちぎ 蔵の街楽習館 講義室	蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト 写真撮影ワークショップ
2月25日～ 3月5日	お茶の小井沼	蔵の街陶芸展示会 毛塚友梨個展「往古来今」

### 3 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

#### (1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための講演会を開催した。

実施日	場 所	内 容
4月14日	市役所 501会議室A	役員会 ・令和4年度の総会について
4月18日～ 4月28日	-	理事会（文書開催） ・令和4年度の総会について
5月23日	とちぎ蔵の街 観光館 多目的ホール	総会 ・令和3年度事業報告・決算報告について ・令和4年度事業計画（案）・収支予算（案）について
11月1日	キョクトウ とちぎ 蔵の街楽習館 大交流室	講演会 演題：<<雪月花>>三部作と栃木市ゆかりの歌麿肉筆画 講師：栃木市文化大使 浅野秀剛 氏
2月23日	キョクトウ とちぎ 蔵の街楽習館 大交流室	講演会 演題：江戸の文学と歌麿 講師：福岡教育大学教授 菊池庸介 氏

#### (2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知し、文化観光としての街なかの賑わいを創出するため、歌麿道中や関連イベントを行う第11回歌麿まつりを開催した。

- ・実施期間 10月15日から10月23日
- ・場 所 とちぎ蔵の街大通りを中心とした街中周辺

- ・参加人数 約 6,700 人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 伝統的建造物修理事業

伝統的建造物の修理、建築物の修景への補助金により所有者を支援し、歴史的町並みの形成を図った。

- ・伝統的建造物修理補助 5件 56,712,000円

(2) 伝建地区における現状変更行為

建築物等の新築、増築、改築等の現状変更行為について、許可制度により歴史的町並みの維持を図った。

- ・現状変更行為許可件数 3件

(3) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催した。

実施日	場 所	内 容
7月27日	市役所 議員全員 協議会室	審議事項 ・栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会開催 要項について ・令和5年度伝統的建造物修理事業について ・令和4年度伝建地区拠点施設整備事業について 報告事項 ・令和4年度伝統的建造物修理事業について
3月15日	伝建地区 拠点施設 交流館	審議事項 ・伝統的建造物の特定範囲の変更について ・修景事業について ・伝建地区拠点施設整備事業について 報告事項 ・環境物件の取り扱いについて ・特定物件の取り扱いについて ・令和4年度伝統的建造物修理事業について ・重伝建選定10周年記念事業について

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会専門者委員会

審議会の開催、また各種事業の推進にあたり、事前確認や調整等を行うため、審議会の大学教授等による専門者委員会を開催した。

実施日	場 所	内 容
-----	-----	-----

12月13日	市役所 正庁	協議事項 ・ 特定物件の取り扱いについて 報告事項 ・ 環境物件の取り扱いについて
--------	-----------	--

(5) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画（H30.3）」に基づき、伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を実施した。

実施日	場 所	内 容
1月22日	嘉右衛門町 地内	訓練内容 ・ 通報訓練 ・ 放水訓練 ・ 初期消火訓練 参加者 ・ 大町・嘉右衛門町・泉町各自治会参加者、栃木市消防団本部分団（栃木地域担当）、栃木市消防団栃木第1分団、栃木市消防団栃木第5分団、栃木市、栃木消防本部 約70人

(6) 伝統的技術継承事業

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るための活動に対する支援を行った。

- ・ 事業主体 NPO法人とちぎ蔵の街職人塾
- ・ 補助額 100,000円

(7) でんけん交流会

伝建地区における行政や地域の取り組みについて、地域住民と行政及び教育研究機関、職人などが意見を交わし認識を共有することを目的に、でんけん交流会を開催した。

実施日	場 所	内 容
7月18日	伝建地区 拠点施設 交流館	講演会 演題：再考！防災意識、自助意識 ～その考え方、命を守れますか？～ 講師：群馬大学教授 金井昌信 氏 演題：栃木市の地形 講師：栃木高等学校教諭 阿部治 氏

(8) 北関東歴史まちづくり連絡会

栃木県栃木市、群馬県桐生市、茨城県桜川市の各伝建地区における、町並み整備や伝統的建造物の保存・活用に関わる行政職員及びまちづくり団体等が連携して、各自治体が行う伝建地区の保存整備及び活用に関する情報共有等を行うため、北関東歴史まちづくり連絡会を開催した。

実施日	場 所	内 容
-----	-----	-----

12月15日	伝建地区 拠点施設 交流館	北関東歴史まちづくり連絡会調整会議 ・令和4年度北関東歴史まちづくり連絡会の開催について ・各地区の概況報告
3月24日	伝建地区 拠点施設 交流館ほか	北関東歴史まちづくり連絡会 ・現場見学会 ・意見交換会

## 2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

### (1) 整備概要

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（R4.3改訂）」に基づき、味噌工場跡地を拠点施設として整備するための工事等を実施した。

工事等名	契約額（円）	施工業者
伝建地区拠点施設解体変更設計業務委託	489,500	青木建築設計事務所
伝建地区拠点施設解体工事監理業務委託 （令和5年度へ繰越）	10,670,000	青木建築設計事務所
伝建地区拠点施設解体工事 （令和5年度へ繰越）	138,600,000	（株）大木組

### (2) 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設整備専門者会議

拠点施設の調査、保全、活用等に当たり、学識経験者等から専門的な意見を求める場として、専門者会議を開催した。

実施日	場所	内容
5月27日	伝建地区 拠点施設 交流館	議事 ・専門者会議について ・解体及び応急対策工事について ・煙突の検討について
7月7日	伝建地区 拠点施設 交流館	議事 ・第1回専門者会議における意見への対応等について ・煙突の検討について
2月22日	文書会議	意見照会 ・伝統的建造物 No.7（建－嘉70）の保存解体工事について

### (3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設「ガイダンスセンター」

旧日光例幣使街道沿いの江戸末期に建てられた木造・平屋建の伝統的建造物を修理し、令和3年7月29日にガイダンスセンターとして開館した。

- ・来館者数 8,905人
- ・管理運営 NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会
- ・業務内容 伝建地区の紹介・説明、及び周辺の観光案内、イベント開催などの

## まちづくり事業 等

### (4) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設内伝統的建造物利活用事業

旧日光例幣使街道沿いの見世蔵、袖蔵、主屋の伝統的建造物を修理し、民間活力を活用した有効利用を図るため、運営事業者を公募のうえ決定し、令和4年2月5日にKAEMON BASEとして開館した。

- ・運営事業者 有限会社 松本住建
- ・内 容 飲食、物販、シェアオフィス 等

### (5) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設「交流館」

旧日光例幣使街道沿いのガイダンスセンター南側に、会議やイベント会場など、観光やまちづくり活動を支援する施設として交流館を開館した。

- ・開館日 5月21日
- ・利用者数 1,361人（延べ70団体利用）
- ・管理運営 NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会

## 3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画（H26.8）」の推進を図るため、NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、まちづくり活動を実施した。

NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会

- ・総 会 4月27日
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・花いっぱい運動 通年開催
- ・先進地視察研修（桐生市） 12月 5日
- ・歴史勉強会 2月26日
- ・まちづくり通信の発行 7月、2月

## 4 地域おこし協力隊活動事業

伝建地区において、地域外の人材を誘致し、その定住及び定着を図り、地域力の向上を図るため、地域おこし協力隊員を委嘱した。

協力隊員は、伝建地区内の空き家空き店舗の状況や今後の利用意向などの調査を行い、所有者との相談や関係者との調整など、空き家の利活用の促進を図った。

## 5 重伝建選定10周年記念事業

嘉右衛門町伝建地区は、平成24年7月9日に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、令和4年度で10周年を迎えたことから、重伝建選定10周年を記念した各種事業を行った。

### (1) 重伝建選定10周年記念パネル展示

国体開催100日前記念栃木市炬火イベントにおいて、重伝建選定10周年記念PRブースを設置し、パネル展示及びパンフレット配布を行った。

- ・開催日時 7月2日

### (2) 重伝建選定10周年記念誌

重伝建選定以降10年間の地区の活動等をまとめた記念誌「栃木市嘉右衛門町伝統的



建造物群保存地区のあゆみ」を発行した。

- ・発行日 3月10日
- ・作成業務委託事業者 NPO法人とちぎ蔵の街職人塾

(3) 重伝建選定10周年記念講演会

嘉右衛門町伝建地区にとって節目の年を記念するとともに、今後も地区の伝統的な町並みを保存し、未来に継承していくための契機として、「嘉右衛門町伝建地区重伝建選定10周年記念講演会」を開催した。

- ・開催日 3月12日
- ・場所 伝建地区拠点施設 交流館
- ・参加者 会場参加（地区内住民、関係団体等） 34人  
ガイダンスセンターでのモニター視聴者 10人  
YouTube生配信視聴者 延べ208人

・内容

講演1: 嘉右衛門町伝建地区の今後の展望

講師: 河東義之 氏（栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会）

講演2: 町並み保存のこれから

講師: 村上玲奈 氏（文化庁文化財第二課 伝統的建造物群部門 文化財調査官）

講演3: 目指せ！嘉右衛門町ドラマ化計画！

講師: 八津弘幸 氏（脚本家・栃木市ふるさと大使）

## 第8節 市民スポーツ課

### 〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、令和2年3月に栃木市スポーツマスタープラン改定版を作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

市民スポーツ課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに栃木地域の社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、令和4年度においては、一部のスポーツイベントを除き、これまで新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として中止されていた教室、大会等を開催方法の変更や規模の縮小など、十分な感染症対策を講じた上で実施し、スポーツの振興を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

また、令和3年度に策定した「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画」の整備スケジュールに基づき、大光寺河川敷運動場及び大皆川ニュースポーツ広場を廃止した。

社会体育施設は、利用者が安全に利用できるよう、適正な維持管理を行った。

学校体育施設の開放等については、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

また、老朽化している夜間照明施設の更新工事を実施するにあたり、修正設計業務委託を実施した。

### スポーツ振興係

#### 1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

##### (1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等12人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議した。

開催日	内 容	会 場
10月18日(火)	第2期栃木市スポーツマスタープラン (案)の審議について他	キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館 研修室2

(2) 県民スポーツ大会関係

令和4年度栃木県民スポーツ大会は、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の開催に伴い中止となった。

(3) 県南五市大会関係

開催日	事 業 名	参加者(人)	会 場
6月26日(日) 7月3日(日)	第76回県南五市対抗親善総合競技大会	399	栃木市
1月9日(月)	第73回県南五市対抗親善駅伝競走大会	中止※	小山市～足利市
2月20日(月)	第70回県南四市対抗親善スキー大会	中止※	新潟県苗場スキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) 第10回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進及び体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

開催日	競 技 種 目	参加者(人)	会 場
11月20日(日) 21日(月) 26日(土) 27日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合)	1,798	総合運動公園他

(5) ふるさと見に(ミニ)ウォーキング

生涯にわたり、活発にスポーツ活動を行い、健康で活力に満ちた豊かな生活が送れる「元気はつらつコミュニティとちぎ」の実現を目指した様々な取り組みの一環として、健康づくりと生きがいつくり、並びに「ふるさをと再発見！」をテーマに開催した。

- ・開催日 10月30日(日)
- ・会 場 2コース(中央(国府地区)、南部(渡良瀬遊水地))
- ・参加者 56人

(6) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高

年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。また、各種スポーツ大会を開催することにより、選手の競技力向上、スポーツ人口の増加に努めた。

ア 少年スポーツ振興事業

(ア) 教室

開催日	教室名	受講者(人)	会場
4月23日・ 11月5日・19日 各日(土)	サッカー	延べ240	栃木第五小 南小 国府北小
10月1日・8日 11月5日・12日 各日(土)	陸上	延べ25	総合運動公園
11月6日・13日(日) 11月19日・26日(土) 12月4日・11日(日)	ラグビー	延べ140	永野川緑地公園 白鷗大学ラグビー場
1月21日(土)～22日(日)	スキー	中止※	たかつえスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(イ) 行事

開催日	行事名	参加者(人)	会場
2月18日(土) 19日(日)	第44回栃木市小・中学校ハンドボール大会	122	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

イ 中高年スポーツ振興事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月20日(月)	第43回栃木市ゲートボール大会	65	屋内運動場
9月3日(土) 4日(日)	栃木市長杯第24回栃木蔵の街還暦古希野球大会	800	総合運動公園

ウ 各種スポーツ大会開催委託事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
7月3日(日) ～24日(日)	第12回栃木市学童軟式野球大会	320	総合運動公園
6月19日(日)	第10回栃木市民陸上大会	中止※	
7月10日(日) 17日(日)	栃木市長杯第67回栃木市学童フットベースボール大会	101	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(7) 栃木市スポーツ協会事業

ア 総合大会

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月26日(日) 7月3日(日)	第76回県南五市対抗親善総合競技大会	399	栃木市

イ 体育祭

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月25日(日)	第4回第1支部運動会	100	栃木中央小
9月下旬	大宮地区体育祭	中止※	大宮運動広場
	令和4年度赤麻地区大運動会	中止※	赤麻小
	令和4年度みかもニコリンピック	中止※	三鴨小
10月2日(日)	第72回寺尾地区体育祭	中止※	寺尾中
10月9日(日)	第12回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	中止※	つがスポーツ公園
	第65回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
	第30回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園
10月16日(日)	第64回吹上地区体育祭	中止※	吹上中
	国府地区民体育祭	中止※	大塚運動広場
-	第7支部体育大会	中止※	栃木中央小
	令和4年度にしかたふれあいスポーツ大会	中止※	西方中学校
	第2支部体育祭	中止※	栃木中央小
	皆川地区体育祭	中止※	皆川城東小

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(8) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催日	事業名	参加団数	場所
4月16日(土)	第8回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	9	総合運動公園
5月4日(火)	第9回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	2	静和小体育館
5月22日(日)	第11回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	5	総合体育館
5月8日(日) 15日(日)	第39回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	5	総合運動公園
7月	栃木市スポーツ少年団総会(書面開催)	-	-
9月10日(土)	第8回栃木市スポーツ少年団剣道大会	2	関東ホーチキにしかた体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 登録人数表

種目	団数	指導者数(人)	スタッフ数(人)	団員数(人)
フットベースボール	2	4	-	29
剣道	2	6	1	49
空手道	1	4	-	6
バレーボール	2	5	3	26
柔道	2	5	3	17

野球	9	22	18	170
ミニバスケットボール	4	18	2	52
陸上	1	3	-	10
少林寺拳法	1	2	1	7
合 計	24	69	28	366

(9) スポーツ大会出場者激励金等給付事業費

本市のスポーツの競技力・指導力の向上を図るため、スポーツ大会（全国大会、国際大会等）に出場する市内在住の選手・市内に所在する団体に対し、激励金等を給付し、大会での活躍を支援した。

・給付実績

激励金	個人	全国大会 (選手1人につき1万円)	192人	1,920,000円
		アジア大会 (選手1人につき2万円)	1人	20,000円
		世界大会 (選手1人につき3万円)	2人	60,000円
	団体	全国大会 (1団体につき上限5万円)	13団	650,000円
		アジア大会 (1団体につき上限10万円)	-	-
		世界大会 (1団体につき上限15万円)	-	-
報償金 (アジア大会又は世界大会を伴わない全国大会で優勝又は準優勝したもの)	個人 (選手1人につき2万円)	優勝	15人	300,000円
		準優勝	8人	160,000円
	団体 (1団体につき上限10万円)	優勝	1団	100,000円
		準優勝	-	-

スポーツ施設係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋

皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	27.30	木造平屋トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

※大光寺河川敷運動場及び大皆川ニュースポーツ広場は令和5年3月31日をもって廃止となった。

(2) 利用状況 (単位:人)

施設	利用人数	合計
剣道場		4,417
弓道場		3,658
柳原河川敷運動場		13,117
大光寺河川敷運動場		-
大塚運動広場		22,000
大宮運動広場		20,206
大皆川ニュースポーツ広場		-
城内ニュースポーツ広場		13,064
屋内運動場		9,391
合 計		85,853

※-は、台風被害、工事等により利用不可

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館) (単位:人)

施設	利用人数	合計
栃木中央小		8,720
栃木第三小		5,742
栃木第四小		7,775
栃木第五小		5,004
南 小		8,849
大宮南小		2,782

大宮北小	5,128
皆川城東小	5,162
吹上小	4,570
千塚小	4,004
寺尾小	2,511
国府南小	1,783
国府北小	3,259
栃木東中	5,060
栃木西中	8,150
栃木南中	4,425
東陽中	6,992
皆川中	5,509
吹上中	1,402
寺尾中	7,041
合計	103,868

イ 学校体育施設(運動場) (単位:人)

施設	利用人数	合計
栃木中央小		2,902
栃木第三小		3,348
栃木第四小		2,300
栃木第五小		1,776
南小		7,457
大宮南小		-
大宮北小		3,225
皆川城東小		3,920
吹上小		3,745
千塚小		2,649
寺尾小		648
国府南小		1,421
国府北小		3,150
合計		36,541

ウ 学校体育施設(夜間照明) (単位:人)

施設	利用人数	合計
----	------	----



栃木中央小	580
栃木第三小	1,969
栃木第五小	433
南 小	10,555
皆川城東小	625
栃木東中	3,416
東 陽 中	848
吹 上 中	230
寺 尾 中	520
栃木商業高校	-
栃木高校	40
合 計	19,216

## 第9節 渡良瀬遊水地課

### 〔総括概要〕

渡良瀬遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、環境保全・利活用、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城に関することである。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会など庁外の各種会議に参加し、関係自治体及び関係団体との連携、交流を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、公式ツイッター等を活用し、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動やヨシ・オギを主体とする湿地環境保全のためのヨシ焼きを実施した。このほか、周辺に飛来するコウノトリの定着をめざすため、生息地環境の整備を行った。

利活用については、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成としてボランティアガイド養成講座の開催と渡良瀬遊水地ガイドクラブの支援等を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用したイベントを新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

また、ラムサール条約登録10周年の節目の年に、ワイズユース事業の一環として、渡良瀬遊水地及び渡良瀬遊水地ハートランド城を「恋人の聖地」として申請し選定された。

### ラムサール推進係

#### 1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

##### (1) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

国内のラムサール条約登録湿地関係市町村で組織する「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において、会長市として令和4年度市町村長会議及び第13回学習・交流会を栃木市及び渡良瀬遊水地を会場として開催した。

##### (2) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会代表、治水団体、利用する団体、環境保全等を行う団体など46団体で構成する「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、ラムサール条約登録10周年記念シンポジウムの開催や記念パンフレットの作成等を行った。

また、協議会の下部組織である部会では、栃木市が部会長となっている「賢明な利

活用及び地域振興検討合同部会」において、ラムサール条約湿地登録10周年記念シンポジウムにおける「渡良瀬遊水地宣言」及び「登録10周年記念パンフレット」等の検討を行った。

(3) 地域おこし協力隊活動事業

地域おこし協力隊員を1名委嘱し、渡良瀬遊水地の様々な役割と魅力を貴重な地域資源と捉え、各種団体・企業・地域住民と連携して、新たな魅力や地域資源の発掘や交流人口の拡大につながるよう下記のプロジェクト等の企画・運営を行った。

- ・ 渡良瀬遊水地と周辺地域をつなぐ情報発信
- ・ 三県境社会実験「おもてなしテラス」及び「若返りプロジェクト」
- ・ 絶滅危惧植物を守れプロジェクト
- ・ 渡良瀬遊水地のヨシを活用した新商品開発等

2 藤岡遊水池会館管理

(1) 施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

(2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に事務室として貸し付けている。

なお、8月17日から10月14日まで空調設備改修工事のため利用を休止した。

ア 大会議室の利用状況

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
202	3,565	111,550

3 渡良瀬遊水地の環境保全

(1) 渡良瀬遊水地クリーン作戦

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
4月26日(火)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	10人	ノジトラノオ
5月14日(土)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	100人	アゼオトギリ他
6月25日(土)	渡良瀬遊水地 第2調節池内	130人	ミクリ他
7月4日(月)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	10人	ノジトラノオ
9月17日(土)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	180人	アゼオトギリ他

(3) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。そこで、ラムサール条約湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する業務を委託により実施した。

(4) 環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占有している環境学習池（ハート池）があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草の定期的な刈り取りや、池周囲に繁茂する桑の伐根作業を行い良好な生育環境の保全を行った。

(5) ヨシ焼き

貴重な湿地環境の保全、害虫の駆除、樹林化の防止等を目的に、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。実施結果は下記のとおり。

日時	3月4日(土)8時30分開始 17時55分終了
主催	渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会
実施区域	渡良瀬遊水地全域
関係者等	○総数:約 720 人 ・古河市、栃木市、小山市、野木町、板倉町、加須市、利根川上流河川事務所、渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、各消防署、各警察署 約 200 人 ・渡良瀬遊水地利用組合連合会及び関係自治会 約 270 人 ・地元消防団 約250人
概要	○焼却面積：約 1,200ha（予定区域約 1,500ha の約 8 割） ○見学者数=2,800 人

(6) コウノトリ生息地環境整備

ふるさと応援寄付金を財源として、令和3年度に渡良瀬遊水地内2カ所に設置した人工巣塔周辺の環境整備を行った他、第1調節池内の人工巣塔に営巣をはじめたコウノトリを見守るため、旧谷中村合同慰霊碑敷地内に監視用カメラを設置した。

	寄附金件数(件)	寄附金額(円)
ふるさと納税	1,278	30,211,000

ハートランド城係

1 渡良瀬遊水地の普及・啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

ア 栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示

・掲示期間 6月21日～7月31日

イ 栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示

- ・ 掲示期間 6月21日～7月31日

(2) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

渡良瀬遊水地課公式ツイッターとインスタグラムで、ハートランドキャラクターが渡良瀬遊水地の「今」の情報を発信した。また、当初よりキャラクター制作に関わっている栃木女子高等学校美術部の生徒と協議し、新キャラクターを制作した。

(3) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント自体への参加は限られたが、平成26年度に制作した<sup>ハーツ</sup>Hearts姫、<sup>わたらせナイト</sup>Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

(4) 「渡良瀬ナイトクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。また、紙資源の有効活用のため、会報誌である「渡良瀬ナイトクラブ通信」の完全メール配信化を進めた。

- ・ 会員数 一般会員 151人

特別会員 7人

サポート店 1店

- ・ ナイトクラブ通信発送回数 6回

(5) 小山市との連携によるヨシ灯り展の開催

小山市との連携事業として、両市が渡良瀬遊水地に自生するヨシを活用した「ヨシ灯り」を作成し、ライトアップを行った。共催3年目となった令和4年度は小山市会場で実施。初回の生井さくらづつみ公園から小山市役所付近に会場を移して開催した。

- ・ 実施日 10月15日（土）、16日（日）

・ 会場 小山御殿広場（小山市役所北側広場）

- ・ 来場者数 2,600人

(6) 渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション放映

藤岡地域会議提案事業として制作した渡良瀬遊水地キャラクターによる渡良瀬遊水地のPR動画を、年間を通じて栃木ケーブルテレビにて放映した。また、動画を渡良瀬遊水地課公式YouTubeでも公開し、幅広い層にPRした。

- ・ 放送期間：5月13日（金）～3月31日（金）

・ チャンネル：コミュニティチャンネル（栃木：地上デジタル111ch）

- ・ 放送回数：47回

(7) 渡良瀬遊水地講演会

「世界湿地の日」を記念して、ラムサール条約湿地である渡良瀬遊水地の湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用について広く啓発に努めるため、講演会を開催した。

- ・ 実施日 2月5日（日）

・ 会場 藤岡文化会館大ホール

- ・来場者数 250人

(8) 恋人の聖地関連事業

10月1日に、渡良瀬遊水地及び渡良瀬遊水地ハートランド城が恋人の聖地に選定された。

- ・12月17日、18日 カップルフライト（熱気球搭乗）の実施  
19組38名が参加し、内2組が結婚した。
- ・2月14日 バレンタインフライト（熱気球搭乗）の実施  
4組8名が参加した。

2 渡良瀬遊水地の利活用

(1) 環境学習

ア クリーンメガSUPツアー

実施日	場所	参加人数	内容
6月11日（土）	谷中湖	12人	メガSUPに乗り、谷中湖畔のゴミ拾い

イ 夏のわくわく大作戦！親子水辺教室

実施予定日	会場	参加人数	内容
7月30日（土）	谷中湖	32人	植物観察、カヌー体験

ウ ツバメのねぐら入り観察会

実施予定日	会場	参加人数	内容
8月18日（木）	ハートランド城～鷹見台・池内水路	20人	ツバメの生態についての説明及びねぐら入りの観察

(2) 渡良瀬遊水地フェスティバル2022

- ・開催日 令和4年12月17日（土）
- ・会場 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主催 渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
- ・内容 スカイスportsやウォータースportsの展示や体験等
- ・来場者数 3,500人

(3) 春のサイクリングぐるり旅

- ・実施日 4月23日（土）
- ・会場 渡良瀬遊水地内第1調節池～第3調節池
- ・参加者 11人

(4) 渡良瀬遊水地ぐるり旅

5月から9月にかけて、各月異なるテーマで史跡保全ゾーン周辺を散策するぐるり旅を実施した。

実施日	テーマ	参加人数	備考
5月15日（日）	春の植物	13人	
6月19日（日）	治水・利水	10人	
7月17日（日）	ラムサール条約	9人	

9月18日(日)	ウォーキング	—	荒天のため中止
----------	--------	---	---------

(5) わたらせ熱気球day

渡良瀬遊水地のPR及び安全かつ気軽に熱気球を楽しむ機会を提供するため、渡良瀬運動公園にて毎月第3日曜日に熱気球係留飛行体験を実施した。

実施日	参加組数	参加人数	備考
4月17日(日)	52組	144人	強風のため中断 申込：58組157名
5月5日(木・祝)	42組	137人	特別日として、小学生以下の体験料を無料で実施
5月15日(日)	7組	23人	強風のため中断 申込：47組138名
6月19日(日)	12組	28人	強風のため中断 申込：20組56名
7月17日(日)	53組	134人	申込：62組185人
8月21日(日)	35組	95人	強風のため中断 申込：43組119人
9月18日(日)	—	—	荒天の予報であったため中止
10月16日(日)	61組	166人	申込：58組174人
11月20日(日)	52組	133人	申込：55組165人
12月18日(日)	44組	112人	申込：44組117人
1月15日(日)	17組	27人	強風のため中断 申込：32組81人
2月19日(日)	40組	116人	申込：43組125人
3月19日(日)	17組	22人	強風のため中断 申込：47組126人

3 人材育成

(1) 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

渡良瀬遊水地の来訪者を案内するボランティアガイドを育成するため、養成講座を開催した。

- ・実施日 4月～12月の第4土曜日
- ・内容 渡良瀬遊水地の役割、歴史、自然について
- ・会場 ハートランド城、史跡保全ゾーン、他
- ・参加者 4人

・回数 9回

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの組織運営の支援を行った。また、団体案内申込書の受付業務及びガイド担当者の調整も行った。

・ガイド案内実績

	谷中湖周辺	ハートランド城	合計
日数(日)	231	117	348
利用者数(人)	3,239	1,859	5,098

(3) 渡良瀬ヨシ愛好会の活動支援

ヨシ細工指導スタッフ養成講座修了者の活動を更に発展させるため、「渡良瀬ヨシ愛好会」の設立を支援した。設立後は愛好会の活用を図り、市と協働でイベントを実施したほか、多様な申込者からの依頼に応じてヨシ細工制作体験を行った。

・渡良瀬ヨシ愛好会活動実績

	作品展示	体験申込数
件数(件)	3	16
参加者数(人)	2,600	270

4 ハートランド城管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

・来館者数 約 4,200 人

(2) 施設の貸館状況

研修室の貸館を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
50	2,293	15,075



## 第4章 生活環境部

### 第1節 市民生活課

#### 〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口、解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

更に、「栃木市消費生活条例」の理念を具体的かつ計画的に推進するため、令和5年度から5年間で実施する「第3次栃木市消費生活基本計画」を策定した。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻等の戸籍届受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書等の交付、在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。証明書交付については、マイナンバーカードの交付率の上昇に伴いコンビニ交付の利用件数が増加している。市民生活課フロアー内にもキオスク端末を設置し、コンビニ交付の利便性の周知に努めた。

マイナンバーカードの交付については、平日の来庁が困難な方へ日曜日のマイナンバー専用窓口を本庁及び各総合支所で開設し交付促進を図った。

一方、マイナンバーカードの普及に伴い、既存の手続きの際に併せて必要となるマイナンバーカードに関する手続きの事務量が増加している。特に異動時期の窓口は混雑が続いており、来庁者の手続きが円滑に進むよう、窓口案内等の充実を図っていくことが今後の課題である。

戸籍システムに関する業務については、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けて、情報提供用識別符号取得作業に係る事業や戸籍事務内連携のための機能整備に係る事業などを行った。

#### 市民生活係

##### 1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

(単位：件)

相談	場所	開設状況	件数
市民相談	市役所本庁舎 2階 市民相談室	常時開設	806
合同相談(行政・人権相談)		毎月第2、4火曜日	2
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	252
宅地建物相談		毎月第3金曜日	38
司法書士相談		毎月第3水曜日	23
行政書士相談		毎月第3金曜日	42

2 消費者行政の推進

消費者を取り巻く環境は、高齢者の単身化やキャッシュレス化・グローバル化の進展を背景に著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務及び啓発事業を実施した。更に、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施した。

(1) 消費生活センター事業

消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員4人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	1,014	91.3	941	89.3	863	87.9
問合せ	97	8.7	113	10.7	119	12.1
合計	1,111	100.0	1,054	100.0	982	100.0

(イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		令和3年度(件)	令和4年度(件)	前年比(%)
苦情 相談	商品一般	95	83	87.4
	食料品	64	46	71.9
	住居品	40	33	82.5
	光熱水費	31	34	109.7
	被服品	42	49	116.7
	保健衛生品	67	97	144.8
	教養娯楽品	72	60	83.3
	車両、乗り物	24	37	154.2

土地、建物、設備	125	89	71.2
他の商品	3	4	133.3
役務（サービス）一般	27	19	70.4
金融、保険サービス	91	80	87.9
運輸、通信サービス	86	61	70.9
教育サービス	1	1	100.0
教養、娯楽サービス	87	72	82.8
保健、福祉サービス	19	31	163.2
他の役務（サービス）	54	48	88.9
内職、副業、相場	6	9	150.0
他の行政サービス	1	8	800.0
他の相談	6	2	33.3
計	941	863	91.7
問合せ	113	119	105.3
合計	1,054	982	93.2

(ウ) 販売購入形態別件数

	令和3年度（件）		令和4年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	141	125	155	144	109.9	115.2
訪問販売	165	156	87	85	52.7	54.5
通信販売	322	319	323	311	100.3	97.5
マルチ・マルチまがい	3	2	0	0	0	0
電話勧誘販売	79	78	57	55	72.2	70.5
ネガティブ・オプション	7	6	24	10	342.9	166.7
訪問購入	15	11	28	24	186.7	218.2
その他無店舗	4	4	6	6	150.0	150.0
不明・無関係	318	240	302	228	95.0	95.0
合計	1,054	941	982	863	93.2	91.7

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や、高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校及び高等学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 14回
- ・延べ参加者数 311人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 12回
- ・延べ参加者数 1,123人

#### ウ 「消費者月間」関連事業の実施

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

- ・実施日 5月27日（金）午前10時～11時
- ・場 所 栃木市役所本庁舎東西出入口
- ・参加団体 栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部
- ・啓発物資配布人数 200人

#### (2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため2団体合同で研修会を実施した。また、団体間の交流を深めることができた。

- ・実施日 11月7日（月）
- ・場 所 資生堂 那須工場
- ・参加団体 栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部
- ・参加者 11人

#### (3) 消費者教育講演会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演会を企画した。

#### (4) 消費生活展

「“消費”で築く新しい日常」のテーマで「第10回栃木市消費生活展」を環境課主催「エコライフinとちぎ」と同時開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 2月11（土）
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館) 展示室
- ・来場者数 約200人
- ・出展協力団体等

栃木県金融広報委員会、栃木県計量検定所、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（危機管理課、消費生活センター、交通防犯課）

#### (5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 4店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 1659点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 5店  
内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 96点

## 戸籍係

### 1 戸籍事務

#### (1) 本籍数及び戸籍人口

・本籍数 70,416件

・本籍人口 168,140人

(2) 戸籍届出事件数(市全体)

(単位:件)

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付	
		計	本籍人届出	非本籍人届出		
出 生	1,059	741	534	207	318	
国籍留保	8	-	-	-	8	
認 知	13	10	9	1	3	
養子縁組	95	69	67	2	26	
養子離縁	35	23	22	1	12	
法73条の2、法69条の2	2	2	1	1	-	
婚 姻	1,406	482	396	86	924	
離 婚	363	232	220	12	131	
法77条の2、法75条の2	149	106	102	4	43	
親権、未成年後見、後見監督	9	7	7	-	2	
死 亡	2,682	2,301	2,070	231	381	
失 踪	6	6	3	3	-	
復 氏	1	-	-	-	1	
姻族関係終了	2	1	1	-	1	
相続人廃除	-	-	-	-	-	
入 籍	273	183	179	4	90	
分 籍	24	9	8	1	15	
国籍取得	2	2	1	1	0	
帰 化	6	5	5	-	1	
国籍喪失	-	-	-	-	-	
国籍選択	3	2	2	-	1	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	16	13	11	2	3	
名の変更	6	3	3	-	3	
転 籍	546	326	325	1	220	
就 籍	-	-	-	-	-	
訂 正 ・	市町村長職権	91	86	86	-	5
	法24条2項	4	4	4	-	-
	法113条等	-	-	-	-	-

更正	法116条	-	-	-	-	-
	続柄の記載更正	4	4	4	-	-
	計	99	94	94	-	5
追完	1	1	-	1	-	
その他	2	-	-	-	2	
不受理申出	39	39	39	-	-	
合計	6,847	4,657	4,099	558	2,190	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処理内容	件数	処理内容	件数
新戸籍編製	869	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,449	その他	14
違反通知	-	合計	2,332

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,298 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	163	仮釈放期間満了通知	14
他市町村からの民刑事項通知	14	刑執行猶予言渡取消通知	6
自由刑執行終了通知	13	その他	0
財産刑執行終了通知	18	合計	228

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警察署	1,406	その他	647
検察庁	243	合計	2,296

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
婚姻	484	出生	735(男357、女378)
離婚	231	死亡	2,298(男1,154、女1,144、不詳0)
死産	7	合計	3,755

市民係

1 中長期在留者住居地届出等事務

入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体)

(単位：人)

在留資格	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
教授	-	1	1
報道	-	1	1
教育	-	9	9
企業内転勤	-	43	43
技能	-	61	61
技能実習1号イ	-	6	6
技能実習1号ロ	-	558	558
技能実習2号ロ	-	163	163
経営・管理	-	66	66
技術・人文知識・国際業務	-	372	372
技能実習3号ロ	-	193	193
介護	-	3	3
留学	-	197	197
研修	-	1	1
家族滞在	147	216	363
特定活動	3	257	260
日本人の配偶者等	1	192	193
永住者の配偶者等	41	68	109
定住者	95	279	374
特定技能1号	-	424	424
高度専門職1号ロ	-	1	1
高度専門職1号ハ	-	1	1
永住者	122	991	1,113
特別永住者	-	50	50
合計	409	4,153	4,562

(2) 国籍別外国人登録人員 (市全体)

(単位：人)

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
アフガニスタン	8	39	47
アルゼンチン	1	7	8
オーストラリア	-	2	2
バルバドス	-	1	1
ボリビア	2	9	11
ブラジル	15	102	117
ミャンマー	4	120	124

カンボジア	3	100	103
カメルーン	-	6	6
カナダ	-	3	3
スリランカ	25	114	139
チリ	-	3	3
コロンビア	2	5	7
中国	35	355	390
コンゴ共和国	-	1	1
フランス	-	2	2
ガーナ	-	4	4
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	-	2	2
インド	3	61	64
インドネシア	-	307	307
イラン	-	8	8
アイルランド	-	2	2
ジャマイカ	-	1	1
ヨルダン	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	-	75	75
ラオス	-	1	1
マレーシア	2	8	10
メキシコ	4	4	8
モンゴル	5	11	16
ネパール	52	344	396
オランダ	-	2	2
ニュージーランド	-	1	1
ナイジェリア	-	9	9
パキスタン	55	162	217
パラグアイ	1	3	4
ペルー	73	337	410
フィリピン	78	484	562
ルーマニア	-	3	3
南アフリカ共和国	-	1	1
タンザニア	-	2	2
タイ	5	178	183
チュニジア	-	1	1
トルコ	-	2	2



ウガンダ	-	1	1
英国	4	7	11
米国	3	23	26
ベネズエラ	-	2	2
サモア	-	1	1
バングラデシュ	14	118	132
ベトナム	10	1,061	1,071
ドミニカ	-	1	1
ドイツ	-	1	1
エストニア	-	1	1
ロシア	2	13	15
ベラルーシ	-	1	1
キルギス	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	1	1
ウクライナ	-	1	1
ウズベキスタン	-	5	5
ナミビア	-	1	1
コンゴ民主共和国	-	1	1
台湾	1	19	20
無国籍	2	-	2
合 計	409	4,153	4,562

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	771	住居地の変更届出（転入）	1,102
資格変更等に伴う住居地の届出	37	住居地の変更届出（転居）	644
		合 計	2,554

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	0	住居地の変更届出（転居）	0
住居地の変更届出（転入）	5	合 計	5

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の更新	7	市町村通知	4,118
出入国在留管理庁通知	3,015	合 計	7,140

2 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体）（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
8	18	31

(2) 登録者総数 411人

3 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数（単位：件）

処 理 事 項	件 数
死体埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	60
死胎埋火葬許可 （栃木市斎場利用なし）	0
死産届	8
合 計	68

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
戸 籍	全部事項証明	11,104	4,996,800	住 民 票	世帯全員	10,010	3,003,000
	個人事項証明	1,510	679,500		個 人	17,346	5,203,800
	除籍謄本	15,180	11,385,000		証 明	522	156,600
	除籍抄本	115	86,250		閱 覧	19	5,700
	戸籍証明	84	29,400		年金現況証明	-	-
	受理証明	376	132,650		戸籍の附票	2,341	702,300
	廃棄証明	16	-		広 域	39	11,700
	出産証明	5	-		公 用	6,912	-
	不受理証明	-	-		小 計	37,189	9,083,100
	公 用	11,029	-		そ の 他	印鑑登録	2,569
小 計	39,419	17,309,600	印鑑登録廃止	647		-	
証 明 書	印鑑証明	10,949	3,284,700	臨時運行許可証		409	306,750
	諸 証 明	577	173,100	労基証明		33	-
	身分証明	746	223,800	人口統計		44	-
	住居表示証明 等	28	-	マイナンバーカード(有料)		305	244,000
	選挙証明	-	-	マイナンバーカード(無料)		20,690	-
	公 用	34	-	電子証明書(有料)		302	60,400
	小 計	12,334	3,681,600	小 計		24,999	1,381,850
合 計						113,941	31,456,150

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
齋 場	市 内	大 人	1,520	1,529	-
		小 人	1		
		死産児	8		
	市 外	大 人	94	94	1,692,000
		小 人	0		
		死産児	0		
計			1,623	1,692,000	
霊きゅう車	往 路		828	3,726,000	
	帰 路		325	487,500	
計			1,153	4,213,500	
待 合 室	市 内		1,298	3,894,000	
	市 外		50	300,000	
計			1,348	4,194,000	
合 計			4,124	10,099,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	420
住民票写し交付	805
印鑑登録証明書交付	418
印鑑登録	200
戸籍届	28
住民異動届	260
齋場、霊きゅう車使用許可証交付	0
臨時運行許可証交付	6
個人番号カード交付	1,730
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	127
合 計	3,994

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種 別	件 数
出生記念品	629
婚姻記念品	328
合 計	957

\* 木製の写真立てを贈呈 (婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加)

4 支所・出張所発行件数 (単位：件)

種 別	件 数
区 別	

	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	609	323	780	249	762
住民票写し等交付	910	342	1,424	420	1,240
印鑑登録証明書交付	767	400	1,056	364	990
印鑑登録	64	24	50	19	62
印鑑登録廃止	33	0	24	0	1
諸証明交付	26	8	35	7	38
合 計	2,409	1,097	3,369	1,059	3,093

### 5 コンビニ交付発行件数

種 別	庁外分		庁内分	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
住民票写し交付	11,635	2,327,000	994	198,800
印鑑登録証明書交付	10,026	2,005,200	1,246	249,200
合 計	21,661	4,332,200	2,240	448,000

### 6 郵便申請月別件数 (戸籍謄抄本、住民票等) (単位：件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,502	7月	1,425	10月	1,270	1月	1,468
5月	1,365	8月	1,376	11月	1,307	2月	1,349
6月	1,449	9月	1,508	12月	1,341	3月	1,481
合 計				16,841			

### 7 住民基本台帳事務 (市全体)

#### (1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計	
令和4年3月末日現在	78,136	78,165	156,301	66,188
令和5年3月末日現在	77,698	77,583	155,281	66,879
比 較	△438	△582	△1,020	691

#### ア 栃木地域

町名	人口 (人)			世帯数	町名	人口 (人)			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	345	372	717	371	今泉町2丁目	505	502	1,007	477
倭町	116	136	252	122	仲仕上町	110	97	207	86
旭町	474	481	955	461	藤田町	68	66	134	52
室町	125	145	270	125	久保田町	48	42	90	36
城内町1丁目	265	295	560	271	宮田町	36	31	67	27

城内町2丁目	1,955	1,952	3,907	1,801	高谷町	48	60	108	38
神田町	514	548	1,062	449	樋ノ口町	436	396	832	411
本町	557	551	1,108	538	皆川城内町	540	569	1,109	467
日ノ出町	580	593	1,173	604	柏倉町	170	179	349	122
沼和田町	1,532	1,532	3,064	1,443	小野口町	130	109	239	99
河合町	142	159	301	148	志鳥町	75	70	145	52
片柳町1丁目	850	897	1,747	797	岩出町	52	58	110	40
片柳町2丁目	831	825	1,656	743	大皆川町	131	152	283	110
片柳町3丁目	43	51	94	43	泉川町	237	245	482	240
片柳町4丁目	300	269	569	268	新井町	570	525	1,095	506
片柳町5丁目	296	282	578	255	吹上町	675	696	1,371	575
湊町	170	189	359	180	細堀町	62	67	129	49
富士見町	246	262	508	274	木野地町	177	160	337	135
境町	440	481	921	430	川原田町	1,702	1,811	3,513	1,640
平井町	1,222	1,249	2,471	1,155	野中町	866	858	1,724	694
菌部町1丁目	552	552	1,104	542	宮町	197	181	378	137
菌部町2丁目	654	647	1,301	597	千塚町	212	209	421	156
菌部町3丁目	222	219	441	208	大森町	506	540	1,046	515
菌部町4丁目	446	442	888	371	仲方町	95	86	181	84
入舟町	164	180	344	169	梓町	104	100	204	131
祝町	297	360	657	307	尻内町	269	275	544	218
柳橋町	716	772	1,488	696	梅沢町	285	334	619	269
箱森町	2,826	2,862	5,688	2,449	大久保町	89	94	183	83
小平町	357	372	729	316	鍋山町	415	448	863	362
錦町	247	263	510	228	星野町	84	96	180	83
嘉右衛門町	284	275	559	251	出流町	38	35	73	36
泉町	346	367	713	318	惣社町	875	965	1,840	734
大町	784	786	1,570	717	柳原町	37	41	78	37
昭和町	113	111	224	93	大光寺町	158	162	320	125
大宮町	3,303	3,431	6,734	2,861	田村町	198	209	407	250
平柳町1丁目	842	915	1,757	794	寄居町	165	159	324	128
平柳町2丁目	743	743	1,486	779	国府町	509	499	1,008	369
平柳町3丁目	1,001	1,012	2,013	878	大塚町	1,012	996	2,008	760
今泉町1丁目	1,028	1,053	2,081	929	合計	37,814	38,753	76,567	34,314

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,080	3,766	7,846	3,506	下高島	131	127	258	95

西山田	491	468	959	373	上高島	191	238	429	184
下皆川	839	826	1,665	717	北武井	229	219	448	181
横堀	258	266	524	184	新	2,005	2,058	4,063	1,616
牛久	319	339	658	291	西野田	1,681	1,622	3,303	1,383
川連	250	240	490	215	榎本	299	326	625	249
土与	160	155	315	125	西水代	2,254	2,086	4,340	1,889
蔵井	515	567	1,082	434	伯仲	478	343	821	374
真弓	754	722	1,476	598	合計	14,934	14,368	29,302	12,414

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	291	300	591	211	藤岡	2,677	2,734	5,411	2,366
新波	156	135	291	116	下宮	9	9	18	10
石川	66	61	127	49	内野	1	0	1	1
帯刀	39	39	78	34	赤麻	766	759	1,525	596
緑川	50	46	96	33	大前	900	837	1,737	737
西前原	35	25	60	26	甲	645	671	1,316	508
蛭沼	243	241	484	191	都賀	520	504	1,024	392
富吉	215	218	433	179	大田和	132	141	273	101
中根	229	255	484	205	太田	311	304	615	222
					合計	7,285	7,279	14,564	5,977

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,411	1,384	2,795	1,127	臼久保	86	69	155	71
平川	848	904	1,752	739	大橋	161	146	307	125
升塚	429	436	865	319	富張	277	270	547	206
家中	1,956	1,875	3,831	1,523	深沢	159	145	304	106
原宿	293	287	580	217	大柿	304	330	634	257
木	386	403	789	294	合計	6,310	6,249	12,559	4,984

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	806	801	1,607	673	金井	603	575	1,178	442
本城	331	303	634	239	本郷	394	340	734	294
元	389	392	781	318	真名子	511	517	1,028	389
					合計	3,034	2,928	5,962	2,355

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	94	102	196	70	曲ヶ島	353	369	722	322
静	2,775	2,711	5,486	2,267	古江	177	185	362	139
下津原	842	742	1,584	686	新里	348	343	691	258
豊岡	493	442	935	411	三谷	172	168	340	127
五十畑	57	49	106	42	下岡	85	77	162	56
和泉	794	829	1,623	688	上岡	32	30	62	28
静和	1,119	1,133	2,252	926	小野寺	519	500	1,019	412
静戸	461	326	787	403	合計	8,321	8,006	16,327	6,835

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数（件）	人口増（人）			人口減（人）			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,752	3,206	2,354	5,560	-	-	-
	転居届	1,900	-	-	-	-	-	-
	転出届	3,012	-	-	-	2,661	2,109	4,770
	転出取消	5	-	-	-	-	-	-
	帰化届	5	-	-	-	-	-	-
	国籍取得	2	-	-	-	-	-	-
	変更届	19	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,091	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	257	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	105	-	-	-	-	-	-
職	出生	707	347	385	732	-	-	-
	死亡	2,289	-	-	-	1,151	1,143	2,294
	職権記載	3	1	2	3	-	-	-
	職権消除	1	-	-	-	226	104	330
	回復	27	23	13	36	-	-	-
	職権訂正	1,732	-	-	-	-	-	-
	抹消	-	-	-	-	-	-	-
権	追加	-	21	16	37	-	-	-
	通知	3,690	-	-	-	-	-	-
知書	記載事項の 変更通知	298	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	戸籍届書	通知書	計
記 載	12,035	-	12,035

消 除	4,781	-	4,781
修 正	-	3,763	3,763
合 計	16,816	3,763	20,579

(3) 住居表示事務 (単位：件)

家屋新築届による付番	199
付番申出による付番	1
その他変更申出	1
建物廃棄による付番廃止	37
合 計	238

8 年齢階層別人口統計 (市全体)

年齢 (歳)	男 (人)	女 (人)	人口 (人)	比率 (%)
0～4	2,300	2,151	4,451	2.9
5～9	3,019	2,758	5,777	3.7
10～14	3,238	3,085	6,323	4.1
15～19	3,526	3,397	6,923	4.5
20～24	3,900	3,361	7,261	4.7
25～29	3,648	3,100	6,748	4.3
30～34	3,973	3,378	7,351	4.7
35～39	4,348	3,956	8,304	5.3
40～44	5,069	4,545	9,614	6.2
45～49	6,186	5,351	11,537	7.4
50～54	5,917	5,380	11,297	7.3
55～59	4,983	4,673	9,656	6.2
60～64	4,967	4,916	9,883	6.4
65～69	5,498	5,625	11,123	7.2
70～74	6,486	6,928	13,414	8.6
75～79	4,758	5,253	10,011	6.4
80～84	3,272	4,177	7,449	4.8
85～89	1,802	2,963	4,765	3.1
90～94	635	1,821	2,456	1.6
95～99	163	677	840	0.5
100～	10	88	98	0.1
合 計	77,698	77,583	155,281	100.0

9 一般旅券申請・交付件数 (市全体) (単位：件)

月	申請	交付	月	申請	交付
---	----	----	---	----	----



4月	48	49	10月	70	89
5月	62	58	11月	79	91
6月	76	85	12月	76	68
7月	70	66	1月	152	124
8月	95	85	2月	119	122
9月	83	88	3月	194	201
			合計	1,124	1,126

10 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	1,083	10月	3,814
5月	938	11月	5,585
6月	823	12月	5,729
7月	910	1月	5,536
8月	2,080	2月	7,353
9月	3,220	3月	8,146
		合計	45,217

## 第2節 交通防犯課

### 〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力的に推進した。特に「止まってくれない栃木県からの脱却」（横断歩道における歩行者保護の徹底）、「ライト4(フォー)運動」（前照灯の早め点灯の推進）に係る取組を行い、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの更新、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策機器貸出や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全・安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、通勤・通学及び高齢者等の日常生活における移動手段の確保等及び公共交通空白地域の解消を図るため、コミュニティバス（愛称：ふれあいバス）及びデマンド交通（愛称：蔵タク）の運行を実施した。

また、交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をした市民に対して支援を行った。

更に、誰もが安全・安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシー（誰もが利用しやすいタクシー車両）を導入した事業者に対して補助を行っている。

### 交通防犯係

#### 1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動を推進するとともに、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、262件、死者数は4人、負傷者数は333人であった。

##### (1) 交通安全運動等

###### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 4月6日（水）～15日（金）

###### イ 交通安全ゲートボール大会

・実施日 5月23日（月）

・場所 スパーク栃木

・参加者 70人

###### ウ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（水）～30日（木）

エ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 9月21日（水）～30日（金）

オ 栃木市交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、高校生による大会宣言などを行った。

・実施日 9月23日（金）

・場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

・参加者 303人

カ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、懸垂幕等の掲出。

・実施期間 12月11日（日）～31日（土）

キ 栃木市・小山市合同街頭啓発活動

来場者へのPR、交差点での広報、横断幕等の掲出。

・実施日 12月17日（土）

・場所 道の駅みかも、国道50号線交差点

・参加者 101人

(2) 交通安全教室の開催

ア 交通安全教育指導員による交通安全教室

対象者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	10	657
小中学校児童・生徒（保護者含む）	7	453
高齢者	12	204
複合・その他	1	40
合計	30	1,354

イ スケアード・ストレイト方式交通安全教室（地域予算提案制度による事業）

・実施日 6月10日（金）、9月6日（火）、10月28日（金）、11月21日（月）

・場所 栃木市立岩舟中学校、大平運動公園、栃木市立合戦場小学校、同栃木南中学校

・参加者 計1,010名

(3) 交通安全子供自転車大会

第49回交通安全子供自転車栃木地区大会

・実施日 6月3日（金）

・会場 関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）

・出場校 栃木市4校、壬生町1校

・優勝校 栃木市立吹上小学校

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置

・任用人数 61人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

## 撤去実績

(単位：台)

実施月	台数	実施月	台数
4月	7	10月	11
5月	3	11月	6
6月	9	12月	9
7月	19	1月	10
8月	15	2月	8
9月	17	3月	4
		合計	118

## 2 防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、LED防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。

## (1) 防犯灯の設置等

(単位：灯)

区 分		灯 数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	133
改修工事	修繕、移設、撤去	158
合計		291

## (2) 防犯カメラの設置状況

(単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	1
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	1
岩舟駅	1	東武金崎駅	1
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	野州平川駅	1
野州大塚駅	1		
		合計	22

## (3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

## (4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止

対策を強力に推進した。

(5) 栃木市歳末防犯防火診断の実施

年末年始における特別警戒期間にあわせ、防犯防火広報啓発活動を警察、防犯協会、消防、防犯団体の協力のもと、市内全地区一斉で実施した。

(6) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(7) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に、自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に設置費の一部を補助するが、申請はなかった。

(8) 特殊詐欺対策機器貸出

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策機器を貸出した。  
貸出件数 20件

公共交通対策係

1 ふれあいバス運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、通勤・通学及び高齢者等の日常生活の移動手段、また、観光客の足として定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利用状況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,734	30	91.1	471,907
5	2,845	31	91.8	358,088
6	2,753	30	91.8	321,998
7	2,529	31	81.6	410,908
8	2,418	31	78.0	262,637
9	2,700	30	90.0	416,092
10	3,059	31	98.7	472,818
11	2,728	30	90.9	310,545
12	2,629	31	84.8	317,000
1	2,544	31	82.1	413,999
2	2,605	28	93.0	303,273
3	3,101	31	100.0	356,182
合計	32,645	365	89.4	4,415,447
月平均(切捨)	2,720			367,953

## (2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,131	30	37.7	113,181
5	1,148	31	37.0	147,725
6	1,177	30	39.2	135,907
7	1,188	31	38.3	132,090
8	1,128	31	36.4	141,452
9	1,069	30	35.6	144,090
10	1,110	31	35.8	127,998
11	1,075	30	35.8	114,725
12	1,073	31	34.6	120,362
1	1,012	31	32.6	113,454
2	959	28	34.3	84,999
3	1,126	31	36.3	108,817
合計	13,196	365	36.2	1,484,800
月平均(切捨)	1,099			123,733

## (3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,249	30	75.0	262,816
5	2,408	31	77.7	311,999
6	2,271	30	75.7	251,089
7	2,143	31	69.1	265,998
8	2,050	31	66.1	246,725
9	1,952	30	65.1	227,906
10	2,387	31	77.0	294,089
11	1,998	30	66.6	231,908
12	2,103	31	67.8	259,816
1	2,012	31	64.9	241,089
2	1,975	28	70.5	230,634
3	2,111	31	68.1	236,725
合計	25,659	365	70.3	3,060,794
月平均(切捨)	2,138			255,066

## (4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,429	30	81.0	335,725

5	2,604	31	84.0	295,635
6	2,761	30	92.0	279,998
7	2,498	31	80.6	354,635
8	2,014	31	65.0	264,908
9	2,561	30	85.4	328,179
10	2,549	31	82.2	352,817
11	2,572	30	85.7	273,090
12	2,447	31	78.9	282,998
1	2,372	31	76.5	305,271
2	2,362	28	84.4	221,362
3	2,421	31	78.1	261,180
合計	29,590	365	81.1	3,555,798
月平均(切捨)	2,465			296,316

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,961	30	65.4	292,270
5	2,019	31	65.1	262,634
6	2,221	30	74.0	239,998
7	2,016	31	65.0	268,727
8	1,859	31	60.0	217,909
9	1,815	30	60.5	298,636
10	2,101	31	67.8	273,818
11	1,914	30	63.8	257,909
12	1,990	31	64.2	242,637
1	1,772	31	57.2	240,091
2	1,677	28	59.9	244,728
3	1,986	31	64.1	225,909
合計	23,331	365	63.9	3,065,266
月平均(切捨)	1,944			255,438

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	459	30	15.3	52,726
5	448	31	14.5	46,181
6	445	30	14.8	44,453
7	421	31	13.6	46,635
8	378	31	12.2	36,180

9	331	30	11.0	28,545
10	426	31	13.7	52,088
11	432	30	14.4	43,544
12	522	31	16.8	56,452
1	402	31	13.0	43,726
2	435	28	15.5	40,907
3	508	31	16.4	48,544
合計	5,207	365	14.3	539,981
月平均(切捨)	433			44,998

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	648	30	21.6	80,907
5	587	31	18.9	68,088
6	554	30	18.5	54,453
7	530	31	17.1	66,271
8	579	31	18.7	67,998
9	600	30	20.0	71,908
10	603	31	19.5	74,634
11	512	30	17.1	57,635
12	558	31	18.0	54,816
1	596	31	19.2	74,816
2	610	28	21.8	47,908
3	638	31	20.6	60,634
合計	7,015	365	19.2	780,068
月平均(切捨)	584			65,005

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	737	30	24.6	60,907
5	763	31	24.6	87,090
6	846	30	28.2	81,181
7	807	31	26.0	76,635
8	773	31	24.9	88,180
9	803	30	26.8	72,180
10	929	31	30.0	90,089
11	787	30	26.2	92,907
12	823	31	26.5	77,817



1	775	31	25.0	88,998
2	811	28	29.0	76,726
3	902	31	29.1	89,180
合計	9,756	365	26.7	981,890
月平均(切捨)	813			81,824

(9) 小野寺線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	583	30	19.4	80,181
5	643	31	20.7	63,180
6	719	30	24.0	64,271
7	530	31	17.1	72,818
8	335	31	10.8	39,636
9	705	30	23.5	86,091
10	559	31	18.0	79,545
11	650	30	21.7	66,636
12	637	31	20.5	69,273
1	646	31	20.8	95,273
2	664	28	23.7	77,454
3	671	31	21.6	71,455
合計	7,342	365	20.1	865,813
月平均(切捨)	611			72,151

(10) 大平線 (11) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,301	30	43.4	180,998
5	1,489	31	48.0	176,544
6	1,489	30	49.6	188,726
7	1,294	31	41.7	179,543
8	1,240	31	40.0	170,543
9	1,383	30	46.1	209,635
10	1,517	31	48.9	214,179
11	1,410	30	47.0	185,271
12	1,556	31	50.2	217,543
1	1,261	31	40.7	188,362
2	1,231	28	44.0	141,725
3	1,413	31	45.6	227,817
合計	16,584	365	45.4	2,280,886

月平均 (切捨)	1,382			190,073
----------	-------	--	--	---------

(12) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,861	30	62.0	209,181
5	1,949	31	62.9	203,635
6	1,828	30	60.9	165,272
7	1,531	31	49.4	168,180
8	1,667	31	53.8	184,090
9	1,859	30	62.0	189,453
10	1,873	31	60.4	195,180
11	1,800	30	60.0	175,726
12	1,683	31	54.3	168,727
1	1,685	31	54.4	189,453
2	1,819	28	65.0	206,272
3	2,738	31	88.3	312,999
合計	22,293	365	61.1	2,368,168
月平均 (切捨)	1,857			197,347

2 蔵タク運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の日常生活における移動手段を確保し、併せて定時定路線運行のバスでは補いきれない、公共交通空白地域を解消するため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

23,764 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	延利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,522	20	176.1	885,950
5	3,260	19	171.6	879,700
6	3,963	22	180.1	960,300
7	3,560	20	178.0	915,650
8	3,693	22	167.9	935,500
9	3,531	20	176.6	900,650
10	3,539	20	177.0	943,500
11	3,472	20	173.6	816,900
12	3,675	20	183.8	927,600
1	3,024	19	159.2	803,850

2	3,280	19	172.6	775,300
3	3,828	22	174.0	879,100
合計	42,347	243	174.3	10,624,000
月平均(切捨)	3,528			885,333

### 3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した市民を対象に、ふれあいバスと蔵タクの共通乗車券 10,000 円分を交付した。(1 人につき 1 回限り)

- ・ 支援人数 511 人 (平均年齢 79.07 歳)

### 4 ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の交付

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシー(誰もが利用しやすいタクシー車両)を導入した市内に事務所を有する事業者等に対し、補助金の交付を行っている。

- ・ 交付件数 0 件 (導入事業者等なし)

### 第3節 保険年金課

#### 〔総括概要〕

保険年金課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業などの高齢者保健事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

#### 国保係

#### 1 国民健康保険被保険者等の状況

##### (1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	22,142世帯	△859世帯	21,283世帯	21,848世帯	31.8%
被保険者数	35,005人	△1,956人	33,049人	34,203人	21.3%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したものの

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

##### (2) 異動届件数（転入・転出を含む）（単位：件）

取得届	喪失届	その他	合計
5,159	7,364	828	13,351

#### 2 国民健康保険運営協議会

##### (1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協 議 事 項	協議事項の処理
5月24日	1 会長及び職務代理者の選挙について	会長に小堀委員、職務代理者に白井委員を選出
	2 令和4年度事業計画（案）について	承認
8月12日	1 令和3年度栃木市国民健康保険特別会計決算について	
	2 令和3年度データヘルス事業の実績について	
10月19日	国民健康保険運営協議会委員研修会	Web会議
2月9日	1 令和5年度栃木市国民健康保険特別会計予算（案）について	
	2 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正について	承認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区 分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人 数	6	6	6

### 3 保険給付状況

#### (1) 療養給付費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
613,095	13,951,024,112	10,265,211,567	3,244,148,628	-	441,663,918

(注1) 令和3年3月～令和4年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

#### (2) 療養費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
9,319	98,718,857	72,715,688	25,480,396	-	0

#### (3) 高額療養費

件数(件)	支給額(円)
21,785	1,483,946,550

#### (4) 高額介護合算療養費

件数(件)	支給額(円)
58	1,055,456

#### (5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	64	26,832,000	産科医療保障制度対象出産の場合 1件当たり42万円、対象外出産の場合

			合 1 件当たり 40 万 8 千円
葬 祭 費	280	14,000,000	1件当たり5万円
傷 病 手 当 金	75	2,112,936	新型コロナウイルス感染症
合 計	419	42,944,936	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
622,414	14,049,742,969	22,573	410,780

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したものの

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したものの

5 月別の療養給付費保険者負担分 (単位：円)

年度 月	令和3年度	令和4年度
3	899,713,493	905,816,125
4	865,219,584	827,266,401
5	844,742,668	850,336,980
6	889,840,289	854,676,040
7	867,668,041	853,458,128
8	878,088,887	841,025,875
9	881,328,406	824,006,401
10	895,524,739	877,274,541
11	878,709,895	893,550,217
12	883,403,332	826,506,370
1	812,475,853	871,089,660
2	746,749,957	840,204,829
合計	10,343,465,144	10,265,211,567

6 国民健康保険事業費納付金の状況 (単位：円)

区分		納付金額
医 療 分	一般被保険者	3,016,359,513
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,043,761,549
介 護 納 付 金 分		364,981,847
合 計		4,425,102,909

7 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計

6,882	1,275	8,157
-------	-------	-------

8 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 722	1人当たり費用額の1/2に相当する額 (上限2万円)を助成する。
脳 51	
宿泊 13	
合計 786	

9 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数 (件)	発送月
1	令和3年11月～令和3年12月診療分	17,584	8月
2	令和4年01月～令和4年10月診療分	20,905	2月
合計		38,489	

10 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数 (件)	発送月
1	令和4年05月診療分	614	8月
2	令和4年11月診療分	555	2月
合計		1,169	

11 受診勧奨通知事業

種 別	件数 (件)
特定健診受診率向上事業	20,000
健診異常値放置者受診勧奨事業	527
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	62
合計	20,589

12 受診行動適正化指導事業

実施時期	種別	人数 (人)
9月	重複服薬者	6
	頻回受診者	3
2月	重複服薬者	6
	頻回受診者	5
合計		20

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	15,729
第 3 号 被 保 険 者	8,390
合 計	24,119

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	463	337	転居届	598	401
新規取得申出	1	1	氏名変更届	173	135
再取得届	1,888	1,132	訂正・取消・不在	135	133
再取得申出	27	27	転出届	1,189	776
付加年金取得届	69	49	法定免除該当届	123	113
付加年金喪失届	22	22	法定免除消滅届	26	25
資格喪失届	860	780	通知書再交付届	19	18
資格喪失申出	6	6	種別変更届	372	253
死亡届	63	46	そ の 他	36	28
転入届	873	571	合 計	6,943	4,853

2 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数 (単位：人)

種 別	免除者数
法 定 免 除	1,720
申 請 免 除 ( 全 額 免 除 )	2,288
” ( 3 / 4 免 除 )	203
” ( 半 額 免 除 )	119
” ( 1 / 4 免 除 )	74
納 付 猶 予	735
学 生 納 付 特 例	1,662
合 計	6,801

(2) 免除申請受付件数 (単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	900	660
学生納付特例申請	295	173
合 計	1,195	833



3 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	全体	本庁分
老齢基礎年金	7	6
障害基礎年金	81	76
遺族基礎年金	1	1
寡婦年金	0	0
死亡一時金	14	10
未支給年金	31	22
老齢福祉年金	0	0
合計	134	115

4 年金相談窓口相談件数 (単位：件)

相談の内訳	全体	本庁分
来訪相談	4,279	2,890
電話相談	1,697	1,613
文書相談	4	4
合計	5,980	4,507

医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、療育手帳の交付を受けたA1若しくはA2、又はIQ35以下の人、身体障害者手帳の交付を受けた3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、及び精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた1級の人を医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障がいの程度	登録人員	
	令和3年度末現在	令和4年度末現在
身体の障がい1級の者	1,589 ( 854)	1,759 ( 977)
身体の障がい2級の者	737 ( 375)	773 ( 404)
IQが35以下の知的障がい者	406 ( 36)	429 ( 39)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	12 ( 1)	8 ( 1)
精神の障がい1級の者	-	235 ( 39)
合計	2,744 (1,266)	3,204 (1,460)

※ ( ) 内の数は、後期高齢医療該当者である。

※令和4年度から精神障害者保健福祉手帳1級の者を対象に追加した。

## 2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から高校3年修了時（18歳到達後最初の3月31日）までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

※年度当初から令和4年12月までは15歳（中学生）までの者を対象とし、令和5年1月からは18歳（高校生相当）まで対象年齢を拡大した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

## 3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出（母子健康手帳の交付）月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況参照

## 4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子（父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。）で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表4】 ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

## 5 各種医療費助成対象者数（受給資格者証交付数） （単位：人）

種 別	3年度末現在	新規(交付)	資格喪失	4年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,000	476	263	3,213
こども医療費助成	18,595	4,923	1,645	21,873
妊産婦医療費助成	1,361	682	790	1,253
ひとり親家庭医療費助成	1,381	174	294	1,261
合計	24,337	6,255	2,992	27,600

※支所交付分を含む

## 6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（15万円を限度に通算5回）を補助した。

補助件数（件）	109
治療費総額（円）	50,391,678
補助金総額（円）	11,636,400

## 7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助した。

補助件数（件）	1
治療費総額（円）	57,585
補助金総額（円）	28,700

## 8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

### (1) 被保険者数 （単位：人）

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
10,703	14,866	25,569	236	140	376

※障がい認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

### (2) 各種申請書等受付件数 （単位：件）

申請書種類	件数
資格関係届出	1,855
高額療養費申請	1,591
高額療養費事前申請	1,812
その他の療養費申請	2,407
葬祭費申請	1,714
被保険者証等再交付申請	809
合計	10,188

※支所受付分を含む

## 9 高齢者保健事業

生活習慣病を早期に発見し、重症化予防を図るため、健康診査、人間ドック検診を実施した。また、令和4年度から栃木県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を開始した。

### (1) 健康診査実施状況 （単位：人）

集団健診	個別健診	合計
2,943	1,732	4,675

### (2) 人間ドック検診状況 （単位：人）

実施人数		備 考
一般	197	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	28	

宿泊	12	
合計	237	

(3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

- ・実施事業：健康状態不明高齢者対策事業
- ・実施圏域：2圏域（大平地域、都賀地域）

ア 「高齢者の暮らしと健康」に関するアンケート実施状況

圏域名	送付人数（人）	回収人数（人）	回収率（％）
大平地域	88	79	89.8
都賀地域	39	34	87.2

イ 訪問等実施状況（単位：人）

圏域名	実施人数
大平地域	46
都賀地域	26

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	1,090	25,100	2,089,098,763	144,852,340	525,007	-	-	525,007	144,327,333
社会保険	657	13,753	1,060,237,600	89,532,804	65,948	247,197	-	313,145	89,219,659
後期高齢者医療	1,466	37,697	2,684,236,570	122,662,000	922,861	-	-	922,861	121,739,139
合計	3,213	76,550	5,833,572,933	357,047,144	1,513,816	247,197	-	1,761,013	355,286,131

※登録人員は、令和4年度延べ数

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	6,884	10,790	98,020,740	17,817,162	17,054	-	-	17,054	17,800,108
	社会保険		105,907	939,368,970	162,145,728	53,274	32,000	-	85,274	162,060,454
	計		116,697	1,037,389,710	179,962,890	70,328	32,000	-	102,328	179,860,562
就学 児童	国民健康保険	14,989	16,665	144,336,600	36,576,488	-	-	-	-	36,576,488
	社会保険		127,579	1,026,356,170	269,410,327	-	12,900	-	12,900	269,397,427
	計		144,244	1,170,692,770	305,986,815	-	12,900	-	12,900	305,973,915
合計	21,873	260,941	2,208,082,480	485,949,705	70,328	44,900	-	115,228	485,834,477	

※登録人員は、令和4年度延べ数 令和5年1月1日から対象となった高校生を含む

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	125	428	13,305,890	2,215,886	160,137	-	-	160,137	2,055,749
社会保険	1,128	4,706	128,608,540	24,451,713	1,859,375	1,094,531	-	2,953,906	21,497,807
合計	1,253	5,134	141,914,430	26,667,599	2,019,512	1,094,531	-	3,114,043	23,553,556

※登録人員は、令和4年度延べ数

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	285世帯 373人	3,548	38,642,000	9,019,951	268,592	-	-	268,592	8,751,359
その他	651世帯 888人	8,363	105,995,210	24,265,206	792,802	195,156	-	987,958	23,277,248
合計	936世帯 1,261人	11,911	144,637,210	33,285,157	1,061,394	195,156	-	1,256,550	32,028,607

※登録人員は、令和4年度延べ数

## 第4節 環境課

### 〔総括概要〕

今日の環境問題は、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、本課においては、1室3系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、国及び県が2050年までにカーボンニュートラルを宣言したことにより、国内で脱炭素化への取組が活発化し、本市においても「栃木市ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、併せて第2次環境基本計画を策定した。

また、カーボンニュートラル推進のため、市民に対して太陽光発電をエネルギー源とする定置型蓄電池及び電気自動車充電システムの設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。更に、国の新型コロナウイルス感染対策による物価高騰支援の地方創生臨時交付金を活用し、省エネ家電買換え支援事業を実施した。

加えて、生物多様性の観点から、主に特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害の拡大防止のための防除対策や、被害木の伐採を推進するため、伐採費等の一部補助を行った。

このほか、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、斎場及び市営墓地の円滑な管理・運営に努めた。

斎場整備室斎場整備係では、斎場の再整備に係る事務を所管している。現栃木市斎場は、昭和54年に旧耐震基準に基づき改築された建物であり、改築後43年が経過していることから、施設の老朽化等が懸念されている。

また、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、現在の施設規模では対応ができなくなる恐れがあることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、今後、栃木市斎場を利用していただくことから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備については、広く市民の意見を求める必要があることから、平成24年11月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成25年3月に斎場再整備基本構想、平成26年6月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成28年1月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成29年1月から8月に、新斎場建設の事業方式を決定するためのPFI導入可

能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、P F I等の手法により事業を実施することを決定した。

平成30年6月に寺尾地区自治会連合会、8月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに2箇所の土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年9月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることとし、平成31年2月に南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

令和元年7月には、事業手法をP F I法に基づくBT0方式に決定し、同年10月に実施方針を公表、令和2年2月に特定事業の選定を行い、同月総合評価一般競争入札の公告を行った。

令和2年4月、参加表明書及び参加資格申請書等受付の結果、3グループからの申込みがあり、9月に提案書類の受付、入札を執行した。10月には栃木市新斎場P F I事業者選定委員会を開催し、最優秀提案者に東亜建設工業グループを選定した。11月、市が落札者を東亜建設工業グループに決定し、落札者の公表、基本協定書の締結を行った。12月、審査講評及びP F I法に基づく客観的な評価の公表を行った。令和3年1月に仮契約を締結し、3月議会において承認されたことから本契約となり、P F I法に基づき公表した。

令和3年9月に基本設計、令和4年3月に実施設計が完了した。

令和4年2月から建設工事を実施し、令和5年7月に工事が完了する見込みである。その後、8～9月に開業準備、9月末にP F I事業者から市に施設の所有権移転、10月から供用開始となる予定である。また、10月以降は、P F I事業者により施設の運営及び維持管理業務を令和20年度まで実施していく予定である。

## 環境政策係

### 1 環境審議会

環境基本法（平成5年法律第91号）第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

#### (1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	7月4日(月)	本庁舎2階 201会議室	・(仮称)第2次栃木市環境基本計画(素案)について ・(仮称)栃木市役所地球温暖化対策実行計画(素案)について



第2回	12月16日(金)	キョクトウ とちぎ蔵の 街楽習館 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)第2次栃木市環境基本計画(素案)のパブリックコメントの実施結果について</li> <li>・(仮称)栃木市役所地球温暖化対策実行計画(素案)のパブリックコメントの実施結果について</li> <li>・令和3年度 栃木市環境基本計画年次報告書(案)について</li> </ul>
-----	-----------	--------------------------------	--

## 2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

### (1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	6月13日(月)	本庁舎2階 201会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)第2次栃木市環境基本計画(素案)について</li> <li>・(仮称)栃木市役所地球温暖化対策実行計画(素案)について</li> </ul>
第2回	11月25日(金)	キョクトウ とちぎ蔵の 街楽習館 講義室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)第2次栃木市環境基本計画(素案)のパブリックコメントの実施結果について</li> <li>・(仮称)栃木市役所地球温暖化対策実行計画(素案)のパブリックコメントの実施結果について</li> <li>・令和3年度 栃木市環境基本計画年次報告書(素案)について</li> </ul>

## 3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

- ・計画期間 平成28(2016)年度～令和4(2022)年度
- ・削減実績

削減項目	基準値(H26)	増減率	実績値(R3)
温室効果ガス (t-c o2) ※二酸化炭素換算総排出量	26,635	▲23%	20,625
廃棄物処理量 (t) ※もやすごみ、市域	43,342	0%	43,225
水道使用量 (m <sup>3</sup> ) ※上水	597,887	▲29%	426,353
紙使用量 (千枚) ※A4換算	36,988	▲30%	26,021

- ・研修等実施状況

	実施日	場 所	内 容	参加人数
第1回	5月31日(火)	本庁3階 正庁	・(仮称)第2次栃木市環境基本計	53人

第2回	7月13日(水)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室	画(素案)について ・(仮称)栃木市役所地球温暖化 対策実行計画(素案)について	50人
-----	----------	------------------------	--	-----

#### 4 栃木市役所グリーン購入調達方針

行政事務事業活動から生じる環境負荷を低減し、持続可能な社会の形成に資することを目的として、市役所内におけるグリーン購入の推進を図った。

- ・対象範囲 市のすべての機関。ただし、指定管理者施設については、方針の趣旨を踏まえ、グリーン購入の推進に努めることとする。
- ・特定調達品目 閣議決定物品のうち22項目280品、本市独自物品を2項目4品、計24項目284品
- ・調達実績(平均) 81.4%

#### 5 クールシェア・ウォームシェア事業

例年、地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の基本的対策を講じた上で実施した。

#### 6 環境学習・啓発活動事業

##### (1) 親と子の水辺教室の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

##### (2) 環境講座

- ・出前講座

実施日	場 所	講座名	参加人数
8月19日(金)	大宮公民館	子ども向け環境講座	40人
10月17日(月)	富田集会所	知ってる?カーボンニュートラル	15人
11月26日(土)	静和小学校	地球温暖化についての理解を深める	90人
12月3日(土)	岩舟文化会館	子ども向け環境講座	13人

##### (3) イベント

エコライフinとちぎの開催

- ・開催日 2月11日(土)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)
- ・内 容 栃木市ゼロカーボンシティ宣言  
ごみ減量宣言  
講演会「マシンガンズ滝沢と考えるごみ問題～清掃員から見た景色～」  
マシンガンズ滝沢秀一氏  
環境保全に関する啓発展示
- ・来場者 約300人



・実施数 3,801頭

10 犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

補助金交付状況

区 分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	90	450,000
猫(一頭当たり4,000円)	262	1,048,000
合 計	352	1,498,000

11 生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が新たに確認した市内被害木件数

(単位:本)

地域	樹木種					地域合計
	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	
栃木	10	—	2	2	—	14
大平	205	18	9	7	1	240
藤岡	106	4	6	3	1	120
都賀	—	1	1	4	—	6
西方	—	—	—	—	—	0
岩舟	110	68	6	4	—	188
樹木種合計	431	91	24	20	2	568

(1) 市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

ア 広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知・啓発を図るとともに、市民からの被害木の情報収集を行った。

イ 市内小学校へ情報提供のチラシを配布

(2) 栃木県外来種被害対策協議会との連携事業

栃木県外来種被害対策協議会との連携事業として、民有地におけるクビアカツヤカミキリ被害木に対する防除対策(ネット巻き、薬剤の樹幹注入)を実施した。

また、被害木所有(管理)者に対し、防除ネット等の資材及び殺虫剤の配布を行った。

(3) 栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所有(管理)する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行った。

・補助額 被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に3分の2を乗じて得た額(千円未満の端数があるときは、切捨て)

・補助限度額 200,000円

- ・補助申請 16件
- ・補助総額 1,931,000円
- ・伐採本数 30本

## 12 住宅用低炭素設備設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、定置型蓄電池及び電気自動車充電システムの設置費に対し一部補助を行った。

### (1) 定置型蓄電池

- ・補助額 補助対象費用の10%
- ・補助限度額 50,000円
- ・補助件数 120件
- ・補助総額 6,000,000円

### (2) 電気自動車充電システム

- ・補助額 一律40,000円
- ・補助件数 0件
- ・補助総額 0円

## 13 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者の有償で貸出すことで財源確保に努めた。

- ・使用料 年間2,846,691円

## 14 省エネ家電買換え支援事業

物価高騰の影響を受けた市民に対し、電気の使用量を低減し、生活の安定を図ることを目的として、省エネ性能に優れたエアコン又は冷蔵庫への買換え経費の一部に対し補助を行った。

- ・補助額 一律30,000円（1台あたり15万円以上のエアコン又は冷蔵庫）
- ・補助件数 エアコン 289件  
冷蔵庫 668件
- ・補助総額 28,710,000円

## 環境保全係

### 1 斎場・霊きゅう車使用状況

(単位：件)

区分	斎			場		霊きゅう車
	大人	小人	その他	死産児	計	
市内	1,739	3	3	8	1,753	1,005
市外	148	—	—	—	148	—
合計	1,887	3	3	8	1,901	1,005

2 改葬許可件数

・ 207件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・ 動力噴霧機 貸出回数 延べ 5台  
 ・ 草刈機 貸出回数 延べ 95台  
 刈払面積 延べ 21,565㎡

4 栃木市墓園使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園

ア 区画別許可数

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	174
第2種（芝生墓所）6㎡	168	158
第3種（芝生墓所）5㎡	344	337
第4種（一般墓所）5㎡	152	150
第5種（芝生墓所）5㎡	555	543
第6種（芝生墓所）5㎡	198	188
第7種（芝生墓所）5㎡	600	592
第8種（一般墓所）5㎡	88	83
第9種（芝生墓所）2㎡	200	155
合計	2,482	2,380

イ 合葬墓地許可数

(単位：体)

種別	収蔵数	許可数
合葬墓地	2,600	4

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）6㎡	441	439
第2種（芝生墓所）10㎡	22	22
第3種（芝生墓所）6㎡	145	142
第4種（芝生墓所）6㎡	185	183
合計	793	786

(3) 栃木市藤岡中根墓地・栃木市藤岡太田墓地

(単位：区画)

名称及び面積	造成数	許可数
藤岡中根墓地 5㎡、7.29㎡	270	266

藤岡太田墓地	5㎡、7.29㎡	78	78
合計		348	344

(4) 栃木市西方菅ノ沢墓地・栃木市西方東上林墓地 (単位：区画)

名称及び面積	造成数	許可数
西方菅ノ沢墓地 19.85㎡	10	10
西方東上林墓地 6.6㎡	25	25
合計	35	35

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	—	—	2	1	—	—	3

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	10	5	4	13
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	1	—	1

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	15	10	8	10
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	2

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は25か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	3	2	—	4	5
栃木県環境保全条例に基づく届出	10	10	2	7	9

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	2	—	—	4
栃木県環境保全条例に基づく届出	6	6	2	5	8

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
61	15	20	—	11	—	4	111

イ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月8日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月28日（金）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

ウ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 5件

6 水質調査関係

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、李冷川、猿湊川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌数、全窒素、全リン、全クロム、COD、電気伝導率

(2) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 16 地点
- ・調査月日 2月28日（火）・3月6日（月）
- ・調査項目 全 28 項目  
(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホ



ウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン)

齋場整備室 齋場整備係

1 三谷地区新齋場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新齋場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新齋場建設に伴う要望事項」の対応について、同委員会や関係各課と引き続き協議した。

2 業務委託

新齋場建設に向けた取組として、下記の業務委託を実施した。

業務委託名	金額（円）	備考
栃木市新齋場整備運営事業に伴う建設モニタリング支援等業務委託	12,870,000	R3～R5年度事業 ※総額 19,690,000円
栃木市新齋場整備運営事業に伴う維持管理・運営モニタリング業務委託	1,793,000	R4～R7年度事業 ※総額 10,516,000円
市道61095号線植栽帯維持管理業務委託	462,550	

## 第5節 クリーン推進課

### 〔総括概要〕

今日、廃棄物の処理に関しては、環境に対する世界的な意識の高まりを背景とし、環境に配慮した資源循環型の持続可能な社会の実現が求められている。栃木市においても市民一人一人が日常的に意識して食品ロスを減らし、ごみの分別を適切に行い、リサイクルを推進することで、ごみの減量化を図ることやごみの焼却に伴って排出される二酸化炭素等の削減により環境負荷の軽減や脱炭素社会の実現を目指すことが重要な課題となっている。

これらの諸課題に対応し、廃棄物処理行政の円滑で積極的な推進を図るため、クリーン推進課においては、2系の体制により事務を推進している。

ごみ減量係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラを運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

施設係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、再生品の展示販売、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

また、とちぎクリーンプラザは、長期稼働により設備機器の老朽化が進行していることから、施設の延命化対策と長寿命化を進め、併せて二酸化炭素排出量の削減対策のため、基幹的設備改良工事に着手した。

### ごみ減量係

#### 1 地域クリーン推進員事業

例年実施している美化キャンペーン等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 472人

(栃木：171人、大平：46人、藤岡：103人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：81人)

#### 2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペ

ットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所、とちぎクリーンプラザ、各道の駅で拠点回収を行った。

小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各総合支所、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) 委託によるごみ収集量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物				粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ	小型家電		
28,735.86	2,124.50	2,063.76	1,395.06	608.04	203.30	27.84	35,158.36

(2) 拠点回収の回収状況 (単位：kg)

廃食用油	小型家電	インクカートリッジ
2,704.00	570.00	49.77

(3) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
0	58	65	123

(4) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
4,185.83	26,278.40	30,464.23

3 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
栃木	14	4	0	15	21	12	66
大平	14	4	5	19	9	6	57
藤岡	7	6	0	4	1	4	22
都賀	2	4	1	3	0	4	14
西方	0	0	0	0	0	6	6
岩舟	10	3	4	4	7	11	39
計	47	21	10	45	38	43	204

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

※不法投棄者判明件数2件

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置した。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
大平	大平町下皆川	2
都賀	都賀町家中	1
岩舟	岩舟町三谷	7
合 計		10

4 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 33基
- ・ 補助額 105,600円

(2) 電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 36基
- ・ 補助額 619,700円

(3) 堆肥化促進剤専用容器の普及

生ごみの減量化を目的として、堆肥化促進剤専用容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・ 申込基数 2基
- ・ 補助額 7,200円

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・ 150団体 826,882kg 報償金額1,565,100円

5 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・ 許可件数  ごみ収集運搬 43件 (新規7件、継続36件)
- し尿・浄化槽汚泥収集運搬 3件 (継続3件)
- 浄化槽清掃 3件 (継続3件)

施設係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成30年度から令和4年度まで

委託業者：東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号 エクシオグループ（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ		
40,966.61	2,549.24	203.87	1,395.41	609.89	898.60	46,623.62

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
762.97	28,735.86	11,430.42	37.36	40,966.61

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
22.14	2,124.50	400.09	2.51	2,549.24

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
小型家電	0.57	203.30	-	203.87
空カン・空ビン	-	1,395.06	0.35	1,395.41
ペットボトル・食品用トレイ	0.02	608.04	1.83	609.89
合計	0.59	2,206.40	2.18	2,209.17

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
34.26	27.84	833.81	2.69	898.60

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

種類	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	0	5	0	5
テレビ	11	189	24	224
冷蔵庫等	19	79	5	103
洗濯機	5	71	4	80

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

ア 委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン

- ・処分施設 青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花7-1  
(株)ウイズウェイストジャパン 三戸ウェイストパーク
- ・搬出量 焼却灰 1,177.14 t  
飛灰固化物 908.26 t

イ 委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地  
ジークライト(株)

- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1外  
ジークライト(株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 飛灰固化物 478.86 t

(2) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5014番地外  
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 不燃残渣 903.08 t

3 処理困難物処理業務委託

(1) 破碎困難物運搬処理処分業務(ベッド・ソファ等)

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウイズウェイストジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1  
(株)ウイズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウイズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
- ・搬出量 15.56 t

(2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池)

有害ごみとして収集された廃乾電池の、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 茨城県神栖市南浜7番地  
J F E 条鋼(株)
- ・処理処分施設 茨城県神栖市南浜7番地  
J F E 条鋼(株) 鹿島製造所
- ・搬出量 廃乾電池 44.03 t

(3) 処理困難物運搬処理処分業務(廃タイヤ)

廃タイヤの適正処理を委託した。

- ・委託業者 栃木市都賀町深沢1111番地

(有)丸昭

・処理処分施設 栃木市都賀町深沢1111番地

(有)丸昭

・搬出量 廃タイヤ 55本 0.67 t

#### 4 資源化処理業務委託

##### (1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル

公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会

・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地

硝和ガラス（株）

・搬出量 無 色 292.11 t

茶 色 420.62 t

その他 142.47 t

##### (2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル

公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会

・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30

ジャパンテック（株） 宇都宮工場

発泡トレイ 東京都西多摩郡瑞穂町長岡3丁目5番15号

（株）加藤商事リサイクルプラント

・搬出量 ペットボトル 522.94 t

発泡トレイ 14.52 t

##### (3) カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣（ガラスくず）の運搬及びリサイクル処理を委託した。

・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地1

ガラスリソーシング（株）

・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地1

ガラスリソーシング（株） 本社工場

・搬出量 138.01 t

#### 5 周辺環境分析業務委託

##### (1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内

①大気 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所

- ・調査回数 年1回（10月）
- ・調査項目 ①大気（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類）  
②土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）  
③水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶解酸素量、大腸菌数、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点（2か所）
- ・検査回数 年1回（12月）
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1  
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4  
(株)共同陸運
- ・運搬回数 18回
- ・搬出量 10.45 t

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月（12月除く）
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 8月、2月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品目	アルミ缶	鉄缶	シュレッダ	シュレッツ	鉄ガラ	焼磁性物
----	------	----	-------	-------	-----	------



	プレス	プレス	ーアルミ	ダー鉄		
売却量(t)	221.48	173.92	59.04	239.40	156.64	186.15
売却金額(円)	54,106,336	9,391,105	2,509,936	5,186,401	4,467,547	1,273,568
品目	新聞紙	ダンボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	熔融スラグ
売却量(t)	13.91	75.06	56.42	1.50	8.53	1,885.42
売却金額(円)	18,248	82,566	62,062	164	77,781	103,664
品目	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (コード類)			
売却量(t)	0.18	3.53	6.57			
売却金額(円)	79,200	58,245	722,700			

### 9 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売却量 2,034,625kwh
- ・売却金額 23,533,051円

### 10 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・申込み件数 1,758件
- ・提供台数 315件
- ・提供価格 535,400円

### 11 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域及び都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

### 12 搬入ごみ抜打ち検査

ごみ減量係と連携し、許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

### 13 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：kl)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	539.16	2,445.27	2,984.43
岩舟	1,451.75	2,973.10	4,424.85

合 計	1,990.91	5,418.37	7,409.28
-----	----------	----------	----------

14 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 令和3年度から令和7年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1  
J F E 環境テクノロジー(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃 木	1,140.91	13,470.54	14,611.45
大 平	713.64	5,124.27	5,837.91
都 賀	209.47	1,394.05	1,603.52
西 方	130.90	871.17	1,002.07
合 計	2,194.92	20,860.03	23,054.95

15 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町三ヶ山262番地  
(株)エコ計画 寄居エコスペース  
茨城県結城市大字上山川4102番地1  
ときわ化研(株) 結城工場  
栃木県日光市猪倉2151番地  
鹿沼化成工業(株) 日光工場
- ・搬出量 (株)エコ計画 316.50 t  
ときわ化研(株) 594.66 t  
鹿沼化成工業(株) 390.66 t  
搬出量合計 1,301.82 t

16 し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地  
オリックス資源循環(株)
- ・搬出量 37.70 t

## 17 とちぎクリーンプラザ基幹的設備改良工事

平成15年3月からの長期稼働により設備機器の老朽化が進行していることから、施設の延命化対策と長寿命化を進め、併せて二酸化炭素排出量の削減を図るため、実施している。

- |          |   |
|----------|---|
| (1) 工事期間 | 令和4年12月15日～令和8年3月31日  |
| (2) 対象施設 | ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、リサイクルセンター   |
| (3) 主な工事 | 二酸化炭素排出量削減に寄与する設備機器及び関連する設備機器<br>・ 蒸気タービン及び発電機の改良<br>・ 各設備駆動モータ、電気設備変圧器等を高効率化に改良等 |

## 第6節 人権・男女共同参画課

### 〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）2019年度～2023年度」を指針とし、市民一人一人が人権に関心を持ち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、研修会、人権講演会を開催した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

また、次期計画策定の基礎資料として、市民意識調査を実施した。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）2018年度～2022年度」に沿って取組を進め、その取組状況について公表した。

現プラン（第2期計画）は計画期間が令和4年度で終了するので、令和5年3月に、次期計画である「とちぎ市男女共同参画プラン（第3期計画）」を策定した。

また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

### 人権推進係

#### 1 啓発事業

##### (1) 研修会等の実施

##### ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
職員人権講座（市職員対象）	2	78	全課
栃木市人権教育研修会	1	31	学校教育課
社会福祉協議会人権（介護）講演会	1	26	社会福祉協議会

##### イ 市職員フィールドワーク研修

特定職業従事者である本市職員を対象に、現地で学ぶことで部落差別問題に対する歴史認識や現状を正しく理解することを目的に実施した。

実施日	開催場所	参加者(人)
10月18日(火)	皆川城内集会所	9
10月21日(金)	厚生センター	11

(2) 企業・事業所等の啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と訪問し企業啓発を実施した。

- ・実施日 8月2日(火)
- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、ライトペン、リーフレット他  
15セット

イ 栃木地域の事業所に対しては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため企業啓発を中止とした。

(3) 「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 11月21日(月) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 80セット

(イ) 11月24日(木) とりせん大平店

- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 150セット

(ウ) 11月28日(月) イオン栃木店、ヤオハンアトム店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員9人、市職員4人、活動団体等9人
- ・配布物 啓発用ボールペン、バッグ、パンフレット 420セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に人権週間周知の懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 12月1日(木)～12月11日(日)

ウ 人権を考える市民の集い

- ・実施日 12月3日(土)
- ・場所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館 大ホール及びホワイエ)
- ・参加者 約350人
- ・とち介のじんけん大使 委嘱状伝達式
- ・中学生の人権作文朗読 「安心して暮らせる未来へ」  
「「小さな手助け」と「大きな応援」がもたらす可能性」
- ・講演会 ちがいを楽しむ～いま君のいる場所だけが、世界のすべてじゃない～

副島 淳 氏（俳優/タレント）

- ・人権作品展 小学生人権書道コンテスト作品  
子どもの人権絵画コンテスト作品
- ・配布物 啓発用クリアファイル、トートバック、リーフレット  
人権啓発カレンダー、ボールペン、300セット
- ・備 考 教育委員会と共催

エ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会 場	参加生徒数（人）
12月6日（火）	皆川中学校	76
12月9日（金）	栃木西中学校	161
12月16日（金）	大平中学校	319

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントでの街頭啓発は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。（ア～オはイベント自体が中止となった。）

ア とちぎ蔵の街サマーフェスタ2022

イ 藤岡ふくしま祭り

ウ 岩舟健康福祉まつり

エ まるまるまるごとつがまつり

オ りんぽかんまつり

ど田舎にしかた祭りは、啓発チラシを取り置きとした。

(5) 「人権出前講座」

職員が、団体からの依頼により人権をテーマとした人権講座を行う。

依頼なしにつき実施せず。

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

11月28日（月）～12月19日（月）市役所1階の市民スペースに「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリー、関連ポスター、冊子を配架した。同じく12月5日（月）～12月23日（金）まで栃木図書館において啓発を行った。

2 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談窓口を開設したほか、6月と12月に臨時相談窓口を開設した。

ア 定期相談

8～9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	奇数月第3月曜日	藤岡総合支所

都賀	偶数月第3火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方公民館
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員の日	6月 1日(水)	厚生センター
	6月10日(金)	大平隣保館
人権週間	12月 7日(水)	大平隣保館
	12月 8日(木)	厚生センター

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会 場	内 容	参加者(人)
11月 28日(月)	栃木南中学校	講話「LGBTQを正しく理解しよう ～自分らしさを大切に～」	221
11月 29日(火)	西方中学校	人権集会 資料：「ごめんね」って言えたのに	138
12月 7日(水)	家中小学校	人権講話「人権について」	190

(3) 人権啓発人形劇（演目：0ちゃんとおともだち）

園児を対象に、相手への思いやりや人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者（人）
11月 8日(火)	すみれ保育園	園児	60
12月 5日(月)	いまいずみ保育園	園児	50
12月 6日(火)	大平南第1保育園	園児	35
12月 9日(金)	藤岡は一とらんど保育園	園児	65
12月12日(月)	いわふね保育園	園児	40

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式（人権講話実施）

計438人

実施日	会 場	参加者（人）
5月 25日（水）	皆川城東小学校	126
5月 27日（金）	大宮北小学校	3
5月 31日（火）	藤岡小学校	12
6月 2日（木）	栃木第五小学校	20
6月 3日（金）	西方小学校	12

6月3日（金）	大宮南小学校	10
6月6日（月）	南小学校	20
6月8日（水）	小野寺小学校	95
6月8日（水）	大平西小学校	15
6月9日（木）	赤津小学校	125

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

- ・推 薦 5人（うち再任2人）

3 部落問題対策関係事業の実施状況

(1) 部落解放同盟栃木県連合会要請書の対応

2021年8月に提出された「2021年・2022年部落解放のための要請書」に対する回答について、検討・調整を行い、話し合いを開催した。

ア 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 6月6日（月）～6月22日（水）※庁内回覧レポートによる
- ・対象者 要請事項関係課長
- ・内 容 2021年・2022年部落解放のための要請書の回答（原案）について

イ 人権施策推進本部会議

- ・開催日 7月21日（木）
- ・会 場 市役所庁議室
- ・出席者 副市長、教育長、全部長
- ・内 容 2021年・2022年部落解放のための要請書の回答（案）について

ウ 部落解放同盟栃木県連合会と栃木市行政との話し合い

- ・開催日 1月26日（木）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 市長、副市長、教育長、生活環境部長、教育次長、要請事項関係課長
- ・内 容 **【第1部】**
  - 〔1〕 部落差別解消推進法の下での部落問題の解決
  - 〔2〕 差別禁止法
  - 〔3〕 女性差別撤廃条約と封建的家制度の克服
  - 〔4〕 個人情報保護と戸籍制度（身元調査は出生による差別）**【第2部】**
  - 〔5〕 子どもの人権と子どもの権利条約
  - 〔6〕 社会的セーフティネットと人権基準
  - 〔7〕 障害者権利条約と優生思想

(2) 全国水平社100周年記念映画「破戒」自主上映会への協力

実施日	会 場	参加者（人）
12月18日（日）	大平文化会館	150
1月14日（土）	とちぎ岩下の新生姜ホール	250



1月15日(日)	藤岡文化会館	50
1月22日(日)	岩舟文化会館	150

4 栃木市人権施策推進プランの推進  
 栃木市人権施策推進審議会の開催

実施日 会場	内容	参加人数 (人)
7月4日(月) 市役所正庁	正副会長の選出について 栃木市人権施策推進プラン第3期計画について	15
12月14日(水) 市役所正庁	栃木市人権施策推進プラン(第2期計画)令和3年度年次報告書について 栃木市人権に関する意識調査(市民アンケート)について	11

・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員

5 研修会等参加状況

研修会等名	実施日	会場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月12日(火)	栃木市役所本庁	3
部落解放同盟栃木市協議会第13回総会	4月29日(金)	大平隣保館	13
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月	書面決議	-
部落解放同盟栃木県連合会第50回定期大会	6月4日(土)	ゆうゆうプラザ	3
部落解放愛する会栃木県連合会第47回定期大会	6月16日(木)	祝電送付	-
第6回モニタリング団体ネットワーク会議	7月6日(水)	オンライン	1
部落解放第54回東日本研究集会	7月13日(水)	群馬県高崎市 Gメッセ群馬	1
令和4(2022)年度下都賀地区人権フォーラム	7月14日(木)	野木町 エニスホール	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月26日(火)	栃木市役所本庁	2
第18回栃木県人権研究集会	7月31日(日)	宇都宮市 とちぎ男女共同参画センター	7
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月21日(日)	大平文化会館	16
人権啓発指導者養成研修会	10月5日(水) ～12月28日(水)	オンライン	3
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会	10月14日(金)	宇都宮市 宇都宮地方裁判所ほか	2
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月27日(木)	東京都千代田区 東京・日本教育会館一ツ橋ホール	1

部落解放研究第55回全国集会	11月15日（火） ～11月16日（水）	鳥取県米子市 鳥取県 立米子産業体育館	-
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月21日（月）	日光市 ホテル三日月	8
第24回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月22日（火）	宇都宮市 とちぎ男女 共同参画センター	15
人権啓発サポーター養成講座	12月1日（木） ～12月14日（水）	オンライン	18
部落解放愛する会栃木県連合会令和4年度人権講演会	12月6日（火）	小山市 小山市役所東 出張所	3
全国水平社100周年記念映画「破戒」自主上映会	12月18日（日）	大平文化会館	3
部落解放同盟栃木県連合会 2023年荊冠旗びらき	1月12日（木）	サンプラザ	8
全国水平社 100周年記念映画「破戒」自主上映会	1月14日（土）	とちぎ岩下の新生姜ホール	2
全国水平社 100周年記念映画「破戒」自主上映会	1月15日（日）	藤岡文化会館	2
第37回人権啓発研究集会	1月19日（木） ～1月20日（金）	埼玉県さいたま市 レイボックホール及び さいたま市文化センタ ー	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	1月20日（金）	栃木市役所本庁	2
全国水平社 100周年記念映画「破戒」自主上映会	1月22日（日）	岩舟文化会館	3
性的マイノリティ基礎研修	1月25日（水） ～2月28日（火）	オンライン	2
2022年度人権センターとちぎ人権講座	2月20日（月）	オンライン	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会	3月16日（木）	栃木市役所本庁	2

## 6 栃木市パートナーシップ宣誓制度

性的マイノリティの方の自分たちの存在を公的に認めてほしいとする気持ちを受けとめる取組として、2人が人生のパートナーであることを栃木市長に宣誓し、証明書を交付する制度（令和2年11月から開始）。栃木県においても、令和4年9月から「とちぎパートナーシップ宣誓制度」が開始され、県内の連携が進んだ。

- ・栃木市パートナーシップ宣誓制度証明書交付 0件（累計2件）

### 大平隣保館係

#### 1 大平隣保館事業

##### (1) 相談事業

###### ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回

・相談件数 31件

イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員及び職員による生活相談を随時行った。

・相談件数 37件

ウ 内容別相談件数

項目	件数(件)	項目	件数(件)
生活相談	28	福祉相談	1
健康相談	6	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	-	人権相談	2
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合計			37

(2) 啓発事業

ア 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権啓発情報誌「こだま」を発行し、市内全域回覧した。

・情報誌発行状況 10・4月号

・発行部数 14,140部 (A4版 8頁)

イ 小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語を児童生徒から募り、作品集「こころのまど」を発行した。

・大平地域小中学生人権作品集発行時期 3月

・発行部数 600部 (A4版 100頁)

ウ 大平隣保館利用者への人権啓発

映画「破戒」鑑賞

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
HAPPY生き生き塾	7	139
日本語講座	24	84
草花をアレンジしよう!	3	40

イ 健全育成事業

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
新春書初め会	1	児童生徒10名、保護者14名

ウ 野外研修事業

参加サークル	実施回数(回)	参加者(人)
9団体	4	44

エ りんぼかんまつり

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止  
 オ 自主サークル活動  
 施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
19団体	456	3,023

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・ 健康維持事業等	10	77	8、9月は新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止

(5) 栃木県隣保館連絡協議会への参加

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月12日(火)	佐野市
理事会	7月4日(月)	足利市
	12月22日(木)	栃木市
	2月10日(金)	足利市
研修会	7月21日(木)	小山市
	12月22日(木)	栃木市

2 集会所事業

(1) 市主催講座

ア 大平榎本集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	6	12	35	大木節子氏
はつらつ教室	19	38	133	人権啓発指導員他
カラオケ教室	17	34	209	金沢ゆきえ氏
人権講話	1	2	6	人権啓発指導員
子どもの広場	1	2	14	栗原美智子氏他
合 計	44	88	397	

イ 大平伯仲集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	9	18	86	とちぎ花センター他
料理教室	6	12	31	大垣延子氏
ダンス教室	17	34	106	吉野静氏
カラオケ教室	16	32	139	田中玲子氏
人権講話	1	2	8	人権啓発指導員

合 計	49	98	370	
-----	----	----	-----	--

ウ 大平真弓集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	7	14	45	間中浩子氏他
料理教室	6	12	24	大垣延子氏
高齢者教室	18	36	152	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	144	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	17	34	142	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	11	人権啓発指導員
合 計	66	132	518	

エ 大平西水代集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	125	倉持雅代氏他
料理教室	5	10	25	大垣延子氏
高齢者教室	18	36	199	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	135	藤倉和子氏
カラオケ教室	17	34	216	渡部昌信氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
子どもの広場	1	2	14	栗原美智子氏他
合 計	69	138	728	

オ 大平富田集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	9	18	73	黒崎清美氏他
料理教室	6	12	39	大木節子氏
高齢者教室	18	36	205	人権啓発指導員他
ダンス教室	17	34	114	吉野静氏
カラオケ教室	6	12	25	川田善文氏
民謡教室	17	34	118	金沢ゆき江氏他
人権講話	1	2	23	人権啓発指導員
子どもの広場	1	2	23	日立理科クラブ他
合 計	75	150	620	

カ 藤岡都賀集会所主催講座

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	2	4	9	人権啓発指導員他
高齢者のつどい	5	10	39	間中浩子氏他
人権講話	1	1	5	人権啓発指導員
合 計	8	15	53	

キ 藤岡富吉集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子どもの広場	1	2	7	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	47	とちぎ花むすび職員他
高齢者のつどい	4	8	43	間中浩子氏他
人権講話	2	2	18	人権啓発指導員
合計	12	22	115	

ク 岩舟西根南集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
料理教室	5	10	27	杉山敦子氏
カラオケ教室	5	10	22	講師無し
卓球教室	16	32	99	講師無し
人権講話	1	2	9	人権啓発指導員他
合計	27	54	157	

ケ 岩舟下津原集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
料理教室	5	10	41	杉山敦子氏
健康づくり教室	8	16	98	間中浩子氏
一日ふれあい教室	1	3	43	小暮實氏
美術教室	8	16	43	糸山礼子氏
卓球教室	29	58	144	講師無し
カラオケ教室	50	100	235	講師無し
人権講話	2	4	27	人権啓発指導員
合計	103	207	631	

コ 集会所運営委員会(第2回目中止)

会議名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会場
栃木市集会所運営委員会	1	2	27	厚生センター

サ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
榎本はつらつ教室	6月7日(火)	13	真岡市・施設見学
伯仲女性教室	6月9日(木)	11	〃
真弓・富田集会所女性教室	6月16日(木)	13	〃
西水代集会所女性教室	6月28日(火)	11	〃
西水代集会所女性教室	10月13日(水)	11	那須町 施設見学
西水代集会所高齢者教室	10月19日(水)	11	県庁見学・体験
富田集会所高齢者教室	10月24日(月)	12	県庁見学・体験
岩舟地域集会所主催教室	10月26日(水)	9	那珂川町 施設見学
榎本はつらつ・富田集会所女性教室	11月4日(金)	15	那須町 施設見学

伯仲集会所女性教室	11月7日(月)	10	那須町 施設見学
-----------	----------	----	----------

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	10	福祉相談	1
健康相談	1	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	-	人権相談	1
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			13

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオ・DVDの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオ・DVDの貸出しを行った。また、啓発用DVDを1本新規購入した。

- ・貸出状況 36件（延べ視聴者1,190人）
- ・購入DVD「私たち一人ひとりができること～当事者意識をもって考えるコロナ差別～」

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏の交流事業

- ・実施日 7月23日（土）午前10時から12時
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 18人
- ・内 容 バルーンアートを作ろう、やさしい人権のお話、本の読み聞かせ、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会

イ 冬の交流事業

- ・実施日 12月17日（土）午前10時から12時
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 21人
- ・内 容 クリスマスエレクトーン演奏、やさしい人権のお話、本の読み聞かせ、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会

ウ 読み聞かせ学習体験講座【3回連続】

- ・実施日 12月13日（火）、14日（水）、15日（木）

・場 所 厚生センター 集会室

・参加者 22人

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

・実施日 6月22日(水) 午後1時20分から4時

・場 所 厚生センター 和室

・参加者 9人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

・実施日 6月23日(木) 午後1時20分から4時

・場 所 厚生センター 和室

・参加者 9人

オ 厚生センター地域交流研修会

・実施日 10月19日(水) 午前10時から11時10分

・場 所 厚生センター 集会室

・参加者 23人

・内 容 尺八演奏、脳トレ&軽体操

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
8団体	51件	1,106人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校

(5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加  
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	26	52	177	伊藤恵子氏
成人教室	67	134	185	山田次男氏他
人権講話	1	2	3	人権啓発指導員
合計	94	188	365	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	150	新田陽子氏
成人教室	64	128	282	臼井圭子氏他
人権講話	1	2	5	人権啓発指導員
合計	89	178	437	



ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	30	60	250	杉山真理氏
成人教室	64	128	544	前橋陽子氏他
人権講話	2	4	21	人権啓発指導員
合計	96	192	815	

集会所運営委員会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

- ・委員会等の組織数 90組織
- ・構成人数 1,642人
- ・うち女性数 597人
- ・女性登用率 36.4% (4月1日現在)

2 男女共同参画プランの推進

(1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

令和3(2021)年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2) 男女共同参画審議会の開催

実施日 会場	内容	参加人数 (人)
7月15日(金) 市役所庁議室	とちぎ市男女共同参画プラン(第3期計画)骨子案について とちぎ市男女共同参画プラン(第3期計画)素案について	10
9月12日(月) 市役所庁議室	とちぎ市男女共同参画プラン(第3期計画)素案について とちぎ市男女共同参画プラン(第2期計画)年次報告について	10
1月17日(火) 市役所庁議室	とちぎ市男女共同参画プラン(第3期計画)最終案について	11

- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び男女共同参画審議会委員

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員の活動

(1) 研修会の実施

- ・実施日 7月1日（金）
- ・内容 講話 女性活躍のロールモデルとなるおはなし
- ・講師 栃木市長 大川秀子氏
- ・参加者数 44人

その他、6月～1月に実施した男女共生大学の中から希望する講座を選んで参加。

- (2) 男女共同参画のつどいに併せて募集した「男女共同参画」に関する標語の選定。

#### 4 男女共同参画啓発事業

##### (1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

場 所	実 施 日	内 容
栃木図書館 1階特設コーナー	6月4日（土） ～7月1日（金）	・パネル展示 ・啓発物資（ティッシュ、コーヒー、リーフレット）の設置 ・男女共同参画に関する書籍の紹介、陳列
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	6月23日（木） ～29日（水）	・パネル展示 ・啓発物資（ティッシュ、コーヒー、リーフレット）の設置 ・2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示

##### (2) 男女共同参画地域推進員の活動

###### ア 研修会の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、6月～1月に実施した男女共生大学の中から希望する講座に参加した。

- ・参加者数 のべ19人

###### イ 男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の編集

編集会議 9月7日（水）、10月20日（木）、11月7日（月）、12月9日（金）  
12月21日（水）、1月12日（木）

参加者 延べ10人

##### (3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 1月27日（金）
- ・会場 栃木文化会館 大ホール
- ・内容 講演 感性コミュニケーション～男女のミゾを科学する～  
講師 人工知能研究者 黒川伊保子 氏
- ・参加人員 400人

##### (4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

啓発事業として「男女共同参画」に関する標語の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数（点）	入 賞
-----	--------	-----

標語（小学5年生・中学2年生）	169	最優秀賞小中学生各1点、優秀賞小学生5点・中学生3点、優良賞小学生10点・中学生5点
-----------------	-----	--

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(6) 出前講座の実施

実施日	会場	内 容	実施団体	参加人数(人)
6月28日（火）	藤岡中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	藤岡中学校 2年生徒	126
9月9日（金）	大平南中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	大平南中学校 2年生徒	163
10月7日（金）	栃木西中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	栃木西中学校 2年生徒	155
11月15日（火）	寺尾中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	寺尾中学校 全生徒	35

5 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第13号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

6 とちぎ市男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

実施日 会場	講 座 内 容	参加人数 (人)
6月11日（土） キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	講話 アンガーマネジメントで 幸せな人間関係を築こう！ 講師 アンガーマネジメントファシリテーター 山本果奈氏	34
7月28日（木） 市役所正庁	講話 整理収納から始める防災備蓄 講師 防災備蓄収納マスタープランナー 堀中里香氏	33

9月14日（水） 市役所正庁	講話 明日はもっと楽しいね！ 笑顔の輪を拡げたい 講師 TOCHICO日和編集長 松本真由美氏	26
9月15日（木） 市役所正庁	講話 「アンコンシャス・バイアス」を知る・気づく・対処する～ひとりひとりが活躍するために必要なこと～ 講師 一般社団法人アンコンシャス・バイアス研究所 代表理事 守屋智敬氏 オンライン講座（県の公開講座）を会場で視聴	19
10月12日（水） 市役所正庁	講話 知っておきたい！ 女性の健康と食生活 講師 管理栄養士 田中粧子氏 協賛 第一生命	40
11月10日（木） 市役所正庁	講話と実技演習 あなたの魅力を引き出すメイクアップ講座 ～基礎メイクの重要性～ 講師 EIKA美容専門学校 美容科 教務 関奈津美氏	16
12月2日（金） 市役所正庁	講話 精神的暴力の影響とその理解 講師 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ カウンセラー 藤平裕子氏	16

## 7 DV防止啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、啓発活動を行った。

### 啓発活動

場 所	実 施 日	内 容
栃木図書館 1階特設コーナー	11月5日（土） ～12月2日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示</li> <li>・啓発物資（マスク、入浴剤、リーフレット）の設置</li> <li>・DVに関する書籍の紹介、陳列</li> <li>・パープルリボンツリーの設置</li> </ul>
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	11月11日（金） ～25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示</li> <li>・啓発物資（マスク、入浴剤、リーフレット）の設置</li> <li>・2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示</li> </ul>

## 8 男女共同参画自主グループ活動支援

### (1) 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人数(人)
4月21日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	栃木市女性団体連絡協議会役員会	15
5月26日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
6月2日(木)	市役所正庁	栃木市女性団体連絡協議会定期総会 研修会 講話 青年海外協力隊で気づいた！ ～SDGsはみんなの課題！～ 講師 JICA栃木デスク 熊倉百合子氏	29
6月28日(火)	大田原市	視察研修 資生堂工場見学 障がい者就労施設ヒカリノカフェ見学	16
7月14日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
8月26日(金)	とちぎ岩下の新生姜ホール	映画上映会 グレイテスト・ショーマン	160
8月31日(水)	市役所正庁	健康生活支援講習 日本赤十字社 栃木県支部	15
10月27日(木)	市役所正庁	食品表示セミナー (栃木県地域婦人連絡協議会主催)	29
1月11日(水)	市役所正庁	栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
2月11日(土)	とちぎ岩下の新生姜ホール	エコライフ in とちぎ	16
3月14日(火)	大平 ゆうゆうプラザ	研修会 講話 食の大切なお話 講師 料理研究家 根本悦子氏	40

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

イ その他の活動

実施日	会 場	事業名	参加人数(人)
4月20日(水)	大平公民館	総会及び企画会	7
5月18日(水)	大平公民館	定例会	8
6月15日(水)	大平公民館	定例会及び「朗読ひびき」との交流会	15

9月26日（月）	大平公民館	定例会	8
10月10日（月）	とちぎ岩下の新生姜ホール 栃木文化会館	「LGBTQ劇」	5
10月17日（月）	大平公民館	定例会及び研修	9
11月15日（火）	大田原方面	一日研修	7
12月12日（月）	大平公民館	定例会及び研修	7
3月13日（月）	大平公民館	定例会	6

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ

栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部、とちぎ地域推進員パラレルの会

9 理工系チャレンジ講座の実施

女子小中学生が楽しみながら理工系分野に興味をもてるような実験と講話の講座を実施した。

・実施日 8月9日（火）

・会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

・内容 集まれ！未来のリケジョ 練り香水をつくろう  
講師 帝京大学理工学部 准教授 平澤孝枝氏

・参加人員 小学5年生～中学3年生22人、保護者8人

## 第5章 保健福祉部

### 第1節 福祉総務課

#### 〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること、生活保護法による保護の措置に関すること、生活困窮者の自立支援に関すること等である。

地域福祉係では、福祉ニーズや地域情勢の変化による新たな課題に対応する「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価方法を栃木市社会福祉協議会と見直した。

また、令和4年9月から電力・ガス・食料品等の価格高騰による影響等を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して「栃木市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業」に取り組み、13,351世帯に対し5万円の給付を行った。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組など、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

また、国の社会福祉法人指導監査実施要綱により、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

保護経理係、保護第1係、保護第2係では、経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、就労準備支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

#### 地域福祉係

##### 1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい者計画」、「第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、「栃

「本市子どもの貧困対策推進計画」の進捗等について検討を行った。

会議名	実施日	内 容
委員会	7月27日(水)	・ 栃木市障がい者計画の進捗状況について ・ 第8期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について
委員会	1月17日(火)	・ 栃木市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について ・ 第9期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について ・ 栃木市障がい者計画の策定について

## 2 地域福祉計画の推進

「栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価方法の見直しを社会福祉協議会と行った。

## 3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、職業体験を行った。

## 4 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、任期満了による一斉改選が行われ、新たに387人を委嘱した。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員164人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

### (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
199	78	49	169	88	36
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
11	51	82	535	1,298	7.9

### (2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
5,416	99	3,136	13,982	79,078	101,711	620.1

## 5 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

### (1) 赤十字活動資金募集実績額



地域	実績額(円)
栃木	6,997,887
大平	2,875,993
藤岡	1,536,353
都賀	1,160,454
西方	633,851
岩舟	1,726,406
合計	14,930,944

(2) 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	4	7	3	3	3
大平	-	-	-	-	-
藤岡	-	-	-	-	-
都賀	-	-	-	-	-
西方	-	-	-	-	-
岩舟	-	-	-	-	-
合計	4	7	3	3	3

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 7回
- ・救急法講習 8回

6 火災等による災害見舞金支給状況(全地域合計)

(単位:件)

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
12	2	5	-	-	1	-	3

7 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	11,287	10,437	14,018

- ・開館日数 319日
- ・1日平均入場者数 43.9人

・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ボランティアルーム①	ボランティアルーム②	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・応接室等	合計	開館日数(日)
4	455	256	72	76	77	24	192	43	1,195	27
5	258	200	66	61	84	18	150	212	1,049	27
6	507	294	86	102	81	32	193	47	1,342	28
7	486	272	75	140	54	16	166	103	1,312	28
8	332	142	53	77	33	5	143	116	901	28
9	494	217	76	138	61	11	159	79	1,235	26
10	399	294	92	94	94	11	178	102	1,264	28
11	458	210	54	91	76	19	185	72	1,165	26
12	288	247	68	83	59	15	169	121	1,050	25
1	348	176	56	93	11	12	96	86	878	24
2	450	229	69	84	40	12	152	123	1,159	24
3	616	271	78	67	74	16	192	154	1,468	28
合計	5,091	2,808	845	1,106	744	191	1,975	1,258	14,018	319

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ア) 伝統文化体験

日本伝統文化や施設の魅力を感じてもらうために、利用団体を講師にして陶芸教室を開催した。

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

- ・開催回数 29回
- ・延べ人数 286人/年

(ウ) ふれあい福祉作品展

ふるさとふれあい館利用団体等によるふれあい福祉作品展を実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのPR活動を行った。

- ・開催日 5月21日(土)、22日(日)
- ・参加者数 181人

(エ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(オ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として定期的なサロンを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) あいあいプラザ

- ・年度別利用者数

区分		年度		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	大人	374人	334人	574人
	子ども	1,306人	742人	2,207人
	計	1,680人	1,076人	2,781人
開館日数		280日	297日	308日
日平均利用者数		10.9人	5.7人	9.0人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	5	-	5

(2) 障がい福祉サービス事業所 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	5	10	227	2	244

(3) 保育所等 (単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	2	-	2
小規模保育事業	-	-	-	-
一時預かり事業	-	4	-	4
放課後児童健全育成事業	2	16	-	18

認可外保育施設	-	5	-	5
児童館	-	2	-	2

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延件数 （単位：件）

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		22	8
社会福祉施設等		530	187
高 齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス 事業含む)	53	13
	居宅介護支援事業	51	6
	介護予防支援事業	8	2
	第1号事業	119	0
障 が い	障がい福祉サービス事業	140	77
	地域活動支援センター	4	0
児 童	保育所	15	15
	一時預かり事業	10	10
	特定教育・保育施設	33	15
	小規模保育事業	4	2
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	65	25
	児童館	6	4
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	18	17

保護経理係

保護第1係

保護第2係

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区 分	総 数	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟
世帯数	1,131	742	124	95	66	16	88
比率%	100	65.6	11.0	8.4	5.8	1.4	7.8

イ 世帯類型別状況

区 分	総 数	高 齢 者	障がい者	傷 病 者	母 子	そ の 他
世帯数	1,131	625	137	89	21	259
比率%	100	55.3	12.1	7.9	1.8	22.9

ウ 労働力類型別状況

区 分	総 数	世 帯 主 常用勤労者	世 帯 主 日雇労働者	世 帯 主 内 職 者	その他の 就 労 者	世帯員が 稼 働	稼 働 者 な し
世帯数	1,131	42	79	3	5	21	981
比率%	100	3.7	7.0	0.3	0.4	1.9	86.7

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新 規 ケ ー ス の 処 理 状 況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	38	12	11	—	—	12
5月	30	5	4	1	1	11
6月	31	9	9	—	—	17
7月	51	14	11	—	2	16
8月	43	11	9	1	2	11
9月	41	14	14	—	—	14
10月	36	7	7	—	—	9
11月	46	12	12	—	—	9
12月	52	10	11	—	—	8
1月	52	23	21	—	—	10
2月	51	10	10	1	—	10
3月	58	15	15	—	—	9
合 計	529	142	134	3	5	136
月平均	44	12	11	1	1	11

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）  
フルーツガーデン（救護施設）  
パルミラ（救護施設）  
鹿島更生園（救護施設）

・入所者数 14人

・入所状況内訳 (単位：人)

区 分	令和3年度末	入所者	退所者	令和4年度末
共 生 の 杜	5	—	—	5
フルーツガーデン	6	—	1	5
パ ル ミ ラ	3	1	1	3
鹿 島 更 生 園	—	1	—	1
合 計	14	2	2	14

(4) 生活保護費等の支出状況

・支出状況 【別表 1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額 (円)
行 旅 死 亡 人	3	701,346
行 旅 病 人	-	-
行 旅 人	12	48,460
合 計	15	749,806

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	271 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。
家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	46 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	85 人	午前・午後の2部に分けて、個別指導により週6時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、小学5,6年生の通信学習を実施した。  (習熟度別学習) (単位:人)

学 年	参加人数
中学1年生	9
中学2年生	16
中学3年生	22
合 計	47

(通信学習) (単位：人)

学 年	参加人数
小学 5 年生	15
小学 6 年生	14
中学 1 年生	3
中学 2 年生	4
中学 3 年生	2
合 計	38

(2) 住宅支援給付事業関係 (住居確保給付金)

年度	支給月数(月)	支出額 (円)
令和 2 年度	429	15,493,700
令和 3 年度	332	11,645,000
令和 4 年度	177	5,838,000

【別表 1】 生活保護費等の支出状況

・ 扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	進学準備	保護施設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	給 付 金	事 務 費
4 月	1, 134	1, 377	51, 330, 376	23, 960, 139	313, 863	5, 170, 256	66, 338, 950	-	327, 241	-	-	-	2, 839, 595
5 月	1, 131	1, 373	50, 436, 531	24, 085, 476	434, 675	4, 617, 169	77, 796, 060	-	260, 166	474, 850	-	-	2, 850, 155
6 月	1, 125	1, 364	50, 052, 281	24, 338, 653	765, 810	4, 502, 549	96, 976, 319	-	134, 765	654, 207	67, 342	-	2, 839, 595
7 月	1, 116	1, 356	49, 729, 625	24, 330, 678	343, 934	4, 202, 444	80, 304, 557	-	108, 430	618, 500	21, 721	-	1, 696, 049
8 月	1, 107	1, 346	50, 951, 940	23, 624, 977	181, 270	4, 238, 906	89, 582, 670	-	114, 106	254, 182	35, 031	-	3, 494, 586
9 月	1, 111	1, 349	50, 154, 490	24, 070, 453	307, 100	4, 194, 578	80, 613, 283	-	98, 636	109, 483	20, 000	-	2, 525, 950
10 月	1, 108	1, 346	49, 472, 347	23, 377, 232	375, 760	4, 677, 516	83, 233, 122	-	132, 840	357, 530	-	-	2, 525, 950
11 月	1, 111	1, 350	54, 238, 907	24, 172, 395	336, 140	4, 692, 512	74, 011, 023	-	106, 434	338, 400	52, 441	-	2, 535, 010
12 月	1, 114	1, 349	68, 098, 780	24, 835, 464	309, 180	4, 247, 690	99, 463, 465	-	110, 230	590, 292	-	-	2, 527, 294
1 月	1, 128	1, 362	53, 661, 241	23, 568, 269	317, 830	4, 197, 864	82, 099, 355	-	82, 300	1, 050, 800	-	-	2, 530, 910
2 月	1, 126	1, 360	57, 746, 343	23, 992, 128	305, 680	4, 367, 699	75, 696, 177	-	103, 460	746, 665	-	-	2, 530, 910
3 月	1, 131	1, 367	55, 417, 107	24, 898, 320	344, 730	4, 195, 799	87, 071, 546	-	131, 101	949, 150	34, 357	-	4, 464, 110
合 計			641, 289, 968	289, 254, 184	4, 335, 972	53, 304, 982	993, 186, 527	-	1, 709, 709	6, 144, 059	230, 892	-	33, 360, 114
月平均	1, 120	1, 358	53, 440, 831	24, 104, 515	361, 331	4, 442, 082	82, 765, 544	-	142, 476	512, 005	19, 241	-	2, 780, 010
扶助別構成比			31. 7%	14. 30%	0. 21%	2. 64%	49. 11%	0%	0. 08%	0. 3%	0. 01%	0%	1. 65%

・ 月別支出状況

(単位：円)

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4 月	150, 280, 420	5 月	160, 955, 082	6 月	180, 331, 521	7 月	161, 355, 938	8 月	172, 477, 668	9 月	162, 093, 973	2, 022, 816, 407
10 月	164, 152, 297	11 月	160, 483, 262	12 月	200, 182, 395	1 月	167, 508, 569	2 月	165, 489, 062	3 月	177, 506, 220	

※ 保護率 9. 05‰ [%o(パーミル)：1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーミルは 1000 分の 1。(人口 1,000 人当たりの保護者数) ]



前年度比保護費	0.9%減
前年度比保護世帯数	1.9%減
前年度比保護人員	2.1%減

## 第2節 障がい福祉課

### 〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関すること、障がい児者の手当支給に関すること、福祉タクシー料金助成に関すること、障がい者自立支援医療に関すること、障がい福祉サービスの支給に関すること及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関することである。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親なき後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

### 障がい福祉係

#### 1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	324	16
聴覚・平衡障がい	691	50
音声・言語・そしゃく障がい	66	6
肢体不自由障がい	2,531	79
内部障がい	1,914	206
複合障がい	260	-
合計	5,786	357

#### 2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度 ( A1・A2 )	71	27	296	248	642
中度 ( B1 )	54	25	273	201	553
軽度 ( B2 )	104	45	241	111	501
合 計	229	97	810	560	1,696

### 3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

#### (1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	6	7	13	-	-	-
装具	下肢	25	5	30	9	-	9
	靴型	3	-	3	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	1	-	1	-	-	-
座位保持装置		2	8	10	2	4	6
盲人安全つえ		11	-	11	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	1	-	1	-	-	-
	遮光眼鏡	4	-	4	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	56	18	74	-	2	2
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	22	9	31	1	1	2
	耳あな型(オーダーメイド)	-	-	-	-	-	-
人工内耳		-	1	1	-	-	-
車いす	普通型	6	28	34	3	1	4
	その他	3	8	11	7	3	10
電動車いす		1	5	6	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	1	-	1
頭部保持具		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	1	1	3	-	3
歩行補助つえ		2	-	2	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		1	-	1	-	-	-
合 計		144	91	235	26	11	37

## イ 費用

(単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	18,927,107	18,545,440	381,667
身体障がい児	6,438,460	5,916,134	522,326

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

## (2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

## ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	3	-	-
特 殊 マ ッ ト	1	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	1	-	-
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	1	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	1	1	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	1	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	5	-	-
腰 掛 便 座	-	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	3	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	1	-	-
頭 部 保 護 帽	1	1	1
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-	-
透 析 液 加 温 器	3	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	3	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	6	-	4

酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	1	-	-
盲人用体重計	-	-	-
携帯用会話補助装置	-	1	-
点字ディスプレイ	-	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	2	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	4	-	-
盲人用時計	3	-	-
聴覚障がい者用通信装置	1	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	2	-	-
埋込型用人工鼻	21	-	12
人工内耳外部装置	-	-	-
情報・通信支援用具	3	-	-
ストマ用装具	3,928	12	-
紙おむつ	536	264	-
収尿器	2	-	-
居宅生活動作補助用具	8	1	-
パルスオキシメーター	-	-	1
自家発電機又は外部バッテリー	2	1	-
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合計	4,542	283	19

イ 費用 (単位:円)

区分	総額
障がい者等	46,323,162
障がい児	4,014,346
小児慢性特定疾患児	509,414

- (3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業  
 身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数

(単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補 聴 器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	2	7	9
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用

(単位:円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	379,581	253,054	126,527

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

## 4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	70
腎 臓 機 能 障 が い	461
肝 臓 機 能 障 が い	6
免 疫 機 能 障 が い	22
合 計	560

(2) 費用

(単位:円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
149,153,867	148,613,097	540,770

## 5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	13

肢 体 不 自 由	5
心 臓 機 能 障 が い	-
小 腸 機 能 障 が い	-
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	2
合 計	20

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
2,139,936	1,906,545	233,391

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種 別		受給者数 (人)	支給額 (円)
特 定 疾 患 者 介 護 手 当		1,442	48,294,000
特 別 障 が い 者 等 手 当	特 別 障 が い 者 手 当	100	32,032,450
	障 が い 児 福 祉 手 当	57	10,814,430
	福 祉 手 当 (経 過 的)	2	356,520
重 度 障 が い 児 支 援 手 当		135	4,635,000
特 別 児 童 扶 養 手 当		267	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交 付 者 数		5,922人
	障 が い 者	742人
	高 齢 者	5,180人
交 付 枚 数		136,860枚
利 用 枚 数		71,421枚
利 用 率 (利 用 枚 数 / 交 付 枚 数)		52.1%
助 成 額		35,710,500円

8 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

- (1) 体力回復トレーニング 中止  
 ・日程 9月4日(日)
- (2) 障がい者軽スポーツ大会 中止  
 ・日程 3月5日(日)

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類	利用障がい者数(人)					給付額 (円)	
	身体	知的	精神	難病	計		
介護給付費	居宅介護	71	94	94	3	262	131,382,737
	行動援護	1	11	-	-	12	2,249,084
	同行援護	31	-	-	-	31	9,323,759
	短期入所	26	48	4	-	78	41,709,417
	重度訪問介護	4	-	-	1	5	17,685,696
	療養介護	26	-	-	-	26	87,538,570
	生活介護	154	337	24	1	516	1,333,341,392
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	77	125	3	-	205	332,262,717
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	197,425,219
	高額障害福祉サービス費	2	4	-	-	6	310,757
	新高額障害福祉サービス費	2	16	-	-	18	2,007,829
計	394	635	125	5	1,159	2,155,237,177	
訓練等給付費	共同生活援助	30	172	98	1	301	468,392,774
	自立訓練	3	11	15	-	29	33,085,961
	就労移行支援	1	4	20	-	25	30,926,831
	就労継続支援A型	18	37	75	3	133	206,980,896
	就労継続支援B型	51	310	187	4	552	843,240,216
	就労定着支援	-	1	4	-	5	1,656,271
	自立生活援助	-	-	-	-	-	-
	計	103	535	399	8	1,045	1,584,282,949
相談支援給	計画相談支援	293	697	404	11	1,405	70,393,740
	地域移行支援	-	-	-	-	-	-
	地域定着支援	3	6	-	-	9	331,208



付費	計	296	703	404	11	1,414	70,724,948
	合計	793	1,873	928	24	3,618	3,810,245,074

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	2	2	-	4	500,884
コミュニケーション支援事業	20	-	-	-	20	839,208
移動支援事業	58	129	77	-	264	7,984,980
訪問入浴サービス事業	2	-	-	-	2	1,196,352
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	75	281	57	-	413	57,209,090
自動車改造費助成事業	2	-	-	-	2	125,410
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合計	157	412	136	-	705	67,855,924

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	1	1.9	5	3.2	3	4.5	-	-	1	100.0	-	-
2	5	9.3	27	17.1	36	53.7	-	-	-	-	1	25.0
3	12	22.2	20	12.7	17	25.4	2	4.3	-	-	2	50.0
4	8	14.8	21	13.3	9	13.4	3	6.4	-	-	-	-
5	5	9.3	16	10.1	1	1.5	3	6.4	-	-	-	-
6	23	42.5	69	43.6	1	1.5	39	82.9	-	-	1	25.0
計	54	100.0	158	100.0	67	100.0	47	100.0	1	100.0	4	100.0
障がい支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3.0
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69	20.6
3	-	-	2	66.7	-	-	-	-	-	-	55	16.4
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	12.2

5	-	-	1	33.3	-	-	-	-	-	26	7.8
6	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	134	40.0
計	-	-	3	100.0	1	100.0	-	-	-	335	100.0

## 2 障がい児福祉関係

### (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### 障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	456	31,455,044
児童発達支援	238	196,391,982
医療型児童発達支援	3	1,273,520
居宅訪問型児童発達支援	-	-
放課後等デイサービス	262	416,844,577
保育所等訪問支援	25	4,776,256
高額障害児通所給付	4	68,479
合 計	988	650,809,858

### (2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介 護 給 付 費	居宅介護	3	-
	行動援護	-	-
	短期入所	6	-
	合 計	9	-

#### イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	2	-
訪問入浴サービス事業	2	526,146
日中一時支援事業	134	8,665,616
合 計	138	9,191,762

## 3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	101.8	1,222
さざなみの家	平柳町1-2-7	246.5	2,958

#### 4 精神障がい者福祉関係

##### (1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区分	交付者数(人)	比率(%)
1級	271	19.7
2級	756	54.9
3級	351	25.4
合計	1,378	100.0

##### (2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,345人が受給した。

#### 障がい児者相談支援センター係

##### 1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

##### (1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

###### ア 利用者数 (単位：人)

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
160	9	52

###### イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話・メール	合計
337	182	734	1,253

##### (2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

###### ア 利用者数(障がい種別) (単位：人)

	実人数	内訳(障がい重複している場合は、それぞれに計上)						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	94	5	1	10	49	7	1	24

継続	136	10	1	21	79	11	2	22
合計	230	15	2	31	128	18	3	46

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合計
536	219	134	1,177	16	45	4	2,131

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,493	家計・経済	154
障がいや病状の理解	190	生活援助	85
健康・医療	877	就労	231
不安解消・情緒不安定	601	社会参加・余暇支援	62
保健・教育	142	権利擁護	27
家族関係・人間関係	309	その他	73
		合計	4,244

## 2 ぐらしだいじネット

### (1) 緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア 登録者数 90名（うち令和4年度 新規4名）

イ 相談件数 4件

ウ 支援件数 (単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
1	1	-	-

### (2) 一人暮らし体験事業

障がい者が親亡き後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が、体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア 委託先

- ・一人暮らし体験施設の提供および支援  
社会福祉法人ブローニュの森 ゆっ蔵
- ・一人暮らし体験における家事援助  
栃木市内の居宅介護事業所(7事業所)

イ 相談件数 9件

ウ 利用実人数(日数) 2人(12日間)

### 3 ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター（ポラリス☆とちぎ）の協力のもと、毎月第2木曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり対策支援の普及啓発のためのひきこもり研修会や、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を実施した。

#### (1) ひきこもり個別相談会

ア 実施回数 12回（4月14日、5月12日、6月9日、7月7日、8月18日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日、1月12日、2月9日、3月9日）

イ 参加人数 延べ40人（実人数14人）

#### (2) アウトリーチ事業

ア 面接 1回（実人数1人）

イ 訪問 4回（実人数1人）

#### (3) ひきこもり研修会

ア 開催日 7月7日（木）

イ 参加者数 40人

#### (4) ひきこもり家族会

ア 開催日 10月4日（火）

イ 参加者 5人

### 4 関係機関との連携・ネットワークづくり

#### (1) 相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内事業所の相談支援専門員

イ 開催回数 4回（6月20日、10月24日、11月21日、2月20日）

ウ 参加者数 延べ131人

#### (2) 居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の居宅介護事業所職員

イ 開催回数 1回（8月4日）

ウ 参加者数 10人

#### (3) 障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ 開催回数 1回（12月6日）

ウ 参加者数 16人

## 5 障がい者等自立支援協議会

### (1) 障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア 構成員 15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

イ 開催回数 2回（7月21日、2月17日）

### (2) 医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア 医療的ケアワーキンググループ会議

(ア) 構成員 16名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）

(イ) 開催回数 3回（5月17日、10月11日、1月25日）

イ 医療的ケア児者支援体制整備研修会

(ア) 開催日 11月11日

(イ) 対象者 相談支援専門員、保健師

(ウ) 参加者数 17人

(エ) 内容 本人・保護者の思いを形にする支援をするために  
～モニタリングを活用したチーム支援に向けて～

### (3) くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制について協議、検討を行った。

ア 構成員 13名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等）

イ 開催回数 4回（6月2日、10月18日、12月13日、2月7日）

## 6 障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

### (1) 障がい者虐待相談・対応状況

ア 障がい者虐待相談・対応件数

（単位：件）

	養護者 によるもの	障がい者福祉 施設従事者等 によるもの	利用者 によるもの	合計
相談・通報・届出 受理件数	4	7	0	11
受理したケースの内 虐待の判断にいた ったケース	5 (内1件は 令和3年度 に通報があ ったもの)	3	0	8

イ 虐待ケース会議開催回数 26回

(2) 障がい者虐待防止研修会

ア 開催日 3月10日

イ 対象者 障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ 参加者数 38人

### 第3節 高齢介護課

#### 〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや渡良瀬の里においては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、第8期介護保険事業計画を基に、要介護者などが、住み慣れた地域において継続して日常生活を続けられるよう、居宅サービス及び地域密着型サービスの充実を図り、介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター(あったかいご員)養成講座を開催した。

介護認定係では、要介護(要支援)認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護(要支援)認定を行った。

#### 高齢福祉係

#### 1 高齢者人口・生活態様別統計

##### (1) 高齢者人口(令和4年4月1日現在)

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総人口(人)	159,246	157,861	156,301
65歳以上人口(人)	49,554	49,927	50,237
高齢化率(%)	31.12	31.63	32.14

##### (2) 高齢者生活態様(6~7月高齢者実態調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		50,237	100.00
内訳	独居	6,353	12.65
	高齢者世帯※	11,556	23.00



その他	32,328	64.35
-----	--------	-------

※65歳以上のみで構成される世帯

## 2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,219
100歳	100,000	56
101歳以上	記念品	65

## 3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
交付団体数(自治会等)	366	398	400
補助額(円)	14,184,000	14,771,000	15,000,000

## 4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。

- ・出品数 70作品
- ・開催日 2月14日、16日 計2日間
- ・来場者数 122人

## 5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
単位老人クラブ数(クラブ)	140	131	121
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合 会会員数(人)	5,093	4,740	4,211
老人クラブ活動助成補助金(円)	6,380,000	5,858,000	5,443,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合 会活動促進補助金(円)	8,621,000	6,601,000	7,321,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相談員数（人）	918	925	965
訪問世帯数（世帯）	8,792	9,388	9,621

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 5回
- ・判定件数 5件

8 養護老人ホームへの措置

（単位：人）

区 分	令和4年4月1日 現在人数	令和4年度中		令和5年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	63	6	10	59

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

（単位：件）

品 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
老人福祉車	202	169	188
小型暖房器具	16	17	12
電磁調理器	-	1	3
火災警報器	1	-	2
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

（単位：件）

品 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
電動小型吸引機	18	17	21
特殊寝台	3	3	6

じょく瘡予防用具	2	1	4
----------	---	---	---

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
222	16	52	186

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
上半期	994	967	832
下半期	1,011	919	840
合計	2,005	1,886	1,672

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数 (単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
申請者数	1,551	1,607	1,587
受給者数	1,274	1,248	1,300

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数（人）	7	11	1
延べ宿泊数（泊）	168	233	48

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
配布数（冊）	503	450	444
利用枚数（枚）	998	1,075	1,038

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
長寿園利用者	8,661	13,570	17,993

- ・開館日数 297日
- ・1日平均入場者数 60.6人 6月15日（水）、9月19日（月）無料開放日：122人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	321	17	-	254	598	-	1	126	-	1,331	87,500	25
5	300	22	-	245	568	-	1	152	-	1,288	77,400	25
6	336	31	1	262	598	-	1	219	-	1,449	104,100	25
7	411	43	-	284	667	-	-	163	-	1,575	98,700	26
8	392	43	-	247	553	-	1	139	-	1,382	109,800	26
9	322	32	-	231	498	-	1	173	-	1,262	85,600	23
10	490	38	1	264	727	11	-	131	-	1,665	130,900	26
11	446	19	1	247	751	20	2	113	-	1,605	118,700	25
12	482	34	1	282	755	23	1	136	-	1,720	135,300	26
1	390	21	4	235	680	20	1	113	-	1,464	112,400	23
2	447	31	6	233	656	19	-	112	-	1,504	117,700	22
3	460	25	3	273	825	17	1	144	-	1,748	141,900	25
計	4,797	356	17	3,057	7,876	110	10	1,721	-	17,993	1,320,000	297

※1月18日、20日 浴室修繕工事のため、お風呂利用は休み

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的としたマッサージ施術については、新型コロナウイルス感染対策のため、器具及びヘルストロンの活用においては、令和元年東日本台風による水害で全て故障したため、実施を見合わせた。

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招いての、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導については、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせたが、健康に関する相談については職員が対応し、情報提供を行った。

- ・延べ人員 10人
- ・実施回数 10回
- ・実施日 随時

ウ 包括的な相談

高齢者の介護に関する相談や身の回りに関する情報提供を行った。

- ・延べ人員 9人
- ・実施回数 8回
- ・実施日 随時

エ 機能改善トレーニング教室

- ・延べ人員 52人
- ・実施回数 3回

オ 若返り体操教室

- ・延べ人員 50人
- ・実施回数 3回

カ ヨガ教室

- ・延べ人員 61人
- ・実施回数 3回

キ 筋力アップ体操教室

- ・延べ人員 145人
- ・実施回数 8回

ク 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、17のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (5クラブ)	51	169	895
ダンス(5クラブ)	60	-	-
カラオケ	19	-	-
絵画	6	22	54
将棋	27	-	-

太極拳	19	33	573
料理クラブ	29	-	-
気功体操	28	-	-
短歌	8	11	82
合計	247	235	1,604

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
泉寿園利用者	9,198	13,209	17,858

- ・開館日数 300日
- ・1日平均入場者数 59.5人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	313	19	1	221	646	9	-	143	-	1,352	87,400	26
5	309	17	-	233	629	6	-	138	-	1,322	96,300	25
6	383	13	1	239	723	3	-	136	-	1,498	95,400	25
7	335	9	1	244	783	2	-	123	-	1,497	104,600	26
8	311	10	2	206	719	1	-	100	-	1,349	87,700	26
9	392	8	1	202	715	-	-	109	-	1,427	103,900	24
10	406	11	-	214	831	-	-	104	-	1,566	122,800	27
11	371	12	-	216	793	1	-	162	-	1,555	104,500	24
12	400	17	-	235	868	4	-	137	-	1,661	135,400	27
1	349	24	-	238	810	-	-	135	-	1,556	102,700	23
2	323	24	-	210	776	-	-	111	-	1,444	111,100	22
3	345	13	1	238	802	4	-	132	-	1,535	110,400	25
計	4,220	177	7	2,696	9,095	30	-	1,530	-	17,772	1,262,200	300

※4月26日 チャレンジ母親クラブからのセンター利用料減免申請に伴う2階和室の貸出(営業日数に含む)

※6月15日 県民の日(無料開放) 利用者58名

※8月 R3年度共通回数券精算 10,000円(利用料に含まれていない)

※8月9日 いきいき元気教室開催による休園日の開園(営業日数に含む)

※9月19日 敬老の日(無料開放) 利用者52名

※10月11日 いきいき元気教室開催による休園日の開園(営業日数に含む)

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 8,743人

〔ヘルストロン使用者 6,778人、マッサージ器使用者 1,965人〕

イ 健康相談及び衛生教育

まちの保健室を開催し、医療従事者による各種測定や健康に関する相談等に対応した。また衛生教育の向上を目的として、「いきいき元気教室」を開催した。

(ア) まちの保健室

・延べ実施回数 4回

・延べ人数 92人

(イ) いきいき元気教室

・延べ実施回数 6回

・延べ人員 154人

ウ 自主事業

個人運動指導と健康相談を行った。

(ア) 個人運動指導（個人の目的に合わせた運動指導）

・延べ人員 167人

・延べ実施回数 167回

・適宜実施

(イ) 健康相談（スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導）

・延べ人員 18人

・実施回数 18回

・実施日 毎月第2火曜日 午後13時～14時

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、10のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(8クラブ)	149	380	2,560
ちぎり絵	9	20	160
俳句	3	11	32
合計	161	411	2,752

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
福寿園利用者	7,296	9,696	11,164

・開館日数 296日

・1日平均入場者数 37.7人 6月15日(水)、9月19日(月)無料開放日：58人

- ・どまんなか協定該当者1人含む。
- ・小学生以下含めず。
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	161	4	1	54	340	4	-	385	-	954	51,200	25
5	142	9	-	51	295	4	-	320	-	821	45,000	23
6	158	2	-	88	301	-	-	387	-	936	41,200	25
7	128	2	-	104	295	1	-	386	-	921	37,200	26
8	156	1	-	107	287	1	-	381	-	956	43,800	27
9	146	-	-	102	259	2	-	335	-	848	33,800	23
10	174	3	-	111	313	4	-	388	-	1,010	48,000	26
11	185	4	1	88	313	5	-	263	-	875	53,600	24
12	202	5	-	108	354	-	-	324	-	1,016	49,200	26
1	186	2	1	117	281	-	-	278	-	879	45,300	23
2	197	3	5	109	310	1	-	312	-	949	49,800	23
3	160	10	-	125	339	-	-	342	-	999	43,000	25
計	1,995	45	8	1,164	3,687	22	-	4,101	-	11,164	541,100	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

- ・延べ人員 6,772人

〔ヘルストロン使用者 4,626人、マッサージ器使用者 2,146人〕

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 1人
- ・実施回数 随時

※コロナ禍で開館できない時もあったため、血圧測定や健康に対する相談を随時行った。

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・延べ人員 12人
- ・実施回数 随時

エ 自主事業

- ・ハンドトリートメント教室 12人
- ・運動教室 37人



オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、1つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数 (人)	実施回数 (回)	延べ人員 (人)
大正琴	8	43	308
合計	8	43	308

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	5,261	8,938	15,721

・開館日数 289日

・1日平均入場者数 54人

・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	435	41	228	2	70	65	50	891	25
5	518	30	208	2	83	51	38	930	24
6	596	50	260	1	93	62	46	1,108	25
7	553	57	270	16	100	57	31	1,084	26
8	502	67	281	17	87	8	21	983	24
9	500	74	353	25	94	49	26	1,121	25
10	613	81	392	20	96	64	46	1,312	25
11	756	76	432	19	91	69	34	1,477	23
12	683	110	430	19	75	35	39	1,391	22
1	812	144	477	25	131	6	43	1,638	23
2	872	155	522	18	137	58	43	1,805	22
3	817	128	486	26	124	30	370	1,981	25
計	7,657	1,013	4,339	190	1,181	554	787	15,721	289

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

- ・ノルディックウォーキング教室・・・・・・毎週金曜日 (午前11時～正午)
- ・理想の体づくり教室・・・・・・毎週水曜日 (午後1時30分～午後2時30分)

- ・健康相談 . . . . . 月 1 回(毎月第 3 日曜日)

21 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会(西方支所)に委託(指定管理)して実施した。

- ・年度別利用者数 (単位:人)

年度 区分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
西方ふれあいプラザ利用者	1,772	1,771	1,597

- ・開館日数 294日
- ・1日平均利用者数 5.4人
- ・内容 趣味活動(手工芸等)、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

22 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

- ・年度別利用者数 (単位:人)

年度 区分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
西方さくらホーム利用者	544	418	478

- ・内容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

23 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

24 団体送迎事業

老人福祉センター等利用者団体送迎事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1年を通して休止した。

25 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

性別 年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	-	-	-	-
60 ~ 64	15	11	26	3.1
65 ~ 69	98	56	154	18.1
70 ~ 74	232	93	325	38.3
75 ~ 79	175	63	238	28.0
80歳以上	80	26	106	12.5

合 計	600	249	849	100.0
構成比 (%)	71.0	29.0	100.0	
平均年齢(歳)	74.3	73.3	74.0	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性 別		計 (人)	構成比 (%)
	男 (人)	女 (人)		
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ等	161	11	172	20.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	20	26	46	5.4
施設管理、駐車(輪)場管理等	135	24	159	18.7
パンフレット配布、外交、調査等	10	4	14	1.7
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	257	122	379	44.6
家事援助、調理補助、病院付き添い等	17	62	79	9.3
合 計	600	249	849	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	636	25,538	119,866,684	10,641,627	11,931,102	142,439,413
民 間	1,143	39,882	176,013,817	10,638,315	17,487,801	204,139,933
一 般	5,210	18,426	88,877,198	23,691,866	8,888,120	121,457,184
独 自	10	108	434,995	8,080	-	443,075
合 計	6,999	83,954	385,192,694	44,979,888	38,307,023	468,479,605

(4) 職群別実績

区 分	受注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	2	46	206,771	-	20,672	227,443
技 能	2,394	8,187	50,494,750	15,588,964	5,004,305	71,088,019
事務整理	48	1,188	5,863,772	-	578,236	6,442,008
施設管理	134	17,492	83,661,205	1,381,896	8,344,266	93,387,367
販売外交	16	989	2,134,288	223,086	178,584	2,535,961
軽 作 業	3,814	50,584	221,960,214	27,596,246	22,134,134	271,690,594
サービ	591	5,468	20,871,694	189,696	2,046,823	23,108,213
そ の 他	-	-	-	-	-	-
合 計	6,999	83,954	385,192,694	44,979,888	38,307,023	468,479,605

(5) 労働者派遣事業

受注件数	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			派遣協力費(円)
		賃 金	手数料等	合 計	
27	6,107	22,020,739	6,823,694	28,844,433	2,353,876

(6) 職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
9	9	357,564

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 50,109人（令和5年3月31日現在）

2 保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

（単位：円）

サービスの種類	給付額
訪問介護	570,117,331
訪問入浴介護	49,426,828
訪問看護	221,164,155
訪問リハビリテーション	24,544,887
通所介護	1,931,866,769
通所リハビリテーション	684,699,206
福祉用具貸与	418,160,727
短期入所生活介護	641,615,438
短期入所療養介護（老健）	59,585,515
（療養型）短期入所療養介護	333,474
居宅療養管理指導	79,153,397
特定施設入居者生活介護	516,916,038
特定診療費（短期・療養型分）	45,639
合計	5,197,629,404

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

（単位：円）

サービスの種類	給付額
介護予防訪問入浴介護	18,965
介護予防訪問看護	17,990,300

介護予防訪問リハビリテーション	3,333,979
介護予防通所リハビリテーション	92,435,888
介護予防福祉用具貸与	44,447,731
介護予防短期入所生活介護	3,429,589
介護予防短期入所療養介護（老健）	171,738
介護予防居宅療養管理指導	3,779,285
介護予防特定施設入居者生活介護	15,999,521
合 計	181,606,996

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	782,519,296
（短期）認知症対応型共同生活介護	1,681,683
地域密着型老人福祉施設（特養）	955,694,414
認知症対応型通所介護	1,841,651
小規模多機能型居宅介護	181,255,203
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	3,254,851
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	19,873,800
地域密着型通所介護	290,497,511
看護小規模多機能型居宅介護	93,035,917
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	1,879,025
合 計	2,331,533,351

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	4,746,121
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,918,968
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	25,452
合 計	8,690,541

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
---------	-------

介護老人福祉施設サービス	2,535,092,769
介護老人保健施設サービス	1,794,122,306
介護療養型医療施設サービス	0
介護医療院サービス	57,041,985
特別診療費（介護医療員分）	2,976,248
合 計	4,389,233,308

(6) その他の給付費

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	653,501,473
介護予防サービス計画費	38,568,883
福祉用具購入費	14,660,954
介護予防福祉用具購入費	2,794,027
住宅改修費	30,721,006
介護予防住宅改修費	13,697,172
高額介護（介護予防）サービス費	293,705,519
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	33,724,732
特定入所者介護（介護予防）サービス費	384,800,494
合 計	1,466,174,260

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	第1回	第2回
受講者数	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	15 (※)

※第1回講座については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、介護保険制度の理解促進、利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、事業所集団説明会を令和5年3月28日に開催した。（新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催）

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、運営指導を行った。

・運営指導の実施件数

(単位：事業所)

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型（介護予防）サービス
6	2	13

※新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所への訪問以外の方法（例：市役所への参集、電話による聞き取り等）にて指導を行った事業所を含む。

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあつたかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数 (単位：件)

完結	継続中	合計
16	9	25

## 6 高齢者施設等職員を対象としたPCR検査の実施

高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に合計3回のPCR検査を実施した。

- ・対象施設 高齢者入所系施設
- ・対象者 従事者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査方法 プール方式
- ・検査実績

	第1回（6月）	第2回（10～11月）	第3回（3月）
施設数	49施設	41施設	38施設
検査人数	1,457人	1,126人	1,019人

## 7 介護サービス事業所への衛生用品の配付

介護サービス事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、安心してサービスを提供できるように、国から栃木県を通して供給された使い捨て手袋及びマスクを配付した。

- ・配付実績 1回（5月23日）
- 使い捨て手袋 41法人 251,000枚
- マスク 45法人 69,000枚

## 介護認定係

### 1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,280	4,454	1,203	7,937	6,615	293	6,858

### 2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
634	1,026	1,852	1,547	1,131	1,149	901	8,240

## 第4節 地域包括ケア推進課

### 〔総括概要〕

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

また、認知症高齢者等及びその家族が安心・安全に生活することのできる環境を整備するため、認知症高齢者等SOSネットワークを中心とした認知症にやさしいまちづくり事業を実施した。

更に、地域共生社会の実現に向け、栃木市福祉総合相談支援センターを構成する相談機関等との連携により重層的支援体制整備事業を開始し、複合的な課題を抱える世帯等への相談支援や社会参加へ向けた支援を実施した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

### 地域包括ケア推進係

#### 1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実利用者数	169	164	159

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,563	1,396	1,586
草取り	2,565	2,853	2,830
植木の剪定、大工・塗装	1,536	1,794	1,587

#### 2 高齢者配食サービス事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（配食サービス）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調



理困難な方。また、令和3年度から要介護者、要支援者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者を介護予防・日常生活支援総合事業（配食サービス）の対象とした。

・宅配人数・個数

事業	令和3年度		令和4年度	
	高齢者配食	介護予防・日常生活支援総合事業	高齢者配食	介護予防・日常生活支援総合事業
人数（人）	122	497	141	482
個数（個）	22,003	73,880	24,050	71,066

- ・宅配業者 （有）ききょう、（福）栃木市社会福祉協議会、（福）スイートホームまごころ（株）弁当栃木中央店、（株）トレンド、（株）シニアライフクリエイト、ワタミ（株）

### 3 地域安心安全事業

#### (1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 70 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 379 営業所・店舗

#### (2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を専用の容器（カプセル）に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 55 個

### 4 成年後見制度利用促進事業

#### (1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

##### ア 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 107件
- ・継続相談件数 30件

##### イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

- ・開催日 7月31日（日）

- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- ・参加者数 100人

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

また、3月25日付けで家庭裁判所から市民後見人として1名の方が選任を受けた。

フォローアップ研修

- ・開催日 7月7日、9月29日、1月12日、2月20日
- ・開催場所 栃木保健福祉センター
- ・受講者数 14名

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

- ・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	42,633,297
緩和した基準による訪問型サービス	12,273,701
その他訪問型サービス（住所地特例）	5,015
通所介護相当サービス	128,624,029
緩和した基準による通所型サービス	36,119,018

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催）

6 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体（自治会等）が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実施団体数（団体）	154	149	151

委託料（円）	19,520,000	15,795,404	17,116,000
実施回数（回）	15,729	16,575	19,659
参加延べ人数（人）	136,589	145,656	169,955

## 7 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

### ・実施状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業実施箇所数（箇所）	151	152	150
補助金額（円）	3,770,000	3,563,365	3,661,633

## 8 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

### ・提供数 9団体（12自治会）

（西水代上第3自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新里地域自治会連合会、新第1・2自治会）

## 9 成年後見制度利用支援事業

### (1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数 6件（後見開始4件、保佐開始1件、本人死亡による申立取消1件）

### (2) 後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

・助成件数 2件

・助成額 480,000円

## 10 認知症総合支援事業

### (1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

### (2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催予定日 9月24日(土) (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数 14セット(総配付数 229セット)

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

・認知症カフェ登録団体 7団体(認知症カフェ八州苑、オレンジカフェ星風会  
おおひら、とちぎ・すけっとカフェ、ふれんどカフェ、  
おのでらカフェ、星風会つがカフェ、ふれあいコープカ  
フェ)

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体の代表者で構成する地域包括ケア推進会議を開催し、個別ケア会議により把握した地域課題への対応をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数 2回(7月19日、2月21日)

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを検討した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種顔の見える関係を構築するための多職種研修会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数 6回

・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

・委員数 23名

(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、  
介護支援専門員、地域包括支援センター職員)

・主な検討事項 在宅主治医・在宅協力医体制の構築

### 在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討

市民向け講演会（シンポジウム）及び多職種研修会の企画・開催

#### (2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

在宅での医療・介護連携の実例を基に、市民への在宅医療・介護の普及啓発を図るため、医療・介護の専門職をパネリストとしたシンポジウムを開催した。

- ・開催日 2月26日（日）
- ・テーマ 栃木市の在宅医療について  
～住み慣れた家や地域で暮らし続けるために～
- ・参加者数 200人

#### (3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信により実施した。

- ・配信日 ①11月11日（金） ②2月28日（月）
- ・研修テーマ ①摂食嚥下の仕組み ～安全に食べるためには～  
②在宅における栄養管理  
～在宅や施設において簡単で取り入れやすい栄養管理～
- ・延べ視聴者数 ①130人 ②220人

#### (4) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、多職種研修会の動画配信等を実施した。

### 13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 5回
- ・延べ参加人数 71人

### 14 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

#### (1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・子育て世代包括支援センター（こども）

- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・健康増進課（成人・こども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 重層的支援会議の開催

- ・開催回数 5回（6月16日・8月19日・10月20日・12月15日・2月24日）  
（10月20日は研修会）

15 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数  
（第1層）1人（市内全域）  
（第2層）7人（①②栃木地域、③大平地域、④藤岡地域、⑤都賀地域、⑥西方地域、⑦岩舟地域）

16 緊急対策介護事業所職員 PCR 検査

市内の通所・訪問介護サービス事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に PCR 検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問介護サービス実施事業所
- ・対象者 常時従業者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査実績

【1次検査（プール方式）】

検査期間	検査数			検査結果
①6月6日～6月14日	90事業所	937人	237検体	全て陰性
②10月17日～10月26日	75事業所	691人	180検体	全て陰性
③2月13日～2月20日	62事業所	459人	129検体	1検体3人分が陽性
合計	227事業所	2,087人	546検体	

【2次検査（個別検査）】

2月16日	1事業所	2人		2人とも陰性
-------	------	----	--	--------

※ 2次検査対象者3人のうち1人は、陽性に伴う10日間の療養期間を経た後の本件検査で陽性反応が出たものと推測されたため、2次検査実施は2人となった。

17 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる

環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

(1) 認知症高齢者等 S O S ネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、メール等で捜索の協力を依頼した。

令和 5 年 2 月から、システムを利用し、アプリ又はメールで捜査の協力を依頼した。

ア 使用システム メール連絡網

イ 認知症高齢者等 S O S ネットワーク協力機関登録件数（単位：件）

登 録	アプリ	メール	合計
栃木地域	126	31	157
大平地域	27	11	38
藤岡地域	22	3	25
都賀地域	20	3	23
西方地域	6	2	8
岩舟地域	25	4	29
合計	226	54	280

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数（単位：人）

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R4 交付者数	19	9	1	5	0	4	38
交付者累計	40	20	4	7	1	5	77

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶発の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数（単位：人）

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
加入者数	24	9	3	5	1	3	45

※保険金の支払実績なし

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター 栃木市万町 9-25 市役所 2 階  
吹上地域包括支援センター 栃木市吹上町 782-1 吹上公民館内

<皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内>
<寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内>
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
<大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内>
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※< >は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

## 2 一般介護予防事業

### (1) 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を実施した。

#### ア 運動器機能向上教室

(皆川・寺尾) しゃっきりシニア教室

#### イ 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木中央) 健康寿命のびのび教室

(吹上) 元気アップ教室

(大平) 口腔ケア・脳トレ・筋トレでフレイル予防

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

(都賀) さわやか健康教室

(西方) フレイル予防教室

(岩舟) こすもす教室

#### ウ 出前講座

「今日からさっそく介護予防」「認知症サポーター養成講座」

「高齢者向け筋力運動 あったかもちぎ体操」

#### エ その他

- ・地区社協との連携事業、公民館との共催事業、老人福祉センターとの共催事業等

- ・ふれあい通信掲載による介護予防、認知症の理解等に関する普及啓発(ふれあい相談員の協力を得て独居及び高齢者世帯へ配布)

(令和4年11月～12月配布40号) 認知症予防について

認知機能チェック・もの忘れ相談のご案内

(令和5年1月～2月配布43号) フレイル予防について

フレイルチェック・フレイル予防のポイントについて

#### オ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数



	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)		
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-		
複合型	12	166	13	163	4	11	16	132		
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	2	103	13	221	18	396	2	100		
	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
複合型	3	45	12	80	7	112	4	76	71	785
出前講座(介護予防)	-	-	1	16	-	-	5	162	6	178
その他	6	99	-	-	7	94	8	106	56	1,119

(2) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 複合型教室

- (栃木中央) 元気もりもり教室
- (大宮) はつらつ元気教室
- (大平) シニアのための介護予防、シニア健康応援講座
- (都賀) シニアのための介護予防教室
- (西方) フレイル予防教室

イ 地区組織活動支援

- (国府) いきいきサロン・南部サロン (多世代型交流サロン)
- (大宮) 大宮あったかサロン
- (大平) 栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介
- (藤岡) はつらつセンター・いきいきサロン活動支援、地域座談会
- (都賀) はつらつセンター・いきいきサロン・ボランティア団体への出前講座
- (西方) はつらつセンター・ふれあいプラザ
- (岩舟) はつらつセンターへの出前講座

地域活動学習への協力、軽体操、熱中症予防指導、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 42回
- ・活動支援数(延人数) 623人

ウ 自主グループ活動支援

- (吹上) ひまわり会
- (藤岡) なのはなクラブ・チームはつらつ
- (西方) 元気アップ体操・ヨガサークル・さくらホーム
- ・実施回数 22回
- ・活動支援数(延人数) 193人

エ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会を開催した。

(ア) サポーター活動数（実人数）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
サポーター数(人)	15	13	17	46	13	18	4	40	166

・サポーター活動状況

実施回数 2,237回 活動数（延人数）2,098人

・サポーター活動支援

実施回数 66回 活動支援数（延人数）529人

(イ) ますます元気サポーター養成講座（参加状況）

	回数(回)	延人数(人)
基礎講座	2	36
スキルアップ講座	7	104

オ あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

・実施団体 93団体

・実施状況

	回数(回)	実人数(人)	延人数(人)
あったかもちぎ体操 出前講座	16	-	235
あったかもちぎ体操 団体活動状況	2,876	1,048	28,177
あったかもちぎ体操 団体活動支援	274	-	2,711

カ 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「作業療法」を組み合わせ参加者の行動変容を促すプログラムとした。更に課題、日記、記憶BOX、脳活性化ゲームにより、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

・会場

北部会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場 静和地区公民館

・実施回数 16回

・参加者数（延人数） 北部会場 110人 南部会場 100人

キ 脳活ステップアップ講座

・会場

北部会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場 ふるさとふれあい館

・実施回数 2回

・参加者数（延人数） 北部会場 12人 南部会場 7人

### 3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況（単位：件）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	2,292	727	716	1,352	869	437	148	1,274	7,815
地域包括支援センター作成	202	10	50	52	59	21	8	61	463
計	2,494	737	766	1,404	928	458	156	1,335	8,278

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況（単位：件）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	1,886	567	546	655	403	395	53	513	5,018
地域包括支援センター作成	488	47	10	77	55	9	10	24	720
計	2,374	614	556	732	458	404	63	537	5,738

・相談業務実施状況（単位：件）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
申請時相談	216	59	83	130	439	233	84	503	1,747
契約等訪問	135	44	46	70	61	69	16	63	504
モニタリング訪問	300	50	53	102	69	68	9	51	702
ケアマネ支援	195	228	56	179	119	142	152	39	1,110

・サービス担当者会議実施状況（単位：回）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	328	83	98	161	79	88	28	57	922

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況（単位：件）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	6	-	-	-	1	7	-	1	15
住宅改修	26	4	9	5	7	8	-	10	69

#### 4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	702	125	186	1,001	464	450	314	479	3,721
電話	1,432	879	736	1,100	703	923	575	727	7,075
家庭訪問	926	228	278	456	169	343	55	211	2,666
計	3,060	1,232	1,200	2,557	1,336	1,716	944	1,417	13,462

・認知症相談状況 (総合相談事業からの再掲) (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
認知症に関すること	528	326	358	366	72	220	436	89	2,395

総合相談の内訳として認知症に関する内容が一番多い。

#### 5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況 (総合相談事業からの再掲) (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	129	67	45	178	43	15	-	12	489
高齢者虐待に関すること	23	52	9	24	56	37	7	3	211
消費者被害に関すること	4	6	-	22	3	-	-	-	35
介護家族者離職防止に関すること	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・虐待ケース会議実施状況 (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計	
虐待ケース会議	実件数	5	4	1	3	3	3	-	-	19
	延件数	14	8	3	3	7	6	-	-	41
会議内訳 (複数項目有)	身体	12	2	1	3	2	2	-	-	22
	放棄	-	1	-	-	1	-	-	-	2

心理	3	1	-	2	-	2	-	-	8
経済	2	1	-	-	-	-	-	-	3
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

- ・介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

事例検討会 6回 参加者数 79人

- ・連携会議開催状況

（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	96	31	61	80	26	85	47	15	441
関係機関との連携	498	70	168	508	372	232	158	153	2,159
ケース検討個別ケア会議	13	4	1	-	1	1	-	-	20
日常生活圏域個別ケア会議	6	5	6	6	3	1	1	51	79

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

会議開催回数 2回(2件)

### 【構成員】

- ・助言者：薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者
- ・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点をつまえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

- ・実施状況

北部会場(栃木市役所) 12回(23件)

南部会場(大平総合支所) 7回(14件)

### 【構成員】

- ・助言者：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者

- ・参加者：地域包括支援センター担当者等

## 7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

- ・実施状況（市全体）

対 象	回数	参加数(人)	内 訳
市職員	1	30	新採用職員研修
一般市民	4	71	あったかもちぎ・みんなのつどい
	2	28	脳活教室
計	7	129	

- ・実施状況（各地域）

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数(回)	15	8	7	8	2	2	2	4	48
参加人数(人)	346	137	96	104	34	43	18	61	839

## 8 あったかもちぎ・みんなのつどい

市全域で実施する認知症の取組として、認知症サポーター養成講座、家族介護者等の交流、もの忘れ相談と組み合わせ「あったかもちぎ・みんなのつどい」を開催した。

- ・開催日時・会場

会 場	1 回目	2 回目
栃木会場：栃木保健福祉センター	9 月 06 日	9 月 20 日
大平会場：ふるさとふれあい館	11 月 08 日	11 月 15 日
西方会場：北部健康福祉センター	12 月 09 日	12 月 16 日
岩舟会場：岩舟公民館	1 月 12 日	1 月 19 日
藤岡会場：藤岡公民館	中止	中止

※藤岡会場は、参加申込者が少なかったため中止

- ・参加者数 1回目：71人 2回目：62人
- ・参加者内訳：認知症本人9人、家族18人、民生委員等15人、施設職員11人、ボランティア1人、一般参加者34人

## 9 認知症初期集中支援推進事業

### (1) もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

### (2) 認知症初期集中支援事業

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門

員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況 (単位：件)

総相談件数	175
継続支援件数	133
初期集中支援チーム（認知症サポート医と専門員）の支援	-
専門員（保健師・看護師）のみの支援	133
単発相談件数	42

10 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	99	12	52	36	-	21	12	13	245
(内数)									
地域包括支援 センター対応	16	7	2	16	-	-	3	3	47

11 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出を受理した。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳を交付した。

## 第5節 健康増進課

### 〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、救急医療対策事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営、予防接種事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、健康診査事業、健康づくり事業、がん患者支援事業、すこやか子育て相談室事業、妊産婦健康診査事業、母子保健事業である。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設に配置した自動体外式除細動器（AED）を適切に管理した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営では、栃木保健福祉センター及び藤岡保健福祉センターは直営で行い、また、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターは指定管理者に管理運営を委託し行った。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期予防接種の実施、任意予防接種の接種費用の助成を行った。特に、ヒトパピローマウイルス（HPV：子宮頸がん）予防接種の積極的な勧奨の再開、HPVワクチンの接種機会を逃した方に対するキャッチアップ接種を行った。

また、国の風しん追加的対策事業として対象となる男性に対する抗体検査や予防接種の受診勧奨、及び市の単独事業として妊娠を希望する女性やその配偶者等を対象とした風しん抗体検査や麻しん風しん混合予防接種を実施した。

その他、スマートフォン等で接種間隔錯誤や接種忘れの防止が確認できる「栃木市すくすくナビ」アプリの提供を実施したほか、予診票の電子化に向けて検討を始めた。

健康診査事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病検診、高齢者歯科口腔健診及び口腔がん検診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養、口腔等に関する相談及び健康教育事業を実施するとともに、包括連携協定締結企業と協力し「熱中症対策庁内連携会議」を立ち上げ、新たな熱中症対策に取り組んだ。

がん患者支援事業では、これまでの医療用ウィッグに加え、乳房補整具の購入費に対しても助成を開始したほか、若年がん患者の在宅ターミナルケアにかかる費用の助成を開始し、がん患者やその家族を支援した。

すこやか子育て相談室事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、産後ケア、産前産後ヘルパー派遣事業等を実施した。更に、



発達障がい、虐待、DV、不登校など複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議を実施した。また、一体的支援の実施として、出産・子育て応援ギフト事業を令和5年1月から実施し、妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援を行った。

妊産婦健康診査事業では、安心安全に妊娠期を過ごし、出産を迎えるとともに、産後の母子の心身の状態を把握するために経済的な支援を含めた、妊産婦健康診査、妊産婦歯科健康診査を実施した。

母子保健事業では、母親及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るとともに、子育て期の孤立予防や不安の軽減を図るため、乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、また小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

新型コロナウイルス感染症対策では、国が示す基本的対処方針に基づき、感染状況等に応じた基本的感染対策について、積極的な情報発信と啓発を実施するとともに、感染した際に重症化リスクの高い高齢者が集団で生活する高齢者施設等へのPCR検査を行ったほか、自宅で療養する方への日用品、食料品の支援を実施した。

また、新型コロナウイルスワクチン接種では、従来株ワクチンの接種に加え、今年度よりオミクロン株対応2価ワクチンや生後6か月から4歳の乳幼児を対象とした接種を実施した。

## 健康医療係

### 1 市民健康まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

### 2 岩舟健康福祉まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

\* 令和5年3月31日付で岩舟健康福祉まつり実行委員会は解散

### 3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) 第29回ふれあい健康福祉まつり (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(2) ど田舎にしかた祭り

・実施日 11月27日(日)

・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

実施内容	設置数(枚)
健康啓発チラシ設置	100

### 4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適合者 (人)
5	373	17	339	356	17

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
1	1

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター (単位：人)

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	—	14,069	511	7,473	22,053

(2) 藤岡保健福祉センター (単位：人)

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	3,558	4,000	176	7,734

7 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数(人)	26,357	31,446	48,467

・開館日数 309日

・1日平均入場者数 156.9人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室1	研修室2	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	1,395	1,208	3	2	119	0	0	171	179	3	3,080	26
5	1,416	1,253	0	2	98	0	0	156	144	0	3,069	26

6	1,562	1,292	73	12	488	155	0	322	346	0	4,250	26
7	1,633	1,299	63	13	306	151	1	255	264	16	4,001	27
8	1,687	1,197	21	7	408	97	1	276	217	11	3,922	26
9	1911	1,382	0	0	483	148	2	440	349	41	4,756	26
10	555	1,432	0	8	362	109	1	409	213	26	3,115	26
11	0	1,276	65	0	370	167	2	426	240	9	2,555	26
12	1,632	1,306	0	6	496	97	2	247	253	21	4,060	25
1	2,228	1,359	17	10	297	163	1	337	239	37	4,688	24
2	2689	1,427	220	24	322	84	2	176	167	29	5,140	24
3	3,466	1,645	26	18	289	63	15	148	149	12	5,831	27
合計	20,174	16,076	488	102	4,038	1,234	27	3,363	2,760	205	48,467	309

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア はじめてのヨガ（トレーニング自主事業）

開催回数 1 教室（10 回）

参加延べ人数 14 人（のべ参加者数 135 人）

イ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの

・歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・カラオケ

カラオケ大会等

8 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	26,842	52,247	49,387

・開館日数 306日

・1日平均入場者 161.4人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	2,104	426	15	130	0	2	0	0	2	2,679	26
5	2,497	872	70	66	0	3	0	0	0	3,508	27
6	2,350	876	353	381	0	7	0	0	0	3,967	25
7	2,315	906	720	720	0	14	0	0	0	4,675	25
8	2,368	826	174	169	0	4	0	0	0	3,541	26
9	2,457	922	255	419	4	9	8	0	16	4,090	26
10	2,722	946	887	584	8	8	0	0	3	5,158	27
11	2,705	870	49	175	6	3	0	0	0	3,808	25
12	2,888	840	472	538	0	5	28	0	5	4,776	26
1	2,818	896	121	322	0	0	0	0	3	4,160	24
2	3,047	926	273	135	0	7	0	0	0	4,388	24
3	3,228	938	62	373	2	34	0	0	0	4,637	25
合計	31,499	10,244	3,451	4,012	20	96	36	0	29	49,387	306

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア ヨガ教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

開催回数 36回

参加延べ人数 571人

イ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの

・歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー

・カラオケ

カラオケ大会等

・演奏会

バンドの演奏会

・郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

・クリスマスチャリティーバザー

9 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	7,724	20,852	25,777

- ・開館日数 303日
- ・1日平均利用者数 85.1人
- ・月別内訳 (単位：人)

区 分 月 別	風 呂	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	歩 行 用 プ ー ル	会 議 室	多 目 的 ホ ー ル	相 談 室	和 室	調 理 実 習 室	プ レ イ ル ー ム	総 合 計	開 館 日 数 (日)
4	99	796	704	10	338	0	0	0	18	1,965	26
5	109	790	729	6	34	0	0	0	52	1,720	27
6	87	759	719	161	237	0	10	18	71	2,062	25
7	117	862	785	59	471	54	2	0	91	2,441	27
8	107	851	820	50	447	43	0	0	126	2,444	27
9	122	782	764	14	234	10	0	0	24	1,950	24
10	160	844	753	67	89	50	0	23	57	2,043	24
11	161	843	798	57	384	50	0	14	69	2,376	25
12	143	848	719	24	124	0	0	0	51	1,909	24
1	176	783	708	80	208	40	8	0	65	2,068	24
2	184	928	807	14	193	0	0	0	86	2,212	24
3	154	1,082	855	8	353	0	20	0	115	2,587	26
合計	1,619	10,168	9,161	550	3,112	247	40	55	825	25,777	303

※風呂の利用者数は、単独利用者数を計上。トレーニングルーム及び歩行用プール利用者のうち定期購入者は風呂を無料で利用可としている。

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

ア 有料教室

開催回数 132回

参加延べ人数 858人

イ 無料教室

(ア) 歩行用プール利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 69回

参加延べ人数 80人

(イ) トレーニングルーム利用者が施設使用料のみで参加できる教室

開催回数 88回

参加延べ人数 220人

- ウ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの
  - ・プレイルームへのプレイリーダー配置

10 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日（日曜日・祝日・年末年始）…午前9時～午後 9時 内科  
 午前9時～午後 5時 外科  
 午後6時～午後 9時 小児科  
 平日（月曜日～土曜日）……………午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	4,390

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
70	870

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	7,516

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	309

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	1,420

11 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

令和3年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和4年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

12 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月1日から3月31日

13 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 23件

14 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 97台
- ・市内コンビニエンスストア 10台

15 休日歯科診療実施事業

ゴールデンウィークやお盆、年末年始の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数（人）
5月1日、3日～5日（4日間）	12
8月13日～15日（3日間）	12
12月30日～1月3日（5日間）	57

16 栃木市病院等電気料等高騰対策事業

物価の高騰の影響を受けた市内に存する病院等を運営する者に対し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して病院等の運営に要する電気料等の一部を補助した。

医療機関数（箇所）	補助金額（円）
6	20,502,504

予防係

1 予防接種事業

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
  - 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	735	746	101.5
初回 2回目		754	102.6
初回 3回目		718	97.7
追加		798	108.6

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
  - 生後12月から24月に至るまで：2回
  - 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	735	747	101.6
初回 2回目		753	102.4
初回 3回目		721	98.1
追加	834	785	94.1

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	735	744	101.2
2回目		739	100.5
3回目		700	95.2

エ BCG (結核)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施



- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
735	709	96.5

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	735	756	102.9
1期初回 2回目		728	99.0
1期初回 3回目		716	97.4
1期追加		786	106.9

※三種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）の被接種者数 3人

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者  
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ
- ・接種状況 接種者なし

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
834	790	94.7

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,158	1,087	93.9

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	834	801	96.0
2回目		670	80.3

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	924	945	102.3
2回目		938	101.5

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
924	1,316	142.4

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
996	1,816	182.3

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,249	1,003	80.3

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

(ア) 定期接種

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,524	339	13.4
2回目		315	12.5
3回目		257	10.2

(イ) キャッチアップ接種

- ・実施期間 通年（令和7年3月31日まで）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	4,536	448	9.9
2回目		375	8.3
3回目		202	4.5

シ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）
1価	1回目	735	692
	2回目		682
5価	1回目		41
	2回目		48
	3回目		50

- ・接種率 1回目 99.7%
- 2回目 99.3%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者  
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいや有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
50,156	30,707	61.2

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者  
②接種時に60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）  
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者  
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円

・接種状況

(7) 対象者中①に該当する者

勸奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
2,018	817	40.5

(イ) 対象者中②及び③に該当する者

被接種者数 (人)
85

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回
- ・実施状況

	勸奨対象者数 (人)	実施数 (人)	実施率 (%)
抗体検査	12,490	587	4.7
予防接種		184	1.5

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から小学校2年生までの小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
- ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 7,535人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 生涯2回
- ・助成額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,406人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
  - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
  - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 7人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 3,000円
- ・被接種者数 5人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 5,000円
- ・被接種者数 113人

2 とち介の予防接種ナビ（すくすくナビ）事業

- ・登録者数 6,155人

3 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

健康づくり係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）  
及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取・減塩促進のための動画を作成し配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・とちぎハート体操の普及啓発
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・プロスポーツチームと連携した運動教室の開催
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・こころの健康に関する相談窓口を掲載したポケットティッシュの配布

- ・歯周病予防の動画の普及啓発、出前講座の実施
- ・歯と口に関する相談会の開催
- ・健康診査・検診の実施

ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

重点6領域のうち、「歯と口の健康」「こころの健康」に関する取組について、栃木市健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング推進員と検討し取り組んだ。

- ・実施内容

月日	参加数	内容
第1回 8月	書面開催	・「歯と口の健康」についての意見収集
第2回 2月16日	22名	・栃木市自殺対策計画について ・計画の推進期間及び数値目標、取組状況について ・自殺の現状について ・グループワーク「こころの健康を取り巻く課題について」

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、子育て世代への普及啓発として、9か月児健診の際に保護者に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には電光掲示板8か所で周知した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 4回
- ・送付先 栃木市企業連絡協議会加入事業所 44社  
栃木商工会議所、大平町商工会、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方町商工会、岩舟町商工会  
栃木地域産業保健センター

イ 生活習慣病予防講座の実施

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 99人
- ・実施内容 講話（栃木市の現状・生活習慣病予防・栄養・運動・禁煙・口腔）

ウ ウェルワークとちぎ会報への記事掲載

- ・回数 6回

2 健康診査事業

(1) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 103回
- ・集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

## (2) 基本健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,617	1,699	2,943	1,113	45	12,417
個別	1,161	-	1,732	-	-	2,893
合計	7,778	1,699	4,675	1,113	45	15,310

## (3) がん検診等事業

## ア がん検診

区分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	101	47,963	5,354	11.2	3,475	362	1,517	-
肺がん	103	47,963	11,355	23.7	6,910	457	3,988	-
大腸がん	103	47,963	10,793	22.5	10,301	492	-	-
前立腺がん	72	17,932	4,202	23.4	3,835	367	-	-
子宮がん(頸)	102	32,055	4,714	22.6	4,595	81	38	-
	(医療機関)		2,537		2,413	90	34	-
子宮がん(体)	(医療機関)	32,055	741	2.3	736	5	-	-
乳がん	102	30,509	6,327	21.4	3,276	287	2,764	-
	(医療機関)		210		150	21	39	-

## イ 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B型	1,154	5
C型	1,142	-

## ウ 骨粗しょう症検診

対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
			正常範囲	要指導	要精検
13,196	1,561	11.8	866	554	141

## エ 胃がんリスク検査(ABC検査)

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
			A群	B群	C群	D群	
14,204	684	4.8	528	70	71	15	

## オ 歯周病検診・高齢者歯科口腔健診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
歯周	20,870	1,286	6.2	50	164	1,072
高齢	2,257	351	15.6	203	61	78

## カ 口腔がん検診

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)



81,840	994	1.2	942	3	44
--------	-----	-----	-----	---	----

### 3 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 133,634人 66,299世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	11,628	464	6,523	18,615
割合 (%)	62.5	2.5	35.0	

### 4 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布  
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:40件)  
参加者は寄附または抽選を選択できる。  
寄附を選択の場合は、市立小・中学校PTAへ1,000円の寄附となる。  
抽選を選択の場合は、当選者に記念品を送付する。

- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	寄附	商品券当選者数
男 性	256	165	21	41
女 性	416	290	24	59
合 計	672	455	45	100

- ・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

- 対 象 参加者600人
- 回 収 件 371人
- 回収率 % 61.8%

### 5 健康づくり事業

#### (1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

・実施状況

区 分	対象者（人）	利用者（人）	利用率（％）
積極的支援	191	77	40.3
動機付け支援	694	258	37.2
合計	885	335	37.9

イ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会（個別指導）を行った。

- ・参加者数 165人

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 国民健康保険加入者又は後期高齢者医療制度加入者（75～79歳）の糖尿病性腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）
- ・実施状況 個別指導5回、集団指導（運動療法）1回
- ・プログラム終了者数 国民健康保険加入者 13人  
後期高齢者医療制度加入者 4人

イ 糖尿病予防教室～入門編～

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・回数 じっくり学べるコース 4回1コース（年4コース）  
ちょこっと学べるコース 1回1コース（年2コース）
- ・参加者延べ数 じっくり学べるコース 176人  
ちょこっと学べるコース 34人

ウ 糖尿病予防教室～応用編～

- ・対象者 令和3年度糖尿病予防教室～入門編～受講者
- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・回数 1回1コース（年3コース）
- ・参加者数 27人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意が得られた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

年 度	対象者（人）	同意者（人）	継続フォロー者（人）	終了者（人）
令和4年度	5	4	26	2
令和3年度	9	3	25	6

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

前年度コロナで延期となった市内事業所で開催した。

歯周病と生活習慣病との関連性について歯科医師が講話をし、次いで口腔ケアの重要性と、日常的に口腔内を清潔に保つ方法について歯科衛生士が講話をした。

回数（回）	参加数（人）
1	95

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

学校数（校）	対象者（人）
4	491

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区 分	回数（回）	参加者延べ数（人）
ロコモ	6	94
口腔	4	74
けんしん	0	0
脳卒中	7	109
熱中症	4	81
合 計	21	358

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

・相談者延べ数 16人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

・実施回数 15回

・相談者延べ数 15人

・指導内容(延べ件数) (単位：件)

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
13	10	5	5	12	45

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを特定保健指導、健診結果説明会、糖尿病予防教室で配布した。

・配布数 420枚

(8) 熱中症対策

庁内各課及び庁外関係機関、事業所等と連携を図り、熱中症予防に対する普及啓発、注意喚起を実施した。

ア 普及啓発

・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示

- ・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示  
     チラシ配布数    12,100枚、県作成リーフレットの配布数    1,300枚  
     ポスターの掲示    141か所
  - ・広報とちぎやSNS、マスメディアの活用、市道電光標示板、のぼり旗による普及啓発
- イ 防災無線放送を活用した注意喚起（期間：5月16日（月）～10月26日（水））
- ・熱中症警戒アラート発表時    12回
  - ・盛夏期における週末の注意喚起    7回
- ウ 熱中症対策庁内連携会議の開催    2回
- エ 包括連携協定事業所との連携による普及啓発

## 6 自殺予防対策事業

### (1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会場    栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数    22回
- ・相談人数    相談実数    39人、相談延べ数    53人

### (2) こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数    5回
- ・参加者延べ数    218人

### (3) 自殺予防普及啓発キャンペーン（県共催）

自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを設置した。

- ・設置場所    図書館、スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストア、高齢者福祉センター、コロナワクチン接種会場
- ・配布数    1,500個

### (4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数    25,475件

### (5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

#### ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	参加数（人）	内容
第1回 11月8日	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市いのち支える自殺対策計画及び進捗状況について</li> <li>・ 栃木市の自殺の現状について</li> <li>・ 自殺対策体制について</li> </ul>
第2回 2月21日	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市の自殺の現状について</li> <li>・ 事例提供及び意見交換                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自殺予防の考え方</li> <li>2. 栃木市消防本部からの不搬送事例の提供</li> <li>3. 大平下病院からの事例提供</li> </ol> </li> <li>・ 相談窓口チラシと確認シートについて</li> </ul>

7 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	内容
第1回 8月 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市保健事業概要について</li> <li>・ 栃木市健康増進計画推進期間の延長について</li> <li>・ 新型コロナウイルスワクチン接種について</li> </ul>
第2回 1月 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市出産・子育て応援ギフト事業について</li> </ul>

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（103人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動を中心に普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部やグループ活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・ 実施状況

区分	内容	実施回数 (回)	会員 参加者数 (人)	一般 参加者数 (人)	
事業	配布	生涯骨太クッキング事業	随時	41	-
	講習会	生活習慣病予防教室関係	1	6	33

	生涯骨太クッキング事業	1	5	13
	男性のための料理教室	1	4	25
会議	総会	1	68	-
	理事会	3	25	-

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部及びグループ活動

・実施状況

内容	実施回数（回）	会員参加数（人）
支部活動	4	118
グループ活動	35	217

(3) 自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

- ・団体数 3団体
- ・実施回数 78回
- ・参加実数 103人

8 がん患者支援補助金

(1) がん患者アピアランスケア支援補助金交付事業

がん患者アピアランスケア支援(外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減する支援)として、がん患者の補整具の購入に要する経費の一部を補助することにより、当該がん患者の心理的及び経済的な負担を軽減するとともに、療養生活の質の向上を図った。

・交付実績

医療用ウィッグ

(単位：人)

区分	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	2	-	-	2
女	1	-	5	10	17	17	15	4	69
合計	1	-	5	10	17	19	15	4	71

乳房補整具

(単位：人)

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
合計	-	-	5	2	1	6	-	14

- ・交付額 医療用ウィッグ 2,015,200円
- 乳房補整具 236,600円

(2) 若年がん患者の在宅ターミナルケア支援補助金交付事業

若年がん患者のターミナルケア支援(医師が一般に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと判断した18歳以上40歳未満のがん患者に対する在宅療養生活の支援)として、若年の末期がん患者の在宅療養に要する経費の一部を補助することにより、当該患者及びその家族の経済的負担を軽減するとともに、在宅療養生活の質の向上を図る。

・交付実績

申請 2件  
 交付額 37,503円

9 地域看護

- ・妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。
- ・訪問指導数 2,480人
- ・内訳（延べ人数）

（単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
1,066	76	21	1,161	4	34	31	1	86

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

子育て世代包括支援センター係

1 すこやか子育て相談室事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行い、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるため、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、リスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況

（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
724	757	724	12	17	4

転入の妊産婦 63人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 50回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 317人

(2) 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児を出産、または妊娠37週より前に早産した場合は、保護者からの届出を受け、保健師や助産師等が家庭訪問を実施し、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行った。

- ・届出数 79件
- ・訪問件数(延べ) 89件

(3) 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、

保健師や助産師等による訪問指導を行った。

- ・訪問実数 52件
- ・訪問延数 68件

(4) 産前産後サポート支援

ア 若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産、安心して子育てができるよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

- ・支援件数：10件

イ 多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

- ・ツインプレパママ教室（多胎児出産準備教室）

実施数：7組

- ・ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：妊婦7人、産婦5人

- ・makingツインプレパママ教室（多胎児家庭交流会）

実施回数：3回

参加延べ人数：51人

参加組数：17組（多胎家族 13組、妊婦家族 4組）

ウ 産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

- ・利用状況

単胎		双胎	
利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)
16	215	2	6

(5) 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

- ・利用状況

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)
27	46	5	8	134	305

(6) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談



出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 737人
- ・実施数 731人
- ・実施率 99.2%

イ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える家庭に対して、関係機関と支援の方法や支援体制を共通理解し、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 9件(幼児：2件 学童以上：7件)

(7) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える家庭に対して、関係機関と連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 19回
- ・検討世帯数(延べ) 21件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等で、支援が必要な妊産婦に対し、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 10回
- ・検討世帯数(延べ) 11回

2 妊産婦健康診査事業

(1) 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回(多胎妊婦は19回)と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

- ・妊婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
受診者数	697	699	690	713	704	708	700
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
受診者数	695	698	648	696	534	383	235
回数	15回目	16回目	17回目	18回目	19回目	計	
受診者数	1	1	0	0	0	8,802	

- ・産婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	640	734	1,374

(2) 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診

査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)
800	335

### 3 母子保健事業

#### (1) 健康診査

##### ア 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。4か月児健診及び9か月児健診では、助産師を配置し、乳房トラブルの対応方法や母乳の与え方等の相談に応じ、1歳6か月児及び3歳児健診では、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。4か月児健診から3歳児健診では、栄養士による離乳食や食事に関する相談を行った。

更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。精密検査対象となったのは全体の15.4%であり、うち有所見者は8.7%であった。未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

#### (ア) 健康診査

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	30	805	798	99.1	93	37	2	13
9か月児	30	803	795	99.0	127	44	2	26
1歳6か月児	36	884	875	99.0	176	29	4	23
3歳児	40	1,040	1,033	99.3	221	30	40	209

#### (イ) 相談・指導

(単位：件)

区分	母乳相談	栄養相談	心理相談
4か月児	109	139	-
9か月児	26	197	-
1歳6か月児	-	127	148
3歳児	-	95	187

#### イ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯の予防知識の普及を図ることを目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士による歯科相談・歯科指導（ブラッシング指導を含む）を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
29	1,028	952	92.6	26 (2.6%)

#### ウ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
18	61	30	90	69	8	14

#### エ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
737	719	97.6	702	15	2

#### オ 新生児聴覚検査

聴覚障がいや新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)	
			異常なし	一側性難聴
741	739	99.7	737	2

### (2) 健康教育

#### ア Hello赤ちゃん教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、お風呂の入れ方等の体験学習を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施数 23回
- ・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
122	122	99	4

#### イ にこにこ教室

児の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に対し、専門職による発達の見立て、個別相談、育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 23回
- ・参加者延べ数 85人

#### ウ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、中学生を対象に、性（生）教育の授業協力を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数 (人)
		児童・生徒
中 学 校	2	190

エ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

- ・実施回数 30回 (9か月児健康診査時)
- ・参加者延べ数 795組

オ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 230人

カ びよびよ交流会

出生数の少ない地域（都賀地域、西方地域、藤岡地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

- ・会 場 北部健康福祉センター、藤岡保健福祉センター
- ・実施回数 5回
- ・参加者延べ数 45組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児、栄養、歯科に関する相談及び指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、地域子育て支援センターおおひら、  
地域子育て支援センターつが
- ・実施回数 7回
- ・参加者延べ数 34組

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,012	741	73	46	23	129

ウ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 20回
- ・参加者延べ数 49人

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバック、乳児用麦茶、おしりふき券など）を贈呈した。

対象数（件）	実施数（件）	実施率（％）
765	735	96.1

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、すこやか子育て相談室及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談

(単位：人)

	妊婦	産婦	乳児	幼児	学童以上	その他	計
訪問	99	836	778	142	200	26	2,081
面接	1,026	160	2,078	2,654	175	148	6,241
電話	239	1,156	380	893	235	109	3,012
計	1,364	2,152	3,236	3,689	610	283	11,334

※R3より、すこやか相談室・保健師・栄養士等による相談対応数を合算した。

イ 会議

参加会議 75回（ケース検討会議、生活困窮者自立支援事業調整会議等）

(5) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ よい歯のコンクール（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

・参加学校数 6校

・参加者数 670人

(6) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開

始)

- ・給付認定者数 26件

イ 出産・子育て応援ギフト

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備のため、身近な相談に応じ、様々なニーズに即して必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と「ギフト提供（経済的支援）」を実施した。

伴走型相談支援では、妊産婦に対して、妊娠届出時、妊娠8か月頃、乳児家庭全戸訪問で面談を行い、出産育児等の見通しを立て、不安の軽減を図った。経済的支援では、妊婦1人当たり5万円、出生後子供1人当たり5万円を支給した。

- ・伴走型支援（遡及対象者アンケート実施）数

出産応援ギフト（件）	子育て応援ギフト（件）
315	487

- ・ギフト提供者数

出産応援ギフト（件）	子育て応援ギフト（件）
1,031	558

新型コロナウイルス感染症対策室 感染症対策係

1 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

庁内各部の情報共有及び感染拡大防止の強化を図るため、対策本部を設置し、各種感染症対策を決定した。また、栃木県対策本部の会議内容について、対策本部員間での情報共有を行った。

- ・開催回数 5回
- ・情報共有回数 13回

(2) 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（新聞折込）

本市の感染症対策に関するお知らせやお願い、相談・支援などの各種情報を新聞折込により随時お知らせした。

	発行日	内容
第16報	5月29日	ワクチン4回目接種のご案内（接種対象者、接種券申請方法等） 他
第17報	6月19日	場面に応じたマスクの着用のお知らせ、ワクチン追加接種のご案内（集団接種日程等） 他
第18報	10月2日	オミクロン株対応2価ワクチン接種のご案内（接種対象者、集団接種日程等） 他
第19報	10月16日	オミクロン株対応2価ワクチン接種のご案内（接種券発送スケジュール、集団接種日程等）、オミクロン株対応2価ワクチンの効果と安全性 他

第 20 報	11 月 20 日	オミクロン株対応 2 価ワクチン接種のご案内（集団接種日程等）、乳幼児の初回接種のご案内（使用するワクチン、接種間隔等）、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行への注意喚起 他
--------	-----------	---

(3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附の受入れ

感染症指定医療機関への支援や新型コロナウイルス感染症対策事業等に活用するため、寄附の受入れを行った。

ア 寄附金

件数（件）	金額（円）
3	292,380

イ 物品

アルコールハンドジェル、防護服等

(4) 新型コロナウイルス感染症対策基金

市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に資する施策に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を活用した。（単位：円）

令和 3 年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和 4 年度末現在高
362,887,883	173,084,157	254,851,000	281,121,040

(5) P C R 検査の実施

感染拡大を防止するため、地域で活動する民生委員等及びクラスターの発生リスクが高い障がい児者施設や学校等の職員及び利用者等に対して P C R 検査を実施した。

ア 定期検査

- ・対 象 ①障がい児者施設職員  
②高齢者施設・介護事業所職員
- ・検査方式 原則、プール方式で実施し、陽性であった場合の二次検査は個別方式で実施する。
- ・回 数 3 回まで
- ・実施状況

対象	回数	検査方式	被検査施設数（施設）	被検査人数（人）
障がい児者施設 職員	1 回	プール	45	843
	2 回	プール	38	684
		個別	1	3
	3 回	プール	22	378
高齢者施設・ 介護事業所職員	1 回	プール	139	2,394
	2 回	プール	116	1,817
		個別	2	8
	3 回	プール	98	1,478
個別		2	5	

イ 感染者発生時検査

- ・対 象 陽性者が確認された、下記施設の職員及び利用者等

- ①市立小学校
- ②市立中学校
- ③学童保育施設
- ④特定教育・保育施設
- ⑤障がい児者施設・高齢者施設・介護事業所

- ・検査方式 個別方式
- ・実施状況

対象	被検査件数（件）	被検査人数（人）
市立小学校	49	825
市立中学校	11	416
学童保育施設	1	71
特定教育・保育施設	0	0
障がい児者施設 高齢者施設・介護事業所	59	1,521

(6) 自宅療養者等への生活物資（食料品・日用品）の提供

新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養中の者及び感染を疑う症状があり行動制限を受けている者で、買い物等に行くことができない者の生活支援のため、特定の生活物資のセットを提供した。

世帯数（世帯）	個数（セット）
407	1,139

## 2 新型コロナウイルスワクチン接種事業

### (1) 接種実施期間

実施開始の時期は、下記のとおりであり、令和5年3月31日現在、令和6年3月31日までが事業期間とされている。

#### ア 初回接種（1・2回目接種）

- ・16歳以上 令和3年2月から開始
- ・12歳から15歳 令和3年6月から開始
- ・5歳から11歳 令和4年3月から開始
- ・6か月から4歳 令和4年10月から開始

#### イ 追加接種

##### (ア) 従来株ワクチン

- ・18歳以上 令和3年12月から開始
- ・12歳から17歳 令和4年3月から開始
- ・5歳から11歳 令和4年9月から開始

##### (イ) オミクロン株対応2価ワクチン

- ・12歳以上 令和4年10月から開始
- ・5歳から11歳 令和5年3月から開始

### (2) 接種方法



ア 個別接種

- ・市内協力医療機関
- ・高齢者入所施設等の入所・通所施設

イ 市集団接種

専門業者への委託により、市が実施主体となり、会場を設営し、集団接種を実施した。

- ・保健福祉センター（栃木、藤岡）及び健康福祉センター（大平、北部、岩舟）
- ・栃木市ワクチン集団接種会場（大平カインズモール内）
- ・実施状況（接種回数は本市住民登録者以外の接種、予診のみも含む）

実施期間	実施回数（回）	接種回数（回）
令和4年4月2日 ～令和5年3月18日	157	67,591

ウ その他

- ・国・県が実施する大規模接種
- ・職域接種

(3) 接種状況

ア 初回接種

(ア) 乳幼児（1・2・3回目接種）

- ・接種人数 191人
- ・接種回数 480回

(イ) 乳幼児以外（1・2回目接種）

- ・接種人数 3,906人
- ・接種回数 6,886回

イ 追加接種（3・4・5回目接種）

- ・接種人数 104,074人（内オミクロン株対応2価ワクチン接種人数 78,442人）
- ・接種回数 168,848回（内オミクロン株対応2価ワクチン接種回数 78,442回）

(4) 接種証明書の発行状況

ワクチン接種の事実を証明するものとして、国が示した様式により接種証明書の発行を行った。また、国が構築したシステムによりマイナンバーカードを用いてスマートフォンのアプリでの取得やコンビニエンスストアでの発行が可能となった。

	件数
窓口発行（紙の証明書）	1,443
アプリによる取得	11,602
コンビニ発行	167

## 第6章 こども未来部

### 第1節 子育て支援課

#### 〔総括概要〕

子育て支援課では、子育て世帯を支援するために、子育てガイドブックの発行をはじめとした子育て情報の発信を行うとともに、児童に関する手当として、児童手当、児童扶養手当、遺児手当及び赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への支援として、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給を行うとともに、市独自の事業として、子育て世帯プラスサポート給付金及びひとり親世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（拡大給付）の支給を行った。

更に、子ども・子育て支援に関する施策や事業を計画的に推進するために令和2年3月に策定した第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画が計画期間の中間年を迎えたことから、本計画の一部見直しを行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

なお、地域子育て支援センター及び児童館においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、引続き施設利用の制限を行った。来館者数や利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少した令和2年度・令和3年度とほぼ同等であった。

（仮称）子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体を完了しているものの、全庁的な大型事業の見直し事業の対象となっているため、計画敷地を適正に管理することに努めた。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者の制限を余儀なくされたことに伴い、利用日数に応じて学童保育料の減免を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止を図る事業を利用し、各施設に感染拡大防止対策備品等の配備を行った。また、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めるとともに、子どもの居

場所事業においては、要支援児童が、放課後等に必要な生活習慣を習得しつつ、家庭的な環境で過ごせる居場所を提供した。また、栃木市子ども家庭総合支援拠点において、子ども及びその家庭並びに妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他の必要な支援を行い、児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。

要保護女子等については、配偶者等からの暴力による被害者の自立及び支援を行うため、配偶者暴力相談支援センターで、より細やかな相談支援を行えるように努めた。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士等が心や育ちの相談支援を行った。

就学前の児童に対しては、保育園の巡回や健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。また、登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」の利用を促し、保護者の相談支援を行った。

更に、就学後も支援を継続していくため、学校等を窓口として相談に来る保護者に対応し、集団生活に課題を持つ児童の支援を行った。

ことばの教室や、コミュニケーションの力を伸ばすいろどり教室においては、専門職による支援を充実させ、多くの児童の集団生活を改善した。

## 子育て支援係

### 1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。

回数	内容	備考
第1回	(報告事項) ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画に関する中間年の見直し方針について	書面会議 (7月)
第2回	(審議事項) ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の変更について	1月18日
第3回	(審議事項) ・特定教育・保育施設の利用定員の変更について	3月14日

## 2 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	9,614	731
児童扶養手当	844	109
遺 児 手 当	29	9

## 3 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

・支給額 5,650,000円

・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	311
第3子以降	20,000	127

## 4 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付事業

種 別	支給件数（件）	対象児童（人）	支給総額（円）
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	922	1,389	69,450,000
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	543	979	48,950,000
ひとり親世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（拡大給付）（対象児童1人当たり30,000円）	316	403	12,090,000
子育て世帯プラスサポート給付金（課税世帯1世帯当たり10,000円）	9,870	-	98,700,000

## 5 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

・赤ちゃんの駅登録数 80か所（公共施設59か所・民間施設21か所）

・移動式赤ちゃんの駅 7セット（災害用6セット、貸出用1セット）

## 6 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

・子育て応援企業登録数 75企業

## 7 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

### (1) 子ども未来基金状況 (単位：円)

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和3年度末残高	-	-	111,993,542	
一般会計へ繰入	-	39,533,000	-	
利子積立金	3,000	-	-	
寄附金等積立金	96,321,353	-	-	(2)寄附金内訳参照
令和4年度末残高	-	-	168,784,895	

### (2) 寄附金内訳 (単位：円)

区 分	金 額
個人からの寄附 9件	13,209,750
団体からの寄附 7件	1,513,603
ふるさと応援寄附（子育て支援）	81,598,000
合 計	96,321,353

## こども育成係

### 1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳 (単位：人)

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	16
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	11

### 2 ファミリー・サポート・センター事業

#### (1) 会員数の内訳 (単位：人)

育児依頼会員	587
育児提供会員	163
依頼・提供両会員	53

合 計	803
-----	-----

(2) 活動状況 (単位：件)

援 助 活 動 内 容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	17
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	116
学童保育前の預かり及び送り	52
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	205
放課後の預かり及び送り	81
子どもの習い事等の場合の援助	341
保育園・学校等休み時の援助	4
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	68
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	57
その他	95
合 計	1,036

(3) 講習会等 (単位：人)

No	内 容	参加人数
1	幼児安全法（5月）	7
2	ハッピー子育て講座「発達に合わせた子育てと対応」	8
3	提供会員「子どもに伝えたい昔ばなし」	10
4	提供会員「早春の寄せ植え」	8
5	栃木市健康診断の託児講習（全5回）	18

3 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移 (単位：人)

年齢 年度	年齢								保護者	合 計
	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳			
令和2年度	1,007	1,396	1,021	241	71	27	5	3,153	6,921	
令和3年度	799	1,216	824	225	94	34	3	2,787	5,982	
令和4年度	1,097	1,546	1,118	358	78	43	19	3,612	7,871	

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ7,871人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分（月・木・金曜日）  
午後4時～4時20分（火・水曜日）

- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(イ) 園庭開放（はこのもり保育園園庭）

- ・実施曜日 毎週火・水曜日
- ・実施時間 午前 11 時 30 分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム 11 回 プチなかよしタイム 4 回  
なかよしタイム 39 回
- ・参加者数 延べ 902 人
- ・実施内容 ほんわかタイム（0 歳児と保護者を対象）  
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動  
プチなかよしタイム（1 歳児と保護者を対象）  
ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩  
なかよしタイム（2 歳児、3 歳児と保護者を対象）  
集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区 分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	5、8、11、2 月の第 2 火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	子育て講座 「ベビーマッサージ」2 回	32	8	子育て講座「親子ビクス」	14
2	お楽しみ会 「押し花アート」	18	9	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	別表
3	子育て講座 「歯みがき講座」	16	10	クリスマス会 「ViVid コンサート」	26
4	語りべ「間中一代さん」	11	11	子育て講座 「親子リトミック」	22
5	子育て講座 「ベビーヨガ」	14	12	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	別表
6	運動会	20	13	お楽しみ会 「コロポックル」	19
7	総合合同避難訓練（2 回）	11	合 計		203

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容	相談 件数	相談方法	
		来所	電話

食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	7	7	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	3	2	1
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	4	-
対人関係	他の子との関わり ほか	1	1	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	39	37	2
合 計		56	53	3

#### 4 地域子育て支援センターおおひら

##### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
令和2年度	456	315	307	205	176	130	44	1,456	3,089
令和3年度	452	414	380	273	142	166	60	1,653	3,540
令和4年度	478	458	342	257	266	174	74	1,814	3,863

##### (2) 活動状況

###### ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2~3回)(ころころ広場)午前10時30分~11時10分  
木曜日(月2回)(あかちゃんサロン)午前10時30分~11時10分  
木曜日(月4回)(すくすく木曜日)午前9時~午後4時  
木曜日(年5回)(リトルサロン)午前10時30分~11時10分  
第2、第4木曜日(プチおはなしタイム)午後3時30分~3時45分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、親子ヨガ、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 137回
- ・参加者数 延べ1,423人

###### イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ベビーマッサージ(4回)	84	5	きゅーちゃんダンスを踊ろう (ケーブルテレビ)	16
2	親子リトミック	21	6	栄養講座	15
3	子育て相談	18	7	ママのためのフラワーアレンジメント	26
4	ママの癒しタイムエアロビ	29	8	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	別表
			合 計		209



ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容	相談件数	相談方法		
		来所	電話	
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	6	5	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対人関係	他の子との関わり ほか	2	2	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	26	13	13
合計		37	23	14

5 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和2年度	131	457	336	173	36	38	32	1,041	2,244
令和3年度	258	388	627	287	62	37	13	1,419	3,091
令和4年度	218	769	445	232	57	29	19	1,535	3,304

(2) 活動状況

ア 定例活動（わくわくタイム）

- ・実施曜日 木曜日又は金曜日（月3～4回）
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 30回
- ・参加者数 延べ458人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 196回
- ・参加者数 延べ1,615人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
----	-----	------	----	-----	------

1	春のウェルカムボードづくり	15	11	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	別表
2	食育出前講座	14	12	歯科衛生士さんのおはなし	16
3	親子の音楽療法	16	13	親子ヨガ	25
4	ハッピー子育て講座	23	14	食育講座	10
5	藤岡は一とらんど保育園との交流会	11	15	クリスマス会	31
6	筋膜リリース	21	16	親子リトミック	32
7	避難消火訓練①	5	17	親子ピクス	31
8	エレクトーンコンサート	30	18	公立支援センター合同行事 「いちご狩り」	別表
9	絵本講座	21	19	避難消火訓練②	8
10	おいも掘り	15	20	お楽しみ広場	34
合 計					358

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	22	22	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	11	11	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	27	23	4
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	10	7	3
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	11	11	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	65	64	1
合 計		150	142	8

6 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和2年度	243	426	264	67	13	9	9	911	1,942
令和3年度	299	349	180	59	16	14	3	771	1,691
令和4年度	449	384	143	62	17	7	9	1,010	2,081

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 27回
- ・参加者数 延べ373人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 火・金
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 24回
- ・参加者数 延べ222人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子ヨガ	8	7	0歳のリトミック	28
2	親子エアロビクス	32	8	1歳からのリトミック	15
3	親子リトミック	42	9	おはなし会	10
4	親子体操	23	10	助産師による「ベビーマッサージ」	18
5	親子食育講座	6	11	12支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	別表
6	ベビーヨガ	12	12	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	別表
合計					194

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容	相談件数	相談方法	
		来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-

排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	25	25	2
合 計		26	26	2

## 7 地域子育て支援センターにしかた

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
令和2年度	107	119	143	86	4	12	5	417	893
令和3年度	50	143	81	40	12	5	1	284	616
令和4年度	88	170	57	58	11	5	1	363	753

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

##### なかよしひろば

- ・実施日 月6～7回
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 67回
- ・参加者数 延べ448人

#### イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子フィット、リトミック 3回	32	4	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	別表
2	歯磨き指導 2回	12	5	人形劇鑑賞	6
3	総合避難訓練	4	6	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	別表
合 計					54

#### ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容	相談 件数	相談方法	
		来所	電話

食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	2	2	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対人関係	他の子との関わり ほか	-	-	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	6	6	-
合 計		11	11	-

## 8 地域子育て支援センターいわふね

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
令和2年度	190	347	180	68	23	14	1	756	1,579
令和3年度	241	259	238	59	16	14	6	716	1,549
令和4年度	231	302	173	54	29	16	13	756	1,574

### (2) 活動状況

#### ア 日常活動

##### (ア) 読み聞かせ

- ・実施日 行事のない開設日、園庭利用前
- ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
- ・実施回数 88回
- ・参加者数 延べ417人

##### (イ) 園庭利用

- ・実施曜日 毎週火・金曜日
- ・実施時間 午前11時～正午
- ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び
- ・実施回数 30回
- ・参加者数 延べ157人

#### イ 定例活動

##### (ア) のびのび・うきうきルーム

- ・実施日 のびのびルーム：毎月4日間  
うきうきルーム：毎月2日間
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、制作、カレンダー制作、体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 53回

・参加者数 延べ 363 人

(イ) 年中行事

・実施日 不定期

・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分（お庭であそぼう 午前 11 時～正午）

・実施内容 年中行事に合わせ集団親子活動を行う。

・実施回数 12 回

・参加者数 延べ 125 人

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ベビーヨガ(2回) (2回目は中止※)	8	8	食育講座関係	中止※
2	骨盤ケア	6	9	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	別表
3	リズムと心の癒し	10	10	親子クラフト	10
4	歯科衛生士さんの講話 (2回)	18	11	0歳からの音楽会	33
5	親子メモリークラフト	8	12	親子ピクス	12
6	ハッピー子育て講座	8	13	おはなし会	10
7	えほんといっしょ	8	14	公立地域子育て支援セン ター合同行事「いちご狩 り」	別表
合 計					131

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	4	4	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	2	2	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	90	87	3
合 計		100	97	3

【別表】 地域子育て支援センター合同行事集計表

(単位：組)

No	活 動 名	参加組数
----	-------	------

1	12子育て支援センター合同行事「生演奏を楽しむひととき」	17組
2	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	36組
合 計		53組

## 9 児童館運営委員会の開催

本市の児童館の適正な運営を図るため、児童館運営委員会を開催した。

開催日	内容
7月4日	(協議事項) ・栃木市児童館運営委員会委員長及び副委員長の選出について (報告事項) ・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業計画について

## 10 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

### (1) はこのもり児童センター

#### ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,287	1,448	2,087	1,528	394	3,320	11,064	294	38

#### イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の行事(2回) イースター／夏祭り	120	移動動物園(1回)	215
季節の行事・工作(3回) こどもの日／お正月飾り／節分飾り	54	バレンタイン代替え工作(1回) デコぷち CAKE ボックス	32
季節の行事＋遊べる行事(2回) お正月あそび／ひなまつり	254	春休み企画(1回) ビンゴ大会	41
季節の行事＋科学遊び(1回) 七夕プラバン	49	進級工作(1回) ウォールポケット	18
季節の行事＋エコ工作(1回) はぎれ布リース	20	体験バスツアー(1回)中止 モビリティリゾートもてぎ	中止※
早帰り工作(1回) マグネットフック	19	エコ工作(2回) 段ボール宝箱／連結新幹線ボックス	49
母の日企画(1回) 組み紐ストラップ	20	工作(2回) マスクケース・ギャラクシーボトル	45

父の日企画（1回） コインケース	16	敬老の日企画（1回） キャラクターアート	24
遊べる工作（3回） 知恵の輪&輪ゴムボール・ ヘアピンカリンバ・糸引きゴマ	67	異文化交流・季節の行事（1回） ハロウィン	54
合 計			1,097

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,816	820	1,070	230	2,702	239	7,877	275	29

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ（33回）	618	泉寿園との交流会（ミニシアター）	3
にこにこたいむ（3回）	49	花壇づくり	25
にこにこたいむ(おままごと工作)(4回)	86	じどうかんまつり	108
わくわくたいむ（7回）	139	まちのおんがくやさんコンサート	61
笹を飾ろう（6回）	33	冬休み・春休みスポーツ大会	26
おたんじょうび会（6回）	76	豆まき会	24
こいのぼり作り	29	ひな人形作り	30
春休み・夏休み・冬休み イベント	124	ママのリラックスヨガ（2回）	2
こどもアトリエ（2回）	38	ママの簡単エアロビクス	1
おやこ体操（2回）	10	ママのストレッチ（3回）	4
キッズ体操教室 Light（19回）	102	ほうき作りワークショップ	1
		合 計	1,586

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	435	432	867	143

活動状況

いまいずみ子育てサロン（いまいずみ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(3) そのべ児童館



ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,741	220	387	168	2,378	-	5,894	298	20

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子(ベビー)ピクス(10回)	125	水遊び	中止※
きねんび☆photo(12回)	137	敬老の日のプレゼント作り	60
ぺたぺたひろば(24回)	274	鳴らして遊ぼう	15
こいのぼりを作ろう	47	ハロウィンパーティー	26
親子ふれあい遊び(2回)	10	みんなで作るクリスマス	60
ピョンピョン蛙を作ろう	12	新春福引き	34
七夕飾り	61	鬼はそと!	6
うちわを作って遊ぼう	12	楽しいひな祭り	10
夏祭り	75	ビンゴ大会	35
初めてのお化け屋敷	28	フルーツミニコンサート	42
		合計	1,069

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	941	824	1,765	146日

活動状況

そのべ子育てサロン(そのべ児童館内)

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,721	1,394	2,027	507	86	2,508	8,243	294	28

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ(41回)	873	ハロウィンイベント	267
こどもまつり	214	アイロンビーズ小物入れ	10
昔遊び	14	子どもクッキング(4回)	39
母の日のプレゼント作り	9	クリスマスオーナメント作り	99
父の日のプレゼント作り	10	カレンダー&フォトボード作り	8
七夕短冊作り	123	ハッピーくじ	63

親子制作	28	避難訓練（12回）	124
敬老の日プレゼント作り	9	チャレンジタイム（14回）	263
忍者道場	17	合 計	2,170

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,461	621	973	1,803	5,163	195	14,216	292	49

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング（3回）	36	足型&体重測定会（1回）	21
幼児クラブ（33回） （うち1回中止※）	1,079	ママの癒しタイム（3回）	33
わいわい広場（23回）	740	パパ向け子育て講座	3
JAXA コズミックカレッジ	中止※	天体観測（14回）	154
子どもフェスティバル （6クールで実施）	348	アロマハンド&ヘッドマッサージ （12回）（うち3回中止※）	95
ベビーマッサージ（12回） （うち1回中止※）	268	体操教室	25
出前児童館（9回） （うち6回中止※）	19	親子で楽しく運動遊び	36
工作あそび（4回）	41	お正月企画～はッピーくじ～ （11日間）	79
メイクレッスン（2回）	17	合 計	2,994

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	1,958	1,686	3,644	262

活動状況

子育てサロン てもんのおうち（大平児童館内）

- ・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日
- ・実施時間 午前9時～午後4時

11 (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全庁的に大型事業の見

直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託	業務内容	期間
旧下都賀病院・駐車場管理業務	①草刈り・残滓処分	① 7月1日～7月31日
	②除草剤散布	② 8月1日～8月20日
	③草刈り・残滓処分	③12月14日～12月16日

## 学童保育係

### 1 学童保育事業

保護者の就労等により、昼間家庭での保護指導を十分に受けることができない小学生を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

・公設公営学童保育利用者数

(単位:人)

学童保育名	学年			計
	1 学年	2 学年	3 学年以上	
なかよし第1 (栃木中央小)	21	14	11	46
なかよし第2 (栃木中央小)	15	13	8	36
なかよし第3 (栃木中央小)	0	0	27	27
ひまわり第1 (栃木第三小)	16	9	23	48
ひまわり第2 (栃木第三小)	0	11	15	26
しろのうち第1 (栃木第四小)	5	6	13	24
しろのうち第2 (栃木第四小)	5	7	12	24
杉の木第1 (栃木第五小)	35	0	42	77
杉の木第2 (栃木第五小)	0	27	13	40
のびっこ第1 (南小)	8	5	15	28
のびっこ第2 (南小)	6	7	14	27
いとひば第1 (吹上小)	12	9	27	48
いとひば第2 (吹上小)	10	10	27	47
えのき (千塚小)	7	12	14	33
しろやま (皆川城東小)	5	7	20	32
大平中央第1 (大平中央小)	16	15	17	48
大平中央第2 (大平中央小)	18	12	11	41
大平南第1 (大平南小)	14	6	9	29
大平南第2 (大平南小)	15	7	6	28
大平東第1 (大平東小)	4	9	11	24
大平東第2 (大平東小)	6	7	12	25
大平西第1 (大平西小)	34	25	12	71
大平西第2 (大平西小)	0	0	37	37
部屋 (部屋小)	2	3	5	10

藤岡第1(藤岡小)	4	3	9	16
藤岡第2(藤岡小)	6	3	9	18
赤麻(赤麻小)	2	5	13	20
三鴨(三鴨小)	3	2	2	7
げんきっこ第1(合戦場小)	24	0	32	56
げんきっこ第2(合戦場小)	0	19	5	24
さくらんぼ第1(家中小)	8	5	16	29
さくらんぼ第2(家中小)	8	5	17	30
キッズ(赤津小)	12	12	20	44
岩舟第1(岩舟小)	6	7	15	28
岩舟第2(岩舟小)	6	10	16	32
岩舟第3(岩舟小)	7	8	17	32
静和第1(静和小)	11	11	9	31
静和第2(静和小)	5	10	15	30
小野寺北(小野寺小)	2	2	6	10
小野寺南(小野寺小)	4	6	10	20
合計	362	329	612	1,303

・公設民営学童保育利用者数

(単位:人)

学童保育名	学年			計
	1学年	2学年	3学年以上	
スマイルクラブきたA(国府北小)	13	12	11	36
スマイルクラブきたB(国府北小)	14	12	10	36
スマイルクラブきたC(国府北小)	0	0	20	20
スマイルクラブこくちょう(国府南小)	6	1	11	18
スマイルクラブみなみA(大宮南小)	7	7	34	48
スマイルクラブみやのこ1(大宮北小)	27	3	6	36
スマイルクラブみやのこ2(大宮北小)	25	1	3	29
スマイルクラブみやのこ3(大宮北小)	0	17	14	31
スマイルクラブみやのこ4(大宮北小)	0	15	21	36
スマイルクラブみやのこ5(大宮北小)	0	7	21	28
寺尾学童保育(寺尾小)	11	3	16	30
西方児童クラブ(西方小)	18	17	5	40
第2西方児童クラブ(西方小)	0	0	24	24
真名子児童クラブ(真名子小)	2	6	7	15
合計	123	101	203	427

・民設民営学童保育利用者数

(単位:人)

学童保育名	学年			計
	1学年	2学年	3学年以上	

3J学童クラブ	3	3	29	35
さくら学童クラブ	11	10	23	44
さくら第2学童クラブ	7	18	19	44
栃木3J学童クラブ	8	2	28	38
栃木さくら学童クラブ	8	8	24	40
SES	18	11	10	39
学童保育フレンド	14	13	16	43
ハートキッズ	10	6	5	21
Fuji Kids Academy	8	7	23	38
合計	87	78	177	342

## 2 学童保育施設整備事業

年々増加傾向にある学童保育利用者の受入れ拡大を図るため、大平西小学校敷地内の「大平西第1学童保育」と大平西地区公民館を借用し運営している「大平西第2学童保育」について、令和5年度同校敷地内に1施設を増設するため、学童保育専用施設の設計業務を行った。

### 児童家庭係

#### 1 児童福祉関係

##### (1) 児童福祉施設措置児童数 (単位：人)

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	4	4	8
児童養護施設	25	17	42
児童自立支援施設	1	1	2
情緒障害児短期治療施設	2	2	4
自立援助施設	2	-	2
障害児入所施設	4	1	5
身体障害者療護施設	1	-	1
里親委託	3	-	3
合計	42	25	67

##### (2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4人により各種の相談指導を行った。

##### 月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環境 福祉	心身 障がい	その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	-	-	9	-	1	324	72	81	-	11	498	98

5	-	-	-	-	-	3	252	82	83	-	3	423	83
6	-	-	-	-	-	-	238	62	96	-	16	412	74
7	-	-	-	-	-	2	272	69	104	-	6	453	70
8	-	-	-	-	-	2	182	17	98	-	5	304	53
9	-	-	-	-	-	-	315	23	135	-	6	479	101
10	-	-	-	8	-	-	432	32	98	-	7	577	107
11	-	-	-	20	-	-	361	69	52	-	2	504	112
12	-	-	-	20	-	-	337	38	87	1	-	483	107
1	-	-	-	12	-	-	624	29	101	-	6	772	108
2	-	-	-	-	-	-	406	49	91	-	-	546	95
3	-	-	-	22	-	-	386	60	104	-	-	572	133
計	-	-	-	91	-	-	84,129	602	1,130	1	62	6,023	1,141

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数(件)
4	22	1	7	-	-	30	20
5	29	-	8	2	-	39	21
6	22	-	6	3	-	31	19
7	17	-	4	1	-	22	17
8	20	-	4	2	-	26	16
9	19	-	4	2	-	25	14
10	28	-	3	5	-	36	25
11	23	2	3	6	-	34	23
12	17	5	1	3	-	26	20
1	17	2	2	3	-	24	20
2	24	1	2	3	-	30	22
3	27	5	3	4	-	39	33
計	265	16	47	34	-	362	月平均21

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	1	1,242,000
就 学 支 度 資 金	4	1,730,000
転 宅 資 金	-	-

技能習得資金	-	-
合計	5	2,972,000

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施設	継続	新規入所	退所	令和3年度末時点での入所状況
県内(0か所)	0世帯	1世帯	1世帯	2世帯
県外(1か所)	0人	3人	3人	6人

3 配偶者暴力相談支援センター関係

(1) 相談、証明書等発行状況

相談人数	来所延件数	電話延件数	訪問延件数	証明書等発行件数
173人	289件	467件	51件	住/意見 16件 保/年 4件 来 6件 意見提出 4件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見

保/年 … 健康保険、年金に係る証明書

来 … 来所相談証明書

意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第14条第2項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

こどもサポートセンター係

1 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績 (単位：件)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
面接相談	511	546	500
電話相談			21
オンライン相談			1
知能検査	77	87	47
言語検査	86	72	79

(2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が18歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	623 人 (うち令和 4 年度新規登録者 8 人)
面接・電話相談 (延べ件数)	741 件

(3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位：回)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
幼稚園・保育園	85	72	47
学童保育	16	22	20
小中学校	15	27	29
合計	116	121	96

2 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
18 回	92 人	56 人

(2) 5歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
33 回	197 人	51 人

3 啓発活動

障がいの有無にかかわらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演題等	主催
6月 24日(金)	特別支援保育職員研修会	保育課
6月 30日(木)	ハッピー子育て講座(家庭教育学級)	生涯学習課
7月 19日(火)	保護者支援講演会	保育課
7月 28日(木)	特別支援保育職員研修会	保育課
8月 22日(月)	親面接式自閉スペクトラム症定尺度について	健康増進課
8月 24日(水)	特別支援保育職員研修会	保育課
8月 30日(火)	こどもサポートセンターの役割と現状	栃木市第一地区民生委員児童委員協議会



9月 8日 (木)	ハッピー子育て講座 (家庭教育学級)	生涯学習課
9月 22日 (木)	特別支援保育職員研修会	保育課
10月20日 (木)	特別支援保育職員研修会	保育課
11月 1日 (火)	幼児期の学びを小学校へつなげるために	栃木市幼保小連絡協議会
11月14日 (月)	特別支援教育研修会	大宮北小学校
11月15日 (火)	児童の発達課題の見立てと指導について	静和小学校
11月25日 (金)	特別支援保育職員研修会	保育課
12月 8日 (木)	児童の発達課題の見立てと指導について	小野寺小学校
12月22日 (木)	特別支援保育職員研修会	保育課
1月18日 (水)	ハッピー子育て講座 (家庭教育学級)	生涯学習課
1月26日 (木)	特別支援保育職員研修会	保育課
2月 8日 (水)	出前講座 「子どもの発達とこころの理解」	大平地区民児協児童部会
2月18日 (土)	ハッピー子育て講座 (家庭教育学級)	生涯学習課
2月24日 (金)	特別支援保育職員研修会	保育課

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月19日 (金)	子どもの発達と心の理解	こどもサポートセンター 公認心理師 渡邊文子氏
8月26日 (金)	アセスメントとプランニング	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城紀代美氏
9月16日 (金)	発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1	学校教育課 課長補佐兼指導主事 飯田浩子氏
10月21日 (金)	発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2	上毛病院精神科・心療内科 医師 星野美幸氏
11月8日 (火)	発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援3	目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋稔氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	講師
10月17日(月)	自分らしく前向きな子育てができるよう、家庭での子どもへの関わり方	明星大学心理学部心理学科 教授 竹内康二氏
10月31日(月)		

11月14日(月)	を学ぶ	
11月28日(月)		

(4) ペアレントクラブ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(5) 市民講座

実施日	演題等	講師
8月12日(金)	子どもの心について知っておきたい大切なこと	上毛病院精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏
11月18日(金)	コロナの影響と子どもの心	こどもサポートセンター 公認心理師 渡邊 文子氏
12月2日(金)	家庭内における親と子のかかわり ～自己効力感を育てるほめ方・叱り方～	こどもサポートセンター 発達臨床心理士 佐藤 秋子氏

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

実施日	内容	助言者
中止※	○「発達障がいに関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」を受け、今後専門機関が果たすべき役割について  ○不登校、ひきこもり支援における福祉と教育の連携について	・上毛病院精神科・心療内科 医師 星野美幸氏 ・佐野厚生総合病院 精神科 医師 牧口暁子氏 ・明星大学心理学部心理学科 教授 竹内康二氏 ・宇都宮大学大学院教育学研究科 准教授 司城紀代美氏 ・目白大学心理カウンセリング学科 教授 高橋稔氏

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(7) アートセミナー

実施日	来場者	内容
12月5日(月)～ 12月23日(金)	276名	〈アート作品展〉 ○テーマ作品(つながる、あか、どうぶつ) ○体験イベント(音楽劇、流木鉛筆づくり)

(8) サマースクール

実施日	演題等	講師
8月5日(金)	ヨシ灯り・ミニヨシズを作ってみよう	渡良瀬遊水地課、鈴木清江氏、 藤野喜代子氏、石川俊二氏

4 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位：人)

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	33	735	こどもサポートセンター

大平教室	16	261	大平健康福祉センター
藤岡教室	6	76	藤岡保健福祉センター
都賀・西方教室	3	54	関東ホーチキにしかた体育館
岩舟教室	4	101	静和地区公民館
合 計	62	1, 227	

## 5 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実人数	31	44	29
延べ人数	101	163	133

## 6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

### (1) 未就学児

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実人数	70	77	37
延べ人数	382	389	242

### (2) 学齢児

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実人数	292	334	266
延べ人数	1, 324	1, 577	1, 429

## 7 こどもサポートクラブ

こどもサポーター(ボランティア)の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
アート	7	32	こどもサポートセンター
テニス	5	32	大平運動公園
クリニカルアート	8	50	こどもサポートセンター
フットサル	8	55	栃木市屋内運動場
合 計	28	169	

## 第2節 保育課

### 〔総括概要〕

保育管理係では、保育所等の新型コロナウイルス感染防止対策について、国、県の方針に則り、各施設に適宜通知、連携し、施設の適切な運営体制の維持と感染拡大防止に努めた。また、令和5年3月末まで保育料、副食費の減免を実施した。

保育所の整備については、令和3年度に民設民営の新たないまいずみ保育園の運営事業者を決定し、令和5年度及び令和6年度の施設整備に係る国補助金の事前協議等を行った。

また、令和3年3月31日に閉園した大平南第2保育園の園舎等の解体を令和4年12月に完了し、敷地の適正管理を行った。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、国、県の感染防止対策の方針を踏まえながら、各施設へ情報提供を行った。併せて各施設と連携し、対応について助言を行い、感染拡大防止に努めた。

入園支援係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料等に関する相談業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

### 保育管理係

#### 1 新型コロナウイルス感染防止対策の実施

国、県の感染防止対策の方針に則り、各施設に適宜通知、連携し、感染拡大防止に努めた。また、令和5年3月末まで保育料、副食費の減免を実施した。

#### 2 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

#### 3 保育所等整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園については、令和3年度に選定した事業者の整備計画により、令和5年度及び令和6年度の施設整備に係る国補助金の事前協議等を行った。また、旧大平南第2保育園については、解体工事を行い、敷地は防草シートの上に砂利敷きし適正に管理している。

また、令和5年度の栃木市認定西方なかよしこども園の改修工事施工に向け、設計業務を委託した。

##### (1) 民設民営施設整備スケジュール（いまいずみ保育園）

- ・ 令和5年度 実施設計、工事着手 など

- ・令和6年度 工事、保護者等説明会 など
- ・令和7年度 開園

#### 4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園 はこのもり保育園  
大平西保育園

#### 5 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し交付金を交付しており、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、研修会を実施した。

- ・5月23日 全体研修会
- ・6月27日 地域別研修会（第1回）
- ・11月1日 地域別研修会（第2回）

#### 6 施設運営全般(公立)

##### (1) 施設運営上の目標

- ・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・保育内容の充実と技術の向上
- ・安全対策と緊急時の対応
- ・地域における子育て支援

##### (2) 保健管理

###### ア 健康診断の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	対 応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

###### イ 検便等の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	対 応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

###### ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

###### (7) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

- ・特別支援保育対象児童数 (単位：人)

施 設 名	人数	施 設 名	人数
いまいずみ保育園	9	大平南第1保育園	4
くらのまち保育園	6	藤岡はーとらんど保育園	3

おおつか保育園	3	都賀よつば保育園	3
はこのもり保育園	5	認定西方なかよしこども園	8
大平西保育園	6	いわふね保育園	11
		合計	58

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分		給食構成
公立保育園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児		主食（木曜日のみ）、副食、おやつ
認定西方なかよしこども園	3歳未満児		主食、副食、おやつ（完全給食）
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

入園支援係

1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

（市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金）

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

- ・交付園 8園
- ・交付対象人数 17人
- ・交付額 2,066,800円

2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- ・交付園 16園
- ・交付額 300,000円×16園＝4,800,000円

3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 500,000円×16園=8,000,000円

#### 4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 26園
- ・ 交付額 1,286,295円

#### 5 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 18園
- ・ 交付額 400,000円×18園=7,200,000円

#### 6 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

##### (1) 入所状況

ア 年齢別児童数 (3月1日現在)

(単位：人)

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保 育 所	いまいずみ保育園	8	12	17	20	50	107
	くらのまち保育園	11	16	16	20	42	105
	おおつか保育園	5	7	7	15	27	61
	はこのもり保育園	11	17	21	26	55	130
	大平西保育園	8	9	10	15	27	69
	大平南第1保育園	2	4	2	8	21	37
	藤岡は一とらんど保育園	6	8	9	9	31	63
	都賀よつば保育園	9	15	19	29	43	115
	いわふね保育園	10	17	14	11	33	85
	さくら第2保育園	12	38	0	0	0	50



	け や き 保 育 園	17	26	27	29	57	156
	大 平 中 央 保 育 園	12	18	20	20	39	109
	ひ か り 保 育 園	12	11	13	18	27	81
	フォレストキッズ保育園	14	18	22	22	39	115
	す み れ 保 育 園	9	8	13	6	24	60
	市 外 委 託	7	9	9	9	21	56
認 定 こ ど も 園 (保 育 部 分)	認定西方なかよしこども園	7	11	14	22	39	93
	認定こども園アルス幼稚園	6	11	11	18	38	84
	認定こども園アルス南幼稚園	3	6	5	12	27	53
	認定こども園おおみや幼児教育センター	9	17	17	18	41	102
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	4	6	9	7	18	44
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	7	11	19	29	66
	認定こども園さくら	15	4	47	64	109	239
	認定こども園栃木幼稚園	4	3	5	3	10	25
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	5	5	6	12	31
	認定こども園吹上幼稚園	7	15	16	17	46	101
	認定こども園若葉幼稚園	3	3	7	8	13	34
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	9	8	15	19	43	94
	認定こども園大平みなみ幼稚園	8	10	12	19	45	94
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	2	6	13	17	31	69
	認定こども園ふじおか幼稚園	9	18	16	25	54	122
	認定こども園都賀幼稚園	2	12	6	13	27	60
	認定こども園岩舟幼稚園	7	7	13	8	38	73
	認定こども園しずわでら幼稚園	20	32	27	41	72	192
	市 外 委 託	5	1	7	6	13	32
	小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	7	7	-	-
きらら保育園栃木大宮		6	8	7	-	-	19
うずま保育園		7	6	6	-	-	19
とちぎメリーランド保育園		5	6	7	-	-	19
市 外 委 託		2	1	2	-	-	5
合 計	301	443	504	599	1242	3,089	

イ 副食費免除の状況 (3月1日現在)

(単位：人)

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和4年度	2,266	614	436	3,316

令和3年度	2,241	677	474	3,392
-------	-------	-----	-----	-------

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、居住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況 (単位：人)

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和4年度	45,268	27,852
令和3年度	49,334	20,708
令和2年度	36,207	13,381

(3) 一時預かりの状況 (単位：人)

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和4年度	3,394	34,028	164
令和3年度	3,882	31,340	180
令和2年度	4,255	34,839	206

(4) 休日保育の状況 (単位：人)

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	198

(5) 病児保育事業 (単位：人)

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	142		
認定こども園さくら		6	
とちぎメリーランド保育園			130

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	いまいずみ保育園	-	5	1
	くらのまち保育園	1	-	-
	おおつか保育園	-	-	3
	はこのもり保育園	-	-	1
	大平西保育園	-	-	1
	大平南第1保育園	-	-	-
	藤岡はーとらんど保育園	-	1	1
	都賀よつば保育園	-	1	-
	いわふね保育園	1	-	1
	さくら第2保育園	-	3	6
	けやき保育園	3	2	12
	大平中央保育園	-	-	-
	ひかり保育園	-	-	1
	フォレストキッズ保育園	2	6	12
	すみれ保育園	-	-	-
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	-	-	1
	認定こども園アルス幼稚園	-	-	-
	認定こども園アルス南幼稚園	-	20	-
	認定こども園おおみや幼児教育センター	-	50	11
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	-	-
	認定こども園さくら	-	3	50
	さくら学園SEI認定こども園	5	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	11	88	88
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	12	1
	認定こども園吹上幼稚園	-	-	-
	認定こども園若葉幼稚園	11	88	88
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4	17	19
	認定こども園大平みなみ幼稚園	3	2	2
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	30	5
	認定こども園ふじおか幼稚園	-	-	12
	認定こども園都賀幼稚園	3	-	-
認定こども園岩舟幼稚園	2	-	-	

	認定こども園しずわでら幼稚園	-	35	12
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-
	きらら保育園栃木大宮	-	-	-
	うずま保育園	1	-	1
	とちぎメリーランド保育園	-	-	-
合 計		50	365	331

7 子育てのための施設等利用給付費

- ・1号認定児童・・・ 1名
- ・2号認定児童・・・190名 預かり保育利用 183名  
認可外保育施設利用 5名  
一時預かり事業利用 2名
- ・3号認定児童・・・ 2名 預かり保育利用 0名  
認可外保育施設利用 2名

## 第 7 章 産業振興部

### 第 1 節 商工振興課

#### 〔総括概要〕

令和 4 年度における我が国の経済は、長期化するコロナ禍に加え、ウクライナ情勢や円安などにより、燃料や原材料といった物価が上昇し、事業者から消費者まで経済活動に深刻な影響を受けた。特に中小企業者・小規模事業者では価格転嫁は容易ではなく、事業継続に苦慮する事態となり、物価高騰に起因する倒産も全国的に増加傾向にある。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業者・小規模事業者の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、市制度融資の利子補給や、市独自の補助金となる「事業継続サポート補助金」や「原油価格高騰対策事業者支援補助金」、「電気・ガス価格高騰対策事業者補助金」の交付など、燃料費や電気料など異例の物価高騰により多大な影響を受けた市内の中小企業者・小規模事業者の事業継続・経営安定を積極的に支援した。

併せて、コロナ禍において深刻な影響を受けた市経済の活性化と個人消費を喚起するため、キャッシュレス決済促進事業を実施する栃木市商工経済団体連絡協議会に対し、補助金の交付による支援を行うとともに、市では同時期にキャッシュレス決済機器を導入した事業者に補助金を交付した。

また、創業支援においては、県の「とちぎまるごと創業プロデュース事業」を関係機関と連携し実施するとともに、創業を目指す若手や女性等の創業を支援する「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、新規創業や第二創業を志す優秀なビジネスプランへの奨励金の贈呈とともに事業化へ向けた支援に努めた。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めるとともに、中小企業者の新たな開発意欲の向上及び開発費負担の軽減を図り、地域産業の活性化に資するための補助事業を実施した。また、砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や環境保全に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施した。市内企業の人材確保のために、例年関係機関等との共催により実施していた対面型の就職面接会は、コロナ禍の影響により中止を余儀なくされたが、オンラインを活用した就活イベントを開催した。

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生產品や物產品等を広く紹介する第43回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11月12日(土)、11月13日(日) (とちぎ秋まつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 25事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、各商工会、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	28,800,000	8,000,000	中心市街地活性化の促進等
大平町商工会事業費補助金	36,773,430	8,000,000	地域総合振興事業 等
藤岡町商工会事業費補助金	38,554,406	5,500,000	商工会事業助成
都賀町商工会事業費補助金	40,611,000	5,000,000	商工会事業助成
商工業振興費補助金	1,380,000	800,000	商店の販売促進
西方商工会事業費補助金	22,627,372	4,000,000	商工会事業助成
岩舟町商工会事業費補助金	40,156,000	7,000,000	商工会事業助成
栃木市商店会連合会事業補助金	4,540,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施 等
20歳未満の者の喫煙防止事業補助金	313,000	180,000	20歳未満の喫煙防止対策等 (栃木市たばこ組合) (鹿沼たばこ販売協同組合)
	230,000	116,000	
青色申告推進事業補助金	850,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	214,835,208	40,126,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による意見の集約等を実施した。

届出区分	件数(件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	0
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	2
法第8条第4項(市意見)	4

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所と大平町商工会が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出の

ための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000 円	事業費助成
産業振興活動支援事業 (富田地区中心市街地商業振興)	200,000 円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
人形まつり	5月4日(水)・5日(木)	山車会館前広場
県名発祥の地 「十千木縁日」	6月11日(土)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	中止	—
蔵の街とちぎ得する ゼミナール	10月1日(土) ～10月31日(月)	栃木市商店会連合会 加盟商店会各所
第16回あそ雛まつり	2月24日(金) ～3月5日(日)	蔵の街大通り周辺

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

令和4年度から補助内容を見直し、家賃、専門家相談費用を対象経費から除外して、店舗改装費の限度額を増額した。また対象エリアの拡大を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 主に栃木市立地適正化計画で定める各地域における都市機能誘導区域内の商業地域及び近隣商業地域等
- ・補助内容 店舗改装費の2分の1以内（限度額150万円）
- ・実績 新規開業：4件  
前年度からの家賃継続：2件

(5) キャッシュレス決済普及促進事業

ア 概要

コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に対応した決済方法の普及推進及び市内の景気回復や消費の活性化を図るため、商工会議所及び各商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となり、2022 栃木市キャッシュレス推進キャンペーンを実施した。

- ・実施主体：栃木市商工経済団体連絡協議会
- ・実施期間：9月1日（木）～11月15日（火）

イ 補助金

名 称	補助額	備考
-----	-----	----

栃木市キャッシュレス決済普及促進事業費	77,313,819円	ポイント付与経費及び事務経費
---------------------	-------------	----------------

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。

(6) オフィス移転等支援補助金交付事業

新型コロナウイルス感染症対策や事業継続計画により、栃木県内に本社がない会社が栃木市内に本社を移転するか、サテライトオフィス等事務所を新設する場合に、その整備費用の一部を補助することで、市商業の活性化を図った。

- ・補助対象：栃木市内に本社がない会社（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、（特例）有限会社）で、下記限度区分を該当する者
- ・限度区分及び交付限度額：①栃木市に本社を移転する会社…300万円  
②栃木市に事務所を新設する会社…200万円
- ・補助対象経費：設備工事費、改装費、事務所機能に付随する設備の工事費、備品購入費、オフィス開設に伴う宣伝広告費、引越し費用
- ・実績：交付件数 1件

(7) 先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成30年7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

産業競争力強化法の一部を改正する等の法律の施行により、生産性向上特別措置法が廃止され、先端設備等導入制度関係の規定が中小企業等経営強化法に移管された。

- ・実績 新規認定 12件  
変更認定 9件

2 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

- ・届出件数 (単位：件)

新設	変更	廃止	承継	名義変更	計
1	7	-	-	-	8

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

砂利採取に伴う災害発生未然防止を図るため、砂利採取法に基づく砂利採取計画の認可事務を進めた。

- ・認可件数 (単位：件)

山砂利	陸砂利	洗浄施設	計
-	6	-	6



イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに監視業務を委託し、2名の監視員による巡回監視を実施した。

・活動実績 (単位：件)

区 分	箇所数
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	5
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3
採石法に基づく認可地	12

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

公益社団法人栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

・草刈り 7月、8月、10月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回

(4) みずほ企業団地ふれあい協議会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催。)

(5) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。なお、講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

・会員企業 (単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	3	5	5	2	44

(6) 栃木市フードバレー構想の推進

本市の誇る「豊かな農畜産物」や「多様な食品関連企業の立地」など、恵まれた「食」

に関する地域資源を活用した産業振興を図るため、令和3年12月に「栃木市フードバレー構想」を策定し、令和4年5月に市内の食品関連企業24社と栃木商工会議所等の支援機関により構成される「栃木市フードバレー協議会」を設立した。

### 3 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を指定管理者制度により、株式会社大高商事に委託した。

#### (1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数	307日
利用者数	86,554人
1日平均	281人

#### (2) まちづくり交流センター施設利用状況

区 分	使用時間(時間)	利用者数(人)
多目的ルームA	364	1,517
多目的ルームB	233	546
遮音スタジオ	418	239
交流サロン	410	283

## 中小企業支援係

### 1 金融支援

#### (1) 市制度融資

##### ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託金を預け、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金（中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金）として13億6,700万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として6億2,200万円、中小企業創業資金融資預託金として5,700万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

#### (ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・ 融資限度額 2,000万円
- ・ 返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・ 年 利 1.6%（5年以内）  
1.9%（7年以内）  
2.1%（10年以内）

- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
21件	131,269千円	23件	133,740千円	23件	179,600千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・ 融資限度額 2,000万円
- ・ 返済期間 7年以内（据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.4%（3年以内）  
1.6%（5年以内）  
1.8%（7年以内）
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
230件	1,815,600千円	166件	1,239,300千円	86件	763,800千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・ 融資限度額 1,250万円
- ・ 返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.4%（3年以内）  
1.6%（5年以内）
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
31件	90,500千円	20件	63,800千円	13件	45,200千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少（新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少を含む）が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻、合併等により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・ 融資限度額 売上の減少 1,000万円  
取引金融機関破綻、合併等 1,000万円
- ・ 返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.0%（1年以内）  
1.1%（3年以内）  
1.3%（5年以内）

- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
24件	153,000千円	86件	567,700千円	281件	1,826,200千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・ 融資限度額 500万円
- ・ 返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.6%（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が40歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・ 協調倍率 2倍
- ・ 融資状況

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
5件	16,200千円	7件	31,000千円	11件	33,800千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、預託金として計300万円を預けた。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・ 融資限度額 3,000万円
- ・ 返済期間 15年以内
- ・ 年利 2.2%（5年以内）  
2.4%（10年以内）  
2.7%（15年以内）
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・ 融資限度額 3,000万円
- ・ 返済期間 15年以内
- ・ 年利 2.2%（5年以内）  
2.4%（10年以内）  
2.7%（15年以内）

- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、令和3年12月末時点の債務残高の補填として150万円を預託金として預けた。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成29年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成30年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託金を預けている。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 35年以内
- ・年利 2.5%（平成29年度）
- ・協調倍率 3倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	令和4年度		令和3年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	21	3,215,592	23	3,300,221
経 営 安 定	230	33,212,513	166	18,513,298
小 規 模 企 業 者	31	1,757,876	20	1,406,467
緊 急 景 気 対 策	24	2,764,986	86	10,571,938
創 業	5	346,644	7	699,257
合 計	311	41,297,611	302	34,491,181

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定・危機関連保証認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。また、災害等の危機時に、全国・全業種を対象として中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づく認定を行った。

- ・認定状況 (単位：件)

保険法	適用事項	令和4年度	令和3年度	令和2年度
第5項第1号	連鎖倒産防止	—	—	—
第5項第2号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第5項第3号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第5項第4号	突発的災害（自然災害等）	69	118	1,213

第5項第5号	業況の悪化している業種	6	9	39
第5項第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第5項第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第5項第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
第6項	危機関連保証	—	47	498
合 計		75	174	1,750

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

(株)日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象融資：令和2年1月以降に実行した融資
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
47件	504,900円	80件	985,800円	165件	2,272,200円

(5) 新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金融資制度利子補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化している中小企業を支援するため、市制度融資等の対象融資の利用に伴う利子の一部を令和2年度から補助している。

- ・令和2年度申請分

対象者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者
- ②令和2年3月2日から令和3年3月31日までの間に対象融資を利用した者
- ③市税に関する徴収金に未納がない者

対象融資：①栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

②栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」

③栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金」

補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額（栃木県が給付する利子補給金の対象となる利子を除く。）

- ・令和3年度申請分

対象者：次のいずれにも該当する中小企業者

- ①市内で事業活動を営む者

②令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に対象融資を利用した者

③市税に関する徴収金に未納がない者

※令和2年度に本補助金申請済みの者は対象外。

対象融資：栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）

補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額

・補助金交付実績

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
710件	43,192,120円	629件	33,135,860円	251件	9,952,699円

## 2 中小企業振興事業

### (1) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。また、中小企業・小規模企業振興ビジョン策定から5年が経過することから、現状把握及び見直しのため、アンケートを実施した。

#### ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
- ・市内中小企業者を代表する者 6人
- ・関係団体から選出された者 5人
- ・公募による者 2人 合計 14人

#### イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
8月2日（火）	501会議室A・B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る中小企業者等への市の支援策の実施状況について</li> <li>・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンアンケート調査（案）について</li> </ul>

#### ウ 中小企業・小規模企業振興ビジョンアンケート調査

- ・実施期間：12月7日から1月10日
- ・アンケート調査送付先：1,500社
- ・回収結果：回収件数348件、回収率23.2%

### (2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付する。

- ・対象事業 新製品・新技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会

において採択されたもの。

- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額50万円）
- ・実績 0件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成  
取得後6か月以内に申請  
取得対象費用の1/2とする  
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

- ・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
3	0	0	9	12

(4) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

3 創業支援

(1) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト

市内において多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト2022を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方等から15件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

また、「とちぎおいしいーとこフードバレー賞」を新設し、「食」に関する優秀なプランを表彰することで、栃木市フードバレー協議会の知名度の向上及び栃木市の「食」の推進を図った。



ア 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	8月1日(月) ～10月31日(月)	—
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	11月29日(火)	市役所本庁舎 501会議室
書類審査会	12月8日(木)	市役所本庁舎 401会議室
若手経営者との意見交換会	12月13日(火)	栃木商工会議所
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	1月12日(木)	市役所本庁舎 正庁B・401会議室
プレゼンテーション最終審査会・表彰式 過去コンテスト受賞者報告会	1月30日(月)	キョクトウとちぎ蔵の街楽 習館 大交流室
ステップアップ個別相談会	2月21日(火)	市役所本庁舎 501会議室

イ 表彰

- ・最優秀賞：綾川 浩史
- ・若者特別賞：松本 静香
- ・女性特別賞：黒川 友香子
- ・優秀賞：成沢 諒、木戸間 海
- ・とちぎおいしいーとこフードバレー賞：木戸間 海

ウ 審査員

- ・染谷 勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・荒井 大（㈱あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・伊藤 一嘉（㈱UI志援コンサルティング 代表取締役）
- ・籠谷 めぐみ（㈱Airy coco 代表取締役）
- ・秋間 広行（市産業振興部長）

(2) とちぎまるごと創業プロデュース事業

創業しやすい環境づくりを推進するため、県が実施している「とちぎまるごと創業プロデュース事業」により派遣された創業プロデューサーとともに、商工団体と協力して新規創業者の受入れ環境づくりを行うためのワークショップ等を実施した。

- ・商工団体とのワークショップ

実施回数 4回

4 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う事業者支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少等の経営課題を抱えている市内事業者を支援するため、各種補助制度等を創設し、業績が悪化している事業者の事業継続及び経営の安定を図った。

- (1) 事業継続サポート補助金
- ・補助内容 国の『事業復活支援金』又は県の『栃木県新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金』の支給決定を受けた市内事業者に対し、補助金を支給した。
  - ・補助金額 5万円（定額）
  - ・実施状況 1,232件 61,600千円
- (2) キャッシュレス決済機器導入支援補助金
- ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響が長期間にわたっていることから、キャッシュレス決済を導入する市内事業者に対し、補助金を交付した。
  - ・補助金額 補助対象経費の3分の2に相当する額
  - ・補助上限額 20万円
  - ・実施状況 12件 724千円
- (3) 事業者応援PR事業
- ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内事業者を支援するため、ケーブルテレビを活用し、1事業者あたり1分のPR映像を放送するPR事業を実施した。
  - ・補助対象者 市内に事業所を有する事業者又は市内に住所を有するフリーランス
  - ・実施状況 100件 4,400千円

## 5 原油価格及び物価高騰に伴う事業者支援事業

原油価格及び物価高騰の影響により売上減少等の経営課題を抱えている市内事業者を支援するため、各種補助制度を創設し、業績が悪化している事業者の事業継続及び経営の安定を図った。

- (1) 原油価格高騰対策事業者支援補助金
- ・補助内容 ①燃料費  
令和4年2月から同年4月までの間に購入した事業の用に供する燃料（ガソリン、灯油、軽油及び重油）の購入費。
  - ②電気料  
令和4年2月から同年4月までの間に使用した事業の用に供する電気の使用料。
  - ・補助金額 燃料費と電気料を合算して得た額に2分の1を乗じて得た額。（1,000円未満は切り捨て。）下限：5万円、上限：30万円
  - ・実施状況 件数 437件 82,834千円
- (2) 電気・ガス価格高騰対策事業者支援補助金
- ・補助内容 令和4年5月から同年9月までの間に使用した事業用の電気料及びガス料金の合計が20万円以上である市内事業者に対し、補助金を支給した。
  - ・補助金額 5万円（定額）
  - ・実施状況 470件 23,500千円

## 5 勤労者支援

### (1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

#### ア 事業団体

- ・ 栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・ 理事長 大川秀子
- ・ 所在地 入舟町 6-8
- ・ 会員数 事業所数 426 事業所  
従業員数 1,484 人

#### イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月13日(金)	栃木県小山労政事務 務所	栃木県小山労政事務所管内労働関係機関等 連絡会議
5月20日(金)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第1回サービスセンター理事会
7月13日(水)	オンライン	全福センター業務運営研修会
7月28日(木)	栃木県南地域地場 産業振興センター	第1回栃木4共済会連絡協議会
7月28日(木)	栃木県南地域地場 産業振興センター	第1回全福センター関東ブロック協議会関 東V地区運営委員会
10月13日(木) ～14日(金)	ミナカ小田原	全福センター東ブロック会議
1月16日(月)	オンライン	関東ブロック協議会実務研修会
3月13日(月)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第2回サービスセンター理事会
3月23日(木)	栃木県南地域地場 産業振興センター	第2回栃木4共済会連絡協議会
3月23日(木)	栃木県南地域地場 産業振興センター	第2回全福センター関東ブロック協議会関 東V地区運営委員会

#### ウ 実施事業

##### (7) 余暇活動事業

##### a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
11月15日(火) ～1月15日(日)	スタンプラリー	市内8施設	35
11月16日(水)	第39回ボウリング大会	サンプラザボウル	41

その他 主催事業助成	栃木シティフットボール観戦チケット助成	—	4
合 計			80

b 旅行等補助事業 (単位：人)

宿泊施設利用補助	165
提携ツアー利用補助	5
合 計	170

(イ) 余暇施設利用事業 (単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武動物公園（東武法人アトラクションパスセット）	446
那須ハイランドパーク	278
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	582
シネマロブレ5（映画館）	1,065
小山温泉「思川」割引利用	158
小山温泉「思川」回数券	9
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	232
栃木市総合運動公園プール	140
宇都宮動物園	359
那須どうぶつ王国	197
スパリゾートハワイアンズ	189
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	29
観光農園いわふね（フルーツ狩り）	111
合 計	4,335

(ウ) 在職中の生活安定事業

・慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	2
出 産 祝 金	18
銀 婚 祝 金	13
入 学 祝 金	78
傷 病 休 業 保 険 金	20
疾 病 死 亡 等 保 険 金	2
不慮の事故死亡等保険金	0
死 亡 弔 慰 金	36
合 計	143

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業 (単位：人)

期 日	内 容	場 所	参加人数
-----	-----	-----	------

8月29日(日)	苔テラリウム作り教室	とちぎ花センター	16
12月11日(日)	フラワーアレンジメント&寄せ植え教室	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	18
通 年	みかも山公園みどりの相談所講座		63
	NHK学園生涯学習通信講座		0
	栃木市大平文化会館等の各種チケットのあっせん		43
	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		4
合 計			144

b 健康の維持増進事業 (単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	116
インフルエンザ予防接種受診助成事業	165
合 計	281

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」(年6回発行)を発行  
FMくらら 857 とち介ハッピータウン出演(3回)

(カ) 会員勧誘活動

本庁、栃木商工会議所及び各商工会書架に会報誌を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

タウン誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

各商工会に「ウェルワークとちぎのご案内」折込を依頼した。

FMくらら 857 出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生日に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

クリスマスプレゼントとして「こども商品券」(2,000円相当)を12月にサービスセンターより4歳児の子がいる会員に送付した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第93回栃木県メーカー下都賀地区大会補助金		50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワーク栃木求人情報の配布（通年）及びホームページへの掲載

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
9月12日（月）	栃木市就業安定対策協議会
11月25日（金）	人権啓発資料（パンフレット）送付
11月28日（月）	人権週間における街頭啓発
3月9日（木）	働き方改革講演会

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により就職面接会等の就労支援イベントを開催した。

実施日	内 容	会 場
7月15日（金）	就活応援セミナー・個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：1人	市役所本庁舎 201会議室
8月5日（金）	就活個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：3人	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 研修室1・2
①9月26日（月） ②12月9日（金）	ミニ就職面接会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者  ①参加企業7社 参加求職者2人 ②参加求職者5人	①市役所本庁舎 501会議室  ②キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 研修室1・2

2月24日(金)	とちぎで働こう！2023プロジェクト ケーブルテレビ（株）が主催、栃木市・栃木商工会議所・栃木市商工経済団体連絡協議会が共催 ○オンライン交流会 対象者：栃木市近郊企業に就職を希望する求職者 ・第一部 参加企業：13社 参加求職者：46人 ・第二部 参加企業：9社 参加求職者：30人	オンライン (ZOOM)
----------	---	-----------------

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円 + (40,000円 × 市内生徒数1人) = 540,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の技能検定合格者をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 56人

(6) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	166	97	15	720	235	31	88	0	1,352
人数(人)	1,401	1,799	212	20,651	2,089	331	248	0	26,731

イ 講座、イベント等の状況

(7) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各10回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
初めての書道	5月9日 ～7月11日	85	9月26日 ～12月5日	100	1月16日 ～3月20日	124	71	309

健康体操	5月9日 ～7月11日	416	9月5日 ～11月21日	425	1月16日 ～3月20日	449	72	1,290
筋力アップ	5月9日 ～7月11日	399	9月5日 ～11月21日	361	1月16日 ～3月20日	422	66	1,182
ストレッチ&ヨガ	5月11日 ～7月20日	234	9月7日 ～11月9日	224	1月11日 ～3月15日	230	64	688
エアロ★ダンス	5月11日 ～7月13日	151	9月7日 ～11月9日	163	1月11日 ～3月15日	138	64	452
リズム体操	5月12日 ～7月14日	444	9月8日 ～11月17日	446	1月5日 ～3月16日	399	74	1,289
イキイキ☆フィットネス	5月6日 ～7月8日	392	9月9日 ～11月18日	405	1月6日 ～3月24日	381	71	1,178
合計		2,121		2,124		2,143	69	6,388

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者(人)	名称	開催日	参加者(人)
5月ふれあいパーティー	5月22日(日)	17	お年玉キャンペーン	1月中	23
マヤ歴講座	6月23日(木)	11	開運手相占い	1月22日(日)	17
9月婚活セミナー(男性)	9月11日(日)	4	消防訓練・救命処置講習	2月8日(水)	41
消防訓練	9月21日(水)	36	2月婚活セミナー(女性)	2月19日(日)	7
10月ふれあいパーティー	10月16日(日)	18	2月ふれあいパーティー	2月19日(日)	22
クリスマスキャンペーン	12月中	21	防災 楽×楽 講座	3月5日(日)	7

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、予定していた7月「ふれあいパーティー」、  
8月「和小物作り講座」、12月「ふれあいパーティー」は中止

(7) 栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数(単位:人)

ホーム登録者数	161
ホーム利用者数	13,514

イ 年齢層別登録者数 (単位:人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	0	1	3	30	34
女	0	0	6	11	110	127
合計	0	0	7	14	140	161

ウ 年齢層別利用状況 (単位:人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	5	23	2,283	111	2,886	5,408
女	15	62	2,648	354	5,027	8,106
合計	20	85	5,031	465	7,913	13,514

エ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講座名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
-----	-------	-----------	-----------	------



英会話(初級)	10	24	84	月
選べる習字	10	6	18	月
バドミントン	20	23	120	火
ダイエット*	16	12	182	火
ソフトバレーボール	20	24	171	水
フラワーアレンジメント	10	2	31	水
ガーデニング	10	1	10	水
ホットボクササイズ	12	15	221	水
スタイリッシュヨガ	20	22	332	水
天然石でストラップ*	10	4	23	木
ズンバ	20	26	331	木
ピラティス	20	22	276	木
天然石とマクラ編み*	10	4	60	金
ベリーダンス	20	32	286	金
つまみ細工	10	24	168	金
水引アート*	10	4	39	金
フラダンス	20	34	546	土
合 計		261	2,838	

\* 印は新規講座

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 72回
- ・延べ相談者数 164人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ (発表会)	7月2日(土)	83	栃木勤労青少年ホーム 体育室
ウイングとちぎクリスマス会	12月10日(土)	43	栃木勤労青少年ホーム 体育室
第7回栃木・大平勤労青少年ホーム 及び勤労者体育センター 利用者交流スポーツ大会	12月11日(日)	36	勤労者体育センター

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
県ホーム協議会ボランティア交流 会	11月13日(日)	20	とちぎ秋まつり会場
大平勤労青少年ホーム利用者発 表会	12月3日(土)	70※	大平勤労青少年ホーム

※ 内、栃木勤労青少年ホーム利用者の参加者数は14人

## (オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数 (回)	活動延べ人数 (人)
ベリーダンス	月	58	567
GACHI!!!	火	27	183
スポーツパラダイス	水	52	468
ユースネット	木	45	91
S S O	土	48	720
M B C	土	48	322
MVすずめ	土・日	77	1,460
ソフラ	土	13	117
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	292	548
合 計		660	4,476

## (カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ婚活	6月12日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
クリスマス会で素敵な出会いを	12月10日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム体育室
素敵な出会いのための「ヨガ講座」	3月11日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム体育室

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

## (8) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業

## ア 登録者数・利用者数 (単位:人)

ホーム登録者数	213
ホーム利用者数	7,190

## イ 年齢層別登録者数

(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	0	4	2	4	56
女	1	4	7	2	133	157
合計	1	4	12	4	179	213

## ウ 年齢層別利用状況

(単位:人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	9	19	32	1,347	1,407
女	17	25	65	40	5,636	5,783
合計	17	34	84	72	6,983	7,190

## エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

## (7) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
-------	-------	-----------	-----------	------

ズンバ	25	24	403	月
書道	15	16	140	月
リカバリーヨガ	25	24	314	火
ゴルフ	25	22	349	火
テニス	25	24	234	水
着付け	15	14	86	水
ヒーリングヨガ	25	20	195	水
英会話	15	14	87	木
料理	20	20	94	金
華道	15	14	71	金
ゴスペル	15	14	121	金
リラックスヨガ	25	24	289	土
ダイエットサーキット	25	22	279	木
合 計		252	2,662	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 28回
- ・延べ相談者数 57人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ大作戦&交流会	6月12日(日)	16	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月29(土)、30日(日)	16	大平公民館
ハロウィンホーム祭	10月30日(日)	27	大平勤労青少年ホーム
大平青少年ホーム利用者発表会	12月3日(土)	70	大平勤労青少年ホーム
利用者会バスツアー	2月26日(日)	18	埼玉西武園ゆうえんち、サイボクハム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
ウイングとちぎフェスタ	7月 2日(土)	83	栃木勤労青少年ホーム体育室
県ホーム協議会・ボランティア交流会	11月13日(日)	20	とちぎ秋まつり会場
ウイングとちぎクリスマス会	12月10日(土)	43	栃木勤労青少年ホーム体育室
栃木勤労青少年ホーム主催 第7回ドッジボール大会	12月11日(日)	36	栃木勤労者体育センター

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
---------	------	---------	-----------

ズンバクラブ	月	19	197
書道クラブ	月	5	41
クレッシェンド	月	14	29
コスモスクラブ	月	40	215
ひまわり手芸クラブ	月	7	31
大平歴史サークル	火	10	49
ダンスサークル カトレア	火、水	118	243
ターピン中文クラブ	火	5	30
ハナミズキ	火	49	261
リカバリーヨガ	火	4	24
キッズクラブ	水	18	147
テニスクラブ	水	17	104
リリース	水	48	201
ダイエットキット	木	17	124
ローズ	木	45	225
着物リメイク	木	24	124
英会話クラブ	木	25	72
料理クラブ	金	9	36
華道クラブ	金	1	4
こでまり	金、月	46	281
リラックスヨガクラブ	土	10	94
ハッピータイム	不定期	1	4
合 計		532	2,536

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ婚活	6月12日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
ホーム祭クリスマスビンゴ婚活	10月30日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
いちご狩り婚活	3月26日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(9) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	25,000
市外居住者	528
合 計	25,528

## (イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,073	2,195	2,088	2,115	1,705	2,134	2,354	2,009	2,051	1,793	1,870	2,613
市外	66	80	7	16	42	68	38	47	12	30	47	75
合計	2,139	2,275	2,095	2,131	1,747	2,202	2,392	2,056	2,063	1,823	1,917	2,688

## (ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜日	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
利用者数	3,845	2,882	2,452	4,164	3,062	3,348	5,775

## (エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓球	その他
利用者数	3,833	1,713	2,250	14,908	1,162

## イ 利用者交流イベント等

行事概要	実施日	参加人数(人)
第12回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	7月10日(日)	32
第7回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	12月11日(日)	36

## 第 2 節 観光振興課

### 〔総括概要〕

平成 26 年 3 月に策定した「栃木市観光基本計画」に基づき、観光資源を一体的かつ有効的に活用し、様々な観光施策に取り組んできた結果、令和元年度上半期までは、観光客の入込数や宿泊者数は増加し、順調に計画が推移していた。

しかしながら、令和元年東日本台風や令和 2 年頃から感染が拡大した新型コロナウイルス感染症、物価高騰などの影響により環境や経済の著しい変化に見舞われ、施策の展開が厳しい状況となり、観光客が激減した。

令和 4 年度においては、少しずつ新型コロナウイルス感染症の収束と経済の回復が見えてきたことから、ウィズコロナ・アフターコロナの時代を的確に見据えた令和 5 年度からの 5 年間の観光施策の方針を示す「第 2 次栃木市観光基本計画」を策定した。

コロナ禍における具体的な取組としては、新たな観光拠点施設として令和 3 年 4 月に開館した栃木市観光交流館「蔵なび」において、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流、移住定住促進事業を行ったほか、栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用した情報発信や観光客の受入れ環境の向上を図るため、歴史的風致維持向上計画に基づいた横山郷土館の大規模改修を行った。

訪日外国人の誘致については、アフターコロナを見据え、海外旅行博での PR 等を行った。

まつり・イベントについては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、「太平山桜まつり」、「とちぎあじさいまつり」、「令和 4 年とちぎ秋まつり」、「栃木市・渡良瀬バルーンレース 2022」などを開催した。

ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画や TV ドラマなど年間 10 件の撮影支援が実施された。

### 観光企画係

#### 1 観光振興宣伝事業

本市は、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通りをはじめ、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

#### (1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
----	------	------

総合パンフレット	20,000	27,600
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	—	44,500
太平山観光パンフレット	—	2,800
出流・星野パンフレット	—	3,200

(2) イベント等への出展

ア オンライン春日部藤まつり2022

- ・公開日 4月24日（日）
- ・「参加団体紹介」ページ内に紹介文、写真を掲載

イ 「本物の出会い 栃木」Autumnマルシェ

- ・実施日 9月10日（土）、11日（日）
- ・会場 恵比寿ガーデンプレイスセンター広場（東京都渋谷区）

ウ ツーリズムEXPOジャパン2022

- ・実施日 9月22日（木）
- ・会場 東京ビッグサイト（東京都江東区）

(3) 広域観光推進事業

ア 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 5月11日（水）
- ・開催方法 書面表決

b ワーキンググループ

- ・開催数 1回
- ・会場 鹿沼市役所

c 担当者会議

- ・開催数 4回
- ・会場 鹿沼市役所

イ 両毛線沿線のほほん連絡協議会

構成団体 6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 7月12日（火）
- ・開催方法 書面表決

b ワーキンググループ

- ・開催数 6回
- ・会場 足利市役所 ほか

(イ) 共同事業等

- a リーフレットの作成
  - ・名称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪秋いろさがし）
  - ・対象 一般観光客
- b 観光キャラバン
  - ・実施日 9月27日（火）
  - ・場所 JR大宮駅東西連絡通路
- c のほほんスタンプラリー
  - ・期間 10月1日（土）～11月30日（水）
- d 特別着付けプログラム
  - ・実施日 11月20日（日）
  - ・内容 着付け（蔵の街散策）、横山郷土館の見学
  - ・参加数 13人

(4) 小江戸サミット

3市の小江戸会で協議の上、サミットは終了とした。今後別の形での交流を図っていく。

2 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション

2018年の春（4～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が、2017年の春のプレDCと2019年の春のアフターDCを含め、3年間にわたり開催された。

この3年間のDCにより得たレガシー（遺産）を引継ぎ、今後とも全国からの観光誘客を図るため、令和2年4月1日から新体制「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会として、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等
- ・会議開催状況

名称	日時	場所
第1回企画会議	8月5日（金）	ニューみくら
第1回総会	9月6日（火）	栃木県総合文化センター
第2回企画会議	3月27日（月）	栃木県庁研修館
第2回総会	3月30日（木）	栃木県総合文化センター

(2) パンフレット等の作成（栃木県全体） （単位：部）

名称	対象	作成部数
栃木県観光素材提案集	観光事業者	1,000
2022年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	110,000
2022年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	185,000
2022年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	250,000



2023年度観光PRパンフレット春季版	一般観光客	110,000
---------------------	-------	---------

(3) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）各市町観光協会、交通事業者等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回県南地域分科会	6月3日（金）	下野市役所
第2回県南地域分科会	9月8日（木）	下野市役所
第3回県南地域分科会	11月22日（火）	下野市役所
第4回県南地域分科会	2月7日（火）	下野市役所
第1回担当者会議	3月24日（金）	オンライン開催

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップを目的とした情報発信を行った。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委 員 21人
- ・会議開催状況

日 程	会 議	議事内容
12月28日（水）	第1回推進協議会 （書面表決）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業報告について</li> <li>・令和3年度決算報告及び会計監査報告について</li> <li>・令和4年度事業計画について</li> <li>・令和4年度収支予算について</li> <li>・委員の編成並びに職務代理者及び監事の選出について</li> </ul>

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1) 栃木県アンテナショップ協議会

- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回臨時総会	5月17日（火）	書面表決
第1回運営会議	6月30日（木）	県庁本館
決算総会	6月30日（木）	県庁本館
第2回運営会議	11月16日（水）	書面開催
第3回運営会議	3月22日（水）	県庁研修館
予算総会	3月22日（水）	県庁研修館

(2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
7月26日（火）	ぶどうのPR
10月7日（金）～16日（日）	とちぎ秋まつり及び とちぎ江戸料理のPR（展示のみ）
3月3日（金）	いちごのPR

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、水草の処理、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月23日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月2日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月17日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査（コイヘルペスウイルス陰性検査）を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の78日間

6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

本市の特産品等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) 実施事業及びイベント参加状況

・月別実施事業

- 4月 春のパンまつり開催、新作パンの提案、いちごの販売促進
- 5月 春のパンまつり開催継続、地場商品とコラボパンの販売継続、  
地元農家のいちごを使用した『とちおとめシェイク』の販売促進
- 6月 野菜特売会の開催、地場産桃・ぶどうの早期販売促進、  
フルーツサンドの再販売開始
- 7月 野菜特売会の開催、桃・ぶどうの早期販売促進、

- (パン部門) 夏季販売向け新商品の提案、ポイントカード会員の勧誘
- 8月 野菜特売会の開催、地場産ぶどう・ブルーベリーの販売促進、お盆の切花販売促進、パン新商品の販売促進
- 9月 野菜特売会の開催、新米まつりの開催、パン類の秋季販売促進及び新商品の提案、お彼岸切り花販売促進、ポイントカード会員の勧誘
- 10月 野菜特売会の開催、桜おとめ新米まつりの開催、パン類の秋季販売促進及び新商品の提案、ポイントカード会員の勧誘、営業時間の延長(16時閉店⇒18時閉店へ)
- 11月 とちぎ秋まつりにおける販売促進、いちごの早期販売による販売促進、(パン部門) 冬季販売向け新商品の提案、ポイントカード会員の勧誘  
北海道滝川市の特産品販売
- 12月 いちご販売の強化、新たな通信販売(びじょねっとオンラインマルシェ、JAタウン) 取組開始
- 1月 農産物の特売会実施、とちぎコエドブランド商品を使用したパンの商品化及び販売
- 2月 農産物の特売会実施、栃木市いちごの販売強化、パンの販売強化
- 3月 農産物の特売会実施、栃木市いちごの販売強化、地場商品とのコラボパンの取り組み、お彼岸用商品の販売強化

(2) 来客者数 (単位:人)

	令和4年度	令和3年度
4月	5,420	5,208
5月	5,751	5,410
6月	4,999	4,625
7月	4,009	4,222
8月	4,339	4,027
9月	4,713	4,360
10月	6,211	4,768
11月	7,000	5,543
12月	5,241	5,285
1月	4,836	4,588
2月	5,272	4,375
3月	6,165	5,504
合計	63,956	57,915

7 観光まちづくり事業

本市観光の目指すべき方向性を明確にし、更なる観光振興を図るための指針となる「栃木市観光基本計画」の計画期間が令和4年度で終了となることから、観光を取り巻く社会環境やニーズの変化等を踏まえ、令和5年度から5年間の取り組むべき施策や事業を定め

る「第2次栃木市観光基本計画」を令和5年3月に策定した。

同計画の策定にあたり、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、意見集約を行った。

(1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時
第1回会議（書面会議）	10月12日（水）
第2回会議（書面会議）	2月21日（火）

(2) 第2次観光基本計画策定部数

- ・本冊子 300部
- ・概要版 600部

8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

- ・住 所 栃木市入舟町2-16
- ・展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・開館時間 午前9時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・入館料 300円（中学生以下無料）
- ・臨時休館 4月5日（火）～15日（金）、  
9月21日（水）、10月25日（火）、11月1日（火）～2日（水）、  
11月4日（金）、2月28日（火）、3月28日（火）  
（工事等のため）

(3) 入館状況

（単位：人）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
4月	284	379	48
5月	931	535	65
6月	435	361	384
7月	216	366	418
8月	295	201	334
9月	337	—	436
10月	621	576	514
11月	665	810	564
12月	246	416	325

1月	244	242	57
2月	334	274	21
3月	577	423	341
合計	5,185	4,583	3,507

## 9 観光客入込状況

### (1) 各地域入込状況

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
栃 木	2,031,821	1,610,030	1,216,714
大 平	168,948	168,720	161,028
藤 岡	1,162,351	876,272	821,628
都 賀	54,401	25,948	8,114
西 方	381,044	362,800	341,719
岩 舟	1,020,763	1,068,255	936,512
合計	4,819,328	4,112,025	3,485,715

### (2) 主要地点入込状況

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
太 平 山	953,707	909,692	532,969
出流・星野	507,442	484,762	533,305
蔵の街	335,391	207,532	154,990
みかも山	1,786,990	1,619,696	1,455,159
渡良瀬遊水地	368,202	302,695	270,064

### (3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
郷土参考館	2,555	773	1,058
横山郷土館	5,185	4,583	3,507
あだち好古館	1,179	713	857
岡田記念館	2,518	1,959	2,034
とちぎ山車会館	11,364	6,487	5,750
山本有三ふるさと記念館	2,159	1,439	1,430
旧栃木駅舎保存館	—	—	—
アグリノ郷	8,288	11,086	1,719
蔵の街遊覧船	19,692	12,079	9,027
まちの駅コエド市場	63,956	57,895	63,595
かかしの里	3,007	3,042	6,269
プラッツおおひら	138,462	134,278	135,081
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	6,152	2,831	2,997
道の駅みかも	600,092	403,342	398,161

渡 良 瀬 の 里	15,721	8,938	5,261
つがの里ふるさとセンター	10,113	7,551	7,162
大 柿 花 山	8,248	2,000	660
道の駅にしかた	369,169	353,815	332,664
とちぎ花センター	323,285	268,336	228,584
マルシェいわふね	224,002	272,804	222,400
いわふねフルーツパーク	22,860	14,549	8,584

#### 10 国際観光まちづくり事業

新型コロナウイルス終息後の外国人観光客誘客に向け、外国人観光客の受入環境を整備した。

##### (1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

主に日本在住の外国人観光客に対し、1日市民デジタルパスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話による案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

##### (2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内スペースや栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

#### 11 とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した「とちぎ江戸料理」を推進するために、新メニューの開発、開発したメニューのテスト販売など、食のPRによる誘客を行った。

#### 12 栃木市観光交流館「蔵なび」管理運営事業

観光振興を軸とした本市の総合的シティプロモーション施設として活用し、本市の知名度の向上、イメージアップ、おもてなしの強化、魅力と賑わいの創出を図った。

交流人口の増加及び地域産業の活性化を図るため、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流、移住定住促進事業を行った。

##### (1) 施設概要、運営状況

- ・住 所 栃木市河合町1-2
- ・開館時間 午前9時～午後7時
- ・休 館 日 年末年始（12月29日（木）～1月3日（火））

##### (2) 入館者数（うち、多目的交流スペース利用者数） （単位：人）

	令和4年度	令和3年度
4月	3,489 (1,598)	977 (359)
5月	4,226 (2,294)	2,183 (910)
6月	3,522 (1,832)	2,563 (1,140)
7月	2,901 (1,681)	2,231 (1,278)
8月	3,396 (1,825)	1,059 (494)
9月	3,576 (1,944)	349 (—)

10月	4,839 (2,357)	2,761 (1,437)
11月	4,400 (2,146)	3,345 (1,494)
12月	2,950 (1,769)	2,381 (1,258)
1月	3,081 (1,731)	1,874 (975)
2月	3,572 (2,194)	1,759 (891)
3月	3,341 (1,951)	2,198 (956)
合 計	43,293 (23,322)	23,680 (11,192)

(3) 貸出件数

特産品の販売やイベントを行うため、1㎡あたり1,000円で貸し出しを行っている。

- ・物 販 18件
- ・イベント 10件

(4) 特産品の展示・PR

特産品紹介サイト「とち介とわくわく通販」に掲載している商品を、館内のデジタルサイネージに展示し、PRした。

- ・委託先 株式会社 下野新聞社
- ・サイトアクセス数 32,769件

13 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・稜線をたどるみち（延長 4.6 km）
- ・桜咲くパノラマのみち（延長 1.6 km）
- ・かかしの里・ブドウのみち（延長 2.4 km）
- ・松風のみち（延長 1.2 km）

(2) 歩道ハイキングコース

- ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長 1.4 km）

14 観光施設管理事業

- ・大中寺憩の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺憩の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理

- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理
- ・岩船山公衆用トイレ維持管理
- ・兜山公園管理
- ・藤岡堤外地先桜植樹地管理
- ・かたくり群生地管理
- ・龍興寺しだれ桜周辺管理
- ・金崎桜堤管理

## 15 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町共同で、例年、加須市の道の駅「かぞわたらせ」において、徒歩による三県境ツアー、2市1町のPR及び各市町の特産品販売等のイベントを開催した。

- ・開催日 8月26日（金）

### フィルムコミッション・イベント係

## 1 マスメディアへの取材協力

### (1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	うずまの竹あかり、とちぎ秋まつり、栃木市・渡良瀬バルーンレース2022、星野花まつり
毎日新聞	とちぎ秋まつり、栃木市・渡良瀬バルーンレース2022
産経新聞	とちぎあじさいまつり
東京新聞	いのちの停車場「停車場セット寄附」、とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、うずまの竹あかり、とちぎ秋まつり、とちぎ花まつり、うずまの鯉のぼり
下野新聞	花めぐりスタンプラリー、宮の桜堤、アクリル鯉のぼり、いのちの停車場「停車場セット」寄付、とちぎ秋まつり、とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、熱気球競技選手藤田雄大氏市長表敬訪問、四季の森星野、栃木市・渡良瀬バルーンレース2022、うずまの鯉のぼり

### (2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	うずまの鯉のぼり、とちぎあじさいまつり、小江戸とちぎきもの日、太平山桜まつり
テレビ朝日	栃木市・渡良瀬バルーンレース2022（天気予報）
とちぎテレビ	とちぎあじさいまつり、うずまの鯉のぼり



ケーブルテレビ 栃木	いのちの停車場「停車場セット」寄附、とちぎあじさいまつり うずま川行灯まつり、太平山のあじさい剪定作業、 熱気球競技選手藤田雄大氏市長表敬訪問、 うずまの竹あかり、とちぎ秋まつり、 栃木市・渡良瀬バルーンレース2022、うずまの鯉のぼり 太平山桜まつり
FMくらら	うずま川行灯まつり、うずまの竹あかり、 栃木市・渡良瀬バルーンレース2022、太平山桜まつり、 うずまの鯉のぼり

(3) インターネット

インターネット	取材内容
JRシステム	太平山桜まつり、とちぎあじさいまつり、太平山もみじまつり

2 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施・支援した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 令和4年3月25日（金）～4月3日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木商工会議所
- ・来 場 者 約51,000人

(2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月17日（金）～7月3日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木市観光ボランティア協会
- ・来 場 者 約43,000人

(3) 蔵の街サマーフェスタ

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 蔵の街サマーフェスタ実行委員会

(4) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 エイジェックさくら球場（大平運動公園野球場）
- ・主 催 なつこい実行委員会

(5) 令和4年とちぎ秋まつり

- ・実施期間 11月11日（金）～11月13日（日）
- ・場 所 とちぎ蔵の街大通り
- ・主 催 令和4年とちぎ秋まつり実行委員会

- ・共 催 栃木市、栃木商工会議所、一般社団法人栃木市観光協会、  
栃木市商店会連合会、とちぎの山車祭り伝承会
- ・来 場 者 約230,000人
- (6) 太平山もみじまつり
  - ・実施期間 11月17日（木）～12月4日（日）
  - ・場 所 太平山県立自然公園
  - ・主 催 太平山観光会
- (7) 第13回栃木・蔵の街かど映画祭
  - ・実施期間 12月3日（土）
  - ・場 所 とちぎ山車会館前広場、倭町小江戸ひろば北蔵
  - ・主 催 栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
  - ・来 場 者 600人
- (8) 栃木市・渡良瀬バルーンレース2022
  - ・実施期間 12月16日（金）～18日（日）
  - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
  - ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
  - ・共 催 栃木市
  - ・後 援 国土交通省、栃木県他
  - ・来場者数 60,000人
- (9) 太平山寒たまごまつり
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 太平山神社及び各茶店
  - ・主 催 太平山観光会
- (10) 星野花まつり
  - ・実施期間 2月1日（水）～3月31日（金）
  - ・場 所 四季の森星野
  - ・主 催 星野美里会
  - ・共 催 栃木市

### 3 巴波川利用促進事業

#### (1) 巴波川を利用したイベント

##### ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 3月15日（水）～5月14日（日）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（幸来橋～うずま公園）

##### イ うずま川行灯まつり

- ・実施日 7月1日（金）～9月30日（金）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行灯設置

##### ウ うずまの竹あかり

- ・実施日 11月1日（火）～2月28日（火）

- ・場 所 巴波川幸来橋付近
- ・内 容 竹あかり設置

エ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 倭橋～幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 河川清掃への参加、実施

- ・参加日 4月23日(土)、7月2日(土)、9月17日(土)

4 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やドラマ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

- ・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
1(16)	3(17)	2(7)	4(10)	10(50)

カッコ内は相談件数

5 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を一般社団法人栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

- ・利用件数 (単位：件)

会議室	イベント広場
1	7

6 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
4月	657	453	62
5月	1,428	929	80
6月	2,001	917	409
7月	511	413	427
8月	680	222	552
9月	1,206	—※	685
10月	1,524	663	1,042
11月	1,233	1,084	1,436
12月	522	762	603
1月	427	289	61

2月		524	285	88	
3月		651	518	305	
合 計		11,364	6,535	5,750	
内 訳	有	割引有	5,470	2,651	14,367
	料				
	無	料	3,599	1,450	4,536

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、令和3年8月20日から令和3年9月30日までの42日を休館としたことから入館者無し。

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況 (単位：台)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
4月	1,975	1,925	672
5月	2,062	1,871	749
6月	1,765	1,739	1,765
7月	1,748	1,650	1,950
8月	1,906	1,602	2,134
9月	1,791	1,550	2,082
10月	2,015	1,709	2,156
11月	1,357	1,934	2,208
12月	1,433	1,580	1,679
1月	1,596	1,635	1,243
2月	1,752	1,557	1,542
3月	2,093	2,078	1,922
合 計	21,493	20,830	20,102

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
4月6日（水）	春の交通安全運動出発式	栃木市
4月10日（日）	蔵の街とちぎ熟年バンドジャム	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
4月24日（日）	盆栽展示	
5月4日（水）～5日（木）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ人形まつり実行委員会
5月6日（金）～8日（日）	蔵の街古本まつり	吉本書店
5月14日（土）	地酒フェス inKULA の街栃木	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
5月15日（日）	まゆりんマルシェ	NEXT LIFE
6月11日（土）	第16回県民の日イベント県名発	栃木市商店会連合会

	祥の地「十千木縁日」	
7月2日（土）	国体開催100日前記念栃木市炬火イベント	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会
7月10日（日）	キッチンカーイベント	
7月16日（土）	キッチンカーイベント	
7月17日（日）	まゆりんマルシェ	NEXT LIFE
7月30日（土）	キッチンカーイベント	
9月18日（日）	第5回栃木市高校生合同文化祭	とちぎ高校生蔵部
9月22日（木）～25日（日）	オクトーバーフェスト in 蔵の街2022	ビール祭り実行委員会
10月15日（土）～16日（日）	第2回蔵の街とちぎ熟年バンドジャム	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
10月22日（土）	まちなかの小さな展覧会	清田建設工業株式会社
10月29日（土）～30日（日）	第2回とちぎ蚤の市	とちぎ蚤の市実行委員会
11月6日（日）	栃木市消防団分列行進	栃木市消防団
11月11日（金）～13日（日）	令和4年とちぎ秋まつり	令和4年とちぎ秋まつり実行委員会
11月20日（日）	小江戸とちぎきものの日	小江戸とちぎきものの日実行委員会
11月27日（日）	にじ色まつり	にじ色まつり実行委員会
12月3日（土）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
12月10日（土）	テラオキッカケマルシェ	栃木市
12月18日（日）	第2回蔵の街とちぎクリスマスフェス	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
12月29日（木）	夕焼け色の師走横丁	スマイルクリエーション

1月2日（月）	新年お囃子たたき初め	中荒井囃子連
1月22日（日）	「ななみん学園」 in 蔵の街とちぎ	
2月4日（土）	からくり人形の実演	半屋弘蔵
2月18日（土）	「ちょいたし」マルシェ	栃木市フードバレー 協議会
3月4日（土）～5日（日）	第16回あそ雛まつり	あそ雛まつり実行委 員会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	蔵 座 敷	
	回数（組）	人員（人）
4	2	18
5	1	8
6	2	17
7	2	25
8	1	5
9	4	66
10	11	119
11	3	20
12	1	14
1	—	—
2	4	32
3	2	20
合計	33	344

### 第3節 農業振興課

#### 〔総括概要〕

本市は、農家戸数、耕地面積ともに県内有数の都市で、水稲や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産などの経営が盛んである。特に二条大麦といちごは、県内のみならず全国でもトップクラスの作付面積と生産量を誇っている。また、本市の農業には、首都圏に位置するという地理的優位性から、生産者と消費者をつなぎ安心安全で確かな農産物を届けることが期待されているほか、農業を営みながら多様なライフスタイルを実現する「半農半X」への関心が高まりつつある。加えて、農業は、食料やその他の農産物を供給する機能以外にも、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び伝統文化の形成など、多面的かつ公益的な機能を果たしている。

しかし、今日の農業は、農業従事者の減少と高齢化による人手不足、荒廃農地の増加、外国産農産物との競合、気候変動による生産への影響など様々な問題を抱えている。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大に端を発した経済活動の停滞、欧州における紛争がもたらしたインフレの加速は、農業経営にも大きな打撃を与え、離農者の増加、ひいては農業・農村の機能の低下が懸念される。

こうした状況下において、本市では、農業生産と農村の振興を軸とした従来の施策に加えて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を昨年度に引き続いて実施し、農業経営の安定化と意欲の喚起に力を注いだほか、一般財団法人栃木市農業公社及び栃木市農業再生協議会と連携し、担い手への農地集積・集約と水田を活用した戦略作物の本作化を支援した。

#### 農政係

##### 1 経営所得安定対策

農家の経営安定や食料自給率の維持向上を図るとともに、農業の有する多面的機能を将来にわたって適切に発揮するため、国の経営所得安定対策を活用し、麦・大豆・飼料作物等戦略作物の本作化、生産性の向上、及び需要拡大が期待される作物を生産する農業への転換等を推進した。

##### (1) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積

(単位：ha)

麦		1042.86
大豆		85.61
そば		44.85
飼料作物		104.27
新規需要米	飼料用米	961.92
	米粉用米	1185.00

	WCS 稲	41.38
加工用米		31.28

・産地交付金（市設定枠）交付対象面積（単位：ha）

飼料用米等の生産性向上	2089.75
二毛作	1619.73
麦の生産性向上	1701.62
大豆の生産性向上	343.33
加工用米の生産性向上	96.56
野菜の生産振興	30.08

(2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

・実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業交付対象面積（単位：ha）

麦	828.75
大豆	51.81
子実用とうもろこし	1.04
加工用米	6.11
高収益作物（野菜）	9.35

(3) 令和5年度水稲生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会による個別相談及び事業加入申請受付を行った。

・期間 2月13日～2月28日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業経営の近代化・高度化を図る農業者等に対し、長期かつ低利の農業近代化資金を円滑に融通するよう、融資を実行した金融機関に対して利子補給金を交付した。

・利子補給金額（一般農業者）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
27	75,598	28	71,992	147,590

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
2	3,190	1	1,067	4,257

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額(千円)
---------	----------



16	120,570
----	---------

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成金

認定農業者等が経営改善を図るために借り入れる農業経営基盤強化資金等の金利負担を軽減するため、利子助成を実施した。

・利子助成金額（平成23年度分まで利子助成。平成24年度以降利子助成該当者なし）

件数（件）	利子助成金額（円）
2	14,631

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、経営改善に取り組む農業者の計画を認定するとともに、農用地の利用集積、生産性の向上など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 経営改善支援活動事業

区 分	経営体数	備 考
農業経営改善計画認定者	106	内広域認定6経営体
新規認定	29	内広域認定3経営体
再認定	77	内広域認定3経営体
変更認定	0	
青年等就農計画認定者	5	

(2) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積 (ha)
1	4月28日	栃木市告示第168号	利用権の設定	71.33
2	5月31日	栃木市告示第195号	利用権の設定及び所有権移転	47.98
3	6月30日	栃木市告示第229号	利用権の設定及び所有権移転	26.40
4	7月29日	栃木市告示第253号	利用権の設定及び所有権移転	21.55
5	8月31日	栃木市告示第283号	利用権の設定	10.62
6	9月30日	栃木市告示第319号	利用権の設定及び所有権移転	13.59
7	10月31日	栃木市告示第340号	利用権の設定及び所有権移転	31.69
8	11月30日	栃木市告示第372号	利用権の設定及び所有権移転	63.23
9	12月27日	栃木市告示第399号	利用権の設定及び所有権移転	75.18
10	1月30日	栃木市告示第 24号	利用権の設定及び所有権移転	95.50
11	2月28日	栃木市告示第 40号	利用権の設定及び所有権移転	80.39

12	3月29日	栃木市告示第 79号	利用権の設定及び所有権移転	78.76
合 計				616.22

イ 栃木市担い手農地集積促進補助金

担い手への農地集積と耕作放棄地の解消を推進するため、農地中間管理機構(栃木県農業振興公社)や栃木市農業公社を活用して新たに農地の利用集積を行った認定農業者及び認定新規就農者、認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者に対して補助金を交付した。

・実施状況

区 分	対象人数 (人)	対象面積 (ha)	交付金額 (円)
栃木市農業公社を活用した農地の買受	0	0	0
農地中間管理機構を活用した農地の借受	7	7.42	515,000
認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者	0	0	0

4 新規就農支援事業

- (1) 次代を担う新規就農者の確保を目的とした、「新・農業人フェア」(株式会社ツナググループHC主催)に出展した。

開催日：1月14日(土)

会場：東京国際フォーラム

参加団体数：182団体(うちオンライン出展8団体)

来場者数：980人

本市への相談者数：14人

- (2) 新規に就農した経営体への支援

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

支 援 区 分	対 象 者 (人)	補 助 金 額 (円)
新規就農サポート事業費補助金(市単)	4	1,831,885
青年就農補助金(国庫) (国の事業名：農業次世代人材投資事業(経営開始型))	12 (内夫婦4組)	12,000,000
新規就農者経営開始支援事業費補助金(国庫) (国の事業名：経営開始資金)	3 (内夫婦1組)	1,875,000

5 農村女性活動活性化事業

栃木市農村女性セミナーについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業実施なし。

6 栃木県南地方卸売市場関係

- (1) 概要

栃木県南地方卸売市場は、平成29年10月1日に民営化し、現在、荒井商事株式会社が『「安心・安全・新鮮・元気」を軸に生産者と消費者をつなぐ地域密着の「食の拠点」づくり』をテーマに掲げて開設・運営している。

・開設者（民営事業者）

商号：荒井商事株式会社

所在地：神奈川県平塚市紅谷町17番2号

開設期間：令和4年10月1日～令和9年9月30日の5年間

・運営の状況

区分	金額・数量等	備考
売上高	196,443,407,175円	第66期
純利益	740,279,877円	令和3年10月1日～令和4年9月30日
卸売業者	3社	令和4年9月30日現在
仲卸業者	16社	
関連事業者	13社	
買受人	274社	
買出人	510社	

(2) 財産管理

市場の土地・建物は、小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町の共有財産であり、管理に関する事務は小山市へ委託している。その事務に要する費用は構成市町が負担率に応じ負担している。

・構成市町の共有財産

区分	数量等	備考
土地	61筆 計111327.80㎡	内栃木県中央食販(株)へ貸付12547.16㎡
建物	15棟 延23506.68㎡	
設備	冷蔵機械設備等 10件	
付属施設	囲障、受水槽等 10件	

・構成市町負担率（共有財産の持分）

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

・事務委託費：令和4年度における本市の負担分7,050,000円

(3) 土地・建物の貸借契約の更新

市場の土地・建物の賃料については、市場の公共性に鑑みて無償としてきたが、令和4年度は、契約書の定めに基づき、土地の賃料の見直しを行った。関係市町との協議の結果、事業者の経営状況その他社会情勢を考慮し、引き続き無償とすることが適当との結論に至り、関係市町議会の承認を得て契約を更新した。

(4) 栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

開設者が行う管理運営状況について、外部専門家を交えて評価、指導等を行った。

開催日時：2月15日（水） 午後2時00分

評価対象期間：令和3年10月1日～令和4年9月30日

出席委員：13名（本市からは、産業振興部長、農業振興課長出席）

## 7 ふるさと農業体験学習事業

栃木市農業士会との共催で、地域農業への理解促進や就農意欲の喚起、及び本市農業の担い手確保を目的とした「ふるさと農業体験学習」を開催した。

開催日：3月4日（土）

会場：関東ホーチキにしかた体育館、會田文雄農業士圃場

内容：いちご（とちあいか）収穫体験会、新規就農相談会

参加者数：55人（うち新規就農相談会参加者17人）

## 8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導、育成を行うとともに、実施事業に対する支援を行った。

補助金等名称	相手方	補助額 (円)	補助対象事業の内容
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	-	実施事業なし
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	49,400	スキルアップ講座（料理、手芸、寄せ植え）

## 9 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題の解決を図る「人・農地プラン」実現の取組を支援した。

### (1) 人・農地プラン検討会

地域農業の実情をプランに反映するため、農業者、農業関係団体、及び公募委員等で構成する人・農地プラン検討会を開催した。

開催日：3月17日（金）

出席委員：13名

内容：人・農地プランの見直し（位置付けられた中心経営体の加除修正）、地域農業が抱える課題等についてのフリートーク等

### (2) 農地中間管理機構を活用した農地集積の促進

農地中間管理機構を活用して担い手への農地集積の促進を図ったが、機構集積協力金については、取組要件の変更により対象者なしとなった。

・機構集積協力金の活用状況

区分	対象者（人）	対象面積（ha）	補助金額（円）
機構集積 経営転換協力金	-	-	-

協力金	地域集積協力金	-	-	-
-----	---------	---	---	---

(3) 地域計画策定に向けた取組

令和4年度は、農業経営基盤強化促進法の改正により人・農地プランが法制化され、令和6年度までに「地域計画」とその付図である「目標地図」を策定することとされたことから、集落においては、農業委員・農地利用最適化推進委員会を中心として、策定に向けた話し合いが開始された。

10 農業振興地域整備促進事業

(1) 農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ、農林業と都市計画の健全な調和の観点から限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出を受け付け、一般管理を行った。

(2) 農業振興地域内の農用地等の面積（令和4年12月31日時点）（単位：ha）

区分	総面積	農用地						混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他	
		農地				採草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,942	7,990	1,825	217	10,032	2	10,034	2	52	1,468	5,386
	農用地 区域	7,334	6,373	722	154	7,249	-	7,249	-	50	6	29
	農振 白地地域	9,608	1,617	1,103	63	2,783	2	2,785	2	2	1,462	5,357

(3) 農振除外申出受理件数（単位：件）

区分	件数
重要変更	20
軽微な変更	5

11 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務を適正かつ円滑に遂行するため、農業委員会との連携・調整、及び意見照会を行った。

12 諸証明の発行状況（単位：件）

件名	件数
農振農用地区域等の証明	34
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	10
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	9
合計	53

13 一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的かつ安定的な運営を支援した。

- ・補助金額：16,804,000円

#### 14 栃木市農業ビジョンの進捗管理

平成29年から令和8年までの10年間の本市農業のあるべき姿や方向性を描いた「栃木市農業ビジョン」に掲げた7つのプロジェクトと、その行動計画である「栃木市農業振興アクションプラン」の進捗状況について、管理・点検を行った。

- ・栃木市農業振興推進会議

開催回数：1回（12月22日（木））

内容：栃木市農業ビジョン進捗状況、新型コロナウイルス感染症対策対応事業の実施状況、意見交換「農業者への支援のあり方」について

#### 15 米生産者経営意欲推進事業

##### 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業】

コロナ禍に起因する米価下落や燃油・生産資材等の高騰が米生産農家の経営に与える影響を緩和し、経営意欲を維持・喚起するため、栃木市農業再生協議会との連携の下、国の施策に協力している米生産農家の作付け面積に応じた支援を実施した。

- ・米生産者経営意欲推進事業

実施主体：栃木市農業再生協議会（市負担金事業として実施）

事業内容：飼料用米、米粉用米、WCS稲生産者に対し10a当たり3,500円交付

対象者：914名（2,188.32ha）

市の負担額：77,100,000円（農家への交付額76,545,700円、事務費554,300円）

### 生産振興係

#### 1 農業振興事業関係

##### (1) 農業生産振興事業

大消費地へ農産物を供給することを目的に、農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

区分	事業内容	取組件数	補助額（円）
農地利用効率化等支援交付金（国庫）	経費補助	1経営体	1,782,000
土地利用型園芸産地展開加速化事業（県補助）	経費補助	2経営体	3,644,000
種子生産体制強化整備事業（県補助）	経費補助	1経営体	2,527,000
栃木の米作りプロジェクト推進事業	経費補助	1経営体	439,000

##### 【令和3年度繰越】

区分	事業内容	取組件数	補助額（円）
担い手確保・経営強化支援事業（国庫）	経費補助	1経営体	11,298,000

(2) 稲等病害虫防除事業

病害虫防除を効率的かつ効果的に行うとともに、農業者の作業負担の軽減を図るため、ラジコンヘリコプター等を使用した共同防除の取組を支援した。

(予算内での定額補助)

補助金額：14,701,400円

面積：3177.81ha

対象者：1,678人

(3) 優良種苗購入事業

いちごの親苗由来の病害を抑制し生産量と品質の維持向上を図るとともに、推奨品種への転換を促進するため、優良種苗調達の取組を支援した。

(予算内での定額補助)

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：892,624円（とちおとめ・スカイベリー6円/本、とちあいか10円/本）

事業内容：優良種苗の供給112,778本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの分別回収と適正処分を促進するため、廃棄に係る費用の一部を支援し実施者の負担軽減を図った。

(予算内での定額補助)

事業主体：市内6地域の廃プラスチック処理対策団体

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

(※R1～R3の平均 962.87 t)

補助金額：1,550,000円

(5) 環境保全型農業直接支払交付金

化学肥料・農薬を慣行の半分以下に抑える取組と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性の保全等に寄与する営農活動を行う農業者グループ等に対し、経費の一部を支援した。

活動組織名	実施地区	対象農家数(戸)	事業内容	交付額(円)
栃木市環境保全型農業研究会	藤岡町(藤岡、大前、赤麻、新波)大平町(西野田、西水代、榎本)	5	有機農業 1,549 a カバークロープ 1,240 a	2,602,800

2 畜産振興事業関係

(1) 畜産団体育成補助金

本市畜産業の振興を目的として、畜産農業者が連携して行う実践活動及び自衛的に実施する家畜防疫事業に要する費用の一部を支援した。

支出先：栃木市畜産協議会

補助額：200,000円

(2) 繁殖牛導入促進支援補助金

子牛の繁殖及び繁殖・肥育の一貫経営に取り組む農業者の経営の安定を図るため、繁殖牛導入経費の一部を補助した。

取組件数：3経営体

補助額：167,000円（1頭あたり導入経費の1割（上限10万円））

(3) 家畜伝染病防疫対策

全国各地で発生・確認が相次ぎ、甚大な経済的損失をもたらしている豚熱及び高病原性鳥インフルエンザの水際対策として、市内の養豚・養鶏農家等に対して家畜防疫用消耗品の配付を行った。

・家畜防疫用消耗品（消石灰、消毒液）の配付

3 栃木市原油・飼料価格高騰対策農業者支援補助金

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業】

原油及び飼料の価格高騰の影響を受けた施設園芸業又は畜産業を営む農業者に対し、経営に使用する燃料及び飼料の購入経費の一部を支援した。

対象者：131経営体

補助額：29,264,000円

4 栃木市施設園芸高効率空調機器導入支援補助金

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業】

燃料価格が高騰する中、エネルギー効率に優れるハウス用空調機の導入により燃料費及び温室効果ガスの削減に取り組む施設園芸農家を支援するため、導入経費の一部を支援した。

申請件数：申請者なし

農村振興係

1 農業振興事業関係

(1) 農産物PR事業

2月18日に栃木市フードバレー協議会との共催で開催された「ちょいたし」マルシェにおいて、JAしもつけによるいちご等の農産物及び西方農産加工組合による農産物加工品の販売とともに、米の無料配布及び缶バッジ製作体験を実施し、本市産農産物及び本市フードバレー構想のPRを図った。

また、県主催「いちご王国プロモーション事業」の協賛として、本庁舎2階吹抜けに1月中旬から約1カ月間、のぼり旗やポスター等によるディスプレイを実施し、県産いちごのPRを図った。

2 地域農産物活用補助事業関係



(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進するため、共通のPR用チラシ及びポスターの作製・配布による支援を実施した。

事業主体：栃木市直売所連絡協議会

事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：12か所

補助金額：237,000円

(2) 直売所出荷農家表彰制度

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る農家を後押しすることを目的として、各直売所より推薦のあった対象者に賞状と記念品を贈呈した。

・表彰対象者 7名

3 都市農村交流事業

地域資源を生かした農業体験事業を通じ、都市農村交流の活性化及び地域農業振興の促進を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名称	参加者(人)
吹上地区	6月25日(土)、10月22日(土)	吹上米づくり体験教室2022	30
下高島地区	8月9日(月)	茶豆オーナー制度引渡し	160
北武井地区	10月16日(日)	黒大豆オーナー制度引渡し	618
新地区	10月16日(日)	黒大豆オーナー制度引渡し	267

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、農業者に限らず多目的利用可能な集会施設として、農振センターの管理・運営を行い、主に農業関係団体の会議、和太鼓グループの市民講座会場・練習、地域の味噌づくりでの利用があった。

・施設の利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)
農業団体	4	40
土地改良区関係	13	195
味噌づくり	26	173
和太鼓等	72	1,349
合計	115	1,757

5 農産物加工施設の管理運営事業

加工による地域農産物の消費拡大、付加価値向上、及び地域農業に対する理解促進を図るため、農産物加工施設の管理・運営を行った。

施設名	利用日数 (日)	利用人数 (人)	主な利用目的
大平西地区農産加工所	112	820	ぶどうジャム・ジュースづくり 味噌づくり
大平農村婦人の家	10	134	地元団体の会議 ※設備劣化のため調理室使用中止
藤岡農産加工センター	43	260	味噌づくり
西方農産加工所	351	3,650	いちごジャム・ジュース、弁当、 惣菜、漬物、梅干し等の製造・加 工、味噌づくり
真名子農産加工所	10	50	
西方農村婦人の家	51	256	
岩舟町ふるさとセンター	82	613	味噌づくり、地元団体の会議

## 6 都賀<sup>おいで</sup>生宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の主要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図るため設置された、生宿公衆トイレ施設の維持管理及び、修繕を行った。

## 7 とちぎアグリフェスタ事業

とちぎアグリフェスタは、農産物等の販売を通し、生産者と消費者の相互理解を深めるとともに、地域農業の振興と地域農産物のPR並びに食と農に対する理解と正しい知識を深めることを目的に、下野農業協同組合との共催で例年12月第1週に開催してきた。しかし、令和元年度の台風被害、令和2年度と令和3年度の新型コロナウイルス感染症の拡大による中止に続き、令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実行委員会で開催中止を決定した。

## 8 道の駅管理運営事業

道の駅みかも及び道の駅にしかたは、ともに本市の農畜産物や地域特産品の紹介、販売、及び地域情報の発信を通して、都市と農村の交流を促進することを目的として設置されている。両施設とも、指定管理者制度の導入により、民間の活力とノウハウを生かして農産物の消費拡大と高付加価値化に取り組んでいるほか、各種イベントを開催して農産物や特産品等のPRを行った。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、適宜営業時間の短縮などを実施した。

### (1) 道の駅みかも

#### ・売上等実績

施設名	客数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室	277,815	287,549,677
物産館	298,019	195,953,599
農産物加工販売室「ジェラート工房」	36,289	15,405,840
地域食材供給室「レストランみかも」	48,150	42,274,950
合計	660,273	541,184,066

・主なイベント

イベント名	開催日
みかも山ウォーク	11月13日(日)

(2) 道の駅にしかた

・売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	197,159	272,122,457
農村レストラン「ふるさと一番」	69,685	64,642,140
交流物産館「さくら」	40,067	51,532,189
合計	306,911	388,296,786

・主なイベント

イベント名	開催日
道の駅にしかた秋の感謝祭	11月27日(日)

9 むらづくり施設管理運営事業

いわふねフルーツパークセンターは、農産物の加工及び販売を通じた都市と農村の交流促進、岩舟農村環境改善センターは農業者及び農村地域在住者の生活改善、健康増進等の促進及び地域活性化を目的として設置されている。両施設は指定管理者制度を導入し、民間の活力とノウハウを生かして、観光による農業・農村への理解促進と地域活性化、市民や観光客の交流促進に取り組み、施設の効果的な活用を図った。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)	備考
いわふねフルーツパークセンター	224,002	352,814,691	
岩舟農村環境改善センター（こなら館）	12,149	826,910	施設利用料
合計	236,151	353,641,601	

(2) 維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
いわふねフルーツパークセンター	照明交換工事	495,000

10 わらたせふれあい農園農地復旧事業

令和3年度末で閉園した旧わたらせふれあい農園用地（借地）を地権者へ返還するための農地復旧工事を実施した。

## 第4節 農林整備課

### 〔総括概要〕

農村整備係においては、老朽化した農業水利施設の更新・整備や多面的機能支払制度を推進するとともに、農道の舗装や農業用ため池の改修事業等を実施した。

また、下流域の浸水被害軽減に向けた「流域治水」の対策として従来型の田んぼダムに加え、遠隔操作により水管理が可能なスマート田んぼダムの実証実験を行った。

防災・減災事業として、防災重点農業用ため池全25箇所について、ため池劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価調査を完了した。

林務係においては、森林の有する多面的機能の確保を目的として、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業者や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置や河川敷の刈払いなど自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

### 農村整備係

#### 1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
県単独農業農村整備事業 大宮地区	大宮町地内	水路改修 L=448.4m	工事費 11,075,900 業務委託費 1,331,000
県単独農業農村整備事業 大宮(4)地区	大宮町地内	農道舗装 L=398.2m	工事費 18,296,300 業務委託費 2,343,000
県単独農業農村整備事業 栃木市西部地区	皆川城内町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 5,995,000 業務委託費 561,000
県単独農業農村整備事業 赤津南部(13)地区	都賀町木地内	揚水機改修 1箇所	工事費 2,420,000 業務委託費 198,000
県単独農業農村整備事業 赤津南部(14)地区	都賀町木地内	揚水機改修 1箇所	工事費 2,332,000 業務委託費 198,000

県単独農業農村整備事業 寺尾南部地区	梅沢町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 3,245,000 業務委託費 374,000
県単独農業農村整備事業 部屋南部地区	藤岡町部屋地内	U字溝 300*300 L=130m 目地補修工 25箇所	工事費 3,298,900 業務委託費 418,000
県単独農業農村整備事業 巴波川西部地区	藤岡町西前原地内	U字溝 400*400 L=123.1m	工事費 4,516,600 業務委託費 407,000
県単独農業農村整備事業 大光寺(2)地区	大光寺町地内	農道舗装 L=419m	工事費 16,573,700 業務委託費 2,024,000
県単独農業農村整備事業 奈良田川(4)地区	皆川城内町地内	防護柵改修 L=138.7m	工事費 2,755,500 業務委託費 319,000
県単独農業農村整備事業 寄居(2)地区	寄居町地内	農道舗装 L=595m	工事費 24,000,900 業務委託費 3,014,000
県単独農業農村整備事業 大塚(1)地区	大塚町地内	農道舗装 L=567.6m	工事費 17,019,200 業務委託費 2,277,000
県単独農業農村整備事業 大光寺(1)地区	大光寺町地内	農道舗装 L=340m	工事費 13,810,500 業務委託費 1,892,000

## 2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
水利施設整備事業（かんがい排水）	部屋南部地区	H30～R6	排水機場改修一式	36,750,000

## 3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	団体名	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	小倉堰土地改良区	600,000

	大岩藤土地改良区	525,500
	大美間土地改良区	1,731,400
	藤岡土地改良区	142,120
	栃木市土地改良区	120,000
	栃木市東部土地改良区	72,000
	久々保花土地改良共同施工	187,000
	大平西部土地改良区	378,400
	新水利組合	77,000
	岩舟土地改良区	157,000
	都賀町土地改良区	856,000
	前谷土地改良維持管理組合	376,200
団体営土地改良事業補助金 (農地耕作条件)	国府土地改良区	4,000,000

#### 4 防災重点農業用ため池整備事業（国庫補助）

令和元年に新たに選定された防災重点ため池について、国庫補助事業を導入し、前年度に引き続き劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価調査業務を行うとともに、水難事故等防止に関する啓発のため注意喚起の看板設置を行った。

##### (1) 劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価調査業務委託

・業務概要 「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、防災工事の必要性を判断するため、専門技術者が劣化及び地震、豪雨等によるため池決壊の危険性を評価した。

・実施箇所 18箇所

岩舟地域：鷺巣溜（中）、岩の入溜（上）、大芝原溜（上）、和田溜、上岡溜、謡坂溜、道場溜、門前溜、北浦溜、寺溜、高久田溜、星の宮溜（上）、星の宮溜（下）、堤溜（上）、堤溜（下）

大平地域：西谷津溜

藤岡地域：弁天溜、山ガ溜

・委託費 150,520,000円

##### (2) 防災重点農業用ため池看板設置業務委託

・業務概要 ため池への滑落等による水難事故等防止に関する啓発のため注意喚起の看板設置を行った。

・実施箇所 市内の防災重点農業用ため池 全25箇所

・委託費 6,930,000円

5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(3,000円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R元	R5	5年	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	R元	R5	5年	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5年	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	R元	R5	5年	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	R元	R5	5年	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	R元	R5	5年	5,740	1,722,000	1,167	233,340	488,500
春名塚 環境保全会	R元	R5	5年	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	R元	R5	5年	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	R元	R5	5年	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	R元	R5	5年	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5年	4,747	1,424,100	263	52,600	369,175
寺尾南部 環境保全会	R2	R6	5年	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全の 会	R2	R6	5年	4,512	1,353,600	697	139,400	373,250
西山田自然 環境保全会	R元	R5	5年	8,826	2,647,800	7,006	1,401,200	1,012,250

富田七 環境保全会	R元	R5	5年	5,044	1,513,200	210	42,000	388,800
真弓南 環境保全会 (大平東部と合併)	R元	R5	5年	0	0	0	0	0
西水代 環境保全会	R元	R5	5年	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい 水と緑の会	R元	R5	5年	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	R元	R5	5年	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利 組合環境保全会	R元	R5	5年	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田 環境保全会	R元	R5	5年	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部 環境保全会	R元	R5	5年	56,407	16,922,100	719	143,800	4,266,475
下皆川 環境保全会	R元	R5	5年	3,530	1,059,000	671	134,200	298,300
戸崎農地保全会 組合	R2	R7	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
万葉の郷 保全会	R3	R7	5年	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300
ふじおか環境保 全会	H30	R4	5年	64,739	19,421,700	1,142	228,400	4,912,525
新波・巴波の郷	H30	R4	5年	9,858	2,957,400	307	61,400	754,700
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	2,952,000	1,785	357,000	827,250



大柿の郷を まもる会	R 元	R5	5 年	11,066	3,319,800	4,420	884,000	1,050,950
木の西 環境保全会	R 元	R5	5 年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	R 元	R5	5 年	10,759	3,227,700	739	147,800	843,875
遊泉の会	R 元	R5	5 年	12,245	3,673,500	975	195,000	967,125
大橋深沢南地区 環境保全会	R 元	R5	5 年	2,536	760,800	25	5,000	191,450
ふるさと古江 21	R 元	R5	5 年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を 守る会	R 元	R5	5 年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動 組織	R 元	R5	5 年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を 守る会	R 元	R5	5 年	1,992	597,600	—	—	162,200
和泉活動組織	R2	R6	5 年	10,173	3,051,900	473	94,600	786,625
三谷地域の 自然を守る会	R2	R6	5 年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450
両岡環境保全会	R2	R6	5 年	3,886	1,165,800	990	198,000	340,950
静岡川活動組織	R2	R6	5 年	2,641	792,300	2,253	450,600	310,725

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	

仲仕上 みどりの里	R元	R5	5年	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	R元	R5	5年	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5年	3,245	584,100	567	61,236	161,334
川原田 めぐみの里	R元	R5	5年	2,978	536,040	283	30,564	141,651
宿前 みどりの会	R元	R5	5年	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	R元	R5	5年	5,740	1,033,200	1,167	126,036	289,809
春名塚 環境保全会	R元	R5	5年	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5年	4,747	854,460	263	28,404	220,716
西山田自然 環境保全会	R元	R5	5年	8,826	1,588,680	7,006	756,648	586,332
富田七 環境保全会	R元	R5	5年	5,044	907,920	210	22,680	232,650
西水代 環境保全会	R元	R5	5年	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	R元	R5	5年	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	R元	R5	5年	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	R元	R5	5年	5,077	913,860	64	6,912	230,193
大平東部 環境保全会	R元	R5	5年	8,597	1,547,460	141	15,228	390,672
下皆川 環境保全会	R元	R5	5年	3,530	635,400	671	72,468	176,967
ふじおか環境保 全会	H30	R4	5年	16,641	2,995,380	326	35,208	757,647
新波・巴波の郷	H30	R4	5年	9,858	2,070,180	307	38,682	527,215
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	1,771,200	1,785	192,780	490,995
大柿の郷を まもる会	R元	R5	5年	11,066	1,991,880	4,420	477,360	617,310

木の西 環境保全会	R元	R5	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	R元	R5	5年	10,759	1,936,620	739	79,812	504,108
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	2,204,100	975	105,300	577,350
ふるさと古江 21	R元	R5	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を 守る会	R元	R5	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
三谷地域の 自然を守る会	R2	R6	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

#### 6 田んぼダム整備事業実証実験業務委託

市内中心市街地への洪水対策として、栃木市土地改良区及び都賀町土地改良区、小倉堰土地改良区に対して、田んぼダム整備実証実験業務委託を行った。更に、栃木市土地改良区では、スマート田んぼダムの実証実験も併せて実施した。

事業名	委託先	事業量	委託料(円)
令和4年度田んぼ ダム整備実証実 験業務委託	栃木市土地改良区	落水調整柵設置 吹上東部地区 47基(13ha) 栃木市西部地区 48基(8.6ha)	4,158,000
		スマート田んぼダム 17セット設置及び 実証実験	198,000 ※R2 繰越 13,271,500 ※R3 現年 8,514,000
令和4年度田んぼ ダム整備実証実 験業務委託	都賀町土地改良区	落水調整柵設置 赤津北部地区 24基(6ha) 赤津南部地区 19基(6ha)	2,162,600
令和4年度田んぼ ダム整備実証実 験業務委託	小倉堰土地改良区	落水調整柵設置 26基(7ha)	1,095,600

※工事費

#### 7 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000

御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000
--------	----------------	-------	--------

林務係

1 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 3件
- ・高枝切りバサミ 2件

2 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道等維持補修工事

- ・林道広戸三谷線舗装修繕工事 990,000円
- ・林道広戸三谷線水路復旧工事 220,000円
- ・天王沢治水改修工事（大平町西山田） 968,000円

(2) 林道等改修工事

- ・林道下皆川線アスカーブ設置工事 638,000円

(3) 除草業務委託

- ・林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託 463,320円
- ・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託 498,630円
- ・林道真上男丸柏木線植栽管理業務委託 162,874円
- ・新里調整池除草業務委託 220,000円
- ・林道木の西線側溝清掃業務委託 145,450円

(4) 維持管理業務委託

- ・林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託 499,620円
- ・林道西山田線維持管理業務委託 495,000円
- ・林道広戸三谷線維持管理業務委託 92,356円
- ・林道山中広戸線維持管理業務委託 94,960円
- ・林道山中広戸線倒木処理業務委託 82,500円

(5) 太平山水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

3 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

(1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 249,997円

4 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 令和3年度～令和5年度
- ・委託費 7,872,000円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 2,754,299円
- ・借地面積 34,886.7㎡ (地権者17人)
- ・賠償保険料(森林国営保険料) 1,103,587円
- ・施設修繕費
  - 浄化槽用ポンプ交換工事 180,708円
  - ガスコンロ取替工事 352,000円
  - コテージ階段修繕工事 198,550円
  - 管理棟ウッドデッキ修繕工事 268,730円

(3) 施設利用状況

(単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
13,550	632	1,260	749	255	114	163

5 木とのふれあい体験事業

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、小学生を対象に木工教室を開催した。

- ・実施日 8月2日(火)
- ・参加者 寺尾小学校6年生 12人
- ・内容 木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月11日(土)
- ・参加者 8家族 29人
- ・内容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室(なめこ)

6 とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業

とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をするために、除伐や刈払い等を実施した。

(1) 里山林整備事業（野生獣被害のための里山林整備事業）

実施箇所	事業量 (ha)	交付金 (円)
大平町西山田地内	2.0	100,000

(2) 里山林整備事業（地域で育み未来につなぐ里山林整備事業）

実施箇所	事業量 (ha)	交付金 (円)
岩舟町静地内	3.7	740,000

(3) 里山林管理事業（地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分）

実施箇所	事業量 (ha)	交付金 (円)
都賀町家中地内	0.6	30,000
岩舟町静地内	6.4	320,000

7 森を育む人づくり事業交付金

森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

(1) みんなの元気な森づくり支援事業交付金

- ・ 支援団体 3団体（皆川地区街づくり協議会、みかも森林組合、渡良瀬エコビレッジ）
- ・ 交付金額 529,947円

(2) 林業担い手育成事業交付金

- ・ 支援団体 1団体（林業・木材製造業労働災害防止協会）
- ・ 交付金額 62,400円

8 つがの里周辺管理事業

(1) 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

- ・ 借上面積 10,254 m<sup>2</sup>
- ・ 借上金額 90,560円

(2) 木道・休憩場修繕工事

- ・ 休憩場修繕工事 281,600円

9 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織数	面積等	交付金
活動推進費	2	2団体	300,000円

地域環境保全（里山林保全）	19	335.0ha	49,172,500円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	3	3.8ha	1,305,000円
関係人口創出・維持	1	1団体	66,000円

・取組組織 19組織      ・市負担額 6,275,000円

#### 10 森林法に基づく許認可事務

- (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
- ・処理件数 林地開発許可申請書 1件
  - 林地開発届出書 5件
- (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
- ・処理件数 13件
- (3) 保安林の制限に関する事務
- ・処理件数 0件
- (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）
- ・処理件数 1件

#### 11 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

- (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
- ・処理件数 0件
- (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
- ・処理件数 0件

#### 12 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

- ・処理件数 0件

#### 13 林道整備事業

林道の基盤整備を進め集中豪雨等の激甚化に対応するとともに、生産現場の向上を図った。

- (1) 真上男丸柏木線改修工事
- ・林道真上男丸柏木線擁壁工外工事 8,380,900円 ※R3繰越

#### 14 松くい虫防除委託費

松くい虫による被害とその蔓延を防止し、松林の健全な育成と保全を図るため、伐倒駆除を中心とした森林病虫害防除を行った。

- (1) 松くい虫被害木伐倒駆除業務委託 962,500円 ※R3繰越

#### 15 ナラ枯れ被害緊急対策事業

ナラ枯れ被害の防除対策を支援することにより、その被害拡大を防止し、森林の持つ

公益的機能を持続的に発揮させた。

(1) ナラ枯れ被害木くん蒸等業務委託

被害箇所	本数(本)	委託料(円)
大平町西山田地内	26	R3繰越 902,000
大平町西山田地内	49	3,718,000
大平町下皆川地内	6	317,900
平井町地内	26	2,860,000
岩舟町三谷地内	7	803,000
岩舟町小野寺地内	10	849,200

(2) ナラ枯れ被害木伐倒駆除補助金

被害箇所	本数(本)	補助金(円)
吹上町地内	307	10,890,000
大平町西山田地内	10	255,972

15 森林経営管理事業

森林経営管理実施のために、対象森林の所有者に対して意向調査を実施し、経営管理権集積計画を作成した。

- ・経営管理権集積計画に係る測量業務委託（星野町地内） 495,000円
- ・経営管理権集積計画作成業務委託（星野町地内） 803,000円
- ・経営管理権集積計画に係る間伐業務委託（星野町地内） 1,337,160円

16 森林環境譲与税の活用

栃木市森林環境譲与税基金積立

- ・積立金額 30,398,000円（令和4年度森林環境譲与税額）
- ・繰入金額 17,552,742円

（内訳）

- ・木製キュービクルカバー製作費 1,736,130円
- ・木とのふれあい体験事業費 96,205円
- ・森を育む人づくり事業交付金 592,347円
- ・小学校木製机椅子製作費 3,622,300円
- ・ナラ枯れ被害緊急対策事業費 8,870,600円
- ・森林経営管理事業費 2,635,160円
- ・令和4年度末基金残高 48,198,440円

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会と委託契約を締結し、有害鳥獣捕獲を実施した。また、ハクビシン・アライグマの捕獲について



は、被害住民に対して小型箱罠での捕獲の許可を行ったほか、昨年度に引き続き報償金の支給や猟友会の協力による捕獲個体の引き取り処分等の支援を行った。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、ツキノワグマの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通年	イノシシ 1,162頭 ニホンジカ 577頭 ニホンザル 3頭 ツキノワグマ 1頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	中型獣(ハクビシン・アライグマ) 373頭 鳥類(カラス等) 396羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱罠(大)等設置の経費を補助した。

・獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計 柵・罠
	電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計	
申請件数	25	32	2	3	62	3	9	12	74
うち個人	25	30	2	3	60	2	9	11	71
うち団体	0	2	0	0	2	1	0	1	3
距離(km)	6.3	15.3	0.2	0.2	22	-	-	0	22
罠数(基)	-	-	-	-	0	10	16	26	26
補助額(千円)	1,985	5,194	86	51	7,316	237	63	300	7,616

2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・処理件数 160件

(2) 鳥獣飼養登録

・処理件数 -件

(3) 販売禁止鳥獣(ヤマドリ)の販売許可

・処理件数 1件

## 第5節 産業基盤整備課

### 〔総括概要〕

産業基盤整備課では、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、主に市内産業団地への企業誘致、栃木インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備を行っている。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展でのパンフレット配布及び企業への電話等、本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRした。併せて、分譲可能な用地が千塚産業団地の1区画のみであったことから、引合いのあった企業には次期産業団地の案内を行う等、市内への企業誘致活動を実施した。

栃木インター産業団地については、国の「半導体・デジタル産業戦略」に基づくデータセンターの誘致を視野に、調査、分析を行うとともに分譲計画を検討し、令和6年度からの一部分譲開始に向け準備を進めた。

市内への企業誘致状況に関しては、千塚産業団地に1社の分譲が決定した。これにより、市内の産業団地が全て分譲済みとなった。市内の企業立地状況については、千塚産業団地において2社が操業を開始、同団地において3社が建設工事に着手し、令和5年度中に操業開始の予定である。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

産業団地管理事業については、分譲区画の維持管理のため、除草業務を行ったほか、産業団地に立地する企業へ安心安全な操業環境を提供するため、防犯灯を計画的に設置した。

産業団地関連道路補修事業については、老朽化し破損した道路の補修工事を計画的に実施した。

インター周辺開発事業については、栃木インター周辺地区約80ha、佐野藤岡インター周辺地区約100ha、都賀インター周辺地区約24haの区域内の地権者に対して、開発に向けた調査研究を推進している。栃木インター周辺地区では、地元研究会の総会、役員会、栃木インター北地区推進部会、現場見学会等を開催したほか、データセンターの新規拠点整備を目的に、立地及び事業実施の可能性に関する調査を行うため、栃木インター周辺地区データセンター事業実施可能性調査業務委託を実施した。佐野藤岡インター周辺地区では、地元研究会の総会、現場見学会等を開催した。都賀インター周辺地区では、今後の開発について県企業局と意見交換を実施した。

栃木インター西産業団地造成事業については、調整池整備工事、区画道路整備工事等を行った。開発区域の維持管理のため、除草業務を行った。また、事業用地として、本年度は約84.0%（昨年度比6.5%増）の土地を取得した。更に、物件移転として、14件の移転補償を行った。

## 企業立地係

### 1 企業誘致事業

#### (1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 13 社
- ・未操業 4 社

#### (2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

#### (3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)

#### (4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲率 100%(栃木市分 100%)
- ・分譲企業数 17社(栃木市分)
- ・未操業 2社(栃木市分)

#### (5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 7社

- ・未操業 1社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 19件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため訪問自粛
- ・来庁 32件
- ・現地案内 1件

イ 産業展等への参加

- ・とちぎ企業立地・魅力発信セミナー（東京都）7月14日（木）
- ・第25回関西機械要素技術展（大阪府） 10月5日（水）、10月6日（木）

ウ 企業の立地意向調査の実施（情報収集及びPR）

- ・調査対象企業 288社（データセンター保有企業）
- ・回収率 9.0%（26社）

エ 企業誘致パンフレットの作成

- ・作成部数 2,000部

オ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動（負担金額 140,000円）

- ・構成団体 27団体（栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町）
- ・広告宣伝事業（産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等）
- ・誘致活動事業（企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等）
- ・会議及び研修事業（総会、研修会等の開催）

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動（負担金額 0円）※活動休止

- ・構成団体 2団体（栃木県土地開発公社、栃木市）

ウ 千塚産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 100,000円）

- ・定期総会

開催日	主 な 内 容
5月18日（水）	令和3年度事業報告及び決算報告 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）

- ・会議等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親睦事業は中止）

開催日	区分	主 な 内 容
6月15日（水）	役員会	収支報告及び補助金交付決定について 産業団地入口 補助信号設置要望書提出について 8月親睦会開催について 令和5年度役員改選について
10月25日（火）	役員会	仲方町への協力金について 役員改選について
3月16日（木）	役員会	総会資料について 新年度役員について

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 7回

(4月6日、5月12日、6月1日、7月6日、10月3日、11月10日、3月1日)

## 2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例(平成23年10月施行)に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

### (1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主な内容
第1回	令和4年8月5日(金)	指定申請企業の審査 2件
第2回	令和5年2月8日(水)	指定申請企業の審査 1件

### (2) 奨励金の交付

・立地奨励金交付企業 10件(13社)

## 3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧栗野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

### (1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

### (2) 関係自治体負担金内訳

自治体名	負担額(円)	負担割合(%)
栃木市	79,491,000	55.60
鹿沼市	63,489,000	44.40

## 4 産業団地管理事業

### (1) 業務委託

業務名	内容	金額(円)
千塚産業団地 除草業務委託	除草 1式	280,500

### (2) 工事請負費

工事名	内容	金額(円)
惣社東産業団地内LED防犯灯新設工事	防犯灯取付工 1式	243,650
千塚産業団地内LED防犯灯新設工事	防犯灯取付工 1式	141,900

## 5 産業団地関連道路補修事業

### (1) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
市道13074号線外舗装修繕工事	路床置換工、舗装打換え工、 区画線工 1式	31,735,000
市道1063号線外舗装補修工事	舗装打換え工 1式	18,205,000

### 基盤整備係

## 1 インター周辺開発事業

### (1) 栃木インター周辺地区事業計画

#### ア 栃木インター周辺開発研究会区域

- ・ 位 置 吹上町・野中町・新井町地内
- ・ 地区面積 約80ha
- ・ 地権者数 約230人

#### イ 栃木インター西地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・ 位 置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約23.1ha
- ・ 地権者数 72人

#### ウ 栃木インター北地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・ 位 置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約26ha
- ・ 地権者数 112人

### (2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（8月）	吹上公民館
役員会	2回（6月、10月）	吹上公民館
正副会長会議	2回（5月、9月）	吹上公民館
現場見学会	1回（12月）	栃木インター産業団地予 定地
推進部会	2回（7月、3月）	吹上公民館

### (3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

### (4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
栃木インター周辺地区データセン ター事業実施可能性調査業務委託	データセンター拠点評価 1 式	18,480,000
栃木インター北地区公図等転写連 続図作成業務委託	公図等の転写、公図等転写 連続図作成 1式	4,565,000

### (5) 佐野藤岡インター周辺地区事業計画

- ・位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・地区面積 約100ha
- ・地権者数 約220人

(6) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	岩舟総合支所
現場見学会	1回（2月）	栃木インター産業団地予定地
役員会	2回（6月、12月）	岩舟総合支所

(7) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(8) 都賀インター周辺地区事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 約70人

(9) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
意見交換会	1回（9月）	県企業局
会長協議	1回（9月）	会長宅

2 栃木インター西産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約23.1ha
- ・宅地面積 約16.8ha
- ・地権者数 72人

(2) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
栃木インター西産業団地除草業務委託	除草 1式	297,000
栃木インター西産業団地除草業務委託(その2)	除草 1式	1,540,000

(3) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額（円）
栃木インター西産業団地調整池整備工事(1工区)	擁壁工、排水構造物工 1式	131,923,000
栃木インター西産業団地区画道路整備工事(1工区)	地盤改良工、カルバート工、排水構造物工 1式	87,835,000
栃木インター西産業団地区画道路整備工事(2工区)	地盤改良工、カルバート工、排水構造物工 1式	73,128,000

栃木インター西産業団地 区画道路整備工事(3工区)	地盤改良工、排水構造物工 1式	77,341,000
栃木インター西産業団地 交差点改良工事	地盤改良工、排水構造物工、 舗装工 1式	74,679,000
栃木インター産業団地 区画道路整備工事(4工区)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1式	47,905,000
栃木インター産業団地 区画道路整備工事(5工区)	地盤改良工、カルバート工、 排水構造物工 1式	54,560,000

(4) 土地購入費

- ・契約相手方 9名 (24筆)
- ・取得面積 13,619.08m<sup>2</sup>
- ・取得金額 190,198,053円

(5) 負担金

- ・上水道事業者負担金 7,454,720円

(6) 物件移転等補償費

- ・物件移転補償 14件 552,127,332円
- ・電柱移設補償 4件 1,882,449円



## 第 8 章 都市建設部

### 第 1 節 道路河川整備課

#### 〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事業を行った。

これらの事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動の円滑化を図るためバリアフリー特定事業計画を推進した。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 1024 号線をはじめ 9 か所の道路改良工事等を実施した。また、スマート I C 整備事業では、東日本高速道路株式会社や国・県など関係機関と連携し、本体工事等の推進を図るとともに、名称を「都賀西方スマートインターチェンジ」に決定した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ 7 か所の道路改良工事等を実施した。

治水対策室治水対策係においては、台風や大雨時の浸水被害軽減のための治水対策として、箱森町地内の旧赤津川放水路整備工事と平井町地内の調節池整備工事を実施した。

#### 企画調整係

##### 1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

- ・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を書面にて実施

##### 2 陳情、要望等受付

- ・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 4件

### 3 各種協議会・同盟会

#### (1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）

- ・ 5月 総会の書面開催
- ・ 6月 要望活動の実施（国、国会議員）
- ・ 11月 意見交換会の実施（国）
- ・ 11月 要望活動の実施（国、国会議員）
- ・ 11月 研修会参加

#### (2) その他協議会・同盟会

- ・ 道路関係団体総会（書面開催）、要望活動等（郵送）実施

### 4 バリアフリー推進事業

- ・ 3月 バリアフリー推進会議

## 道路整備第1係

#### 1 工事関係

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
吹上町・宮町・ 皆川城内町	1024	154.3	6.3～ 14.0	-	49,610,000	翌年度に繰越
大塚町	13286	89.4	6.0	-	5,720,000	翌年度に繰越
沼和田町	1029	-	-	視覚障害者誘導 表示設置工事	1,705,000	
平井町	2065	86.2	9.5	-	24,541,000	繰越明許費
		-	-	湧水対策工事	407,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	825,000	
		-	-	土留整備工事	935,000	
		-	-	土留整備工事	880,000	
		70.0	9.5	-	19,602,000	翌年度に繰越
入舟町	11156	137.1	11.5	-	41,580,000	翌年度に繰越
		17.3	14.0	-	8,173,000	翌年度に繰越
大宮町	1033	63.9	9.5	-	20,031,000	繰越明許費
		97.4	9.5	-	25,718,000	繰越明許費
		70.3	9.5	-	20,438,000	翌年度に繰越
		-	-	排水流未整備工事	10,769,000	
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	166.0	16.0	-	63,701,000	繰越明許費
		-	-	舗装工事	22,077,000	繰越明許費
		-	-	代替地整備工事	16,170,000	翌年度に繰越
		-	-	電気設備撤去工事	121,000	

都賀町合戦場	43386	33.7 -	5.0 -	- 給水管布設替工事	4,653,000 187,000	
西方町元ほか	スマートIC 整備事業			大型標識設置工事 安全施設設置工事 標識設置工事 外灯撤去工事 残土置場整地工事 残土置場整地工事	7,810,000 4,994,000 4,587,000 110,000 7,931,000 4,312,000	翌年度に繰越 翌年度に繰越 翌年度に繰越 翌年度に繰越 繰越明許費
計9箇所					367,587,000	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
路線・ 用地測量	大塚町	13286	路線測量	451,000	
			用地測量	456,500	
地質調査	平井町	2065	調査解析	18,590,000	
用地測量 ・調査	大宮町	1033	用地調査	407,000	
			土地評価	1,001,000	
			物件調査算定	2,970,000	
			用地測量	154,000	
物件調査算定	1,144,000				
測量設計	大宮町	12111	測量設計	495,000	
用地測量 ・調査	今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	代替地計画測量設計	7,282,000	繰越明許費
			物件調査再算定	1,353,000	
用地測量 ・設計	皆川城内町	14238	測量・設計	8,910,000	
除草業務			除草3件	1,100,000	
計7箇所				44,313,500	

## 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	6	-	5,918,820	
		-	2	11,698,938	
		-	5	4,691,727	電柱移設等
大塚町	13286	-	3	2,523,113	電柱移設等
平井町	2065	-	2	2,535,106	電柱移設等

入舟町	11156	1	-	1,829,616	繰越明許費
		-	1	2,145,281	繰越明許費
大宮町	1033	1	-	3,602,950	繰越明許費
		1	-	298,200	
		6	-	3,143,051	翌年度に繰越
		-	2	58,435,171	繰越明許費
		-	3	4,422,404	
		-	3	84,886,763	翌年度に繰越
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	-	5	8,052,330	電柱移設等
		3	-	15,029,370	
		2	-	1,435,499	翌年度に繰越
		-	3	71,209,735	
		-	1	36,707,235	翌年度に繰越
計 6 箇所				318,565,309	

#### 4 事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備考
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	施工管理業務 土工工事 舗装工事	353,203,118	翌年度に繰越

#### 5 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	42
地 積 更 正 (代 位)	22
地 図 訂 正 (代 位)	0
名義人表示変更・更正 (代 位)	4
相 続 (代 位)	1
地 目 変 更	6
所 有 権 保 存	1
所 有 権 移 転	38
合 計	114

#### 道路整備第2係

#### 1 工事関係

工 事 箇 所	工 事 内 容	金 額(円)	備 考
---------	---------	--------	-----

町名	路線名 (市道～号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
藤岡町富吉	1066	280.0	10.2	-	53,977,000	繰越明許費
		110.0	10.2	-	22,748,000	繰越明許費
		132.5	10.2	-	32,516,000	
		111.5	10.2	-	22,297,000	翌年度に繰越
		-	-	パイプライン移設	858,000	
		-	-	排水路整備	880,000	
		-	-	パイプライン移設	484,000	
		-	-	パイプライン移設	781,000	
大平町西山田	23037	69.9	5.0	-	10,725,000	
大平町下皆川	1037	118.8	9.25	-	20,537,000	
		-	-	付帯工事	913,000	
		-	-	看板設置	473,000	
岩舟町静	62102	95.6	5.0	-	11,693,000	
		-	-	給水管移設	55,000	
岩舟町静戸	62219	158.7	6.0	-	19,789,000	
岩舟町静	1055	40.0	7.5	歩道整備	4,598,000	
		-	-	水道メーター器移設	179,300	
岩舟町三谷	61074	146.7	5.0	-	22,220,000	翌年度に繰越
計7箇所					225,723,300	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名 (市道～号線)			
用地測量 試掘調査	藤岡町富吉	1066	用地測量	198,000	
			試掘調査	99,099	
			試掘の重機掘削	132,000	
測量 設計	大平町下皆川	23002	用地測量	5,995,000	翌年度に繰越
			詳細設計	4,675,000	翌年度に繰越
用地測量	大平町下高島	22024	用地測量・調査	7,095,000	
用地測量	大平町富田	2089	用地測量	18,953,000	翌年度に繰越
土地評価 用地測量	藤岡町藤岡 (藤岡駅前広場)	33074	土地評価	418,000	
			用地測量・調査	5,555,000	
試掘調査	岩舟町三谷	61074	試掘調査	322,300	
測量・用地調査	大平町新	22150	用地測量・調査	2,057,000	
除草業務			除草2件	480,700	
計8箇所				45,980,099	

### 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	路線名(市道~号線)				
藤岡町富吉	1066	2	-	825,261	繰越明許費
大平町西山田	23037	-	2	2,782,569	電柱移設等
大平町下皆川	1037	-	1	49,100	電柱移設等
岩舟町静	62102	-	4	3,222,009	電柱移設等
岩舟町静戸	62219	-	6	4,371,220	電柱移設等
岩舟町三谷	61074	2	1	2,547,331	繰越明許費
		-	2	1,078,828	電柱移設等
岩舟町静	1055	4	-	2,838,055	電柱移設等
		-	1	655,768	
藤岡町藤岡	33074	5	4	38,922,553	翌年度に繰越
計 8 箇所				57,292,694	

### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	8
地 積 更 正 (代 位)	0
地 図 訂 正 (代 位)	0
名義人表示変更・更正 (代 位)	0
相 続 (代 位)	0
所 有 権 保 存	0
所 有 権 移 転	8
合 計	16

治水対策室 治水対策係

### 1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容	金額(円)	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	旧赤津川	護岸整備 L=95.8m	16,997,000	繰越明許費
箱森町	旧赤津川	放水路整備 L=109.1m	57,860,000	翌年度繰越
祝町	県庁堀川	河床整正 L=306.0m	979,000	
平井町	平井川	調節池整備 1箇所	46,090,000	翌年度繰越
計4箇所			121,926,000	

## 2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額 (円)	備 考
	町 名	河 川 名			
測量業務	片柳町 3 丁目	東郷堀川	基本設計・測量 用地測量(調節池)	16,555,000 4,895,000	繰越明許費
	祝町	清水川	現地測量	8,415,000	
	箱森町	旧赤津川	地質調査	3,047,000	
			測量(放水路) 用地測量(調節池)	2,310,000 2,233,000	
	錦町	旧赤津川	用地測量(調節池)	2,035,000	
	平井町	平井川	現地測量 用地測量(排水施設) 用地測量(調節池)	5,555,000 1,067,000 1,496,000	
			現地測量 地質調査	2,365,000 7,634,000	
菌部町 4 丁目	平井川	物件調査	2,508,000		
設計業務	祝町	清水川	詳細設計 (地下貯留施設)	10,780,000	
	箱森町	旧赤津川	詳細設計(放水路)	9,020,000	
			詳細設計(調節池)	17,930,000	
平井町	平井川	詳細設計(調節池) 詳細設計(排水施設)	16,841,000 26,950,000		
除草業務			除草 4 件	829,874	
合 計				142,465,874	

## 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	河 川 名				
錦町	旧赤津川	3	-	10,375,694	
箱森町	旧赤津川	4	-	22,250,760	
平井町	平井川	10	1	15,630,519	
計3箇所				48,256,973	

## 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	1
地 積 更 正 (代 位)	0
地 図 訂 正 (代 位)	0
名義人表示変更・更正 (代 位)	0
相 続 (代 位)	0
所 有 権 保 存	0
所 有 権 移 転	17
合 計	18



## 第2節 道路河川維持課

### 〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要な道路・河川・橋梁等の機能保全と適正な管理を行うとともに、効率的な維持補修を行うことで社会基盤の安全確保に努めている。

道路河川管理係では、市道路線の認定や道路台帳の整備、市道及び法定外公共物に係る占使用・工事等に係る許認可のほか、道路・河川と民有地との境界確認や公共用財産の用途廃止、道路用地の寄付受入及び開発帰属に係る協議・指導等を行った。また、市道の適切な維持管理及び計画的な補修実施のため、幹線市道の路面性状調査等により舗装長寿命化修繕計画を策定したほか、道路橋及び道路付属物の法定点検を実施した。

道路河川維持第1係では主に市北部（栃木、都賀、西方）、第2係では市南部（大平、藤岡、岩舟）の道路、河川等に係る維持業務を実施した。

道路については、通行の安全確保のため、直営による迅速な補修対応を行ったほか、市道の舗装、交通安全施設の補修等や長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕工事を実施し、生活道路等の環境改善に努めた。

そのほか、小学校の通学路安全対策、河川の堆積土砂の浚渫や除草、調整池等の維持管理により各施設の機能保全に努めた。

また、アダプト制度による道路・河川の美化活動や、巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等主催の愛護活動への支援を行い、道路・河川の環境美化に対する市民意識の高揚を図った。

### 道路河川管理係

#### 1 市道路線認定関係

種 別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	230,188
2級市道	151	214,262
その他の市道	4,779	1,552,104
合 計	5,007	1,996,553

#### 2 道路台帳関係

##### (1) 道路台帳補正業務

（単位：円）

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	-	道路台帳補正、属性データ作成等	15,422,000	

## 3 各種申請関係

(単位：件)

申 請 内 容	件 数
道路占用許可申請等	618
法定外公共物使用許可申請等	189
道路工事施行承認申請	134
放流許可申請（道路・河川）	87
特殊車両通行許可協議	416
行政財産使用許可申請（駅掲示板）	3
道路関係証明等交付申請	2,348
境界確認申請	330
公共用財産用途廃止申請	38
公共用財産交換申請	1
道路用地寄附申込	44
都市計画法第32条の規定に基づく協議・同意・申請	11
合 計	4,219

## 4 長寿命化点検関係

## (1) 舗装長寿命化修繕計画策定業務

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	幹線市道46路線	路面性状調査(142km)等、計画策定	11,616,000	

## (2) 橋梁長寿命化点検業務

(単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
大塚町ほか	大塚跨線橋ほか	跨線橋点検、診断(3橋)	19,228,000	繰越明許
平柳町1丁目	新栃木駅自由通路	自由通路点検、診断(1橋)	9,933,000	繰越明許
市 内 北 部	-	道路橋点検、診断(22橋)	5,907,000	繰越明許
藤岡町大前	大前跨線橋	跨線橋点検、診断(1橋)	10,901,000	
市 内 南 部	-	道路橋点検、診断(10橋)	2,871,000	
市 内 全 域	-	道路橋点検、診断(11橋)	3,366,000	
合 計			52,206,000	

## (3) 道路附属物点検業務

(単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	-	道路照明等点検、診断(345基)	11,110,000	

道路河川維持第1係

道路河川維持第2係

1 工事関係

(1) 市道各号線道路維持補修事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
大平町下皆川	1045	非常用発電機修繕	8,250,000	繰越明許
菌部町1丁目ほか	2051ほか	側溝修繕	4,829,000	
合計			13,079,000	

(2) 市道各号線交通安全施設整備事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
都賀町木ほか	1015ほか	区画線設置	4,258,100	
岩舟町和泉	61252	防護柵設置	605,000	
岩舟町静和	1059	視線誘導標設置	187,000	
大平町下皆川ほか	23042ほか	道路反射鏡設置	693,000	
藤岡町藤岡ほか	33027ほか	道路反射鏡修繕	297,000	
神田町ほか	1030ほか	ガードレール修繕	594,000	
大平町下皆川	23002	転落防止柵修繕	297,000	
合計			6,931,100	

(3) 市道各号線橋りょう維持補修事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
岩舟町古江ほか	折本橋ほか	橋梁修繕	3,877,500	

(4) 河川維持補修事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	河川名等			
大平町西野田ほか	永野川	都市下水路排水樋門改良	15,115,000	繰越明許
千塚町ほか	千塚川ほか	河床整備	13,200,000	
樋ノ口町ほか	綾川ほか	土砂撤去	1,463,000	
西方町金井ほか	管理水路	防草コンクリート設置	1,206,700	
合計			30,984,700	

(5) 通学路安全施設整備事業

(単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
小平町ほか	2057ほか	区画線設置	1,716,000	
大平町西山田	2092	ガードレール設置	275,000	
合計			1,991,000	

(6) 生活道路舗装補修事業

(単位：円)

工事箇所	工事内容	金額	備考

町名	路線名等			
栃木地域	1039ほか	舗装補修	102,663,000	
大平地域	1048ほか	舗装補修	27,390,000	
藤岡地域	1068ほか	舗装補修	25,168,000	
都賀地域	1009	舗装補修	24,178,000	
西方地域	1012ほか	舗装補修	12,045,000	
岩舟地域	1063	舗装補修	7,403,000	
合 計			198,847,000	

(7) 橋梁長寿命化修繕事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
宮町	宮の橋	落橋防止	30,899,000	繰越明許

(8) 舗装修繕事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
大平町横堀	1001	舗装修繕	30,360,000	繰越明許

(9) 市道維持管理 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
市内全域	-	維持補修等	17,281,200	
市内全域	-	舗装補修等	22,610,100	
合 計			39,891,300	

2 業務委託関係

(1) 道路事業 (単位：円)

業務名	委託箇所		委託内容	金額	備考
	町名	箇所			
駅関連業務	沼和田町ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,527,682	
アンダーパスポンプ場管理業務	大平町富田ほか	-	排水ポンプ点検等	1,161,468	
樹木管理業務	市内全域	-	伐木剪定	27,892,840	
除草業務	市内全域	-	道路除草	13,354,941	
側溝清掃業務	平井町ほか	2065ほか	暗渠清掃	4,895,000	
合 計				55,831,931	

(2) 河川事業 (単位：円)

業務名	委託箇所	委託内容	金額	備考
-----	------	------	----	----

	町 名	箇 所			
調整池管理業務	岩舟町静 ほか	調整池	除草等	2,498,710	
河川水路等清掃	大町ほか	管理水路	除草等	4,755,100	
樋管操作業務	藤岡町藤岡 ほか	渡良瀬川 ほか	動作点検・ 開閉操作	2,719,818	
その他河川管理事業	大平町西水代 ほか	瀬戸川排水路 ほか	都市排水路 除草等	1,144,000	
合 計				11,117,628	

### 3 工事中用原材料

(単位：円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	226.7t	3,785,100
切込砕石等	184.41m <sup>3</sup>	492,663
コンクリート柵板等	450枚	1,476,750
交通安全施設用資材	-	6,005,230
合 計		11,759,743

### 4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、道路27団体・河川15団体である。

### 第3節 都市計画課

#### 〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査・計画策定、良好な景観の誘導及び開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画景観係では、平川土地区画整理事業の施行に伴い、周辺環境と調和した良好な産業団地を形成するため、用途地域及び地区計画に関する都市計画の決定又は変更を行った。

また、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行った。同時に良好な景観の形成や風致の維持、更に、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために、関係課職員参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

#### 計画景観係

##### 1 都市計画審議会に関すること

開催日時	議 題
2月13日 (第20回)	(1) 小山栃木都市計画用途地域の変更について(審議) (2) 小山栃木都市計画地区計画の決定について(審議)

##### 2 都市計画の決定又は変更に関すること

平川土地区画整理事業の施行に伴い、周辺環境と調和した良好な産業団地を形成するため、次の都市計画の決定又は変更を行った。

- (1) 小山栃木都市計画用途地域の変更

- ・平川産業団地地区【工業専用地域→工業地域】（面積約32.8ha）
  - ・変更告示 3月8日
- (2) 小山栃木都市計画平川産業団地地区計画の決定（面積約32.8ha）
- ・決定告示 3月8日

3 立地適正化計画に関すること

- ・立地適正化計画に基づく届出書の受理

項 目	件数(件)
(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為	-
(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の新築	-
(居住誘導区域外) 3戸以上の住宅の建築目的の開発行為	2
(居住誘導区域外) 3戸以上の住宅の新築	2
計	4

4 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等に関すること

- ・公拡法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項 目	件数(件)
土地有償譲渡届出書（法第4条）	14
土地買取希望申出書（法第5条）	1
計	15

5 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	26 ※
大平地域	4
藤岡地域	5
都賀地域	2
西方地域	3 ※
岩舟地域	10
計	49

※申請件数のうち、1件の届出において、栃木地域と西方地域の両方の土地が対象になっているため、重複のないよう合計値を集計している。

6 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査基準地の周知を行った。

(1) 地価公示

- ・ 価格時点 1月 1日
- ・ 公示時点 3月 23日
- ・ 標準地 栃木市大町字西向223番1 ほか54地点

(2) 地価調査

- ・ 価格時点 7月 1日
- ・ 告示時点 9月 21日
- ・ 基準地 栃木市大森町442番9 ほか39地点

7 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

- ・ 都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名 称	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	1
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	3
3・4・205 栃木駅南口線	1
3・4・206 平柳城内線	1
3・4・214 境町菌部線	3
3・4・401 大平中央線	1
3・4・404 大平町役場通り	2
3・4・601 藤岡中央通り	4
3・5・402 牛久川連線	1
3・5・601 城山通り	1
6・5・202 大平運動公園	3
新大平下駅前土地区画整理事業	10
計	33

8 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

- ・ 太平山風致地区内における行為の許可等

項 目	件数(件)
建築行為等の許可（条例第2条）	3
建築行為等の通知受理（条例第3条）	0
計	3

9 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

- ・ 地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
-----	-------



栃木駅前	1
運動公園前	16
惣社東産業団地	1
栃木駅前第2(C地区)	2
下皆川・富田	4
皆川城内産業団地	1
蔵の街大通り倭町一丁目東側商家群	1
中根産業団地	1
箱森西部	8
栃木駅南部地区(A地区)	1
栃木駅南部地区(B地区)	1
千塚産業団地	2
宇都宮西中核工業団地	1
計	40

## 10 都市計画情報システムに関すること

### (1) 事業概要

都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図ることを目的として、統合型GISの一部である都市計画情報システムの保守及びデータ更新並びに公開型GISの搭載データのうち都市計画関係のデータ更新を実施した。

### (2) 事業の実施状況

#### ア 都市計画情報システム保守業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システム保守業務委託
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・契約額 792,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・業務内容 栃木市都市計画情報システムの保守に係る業務

#### イ 都市計画情報システムデータ更新業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システムデータ更新業務委託
- ・履行期間 12月1日～3月31日
- ・契約額 861,300円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目

種 別	内容又は地区
区域区分	大森地区、運動公園前地区
用途地域	平川地区、大森地区、運動公園前地区
道路	3・4・1号栃木藤岡線、3・3・201号新栃木尻内線
汚物処理場	栃木地区衛生施設組合し尿処理場
市街地開発事業	大森土地地区画整理事業

地区計画	平川産業団地
景観計画区域	栃木 IC 西地区
屋外広告物規制図	栃木 IC 西地区、平川地区

ウ 都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託（都市計画関係データ更新）の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託
- ・履行期間 12月1日～3月31日
- ・契約額 577,500円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目 イと同じ

#### 11 歴史的町並み景観形成事業に関すること

旧日光例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

##### (1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・件数 2件
- ・補助額 6,000,000円

補助対象		事業の内容
物件名	指定の種類	
善野家土蔵（旧質蔵）（東蔵、中蔵、西蔵及びこれらと一体となる下屋庇や工作物）	歴史的建造物	下屋庇、工作物の修理工事
阿部清八商店	景観ブロック （歴史的建造物）	屋根瓦葺替え工事

##### (2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項目		件数(件)
工事の届出の受理 （要綱第12条）	建築物	8
	工作物	8
	その他	1
計		17

#### 12 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

##### (1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 （景観法第16条第1項）	建築物	10
	工作物	42
	開発行為	0

計		52
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	0
	工作物	2
	開発行為	0
計		2
国・地方公共団体の建築行為等 の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	1
	工作物	0
	開発行為	0
計		1
総 計		55

(2) 景観審議会に関すること

開催日	議 題
1月20日 (第7回)	(1) 栃木市景観審議会会長及び副会長の選出について(協議) (2) 栃木市景観計画及び色彩ガイドラインについて(説明) (3) 栃木市景観計画に基づく届出等の状況及び栃木市景観重要建築物等保全補助金の交付状況について(報告) (4) 栃木市景観審議会運営要領の改正及び栃木市景観審議会書面会議等実施要領の制定について(審議)

(3) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、庁内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・公共サインを有する課 29課
- ・公共サイン管理台帳数 487基

13 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可(条例第5条等)	31
屋外広告物の更新の許可(条例第13条)	172
屋外広告物の変更の許可(条例第14条)	53
計	256

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理(条例第18条)	26
屋外広告物管理者等に係る届出の受理(条例第24条)	101

公共的目的をもって設置する場合に係る届出の受理 (条例施行規則第4条)	1
計	128

ウ 許可申請手数料

- ・件数 256件
- ・金額 2,027,140円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団体名	推進員数(人)	活動回数	認定期間
栃木市少年補導員会	63	1	4月1日～3月31日
大平町あじさいグループ	11	0	4月1日～3月31日

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
法第29条第1項 開発許可	98
法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	0
法第35条の2第1項 開発変更許可	10
法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	106
法第36条第3項 完了公告	101
法第37条第1項 建築制限解除承認	12
法第38条 開発廃止届の受理	1
法第42条第1項 用途変更等許可	5
法第43条第1項 建築行為許可	32
法第46条 開発登録簿の調製	98
法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	186
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	241

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	29	39	26	25	27	26	
金額(円)	527,030	521,080	302,540	387,890	227,420	152,590	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	25	33	27	29	21	24	331

金額(円)	294,030	144,320	414,880	394,420	58,650	83,890	3,508,740
-------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	-----------

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は4回開催された。

- ・ 個別付議 1件
- ・ 報告事案 34件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会を実施した。

- ・ 幹事会 1回
- ・ 総会 1回
- ・ 研修会 3回
- ・ 意見交換会 0回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	10
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	0
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	2

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	0	0	1	3	1	0	
金額(円)	0	0	120,000	360,000	120,000	0	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	0	0	0	5	0	0	10
金額(円)	0	0	0	600,000	0	0	1,200,000

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

- ・ 許可案件 10件
- ・ 変更許可 0件

## 第4節 市街地整備課

### 〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、都市再生整備計画事業に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

まちなか再生係では、地方都市リノベーション事業で整備した「とちぎ蔵の街周辺地区」の都市再生整備計画事後評価後のフォローアップを実施した。

また、平成30年3月に「地方再生コンパクトシティ」に選定されたことを受け設置した市内組織である栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会において、関連する事業の連携、調整等を行った。

更に、官民連携によるまちづくり事業を活用し、旧栃木警察署跡地土地利用推進事業による大規模遊休地の検討を行った。

区画整理係では、良好な操業環境を備えた産業用地を整備することで定住人口の維持、雇用の創出を図るため、平川地区において、地区内居住者が既存のコミュニティを維持継続できるよう用途地域の変更及び地区計画の設定、用地取得、審議会の設置及び説明会の実施、区画道路の築造工事、地区内北側の水路工事及び今後の宅地造成に必要な土砂の搬入や整地工事などを行った。

また、新大平下駅前第2地区においては、清算金の徴収を引き続き行った。

### まちなか再生係

#### 1 都市再生整備計画事後評価フォローアップ

都市再生整備計画事業が完了した「とちぎ蔵の街周辺地区」について、令和3年度に実施した事後評価のフォローアップを実施し、結果を公表した。

##### (1) 成果指標とその目標の達成状況

指標	従前値	目標値	事後評価の評価値	フォローアップによる確定値	フォローアップ時点での目標達成度
まちなか満足度 (%)	19.7	28.5	22.4	-	-
人口減少率 (%)	-4.7	-4.0	-8.2	-	-
歩行者通行量 (人/12h)	12,013	12,700	4,006	3,475	×
観光客入込数 (人/年)	312,538	328,000	273,818	207,532	×
観光客消費額 (百万円/年)	579	608	508	385	×
空き家空き蔵活用数 (件)	-	10	11	13	○

目標達成度凡例：○達成 ×未達成

△未達成であるが、近年の傾向により改善している

##### (2) 今後のまちづくり方策の進捗状況

## ア 成果を持続させるために行う方策

### (ア) 歩行環境や居住環境等の継続的な整備

令和5年度に官民連携によるまちづくり事業で、道路空間を活用した社会実験を行う予定となっている。

### (イ) 都市機能の集約の推進

旧栃木警察署跡地の整備を検討するに当たり、公共施設の集約の検討を行った。今後も都市機能の集約を推進するため、旧栃木警察署跡地を含めた中心市街地全体の整備を検討していく。

### (ウ) 魅力と賑わいの拠点の継続的な魅力の向上

美術・文学館課が、美術館及び文学館において企画展示、講演会、ワークショップといった各種講座や民間事業者によるマルシェの開催等を行うとともに、関係団体・施設等と連携したイベントを開催した。今後も整備した施設を活用したまちなかの賑わいの創出に努め、都市の魅力向上に繋げていく。

## イ 改善策

### (ア) 残された未改良地区における安全・安心な居住環境の形成

とちぎ蔵の街周辺地区の一部において、まちづくりについてのアンケート調査を行った。その結果、多くの方が公共施設の整備を望んでいることがわかったため、地元でまちづくり勉強会を実施し、地元意見の集約等を行い、安全・安心な居住環境の形成を目指していく。

### (イ) まちなかの大規模市有地（旧栃木警察署跡地）の有効活用

官民連携によるまちづくり事業で、旧栃木警察署跡地の拠点開発を目指して社会実験を行った。親子連れで過ごせる場所を提供した結果、市内外から多くの来場者があり、市民のニーズを把握することができた。今後は、官民連携による整備を行う予定であるが、民間事業者の採算性と市の意向が合致した整備計画の作成が課題である。

### (ウ) 嘉右衛門町地区ととちぎ蔵の街周辺地区の連携強化

社会実験としてシェアサイクル事業を実施した。その結果、多くの方が多様な使い方をすることがわかり、嘉右衛門町ととちぎ蔵の街周辺地区の連携強化には一定の効果があつたことから、令和5年度に本格導入を予定している。嘉右衛門町地区ととちぎ蔵の街周辺地区の連携強化が進むよう、適切な周知を行い利用促進を図っていく必要がある。

## 2 地方再生コンパクトシティ検討委員会

地方再生コンパクトシティの推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会及び検討部会を開催した。

### (1) 検討委員会

- ・委員数 10人
- ・委員長 都市建設部長
- ・開催状況 2回（8月2日、3月14日）

### (2) 検討部会

- ・部会員数 10人
- ・部会長 市街地整備課長
- ・開催状況 2回（8月2日、3月14日）

### 3 旧栃木警察署跡地土地利用推進事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、検討を行い、「旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）」を策定した。

#### (1) UR都市機構の支援

「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受け、検討を行った。

- ・UR都市機構との打ち合せ 2回（12月13日、1月11日）

#### (2) 庁内利活用希望等調査

旧栃木警察署跡地の土地利用方針の検討に当たり、10月に庁内各課の当該土地の利活用希望等について調査を実施した。

#### (3) 官民連携によるまちづくり事業による社会実験の実施

官民連携まちづくり組織ウズマクリエイティブが実施した社会実験の結果、「親子連れが居心地よく過ごせる場所」や「まち歩きの出発点となる休憩・食事ができる場所」に対するニーズがあった。

#### (4) 旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）の策定

上記を踏まえ、旧栃木警察署跡地土地利用方針（案）を3月に策定した。今後、市民の意見聴取等を実施し、土地利用方針を決定する。

### 4 官民連携によるまちづくり事業

昨年度に引き続き、ウズマクリエイティブ（蔵の街とちぎプラットフォームが名称変更）が社会実験を実施した。また、ウズマクリエイティブの社会実験に合わせ、市がシェアサイクルの社会実験を実施した。

#### (1) ウズマクリエイティブが実施した社会実験

##### ア 空き施設活用プロジェクト（店主の話を聞く会）

栃木での出店に関心を有する事業者が、中心市街地で営業する店主から、商売やまちのことについて話を聞いた。

- ・実施日：12月16日

##### イ 空き施設活用プロジェクト（その他の空き店舗活用）

空き店舗を使い、ノンアルコールビールと古本の販売営業及び空き店舗の見学会を実施した。

- ・実施期間：8月～11月準備、11月～12月運営

##### ウ プロモーション（動画コンテンツ制作・公開）

ウズマクリエイティブメンバーのインタビューを撮影し、YouTubeで順次公開した。

- ・実施期間：令和3年1月～3月準備、令和3年4月～公開中

##### エ プロモーション（文章コンテンツ・note運用）

社会実験の告知や実績、検討内容などをnoteにて公開した。



- ・実施期間：令和3年3月～公開中
- オ プロモーション（広報・SNS・効果分析）  
Twitterで架空の市民と見立てたバーチャルキャラクター（蔵街うずま）を使い、プロモーションの基礎を構築・運用した。
- ・実施期間：令和3年1月～運用中
- カ プロモーション（ロゴの制作・公開）  
栃木市内の高校生（とちぎ高校生蔵部）とのワークショップを受け、デザイナー（青柳徹氏）と制作をし、公開した。
- ・実施期間：4月～公開中
- キ プロモーション（イベント実施）  
まちづくりそのものについて、官民連携まちづくりについても考えていくトークイベント栃木市の魅力発信に取り組む方々を招き実施した。
- ・実施日：8月6日
- ク 拠点開発プロジェクト（旧警察署跡地活用事業）  
低未利用地の利活用促進を目的とした旧栃木警察署跡地を広場、店舗等として暫定活用した。
- ・実施期間：4月～8月準備、9月～10月実施
- ・実施に当たり、補助金により支援を行った。

補助金名	内容	金額（円）	備考
栃木市官民連携まちなか再生社会実験事業費補助金	社会実験に要する経費に対する補助（補助率3分の1）	1,400,000	ア～キ分
		6,666,000	ク分
合 計		8,066,000	

(2) 市が実施した社会実験

ア シェアサイクル

来訪者の移動ニーズの把握、モビリティの事業性に関する課題を把握するため、シェアサイクルの社会実験を市が業務委託により実施した。

- ・実施期間：4月～7月準備、8月～10月実施

業務名	内容	金額（円）	備考
蔵の街自転車ネットワーク形成社会実験業務委託	社会実験の運用 一式	3,960,000	
合 計		3,960,000	

5 湊町・富士見町地区まちづくり事業

湊町・富士見町地区について、住環境の整備を行い定住人口の維持及び促進を図るに当たり、地区の土地所有者に土地利用の意向を確認するため実施したアンケート調査の結果を公表した。また、まちづくり勉強会を開催した。

(1) アンケート調査結果の公表

- ・公表時期 12月

・公表方法 自治会回覧及び郵送

(2) まちづくり勉強会の開催

・開催日 2月26日

・参加者 6名

業 務 名	内 容	金 額 (円)	備 考
まちなか土地利用計画資料作成業務委託	地元勉強会の資料作成等	715,000	
合 計		715,000	

区画整理係

1 平川土地区画整理事業（市施行）

(1) 事業概要

ア 面 積 約22.7ha

イ 地権者数 52人

ウ 施行期間 令和3年度～令和10年度

エ 総事業費 2,861,000千円

オ 令和4年度事業費 275,902,764円

(2) 事業経過等

ア 地権者説明会の開催 2回（8月5日、9月2日）

イ 審議会の設置、開催 1回（4月28日）

(3) 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額 (円)	備 考
測量	普通河川赤渕川測量	1,023,000	
	画地確定測量（計算）	2,618,000	
設計	実施設計業務委託	35,816,000	
調査計画	事業計画変更図書作成	1,518,000	
	物件調査算定	36,762,000	
	さく井（揚水調査）	15,213,000	
その他	除草、土壌分析等 3件	717,000	
合 計		93,667,000	

(4) 工事請負

工 事 名	内 容	金 額 (円)	備 考
区画道路	区画道路（12-1、9-1号線） 築造工事	20,438,000	
水路築造	水路築造工事（W=4m）	77,517,000	
宅地造成	造成工事 2件	30,371,000	
	整地工事 2件	1,258,400	
合 計		129,584,400	

(5) 土地の先行買収

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
土地購入費	面積 6,407.86㎡ (7名、10筆)	44,855,890	

(6) 負担金

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
水道事業負担金	配水管布設工事	1,109,400	

(7) 物件移転補償

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
移転補償	工作物 1件	5,101,113	
移設補償	電柱、電気設備 4件	1,313,320	
合 計		6,414,433	

(8) 道路用地の寄附受入

市道内の個人所有の土地について道路河川維持課と協議を行い、所有権移転登記を行った。

・面積 163.41 ㎡ (5 名 9 筆)

2 新大平下駅前第2土地区画整理事業 (市施行)

(1) 事業概要

ア 面 積 約5.3ha

イ 地権者数 85人

ウ 施行期間 平成27年度～令和8年度

エ 総事業費 1,840,000千円

(2) 事業経過等

ア 清算金 徴収 1件

(3) 土地区画整理事業清算金

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
土地区画整理事業清算徴収金	関係権利者 1 名	161,620	

## 第5節 公園緑地課

### 〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理を行い、生活環境の向上を図っている。

公園施設長寿命化対策事業では、栃木市公園施設長寿命化計画に基づき、つがの里ファミリーパークの複合遊具及びロープウェイ並びに西方総合公園の複合遊具の更新を実施した。(令和5年度へ繰越して施行)

太平山県立自然公園施設整備事業では、3か所の公衆トイレ(あじさい坂休憩所、見晴台、謙信平下)の改修(洋式化、照明LED化)を実施した。

公園緑地の維持管理については、利用者が安全で快適に利用できるように、市内320公園(栃木地域152か所、大平地域91か所、藤岡地域29か所、都賀地域14か所、西方地域18か所、岩舟地域16か所)の清掃、除草、樹木管理及び遊具等の公園施設の維持管理を実施し、利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園では、いちご一会とちぎ国体において、マルワ・アリーナとちぎ(総合運動公園総合体育館)がハンドボール競技のメイン会場として利用された。また、健康づくりの場としてウォーキング等での利用が増加しており、指定管理者の(株)メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、快適な利用環境の確保のため適切な維持管理に努めた。

大平運動公園では、(株)エイジェックが都市公園法に基づく公園施設設置許可を受け、エイジェックさくら球場(大平運動公園野球場)にクラブハウス棟、更衣室・トイレ棟、屋根付き練習場、電光掲示板の各施設を設置し、球場の機能向上が図られた。

藤岡渡良瀬運動公園では、渡良瀬サイクルパーク事業により整備したサイクルコース及びパンプトラックが供用開始されたほか、令和5年度から有料公園施設とするため関係条例の改正を行った。また、トイレが排泄物吸引真空システムの故障により使用不可となり、補正予算により簡易トイレ7基を設置した。

西方総合公園では、栃木市スポーツ施設ストック適正化計画において廃止の方針が決定していた弓道場について、廃止のための関係条例の改正を行った。

岩舟総合運動公園では、新斎場の周辺環境整備として複合遊具、ぶらんこの新設及び遊具付近のトイレの洋式化を実施した。また、民設民営サッカースタジアムについては、公園施設設置継続申請を許可し、設置期間が令和5年3月31日から5年間延長された。

永野川緑地公園では、既存の芝生広場を改修し、グラウンドゴルフの利用可能なコース整備を実施した。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援するなど、市民協働による公園の維持管理に努めた。

なお、栃木市総合運動公園の指定管理者(株)メディカルフィットネスとちの木)に対して、新型コロナウイルス感染症に伴う令和3年度分の臨時休館に係る補償金

及び原油価格高騰の影響による電気料金の増加（令和4年4月から12月分）に対する  
 栃木市原油価格高騰対策指定管理事業費補助金を支出した。

公園整備係

1 公園施設長寿命化対策事業

(1) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里ファミリーパーク複合遊具等更新工事	34,309,000	令和5年度へ繰越
西方総合公園複合遊具工事	26,400,000	令和5年度へ繰越
合 計	60,709,000	

2 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
太平山県立自然公園トイレ改修工事	6,556,000	

3 栃木総合運動公園施設整備事業

(1) 委託料 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園下水道整備基本設計業務委託	4,235,000	
栃木市総合運動公園庭球場夜間照明設備改修設計業務委託	858,000	
合 計	5,093,000	

(2) 備品購入費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園総合体育館移動式バスケットゴール	9,119,000	

4 公園施設整備事業

(1) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
永野川緑地公園改修工事	7,150,000	
大平運動公園トイレ改修工事	14,927,000	
合 計	22,077,000	

(2) 備品購入費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里乗用草刈り機	1,028,500	

5 岩舟総合運動公園施設改修事業

(1) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額	備 考
岩舟総合運動公園複合遊具設置工事	20,515,000	令和5年度へ繰越
岩舟総合運動公園トイレ改修工事	3,619,000	
合 計	24,134,000	

## 6 地域会議提案事業

### (1) つがの里活性化事業（都賀地域会議） (単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里ハス池再生工事	1,249,600	

### (2) 西方ふれあいパーク整備事業（西方地域会議） (単位:円)

内 容	金 額	備 考
西方ふれあいパーク花の滝除草業務委託	625,900	
西方ふれあいパーク案内看板修繕業務委託	209,000	
合 計	834,900	

## 公園維持係

## 1 栃木市総合運動公園管理事業

### (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設（屋内25mプールろ過材交換工事 外3件）	6,270,000

### (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
陸上競技場備品保守点検業務委託 外2件	1,297,340

### (3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
施設設置許可申請(倉庫)	5

## 2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

### (1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	179,138,291

### (2) 補償金 (単位:円)

内 容	金 額
令和3年度新型コロナウイルス感染対策に伴う臨時休館補償金	690,420

### (3) 利用状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用人数制限を実施した。

また、令和3年度の臨時休館に対し、令和4年度に市より一部補填が実施されてい

る。

ア 総合体育館

(単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	48,504	23,243	11,848	2,139	1,641	25,956	1,566	114,897

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

イ 野球場・グラウンド

(単位:人)

区分	硬式野球場	軟式野球場	芝生運動広場	多目的広場	計
計	8,465	21,676	8,423	16,835	55,399

※12月1日から3月11日までグラウンド整備のため、硬式・軟式(4面)の利用中止。

ウ 庭球場

(単位:人)

区分	個人	団体	計
計	22,375	13,647	36,022

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ 陸上競技場

(単位:人)

区分	個人	団体	計
計	6,760	23,736	30,496

※PASS 登録者の利用人数を含む。

オ プール

(単位:人)

区分	個人	団体	計
計	27,906	240	28,146

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※8月29日、9月30日、10月31日、12月28日の4日間について、屋内25mプール水入替えのため屋内プールを休館。

※10月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場

(単位:人)

区分	個人	団体	計
計	712	7,796	8,508

※PASS 登録者の利用人数を含む。

(4) 自主事業開催状況

毎年度、市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めるとともに、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めているが、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染拡大防止のため長期間の施設閉鎖や利用者制限が断続的に実施され、令和4年度も自主事業の実施制限を余儀なくされたことが影響し、自主事業の実績がコロナ前水準に回復できない状況が続いている。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス

(単位:人)

区 分	利用者数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	1,824

イ 各種プログラム

(単位:人)

教室名	内 容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	エアロビクス、ピラティス等	9,770
ショートプログラム(30分)	バランスボール、腰痛体操等	7,473
ジュニアスポーツ教室	KID'S Sports School、キッズダンス等	5,765
水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	18,703
プールプログラム(30分)	泳法別30、大人水中歩行等	9,724
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	2,288
合 計		53,723

ウ PASS 登録者数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	18	34,074
メディカル PASS (プログラムフリー)	13	
マンスリーPASS	284	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	103	
マンスリーPASS (TOCHIGI CITY)	0	
フィジカル PASS	0	
フィジカル PASS (プログラムフリー)	0	
合 計	418	

エ PASS 登録者の施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	18,143
プール	15,803
陸上競技場	128
弓道場	0
合 計	34,074

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	53	3,041
卓球	0	0
フットサル	0	0
合 計	53	3,041

カ 各種イベント

(単位:人)

区 分	利用者数
ノルディックウォーキング	中止※
キャニオニングツアー	中止※



管理釣り場	2,011
魚のつかみどり	中止※
合 計	2,011

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

### 3 大平運動公園管理事業

#### (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (第2多目的広場照明LED化改修 外5件)	3,155,790
公園設備 (南トイレ屋根修繕 外6件)	996,105
排水設備 (北・西トイレ修繕 外6件)	583,000
合 計	4,734,895

#### (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	7,336,925
樹木管理業務委託 (樹木伐採業務委託 外5件)	1,954,205
機械警備業務委託	264,000
自家用電気工作物保安管理業務	392,480
その他 (第1多目的広場目砂散布業務委託 外8件)	1,601,364
合 計	11,548,974

#### (3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	4
公園内における行為の許可申請	22
公園施設設置許可申請	3

### 4 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

#### (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (硬式野球場ピッチャーマウンド整備 外1件)	443,300

#### (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,186,009
樹木管理業務委託 (樹木処分業務委託 外9件)	984,500
下水道真空システム保守管理業務 (ベルト・オイル交換等維持管理業務委託 外1件)	169,400
合 計	6,339,909

#### (3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	29
公園施設設置許可申請	1

5 つがの里管理運営事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備 (ふるさとセンター本谷板金修理 外 5 件)	1,128,600

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,914,514
警備業務委託	871,200
樹木管理業務委託 (支障木伐採業務委託 外 2 件)	1,362,900
浄化槽維持管理清掃業務 (浄化槽清掃業務委託 外 5 件)	2,827,440
自家用電気工作物保安管理業務委託	173,646
その他 (つがの里消防設備点検業務委託 外 2 件)	911,683
合 計	12,061,383

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	1
公園内における行為の許可申請	17
公園施設管理許可申請	2
公園施設設置許可申請	2
有料公園施設利用承認	4

(4) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	8,783
ファミリーパークプラザ	0
バーベキュー場	737
体験交流館	221
合 計	9,741

6 西方総合公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (野球場整地)	99,000
公園設備 (ふれあいパーク水飲み台改修)	22,000
合 計	121,000

## (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	4,538,931
樹木管理業務委託 (倒木撤去業務委託 外 1 件)	389,400
自家用電気工作物保安管理業務委託	330,000
浄化槽維持管理業務 (浄化槽維持管理業務委託 外 1 件)	333,300
合 計	5,591,631

## (3) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額
小倉用水橋修繕工事	1,485,000

## (4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	1
有料公園施設利用承認	3

## (5) バーベキュー広場利用状況 (単位:件)

4月～11月利用件数	213
------------	-----

## 7 岩舟総合運動公園管理事業

## (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備 (外灯不点灯修繕 外 2 件)	184,800
排水設備 (水中ポンプ修繕 外 3 件)	701,220

## (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	3,362,227
樹木管理業務委託 (伐採業務委託 外 1 件)	853,600
トイレ清掃業務委託	593,560
浄化槽保守点検業務委託	145,200
合 計	4,954,587

## (3) 使用料及び賃借料 (単位:円)

内 容	金 額
芝刈機賃借料	1,210,000

## (4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	12
公園内における行為の許可申請	27
公園施設設置許可申請	1
有料公園施設利用承認	12

8 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

内 容	金 額
遊戯施設（新中新井西公園遊具補修 外 1 件）	179,300
便益施設（東原公園トイレ修繕 外 25 件）	3,066,800
管理施設（第二公園照明 LED 化改修 外 25 件）	4,630,274
合 計	7,876,374

(2) 業務委託

(単位:円)

内 容	業務箇所及び件数	金 額
都市公園樹木等管理業務 （除草、寄せ植え苜込等管理）	栃木地域の公園 9 件 大平地域の公園 3 件 藤岡地域の公園 1 件	35,593,800
公園除草等業務委託 （公園の草刈り、除草剤散布等）	栃木市内の公園 9 件	3,392,131
支障・危険樹木剪定、伐採業務 （折れ枝・倒木撤去を含む）	栃木市内の公園 19 件	7,613,650
公園樹木病虫害防除業務 （害虫、ハチ等駆除）	栃木市内の公園 10 件	3,973,392
さくら害鳥（ウソ）防除業務	太平山県立自然公園	363,000
年間都市公園等管理業務 （除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収）	栃木市内の公園等	2,624,160
年間公園管理業務 （除草、苜込等）	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	4,180,278
年間公園清掃業務 （ゴミ拾い）	永野川緑地公園、皆川城址公園	698,544
年間トイレ清掃業務	栃木市内 49 公園	4,551,440
地縁団体、地元自治会等による 公園清掃、除草等業務	丸沼長瀬公園 外 87 公園	4,221,756
浄化槽維持管理業務 （保守点検、11 条検査）	栃木市内 22 箇所	1,239,260
浄化槽清掃業務 （汚泥引抜き）	栃木市内 23 箇所	2,444,783
警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	145,200
その他の業務	防犯カメラ点検業務委託 外 2 件	459,800
合 計		71,501,194

9 太平山遊覽道路桜更新事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
太平山遊覽道樹木剪定業務委託	990,000

10 公園遊具点検事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
都市公園等遊具点検業務委託 (栃木市内 95箇所)	1,826,000

11 原油価格高騰対策指定管理業務補助金

(1) 補助金 (単位:円)

内 容	相 手 方	金 額
原油価格高騰の影響による電気料金の増加(令和4年4月から12月分)に伴う補助金	栃木市総合運動公園指定管理者 (株)メディカルフィットネスとちの木	2,700,000

12 各種許可申請

(単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	35
公園内における行為の許可申請	52
公園施設設置許可申請	3

## 第6節 建築住宅課

### 〔総括概要〕

建築住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用、市有建築物の整備、設計、維持及び修繕に関することである。

住宅政策関係については、令和元年東日本台風による被災住宅の再建支援として、自宅を再建するために必要な資金を借り入れたことにより生じる利子を補助する「被災住宅再建等利子補給制度」により被災者の初期負担の軽減を図った。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営や外壁改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎建築工事」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎電気設備工事」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎機械設備工事」及び「大平東小学校屋内運動場改修工事」等を行った。

また、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

### 住宅政策係

#### 1 公営住宅管理戸数

##### (1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	木造	木造	準耐火	準耐火	中層	中層	中層	高層	計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建	
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20
藪部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130

平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	2	-	4	-	-	-	-	-	6
藤岡南山市営住宅	12	-	4	-	-	-	-	-	16
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	14	14	157	58	136	240	110	96	825
退去戸数	30								
入居戸数	39								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費 (2件)

(単位：円)

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 金 額
城内南第2市営住宅 物置ドア取替工事	城内町2丁目地内	物置ドア取替工事(3号棟) 建具取替工事、物置ドア24か 所 1式	3,795,000
城内南第2市営住宅 外壁改修工事	城内町2丁目地内	外壁改修工事 中層4階1棟(5号棟) 外壁のひび割れ・剥離部分 の修繕、塗り替え等 計 922㎡	19,019,000
合 計			22,814,000

(2) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の入居者管理事務、施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び  
滞納整理業務委託

・指定管理者名称 一般社団法人 宅建とちぎ公営住宅管理センター

・委託料 40,780,000円

3 空き家解体費補助制度

地域	件数(件)	金額(円)
栃木地域	31	8,806,000
大平地域	6	1,926,000
藤岡地域	13	3,708,000
都賀地域	8	2,250,000

西方地域	3	750,000
岩舟地域	8	2,000,000
計	69	19,440,000

#### 4 あったか住まいのバンク制度

##### (1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数 (件)	成約件数 (件)	利用登録者数 (人)
令和4年度	98	78	387
累計	704	554	2,445

##### (2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数 (件)	金額 (円)
リフォーム補助	20	9,425,000
家財処分補助	20	1,861,000
計	40	11,286,000

#### 5 空き家等改善資金利子補給制度

・申請者数 5件 利子補給額 93,206円

#### 6 住宅被災者支援

令和元年東日本台風災害

・被災住宅再建等利子補給金 申請者数 41件 利子補給額 1,037,699円

### 建築整備係

#### 1 設計・工事依頼関係

##### (1) 設計・工事監理業務委託

業務名	業務箇所	業務概要	委託金額 (円)
(仮称) 栃木東地域学校給食センター基本設計・実施設計業務委託 (R4～R6年度)	神田町地内	基本設計・実施設計 鉄骨造 2階建て 延床面積約 1,900 m <sup>2</sup> 建築、電気設備、 機械設備、外構 一式	27,940,000



栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備工事 監理業務委託 (R3～R5年度)	平柳町1丁目地内	工事監理 RC造 3階建て 延床面積 3,556.85 m <sup>2</sup> 建築、電気設備、 機械設備、外構 一式	35,200,000
栃木市消防署等解体設計業務委託	平柳町1丁目地内	解体設計 栃木消防本部別館 延床面積 904 m <sup>2</sup> 栃木市消防署 延床面積 1,286.6 m <sup>2</sup> 栃木市消防署車庫 延床面積 147.06 m <sup>2</sup>	5,995,000
その他業務委託件数	11件		44,087,700
合 計			14件 113,222,700

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎建築工事 (R3～R5年度)	平柳町1丁目地内	建築工事 一式 RC造 3階建て 延べ面積 3,556.85 m <sup>2</sup> 外構工事 一式	975,700,000
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎電気設備工事 (R3～R5年度)	平柳町1丁目地内	電気設備工事 一式 RC造 3階建て 延べ面積 3,556.85 m <sup>2</sup>	352,000,000
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎機械設備工事 (R3～R5年度)	平柳町1丁目地内	機械設備工事 一式 RC造 3階建て 延べ面積 3,556.85 m <sup>2</sup>	228,250,000
大平東小学校屋内運動場改修工事	大平町上高島地内	建築改修工事 一式 電気設備改修工事 一式 S造 2階建て 延床面積 551.86 m <sup>2</sup>	88,231,000
吹上中学校屋内運動場改修工事	吹上町地内	建築改修工事 一式 電気設備改修工事 一式 S造平屋建て 延床面積 785.42 m <sup>2</sup>	88,110,000
その他工事件数	7件		1,331,847,000

合 計	12 件 3,064,138,000
-----	--------------------

建築維持係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
大宮市営住宅 AB、C、 D 棟屋上防水、外壁及 び排水管改修設計業務 委託	大宮町地内	屋上防水、外壁及び排水管 改修実施設計 大宮市営住宅 AB、 C、D 棟 一式	7,172,000
本町市営住宅外壁改修 設計業務委託	本町地内	外壁改修実施設計 外壁改修設計 一式 外壁調査業務 一式	3,135,000
認定西方なかよしこど も園改修設計業務委託	西方町本郷地内	屋根・外壁改修実施設計 屋根・外壁改修設計 一式 外壁調査業務 一式	2,706,000
その他業務委託件数 12 件			14,663,000
合 計		15 件	27,676,000

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
本庁舎屋上防水改修工 事	万町地内	屋上防水改修工事 屋上防水改修 6 階屋根他 外壁改修 3 階外壁 一式	62,304,000
栃木文化会館大ホール 吊物制御盤更新工事	旭町地内	電気設備工事 大ホール吊物制御盤更新 工事 一式	33,330,000
都賀学校給食センター 蒸気ボイラー更新工事	都賀町家中地内	機械設備工事 蒸気ボイラー更新 一式	30,008,000
大平健康福祉センター 大広間等空調設備更新 工事	大平町西野田地 内	機械設備工事 空調設備改修 室内機 10 台 室外機 3 台 配管工事 電気設備工事 一式	22,726,000
その他工事件数 27 件			211,618,686
合 計		31 件	359,986,686

2 定期点検業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物定期点検業務委託（栃木その4）	皆川城内町地内外	点検業務 皆川公民館、 栃木市総合運動公園、 吹上公民館等 13 施設 22 棟	1,276,000
市有建築物定期点検業務委託（藤岡）	藤岡町藤岡地内外	点検業務 藤岡総合支所、藤岡公民館、 藤岡はーとらんど保育園等 13 施設 20 棟	1,188,000
その他定期点検業務委託件数 8 件		84 施設 132 棟	7,645,000
合 計		110 施設 174 棟	10,109,000

3 外壁調査業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物外壁調査業務委託	日ノ出町地内	外壁調査業務 栃木東中学校 1 施設 4 棟	6,435,000
合 計		1 施設 4 棟	6,435,000

## 第7節 建築指導課

### 〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

首都直下地震・南海トラフ地震等の大規模地震の発生が切迫していると指摘されている状況や耐震化の現状等を踏まえ、安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、「栃木市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2022」を策定するとともに、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発・耐震診断、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。併せて、ブロック塀や石塀等の倒壊による被害の防止を図り歩行者の安全を確保するために、危険なブロック塀等の撤去改修工事に関する費用の一部助成も行った。

違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方で、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

そのほか、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

### 建築指導係

#### 1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	15件	819,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	28件	31,800,000円

※件数及び金額は、受付ベース

#### 2 ブロック塀等撤去改修工事費補助制度

基準法の道路	10件	1,031,000円
通学路	3件	592,000円

#### 3 道路位置指定

指定件数	3件	指定延長	119.03m
廃止件数	2件	廃止延長	36.755m

#### 4 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	338件	11条通知	154件
-------	------	-------	------

5 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	9 件	後退面積計	81.25 m <sup>2</sup>
------	-----	-------	----------------------

6 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	15 件	4,390,000 円
工作物等撤去に係る補助申請	3 件	158,000 円

7 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件 数
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 24 項	4
法第 43 条第 2 項	8
法第 44 条第 1 項	1
法第 47 条	-
法第 48 条第 1 項から第 14 項	-
法第 51 条	-
法第 52 条第 14 項	-
法第 53 条第 4 項、第 5 項	-
法第 53 条の 2 第 1 項	-
法第 55 条第 2 項、第 3 項	-
法第 56 条の 2 第 1 項	-
法第 57 条の 4 第 1 項	-
法第 59 条第 1 項、第 4 項	-
法第 59 条の 2 第 1 項	-
法第 60 条の 2 第 1 項	-
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	-
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	-
法第 68 条の 2 から第 68 条の 7	-
法第 85 条	7
法第 86 条第 1 項から第 4 項	-
合 計	20

8 建築確認申請受付件数及び同手数料

・受付状況等 【別表】令和 4 年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数

(単位：件)

区 分		第 1 号 建築物	第 2 号 建築物	第 3 号 建築物	第 4 号 建築物	建築 設備	工作物	合計
確 認	栃木市	15	-	11	175	3	4	208
	指定確認検査機関	18	-	18	559	6	6	607
	合計	33	-	29	734	9	10	815
計 画 変 更	栃木市	1	-	2	12	-	-	15
	指定確認検査機関	5	1	9	63	-	-	78
	合計	6	1	11	75	-	-	93
中 間 検 査	栃木市	1	-	-	3	-	-	4
	指定確認検査機関	2	-	-	114	-	-	116
	合計	3	-	-	117	-	-	120
完 了 検 査	栃木市	13	-	6	164	-	8	191
	指定確認検査機関	28	1	19	571	9	8	636
	合計	41	1	25	735	9	16	827

2 計画通知（法第 18 条）件数

（単位：件）

区 分		第 1 号 建築物	第 2 号 建築物	第 3 号 建築物	第 4 号 建築物	建築 設備	工作物	合計
計 画 通 知	確認	1	-	1	8	1	-	11
	計画変更	-	-	-	-	-	-	-
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	1	-	-	11	-	-	12

3 長期優良住宅建築等計画の認定件数 （単位：件）

申請件数	183	認定件数	182
------	-----	------	-----

4 低炭素建築物新築等計画の認定件数 （単位：件）

申請件数	25	認定件数	25
------	----	------	----

5 バリアフリー法による認定件数 （単位：件）

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

6 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数（単位：件）

届出件数	7
------	---

7 省エネ法による届出件数（単位：件）

届出件数	21
------	----

8 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	13	認定件数	13
------	----	------	----

9 建築物省エネ適合性判定件数 (単位：件)

申請件数	7	認定件数	7
------	---	------	---

【別表】令和4年度建築確認申請受付件数及び同手数料

(金額の単位：円)

	確認申請																中間検査		完了検査		認定・許可等手数料		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内 42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
4月	1	37,000	0	0	0	0	20	366,000	0	0	1	13,000	0	0	22	416,000	1	16,000	16	391,000	3	87,000	28	8,400	70	918,400
																					0	0				
5月	4	273,000	0	0	0	0	12	236,000	0	0	0	0	0	0	16	509,000	0	0	19	437,000	0	0	23	6,900	58	952,900
																					0	0				
6月	1	37,000	0	0	3	211,000	20	372,000	0	0	0	0	0	0	24	620,000	0	0	7	171,000	0	0	9	2,700	40	793,700
																					0	0				
7月	3	140,000	0	0	1	94,000	16	330,000	0	0	0	0	3	27,000	23	591,000	0	0	7	161,000	1	30,000	10	3,000	41	785,000
																					0	0				
8月	1	37,000	0	0	1	66,000	11	233,000	0	0	0	0	2	24,000	15	360,000	0	0	10	241,000	3	180,000	14	4,200	42	785,200
																					0	0				
9月	1	15,000	0	0	1	190,000	19	351,000	1	15,000	0	0	1	9,000	23	580,000	2	60,000	21	677,000	2	60,000	21	6,300	69	1,383,300
																					0	0				
10月	0	0	0	0	0	0	11	205,000	0	0	1	13,000	2	24,000	14	242,000	1	16,000	14	404,000	1	50,000	17	5,100	47	717,100
																					1	50,000				
11月	0	0	0	0	0	0	19	389,000	1	7,000	2	26,000	0	0	22	422,000	0	0	19	387,000	1	33,000	18	5,400	60	847,400
																					0	0				
12月	2	103,000	0	0	2	131,000	7	153,000	0	0	0	0	3	84,000	14	471,000	0	0	18	481,000	0	0	29	8,700	61	960,700
																					0	0				
1月	0	0	0	0	1	37,000	10	168,000	1	15,000	0	0	0	0	12	220,000	0	0	13	291,000	1	27,000	19	5,700	45	543,700
																					0	0				
2月	1	23,000	0	0	2	131,000	13	283,000	0	0	0	0	2	18,000	18	455,000	0	0	17	432,000	0	0	35	10,500	70	897,500
																					0	0				
3月	1	37,000	0	0	0	0	18	344,000	0	0	0	0	1	9,000	20	390,000	0	0	29	733,000	2	100,000	16	4,800	67	1,227,800
																					2	100,000				
計	15	702,000	0	0	11	860,000	176	3,430,000	3	37,000	4	52,000	14	195,000	223	5,276,000	4	92,000	190	4,806,000	14	567,000	239	71,700	670	10,812,700
																					3	150,000				



## 第9章 会計課

### 〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

更に、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対し、定期検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は115,876,281,939円、払高は109,332,607,190円となっている。

### 審査係

#### 1 月別支払状況

区 分	処理伝票数(件)	金額(円)
令和4年 4月	1,154	6,468,960,284
5月	3,650	5,843,290,357
6月	6,015	9,162,531,822
7月	4,996	7,794,712,458
8月	5,560	7,315,345,575
9月	4,398	10,127,620,562
10月	5,188	6,451,197,139
11月	5,498	8,661,621,040
12月	4,545	7,232,926,339
令和5年 1月	5,313	8,355,642,171
2月	5,139	8,339,331,393
3月	6,498	17,165,372,373
4月	5,563	5,631,572,892

令和5年 5月	1,111	782,482,785
合 計	64,628	109,332,607,190

## 2 資金運用状況

- ・ 預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（NCD）
- ・ 運用回数 26回
- ・ 運用資金累計（延べ）額 12,015,532,803円
- ・ 運用収益（利子）額 791,244円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	-	-	-
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	-	-	-
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	-	-	-
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	-	-	-
	小 計	-	-	-
運用基金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	-	-	-
	印紙等購買基金	-	-	-
	小 計	-	-	-
積立基金	財政調整基金	2	5,000,000,000	115,944
	減債基金	2	2,000,000,000	53,260
	大澤基金	2	927,000,000	151,263
	庁舎建設基金	2	570,000,000	59,915
	地域福祉基金	1	200,000,000	30,000
	スポーツ振興基金	1	20,000,000	2,000
	ふるさと文化振興基金	1	37,000,000	5,550
	図書館振興基金	1	20,700,000	825
	保険財政調整基金	2	1,500,000,000	195,000
	介護給付費準備基金	2	325,000,000	22,510
	小野寺地区市有林管理基金	-	-	-
	寺尾財産区運営基金	1	230,000,000	23,000
	市民協働まちづくりファンド	-	-	-
	墓園管理基金	1	150,000,000	22,500
	皆川地区振興基金	1	30,000,000	3,000
	再生可能エネルギー普及促進基金	-	-	-
	ふるさと応援基金	-	-	-
	義務教育施設整備基金	-	-	-
	ふるさと整備事業基金	1	64,798,587	3,244

地域医療対策基金	-	-	-
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	501
西方さくら基金	-	-	-
創業支援中村由美子基金	-	-	-
マスコットキャラクター応援基金	-	-	-
新斎場整備基金	1	1,000,405	100
消防基金	-	-	-
篤志奨学基金	-	-	-
子ども未来基金	1	30,000,000	3,000
小平浪平顕彰基金	-	-	-
森林環境譲与税基金	-	-	-
新型コロナ対策基金	-	-	-
緊急資金利子補助基金	1	260,000,000	26,000
公共施設整備等基金	1	600,000,000	72,032
コウノトリ基金	-	-	-
小計	25	11,975,532,803	789,644
歳入歳出外現金	1	40,000,000	1,600
合計	26	12,015,532,803	791,244

出納係

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		72,647,538,379	67,798,603,706	4,848,934,673
特別会計	国民健康保険	17,197,453,556	16,883,827,086	313,626,470
	後期高齢者医療	2,137,983,820	2,121,793,581	16,190,239
	介護保険(保険事業勘定)	15,566,693,687	14,839,309,851	727,383,836
	介護保険(介護サービス事業勘定)	74,244,623	70,188,719	4,055,904
	栃木インター西産業団地	1,244,336,952	1,238,561,588	5,775,364
	平川産業団地	295,637,679	291,556,474	4,081,205
	寺尾財産区	31,399,333	22,580,777	8,818,556
運用基金	保護費即時払基金	3,567,129	1,756,356	1,810,773
	奨学基金	57,463,368	2,460,000	55,003,368
	印紙等購買基金	15,654,780	13,646,400	2,008,380

一時借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	6,604,308,633	6,048,322,652	555,985,981
合計	115,876,281,939	109,332,607,190	6,543,674,749

(2) 令和4年度 歳入歳出決算

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	21,287,376,000	23,811,780,619	22,887,439,388	132,883,633	791,457,598
2 地方譲与税	628,001,000	627,585,001	627,585,001	-	-
3 利子割交付金	6,000,000	5,577,000	5,577,000	-	-
4 配当割交付金	110,000,000	107,527,000	107,537,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	146,000,000	79,727,000	79,727,000	-	-
6 法人事業税交付金	324,000,000	340,577,000	340,577,000	-	-
7 地方消費税交付金	3,880,000,000	3,972,722,000	3,972,722,000	-	-
8 ゴルフ場利用税交付金	358,000,000	355,328,890	355,328,890	-	-
9 環境性能割交付金	75,000,000	63,241,000	63,241,000	-	-
10 地方特例交付金	176,346,000	185,397,000	185,397,000	-	-
11 地方交付税	10,562,826,000	10,766,006,000	10,766,006,000	-	-
12 交通安全対策特別交付金	19,000,000	18,293,000	18,293,000	-	-
13 分担金及び負担金	252,173,000	238,593,327	235,906,341	1,045,100	1,641,886
14 使用料及び手数料	815,891,000	848,871,053	774,295,531	-	74,575,522
15 国庫支出金	13,779,434,000	11,748,258,336	11,748,258,336	-	-
16 県支出金	5,648,964,000	4,973,467,942	4,973,467,942	-	-
17 財産収入	287,767,000	296,518,204	296,182,204	-	336,000
18 寄附金	860,270,000	846,355,231	846,355,231	-	-
19 繰入金	3,626,882,000	3,584,336,796	3,584,336,796	-	-
20 繰越金	3,735,360,000	3,735,360,048	3,735,360,048	-	-
21 諸収入	3,477,274,000	3,953,572,640	3,558,027,641	8,330,936	387,214,063
22 市債	5,230,400,000	3,485,000,000	3,485,000,000	-	-
23 自動車取得税交付金	0	918,030	918,030	-	-
合計	75,286,964,000	74,045,023,117	72,647,538,379	142,259,669	1,255,225,069

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	370,554,000	350,431,294	-	20,122,706

2 総務費	11,895,482,000	11,255,136,539	13,988,015	626,357,446
3 民生費	26,851,336,000	24,893,861,879	16,360,000	1,941,114,121
4 衛生費	7,305,285,000	6,031,000,078	607,399,000	666,885,922
5 労働費	70,735,000	69,414,256	-	1,320,744
6 農林水産業費	1,819,652,000	1,290,595,499	441,328,000	87,728,501
7 商工費	3,419,578,000	3,153,011,938	34,000,000	232,566,062
8 土木費	6,230,633,000	5,123,525,333	986,646,728	120,460,939
9 消防費	3,677,922,000	2,980,386,232	612,103,015	85,432,753
10 教育費	6,611,577,000	5,740,420,355	498,202,000	372,954,645
11 災害復旧費	66,763,000	-	53,893,000	12,870,000
12 公債費	6,926,730,000	6,910,820,303	-	15,909,697
13 予備費	40,717,000	-	-	40,717,000
合計	75,286,964,000	67,798,603,706	3,263,919,758	4,224,440,536

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	3,177,622,000	4,765,515,680	3,316,355,343	226,801,640	1,222,358,697
2 一部負担金	4,000	83,070	66,942	-	16,128
3 使用料及び手数料	2,401,000	2,153,929	2,153,929	-	-
4 国庫支出金	1,000	286,000	286,000	-	-
5 県支出金	12,953,687,000	12,199,796,025	12,199,796,025	-	-
6 財産収入	195,000	195,000	195,000	-	-
7 繰入金	1,170,784,000	1,170,782,170	1,170,782,170	-	-
8 繰越金	425,061,000	425,061,500	425,061,500	-	-
9 諸収入	63,694,000	88,498,463	82,756,647	-	5,741,816
10 市債	1,000	-	-	-	-
合計	17,793,450,000	18,652,371,837	17,197,453,556	226,801,640	1,228,116,641

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	214,922,000	198,701,089	-	16,220,911
2 保険給付費	12,778,739,000	11,958,353,240	-	820,385,760
3 国民健康保険事業費納付金	4,425,106,000	4,425,102,909	-	3,091
4 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
5 保健事業費	136,692,000	99,577,103	-	37,114,897

6 積立金	82,253,000	82,253,000	-	-
7 公債費	2,000	-	-	2,000
8 諸支出金	125,735,000	119,839,745	-	5,895,255
9 予備費	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	17,793,450,000	16,883,827,086	-	909,622,914

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,593,642,000	1,599,196,575	1,590,824,974	1,214,873	7,156,728
2 使用料及び手数料	201,000	282,250	282,250	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	475,188,000	475,187,160	475,187,160	-	-
5 繰越金	15,293,000	15,293,818	15,293,818	-	-
6 諸収入	71,391,000	56,395,618	56,395,618	-	-
合 計	2,155,716,000	2,146,355,421	2,137,983,820	1,214,873	7,156,728

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	63,755,000	53,928,999	-	9,826,001
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,995,612,000	1,992,182,804	-	3,429,196
3 後期高齢者健診事業費	77,245,000	59,179,478	-	18,065,522
4 諸支出金	18,104,000	16,502,300	-	1,601,700
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	2,155,716,000	2,121,793,581	-	37,922,419

エ 介護保険特別会計 (保険事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,456,608,000	3,526,989,228	3,488,443,281	9,179,247	29,366,700
2 分担金及び負担金	22,081,000	21,670,500	21,234,900	-	435,600
3 使用料及び手数料	432,000	387,200	387,200	-	-
4 国庫支出金	3,287,359,000	3,244,616,469	3,244,616,469	-	-
5 支払基金交付金	3,996,505,000	3,732,733,689	3,732,733,689	-	-
6 県支出金	2,115,414,000	2,171,678,685	2,171,678,685	-	-
7 財産収入	465,000	22,510	22,510	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,451,709,000	2,451,706,000	2,451,706,000	-	-

10 繰越金	453,747,000	453,747,760	453,747,760	-	-
11 諸収入	554,000	2,123,713	2,123,193	-	520
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	15,784,876,000	15,605,675,754	15,566,693,687	9,179,247	29,802,820

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	427,514,000	399,898,887	-	27,615,113
2 保険給付費	14,487,256,000	13,587,132,448	-	900,123,552
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	222,164,000	221,721,510	-	442,490
5 地域支援事業費	360,319,000	344,198,947	-	16,120,053
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	287,210,000	286,358,059	-	851,941
8 予備費	410,000	-	-	410,000
合 計	15,784,876,000	14,839,309,851	-	945,566,149

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	68,851,000	65,862,433	65,862,433	-	-
2 繰入金	5,741,000	5,741,000	5,741,000	-	-
3 繰越金	2,605,000	2,604,190	2,604,190	-	-
4 諸収入	4,000	37,000	37,000	-	-
合 計	77,201,000	74,244,623	74,244,623	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	74,597,000	67,584,719	-	7,012,281
2 諸支出金	2,604,000	2,604,000	-	-
合 計	77,201,000	70,188,719	-	7,012,281

カ 栃木インター西産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 使用料及び手数料	1,000	239,872	239,872	-	-
2 繰入金	20,672,000	20,672,000	20,672,000	-	-
3 繰越金	3,125,000	3,125,080	3,125,080	-	-
4 諸収入	1,000	-	-	-	-

5 市債	1,310,700,000	1,220,300,000	1,220,300,000	-	-
合 計	1,334,499,000	1,244,336,952	1,244,336,952	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	1,329,969,000	1,237,482,722	83,171,000	9,315,278
2 公債費	4,530,000	1,078,866	-	3,451,134
合 計	1,334,499,000	1,238,561,588	83,171,000	12,766,412

キ 平川産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	32,953,000	32,953,000	32,953,000	-	-
2 繰越金	1,544,000	1,544,705	1,544,705	-	-
3 諸収入	809,000	839,974	839,974	-	-
4 市債	269,700,000	260,300,000	260,300,000	-	-
合 計	305,006,000	295,637,679	295,637,679	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 土地区画整理事業費	302,598,000	290,963,877	-	11,634,123
2 公債費	2,408,000	592,597	-	1,815,403
合 計	305,006,000	291,556,474	-	13,449,526

ク 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	22,496,000	22,770,002	22,770,002	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	5,350,000	8,629,331	8,629,331	-	-
5 諸収入	2,000	-	-	-	-
合 計	27,850,000	31,399,333	31,399,333	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,390,000	1,287,283	-	102,717
2 総務費	26,107,000	21,293,494	-	4,813,506
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000



合 計	27,850,000	22,580,777	-	5,269,223
-----	------------	------------	---	-----------

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円(税込))

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	859	8,590
固定資産税・都市計画税	7,302	73,020
軽自動車税	1,510	15,100
国民健康保険税	4,157	41,570
介護保険料	407	4,070
後期高齢者医療保険料	1,213	12,130
市営住宅使用料	602	6,020
保育料	1,040	10,400
学童保育料	1,227	12,270
奨学資金貸付金	175	1,750
配食サービス事業自己負担金	1,246	12,460
聖地公園管理手数料	187	1,870
幼稚園保育料	27	270
軽度生活援助員派遣負担金	154	1,540
合 計	20,106	201,060

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数(件)		金 額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関  収納代理 金融機関	足利銀行	771,020	82.53	101,028,095,259	90.20
	みずほ銀行	18,079	1.94	3,738,578,483	3.34
	三井住友銀行	8,470	0.91	815,318,987	0.73
	群馬銀行	10,455	1.12	932,526,211	0.83
	常陽銀行	563	0.06	41,929,760	0.04
	栃木銀行	36,199	3.88	1,786,441,579	1.60
	栃木信用金庫	38,401	4.11	1,741,990,794	1.56
	足利小山信用金庫	2,345	0.25	104,647,517	0.09
	佐野信用金庫	2,841	0.30	100,512,945	0.09
	鹿沼相互信用金庫	4,798	0.51	160,480,646	0.14
	下野農業協同組合	34,579	3.70	1,349,808,011	1.20
	上都賀農業協同組合	5,053	0.54	156,024,655	0.14
	中央労働金庫	1,438	0.15	42,500,572	0.04

	計	163,221	17.47	10,970,760,160	9.80
合	計	934,241	100.00	111,998,855,419	100.00

(5) 有価証券取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
前年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-
本年度保管分	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-
処 理	取立て(納入)	-	-	-	-	-	-	-
	寄附(納入)	-	-	-	-	-	-	-
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-
本年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-

2 主な消耗品交付状況(本庁舎)

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
鉛筆	154 本	シャープペン	64 本	シャープペン芯	106 個
ボールペン	460 本	マジック	477 本	蛍光ペン	794 本
蛍光ペン替	257 個	消しゴム	209 個	賞状(A3)	504 枚
修正テープ	130 個	修正テープ替	256 個	付箋紙	1,760 個
液状のり	382 個	ホッチキス針	1,271 個	インデックス	760 袋
ホワイトボードマーカー	129 本	朱の油	16 個	指サック	46 箱
両面テープ	319 本	セロテープ	369 本	ガムテープ	193 個
ビニールひも	129 個	決裁カバー	167 冊	書類封筒	33,730 枚
広告入書類封筒	20,000 枚	封筒 中	86,550 枚	広告入封筒 中	60,000 枚
封筒 小	20,050 枚	ゴミ袋	997 袋	石けん	29 個
台所用洗剤	75 本	台所用漂白剤	34 本	スポンジ	222 個
フラットファイル	3,224 枚	クリアフォルダー	1,535 枚	ラベルシール	118 枚

3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。(令和4年度は、書面で実施)

実施日	金融機関
2月24日（金）	指定金融機関 株式会社 足利銀行栃木支店
	収納代理金融機関 株式会社 常陽銀行
	収納代理金融機関 株式会社 栃木銀行
	収納代理金融機関 栃木信用金庫
	収納代理金融機関 佐野信用金庫

# 第 1 0 章 議会事務局

## 第 1 節 議事課

### 〔総括概要〕

本年度は、4月の任期満了に伴う市議会議員一般選挙が4月17日に行われ、新たな議員構成による4年間の議会活動がスタートした。

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって準備を進めた。ウイズコロナ時代の新しい議会報告会として、書面や動画等の様々な方法により報告を行うことで、市民から幅広く報告事項や市政全般に関する意見の集約を行った。また、意見交換会については、議会として年度ごとに課題を設定し、関係する市民等に対象を絞って開催することとした。今年度の課題は「若者世代の投票率向上」とし、市内高校8校を訪問してワークショップ形式による意見交換を行った。更に、これらの取組により集約した意見を整理し、「市長への6つの提言」を行った。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、①予算・決算特別委員会、②常任委員会の強化、③投票率の向上について検討を行い、現状の課題や改善方法について協議を進め、予算・決算特別委員会の審査スケジュール等を見直すとともに、子ども議会の開催を提案した。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究や議員研修会の開催など積極的に活動した。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務係

議事調査係

### 1 議会

(1) 議員 令和4年4月25日～

・定数 28人（現員数28人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
----	----	----	----	----	----	----	----

1	川田俊介	2	小太刀孝之	3	市村隆	4	雨宮茂樹
5	森戸雅孝	6	浅野貴之	7	小平啓佑	8	大浦兼政
9	針谷育造	10	古沢ちい子	11	大谷好一	12	坂東一敏
13	内海まさかず	14	小久保かおる	15	青木一男	16	松本喜一
17	梅澤米満	18	天谷浩明	19	針谷正夫	20	広瀬義明
21	氏家晃	22	福富善明	23	福田裕司	24	中島克訓
25	大阿久岩人	26	小堀良江	27	白石幹男	28	関口孫一郎

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	中島克訓	令和4年5月17日～
副議長	福富善明	令和4年5月17日～

(3) 常任委員会（令和4年5月17日～）

委員会名	委員長	副委員長	委員		
総務	小久保かおる	森戸雅孝	大浦兼政 福田裕司	氏家晃 中島克訓	福富善明
民生	白石幹男	川田俊介	浅野貴之 松本喜一	内海まさかず 梅澤米満	青木一男
産業教育	針谷育造	小太刀孝之	雨宮茂樹 小堀良江	天谷浩明 関口孫一郎	広瀬義明
建設	坂東一敏	市村隆	小平啓佑 針谷正夫	古沢ちい子 大阿久岩人	大谷好一

(4) 議会運営委員会（令和4年5月17日～）

委員長	副委員長	委員		
針谷正夫	森戸雅孝	針谷育造 松本喜一	大谷好一 福田裕司	小久保かおる

(5) 議会広報委員会（令和4年5月31日～）

委員長	副委員長	委員		
天谷浩明	雨宮茂樹	川田俊介 小平啓佑 青木一男	小太刀孝之 坂東一敏 白石幹男	市村隆 内海まさかず

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区分	令和4年 第3回 臨時会	令和4年 第4回 定例会	令和4年 第5回 定例会	令和4年 第6回 臨時会	令和4年 第7回 定例会	令和5年 第1回 定例会	合計

	(5月)	(6月)	(9月)	(10月)	(12月)	(3月)	
会 期	1	20	32	1	20	32	106
本会議開催日数	1	6	6	1	6	6	26
常任委員会 開催延べ日数	4	4	4	-	6	4	22
予算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	-	-	7	7
決算特別委員会 開催延べ日数	-	-	7	-	-	-	7
議会運営委員会 開催日数	1	2	2	1	2	3	11

(2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区 分		令和4年 第3回 臨時会 (5月)	令和4年 第4回 定例会 (6月)	令和4年 第5回 定例会 (9月)	令和4年 第6回 臨時会 (10月)	令和4年 第7回 定例会 (12月)	令和5年 第1回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	2	4	9	-	9	18	42
	予算決算	-	5	16	1	7	21	50
	人 事	10	24	2	-	1	3	40
	報 告	1	6	4	1	1	-	13
	その他	-	4	2	-	9	8	23
議員提出	条例規則	-	-	-	-	-	1	1
	意見書	-	-	-	-	2	-	2
	決 議	-	-	-	-	-	-	0
	その他	-	-	1	-	-	1	2
議会人事等		15	-	-	-	-	-	15
請願・陳情		-	1	-	-	3	1	5
計		28	44	34	2	32	53	193

(3) 議案等処理状況

ア 令和4年第3回臨時会

- ・開会 5月17日
- ・閉会 5月17日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
	議長の選挙		5月17日	(5月17日)	中島 克訓 当選

	副議長の選挙		5月17日	(5月17日)	福富 善明 当選
	議席の指定について		5月17日	(5月17日)	前述1(1)の とおり指定
	常任委員の選任について		5月17日	5月17日	前述1(3)の とおり選任
	総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	総務常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	民生常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	民生常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	産業教育常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	産業教育 常任委員 会委員長	5月17日	5月17日	可 決
	建設常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	建設常任 委員会委 員長	5月17日	5月17日	可 決
	議会運営委員の選任について		5月17日	5月17日	前述1(4)の とおり選任
	議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会運 営委員 会委員 長	5月17日	5月17日	可 決
	栃木市選挙管理委員の選挙		5月17日	(5月17日)	小保方昭洋 天海 俊充 大阿久功子 小林眞智子 当選
	栃木市選挙管理委員補充委員の選挙		5月17日	(5月17日)	木村 正明 黒野 篤代 安生 幸二 出井 裕子 当選
	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	大川 秀子 中島 克訓 当選
	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	市村 隆 浅野 貴之 梅澤 米満 関口孫一郎 当選

	宇都宮西中核工業団地事務組合議会議員の選挙		5月17日	(5月17日)	針谷 正夫 氏家 晃 針谷 育造 中島 克訓 当選
報告 第1号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定)	市長	5月17日	(5月17日)	報告聴取
議案 第44号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	(5月17日)	原案承認
議案 第45号	市長の専決処分事項の承認について(栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定)	市長	5月17日	(5月17日)	原案承認
議案 第46号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (後藤 正人)
議案 第47号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (諏訪 晃)
議案 第48号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (高際 悦子)
議案 第49号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (高際 誠一)
議案 第50号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (松島 誠)
議案 第51号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (渋川 孝夫)
議案 第52号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (佐山 隆)
議案 第53号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (高岩 初枝)
議案 第54号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (福地 武司)
議案 第55号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	5月17日	5月17日	同意 (古澤ちい子)

イ 令和4年第4回定例会



・開会 6月10日

・閉会 6月29日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について（損害賠償額の決定）	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
報 告 第 3 号	令和 3 年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
報 告 第 4 号	令和 3 年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
報 告 第 5 号	令和 3 年度栃木市下水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
報 告 第 6 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
報 告 第 7 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和 4 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 10 日	(6 月 17 日)	報告聴取
議 案 第 5 6 号	令和 4 年度栃木市一般会計補正予算（第 1 号）	市 長	6 月 10 日	6 月 10 日	原案可決
議 案 第 5 7 号	令和 4 年度栃木市一般会計補正予算（第 2 号）	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 5 8 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 1 号）	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 5 9 号	令和 4 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 6 0 号	栃木市長の給与の特例に関する条例の制定について	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 6 1 号	栃木市人権施策推進審議会条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 6 2 号	栃木市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 6 3 号	工事請負契約の締結について	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決
議 案 第 6 4 号	財産の無償貸付けについて	市 長	6 月 10 日	6 月 29 日	原案可決

議案 第 65 号	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案 第 66 号	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案 第 67 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (船田 圭子)
議案 第 68 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大島 公一)
議案 第 69 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (川田 久子)
議案 第 70 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (正田 秀雄)
議案 第 71 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (柴 賢一郎)
議案 第 72 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (若林 英一)
議案 第 73 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (高際 英明)
議案 第 74 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (石塚 一彦)
議案 第 75 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (狐塚 正直)
議案 第 76 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (若色 昭松)
議案 第 77 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (平本 勲)
議案 第 78 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大谷 朗)
議案 第 79 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大塚 幸八)
議案 第 80 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (山崎 幸行)
議案 第 81 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (川嶋 房代)
議案 第 82 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (荒川 則夫)

議案 第83号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (毛塚 信道)
議案 第84号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (小林真理子)
議案 第85号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (五十畑節子)
議案 第86号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (長 明美)
議案 第87号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (佐山 耕基)
議案 第88号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (泉田 裕美)
議案 第89号	令和4年度栃木市一般会計補正予算(第3号)	市長	6月29日	6月29日	原案可決
議案 第90号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月29日	6月29日	原案可決
議案 第91号	副市長の選任につき同意を求めることについて	市長	6月29日	6月29日	同意 (増山 昌章)
議案 第92号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	市長	6月29日	6月29日	同意 (増山 昌章)
陳情 第3号	投票所の増設と期日前投票所の増設に関する陳情書	安保法制の廃止と立憲主義の回復を求めるとちぎ市民ネットワーク代表 田上 中	6月17日	6月29日	不採択

ウ 令和4年第5回定例会

- ・開会 8月26日
- ・閉会 9月26日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告 第8号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定・訴えの提起)	市長	8月26日	(9月2日)	報告聴取

報 告 第 9 号	令和3年度栃木市継続費精算報告書	市 長	8 月 26 日	(9 月 2 日)	報告聴取
報 告 第 10 号	令和3年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市 長	8 月 26 日	(9 月 2 日)	報告聴取
報 告 第 11 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和3年度事業状況報告書の提出について	市 長	8 月 26 日	(9 月 2 日)	報告聴取
議 案 第 93 号	令和4年度栃木市一般会計補正予算(第5号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 94 号	令和4年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 95 号	令和4年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 96 号	令和4年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算(第2号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 97 号	令和4年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算(第1号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 98 号	令和4年度栃木市水道事業会計補正予算(第1号)	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 99 号	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 100 号	栃木市犯罪被害者等支援条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 101 号	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 102 号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 103 号	栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 104 号	栃木市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 105 号	栃木市墓園条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決
議 案 第 106 号	栃木市横山郷土館条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 26 日	9 月 26 日	原案可決

議案 第107号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	8月26日	9月26日	原案可決
議案 第108号	令和3年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月26日	9月26日	原案可決
議案 第109号	令和3年度栃木市下水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月26日	9月26日	原案可決
議案 第110号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月26日	8月26日	同意 (黒川 弘照)
議案 第111号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月26日	8月26日	同意 (臼井 恭子)
議案 第112号	令和4年度栃木市一般会計補正予算(第4号)	市長	9月2日	9月2日	原案可決
認定 第1号	令和3年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第2号	令和3年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第3号	令和3年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第4号	令和3年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第5号	令和3年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第6号	令和3年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第7号	令和3年度栃木市平川産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第8号	令和3年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
認定 第9号	令和3年度栃木市下水道事業会計決算の認定について	市長	8月26日	9月26日	認定
	決算特別委員会の設置について	議長	8月26日	8月26日	可決

エ 令和4年第6回臨時会

- ・開会 10月20日
- ・閉会 10月20日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
----	----	-----	------	------	----

報 告 第 12 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	10 月 20 日	(10 月 20 日)	報告聴取
議 案 第 113 号	令和 4 年度栃木市一般会計補正予算（第 6 号）	市 長	10 月 20 日	10 月 20 日	原案可決

オ 令和 4 年第 7 回定例会

・開会 11 月 25 日

・閉会 12 月 14 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 13 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 14 日	(12 月 14 日)	報告聴取
議 案 第 114 号	令和 4 年度栃木市一般会計補正予算（第 7 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 115 号	令和 4 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 116 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 3 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 117 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 1 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 118 号	令和 4 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第 3 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 119 号	令和 4 年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算（第 2 号）	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 120 号	栃木市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 121 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 122 号	栃木市職員の降給に関する条例の制定について	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 123 号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決
議 案 第 124 号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 25 日	12 月 14 日	原案可決

議案 第125号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第126号	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第127号	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第128号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第129号	工事請負契約の締結について（（仮称）都賀総合支所複合施設新築工事）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第130号	工事請負契約の締結について（（仮称）都賀総合支所複合施設新築電気設備工事）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第131号	工事請負契約の締結について（（仮称）都賀総合支所複合施設新築機械設備工事）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第132号	工事請負契約の締結について（とちぎクリーンプラザ基幹的設備改良工事）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第133号	財産の取得について（栃木インター西土地区画整理事業用地）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第134号	財産の処分について（千塚産業団地F街区3画地）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第135号	指定管理者の指定について（栃木市渡良瀬の里）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第136号	指定管理者の指定について（栃木地区急患センター）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第137号	指定管理者の指定について（栃木市大平まちづくり交流センター）	市長	11月25日	12月14日	原案可決
議案 第138号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月25日	11月25日	同意 （渡辺 憲子）
議案 第139号	令和4年度栃木市一般会計補正予算（第8号）	市長	12月14日	12月14日	原案可決

陳情 第 4 号	政府に 2024 年介護保険制度の検討に際し、「介護保険制度改正案」の見直しを求める意見書の提出を栃木市議会に要請する陳情書	栃木市特別養護老人ホーム養護老人ホーム連絡協議会 会長 佐々木孝徳 副会長 増山 靖子 副会長 佐々木 剛	12 月 2 日	12 月 14 日	採 択
陳情 第 5 号	栃木特別支援学校寄宿舎の存続を求める意見書の提出に関する陳情書	栃木特別支援学校寄宿舎の存続を求め未来につながる会 代表 笥 三枝子	12 月 2 日	12 月 14 日	採 択
請願 第 1 号	子ども達のマスク着用の自由化と学校給食時の黙食緩和の啓発に関する請願書	栃っコ未来育推進 会 代表 山井佑利恵	12 月 2 日	12 月 14 日	不 採 択
意見書案 第 1 号	介護保険制度の維持と介護職員の処遇改善を求める意見書	議 員	12 月 14 日	12 月 14 日	原案可決
意見書案 第 2 号	栃木特別支援学校寄宿舎の存続を求める意見書	議 員	12 月 14 日	12 月 14 日	原案可決

カ 令和 5 年第 1 回定例会

- ・開会 2 月 24 日
- ・閉会 3 月 27 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
議案 第 1 号	令和 5 年度栃木市一般会計予算	市 長	2 月 24 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 2 号	令和 5 年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2 月 24 日	3 月 27 日	原案可決
議案 第 3 号	令和 5 年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2 月 24 日	3 月 27 日	原案可決



議案第4号	令和5年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第5号	令和5年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第6号	令和5年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第7号	令和5年度栃木市平川産業団地特別会計予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第8号	令和5年度栃木市水道事業会計予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第9号	令和5年度栃木市下水道事業会計予算	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第10号	令和4年度栃木市一般会計補正予算（第9号）	市長	2月24日	2月24日	原案可決
議案第11号	令和4年度栃木市一般会計補正予算（第10号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第12号	令和4年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第13号	令和4年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第14号	令和4年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第15号	令和4年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第16号	令和4年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第4号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第17号	令和4年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算（第3号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第18号	令和4年度栃木市水道事業会計補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第19号	令和4年度栃木市下水道事業会計補正予算（第1号）	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第20号	栃木市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決

議案第21号	栃木市情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第22号	栃木市議員報酬及び特別職給料審議会条例及び栃木市スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第23号	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第24号	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第25号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第26号	栃木市西方ふれあいプラザ及び西方さくらホーム条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第27号	栃木市認定西方なかよしこども園条例及び栃木市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第28号	栃木市学童保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第29号	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第30号	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第31号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第32号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決

議案第 33 号	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 34 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 35 号	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 36 号	栃木市旧寺尾南小学校利用事業者審査委員会条例を廃止する条例の制定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 37 号	第2次栃木市総合計画基本構想及び基本計画について	市長	2月24日	2月24日	原案可決
議案第 38 号	佐野地区衛生施設組合格約の変更について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 39 号	佐野地区衛生施設組合の解散について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 40 号	佐野地区衛生施設組合の解散に伴う財産処分について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 41 号	市道路線の認定について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 42 号	市道路線の廃止について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 43 号	市道路線の変更について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 44 号	財産の取得について	市長	2月24日	3月27日	原案可決
議案第 45 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月24日	2月24日	同意 (関口茂一郎)
議案第 46 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月24日	2月24日	同意 (大塚 裕子)
議案第 47 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	2月24日	2月24日	同意 (大島 秀介)
議案第 48 号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月28日	3月27日	原案可決

議案第49号	令和4年度栃木市一般会計補正予算(第11号)	市長	3月27日	3月27日	原案可決
議案第50号	令和5年度栃木市一般会計補正予算(第1号)	市長	3月27日	3月27日	原案可決
陳情第1号	民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情	基本的人権を守る 栃木県民の会 代表 増淵 賢一	3月3日	3月27日	不採択
議員案第1号	栃木市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	議員	3月27日	3月27日	原案可決
	予算特別委員会の設置について	議長	2月24日	2月24日	可決

(4) 請願、陳情等受付状況

5件

(5) その他の会議

区 分		開催回数(回)
常任委員会 研究会	総務	1
	民生	2
	産業教育	2
	建設	2
議会運営委員研究会		0
議員全員協議会		7
各会派代表者会議		19
議会広報委員会		8
議会報告会運営委員会		7
議会改革検討委員会		7
議員研究会		16
議会報告会 意見交換会	議会報告会	書面や動画等により開催
	意見交換会	8
議員研修会		2

3 広報紙発行状況

(1) とちぎ市議会だより(定期)

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷  
4段切（1段30行詰め）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 52 号	4月25日（月）	16	51,650
第 54 号	8月19日（金）	16	51,650
第 55 号	11月18日（金）	18	51,650
第 56 号	2月20日（月）	16	51,650

(2) とちぎ市議会だより（臨時）

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 全面写真カラー刷  
改選に伴う議員の紹介（議席番号順）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 53 号	6月20日（月）	4	51,650

#### 4 調査

(1) 常任委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(2) 議会運営委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(3) 議会広報委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(4) その他

会派を中心とした先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

#### 5 庶務

(1) 行政視察の受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から、受入れを中止した。

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
323	94	417

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月5日（木）

# 第 1 1 章 上下水道局

## 第 1 節 上下水道総務課（公営企業事務部局）

### 〔総括概要〕

水道事業においては、安心・安全で信頼される水道水の安定供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メーター検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者に委託して、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数62,670戸、給水人口145,749人となり、行政区域内人口(155,281人)に対する普及率は93.9%となった。また、年間有収水量は15,954,309 m<sup>3</sup>となった。

下水道事業においては、快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は63.2%、水洗化率は97.4%、農業集落排水の水洗化率は77.7%である。

経理事務については、地方公営企業法に則り適正に会計処理を行った。

### 経営係

#### 1 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
155,281	145,749	62,670	93.9

#### 2 給水状況

##### (1) 年間配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
15,954,309	1,031,135	16,985,444	4,895,518	21,880,962

(2) 口径別給水状況

口径	令和5年3月31日 現在(戸)	令和4年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m <sup>3</sup> )	利用率(%)
13mm	42,967	43,043	△76	8,089,286	50.70
20mm	18,157	17,571	586	4,440,975	27.84
25mm	842	833	9	513,362	3.22
30mm	198	195	3	290,931	1.82
40mm	296	295	1	688,277	4.31
50mm	154	154	-	773,421	4.85
75mm	51	51	-	528,986	3.32
100mm	4	4	-	10,873	0.07
200mm	1	1	-	618,198	3.87
合計	62,670	62,147	523	15,954,309	100.00

3 上下水道事業調査委員会

前回の料金改定の算定期間である5年が経過したため、適正な料金についての検討を行うために、上下水道事業調査委員会を開催した。

- ・上下水道調査委員会委員 14名
- ・開催回数 4回

4 流域下水道事業

本市と壬生町を対象とした巴波川流域下水道事業及び本市を対象とした渡良瀬川下流域（大岩藤処理区）下水道事業は、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 108,843,590円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 43,627,667円（令和4年度事業分）

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 438,858,471円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 398,184,611円

5 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル（新型コロナウイルス感染拡大防止のためポスター展のみ実施）、連絡調整会議を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

6 上下水道PR事業

下水道供用開始40周年イベント「見て、触れて 栃木市の下水道」をキョクトウとちぎ蔵の街楽習館で行った。

上下水道事業の現状及び上下水道局の取組についての情報を掲載した広報紙「MizU」創刊号を発行した。

経理係

1 予算・決算

【水道事業】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,567,278,000	2,548,024,000	705,139,000	2,050,905,000
補正予算	108,000,000	88,132,000	-	-
繰越額	-	-	-	97,842,000
合 計	2,675,278,000	2,636,156,000	705,139,000	2,148,747,000
決算額	2,707,995,084	2,424,315,760	650,490,195	1,823,765,857

【下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	3,690,860,000	3,690,860,000	1,807,695,000	3,286,222,000
補正予算	12,000,000	-	-	-
繰越額	-	-	-	486,000,000
合 計	3,702,860,000	3,690,860,000	1,807,695,000	3,772,222,000
決算額	3,977,417,625	3,579,661,906	1,470,929,767	3,103,897,929

2 企業債

【水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	77	138,600,000	286,174,880	40,427,350	1,776,881,660
機構資金	122	413,100,000	383,058,557	68,117,080	5,516,204,547
そ の 他	-	-	-	-	-



計	199	551,700,000	669,233,437	108,544,430	7,293,086,207
---	-----	-------------	-------------	-------------	---------------

【公共下水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	222	245,900,000	1,105,182,669	218,243,402	10,354,765,766
機構資金	168	574,800,000	398,791,648	48,259,148	7,548,747,265
そ の 他	23	-	157,267,053	37,623,641	2,084,204,737
計	413	820,700,000	1,661,241,370	304,126,191	19,987,717,768

【農業集落排水事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	22	-	126,382,681	35,150,471	1,589,723,390
機構資金	27	-	36,678,207	5,240,224	230,651,829
そ の 他	-	-	-	-	-
計	49	-	163,060,888	40,390,695	1,820,375,219

料金係

【水道事業】

1 水道料金収納状況 (現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
375,587	2,256,730,218	2,205,628,211	4,370,760	97.7

【公共下水道事業・農業集落排水事業】

2 使用料収納状況

(1) 下水道使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
228,965	1,352,609,603	1,324,010,724	839,975	97.9

(2) 農業集落排水施設使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10,843	78,038,808	77,162,062	39,960	98.9

3 受益者負担金・分担金収納状況

(1) 下水道事業受益者負担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
1,139	69,287,850	58,925,500	1,198,100	85.0

(2) 農業集落排水事業受益者分担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)

4	1,263,425	1,263,425	0	100.0
---	-----------	-----------	---	-------

#### 4 特別巡回徴収

受益者負担金の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 9月5日(月)～9月30日(金)

2月1日(水)～2月28日(火)

訪問件数(件)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
119	47	704,200

#### 5 公共下水道普及対策事業

広報とちぎやホームページによる広報のほか、Report Tochigiに出演し下水道への接続PRを行った。

通知文や封筒へ接続を促す文面の掲載、懸垂幕やのぼり旗、ポスターの掲示を行ったほか、下水道への早期接続を呼びかけるチラシを配布し普及啓発に努めた。

普及啓発用パンフレット及び啓発物品やマンホールカードを随時配布しPRを行った。

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を随時実施した。

#### 6 口座振替キャンペーン

口座振替による水道料金等の納付は、利用者にとって安心・安全・便利な方法であり、また、ペーパーレスによる事務の効率化が図れコスト面でも優れていることから、新規口座振替申込者にプレゼントを行い利用者数の増加を図った。

・実施期間 令和5年1月から令和5年2月

・対象者数 326名

## 第2節 水道建設課

### 〔総括概要〕

水道事業については、安全安心な水道水の安定的な供給が常に求められており、運営基盤の安定と強化を継続的に確保するため、水道施設や管路における整備更新及び耐震化事業並びに上水道整備事業などを実施した。建設改良事業として主なものは次のとおりである。

水道統合事業では、菌部浄水場における紫外線照射装置設置に向けて、設計業務委託を行った。

上水道整備事業では、未普及地域への管路布設のほか、都市計画道路今泉川線整備事業に伴い配水管の布設等を行った。

水道設備更新事業では、岩舟静戸第2浄水場における急速ろ過機内のろ材の更新、藤岡浄水場における生物活性炭ろ過機内のろ材の更新を行った。

管路耐震化事業では、都賀地域及び栃木地域における耐用年数を経過した塩化ビニル製の配水管を重点的に配水用ポリエチレン管等の耐震管へ布設替えを行った。

老朽管更新事業では、藤岡地域及び岩舟地域における石綿セメント管の配水管をダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。

水道施設耐震化事業では、菌部浄水場における浄水池耐震補強工事を実施したほか、将来の耐震補強工事に向けて、蔵井浄水場における管理棟の耐震補強設計業務委託を行った。

上記の建設改良事業以外の活動として、水質検査計画に基づいて水質基準項目及び水質管理設定項目等（PFOS, PFOA 含む）の検査を定期的に行い、安全な水道水を供給した。また、漏水量を減らして有収率の向上を図るための漏水調査については、栃木地域の市街地、大平地域、都賀地域、西方地域及び岩舟地域において実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。

水道施設の維持管理に関しては、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設における運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障や不具合に対して迅速に対処した。更に突発的に発生する給配水管の漏水事故や水道水の濁り等の苦情に対しても24時間体制で対処し、安全で安心な水道水の安定的な供給に努めた。

### 施設係

#### 1 給水状況

##### (1) 月別配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	818,022	321,476	141,984	180,396	83,052	205,957	1,750,887
5月	844,552	336,054	140,831	184,501	89,891	211,179	1,807,008
6月	845,031	332,298	139,856	182,260	90,076	210,026	1,799,547

7月	875,564	347,340	143,619	185,107	88,838	216,152	1,856,620
8月	873,764	373,845	135,254	187,935	83,444	211,858	1,866,100
9月	818,895	367,313	128,272	182,791	80,435	205,453	1,783,159
10月	877,929	378,946	134,612	188,917	80,516	217,260	1,878,180
11月	825,505	368,692	131,520	188,720	83,562	207,434	1,805,433
12月	843,511	388,880	140,784	200,609	92,094	215,231	1,881,109
1月	856,272	388,616	142,029	197,061	80,885	216,956	1,881,819
2月	787,145	354,149	128,413	184,248	57,818	199,147	1,710,920
3月	859,297	377,288	141,800	200,247	65,098	216,450	1,860,180
計	10,125,487	4,334,897	1,648,974	2,262,792	975,709	2,533,103	21,880,962

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 29箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (27項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 24箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 6箇所 水源 32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 51箇所	毎月又は年4回

施設係

建設管理係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位:円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
市道 33031 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 15.4m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=760.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=802.9m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 50~20 86箇所	62,557,000
市道 14177 号線外 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=680.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=231.7m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 50~20 17箇所	36,014,000
市道 2136 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町富吉)	配水管布設工 DIP(GX) φ 200 L=266.8m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 26.9m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 30~20 8箇所	32,263,000

市道 1068 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設工 DIP(GX) φ 200 L=189.5m 配水管布設工 HPPE φ 150 L=354.3m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=135.1m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 21 箇所	51,920,000
市道 11143 号線外 配水管布設替工事 (柳橋町外)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=572.0m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 10.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 25.0m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 排泥弁設置工 PP φ 25 2 箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 105 箇所	52,712,000
市道 11156 号線 交通安全施設整備に伴う 配水管布設替工事 (入舟町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 7.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=149.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 50.6m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 8 箇所	14,520,000
市道 61075 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=485.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 8.2m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 17 箇所	23,067,000
主要地方道栃木藤岡線 配水管布設工事 (藤岡町大前)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=179.2m 給水管取出し工 PP φ 30~20 6 箇所	8,701,000
市道 1014 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=200.3m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=425.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=368.9m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 18 箇所	38,544,000
市道 22285 号線外 配水管布設替工事 (大平町伯仲)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 12.0m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=558.5m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 14 箇所	24,112,000
市道 1006 号線外 配水管布設替工事 (西方町金崎)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=157.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 98.6m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 30~20 20 箇所	12,925,000

都市計画道路今泉泉川線 配水管布設替工事 (今泉町2丁目)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=407.6m 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 2箇所 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 50~20 13箇所	23,551,000
市道 2138 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町西前原)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=477.3m 水管橋架設工 添架形式 SUS100A L= 17.2m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 20 8箇所	32,797,600
市道 21104 号線外 配水管布設替工事 (大平町富田外)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=287.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=494.4m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 30~20 66箇所	34,881,000
市道 2096 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町和泉)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=408.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 4.7m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 50~20 31箇所	20,944,000
市道 61074 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=499.7m 排泥弁設置工 PP φ 25 2箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 30~20 12箇所	19,888,000
市道 43387 号線外 配水管布設替工事 (都賀町合戦場外)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 80.7m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=422.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 63.2m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 30~20 30箇所	30,899,000
市道 61027 号線 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=164.0m 給水管取出し工 PP φ 20 11箇所	8,184,000
市道 34061 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町部屋)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=235.6m 消火栓設置工 地下式単口 1基	10,175,000
市道 2044 号線 配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=237.7m 給水管取出し工 PP φ 50~20 7箇所	15,928,000
市道 2027 号線外 配水管布設替工事 (都賀町原宿)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=562.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=614.2m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 40~20 36箇所	47,861,000

市道 12281 号線外 配水管布設替工事 (城内町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=230.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 65.2m 橋梁添架工 HPPE φ 75 L= 10.0m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1 箇所 給水取出し工 PP φ 20 26 箇所	23,353,000
市道 13123 号線外 配水管布設工事 (惣社町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 3.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=537.4m 給水管取出し工 PP φ 20 7 箇所	17,930,000
市道 14266 号線外 配水管布設工事 (小野口町外)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=214.0m 給水管取出し工 PP φ 30~20 4 箇所	9,559,000
市道 1017 号線 舗装復旧工事 (梅沢町外)	上層路盤 エコスラグ入り再生 As 安定処理(40) A=1,276 m <sup>2</sup> 基層 エコスラグ入り再生粗粒度 As (20)-50 A=1,276 m <sup>2</sup> 表層 エコスラグ入り再生密粒度 As (20)-50 A=1,281 m <sup>2</sup>	19,206,000
市道 1052 号線 配水管布設替工事(その 2) (岩舟町新里)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=119.9m 配水管布設工(添架工) HPPE φ 150 L= 8.5m	10,384,000
市道 14342 号線外 配水管布設工事 (菌部町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=153.1m 給水管取出し工 PP φ 40~20 11 箇所	8,052,000
市道 1052 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町新里)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=293.5m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 17 箇所	20,339,000
市道 1033 号線 交通安全施設整備に伴う 配水管布設替工事 (大宮町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=165.1m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 14.3m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 6.3m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管布設工 HPPE φ 75 L= 13.8m 給水管取出し工 PP φ 50~20 7 箇所	15,015,000
市道 32272 号線 配水管布設替工事 (藤岡町赤麻)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=120.5m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=120.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=105.9m 消火栓設置工 地下式単口 2 基	17,633,000

	給水管取出し工 PP φ 30~20 25 箇所	
市道 2147 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=122.0m 配水管布設工 DIP(K) φ 100 L= 5.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 2.4m 給水管取出し工 PP φ 25~20 3 箇所	12,210,000
市道 43222 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=507.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=375.6m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 11 箇所	33,187,000
認定外道路 配水管布設工事 (今泉町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 50 L= 95.0m 給水管取出し工 PP φ 25~20 5 箇所	3,993,000
認定外道路 配水管布設替工事 (城内町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 92.9m 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 30~20 8 箇所	6,600,000
市道 11199 号線外 配水管布設替工事 (神田町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=233.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=158.6m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 34 箇所	26,620,000
主要地方道栃木栗野線外 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=409.1m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 6 箇所	21,065,000
主要地方道佐野・古河線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=297.6m 給水管取出し工 PP φ 20 7 箇所	18,216,000
市道 11279 号線 配水管布設替工事 (城内町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=242.0m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 21 箇所	15,763,000
市道 2150 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町帯刀)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=353.0m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 20 箇所	21,021,000
市道 61006 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 54.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 6.1m 配水管布設工 (添架工) HPPE φ 50 L= 15.5m 排泥弁設置工 SGP-VD φ 25 1 箇所 消火栓設置工 地下式単口 1 基	8,261,000



栃木インター西産業団地造成 事業に伴う 配水管布設工事 (吹上町)	配水管布設工 DIP(GX) φ 150 L= 2.7m 配水管布設工 HPPE φ 150 L= 24.8m	3,575,000
旧赤津川放水路整備に伴う 配水管切回し工事 (箱森町)	配水管布設工 DIP(GX) φ 150 L= 18.8m 配水管布設工 DIP(GX) φ 75 L= 7.6m 配水管布設工 DIP(K) φ 100 L= 5.0m 仮設給水管布設工 PP φ 50 L= 62.8m 給水管取出し工 PP φ 20 5箇所 既設鑄鉄管撤去工 1式	9,493,000
西方町本郷地内 給水管布設替工事 (西方町本郷)	給水管布設工 PP φ 50 L=158.0m	4,818,000
漏水多発給水管布設替工事 (今泉町1丁目外)	給水管取出し工 PP φ 50~13 18箇所	4,708,000
大平町牛久地内 管洗浄に伴う付帯工事 (大平町牛久)	不断水設置工 DIP φ 100 4箇所	4,477,000
主要地方道岩舟小山線外 給水管布設替工事 (大平町西水代)	給水管取出し工 PP φ 50~20 6箇所	4,785,000
藤岡浄水場 No.4 生物活性炭ろ過機ろ材 更新工事 (藤岡町藤岡)	ろ材更新工 1式 粒状活性炭 12 m <sup>3</sup> 支持砂利 0.8 m <sup>3</sup> 既設ろ材撤去敷設試運転調整 外	30,877,000
岩舟静戸第2浄水場 No.1 急速ろ過機ろ材更新工事 (岩舟町静戸)	ろ材更新工 1式 含気泡多孔性硬質ろ材 積高 H1600 7,238L 支持床石 積高 H500 2,261L ろ過機内外面塗装試運転調整 外	22,935,000
小野口増圧ポンプ場 ポンプユニット更新工事 (小野口町)	機械設備工 1式 給水ユニット 1組 圧力タンク 1基 電気設備工 1式 投込み式水位計 1組 電磁式配水流量計 1組	47,575,000

皆川城内増圧ポンプ場 ポンプユニット更新工事 (皆川城内町)	機械設備工	1 式	47,190,000
	給水ユニット	1 組	
	圧力タンク	1 基	
	電気設備工	1 式	
	投込み式水位計	1 組	
	電磁式配水流量計	1 組	

(2) 漏水修理件数 (単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	6	462	468
大平	3	131	134
藤岡	7	76	83
都賀	11	136	147
西方	7	87	94
岩舟	9	124	133
合計	43	1,016	1,059

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数） (単位：件)

	新設	改造	修繕	撤去	合計
栃木	196	340	-	44	580
大平	64	158	-	29	251
藤岡	41	55	-	11	107
都賀	33	76	-	11	120
西方	15	17	-	5	37
岩舟	35	50	-	8	93
合計	384	696	-	108	1,188

2 公道分岐工事箇所数 (単位：件)

	県道	市道	認定外	その他	合計
栃木	13	117	15	-	145
大平	3	48	11	-	62
藤岡	5	34	0	-	39
都賀	3	20	1	-	24
西方	1	14	1	-	16
岩舟	3	31	2	-	36
合計	28	264	30	-	322

### 第3節 下水道建設課

#### 〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備、農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併処理浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,244.6ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画3,451.4ヘクタール、雨水計画334.0ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,946.16ヘクタール、整備率85.4%、普及率63.2%、水洗化率97.4%である。

主な整備区域は、栃木地域では片柳町2丁目、平井町、菌部町2丁目、箱森町、大宮町、野中町、大塚町であり、大平地域では大平町富田、岩舟地域では岩舟町新里地区等である。

雨水渠整備事業は、永野川左岸第1排水区の102ヘクタールを整備区域とし、本年度は水質調査、調整池基本設計業務、調整池基盤整備工事を実施した。

農業集落排水事業は、大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し、平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し、平成18年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し、平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し、平成23年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し、平成9年に供用開始した。各排水処理施設において、適正な維持管理等を実施した。なお、農業集落排水全体の整備面積は351.72ヘクタール、接続率は77.7%となっている。

なお、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付している。

また、雨水対策事業として雨水貯留・浸透施設や止水板の設置者に補助金を交付した。

#### 管理係

##### 1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月29日 栃木市企業管理告示第35号
- ・供用及び下水の処理を開始した日 3月31日

- ・ 供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 (巴波川処理区)	片柳町2丁目、平井町、菌部町2丁目、箱森町、大宮町、野中町、大塚町、都賀町平川の各一部
渡良瀬川下流流域 (大岩藤処理区)	大平町富田、岩舟町静、岩舟町新里の各一部

- ・ 処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積(ha)	人 口(人)
新規告示	巴波川処理区	5.55	392
	大岩藤処理区	0.76	7
既 告 示	巴波川処理区	1,868.16	64,344
	大岩藤処理区	1,071.69	33,378
合 計	巴波川処理区	1,873.71	64,736
	大岩藤処理区	1,072.45	33,385

## 2 公共下水道管理関係

### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	7,018,000

## 3 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。更に、令和4年度から、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換の際の宅内配管工事に対する補助を開始した。

また、公共下水道の事業認可区域等において、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、供用が開始されないために公共下水道等に接続できない者についても補助の対象とした。

- ・ 合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分	基数(基)	1基当たりの上限額(円)	補助額(円)	
合併処理浄化槽 の設置	5人槽	67	332,000	22,244,000
	7人槽	98	414,000	40,572,000
	10人槽	2	548,000	1,096,000
	計	167	—	63,912,000

敷地内処理装置の設置	37	100,000	3,700,000
単独処理浄化槽の撤去	94	100,000	9,400,000
宅内配管工事（単独転換）	97	300,000	28,852,000
合計	—	—	105,864,000

#### 4 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	申請件数(件)	設置基数(基)	補助額(円)
雨水貯留施設の設置	4	4	105,000
雨水浸透施設の設置	3	7	150,000
合計	7	11	255,000

#### 5 止水板設置等工事費補助事業

災害に強いまちづくりを推進するための総合的な浸水対策の一環として、自己の所有若しくは賃借する建物又はその敷地に止水板を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、浸水被害の防止又は軽減を図った。

・止水板設置等工事費補助金交付状況

区 分	申請件数(件)	補助額(円)
止水板設置等工事費	1	500,000

### 建設係

#### 1 公共下水道汚水渠整備状況

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長 (m)	幹 線	栃木	81.1	31,405.0
		大平	—	11,768.7
		藤岡	—	5,090.5
		都賀	—	3,063.5
		西方	—	2,743.2
		岩舟	115.2	14,612.1
	枝 線	栃木	2,591.7	331,600.2
		大平	406.2	104,121.2
		藤岡	272.9	69,558.6
		都賀	317.0	58,777.6
西方		—	22,407.6	

	岩舟	523.0	75,993.1
合 計		4,307.1	731,141.3
マンホール数(箇所)	栃木	100	12,629
	大平	15	3,459
	藤岡	6	2,337
	都賀	10	1,972
	西方	-	788
	岩舟	24	2,905
合 計		155	24,090
汚水柵数(箇所)	栃木	315	24,319
	大平	89	6,898
	藤岡	33	3,396
	都賀	50	2,833
	西方	4	1,051
	岩舟	62	4,305
合 計		553	42,802
マンホールポンプ数(箇所)	栃木	-	17
	大平	-	11
	藤岡	-	24
	都賀	-	4
	西方	-	1
	岩舟	-	20
合 計		-	77

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。  
(市に寄付されて、市の管理となるため。)

2 私道における公共下水道工事(汚水) (単位:件)

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	2	2	
大 平	-	-	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	-	-	
合 計	2	2	

### 3 公共下水道建設事業関係

#### (1) 污水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		金 額 (円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
大塚町地内 国府第1処理分区第3工区	498.5	VU 200	51,271,000	(前年度繰越)
箱森町地内 西部処理分区第10工区	60.5	VU 200	9,097,000	(前年度繰越)
岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区第3工区	245.6	VU 200 VU 150 VU 100	37,576,000	(前年度繰越)
新井町地内 西部処理分区第2工区	71.5	VU 300	70,257,000	
野中町地内外 西部処理分区第3工区	36.0	VU 150	6,050,000	
箱森町地内 西部処理分区第4工区	299.8	VU 200	35,299,000	
泉川町地内 西部処理分区第5工区	14.1	VU 200 VU 250	12,705,000	
箱森町地内 西部処理分区第6工区	61.8	VU 200	9,163,000	
菌部町2丁目地内 西部処理分区第7工区	41.0	VU 150	4,246,000	
箱森町地内 西部処理分区第8工区	57.5	VU 150	6,347,000	
片柳町2丁目地内 西部処理分区第9工区	75.0	VU 150	8,085,000	
片柳町2丁目地内 西部処理分区第10工区	52.0	VU 150	5,720,000	
沼和田町地内 西部処理分区第11工区	92.7	VU 200	7,623,000	
片柳町2丁目地内 西部処理分区第12工区	99.5	VU 200	7,623,000	
平井町地内 西部処理分区第13工区	90.2	VU 200 VU 150	9,449,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第1工区	10.2	VU 200	1,474,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	399.1	VU 200	34,133,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	485.4	VU 200	44,660,000	

大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	46.8	VU 150	5,093,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	15.0	VU 200	2,904,000	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	139.6	VU 150 VU 75	18,909,000	
都賀町合戦場地内 都賀第3処理分区第1工区	17.0	VU 150	2,882,000	
岩舟町静地内 岩舟町第3処理分区第1工区	35.0	VU 150	3,971,000	
岩舟町静地内 岩舟町第4処理分区第2工区	99.0	VU 200	11,847,000	
合 計	3,042.8		406,384,000	

(2) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	基数	ポンプ能力	金額(円)	備 考
沼和田町地内 沼和田1号	マンホール ポンプ 1 基	1.50m <sup>3</sup> /min 11.0kw	2,860,000	
岩舟町静地内 岩舟中学校前	マンホール ポンプ 1 基	1.00m <sup>3</sup> /min 11.0kw	2,200,000	
合 計			5,060,000	

(3) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	延長(m)	金額(円)	備 考
藪部町4丁目地内 市道2065号線	225.4	10,439,000	
野中町地内 市道13385号線	255.2	8,008,000	
平井町地内 市道1037号線	135.8	4,400,000	
平井町地内 市道14346号線	215.2	6,512,000	
大塚町地内 市道02037号線	310.8	10,285,000	
大平町富田地内 市道21108号線	82.2	1,650,000	
大平町富田地内 市道21159号線	291.0	7,205,000	
大平町新地内外 市道22096号線	165.2	4,939,000	
大平町西野田地内 市道22053号線	375.2	9,867,000	
藤岡町藤岡地内 主要地方道佐野古河線	36.8	1,287,000	
岩舟町静地内 主要地方道栃木藤岡線	147.0	5,302,000	
合 計	2,239.8	69,894,000	



## (4) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	93（75）	44,312,900	11	3,717,863
大平	40（24）	21,188,200	1	990,000
藤岡	23（14）	9,330,200	-	-
都賀	20（15）	8,666,350	1	488,752
西方	4（3）	1,874,400	-	-
岩舟	16（14）	7,425,200	2	1,540,000
合計	196（145）	92,797,250	15	6,736,615

## (5) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
下水道管渠布設替実施設計業務委託	片柳町2丁目地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	11,275,000	前年繰越
今泉泉川線道路改良 工事に係る下水道管 布設実施設計業務委託	日ノ出町地内 中部第2処理分区	管渠実施設計 1式	9,548,000	前年繰越
下水道修正設計業務 委託	泉川町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	3,278,000	
下水道幹線枝線築造 工事監督業務委託	新井町地内 西部2工区	現場技術業務 1式	1,243,000	
下水道幹線枝線築造 工事積算業務	泉川町地内外 西部第5工区	積算業務 1式	1,254,000	
下水道地質調査業務 委託	大平町真弓地内 大平町第2処理分区	地質調査 1式	5,236,000	
下水道実施設計業務 委託	都賀町家中地内 都賀町第2処理分区	管渠実施設計 1式	7,150,000	
下水道地質調査業務 委託	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	地質調査 1式	5,929,000	
下水道幹線枝線築造 工事積算業務	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区 第1工区	積算業務 1式	1,661,000	
合計			46,574,000	

## (6) 物件等損失補償

区 分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	6	6,334,600

## 4 公共下水道雨水渠整備状況

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

## 5 公共下水道雨水事業

## (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池基本設計 業務委託(永野川左岸 第1排水区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	測量・管路実施設 計 1式	11,594,000	前年 繰越
雨水渠水質調査業務委 託(永野川左岸第1排 水区)その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水質調査 1式	352,000	前年 繰越
雨水渠水位調査業務委 託(永野川左岸第1排 水区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水位調査 1式	4,884,000	
雨水渠測量業務委託 (永野川左岸第1排水 区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	測量業務 1式	13,057,000	
雨水渠樋管整備積算業 務委託(永野川左岸第 1排水区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	積算業務 1式	2,486,000	
調整池樋管整備工事に 伴う資材単価特別調査	片柳町4丁目地内	資材単価特別調査 1式	451,770	
調整池基盤整備工事に 伴う資材単価特別調査	片柳町4丁目地内	資材単価特別調査 1式	22,990	
合 計			32,847,760	

## (2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池基盤整備工事(永野川左岸第1排水区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	連続地中壁 8,261 m <sup>2</sup>	389,796,000	前年 繰越
雨水渠調整池に係る付帯工事(永野川左岸第1排水区)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	掘削・土砂運搬	19,800,000	前年 繰越
雨水渠調整池基盤整備工事(永野川左岸第1排水区) その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	連続地中壁 6,775 m <sup>2</sup>	356,400,000	
雨水渠調整池基盤整備工事に係る給水管切り廻し工事(永野川左岸第1排水区) その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	給水管切り廻し 1式	698,500	
合計			766,694,500	

## (3) 事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理業務委託	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	除草等	1,815,000	

保全係
-----

## 1 公共下水道施設管理関係

## (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	15,488,000
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 77箇所	30,486,502
管渠調査・清掃	藤岡町藤岡	管渠調査 2件	10,593,000
	樋ノ口町外	管渠・マンホールポンプ清掃 9件	
合計			56,567,502

## (2) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 修繕工事	処理区域全域	水位計、通報装置等 9件	4,604,600
舗装修繕工事	処理区域全域	12件	6,486,645
汚水柵修繕工事	処理区域全域	9件	2,695,000
マンホール修繕工事	処理区域全域	嵩高調整等 13件	7,169,800
管渠修繕工事	神田町外	3件	924,000
合 計			21,880,045

## 2 農業集落排水事業施設概要

区 分	地 区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下 皆 川	—	7,515.4	
	み ず ほ 西	—	18,433.6	
	巴波川南部	—	14,450.2	
	巴波川西部	—	28,604.4	
	西 方 西 部	—	12,550.8	
	本 郷 金 井	—	14,900.8	
合 計		—	96,455.2	
マンホール数(箇所)	下 皆 川	—	244	
	み ず ほ 西	—	486	
	巴波川南部	—	144	
	巴波川西部	—	264	
	西 方 西 部	—	415	
	本 郷 金 井	—	423	
合 計		—	1,976	
汚水柵数(箇所)	下 皆 川	1	211	
	み ず ほ 西	—	448	
	巴波川南部	—	368	
	巴波川西部	1	550	
	西 方 西 部	3	362	
	本 郷 金 井	1	372	
合 計		6	2,311	
マンホールポンプ数 (箇所)	下 皆 川	—	3	
	み ず ほ 西	—	14	
	巴波川南部	—	—	
	巴波川西部	—	4	
	西 方 西 部	—	4	

	本郷金井	—	4	
合計		—	29	

### 3 農業集落排水事業

#### (1) ポンプ更新工事

工事箇所	基数	出力	金額(円)	備考
巴波川南部処理場 No.2圧送ポンプ	ポンプ1基	7.5kw	998,800	
巴波川南部処理場 No.1真空ポンプ	ポンプ1基	11.0kw	998,800	
巴波川西部 富吉第2真空ポンプ場	ポンプ1基	5.5kw	4,983,000	
合計			6,980,600	

#### (2) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水 処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	13,502,714	2施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処理 施設・巴波川西 部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ 真空設備維持管理等	16,461,012	2施設
西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西方西部汚水処理 施設・本郷金井汚 水処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	11,900,956	2施設
合計			41,864,682	

#### (3) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
処理施設修繕工事	処理区域全域	ポンプ修繕等 31件	9,457,811
汚水桝修繕工事	処理区域全域	真空ユニット等 100件	16,331,667
合計			25,789,478

4 公共下水道水質調査関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 42箇所	1,760,000
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11地点	2,860,000
合		計	4,620,000

5 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	77,055	76,567	△488
	大平	29,350	29,302	△48
	藤岡	14,780	14,564	△216
	都賀	12,624	12,559	△65
	西方	5,975	5,962	△13
	岩舟	16,517	16,327	△190
合 計		156,301	155,281	△1,020
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	21,113	21,259	146
	大平	4,993	4,993	0
	藤岡	2,779	2,779	0
	都賀	2,556	2,561	5
	西方	857	857	0
	岩舟	3,068	3,072	4
合 計		35,366	35,521	155
処理区域内戸数 (C) (戸)	栃木	18,772	18,918	146
	大平	4,993	4,993	0
	藤岡	2,779	2,779	0
	都賀	2,556	2,561	5
	西方	857	857	0
	岩舟	3,068	3,072	4
合 計		33,025	33,180	155
処理区域内人口 (D) (人)	栃木	54,391	54,771	380
	大平	15,541	15,541	0
	藤岡	8,415	8,415	0
	都賀	7,307	7,319	12
	西方	2,430	2,430	0
	岩舟	9,638	9,645	7
合 計		97,722	98,121	399
水洗化世帯数 (E) (世帯)	栃木	20,084	20,281	197
	大平	4,964	4,966	2
	藤岡	2,209	2,233	24

	都賀	2,485	2,505	20
	西方	837	845	8
	岩舟	3,064	3,068	4
合 計		33,643	33,898	255
水 洗 化 戸 数 (F) (戸)	栃木	18,722	18,871	149
	大平	4,969	4,971	2
	藤岡	2,238	2,262	24
	都賀	2,533	2,553	20
	西方	842	850	8
	岩舟	3,066	3,069	3
合 計		32,370	32,576	206
水 洗 化 人 口 (G) (人)	栃木	54,275	54,689	414
	大平	14,830	14,946	116
	藤岡	6,737	6,801	64
	都賀	7,302	7,309	7
	西方	2,407	2,427	20
	岩舟	9,338	9,391	53
合 計		94,889	95,563	674
普 及 率 (D/A) (%)	栃木	70.6	71.5	0.9
	大平	53.0	53.0	0
	藤岡	56.9	57.8	0.9
	都賀	57.9	58.3	0.4
	西方	40.7	40.8	0.1
	岩舟	58.4	59.1	0.7
合 計		62.5	63.2	0.7
水 洗 化 率 (世帯) (E/B) (%)	栃木	95.1	95.4	0.3
	大平	99.4	99.5	0.1
	藤岡	79.5	80.4	0.9
	都賀	97.2	97.8	0.6
	西方	97.7	98.6	0.9
	岩舟	99.9	99.9	0
合 計		95.1	95.4	0.3
水 洗 化 率 (戸数) (F/C) (%)	栃木	99.7	99.8	0.1
	大平	99.5	99.6	0.1
	藤岡	80.5	81.4	0.9
	都賀	99.1	99.7	0.6
	西方	98.2	99.2	1.0
	岩舟	99.9	99.9	0
合 計		98.0	98.2	0.2

水洗化率（人口）（G/D）（％）	栃木	99.8	99.9	0.1
	大平	95.4	96.2	0.8
	藤岡	80.1	80.8	0.7
	都賀	99.9	99.9	0
	西方	99.1	99.9	0.8
	岩舟	96.9	97.4	0.5
合 計		97.1	97.4	0.3

## 6 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A） （戸）	下 皆 川	228	228	0
	み ず ほ 西	462	462	0
	巴波川南部	369	369	0
	巴波川西部	551	551	0
	西 方 西 部	386	386	0
	本 郷 金 井	370	370	0
	合 計		2,366	2,366
処理区域内人口（B） （人）	下 皆 川	675	675	0
	み ず ほ 西	1,546	1,546	0
	巴波川南部	1,245	1,245	0
	巴波川西部	2,052	2,052	0
	西 方 西 部	1,122	1,122	0
	本 郷 金 井	1,057	1,057	0
	合 計		7,697	7,697
接 続 戸 数（C） （戸）	下 皆 川	226	226	0
	み ず ほ 西	420	422	2
	巴波川南部	262	263	1
	巴波川西部	270	276	6
	西 方 西 部	375	375	0
	本 郷 金 井	349	349	0
	合 計		1,902	1,911
接 続 人 口（D） （人）	下 皆 川	667	667	0
	み ず ほ 西	1,270	1,274	4
	巴波川南部	930	931	1
	巴波川西部	925	940	15
	西 方 西 部	1,121	1,121	0
	本 郷 金 井	1,048	1,048	0
	合 計		5,961	5,981



接続率(戸数)(C/A) (%)	下 皆 川	99.1	99.1	0
	み ず ほ 西	90.9	91.3	0.4
	巴波川南部	71.0	71.3	0.3
	巴波川西部	49.0	50.1	1.1
	西 方 西 部	97.2	97.2	0
	本 郷 金 井	94.3	94.3	0
合 計		80.4	80.8	0.4
接続率(人口)(D/B) (%)	下 皆 川	98.8	98.8	0
	み ず ほ 西	82.1	82.4	0.3
	巴波川南部	74.7	74.8	0.1
	巴波川西部	45.1	45.8	0.7
	西 方 西 部	99.9	99.9	0
	本 郷 金 井	99.1	99.1	0
合 計		77.4	77.7	0.3

## 7 公共下水道普及対策事業

### (1) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
802	802

### (2) 水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
10	33,074

## 8 農業集落排水普及対策事業

### 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
26	26

## 第 1 2 章 消防本部

### 第 1 節 消防総務課

#### 〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団系の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、複雑多様化する災害や救急業務など、近年の消防を取り巻く環境の変化に対応できるように、平成 30 年度から分野ごとに対象者を限定する T F E T (Tochigi Fireman Education and Training／栃木市消防職員研修) や専科教育訓練を継続的に実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、職員研修は自粛した。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、令和元・2 年度の庁舎整備基本・実施設計を踏まえ、消防本部・消防署の庁舎整備工事に着手した。

また、都賀・西方地域の消防分署庁舎を整備するため、(仮称) 栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画を策定した。

消防団系の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入である。

施設等の整備については、組織再編により使用しなくなった器具置場を 2 棟解体した。これらは借地であったため、土地の返還を行うことで維持管理の経費を節減することができた。車両については藤岡第 4 分団第 1 部、都賀第 4 分団第 1 部の車両を普通免許で運転可能な総重量 3.5 t 未満の車両に、都賀第 1 分団第 1 部は総務省消防庁から無償貸与された普通免許で運転可能な可搬ポンプ積載車に更新し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練等として、4 年ぶりに栃木市消防団通常点検を実施したほか、栃木市で開催された栃木県・栃木市総合防災訓練に参加し、水防、一斉放水訓練を実演するなど、様々な訓練を実施した。

消防団の防災活動については、平時における消火活動等に従事したほか、栃木市消防団の広報誌「火伏」第 5 号を発刊し、消防団 P R に広く努めた。

#### 消防総務係

#### 1 消防職員数

##### (1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	28	43	26	34	52	4	197

## (2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 所属		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要
消防 本部	消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	次長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	2	4	3	1	1	-	3	14	栃木県消防学校派遣1
	予防課	-	1	3	3	1	2	1	1	12	
	警防課	-	1	1	3	-	-	1	-	6	
	通信指令課	-	1	3	3	2	2	2	-	13	
	計	1	6	11	12	4	5	4	4	47	
消防 署	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	3	7	4	5	10	-	30	
	消防第2課	-	1	3	7	3	6	10	-	30	
	大平分署	-	-	3	4	3	4	6	-	20	
	藤岡分署	-	-	2	4	4	2	5	-	17	
	都賀分署	-	-	2	3	2	4	3	-	14	
	西方分署	-	-	2	2	3	4	3	-	14	
	岩舟分署	-	-	2	4	3	4	4	-	17	
計	-	3	17	31	22	29	41	-	143		
研修職員	-	-	-	-	-	-	7	-	7	栃木県消防学校へ入校7	
合計	1	9	28	43	26	34	52	4	197		

## (3) 消防職級別職員数

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	16	43	26	51	30	188
女	-	-	-	-	-	-	3	2	5
計	1	9	12	16	43	26	54	32	193

## 2 消防職員人事

## (1) 職員の採用

(単位：人)

職 種	人 員	男	女
消 防	7	6	1

(2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	2

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月20日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月27日(木)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	35	34	4	0	4	8.5

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月6日(水)～9月22日(木) [115日]	初任教育	7
9月26日(月)～10月25日(火) [21日]	専科教育救助科	2
9月27日(火)～10月6日(木) [8日]	専科教育水難救助科	2
10月26日(水)～12月23日(金) [41日]	専科教育救急科	5
1月16日(月)～1月27日(金) [10日]	専科教育警防科	2
1月17日(火)～1月25日(水) [7日]	専科教育特殊災害科	2
1月30日(月)～2月10日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
1月31日(火)～1月2日(木) [3日]	幹部教育上級幹部科	1
2月6日(月)～2月17日(金) [10日]	専科教育火災調査科	2
2月13日(月)～2月17日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	2

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月12日(火)～6月3日(金) [47日]	消防大学校救助科	1
6月15日(水)～7月14日(木) [25日]	消防大学校危険物科	1

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数（人）
一般健康診断	全職員	132
胃がん検診	〃	97
肺がん検診（胸部X線撮影）	〃	110
大腸がん検診	〃	106
前立腺がん検診	50歳以上	7
人間（脳）ドック	35歳以上	53

## 5 広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報をすぐに市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急手当等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実図った。

## 6 消防施設の概要

（単位：㎡）

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

## 7 消防施設の整備状況

主な業務

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備工事	694,329,985
（仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備基本計画策定業務委託	5,060,000
（仮称）栃木市消防署都賀・西方分署庁舎整備に伴う用地測量業務委託	5,720,000

消防団係

1 消防団員数等

消防団組織概要については【別図】組織概要図のとおり

(1) 階級別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	43	75	76	771	1,021
実員	1	7	37	42	74	76	747	984

(2) 所属別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 地域等		団 長	副 団 長 ( 団 本 部 )	副 団 長 ( 本 部 分 団 )	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	定員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
	実員	1	6	-	-	-	-	-	-	7
本部分団	定員	-	-	12	6	12	18	-	-	48
	実員	-	-	1	6	12	17	-	-	36
栃木	定員	-	-	-	12	12	23	32	322	401
	実員	-	-	-	12	12	23	32	307	386
大平	定員	-	-	-	3	3	8	11	96	121
	実員	-	-	-	3	2	8	11	93	117
藤岡	定員	-	-	-	4	4	8	8	112	136
	実員	-	-	-	4	4	8	8	110	134
都賀	定員	-	-	-	4	4	6	7	68	89
	実員	-	-	-	4	4	6	7	67	88
西方	定員	-	-	-	4	4	5	7	63	83
	実員	-	-	-	4	4	5	7	62	82
岩舟	定員	-	-	-	3	3	6	9	95	116
	実員	-	-	-	3	3	6	9	93	114
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
合計	定員	1	6	12	37	43	75	76	771	1,021
	実員	1	6	1	37	42	74	76	747	984

2 消防車等の態勢

(単位：台)

地域等	区分	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車	指揮連絡車	計
団本部		-	-	3	3
本部分団		-	-	6	6
栃木		17	6	-	23
大平		8	-	-	8
藤岡		4	4	-	8
都賀		4	2	-	6
西方		2	4	-	6
岩舟		6	-	-	6
女性分団		-	-	1	1
計		41	16	10	67

### 3 消防団の活動状況

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、可能な範囲で行事や訓練を実施した。

#### (1) 栃木市消防団の主な行事

##### ア 栃木市消防団入退団式

- ・実施日 4月10日(日)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市栃木文化会館)
- ・新入団員数 72名

##### イ 通常点検

- ・実施日 11月6日(日)
- ・場 所 栃木市総合運動公園多目的グラウンド

#### (2) 訓練等

名 称	開催日	開催場所
新入団員研修	4月10日(日)	とちぎ岩下の新生姜ホール
新入団員基礎教育訓練	4月24日(日)	岩舟総合運動公園
栃木県総合防災訓練	12月11日(日)	栃木市総合運動公園
ポンプ運用訓練	4月24日(日)	岩舟分署
	5月21日(土)、27日(金)	
	5月28日(土)	大平運動公園
	6月12日(日)	国府公民館
中継送水訓練	6月26日(日)	遊楽々館
	1月29日(日)	大平運動公園
無線運用訓練	3月19日(日)	渡良瀬緑地
	10月15日(土)	関東ホーチキ西方体育館
指揮本部運用訓練	7月9日(土)	栃木市総合運動公園

小学生への消防団特別授業	10月12日(水)	大平南小学校
	12月6日(火)	部屋小学校
救急法訓練	7月24日(日)	栃木第四地区コミュニティーセンター
伝建地区防災訓練	1月22日(日)	嘉右衛門町伝建地区
礼式訓練	6月12日(日)、22日(水)	遊楽々館
	7月6日(水)	
	10月16日(日)	大平運動公園
	10月22日(土)	東陽中学校

(3) 栃木市消防団会議実施状況

名 称	開催日	場 所
第1回本部分団会議	5月12日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
第1回団本部会議	5月20日(金)	国府公民館
第1回南北会議(南部)	6月1日(水)	静和地区公民館
第1回南北会議(北部)	6月2日(木)	吹上公民館
第2回本部分団会議	8月19日(金)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
第2回団本部会議	9月2日(金)	国府公民館
第2回南北会議(南部)	9月13日(火)	静和地区公民館
第2回南北会議(北部)	9月14日(水)	国府公民館
第3回栃木市消防団団本部 ・本部分団合同会議	1月13日(金)	栃木第四地区コミュニティーセンター
第3回南北会議(南部)	2月1日(水)	静和地区公民館
第3回南北会議(北部)	2月2日(木)	吹上公民館

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品 名	数 量	金額(円)
消防ポンプ自動車(CD-1型)	2台	41,800,000
救助用ボート	1艇	623,040
防火衣	50着	4,009,500
活動服(上下セット)	115着	1,857,020

(2) 主な施設整備等

事 業 名	事業箇所	金額(円)
都賀第1分団第2部機械器具置場シャッター修繕工事	都賀町大橋地内	99,000
藤岡第1分団第1部機械器具置場漏電	藤岡町部屋地内	33,000



修繕工事		
西方第3分団第1部機械器具置場外壁修繕工事	西方町本城地内	98,340
藤岡第1分団第1部機械器具置場防犯灯修繕工事	藤岡町部屋地内	99,000
岩舟第2分団機械器具置場ドアノブ交換修繕工事	岩舟町静地内	29,260
旧大平方面隊第2分団第2部機械器具置場等解体工事	大平町川連地内	2,717,000
旧大平方面隊第3分団第3部機械器具置場等解体工事	大平町榎本地内	6,578,000

## 5 消防団サポート店登録状況

### (1) 業種別

(単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
92	32	2	18	40

※その他は建設業・自動車整備業・葬祭業・美容業等

### (2) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
42	14	11	9	4	12

## 6 消防団協力事業所認定状況

### (1) 地域別

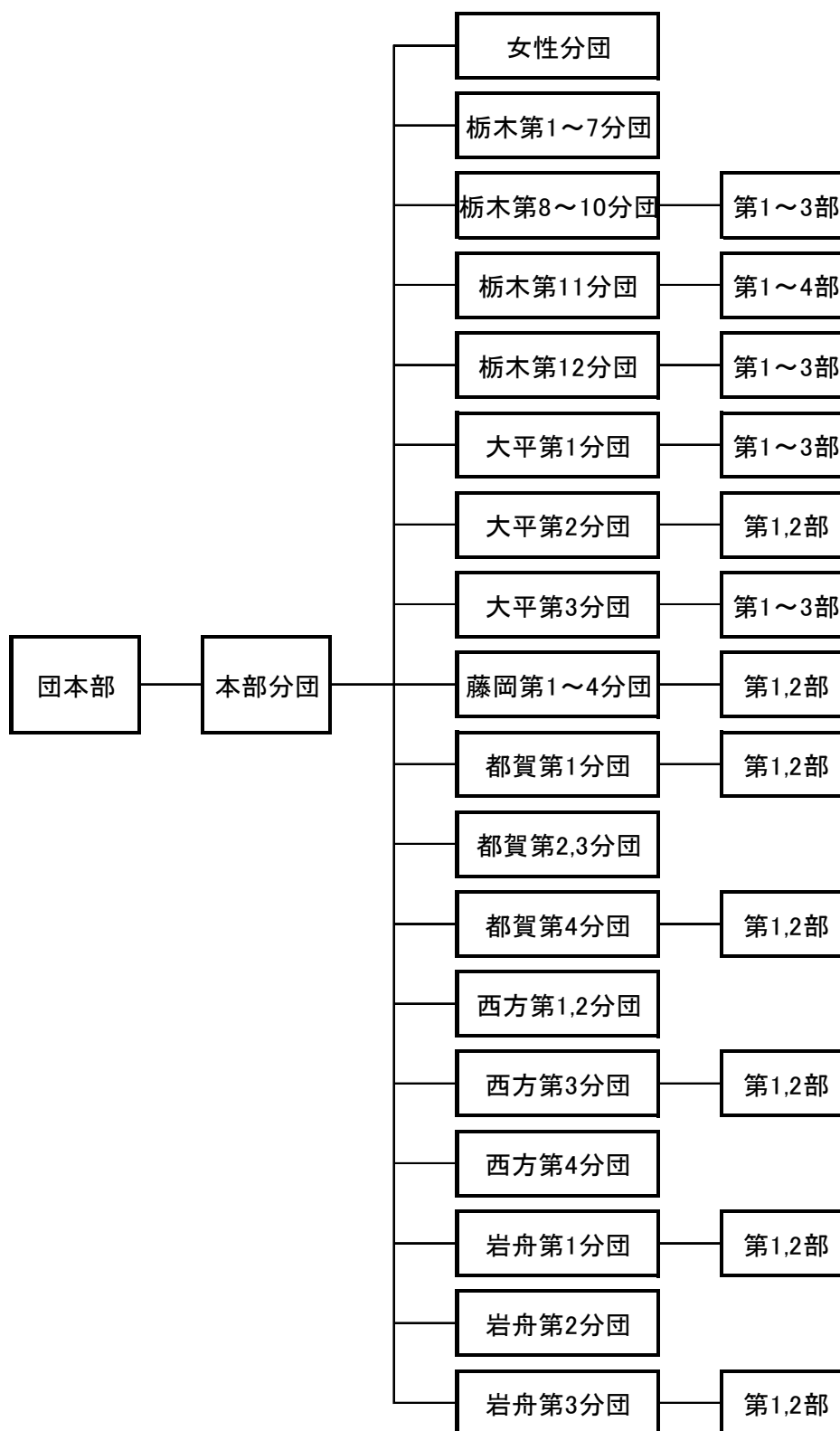
(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
17	5	7	5	0	5

## 7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへ記事を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第5号を発行し、消防団を広くPRした。

【別図】組織概要図



## 第2節 予防課

### 〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、危険物取扱者保安講習会を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等に火災予防啓発用リーフレット及び啓発品等の配布を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

### 予防係

#### 1 予防関係

行事	区分	実施日	内容
危険物安全週間		6月5日(日)～6月11日(土)	新型コロナウイルス感染拡大防止の為未実施
危険物取扱者保安講習会		1月20日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動		11月9日(水)～11月15日(火)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付
春季全国火災予防運動		3月1日(水)～3月7日(火)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付 山林火災予防広報

#### 2 火災原因及び件数

(単位：件)

原因	件数	原因	件数
たばこ	4	内燃機関	-
こんろ	2	配線器具	3
かまど	-	火あそび	1
風呂かまど	-	マッチ・ライター	3
炉	-	たき火	5
焼却炉	1	溶接機・溶断機	-
ストーブ	1	灯	-
こたつ	-	衝突の火花	-
ボイラー	-	取灰	-

煙突・煙道	-	火入れ	7
排気管	5	放火	17
電気機器	3	放火疑い	7
電気装置	-	その他	10
電灯電話等の配線	2	不明・調査中	14
合計			85

### 3 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	28	全焼	17	全損	8	1,840 m <sup>2</sup>	4	5	建物	126,014
		半焼	2	半損	1					
		部分焼	18	小損	37					
		ぼや	12							
林野火災	2				-	-	-		-	
車両火災	20								22,958	
その他の火災	35								2,183	

### 4 消防同意処理状況

(1) 防火対象物(延面積150 m<sup>2</sup>以上) (単位: 件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	-
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	1
4		物品販売店舗等	3
5	イ	旅館・ホテル等	1
	ロ	共同住宅	13
6	イ	病院等	2
	ロ	老人短期入所施設等	3
	ハ	老人デイサービスセンター等	3
	ニ	幼稚園等	-
7		学校	2

8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	1
12	イ	工場・作業場	15
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	-
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	9
15		事務所等	9
16	イ	特定複合用途	3
	ロ	非特定複合用途	1
17		文化財	-
合 計			66

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	28
その他	70
合 計	98

### 危険物係

#### 1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
		地域	地域	地域	地域	地域	地域	
製 造 所		1	1	-	-	3	1	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	27	13	13	5	6	7	71
	屋外タンク貯蔵所	19	8	-	-	13	7	47
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1	-	1	6
	地下タンク貯蔵所	59	18	12	13	13	10	125
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-
	移動タンク貯蔵所	60	24	15	7	15	25	146
	屋 外 貯 蔵 所	2	3	-	-	-	-	5
	計	169	67	41	26	47	50	400
取	給 油 取 扱 所	65	17	20	12	7	22	143

扱 所	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	42	26	11	9	11	18	117
	計	110	43	31	21	18	40	263
合計		280	111	72	47	68	91	669
事業所数		159	28	22	19	18	37	283

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況 (単位: 件)

区分		倍数別							計		
		5倍以下	10倍以下	5倍を超え	50倍以下	100倍を超え	100倍以下	150倍以下		100倍を超え	200倍以下
製造所		2	1	1	-	2	-	-	6		
貯蔵所	屋内貯蔵所	40	16	9	-	1	2	3	71		
	屋外タンク貯蔵所	7	10	17	11	2	-	-	47		
	屋内タンク貯蔵所	4	2	-	-	-	-	-	6		
	地下タンク貯蔵所	42	41	32	6	3	-	1	125		
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-		
	移動タンク貯蔵所	109	6	14	13	4	-	-	146		
	屋外貯蔵所	1	2	2	-	-	-	-	5		
	計	203	77	74	30	10	2	4	400		
取扱所	給油取扱所	29	12	43	17	11	7	24	143		
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3		
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-		
	一般取扱所	46	39	26	3	1	-	2	117		
	計	78	51	69	20	12	7	26	263		
合計		283	129	144	50	24	9	30	669		

査察係

1 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況 (単位: 件)

用途別		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	1	-	-	-	-	-	1
	ロ	公会堂等	1	-	-	-	1	-	2
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-

	ロ	遊技場等	1	-	-	-	-	-	1
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	-	3	-	-	-	-	3
4		物品販売店舗等	9	1	-	-	2	-	12
5	イ	旅館・ホテル等	5	-	-	-	-	-	5
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	1	1	-	-	1	-	3
	ハ	老人デイサービスセンター等	2	-	-	-	-	-	2
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	2	-	-	-	-	-	2
8		図書館等	2	-	-	-	-	-	2
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	-	-	5	-	-	-	5
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	1	-	-	-	-	-	1
15		事務所等	5	1	-	-	-	14	20
16	イ	特定複合用途	3	5	-	-	1	1	10
	ロ	非特定複合用途	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			33	11	5	-	5	15	69

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別							計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
立入検査実施件数	7	5	2	-	-	9	23	

### 第3節 警防課

#### 〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資器材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。そのほか開発行為に係る消防水利の協議を行った。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両、消防資器材、消防水利の更新整備及び維持管理を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成、医師による救急活動に対する事後検証の実施、派遣型ワークステーションの運用により、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか、高規格救急自動車、救急資器材の更新整備及び維持管理を行った。

#### 警防係

#### 1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	トヨタ	平成24	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成10	
	火災調査車	トヨタ	令和2	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽600ℓ（CAFS装置付）
	水槽付ポンプ車	日野	令和3	水槽2,000ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液500ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救助工作車	日野	平成30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
	救急1号車	トヨタ	令和3	高規格
	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格



	救急3号車	トヨタ	令和2	高規格
	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	令和2	
	防火号	ニッサン	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	日野	令和3	水槽600ℓ(CAFS装置付)
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	令和元	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量400kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	日野	令和5	水槽1,500ℓ(CAFS装置付)
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量350kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽1,500ℓ(CAFS装置付)
	救急車	トヨタ	平成29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ(CAFS装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成23	最大積載量450kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別	地域						
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,499	457	391	312	161	320	3,140
防火井戸	220	100	40	4	-	-	364
防火水槽	555	175	241	103	42	184	1,300
プール	21	6	6	4	2	4	43
計	2,295	738	678	423	205	508	4,847

## 3 消防資機材配備状況

(単位:一式)

種 別	所属別	消防本部							合 計
		消防本部	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
救 助 器 具	救命索発射銃	-	2	-	-	-	-	-	2
	油圧式救助器具	-	4	1	1	1	-	1	8
	ワイヤーはしご	-	2	-	-	-	-	-	2
	可搬式ウインチ	-	3	1	1	-	-	2	7
	救助マット	-	1	-	-	-	-	-	1
	排煙機	-	4	1	2	-	-	-	7
	マット型空気ジャッキ	-	2	-	-	-	-	-	2
	耐熱防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	化学防護服 (防毒衣)	-	91	8	-	2	-	-	101
	放射線防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	放射線測定器	-	5	-	-	-	-	-	5
	可燃・有毒ガス測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服	-	6	-	-	-	-	-	6
	潜水器具一式	-	11	-	-	-	-	-	11
	救命ボート (※水上バイク含む)	-	3	1	2 <sup>*</sup>	1	1	2	10
	船外機	-	1	1	-	-	-	1	3
	エアータント	-	2	-	-	-	-	-	2
	熱画像直視装置	-	2	1	1	-	-	1	5
画像探索装置	-	1	-	-	-	-	-	1	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	-	3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具	-	3	2	1	2	2	1	11
	バックボード一式	-	7	2	2	3	2	3	19
	血圧計	-	6	5	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器	-	5	5	2	2	4	2	20
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	吸引器	-	8	3	2	2	2	3	20
	喉頭鏡	-	8	7	4	4	3	4	30
	半自動体外式除細動器	-	4	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器 (AED)	1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター	-	3	1	1	1	1	1	8	
輸液用資機材 (輸液ポンプを除く)	-	3	1	1	1	1	1	8	

破壊器具	エンジンカッター	-	3	2	2	1	1	1	10
	エアツール	-	2	-	-	-	-	-	2
	ガス熔断機	-	2	-	-	-	-	-	2
	チェーンソー	-	8	2	3	1	1	1	16
	削岩機	-	2	-	-	-	-	-	2
	万能斧	-	9	2	3	2	3	5	24
呼吸保護具	空気充填設備	-	1	-	-	-	-	-	1
	空気呼吸器	-	28	10	10	9	10	11	78
	空気ボンベ	-	90	24	26	23	23	22	208
	酸素呼吸器	-	3	-	-	-	-	-	3
	簡易呼吸器	-	2	-	-	-	-	-	2
作業用器具	ホースカー	-	3	1	2	2	2	3	13
	連梯子	-	6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子	-	4	-	1	1	-	1	7
	照明発電機	1	11	2	3	2	2	4	25
	拡声装置	3	12	3	6	4	2	5	35
放水・発泡器具	簡易発泡器	-	1	1	1	1	-	-	4
	エアフォームノズル	-	6	4	1	-	-	1	12
	ピックアップノズル	-	1	-	-	1	1	-	3
	ラインプロポーションナー	-	3	1	1	1	-	-	6
	消火栓用スタンドパイプ	-	4	2	2	2	2	2	14
	分岐金具	-	9	4	5	7	4	8	37
	ホースブリッジ	-	3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗	-	1	-	1	-	-	-	2
	フォグガン	-	5	2	2	1	2	-	12
	山林火災用手動ポンプ	-	30	15	18	10	10	15	98
	山林火災用可搬式送水装置	-	2	1	1	1	1	1	7
	ウォーターチャージャー	-	1	2	2	1	1	2	9
界面活性剤原液(0)	-	1,620	320	220	400	60	400	3,020	
その他の器具	超音波厚さ計	1	-	-	-	-	-	-	1
	ピンホール探知機	1	-	-	-	-	-	-	1
	膜厚計	1	-	-	-	-	-	-	1
	非接触温度計	-	3	1	1	1	1	1	8

#### 4 消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容
-------	-------	---------	----

東北自動車道消防 相互応援協定	H27.9.30	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
北関東自動車道消防 相互応援協定	H26.1.20	足利市 佐野市 鹿沼市 石橋地区消防組合 宇都宮市 芳賀地区広域行政 事務組合	北関東自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策 相互応援協定	S55.4.30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互 応援協定	S56.5.20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害及び多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S40.10.21 H元.3.28 H6.8.1 H2.1.29 H25.4.1 H26.4.1	小山市 館林地区消防組合 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報又は覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 59 人が救急救命士として認定されている。

(1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
9	18	7	6	6	7	6	59

(2) 救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定

を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

(単位：人)

救急救命士総数		59
資格 内 訳	気管挿管認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる)	41 (重複)
	薬剤投与認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる)	54 (重複)
	処置拡大認定救命士 (医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、ブドウ糖投与ができる)	47 (重複)

(3) 指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在5名が指導救命士として認定されている。

2 事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

・事後検証会実施回数 21回 (事後検証事案 441件)

## 第4節 通信指令課

### 〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、気象観測及び気象通報に関すること等である。

消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理については災害等で被災故障した通信指令装置等の復旧及び維持管理を実施し、正常運用を行った。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示され、これらの情報を基に消防車両を出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成し出動させると共に出動隊及び隊員の確保を行った。

気象観測及び気象通報に関することについては、気象観測装置の維持管理を行うと共にホームページで市民に対し気象観測データを周知した。

外国人の方からの119番通報及び消防・救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応するため多言語同時通訳を実施した。

また、聴覚・言語障がい者の方がチャット方式で119番通報ができるNet119緊急通報システムについても導入し対応している。

指令第1係

指令第2係

### 1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	災害 その他の	通報訓練	問合せ	いた まちが い ずら	同報通報	その他	合計
4月	2 (1)	542 (237)	15 (2)	51 (1)	76 (47)	59 (42)	12 (7)	65 (5)	822 (342)
5月	5 (5)	518 (231)	19 (6)	64 (-)	85 (51)	48 (33)	28 (22)	31 (2)	798 (350)
6月	3 (1)	537 (252)	20 (5)	66 (-)	60 (37)	57 (37)	20 (17)	49 (3)	812 (352)
7月	6 (2)	581 (292)	20 (4)	49 (-)	131 (88)	49 (33)	25 (20)	47 (3)	908 (442)

8月	5	631	24	41	148	73	36	34	992
	(3)	(321)	(4)	(2)	(85)	(53)	(30)	(2)	(500)
9月	5	564	21	88	77	71	20	31	877
	(2)	(288)	(8)	(4)	(39)	(44)	(17)	(2)	(404)
10月	1	558	24	83	57	76	29	48	876
	(1)	(265)	(6)	(2)	(37)	(55)	(24)	(3)	(393)
11月	2	583	30	105	74	52	18	38	902
	(1)	(260)	(5)	(1)	(53)	(38)	(14)	(6)	(378)
12月	4	744	27	72	88	57	31	35	1,058
	(1)	(364)	(3)	(1)	(54)	(39)	(16)	(2)	(480)
1月	18	678	32	35	101	70	37	46	1,017
	(13)	(320)	(8)	(3)	(62)	(57)	(31)	(7)	(501)
2月	14	579	27	77	67	87	29	49	929
	(9)	(283)	(9)	(-)	(42)	(70)	(21)	(4)	(438)
3月	19	565	26	116	67	81	25	37	936
	(12)	(264)	(8)	(1)	(36)	(67)	(18)	(3)	(409)
合計	84	7,080	285	847	1,031	780	310	510	10,927
	(51)	(3,377)	(68)	(15)	(631)	(568)	(237)	(42)	(4,989)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

## 2 システム主要機器

機 器 名		数 量	概 略 仕 様
通 信 指 令 課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	音声合成装置	1台	
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	モニター
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	モニター
	無線統制台	7台	活動波2台・共通波5台
	気象情報収集装置	1式	栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	固定・携帯・IP位置情報の取得
	災害情報表示システム	1台	60インチモニター
	映像伝送装置	1式	

	聴覚障がい者用メール 119	1 台	
	聴覚障がい者用 F A X 119	1 台	
	Net119 システム	1 式	
本部・署・分署等	署所端末装置	6 台	各署 1 台
	指令情報出力装置	6 台	各署 1 台
	監視カメラ	14 台	各署 2 台 消防本部 1 台・晃石山無線基地局 1 台
	駆け付け通報装置	5 台	各分署 1 台

### 3 無線機台数

所 属	種別	所有台数	周波数内訳		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基地局	1	2	-	-
	固定局	2	-	-	2
	陸上移動局	5	2	4	-
栃木市消防署	陸上移動局	40	2	4	-
大平分署	陸上移動局	13	2	4	-
藤岡分署	陸上移動局	13	2	4	-
都賀分署	陸上移動局	12	2	4	-
西方分署	陸上移動局	12	2	4	-
岩舟分署	陸上移動局	12	2	4	-

### 4 気象関係

区分	月											
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
平均気温 (°C)	14.4	18.0	22.6	27.1	27.0	23.8	16.0	12.4	5.3	3.4	5.0	11.3
最高気温 (°C)	28.5	34.9	38.7	38.2	38.2	33.4	29.9	22.6	15.1	13.9	17.8	24.0
最低気温 (°C)	-0.9	6.9	13.4	20.6	18.6	15.1	5.1	3.5	-2.8	-6.8	-5.6	-1.7
降水量 (mm)	128.0	150.5	57.5	147.0	95.0	242.0	84.0	56.0	29.0	2.5	22.0	82.0
1 日最高 降水量 (mm)	28.5	34.0	22.5	45.0	46.0	110.0	29.5	31.0	16.5	2.0	18.5	20.5
1 時間最高 降水量 (mm)	7.0	12.5	6.5	24.0	34.5	17.5	5.0	6.0	2.5	1.5	3.0	4.5



降水日数 (日)	14	12	14	13	10	12	12	9	5	2	3	8
平均風速 (m)	1.5	1.6	1.6	1.5	1.4	1.4	1.1	0.9	1.5	1.5	1.2	1.1
最大瞬間風速 (m)	16.0	17.2	15.9	16.4	13.7	17.3	11.7	13.5	19.0	88.0	16.6	13.1

(観測地点：栃木市消防本部)

## 第5節 消防署

### 〔総括概要〕

消防署は、栃木市消防署、大平分署、藤岡分署、都賀分署、西方分署、岩舟分署の1署5分署が配置されており、主な分掌事務は、火災・救急・救助及びその他の災害の防ぎよ活動で、市民の安全安心な暮らしの確保のため、計146人の職員が2交替制で24時間365日の勤務にあたった。

災害出動件数については、火災出動 186 件、救急出動 7,267 件、救助出動 195 件、その他の出動 1,169 件であった。

災害活動以外では、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ感染予防対策を行ない、消防訓練や救命講習会への職員出向、消防庁舎見学の受入、火災予防条例に基づく届出の受付、防火対象物の立入検査を実施した。

更に、不審火よる火災が多発したため、車両で市内を巡回し広報活動を実施した。

### 消防係

#### 1 火災出動件数

(単位：件)

署別 種別	栃木市 消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
建 物	27	20	4	8	10	11	80
林 野	2	1	1	1	1	1	7
車 両	15	5	2	1	3	4	30
その他	27	11	13	2	3	13	69
合 計	71	37	20	12	17	29	186

#### 2 その他の事故関係

##### (1) その他の出動件数

(単位：件)

区 分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流 出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	70
	倒 木	道路等への倒木の排除	2
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	2
特別危険 排 除	N 災 害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B 災 害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C 災 害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガ ス 臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異 臭	その他の異臭	1
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	32
	焚 火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	14

	誤 報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	7
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	7
調 査	焚 火	緊急性を要しない焚火指導	33
	落 雷	緊急性を要しない落雷調査	2
	電 線 の ショート	送電線の火花	3
	異 臭	種類の判らない異臭	—
	流 出	河川への油膜等の浮遊による調査	2
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	11
	水防活動	工 法	水防工法活動を行ったもの
巡 回		河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	1
支 援 (P A 連携等)	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	578
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	16
	搬出支援	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	164
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	110
	直近支援	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	87
そ の 他	施 錠	屋内、車両等の施錠	—
	捜 索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	—
	動 物 等	人以外の救出活動等	—
	怪 煙 等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪 戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	2
	誤 報	事実のないもの	22
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	3
合 計			1,169

## (2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流 出	29	16	9	4	6	11	75
	倒 木	2	—	—	—	—	—	2
	そ の 他	—	1	1	—	—	—	2
特別	N 災 害	—	—	—	—	—	—	—
危険排	B 災 害	—	—	—	—	—	—	—
	C 災 害	—	—	—	—	—	—	—
	ガ ス 臭	—	—	—	—	—	—	—

除	異 臭	1	1	—	—	—	1	3
緊急 確認	ベル鳴動	29	19	5	9	10	14	86
	焚 火	11	3	3	3	2	3	25
	誤 報	7	4	—	1	1	1	14
	そ の 他	4	1	—	4	4	1	14
調 査	焚 火	11	3	3	1	4	13	35
	落 雷	—	—	—	—	2	—	2
	電 線 の ショート	2	1	—	—	—	—	3
	異 臭	—	—	—	—	—	—	—
	流 出	1	—	—	1	1	—	3
	そ の 他	3	—	5	1	1	3	13
水 防	工 法	—	—	—	—	—	—	—
	巡 回	1	—	—	—	—	—	1
支 援 (P A 連 携 等)	救急支援	270	144	55	14	17	81	581
	高速支援	15	1	—	—	6	—	22
	搬出支援	115	29	10	1	—	9	164
	航空支援	31	34	20	3	1	21	110
	直近支援	32	27	20	—	—	8	87
そ の 他	施 錠	—	—	—	—	—	—	—
	捜 索	—	—	—	—	—	—	—
	動 物 等	—	—	—	—	—	—	—
	怪 煙 等	—	—	—	—	—	—	—
	悪 戯	1	1	—	—	—	—	2
	誤 報	9	5	2	2	3	3	24
	そ の 他	2	—	—	—	—	2	4
合 計								1,272

※ (2) 署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

救助係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	35	48	3	-	5	29	1	-	74	195
活動件数(件)	5	23	2	-	4	19	-	-	22	75
救助人員(人)	4	24	2	-	6	19	-	-	22	77

(2) 地域別救助出動、活動件数

(単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	102	31	13	9	7	29	4	195
活動件数	38	14	3	5	2	11	2	75

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
露 店 等 の 開 設 届 出 書		80	7	3	2	3	17	112
消 防 訓 練 実 施 計 画 書		500	131	70	98	59	124	982
火災とまぎらわしい煙または、火煙を 発するおそれのある行為の届出書		28	29	14	6	5	33	115
煙 火 の 届 出 書		15	-	11	18	1	41	86
催 物 開 催 届 出 書		4	-	2	-	-	-	6
水素ガスを充てんする気球の設置届		-	-	-	-	-	-	-
合 計		627	167	100	124	68	215	1,301

## 2 予防査察の実施状況

防火対象物

(単位：件)

用 途 別		署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
1	イ	劇 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 会 堂 等	—	—	2	1	—	5	8
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊 技 場 等	2	—	—	—	—	—	2
	ハ	性 風 俗 施 設 等	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	料 理 店 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲 食 店	14	—	—	—	—	—	14
4		物 品 販 売 店 舗 等	10	2	5	1	1	1	20
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	5	—	12	—	—	2	19
	ロ	共 同 住 宅 等	—	—	—	—	—	—	—
6	イ	病 院 等	—	3	3	—	1	1	8
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	—	4	1	6	2	1	14
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	4	7	7	4	1	6	29
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	—	—	—	—	—	—	—
7		学 校	—	1	4	—	—	—	5
8		図 書 館 等	—	2	1	—	—	—	3
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	5	—	—	—	5
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	—	11	2	—	10	—	23
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	1	—	—	—	—	1	2
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	—	10	—	1	1	4	16
15		事 務 所 等	2	4	15	4	1	4	30
16	イ	特 定 複 合 用 途	3	1	1	1	2	2	10
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	1	—	1
17		文 化 財	—	—	—	—	—	—	—
合 計			41	45	58	18	20	27	209

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別 月別	栃木市 消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
4月	256	225	101	92	50	41	29	28	41	37	74	67	551	490
5月	243	233	113	100	43	37	33	28	36	32	69	60	537	490
6月	260	235	105	93	42	36	32	27	43	38	70	64	552	493
7月	304	275	105	95	43	39	33	27	35	32	75	68	595	536
8月	279	246	127	112	58	47	33	31	57	46	93	75	647	557
9月	265	229	110	99	50	43	35	30	38	34	80	71	578	506
10月	257	222	125	114	50	40	36	31	36	30	66	52	570	489
11月	277	243	110	99	46	36	38	36	41	38	85	79	597	531
12月	339	300	146	125	60	52	49	43	61	56	107	90	762	666
1月	335	277	116	102	49	41	57	52	59	47	91	70	707	589
2月	265	230	111	97	49	39	36	30	44	36	87	78	592	510
3月	284	243	107	102	51	45	30	28	36	36	71	60	579	514
合計	3,364	2,958	1,376	1,230	591	496	441	391	527	462	968	834	7,267	6,371

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
火 災	19	4	5	3	4	—	2	—	2	1	8	1	—	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—
交通事故	237	221	112	112	54	51	42	37	14	9	78	69	7	7
労働災害	35	35	14	14	6	6	9	9	4	4	13	13	—	—
運動競技	25	25	3	3	1	1	4	4	2	2	2	2	—	—
一般負傷	492	447	175	155	91	81	70	65	32	30	99	89	—	—
加 害	4	2	2	1	2	1	1	—	—	—	1	—	—	—

自損行為	36	20	7	6	8	3	10	8	3	2	4	2	1	—
急病	2,642	2,344	834	731	461	394	309	262	141	126	517	442	2	2
その他	215	165	271	251	8	5	15	10	60	56	50	36	—	—
合計	3,706	3,264	1,423	1,276	635	542	462	395	259	231	772	654	10	9

### 3 事故種別・月別救急活動状況

(単位：件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	551	2	—	—	37	8	3	71	1	7	365	57
5月	537	4	—	—	52	8	5	63	1	5	355	44
6月	552	1	—	—	39	5	3	73	—	9	377	45
7月	595	5	—	—	39	13	6	78	—	5	410	39
8月	647	3	—	—	54	12	4	81	1	7	431	54
9月	578	3	—	1	41	4	5	68	2	4	400	50
10月	570	1	—	—	46	5	3	91	—	7	370	47
11月	597	2	—	—	43	6	—	82	—	6	392	66
12月	762	3	—	—	49	2	2	115	2	5	533	51
1月	707	9	—	—	53	8	2	93	1	3	483	55
2月	592	3	—	—	46	7	2	80	—	6	392	56
3月	579	4	—	1	45	3	2	64	2	5	398	55
合計	7,267	40	—	2	544	81	37	959	10	69	4,906	619

### 4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	3	—	—	71	12	7	121	—	6	667	94	981
火	—	—	1	72	13	5	112	—	10	594	81	888
水	—	—	—	53	17	1	122	1	6	610	77	887
木	1	—	1	89	15	1	113	—	4	586	72	882



金	1	—	—	84	11	3	130	1	6	623	95	954
土	2	—	—	68	11	10	125	—	4	594	76	890
日	2	—	—	68	2	10	145	2	5	626	29	889
合計	9	—	2	505	81	37	868	4	41	4,300	524	6,371

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計		
	交通事故				その他		交通事故				その他				
	上り		下り				東行き		西行き						
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	
4月	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2
5月	4	2	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	5	3
6月	2	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	3	1
7月	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
8月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
9月	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
10月	2	2	—	—	2	2	—	—	1	1	—	—	—	5	5
11月	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1
12月	4	3	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	5
1月	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	2	1
2月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
3月	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	2
合計	20	12	7	5	4	4	2	2	1	1	—	—	—	34	24

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢 程度	事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		新生児	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	後重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	15	19
	日軽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	未他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	満	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	15	20
乳 幼 児	28 日 か ら 6 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—	6
		中	—	—	—	1	—	—	4	—	—	27	4	36
		軽	—	—	—	9	—	—	38	—	—	143	4	194
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	10	—	—	42	—	—	176	8	236
少 年	7 歳 か ら 17 歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	2	—	1	—	—	—	1	1	5
		中	—	—	—	6	—	9	8	—	2	21	3	49
		軽	—	—	—	29	—	15	22	—	2	78	1	147
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	37	—	25	30	—	4	100	5	201
成 人	18 歳 か ら 64 歳	死	1	—	—	—	2	—	—	—	4	9	—	16
		重	1	—	—	7	8	—	5	—	1	87	18	127
		中	2	—	—	35	19	2	31	—	12	383	97	581
		軽	2	—	—	255	42	8	101	2	14	671	8	1,103
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	6	—	—	297	71	10	137	2	31	1,150	123	1,827
老 人	65 歳 以 上	死	—	—	1	1	—	—	5	—	2	109	1	119
		重	—	—	1	5	—	—	40	—	3	336	92	477
		中	—	—	—	38	6	—	283	—	1	1,524	261	2,113
		軽	3	—	—	117	4	2	331	2	—	900	19	1,378
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	3	—	2	161	10	2	659	2	6	2,869	373	4,087

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

## 第 1 3 章 教育委員会事務局

### 第 1 節 教育総務課

#### 〔総括概要〕

教育総務課の主な分掌事務は、教育委員会の総合的な企画調整、教育委員会の会議、奨学金制度の運用、教育計画の進行管理、小中学校の適正配置などである。

教育委員会の会議については、定例又は臨時に会議を開催するとともに、学校訪問を実施し、市内小中学校の状況把握に努めた。また、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」を年2回発行し全戸配布した。

奨学金制度については、貸与型の「ゆめ応援奨学金」及び定住促進を目的として要件を満たすことで返還を免除する「住まいる奨学金」のほか、給付型の「とちぎ吾一奨学金」を運用した。

学校適正配置については、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」に基づき、本市の学校適正規模の基準に満たない小中学校において、統合の合意形成が図られた地域で統合を進めた。令和4年度は、栃木西部地域において皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の合同地元代表協議会が設置され、統合を進めることの合意形成が為されたため、合同地元代表協議会から統合を進めることへの意見・要望書が教育委員会に提出された。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的に策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」の具体的な取組として、留守番電話による時間外電話対応やタイムレコーダーによる出退勤管理を行った。

教育計画の進行管理については、平成30年3月に策定した栃木市教育計画後期計画の計画期間終了に伴い、計画的かつ効果的な教育行政を推進するため、令和5年度からの第3期栃木市教育計画を策定した。

#### 教育総務係

1 規則等の制定、改廃件数 15件

2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			備 考
		議案	協議	報告	
4月22日（金）	定 例 会	5	1	-	
5月10日（火）	臨 時 会	1	-	-	
5月25日（水）	臨 時 会	1	1	-	

5月30日(月)	定例会	12	2	-	
6月27日(月)	定例会	6	-	-	
7月25日(月)	定例会	4	-	-	
8月29日(月)	定例会	2	-	2	
9月30日(金)	定例会	1	-	-	
10月28日(金)	定例会	-	-	1	
11月28日(月)	定例会	6	2	2	
12月26日(月)	定例会	1	-	-	
1月27日(金)	定例会	2	-	-	
2月22日(水)	臨時会	-	1	-	
2月27日(月)	定例会	8	1	-	
3月28日(火)	定例会	7	1	1	

### 3 教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青木千津子	女	平成30年6月11日 令和6年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理者	後藤正人	男	平成22年5月19日 令和8年5月18日	平成30年6月11日 職務代理者に就任
委員	福島鉄典	男	平成22年5月19日 令和7年5月18日	
〃	西脇はるみ	女	平成28年5月19日 令和6年5月18日	
〃	大橋孝子	女	令和元年5月19日 令和5年5月18日	
〃	舘野知美	女	令和元年11月25日 令和5年11月24日	
〃	林慶仁	男	平成26年5月19日 令和7年5月18日	

### 4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	563	35,357,809

中学校	344	37,442,665
合計	907	72,800,474

#### 5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	168	5,515,778
中学校	77	3,731,472
合計	245	9,247,250

#### 6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者 (人)	支給額 (円)
皆川城東小	3	40,000
西方中	3	12,000
岩舟中	2	8,000
合計	8	60,000

#### 7 栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付した。

##### (1) 奨学金月額

	区 分		月額 (円)
貸与型奨学金 (ゆめ応援奨学金)	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000
		自宅外通学	40,000

定住促進奨学金 (住まいる奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000
給付型奨学金 (とちぎ吾一奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000

(2) 奨学金の貸付状況 (単位：人)

	区 分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
貸与型 奨学金	高等学校	-	-	-				-
	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	1	1	2	2	-	-	6
	合計	1	1	2	2	-	-	6
定住促進 奨学金	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	3	3	-			6
	短期大学	2	1					3
	大学	5	6	-	6	-	-	17
	合計	7	10	3	6	-	-	26
給付型 奨学金	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	1	-	1	1	-	-	3
	合計	1	-	1	1	-	-	3

(3) 栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	130,888,868
貸付金額	75,885,500
現金額	55,003,368

(4) 栃木市篤志奨学基金の状況(単位：円)

基金額	15,574,612
-----	------------

8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 3件 ・叙勲 5件

## 教育政策係

### 1 教育委員会点検評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（後期）」に基づく令和3年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検評価を実施し、8月26日の議会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

### 2 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を2回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、4月号）
形式	A4判
発行部数	各52,100部（全戸配布）

### 3 学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、平成31年1月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

学校適正規模の基準に満たない小中学校について、統合の合意形成が図られた地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置し、統合校開校に向けて統合時期や校歌、制服等について協議した。協議結果を踏まえ、令和2年4月1日小野寺小学校が開校し、令和4年4月1日に藤岡中学校が開校した。

令和4年度においては、皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の合同地元代表協議会を設置し、計4回の会議を開催した。保護者対象のアンケート調査結果を踏まえた協議等を重ね、統合を進めることの合意形成が為され、地元代表協議会として、統合を進めることへの意見・要望書を教育委員会へ提出した。

小規模特認校については、大宮南小学校、国府南小学校の2校に制度を適用している。ただし、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議する。

### 4 学校運営協議会制度の推進

制度導入6年目となるが、保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また、市内の10地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える

義務教育 9 年間の学び’ 「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

#### 5 学校現場の業務適正化の推進

学校現場の業務適正化の推進については、「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」に基づき取り組んでいるが、これまでの取組や勤務実態・意識調査の結果を踏まえ、本ガイドラインを改訂し、令和 5 年度から運用する。

また、教職員の時間外勤務実態を客観的に把握する手段として、市内全小中学校にタイムレコーダーを設置している。更に、学校事務の標準化により安定した事務処理が行えるよう、共同学校事務室も市内 7 か所に設置している。

過労死ラインを超える教職員の割合については、令和 4 年は 7.9%となり、昨年度と比較し、0.2%減となった。



## 第2節 学校教育課

### 〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。3学期には、市内全42小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問を実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。更に、学力向上推進研究校として都賀ブロックの小中学校を指定し、3か年研究の最終年度として、教員の指導力の向上と全ての子どもたちに対する学びやすさを目指した指導、支援の方法について研究を進め、3年間の研究のまとめとして、公開研究発表会を実施した。

GIGAスクール構想により、令和3年度に児童生徒一人につき一台のタブレット端末が市内全校に配置され、本年度においても、各校において、授業での端末の活用が一層進んだ。また、端末の家庭への持ち帰りにより、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等でのオンライン学習の活用も進んだ。

小中一貫教育については、「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、市内13の中学校ブロックで、小中合同研修会や推進委員会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。

人権教育については、令和4・5年度の2か年、寺尾ブロックを人権教育実践研究校に指定し、「多様性を認め合い、生き生きと自己表現する児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

グローバル教育については、小学校では、1つの学校に複数の外国語指導助手(ALT)が一日訪問し、全児童が英語によるコミュニケーション活動を体験する「グローバルデー」を4校で実施、中学校では、市内の全生徒がALTと1対1でコミュニケーションを体験する「コミュニケーションチャレンジ(スピーキングテスト)」を実施し、目指す子ども像「多様性を受容し、主体的に思いや考えを伝え合う子ども～ふるさと栃木から世界へ！～」の具現化に向けた研究を推進した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とし「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」をオンラインで開催した。

### 学務係

#### 1 学務に関する事業

(1) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
令和3年5月1日	7,281	346	3,813	160
令和4年5月1日	7,150	336	3,823	156
比 較	-131	-10	10	-4

(2) 小中学校教育環境整備事業（理科教育設備整備等事業）

理科教育設備整備費等補助金により、小学校16校、中学校6校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	832,276
中学校	334,220
合 計	1,166,496

(3) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	64,494
	前期転学用	242
	後期用	12,901
	後期転学用	263
中 学 校	前期用	36,739
	前期転学用	98
	後期用	-
	後期転学用	72
合 計		114,809

(4) 教師用教科書及び指導書等購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	734	446,903
教師用指導書等（デジタル教材含む） 前後期用	452	20,226,744
合 計	1,186	20,673,647

(5) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施する事業である。令和4年度は市内25校で実施した。

（1校は別事業を実施、3校は隔年実施のため本年度未実施）

(6) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内39の小中学校で実施、交付金額1,900,000円

## 教職員係

### 1 教職員に関する事業

#### (1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(のべ人数 単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
42	53	166	55	34
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
16	6	1	21	51

#### (2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

#### (3) 教職員の給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

#### (4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

## 指導係

### 1 指導に関する事業

#### (1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

大宮南小、寺尾小、大平西小、藤岡小、小野寺小、栃木西中、大平南中

イ 研究学校

(7) 市指定人権教育実践研究校

・寺尾小、寺尾中

(4) 市指定学力向上推進研究校

・合戦場小、家中小、赤津小、都賀中

(7) 市指定放課後教室研究校

・市内全小学校

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	算数(2授業)	6月29日	水	
2	栃木中央小	国語(2授業)	11月16日	水	
3	栃木第三小	社会・算数	7月6日	水	
4	栃木第三小	国語・音楽	10月26日	水	
5	栃木第四小	算数	9月28日	水	
6	栃木第四小	算数	11月30日	水	
7	栃木第五小	国語・算数	11月16日	水	
8	南小	講話	8月2日	火	主体的・対話的で深い学びについて
9	南小	国語	10月26日	水	
10	大宮南小	教科等(2授業)	10月27日	木	共同訪問
11	大宮北小	国語(2授業)	9月28日	水	
12	皆川城東小	講話	7月29日	金	小中一貫教育について
13	皆川城東小	指導案検討	8月26日	金	
14	皆川城東小	理科	9月14日	水	
15	吹上小	算数	10月26日	水	
16	千塚小	算数	11月21日	月	
17	寺尾小	教科等(2授業)	10月4日	火	共同訪問
18	国府南小	国語	6月29日	水	
19	国府南小	理科	11月21日	月	
20	国府北小	国語(2授業)	6月30日	木	
21	国府北小	国語(2授業)	11月22日	火	
22	大平東小	講話	5月18日	水	総合的な学習の時間について
23	大平東小	総合	11月22日	火	
24	大平南小	社会	6月24日	金	
25	大平南小	社会(2授業)	10月18日	火	
26	大平西小	教科等(4授業)	6月21日	火	共同訪問

27	大平西小	算数	9月14日	水	
28	大平中央小	算数	6月22日	水	
29	大平中央小	国語・算数	12月2日	金	
30	藤岡小	教科等(3授業)	5月27日	金	共同訪問
31	藤岡小	算数(2授業)	11月2日	水	
32	部屋小	講話	6月1日	水	対話的な学びについて
33	部屋小	社会	9月27日	火	
34	赤麻小	講話	8月3日	水	ICT活用について
35	赤麻小	社会	10月12日	水	
36	三鴨小	国語	6月13日	月	
37	三鴨小	国語	10月5日	水	
38	合戦場小	算数	6月29日	水	学力向上推進研究校
39	合戦場小	算数(2授業)	11月14日	月	学力向上推進研究公開授業
40	家中小	算数	6月22日	水	学力向上推進研究校
41	家中小	算数	11月14日	月	学力向上推進研究公開授業
42	赤津小	国語	6月15日	水	学力向上推進研究校
43	赤津小	国語	11月29日	火	学力向上推進研究公開授業
44	西方小	国語	6月22日	水	
45	西方小	国語	10月12日	水	
46	真名子小	算数	9月28日	水	
47	真名子小	国語	11月9日	水	
48	岩舟小	算数	9月21日	水	
49	岩舟小	国語	11月16日	水	
50	小野寺小	国語	6月22日	水	
51	小野寺小	教科等(2授業)	9月28日	水	共同訪問
52	小野寺小	国語	11月24日	木	
53	栃木東中	理科	7月6日	水	
54	栃木東中	道徳	11月9日	水	
55	栃木東中	音楽	2月15日	水	
56	栃木西中	教科等(4授業)	9月21日	水	共同訪問
57	栃木南中	数学	12月14日	水	
58	東陽中	理科	6月28日	火	
59	東陽中	道徳	9月22日	木	
60	皆川中	英語	11月16日	水	
61	吹上中	数学	9月13日	火	
62	寺尾中	道徳	7月5日	火	人権教育実践研究校
63	寺尾中	保健体育	12月6日	火	人権教育実践研究校
64	大平中	学級活動	9月28日	水	

65	大平南中	教科等(4授業)	6月13日	月	共同訪問
66	藤岡中	数学	10月5日	水	
67	藤岡中	道徳	11月18日	金	
68	都賀中	理科	9月21日	水	学力向上推進研究校
69	都賀中	数学・理科	11月29日	火	学力向上推進研究公開授業
70	岩舟中	数学	10月28日	金	

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

(2) 教育研究発表会

市内の保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で行ってきた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・発表方法 録画による動画の限定配信（口頭発表）  
市教育研究所ホームページへの文書データの掲載（紙上発表）
- ・配信日時 1月27日（金）午前10時～ 2月24日（金）
- ・口頭発表 11件（小学校7件、中学校1件、高等学校2件、学力向上推進研究ブロック1件）
- ・紙上発表 4件（小学校3件、高等学校1件）

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、寺尾ブロックの小中学校を人権教育実践研究校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月9日（火）
- ・方法 オンライン
- ・内容 「同和問題の現状と課題」  
部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校から1名ずつ

イ 研究指定校(寺尾ブロック：寺尾中、寺尾小)での取組

(7) 研究授業・授業研究会の実施

- ・実施日 6月28日（火）寺尾小 国語
- 7月 4日（月）寺尾中 道徳（要請訪問）
- 10月26日（水）寺尾小 国語
- 11月 9日（水）寺尾小 国語
- 11月14日（月）寺尾小 道徳
- 12月 6日（火）寺尾中 保健体育（要請訪問）

(イ) 研究推進委員会と研究企画部会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施  
研究推進委員会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)

実施回数 2回 5月30日(月)、1月11日(水)

研究企画部会(教務主任、研究担当者)

実施回数 8回 4月18日(月)、4月28日(木)、6月15日(水)、  
8月1日(月)、8月18日(木)、12月16日(金)  
1月18日(水)、3月8日(水)

(4) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育コーディネーター連絡会議

- ・実施回数 1回
- ・対象 特別支援教育コーディネーター 参加者42名

イ 児童生徒支援研修会

- ・実施回数 1回
- ・対象 特別支援教育コーディネーター 児童生徒指導担当 参加者82名

ウ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 1回
- ・対象 通級指導教室担当者 参加者13名

エ 通級指導教室担当者事務連絡会議

- ・実施回数 1回
- ・対象 通級指導教室担当者 参加者13名

オ 学校支援員研修会

- ・実施回数 2回
- ・対象 全支援員 参加者64名

カ 特別支援学級担当者研修会

- ・実施回数 1回
- ・対象 特別支援学級担当者 参加者88名

キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(5) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を計画した。

ア 代表者会議(年2回)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1回は書面にて通知、第2回はオンラインにて実施

イ 全体研修会

実施回数 1回  
参加者 保育園・認定こども園・小学校・特別支援学校教職員 計71名

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

保育園・認定こども園から小学校へ 16名  
小学校から保育園・認定こども園へ 19名

エ 地域別研修会

実施回数 2回

参加者 保育園・認定こども園・小学校・特別支援学校教職員

第1回（国府公民館） 計62名

第2回（キョクトウとちぎ蔵の街楽習館） 計65名

(6) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 13中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

・実施期間 5月～12月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

・実施期間 4月～3月

ウ 児童生徒支援研修会

小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援コーディネーターによる合同研修会を開催

・実施日 8月25日（木）

エ 各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月1日（火）

(7) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校復帰を含む社会的自立に向けた指導及び支援を行ったほか、保護者に対する教育相談を行った。

・適応指導教室通級人数 47人（学校復帰人数34人）

（単位：件）

来所相談	1,514
電話相談	1,296
学校訪問	33
家庭訪問	2
合計	2,845

(8) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、学校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

・対応件数 193件（うち終結した件数75件、他機関へ引き継いだ件数55件、引き続き対応している件数63件）



(9) 防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア 栃木市防災教育基本プログラムの活用

- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：42校）

イ 実践的体験活動の充実

- ・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施（実施校数：42校）

(10) 小中一貫教育推進

「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施している。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

ア 各ブロック令和4年度重点目標

No	ブロック名	令和4年度重点目標
1	栃木東ブロック	・学び合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりできる子どもの育成 ・目標に向かって主体的に行動したり協働したりできる子どもの育成
2	栃木西ブロック	・主体的に学びに向かう子どもの育成 ・自ら進んで「あいさつ」のできる子どもの育成
3	栃木南ブロック	・自ら考え、共に学び、自信をもって表現できる子の育成 ・子どもの多様な考えを生かす授業の構築（展開） ・相手の立場に立って行動できる児童・生徒の育成
4	東陽ブロック	・多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成 ・多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成
5	皆川ブロック	・授業の中で友達と共に学び、自分の考えを広げ深めていける子どもの育成 ・授業に必要な内容を考え、計画的に学習する習慣が身に付く子どもの育成
6	吹上ブロック	・道徳科を要とし、自分の思いや考えを伝え合い、学んだことを実践に生かせる児童・生徒の育成 ・違いや良さを認め合い、互いを支え合う児童・生徒の育成
7	寺尾ブロック	・多様性を認め合い、生き生きと自己表現する児童生徒の育成

8	大平ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組み、自分の考えを相手に伝えられる子どもの育成</li> <li>・互いに尊重し合い、豊かな人間関係が築ける子どもの育成</li> <li>・食に関する正しい知識と、望ましい食習慣を身に付けることができる子どもの育成</li> </ul>
9	大平南ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に考え、学びに向かう子どもの育成</li> <li>・生命や人権を尊重する意識を高め、自他共に大切にできる子どもの育成</li> <li>・目標をもち、困難や課題を乗り越えようとすることができる子どもの育成</li> </ul>
10	藤岡ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の目標をもち、集団との関わりの中で伝え合い、学びを深め合う児童生徒の育成</li> <li>・多様性を認め合い、異なる意見や考えを尊重し、協働できる児童生徒の育成</li> <li>・健康・安全な生活習慣を身に付け、運動に親しむ児童生徒の育成</li> </ul>
11	都賀ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・協働的に行動する子どもの育成～小中一貫教育で明るくあいさつできる子どもを育てる～</li> </ul>
12	西方ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを進んで発表し、学び合う子どもの育成</li> <li>・基本的な生活習慣を身につけた子どもの育成</li> </ul>
13	岩舟ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識や技能を身に付け、それらを活用して粘り強く課題解決に取り組む児童・生徒の育成</li> <li>・自立心や思いやりの心をもち、他者とのかかわり合いの中で自己有用感を育み自己実現を図ろうとする児童・生徒の育成</li> </ul>

イ 各ブロック小中合同研修会

中学校ブロックの教員が合同で重点目標の達成に向けて研修会を実施した。

No	ブロック名	実施日
1	栃木東ブロック	① 6月 1日 (水) ② 8月 1日 (月) ③ 11月 9日 (水) ④ 2月 8日 (水)
2	栃木西ブロック	① 8月 4日 (木) ② 11月 10日 (木) ③ 11月 21日 (月)
3	栃木南ブロック	① 8月 2日 (火) ※紙面開催
4	東陽ブロック	① 6月 7日 (火) ② 8月 1日 (月)
5	皆川ブロック	① 5月 18日 (水) ② 7月 29日 (金) ③ 8月 2日 (火) ④ 9月 14日 (水) ⑤ 11月 16日 (水) ⑥ 2月 1日 (水)
6	吹上ブロック	① 8月 2日 (火)
7	寺尾ブロック	① 6月 15日 (水) ② 8月 1日 (月) ③ 1月 18日 (水)
8	大平ブロック	① 8月 2日 (火) ② 1月 19日 (木)

9	大平南ブロック	① 5月10日（火）② 8月 2日（火）③ 1月25日（水）
10	藤岡ブロック	① 8月 4日（木）
11	都賀ブロック	① 5月11日（水）② 8月 2日（火）③ 2月 8日（水）
12	西方ブロック	① 8月 4日（木）②11月16日（水）
13	岩舟ブロック	① 8月 4日（木）

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学 校 課 題 ・ 研 究 主 題	教科等	備 考
栃木中央小	「自ら考え、学びを深める児童の育成」 ～思考力を高める指導法の工夫～	国語科・算 数科を中心 に各教科	
栃木第三小	考えを発信する活動を通して、自分の考 えと友達の考えを共有し高め合う児童の 育成 ～一人一台のタブレットを生かした効果 的な学習指導の充実～	教科・領域 を問わない	
栃木第四小	自らよく考え、共に学び、しっかり表現で きる児童の育成 ～算数の学力向上を目指して 3年次～	算数科	
栃木第五小	「情報活用能力(情報モラルを含む)」の 育成 ～ICT 機器を効果的に活用する指導法の 工夫～	教科を特定 せずに行う	
南小	児童の表現力の育成 ～主体的・対話的で深い学びに向けた取 組をとおして～	国語科	
大宮南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考 え、表現できる子どもの育成 ～説明的な文章を正確に読み取る力を育 み、表現力を高めるための指導法の工夫 ～	国語科	
大宮北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考 え、表現できる子供の育成 ～国語科 考えの形成における「書く」活 動を重視した「読むこと」の授業づくり～	国語科	
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的 とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う 児童生徒の育成～	全教科	

吹上小	自分の考えをもち、学び合う子どもの育成 ～「書くこと」「伝えること」を通して～	全教科	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考えをより深めることができる児童の育成 ～ICT機器を活用した学び合いの工夫を通して～	算数科	
寺尾小	自分の考えをもち、進んで表現できる児童の育成 ～互いのよさを認め合い学び合う活動を通して～	国語科	人権教育実践研究校 (市指定)
国府南小	多様な情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成 ～自分の考えを分かりやすく伝える力の向上を目指した授業づくり～	国語科	
国府北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ～読むことの言語活動の充実を通して～	国語科	
大平東小	主体的に学び、いきいきと表現する児童の育成 ～総合的な学習の時間の授業改善を通して～	総合的な学習の時間	
大平南小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童の育成 ～社会科的な見方・考え方を働かせて問いを追究し、進んで社会にかかわろうとする子どもを育てる社会科学習～	社会科	
大平西小	「自分に自信をもって 学びに向かう子どもの育成 ～ICTを活用した授業実践を通して～」	全教科・領域	
大平中央小	自ら考え、友達と共に学び合う児童の育成 ～算数の授業を通して～	教科を絞らずに行う	
藤岡小	楽しく分かる授業作りのための授業のUD化の研究 ～算数の授業を通して～	算数科	
部屋小	対話的な学びを通して、考えを深めさせるための指導方法の工夫	全教科、領域	

	～児童に学びの実感をもたせる～		
赤麻小	自ら考え、思いや考えを分かりやすく伝え合う力を高める指導の工夫 ～ICT（タブレット等）の活用を通して～	各教科	
三鴨小	つながりのある学びの展開 ～国語科の研究から目指す、語彙力と読解力の向上～	国語科	
合戦場小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～かかわりを通して自分の考えを深める児童の育成～	算数科	学力向上推進研究校 (市指定)
家中小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～「ひとりで」「友達と」「みんなで」学び、考えを深める児童の育成～	算数科	学力向上推進研究校 (市指定)
赤津小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～お互いの考えを伝え合い、深める活動を通して～	国語科	学力向上推進研究校 (市指定)
西方小	主体的に取り組み深く考える子の育成 ～系統的な指導に向けた共通理解と主体的に読み解く力を高めるための国語の授業づくり～	国語科	
真名子小	思考力・表現力を育成する主体的な学びのある授業の創造 ～少人数指導の授業の在り方の工夫を通して～	全教科	
岩舟小	思考力・表現力を育む授業の工夫・改善	国語科・算数科	
静和小	論理的に思考する楽しさが実感できる授業づくり ～プログラミング教育の実践を通して～	算数、総合的な学習の時間	
小野寺小	人権感覚をはぐくみ、互いに認め合い、いきいきと生活する児童の育成 ～ひとりひとりのゴールを目指して～	全教科	
栃木東中	学びの意味を知り、他者との関わりの中でよりよいものを探求し続ける生徒の育成 ～指導と評価の一体化を目指した授業力	理科 音楽科 道徳	

	の向上～		
栃木西中	主体的に学びに向かう生徒の育成 ～『とち介の学び』を基盤として～	全教科等	
栃木南中	生徒が意欲的に学習に取り組むための学習支援の充実	全教科	
東陽中	より良い人間関係を築くコミュニケーション能力の育成 ～「学業指導」の充実と「とち介の学び」の実践～	全教科 学校行事	
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳・読別活動・総合的な学習の時間	
吹上中	各教科等の指導における ICT の効果的な活用 ～一人一端末の積極的な活用と、活用事例の蓄積～	数学科・社会科	
寺尾中	多様性を認め合い、生き活きと自己表現する児童生徒の育成 ～よりよい社会づくりに参画できる実践力の育成を目指して～	全教科 道徳 総合的な学習の時間	人権教育実践研究校 (市指定)
大平中	豊かな表現力を身に付け 他者と協働できる生徒の育成	各教科、領域等	
大平南中	主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成 ～生徒が主体的・対話的に学び合うための授業改善を目指して～	全教科	
藤岡中	自立した学習者を育てるための授業づくり	全教科及び特別活動	
都賀中	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～協働的な学びを充実させる授業作り～	全教科	学力向上推進研究校 (市指定)
西方中	「個別最適な学び」・「協働的な学び」の実現を目指す授業づくり ～すべての生徒が確かな学力を身に付けるために～	全教科	

岩舟中	自分の考えをもち、互いの意見を大切に して、いきいきと学びに向かう生徒の育 成	全教科	
-----	---	-----	--

\*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

グローバル教育推進室 グローバル教育推進係

1 グローバル教育に関する事業

(1) グローバルデー

複数の外国語指導助手(ALT)が終日学校を訪問し、外国語の背景にある文化体験やALTとの直接コミュニケーション活動等の活動を実施した。

ア 実施校

- ・赤麻小学校 9月16日(金)  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・岩舟小学校 10月4日(火)
- ・大平東小学校 11月9日(水)
- ・皆川城東小学校 11月24日(木)

(2) グローバルアワー

外国語指導助手(ALT)の英語による自国の文化紹介の講座をオンラインで開設し、参加生徒が視聴を希望する国の講座を選択して受講した。

ア 実施校

- ・栃木南中学校 10月11日(火)

(3) グローバル教育講演会

地元を離れ、様々な経験を積んだ方や専門的な分野で活躍している方などの話を聞く講演会をオンラインで開催した。

ア 実施校 大平中学校、藤岡中学校

イ 実施日 2月17日(金)

ウ 講師 岩崎 元気 氏

(4) 児童生徒会交流

ICT機器を活用して、距離の離れた学校の児童生徒同士が、互いの地域の紹介や学校での取組について意見交換を行った。

ア 実施校 栃木南中学校、滝川市立開西中学校(友好親善都市)

イ 実施日 11月8日(火)

(5) 外国語指導助手(ALT)学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手(ALT)20名を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位:日)

中学校	1,188
小学校	2,772
合 計	3,960

(6) コミュニケーションチャレンジ（スピーキングテスト）

外国語指導助手（ALT）と直接英語で話す機会を提供し、英語で話す力を直接的に確認することで、達成感と今後の外国語学習への意欲を高めるため、市内全中学校でコミュニケーションを実施した。

ア 実施期間

10月31日（月）～12月23日（金）

(7) 学校間オンライン交流授業

ICT機器を活用してオンラインで離れた学級を繋ぎ、英語で自分の思いや考えを伝え合うコミュニケーション活動を行った。

ア 実施校 皆川中学校、寺尾中学校 12月9日（金）

大宮南小学校、国府南小学校 3月3日（金）

(8) 外国人児童生徒等への日本語指導

日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対して、市内拠点校の日本語教室においての初期指導や、在籍校に指導者（日本語指導員、日本語指導サポーター）を派遣しての教科指導を実施した。

来日直後の外国人児童生徒等に対しては、在籍校に支援者（母語支援員）を派遣し、児童生徒の母語による支援を実施した。

ア 日本語指導児童生徒数

	初期指導	教科指導	計
拠点校	21	25	46
巡回	0	46	46
合計	21	71	92



### 第3節 学校施設課

#### 〔総括概要〕

「学校の適正な管理運営」、「安心安全な施設・設備づくり」に重点を置き、各種事業の推進を図った。

学校の適正な管理運営では、施設の保守点検、樹木の剪定・伐採等を行い施設の安全性の確保に努めた。また、各学校の特色に応じた教材・備品等の整備ができるよう学校裁量制の予算編成を採用し、学校運営の円滑化を図った。

安心安全な施設・設備づくりでは、東陽中学校武道場の新築整備を行った。

また、昨年度に引き続き2期工事として大平南中学校校舎西側の外壁及び屋上防水改修を行うとともに、大平東小学校及び吹上中学校の屋内運動場の改修を行い、施設の長寿命化を図った。

#### 学校管理係

##### 1 学校施設管理業務

小学校設備保守点検等委託料 56,253,262円

中学校設備保守点検等委託料 29,465,954円

##### (1) 主な学校施設管理業務とその概要

業 務 名	概 要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気設備の保守管理
校舎警備	夜間休日の校舎警備
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)
昇降機及び給食用ダムウェーター保守管理	乗用及び給食運搬用エレベーターの安全性担保及び機能維持のための保守点検
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽及び高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
地下貯蔵施設漏えい検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採
建築物定期点検	建築基準法第12条に基づく定期点検(年1回)

防火設備定期点検	建築基準法第12条に基づく防火扉、防火シャッターの定期点検
----------	-------------------------------

## 2 ICT教育環境の整備

### (1) GIGAスクール構想により導入した機器の管理運営

#### ア 小学校

- (全学校共通) ・児童用及び教師用タブレット端末の管理運営
- ・ネットワーク機器の管理運営

#### イ 中学校

- (全学校共通) ・生徒用及び教師用タブレット端末の管理運営
- ・ネットワーク機器の管理運営

### (2) 小・中学校への教育用コンピュータの整備

#### ア 小学校

- (全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営
- (学校別実施) ・機器の再リース 6校

#### イ 中学校

- (全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営
- (学校別実施) ・機器の再リース 2校

## 3 義務教育施設整備基金の状況

(単位：円)

摘要	増額	減額	現在高	備考
令和3年度末残高	—	—	22,585,307	
一般会計へ繰入	—	10,000,000	12,585,307	小・中学校施設整備事業費へ充当
寄附金等積立金	11,184,000	—	23,769,307	ふるさと応援寄附金 学校施設費寄附金
令和4年度末残高	—	—	23,769,307	

### 施設営繕係

## 1 小中学校施設の維持補修状況

小学校維持補修	376件	33,322,123円
中学校維持補修	172件	15,112,914円

小学校 29校、中学校 13校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

## 2 小学校施設整備事業

### (1) 業務委託

(単位：円)

委託名	学校名	委託費
-----	-----	-----

校庭変動予測調査業務委託	小野寺小	5,885,000
バスケットゴール装置保守点検業務委託	栃木中央小外8校	2,222,000
遊具点検業務委託(3件)	全小学校	1,053,800
屋内運動場「土砂災害特別警戒区域内における建築物の構造方法」対応への検討業務委託	小野寺小	478,500
照明器具LED化改修工事設計業務委託	静和小	1,430,000
空調設備設置設計業務委託	岩舟小	1,892,000
空調設備更新設計業務委託	国府北小	489,500
その他の業務委託(11件)		1,711,600
合 計		15,162,400

(2) 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
管理普通教室棟2階教室ロッカー改修工事	大宮北小	4,499,000
昇降口ガラスブロック面改修工事	栃木第三小	1,287,000
体育館天井ネット工事	岩舟小	1,271,600
外壁修繕工事	大宮南小	1,265,000
校舎雨漏り修繕工事	家中小	1,162,700
その他の工事(18件)		10,715,924
合 計		20,201,224

(3) 設備改修等工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
視聴覚室空調設備設置工事	大平中央小	2,233,000
学校放送設備修繕工事	国府北小	1,980,000
高圧進相コンデンサ更新工事	皆川城東小外4校	1,298,000
職員室空調設備更新工事	西方小	1,298,000
2階多目的室空調設備設置工事	南小	1,254,000
その他の工事(40件)		21,830,600
合 計		29,893,600

(4) 遊具等整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
正門門扉改修工事	家中小	1,287,000
6人用ブランコ(東側)改修工事	大宮北小	997,700
北側駐車場西側土留め工事	大平南小	990,000
駐車場乗入補修工事	寺尾小	974,600
その他の工事(38件)		15,821,402

合 計	20,070,702
-----	------------

(5) 器具購入 (単位：円)

物 品 名	学校名	購入費
体育館フロアシート	大平東小	277,200

### 3 小学校屋内運動場改修事業

老朽化した小学校屋内運動場について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事監理業務委託	大平東小	880,000
屋内運動場改修工事再積算業務委託	大平東小	396,000
屋内運動場改修工事変更による耐震性再検討業務委託	大平東小	66,000
合 計		1,342,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事 【国庫補助事業】〔令和3年度第1次補正分〕	大平東小	89,716,000

### 4 小学校校舎改修事業

小学校の校舎について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
外壁補修工事設計業務委託	部屋小	349,800
外壁補修工事設計業務委託	真名子小	495,000
合 計		844,800

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
校舎外壁補修工事	部屋小	6,325,000
校舎外壁補修工事	真名子小	2,673,000
校舎新館2階廊下等床改修工事	部屋小	3,014,000
合 計		12,012,000

### 5 小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

## (1) 業務委託 (単位：円)

委託名	学校名	委託費
受水槽等改修設計業務委託	藤岡小	726,000

## (2) 工事 (単位：円)

工事名	学校名	工事費
受水槽等改修工事	大平中央小	22,297,000
受水槽等改修工事	家中小	19,624,000
受水槽改修工事に伴う学童保育所仮設給水設備工事	家中小	143,000
合計		42,064,000

## 6 中学校施設整備事業

## (1) 業務委託 (単位：円)

委託名	学校名	委託費
中学校運動器具点検業務委託(2件)	全中学校	578,600
バスケットゴール装置保守点検業務委託	栃木東中外4校	1,573,000
多目的室空調設備更新設計業務委託	藤岡中	913,000
照明器具LED化改修工事設計業務委託	東陽中	1,573,000
合計		4,637,600

## (2) 施設整備工事 (単位：円)

工事名	学校名	工事費
スクールバス車庫軽量電動シャッター改修工事	岩舟中	1,290,000
西側階段修繕工事	大平南中	1,276,000
吊下式バスケット装置撤去工事	東陽中	996,600
緞帳開閉装置更新工事	栃木東中	990,000
緞帳開閉装置更新工事	大平南中	970,200
その他の工事(9件)		2,720,617
合計		8,243,417

## (3) 設備改修等工事 (単位：円)

工事名	学校名	工事費
音楽室系統空調設備更新工事	藤岡中	13,805,000
給水管改修工事	東陽中	2,453,000
家庭科室空調設備設置工事	皆川中	1,859,000
図書室空調設備更新工事	吹上中	1,202,300
保健室空調機設置工事	栃木東中	990,000

その他の工事（20件）	10,803,020
合 計	31,112,320

(4) 校庭等整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
防球ネット更新工事	栃木東中	10,615,000
正門門扉改修工事	栃木西中	3,960,000
砂場枠改修工事	栃木西中 栃木南中	731,500
高鉄棒・バスケットゴール他撤去工事	岩 舟 中	542,634
伸縮門扉修理工事	藤 岡 中	431,420
その他の工事（3件）		756,800
合 計		17,037,354

(5) 器具購入 (単位：円)

物 品 名	学校名	購入費
武道場用フロアシート	東 陽 中	260,150
武道場用スクリーン	東 陽 中	132,000
合 計		392,150

7 中学校校舎改修事業

中学校の校舎について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
校舎外壁等改修工事（第2期） 【国庫補助事業】〔令和3年度第1次補正分〕	大平南中	66,253,000

8 東陽中学校施設整備事業

東陽中学校武道場（陽心館）を整備するために、関連する業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
武道場新築工事監理業務委託	東 陽 中	4,092,000
武道場新築工事再積算業務委託	東 陽 中	385,000
合 計		4,477,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
-------	-----	-----

武道場新築工事 【国庫補助事業】〔令和4年度当初分〕	東陽中	166,650,000
排水管切り廻し工事	東陽中	6,457,000
屋外照明移設工事	東陽中	4,235,000
屋外LED照明取付工事	東陽中	2,209,303
グラウンド舗装工事	東陽中	1,287,000
その他の工事（4件）	東陽中	2,885,520
合 計		183,723,823

#### 9 中学校屋内運動場改修事業

老朽化した中学校屋内運動場について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事監理業務委託	吹上中	880,000
屋内運動場改修工事再積算業務委託	吹上中	396,000
合 計		1,276,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事	吹上中	88,220,000

#### 10 中学校給排水設備整備事業

中学校の給排水設備について、環境改善のための工事を実施した。

(1) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
受水槽等改修工事	東陽中	19,679,000

## 第4節 保健給食課

### 〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定を実施し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

加えて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下において、学校教育活動を継続するため、国、県や独自の感染症対策マニュアルにより、感染対策や対応について周知徹底を図るとともに、各種健康診断実施時においては、専門家の助言に基づいた感染症対策の支援等を行った。

学校給食については、安全で安心な美味しい学校給食の提供に努めるとともに、食育を推進するため、栄養教諭等による食育研究会を開催し、正しい食習慣や健康の保持増進を図ったほか、コロナ禍の長期化や物価高騰による学校給食への影響を軽減するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、高騰する食材費の増加分の負担を支援し、保護者負担を増やすことなく学校給食を提供した。

また、地産地消の拡大やふるさと学習の推進を図るため、本市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」や、栃木農業高等学校の食材を使用した学校給食の提供を行った。

更に、食物アレルギー対応の充実を図るため、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催した。

学校給食費（月額小学生4,300円、中学生5,100円）については、進学時における保護者の経済的負担軽減のため、令和3年度から小学校6年生及び中学校3年生を無料化した。

栃木第三小学校給食共同調理場、大宮北小学校給食共同調理場及び国府北小学校給食共同調理場は、狭隘で老朽化が著しいことから、3調理場を統合し、新しい学校給食センターを整備するため、(仮称)栃木東地域学校給食センター整備基本計画を策定し、基本設計・実施設計業務委託、造成設計業務委託などを実施した。

都賀学校給食センターの蒸気ボイラーは、耐用年数15年を超えていることから、今後も安全・安心な給食を提供するため、更新工事を行った。

学校保健係



1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,155	7,150	17	17	—	—
中学校	3,824	3,821	6	6	—	—
合計	10,979	10,971	23	23	—	—

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者数		未受診者数	未受診者理由	有所見者数
		定期健診	他の健診			
小学校	742	683	22	37	妊娠中・産休・育休 42	—
中学校	417	393	15	9	傷病休暇・休職・内留等 4	—
合計	1,159	1,076	37	46	46	—

(2) 学校腎臓検診

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者数	要精検者数	新規対象者数	継続管理者数	合計
小学校	7,150	7,126	249	91	30	62	92
中学校	3,824	3,797	404	173	26	151	177
合計	10,974	10,923	653	264	56	213	269

(3) 学校心臓検診

（単位：人）

区分	検診対象者数	一次検診		精密検査
		受診者数	有所見者数	精検受診者数
小学校一年生	1,144	1,144	67 (5.9%)	44 (3.8%)
中学校一年生	1,257	1,257	78 (6.2%)	57 (4.5%)
合計	2,401	2,401	145 (6.0%)	101 (4.2%)
小学校四年生	1,158	1,158	44 (3.8%)	18 (1.6%)

※（ ）は有所見率

(4) 定期健康診断（生活習慣病検診）

・実施時期 7～8月

・対象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（%）
小学校	332 (30)	69 (1)	20.8 (3.30)
中学校	177 (18)	35 (0)	19.8 (0.00)

合 計	509 (48)	104 ( 1)	20.4 (2.10)
-----	----------	----------	-------------

※ ( ) 内の数字は胃部X線検査受診者再掲

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象、胃部X線検査・大腸がん検査（希望者）

(5) 教職員ストレスチェック

7月4日～7月17日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
894人	737人	82.4%	83人	11.3%

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対 象 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 27校（うち2校は2校合同実施）
- ・被検査者数 1,141人

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

（単位：人）※延べ人数

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	945	1,496	978	580	1,286	1,401	1,918	2,400	1,874	1,868	1,048	15,794
中学校	331	552	411	204	492	415	921	1,043	763	516	236	5,884
合 計	1,276	2,048	1,389	784	1,778	1,816	2,839	3,443	2,637	2,384	1,284	21,678

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	528	65	38	173,815
栃木第三小	389	28	21	79,633
栃木第四小	206	11	8	30,709
栃木第五小	459	36	22	224,624
南 小	236	10	8	37,240
大宮南小	87	6	4	24,687
大宮北小	630	28	19	138,153
皆川城東小	126	7	6	51,506
吹上小	297	14	8	81,031
千塚小	126	2	1	9,460
寺尾小	83	4	3	10,876
国府南小	43	2	2	6,188
国府北小	327	22	14	61,255
大平東小	201	4	4	15,672
大平南小	301	9	5	29,620
大平西小	406	23	17	99,952

大平中央小	574	15	8	70,366
藤岡小	218	8	5	16,324
部屋小	70	1	1	45,440
赤麻小	137	1	1	3,892
三鴨小	148	4	2	28,690
合戦場小	317	8	7	35,252
家中小	181	7	6	17,810
赤津小	125	0	0	0
西方小	206	11	8	47,875
真名子小	39	0	0	0
岩舟小	342	25	12	13,638,199
静和小	255	26	17	297,479
小野寺小	95	0	0	0
小学校計	7,152	377	247	15,275,658
栃木東中	259	38	26	268,032
栃木西中	483	60	25	276,925
栃木南中	221	20	10	125,539
東陽中	549	64	42	425,839
皆川中	76	11	9	50,661
吹上中	225	23	17	148,659
寺尾中	35	10	4	52,316
大平中	322	35	21	152,462
大平南中	500	101	52	596,249
藤岡中	357	52	30	661,419
都賀中	316	50	25	308,696
西方中	137	14	10	45,267
岩舟中	343	39	26	198,584
中学校計	3,823	517	297	3,310,648
合計	10,975	894	544	18,586,306

## 2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水水質検査	4月25日(月)	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月20日(月)	水質6項目 第1回	2点測定
プール施設調査	7月14日(木)	水質5項目 第2回	〃
ホルムアルデヒド検査	8月	ホルムアルデヒド測定	栃木西中・栃木南中・寺尾中
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～2月	一・二酸化炭素検査	

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	528	22	栄養教諭 1	委託	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	236	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	389	14	栄養職員 1	委託	"	195
		栃木東中	259	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	206	9	栄養教諭 1	委託	"	331
		大宮南小	87	7				
		栃木南中	221	10				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	459	19	栄養教諭 1	委託	"	348
		栃木西中	483	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	630	24	栄養教諭 1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	43	4				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	297	15	栄養職員 1	委託	"	905
		吹上中	225	10				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	126	7	栄養教諭 1	委託	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	126	7				
		皆川中	76	4				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	83	7	栄養教諭 1	委託	"	252
		寺尾中	35	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	327	14	栄養教諭 1	委託	"	194
		東陽中	549	20				
計	9調理場	20校	5,385	237	9			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	562	68	38,393	76	41,831	50	27,840	194	108,064
栃木第三小	412	68	27,905	74	29,891	50	20,397	192	78,193
栃木第四小	223	67	14,994	75	15,980	50	11,321	192	42,295
栃木第五小	488	68	32,606	76	36,897	50	24,245	194	93,748

南 小	254	68	17,419	75	18,586	50	12,552	193	48,557
大宮南小	99	66	6,467	75	7,284	50	4,977	191	18,728
大宮北小	665	68	44,845	75	48,755	50	32,969	193	126,569
皆川城東小	139	67	9,596	75	10,276	50	7,124	192	26,996
吹上小	320	68	21,788	75	23,523	50	16,080	193	61,391
千塚小	140	66	9,191	76	10,525	50	6,781	192	26,497
寺尾小	96	67	6,640	75	7,361	50	4,941	192	18,942
国府南小	52	66	3,827	76	4,348	50	2,869	192	11,044
国府北小	348	68	23,720	76	25,636	50	17,402	194	66,758
栃木東中	282	66	18,459	73	20,699	50	13,310	189	52,468
栃木西中	514	66	32,825	76	37,838	50	23,796	192	94,459
栃木南中	242	66	15,617	75	17,660	50	11,392	191	44,669
東陽中	588	65	37,069	77	44,063	50	27,144	192	108,276
皆川中	89	66	5,783	72	6,420	51	4,236	189	16,439
吹上中	246	62	14,715	76	17,700	50	11,467	188	43,882
寺尾中	47	65	3,236	74	3,691	50	2,409	189	9,336
合計	5,806	1,331	401,722	1,502	428,964	1,001	283,252	3,834	1,097,311

(2) 大平地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	大平学校給食 センター	大平東小	201	9	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,901
		大平南小	301	16				
		大平西小	406	15				
		大平中央小	572	22				
		大平中	322	13				
		大平南中	500	20				
計	1調理場	6校	2,302	95	3(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	216	68	14,660	75	16,161	50	10,754	193	41,575
大平南小	323	68	21,389	75	23,755	50	16,066	193	61,210
大平西小	427	68	28,463	75	32,165	50	21,414	193	82,042
大平中央小	605	68	40,775	75	45,337	49	29,242	192	115,354

大 平 中	350	64	22,111	76	26,143	50	16,322	190	64,576
大 平 南 中	536	66	33,809	75	37,974	50	24,596	191	96,379
セ ン タ ー	4	68	345	76	407	51	257	195	1,009
合 計	2,461	470	161,552	527	181,942	350	118,651	1,347	462,145

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	218	11	栄養教諭1 栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	70	7				
		赤麻小	137	8				
		三鴨小	148	8				
		藤岡中	357	14				
計	1調理場	5校	930	48	2(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	237	68	16,261	75	17,689	50	11,873	193	45,823
部屋小	82	68	5,813	75	6,225	50	4,225	193	16,263
赤麻小	150	68	10,318	74	10,663	50	7,420	192	28,401
三鴨小	162	68	10,938	74	11,618	49	7,752	191	30,308
藤岡中	384	65	24,733	75	27,617	50	18,193	190	70,543
センター	4	68	332	76	378	51	256	195	966
合計	1,019	405	68,395	449	74,190	300	49,719	1,154	192,304

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	317	14	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	181	8				
		赤津小	125	8				
		都賀中	316	13				
計	1調理場	4校	939	43	2(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合戦場小	339	68	23,053	75	25,618	50	16,977	194	65,648
家中小	196	68	13,535	76	15,033	50	10,030	194	38,598
赤津小	139	68	9,635	75	10,651	50	7,138	193	27,424
都賀中	341	65	21,527	76	25,180	50	15,802	191	62,509
センター	4	68	340	76	383	51	255	195	978
合計	1,019	337	68,090	378	76,865	251	50,202	967	195,157

(5) 西方地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	西方小学校給食共同調理場	西方小	206	10	栄養職員1	委託	鉄筋コンクリート造	569
		真名子小	39	4				
		西方中	137	7				
計	1調理場	3校	382	21	1			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西方小	223	67	15,049	76	16,913	50	11,164	193	43,126
真名子小	48	68	3,623	75	3,996	50	2,598	193	10,217
西方中	152	66	10,008	75	11,864	50	7,433	191	29,305
合計	423	201	28,680	226	32,773	150	21,195	577	82,648

(6) 岩舟地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	岩舟小学校給食調理場	岩舟小	342	15	栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静和小	255	13	栄養職員1 (1)	委託	〃	205
3	小野寺小学校給食調理場	小野寺小	95	7	栄養職員1 (1)	委託	〃	88

4	岩舟中学校給食調理場	岩 舟 中	343	13	栄養教諭1	委託	〃	247
計	4調理場	4校	1,035	48	4(3)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩 舟 小	365	68	24,637	75	26,477	50	18,114	193	69,228
静 和 小	274	67	18,528	75	20,461	47	12,909	189	51,898
小 野 寺 小	107	66	7,320	76	8,394	50	5,547	192	21,261
岩 舟 中	373	64	22,934	75	26,153	51	17,127	190	66,214
合 計	1,119	265	73,419	301	81,485	198	53,697	764	208,601

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者
1	8月4日(木)	第1回栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 会議室1	7人
2	1月26日(木)	第2回栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 講義室	10人

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 4月14日(木)、5月24日(火)、6月21日(火)、7月21日(木)、9月6日(火)、11月10日(木)、12月13日(火)、2月21日(火) 計8回
- ・場 所 市役所本庁舎又はオンライン
- ・参加者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者
1	4月12日(火)	新任・新赴任教職員対象学校給食運営説明会	オンライン	11人
2	5月19日(木)	第1回給食主任・栄養教諭等研修会	オンライン	58人
3	8月25日(木)	第2回給食主任・栄養教諭等研修会	オンライン	53人
4	12月	学校給食調理員研修会(食物アレルギー対応等)	書面開催	17業者

(10) 学校給食費一部無料化の実施

- ・対象者 市立小学校の6年生児童 1,243人(5月1日現在)  
市立中学校の3年生生徒 1,301人(5月1日現在)
- ・無料化に伴う市負担額 市立小学校の6年生児童 58,793,900円



市立中学校の3年生生徒 72,986,100円

(11) 食物アレルギー等対応食補助金の交付

- ・対象者 給食費を無料化としている児童生徒のうち、食物アレルギー等のため学校給食の提供を受ける代わりに対応食を持参している者の保護者

・交付実績 6名 145,024円

(12) (仮称)栃木東地域学校給食センターの整備

- ・業務委託

業務委託概要	委託費(円)
(仮称)栃木東地域学校給食センター基本設計・実施設計業務委託	8,382,000
(仮称)栃木東地域学校給食センター造成工事に伴う測量業務委託	4,862,000
(仮称)栃木東地域学校給食センター造成工事に伴う設計業務委託	7,898,000
(仮称)栃木東地域学校給食センター公共下水道実施設計業務委託	4,620,000
(仮称)栃木東地域学校給食センターZEB化可能性調査業務委託	600,000

(13) 都賀学校給食センター蒸気ボイラーの更新

- ・都賀学校給食センター蒸気ボイラー更新工事 30,008,000円

## 第5節 生涯学習課

### 〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠であるため、本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施した。

とちぎ未来アシストネット事業としては、市内小中学校の学校コーディネーター、地域コーディネーター及び公民館担当者合同研修会を開催し、事業への理解促進及びコーディネーターの資質向上に努めた。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、新型コロナウイルス感染症の影響で例年どおりの実施が難しい小学校、保育園・こども園における家庭教育学級の開設等に代え、家庭教育に関する動画を作成し配信した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成28年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の6館すべてを同一の指定管理者による管理運営としたことを踏まえ、各館の特色を生かしつつ市図書館として一体化したサービスの展開に努めた。また、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、インターネット予約による貸出等、サービスの維持に努めた。

読書活動の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を基に、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会の開催、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、栃木市高校生合同文化祭の開催、栃木ガイドマップ～ラーメン編～の作成、FMくらら857「Tochigi high school radio」の偶数月のパーソナリティなどを行い、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数 44件（個人43件、団体1件）
- ・自主講座開催数 46講座（6月・12月募集）
- ・出前講座開催数 11講座

(2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項目	掲載日	内容	備考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ5月号	市職員出前講座の紹介、申込方法	ホームページ 広報とちぎ

(3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	75講座	187件（34講座）	4,114人
市民出前講座	—	35件（14講座）	550人

(4) 学校開放 特別教室

栃木南中学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
2	100	1,160

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

また、年間プログラムのうちの一つとして、栃木市民大学10周年記念公開講座を開催した。

- ・受講者数150名（公開講座はオンラインを含め345名）

令和4年度延期プログラム

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
8月24日(水)	さあ！行動しよう！SDGs達成にむけて、自分のできる事は？	JICA 筑波 国際協力推進員 熊倉百合子
9月10日(土)	知っておきたい自然災害の備え 【栃木市民大学10周年記念公開講座】	気象予報士・防災士 木原実
9月25日(日)	西方城跡シンポジウム ～ここまでわかった西方城～	東京都江戸東京博物館 学芸員 齋藤慎一 栃木市文化大使(宇都宮短期大学人間福祉学科教授) 江田郁夫
10月4日(火)	とちぎ歴史資料ネットワークの役割と活動内容の紹介	宇都宮大学共同教育学部 准教授 高山慶子
10月12日(水)	身近な草花の意外な話 ～野草の文化誌～	元栃木県立学校教員 川島基巳
10月19日(水)	ラジオ体操 ～たった3分で運動不足を解消！～	ラジオ体操みんなの体操 1級指導士 岩木照予
11月8日(火)	アンガーマネジメント	Omage 代表・アンガーマネジメントファシリテーター 富沢三輪子
11月17日(木)	とちぎの知の巨人 丸山瓦全	栃木県考古学会 顧問 竹澤謙
12月3日(土)	人権を考える市民の集い2022 講演：ちがいを楽しむ ～いま君のいる場所だけが、世界のすべてじゃない～	俳優・タレント 副島淳
1月15日(土)	とちぎの美術ものがたり ～とちぎの近代美術～	栃木市文化大使 (栃木市立美術館館長) 杉村浩哉
1月31日(火)	承久の乱と中世長沼氏の活躍	栃木県立博物館 学芸員 山本享史

2 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱している。(期間 令和6年3月31日まで)

氏名	選出区分	委嘱年月日
中田伸幸	学校教育	令和4年4月1日
倉井誠	学校教育	〃
川田薫	社会教育	〃
佐山正樹	社会教育	〃
石河不砂	社会教育	〃
柳田和子	社会教育	〃
壺谷悠樹	社会教育	〃
大波龍郷	社会教育	〃
高久厚子	社会教育	〃
後籐聡子	社会教育	〃
荒川里子	社会教育	〃
青木三千代	家庭教育	〃
藤平美代子	家庭教育	〃
野村馨子	家庭教育	〃
湯本康弘	公募委員、学校教育	〃
渡辺裕	公募委員、家庭教育	〃
若園雄志郎	学識経験	〃

(2) 会議等

「栃木市の社会教育分野におけるひとづくりについて」を議題として社会教育委員会会議を開催し、検討を行った。

また、栃木市生涯学習振興計画の進行管理を行った。

開催日	会議名等	会場
6月7日(火)	社会教育委員会会議	栃木市国府公民館 大交流室
7月4日(月)	社会教育委員会会議	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
8月29日(月)	社会教育委員会会議	栃木第五地区コミュニティセンター
9月12日(月)	社会教育委員会会議	栃木市吹上公民館 大交流室
1月24日(月)	社会教育委員会会議	栃木市役所4階 議会会議室

3 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に合同研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、新任地域コーディネーターがスムーズにコーディネートができるよう、新任地域コーディネーターの研修を実施した。12月には、第7回ボランティア交流会を実施した。

実施日	会 場	研修名等	出席者数(人)
5月11日(水)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	新任地域コーディネーター研修会	6
5月17日(火) ～5月27日(金)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館他	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅰ	106
10月20日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	1・2年目地域コーディネーター 研修会	8
11月22日(火)	とちぎ岩下の新生姜ホール	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅱ	94

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

4 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者や家庭教育支援の専門家が講師を務めるハッピー子育て講座では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から講座の形式を工夫し、多くの幼稚園・保育園・小学校で講座を実施することができた。

また、就学時健診・一日入学時に子育て講座を担当するオピニオンリーダーを対象とした市独自の研修会を開催し、親の関わり方についての共有を図った。

ア 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月11日(水)	生活に読書の習慣を！～おとなもわくわく絵本を～	ほほえみ	大平南第1保育園	19
6月7日(火)	あなたの笑顔は子どもの笑顔 ～発見 やる気スイッチ～	野口 郁子	いまいずみ保育園	22
6月24日(金)	親と子ーその悩み・迷い・戸惑いの中 を生き抜く(子育てあいうえお)	大塚 幸一	藤岡は一とらんど保育園	37
1月18日(水)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	いわふね保育園	70
1月27日(金)	親のかかわり方の大切さ	吉沢 栄里子	ひかり保育園	52
1月27日(金)	あなたの笑顔は子どもの笑顔 ～発見 やる気スイッチ～	野口 郁子	大平西保育園	15

2月15日(水)	小学校入学を前にして	カルパ	くらのまち保育園	33
2月18日(土)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	けやき保育園	99

◎実施：8講座、中止：0講座

イ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月30日(木)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	地域子育て支援センターふじおか	14
9月8日(木)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	ファミリーサポートセンター	17
9月21日(水)	「ココロ貯金」で心をほっとに!	佐藤 陽子	地域子育て支援センターいわふね	7

◎実施：3講座、中止：0講座

ウ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象：認定こども園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月20日(月)	家庭でのコミュニケーションのあり方	佐藤 秋子	ふじおか幼稚園	11
6月21日(火)	親のかかわり方の大切さ	佐藤 秋子	國學院大學栃木二杉幼稚園	10
6月22日(水)	ほめられるってどんな気持ち?	カルパ	おおみや幼児教育センター	60
7月8日(金)	脳が育つ子どものごはん ～食育について考えよう～	青木恵美子	バンビ幼稚園	42
11月1日(火)	子どもを伸ばす魔法のことば	大塚 幸一	栃木・若葉幼稚園	22
11月9日(水)	「ココロ貯金」で親子の幸せを!	鈴木 あすか	ひらかわ幼稚園	18
1月19日(木)	子どもの心が育つ親子のかかわり	かるがも	岩舟幼稚園	30
2月21日(火)	子どものほめ方・叱り方	佐藤 秋子	しずわでら幼稚園	11

◎実施：8講座、中止：0講座

エ 小規模保育施設における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：小規模保育施設児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月22日(木)	絵本の読み聞かせどうしたらいいの?	栃木図書館	うずま保育園	19

◎実施：1講座、中止：0講座

オ 就学時健康診断・一日入学時における親学習プログラムを活用した親学習会

(対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月18日(水)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	ほほえみ	大平東小学校	30
6月9日(木)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	ほほえみ	大平西小学校	51
6月14日(火)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	カルパ	栃木第四小学校	24
9月20日(火)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	カルパ	千塚小学校	14
9月21日(水)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	カルパ	栃木第四小学校	38
10月5日(水)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	らっこっこ	赤津小学校	20
10月13日(木)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	カルパ	大宮南小学校	22
10月14日(金)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	こーらす	西方小学校	33
10月14日(金)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	こーらす	真名子小学校	5
10月17日(月)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	らっこっこ	家中小学校	25
11月1日(火)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	こーらす	西方小学校	8
1月27日(金)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	カルパ	栃木中央小学校	90
1月31日(火)	仲間づくり、つながりづくり	かるがも	静和小学校	40
2月1日(水)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	ほほえみ	大平東小学校	40
2月1日(水)	心の声、届いていますか？ ～互いの心が温まる子どもの接し方～	らっこっこ	合戦場小学校	68

◎実施：15講座、次年度での実施：18講座

カ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回又は2回開催 対象：小学校児童保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月25日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	かるがも	静和小学校	11
6月1日(水)	家庭・学校でのしつけ	鈴木 正俊	部屋小学校	13



6月3日(金)	あなたの笑顔は子どもの笑顔 ～発見 やる気スイッチ～	野口 郁子	国府北小学校	33
6月15日(水)	あなたの笑顔は子どもの笑顔 ～発見 やる気スイッチ～	野口 郁子	南小学校	30
6月22日(水)	自己肯定感を育み心が育つために 大切なこと	野口 郁子	大平南小学校	26
6月22日(水)	ゲーム機やスマホの使用にあたっての ルール作りや危険性について	大房 剛樹	赤麻小学校	24
6月22日(水)	家庭で読書をすすめてみませんか	藤岡図書館	三鴨小学校	44
6月29日(水)	いつの間にならなくなってしまった 親からの脱出	大塚 幸一	真名子小学校	27
7月1日(金)	心が育つために大切なこと	星野 美幸	赤津小学校	9
7月6日(水)	子どもたちをネットトラブルから 守るために	KDDI	大平東小学校	58
7月7日(木)	心の声、届いていますか？	根岸 昭人	皆川城東小学校(1)	44
7月7日(木)	保護者のための子育て井戸端会議	鈴木 正俊	大平中央小学校(1)	11
9月15日(木)	子どもたちをネットトラブルから 守るために	KDDI	大平西小学校	120
9月17日(土)	心の声、届いていますか？	根岸 昭人	岩舟小学校	23
9月21日(水)	「ココロ貯金」で心をほっとに！	佐藤 陽子	大宮北小学校	19
10月5日(水)	家庭で読書をすすめてみませんか	かるがも	小野寺小学校	27
10月14日(金)	子どもたちをネットトラブルから 守るために	KDDI	栃木第四小学校	22
10月15日(土)	あなたの笑顔は子どもの笑顔 ～発見 やる気スイッチ～	野口 郁子	寺尾小学校	33
10月25日(火)	子どもたちをネットトラブルから 守るために	KDDI	栃木中央小学校	33
10月26日(水)	親と子ーその悩み・迷い・戸惑い の中を生き抜く(子育てあいうえお)	大塚 幸一	千塚小学校	22
11月12日(土)	ゲーム機やスマホの使用にあたっての ルール作りや危険性について	大房 剛樹	吹上小学校	39
11月22日(火)	ゲーム機やスマホの使用にあたっての ルール作りや危険性について	大房 剛樹	大宮南小学校	20
11月22日(火)	子どもを伸ばす魔法のことば	らっこっこ	合戦場小学校	14
11月24日(木)	生活に読書の習慣を！ ～おとなもわくわく絵本を～	ほほえみ	大平中央小学校(2)	11
11月25日(金)	子どもの生活習慣病を考える	野坂 智美	国府南小学校	23
11月30日(水)	食育について考えよう	青木恵美子	皆川城東小学校(2)	98
2月8日(水)	児童期の子どもの健康と運動	山口 健一	藤岡小学校	8

2月8日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	大塚 幸一	西方小学校	51
---------	---------------	-------	-------	----

◎実施：28講座、中止：3講座

キ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象：中学校生徒保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月24日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	栃木東中学校	63
6月14日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	大平南中学校	212
11月18日(金)	脳が育つ子どものごはん～食育について考えよう～	青木恵美子	大平中学校	18
12月6日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	都賀中学校	91
12月16日(金)	子どもたちをネットトラブルから守るために	KDDI	西方中学校	56
1月23日(月)	我が子は思春期真っ只中	鈴木 正俊	栃木西中学校	40
2月16日(木)	思春期の心の発達～発達に合わせた子育てと対応から	星野 美幸	皆川中学校	14

◎実施：7講座、中止：0講座

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会「CARPA(カルパ)」

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー「ほほえみの会」

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」

## (2) 家庭教育講演会

子育て世代の親や教職員、家庭教育支援に携わる関係者等を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で以下のとおり開催した。座席をひと席空けることや検温・健康観察の実施などの感染対策を講じながら、安心安全第一で実施した。

演 題	実施予定日	対象者	講師(敬称略)	参加人数(人)
子どもの「やる気」を引き出すコーチング～子どもの幸せな自立を目指して～	6月25日(土)	保護者及び教職員(保育園・認定こども園・小中学校等)、家庭教育支援関係者、一般市民	菅原 裕子	211

## 5 社会教育関係団体育成

### (1) PTA・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力するとともに補助金を交付した。(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
-------	---------

栃木市PTA連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
とちぎユースネットワーク	30,000

## 6 人権教育

### (1) 研修

公民館講座（各種学級）

（敬称略）

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
大平地区	5月16日(月)	39	山口 健一
大宮地区	6月22日(水)	23	山口 健一
寺尾地区	7月13日(水)	43	山口 健一
寺尾地区	7月15日(金)	22	山口 健一
都賀地域	8月18日(木)	36	山口 健一
西方地域	8月18日(木)	4	山口 健一
計		167	

### (2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、令和3年度より「社会にある部落差別問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、PTA関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

人権教育指導者の育成

（敬称略）

実施日	内 容	参加者(人)
4月19日(火)	栃木市新採職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	30
8月 1日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大平西小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	21
8月31日(水)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	23
10月24日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(国府北小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	21
11月16日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(家中小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	13
11月24日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(吹上小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	25
12月 7日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(小野寺小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	11

1月20日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(国府南小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	11
----------	--	----

## 7 図書館関係

### (1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	7月21日(木)	・ 栃木市図書館の管理運営について ・ 第2回協議会(視察研修)について ・ その他
第2回	9月27日(火)	・ 栃木市図書館協議会視察研修 高根沢町図書館・公民館
第3回	3月16日(木)	・ 栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】進捗状況について ・ 栃木市図書館による諮問事項について

### (2) 自主事業

#### ア 幼児・児童向け事業

#### (ア) 栃木市図書館各館事業

#### a 定期事業

開催館	内容	頻度	参加者(人)
栃木	おはなし広場 出演: りんごの会	月2回 開催23回	299 (子159・大140)
	出張えほんデビュー 出演: 図書館スタッフ	月1回 開催11回	95 (子51・大44)
	夕やけおはなし会 出演: 図書館スタッフ	月1回 開催12回	102 (子58・大44)
	子ども映画鑑賞会 共催: 下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催4回	115 (子60・大55)
	親子映画会 主催: 下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催5回	62 (子32・大30)
大平	おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ 出演: おはなししゃぼんだま	月3回 開催36回	192 (子111・大81)
	TOCHICO サロン 主催: TOCHICO 日和スタッフ	月1回 開催9回	75 (子35・大40)
	図書館スタッフによる読み聞かせ	月1回 開催12回	99 (子61・大38)
藤岡	おはなし会・工作教室 出演: ふじおかおはなし会コロポックル	月2回 開催24回	139 (子91・大48)
都賀	おはなし会 出演: おはなしボランティア「たんぽぽ」	開催7回	51 (子29・大22)

	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 12 回	59 (子 36・大 23)
西方	おはなし会 出演：おはなし☆きらら	開催 6 回	52 (子 29・大 23)
	図書館スタッフによるおはなし会	開催 7 回	34 (子 18・大 16)
岩舟	おはなし会 出演：あきの会、「あのね…」の会、 いわふねおはなしキャラバン 虹の会	開催 11 回	50 (子 35・大 15)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 12 回	34 (子 23・大 11)

b 単発事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	4月2日(土)	春のりんごのおはなし会	30
	8月11日(木)	特版おはなし会 出演：りんごの会	9
	11月26日(土)	特版おはなし会 出演：りんごの会	12
	12月3日(土)	「がいこくのおはなし」	11
	11月20日(日)	公演「きいてみようやってみよう」 出演：JICA海外協力隊	12
	12月3日(土)	つくってみようネパール料理(親子向け) 於：キョクトウ蔵の街楽習館	16
大平	5月4日(水)	公演「人形劇ももたろう」ももたろう一座	30
	全6回	工作教室(スタッフ)	
		9月10日 敬老の日花束をつくって贈ろう	15
		10月16日 ハロウィンランタンをつくろう	14
		11月27日 クリスマスリースをつくろう	16
		1月29日 まつぼっくりけん玉をつくろう	16
		2月11日 おひなさまをつくろう	28
	3月25日 センサリーボトルをつくろう	15	
11月19日・20日 (土・日)	ヒマジニアおはなし会(親子向け) 出演：大石さん	5 11	
12月17日(土)	大平図書館のクリスマスおはなし会 おはなし会&サンタさんと撮影会	46	
3月12日(日)	もう春だよ映画会	12	
藤岡	全2回	こども映画会	
		4月24日「すみっコぐらし」	23
		9月25日「おしりたんてい」	13

	全5回	親子工作教室 6月19日 新波の提灯絵付け教室 10月8日 フラワーアレンジメント 12月11日 ヨシ灯りづくり体験教室 1月22日 クレープのストラップ工作 3月21日 ダンボールクラフト教室	16 12 13 26 10
	12月24日(日)	クリスマスコンサート 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	20
	2月15日(水)	出張図書館「絵本カバーのバッグづくり」	12
都賀	5月22日(日)	こども映画会 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	5
	12月17日(土)	クリスマス会 1部 おはなし会 出演：たんぼぼ 2部 音楽会 出演：Vivid	33 60
	全2回	工作教室 11月6日 カラージェルで植物を育てよう 2月5日 スイーツデコでストラップづくり	18 26
西方	11月23日(水)	かんたん！ゆびあみマフラー作り(親子向け)	11
岩舟	10月15日(水)～ 10月30日(日)	ハロウィンゲームパーティ	59

(イ) 栃木市図書館6館共通事業(栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)

開催日	内 容	会 場	参加者(人)
通年	夢いっぱい事業 児童参加型イベント(栃木、大平、都賀) フォトスポット(藤岡) 館内装飾(西方、岩舟)	各館	-
8月1日(月)～ 8月31日(水)	とちぎ平和展	全館	-
10月22日(土)～ 11月9日(水)	幼児読書感動画展	栃木・大平・ 都賀・西方	-
1月14日(土)	おおきなおおきなおはなし会	岩下新生姜ホ ール(小)	243

イ 講座・講演会・特別展示

(ア) 栃木市図書館各館事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	全2回	特別展示会 5月「水と生きるとちぎ巴波川」友の会ほか 11月「絵本で知る世界の国々」	- 511
	全3回	図書館朗読サロン(4月・5月・6月)	69

	全7回	午後の映画観賞会 (6月2回、8月、10月2回、12月、1月)	45
	全2回	まちの保健室 出演：栃木県看護協会 5月7日(土) 11月5日(土)	34 43
	6月4日(土)	講演「しょうゆをもっと知ろう」日本醤油協会	10
	8月14日(日)	図書館寄席 出演：入船亭小辰	25
	8月29日(月)	認知症サポーター養成講座	11
	9月29日(木)	館長と話してみよう 協力：図書館友の会	8
	10月19日(水)	とちぎ蔵の街読書会	3
	11月5日(土)	講座「脳卒中予防講座」 講師：とちぎメディカルセンターとちのき	13
	12月3日(土)	つくってみようネパール料理 キョクトウ蔵の街楽習館	16
	1月14日(土)	こころの健康サポーター養成研修	31
	1月29日(日)	大人のための昔語りの会	23
	2月21日(火)	講演「聞かせて！教えて！ネパールの生活」	27
	2月26日(日)	栃木市の地形「氾濫原と台地」 阿部治氏	27
大平	通年	黒板アート(利用者が描いた作品)	56
	通年	にじいろアート(利用者の作品展)	105
	6月12日(日)	カラージェルで観葉植物を育てよう！	9
	8月11日(木)	大人の切り絵教室	9
	8月14日(日)	図書館寄席 出演：入船亭小辰氏	17
	全7回	大平図書館市民ギャラリー 7月 ミニフラワー展 9月 遠くに向かう昼 10月 田村律之助展 11月 もぐるヒマジニア展 12月 大平図書館読書バリアフリー展 1月 アトリエゴットン「ペンギン空を飛ぶ」 2月 チームオレンジ(オレンジカフェ)	-
	11月17日(木)	オレンジカフェ出前サービス(おはなし会)	30
	12月1日(水)～ 12月11日(日)	大平図書館のバリアフリー週間 ダイジー図書等の展示、LLブック等紹介 手話講座(親子向け) 12月4日 認知症サポーター養成講座 12月8日 バリアフリー映画 12月11日	11 7 3
	12月13日(火)～	大平の昔話を描こう「大中寺の七不思議」	1

	1月31日(火)	作品展示	
藤岡	全8回	藤岡市民ギャラリー 4月・9月・1月 短歌同好会作品展 6月 新波提灯展 9月 お花の作品展 12月 ヨシ灯り展 1月 絵手紙作品展(サークルビオラ) 2月 写真展(写団藤岡)	-
都賀	8月27日(土)	都賀図書館ヨガ講座2022 出演：荒川始子	5
	10月19日(水)	あったかとしぎ体操 一般向け教室	4
西方	9月10日(土)	ご当地教室「栃木市の地形」講師：阿部治氏	14

(イ) 栃木市図書館共通

a 市民歴史講座

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	4月29日(金)	「皆のあらばしり」に描かれた皆川 講師：斎藤弘氏	20
大平	5月15日(日)	旧街道と宿場～富田・榎本・茂呂・藤岡～ 講師：和久井紀明氏	17
	10月30日(日)	没後90年ビール麦の父田村律之助の生涯とその功績 講師：鈴木廣志氏	8
	3月5日(日)	ふるさと栃木の昔話 講師・出演：栃木語り部の会	17
都賀	10月1日(土)	としぎ・つがの歴史 講師：初山孝行氏	17

b 図書館資料リサイクル市

開催日	内 容	会場
11月3日(木)～ 11月5日(土)	本と雑誌のリサイクル市	栃木図書館
11月11日(金)～ 11月13日(日)	としぎ秋まつり出張リサイクル市	
6月25日(土)～ 7月3日(日)	児童書リサイクル市	大平図書館
10月22日(土)～ 11月13日(日)	雑誌リサイクル市(8日間に分けて実施)	
5月28日(土)～ 6月30日(木)	一般リサイクル市	藤岡図書館
11月6日(日)～ 12月4日(日)	雑誌リサイクル市	



2月18日(土)～ 3月12日(日)	児童書リサイクル市	
10月10日(火)～ 10月30日(日)	児童書リサイクル市	
11月6日(日)～ 11月30日(水)	雑誌リサイクル市	都賀図書館
12月1日(木)～ 12月25日(日)	図書リサイクル市	
10月22日(土)～ 11月27日(日)	雑誌と図書のリサイクル市	図書館西方館
10月29日(土)～ 11月6日(日)	雑誌リサイクル市 寄贈本リサイクル市(10/29及び10/30)	図書館岩舟館

c 夏休み期間 児童・生徒向け事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	7月17日(日)	スズムシの無料配布と育て方教室	28
	7月23日(土)	夏休み書道教室	のべ
	7月24日(日)		25
	7月30日(土)	夏休み読書感想文教室	のべ
	7月31日(日)		42
	8月4日(木)	怪談ナイト	44
	8月18日(木)	出演：りんごの会	55
	8月4日(木)～ 8月7日(日)	としよ介さんをすくえ！ (しおりプレゼント)	70
8月8日(月)	ワンちゃんに本を読んでもみる？ 出演：アニマルセラピー協会	10	
7月21日(木)～ 8月31日(水)	夏休み小・中学生向け学習室 (会議室の開放)	45	
大平	7月16日(土)～ 8月31日(水)	としよかんビンゴ うみへGO! 夏休み学習室(会議室開放)	655 1,663 43
	7月24日(日)	スズムシ無料配布と育て方教室	16
	7月30日(土)	書道教室	9
	7月31日(日)		
	8月7日(日)	読書感想文教室	19
	8月21日(日)	えいごであそぼう！ 講師：ラウクス氏	14
8月28日(日)	こども映画会 「忍たま乱太郎」	11	
藤岡	7月20日(水)～ 8月31日(水)	夏休チャレンジにじいろスタンプラリー 夏休み学習室	-

	7月30日(土)	なかがわ水遊園出張教室	32
	8月21日(日)	クリームソーダストラップをつくろう!	28
都賀	7月23日(土)～ 8月31日(水)	夏休みスタンプラリー「ツーガ鉄道読書の旅」	80
	7月24日(日)	読書感想文書き方教室	9
	8月7日(日)	スズムシの無料配布と育て方教室	31
	8月14日(日)	夜の映画会「忍たま乱太郎」	4
	8月21日(日)	小さな世界コケテリウムづくり	20
西方	7月23日(土)～ 8月31日(水)	夏休みチャレンジ企画「にしかたのとしよかんで〇〇をさがせ!」	100
	全4回	ゆうやけ♪かみしばい 8月金曜日	-
岩舟	7月17日(日)～ 8月31日(水)	読んでミッションにチャレンジ	-
	8月20日(土)	オリジナルバッグチャームをつくろう	5

ウ 読書週間関係事業

(ア) こどもの読書週間(4月23日～5月11日)

開催館	内 容	参加者(人)
全館	移動図書館の出張訪問(5月1日、3日、4日)	27
栃木	何が出るかな?スペシャルセット(しおり付)	100
大平	本の福袋(こども用120、一般用各50袋)	170
藤岡	読書でガチャポン てづくりキーホルダープレゼント	200
都賀	チャレンジ!チャガチャをまわせ プラバンキーホルダー	170
西方	マグネットしおりプレゼント	100
岩舟	ガチャガチャ、手づくりマグネット	100

(イ) 読書週間(10月27日～11月9日)

開催館	内 容	参加者(人)
栃木	だいすき栃木市しおりプレゼント	1,500
	YA向けブックカバープレゼント	60
	移動図書館工作キット配布(11月3日～5日)	30
大平	ミニ読書通帳配布	200
	大平町内小学校児童おすすめ本ブックツリー	250
	児童向けシール帖配布	100
	読書週間スタンプラリー	120
藤岡	秋のお楽しみフェア♪付録プレゼント	50
都賀	オリジナルカードケースプレゼント	100
	オリジナルしおりプレゼント	200
西方	ブックカバープレゼント	300
岩舟	オリジナルしおりプレゼント	320

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内 容	参加者(人)
栃木図書館 11月3日(木) 11月5日(土)	本と雑誌のリサイクル市	-
	はじめてのプログラミング(講師:栃木工業高校)	23
	脳卒中予防講座 講師:江田美由紀氏	13
	まちの保健室 出演:栃木県看護協会栃木支部 こども映画会 ふしぎ駄菓子屋銭天堂ほか	43 36
大平図書館 10月29日(土) 10月30日(日)	おすすめ本シェアリング(10月11日~30日)	10
	物品販売(出店:NPOクローバー)	-
	かぼちゃをさがせ!	107
	本のフィルムがけ講座 講演「田村律之助」及び田村律之助展	6 8
藤岡図書館 11月6日(日)	プロに学ぶ!整理整頓の基本講座 講師:斎藤真弓氏	14
	人形劇&マリオネット 公演	19
	水ヨーヨープレゼント	-
	雑誌リサイクル市	-
都賀図書館 11月6日(日)	体験教室「カラージェルで植物を育てよう!」	18
	とちぎ花センター即売会	-
	パン・お菓子・工芸品の販売	-
	雑誌リサイクル市	-
図書館西方館 10月22日(土) 10月23日(日)	ぬいぐるみのおとまり会	4
	にしかたスーパーくじ・はずれなし!	48
	リサイクル市	-
図書館岩舟館 10月29日(土) 10月30日(日)	ふろくじ!2022付録をクジでもらっちゃおう	-
	おはなしカーニバル	29
	寄贈本・雑誌リサイクル市	-

オ 展示企画

(単位:回)

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	30	16	40	4
大平図書館	48	7	30	-
藤岡図書館	26	2	25	4
都賀図書館	35	-	36	5
図書館西方館	20	1	31	-
図書館岩舟館	21	-	28	-

カ 配付型企画

(単位:回)

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	-	1	大平図書館	2	3
藤岡図書館	1	-	都賀図書館	-	1
図書館西方館	1	2	図書館岩舟館	1	-

キ 参加型企画

(単位：回)

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	5	1	大平図書館	7	4
藤岡図書館	1	2	都賀図書館	4	-
図書館西方館	1	3	図書館岩舟館	3	3

ク その他

(7) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(7) 栃木市図書館6館共通(栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行(毎月発行)
- ・「小・中学生向け図書館だより」の発行(夏号・冬号)
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」(通年)
- ・ホームページによる広報
- ・FMくらら857「出前図書館」出演(「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー)
- ・イベント広報配布(各図書館)
- ・児童向け「としょかんだより」発行(各図書館)

(イ) 栃木図書館

- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

(ウ) 大平図書館

- ・館利用ガイド「巨人の肩のうえ」発行

イ 施設見学(人数は引率者を含む)、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
栃木図書館	11件	337人	5件	13人	-	-
大平図書館	6件	312人	2件	5人	-	-
藤岡図書館	4件	96人	-	-	-	-
都賀図書館	2件	36人	2件	6人	-	-
図書館西方館	1件	10人	-	-	-	-
図書館岩舟館	1件	10人	1件	3人	-	-

ウ その他

(7) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

- ・藤岡図書館 毎週火曜日
- ・図書館岩舟館 毎週水曜日
- ・栃木図書館及び図書館西方館 毎週木曜日
- ・大平図書館及び都賀図書館 毎週金曜日

- b こどものい〜ばしょ 今年度中止
- c ブックスタート事業(9か月児健診・1歳6か月児健診)
- d 読書ノートの配布
  - ・2022年度配布数 742冊
- e スタッフが選んだ「こどもたちにおすすめの本」配布
  - ・4・5歳児/6・7歳児(低学年)編
  - ・中・高学年編
- f ハッピー子育て講座(生涯学習課主催)
- g 「夢いっぱい」事業(来館が楽しくなる館内装飾やコーナーの設置)
- h 「動く図書館」事業
  - ・地域内の保育園及び認定こども園並びに小・中学校へ図書の配達・回収
- i 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置(栃・大・藤・都)
- j 出張展示(地域内の小・中学校で蔵書の展示)
- k 学校や施設等で行うアウトリーチおはなし会(栃・大・藤・都)

(イ) 栃木図書館

- a 移動図書館
  - ・巡回ステーション 29か所
- b 絵本・児童書配本事業
  - ・巡回施設 3か所
- c 訪問(出前)授業 市内小・中学校7校

(ウ) 大平図書館

- a 読書バリアフリー事業
  - ・障がい者支援、サピエ図書館、読書バリアフリー展の開催

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(単位：点)

分類	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
総記	13,997	4,158	1,833	1,785	489	713	22,975
哲学	11,641	6,520	1,539	1,401	877	931	22,909
歴史	28,363	13,819	4,676	4,937	1,238	2,306	55,339
社会科学	38,233	19,774	4,737	7,143	1,611	2,440	73,938
自然科学	18,723	12,611	3,426	5,875	1,826	2,665	45,126
技術	19,097	12,312	4,034	5,344	2,337	2,129	45,253
産業	7,965	6,248	1,565	2,006	805	855	19,444
芸術	24,501	15,646	7,025	5,569	2,039	2,574	57,354
言語	6,192	4,219	1,097	1,241	364	584	13,697
文学	112,396	47,447	21,798	39,408	8,707	17,972	247,728
郷土資料	14,981	6,065	3,862	4,175	979	1,543	31,605
その他	20,381	16,747	7,849	10,591	4,807	6,905	67,280

合 計	316,470	165,566	63,441	89,475	26,079	41,617	702,648
-----	---------	---------	--------	--------	--------	--------	---------

イ 視聴覚資料 (単位：点)

分 類	栃 木 図 書 館	大 平 図 書 館	藤 岡 図 書 館	都 賀 図 書 館	図 書 館 西 方 館	図 書 館 岩 舟 館	合 計
C D	10,331	13,943	4,226	2,420	17	12	30,949
カセットテープ	396	2,185	-	-	-	-	2,581
レコード	508	938	-	-	-	-	1,446
D V D	3,682	1,473	83	420	7	-	5,665
ビデオテープ	2,116	1,636	7	1,065	-	-	4,824
レーザーディスク	-	-	-	80	-	-	80
CD-ROM	105	33	71	74	1	-	284
DVD-ROM	182	140	71	108	-	-	501
合 計	17,320	20,348	4,458	4,167	25	12	46,330

ウ 逐次刊行物 (単位：種)

図 書 館 名	新 聞		雑 誌		合 計
	購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
栃木図書館	16	10	154	70	250
大平図書館	10	2	111	7	130
藤岡図書館	6	-	56	-	62
都賀図書館	6	-	51	1	58
図書館西方館	5	-	28	-	33
図書館岩舟館	4	-	30	-	34
合 計	47	12	430	78	567

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	25	6,459	258	25	3,173	127	25	1,032	41
5	27	6,894	255	26	3,221	124	26	1,115	43
6	26	6,802	262	26	3,138	121	26	1,021	39
7	26	7,237	278	27	3,617	134	27	1,209	45
8	27	7,287	270	26	3,431	132	26	1,326	51
9	26	6,980	268	25	2,971	119	27	1,076	40
10	27	7,550	280	27	3,186	118	27	1,169	43

11	26	7,081	272	26	3,242	125	24	1,217	51
12	25	6,476	259	24	2,779	116	24	976	41
1	24	6,821	284	25	3,066	123	25	1,081	43
2	24	6,827	284	24	2,902	121	24	1,039	43
3	23	6,172	268	27	3,191	118	27	993	37
計	306	82,586	270	308	37,917	123	308	13,254	43

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	25	962	38	25	482	19	25	552	22	12,660	506
5	26	955	37	26	500	19	26	486	19	13,171	497
6	26	953	37	26	494	19	26	521	20	12,929	497
7	27	1,189	44	27	533	20	27	608	23	14,393	543
8	26	1,261	49	26	546	21	26	613	24	14,464	546
9	27	1,039	38	27	472	17	27	538	20	13,076	503
10	27	1,079	40	27	522	19	27	638	24	14,144	524
11	24	1,001	42	26	508	20	26	594	23	13,643	532
12	24	853	36	24	421	18	24	534	22	12,039	491
1	25	980	39	25	501	20	25	610	24	13,059	534
2	24	928	39	24	503	21	24	528	22	12,727	530
3	27	1,010	37	27	512	19	27	562	21	12,440	500
計	308	12,210	40	310	5,994	19	310	6,784	22	158,745	517

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	14	49	295	21
5	17	55	371	22
6	15	57	542	36
7	12	41	382	32
8	16	52	167	10
9	13	47	655	50
10	16	54	554	35
11	17	55	744	44
12	15	51	345	23
1	15	53	494	33

2	14	51	518	37
3	12	46	195	16
計	176	611	5,262	30

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	25	33,768	1,351	25	16,827	673	25	6,457	258
5	27	36,010	1,334	26	17,211	662	26	7,054	271
6	26	34,986	1,346	26	16,259	625	26	6,015	231
7	26	37,348	1,436	27	19,406	719	27	7,371	273
8	27	38,525	1,427	26	18,024	693	26	8,219	316
9	26	33,581	1,292	25	15,361	614	27	7,215	267
10	27	38,476	1,425	27	16,234	601	27	7,262	269
11	26	34,466	1,326	26	16,692	642	24	7,068	295
12	25	34,085	1,363	24	15,594	650	24	6,006	250
1	24	34,641	1,443	25	16,796	672	25	6,698	268
2	24	34,072	1,420	24	15,040	627	24	6,824	284
3	23	31,898	1,387	27	16,653	617	27	6,052	224
計	306	421,856	1,379	308	200,097	650	308	82,241	267

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	25	5,443	218	25	2,777	111	25	2,690	108	67,962	2,718
5	26	5,484	211	26	2,855	110	26	2,356	91	70,970	2,678
6	26	5,257	202	26	2,762	106	26	2,619	101	67,898	2,611
7	27	6,931	257	27	2,956	109	27	3,037	112	77,049	2,907
8	26	7,268	280	26	2,885	111	26	2,794	107	77,715	2,934
9	27	5,833	216	27	2,754	102	27	2,748	102	67,492	2,593
10	27	6,187	229	27	2,813	104	27	3,008	111	73,980	2,740
11	24	5,752	240	26	2,776	107	26	2,693	104	69,447	2,712
12	24	5,025	209	24	2,584	108	24	2,602	108	65,896	2,689
1	25	5,686	227	25	2,741	110	25	3,046	122	69,608	2,842
2	24	5,248	219	24	2,757	115	24	2,490	104	66,431	2,768
3	27	5,777	214	27	2,781	103	27	2,720	101	65,881	2,645



計	308	69,891	227	310	33,441	108	310	32,803	106	840,329	2,736
月	うち移動図書館										
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)							
4	14	49	1,132	81							
5	17	55	1,409	83							
6	15	57	1,604	107							
7	12	41	1,121	93							
8	16	52	873	55							
9	13	47	1,626	125							
10	16	54	1,569	98							
11	17	55	2,061	121							
12	15	51	1,125	75							
1	15	53	1,528	102							
2	14	51	1,438	103							
3	12	46	745	62							
計	176	611	16,231	92							

(6) 利用者登録状況

ア 新規利用者登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数	新規 登録者数	新規登録 団体数
4	61	1	-	20	-	50	-
5	65	3	-	21	-	11	-
6	55	-	-	49	1	19	-
7	103	3	1	132	-	5	-
8	113	-	1	24	-	16	-
9	75	-	-	19	-	4	1
10	84	2	-	25	-	11	-
11	104	1	-	13	1	11	-
12	61	1	-	15	-	6	-
1	67	-	-	27	-	8	-
2	43	-	-	18	-	7	-
3	43	1	-	16	-	6	-
計	874	12	2	379	2	154	1

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	9	-	1	-	22	-	163	-
5	10	-	38	-	5	-	150	-
6	7	-	5	-	6	-	141	1
7	8	-	2	-	11	-	261	1
8	11	1	6	-	10	-	180	2
9	106	-	1	-	142	-	347	1
10	9	-	4	-	27	-	160	-
11	7	-	3	-	6	-	144	1
12	5	-	2	-	2	-	91	-
1	12	-	4	-	4	-	122	1
2	4	-	3	-	3	-	78	-
3	5	-	3	-	2	-	75	-
計	193	1	72	-	240	-	1,912	6

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木図書館	うち移動図書館	大平図書館	藤岡図書館	都賀図書館	図書館西方館	図書館岩舟館	合計
～ 6	182	1	160	71	38	8	19	478
7～12	1,579	22	1,305	510	440	252	350	4,436
13～15	1,208	32	767	351	341	132	127	2,926
16～18	1,343	34	808	327	330	113	127	3,048
19～22	2,020	75	1,136	463	432	105	189	4,345
23～29	4,563	124	1,991	936	716	35	132	8,373
30～39	10,574	325	3,836	1,702	954	75	158	17,299
40～49	18,053	685	4,562	1,310	907	129	253	25,214
50～59	13,761	176	3,311	937	755	73	149	18,986
60～	21,066	1,027	6,453	2,176	1,253	248	381	31,577
団体	189	-	60	73	19	6	12	359
合計	72,037	2,501	24,389	8,856	6,185	1,176	1,897	117,041

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,530	214	1,744	469	13	482	109	9	118	125	16	141

5	1,624	192	1,816	495	17	512	96	14	110	96	16	112
6	1,732	224	1,956	463	18	481	138	2	140	148	18	166
7	1,698	194	1,892	476	18	494	157	12	169	158	17	175
8	1,703	245	1,948	483	18	501	176	10	186	119	13	132
9	1,457	223	1,680	435	6	441	194	8	202	120	11	131
10	1,604	209	1,813	408	11	419	190	2	192	172	12	184
11	1,697	234	1,931	398	7	405	151	12	163	194	16	210
12	1,490	225	1,715	402	17	419	144	7	151	91	15	106
1	1,680	197	1,877	477	16	493	120	8	128	134	20	154
2	1,489	193	1,682	455	16	471	123	10	133	110	15	125
3	1,310	203	1,513	532	10	542	152	9	161	140	22	162
計	19,014	2,553	21,567	5,493	167	5,660	1,750	103	1,853	1,607	191	1,798
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	79	9	88	93	5	98	5,501		5,501	7,906	266	8,172
5	113	6	119	84	-	84	6,033		6,033	8,541	245	8,786
6	86	19	105	119	-	119	5,600		5,600	8,286	281	8,567
7	108	9	117	95	1	96	6,122		6,122	8,814	251	9,065
8	106	3	109	88	-	88	6,305		6,305	8,980	289	9,269
9	63	11	74	120	1	121	6,044		6,044	8,433	260	8,693
10	58	7	65	105	1	106	6,207		6,207	8,744	242	8,986
11	129	13	142	109	3	112	5,861		5,861	8,539	285	8,824
12	58	4	62	90	-	90	5,623		5,623	7,898	268	8,166
1	94	9	103	114	-	114	6,376		6,376	8,995	250	9,245
2	91	11	102	111	-	111	6,315		6,315	8,694	245	8,939
3	56	15	71	119	1	120	5,952		5,952	8,261	260	8,521
計	1,041	116	1,157	1,247	12	1,259	71,939		71,939	102,091	3,142	105,233

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数(レファレンス=利用者からの相談や、調査の支援) (単位:件)

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	1,551	19	-	1,570	292	12	-	304	126	-	-	126
5	1,554	27	-	1,581	268	9	-	277	179	7	-	186
6	1,597	24	-	1,621	284	9	-	293	129	3	-	132
7	1,757	44	-	1,801	345	20	-	365	175	9	-	184
8	1,872	49	-	1,921	264	29	-	293	151	8	-	159
9	1,554	57	-	1,611	271	19	-	290	174	6	-	180
10	1,731	27	-	1,758	271	15	-	286	141	8	-	149

11	1,490	31	-	1,521	311	9	-	320	131	5	-	136
12	1,366	17	-	1,383	256	1	-	257	122	3	-	125
1	1,177	18	-	1,195	209	5	-	214	141	9	-	150
2	1,255	35	-	1,290	252	18	-	270	153	8	-	161
3	1,277	31	-	1,308	313	6	-	319	107	9	-	116
計	18,181	379	-	18,560	3,336	152	-	3,488	1,729	75	-	1,804
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	80	5	-	85	99	7	-	106	12	1	-	13
5	82	8	-	90	127	11	-	138	20	-	-	20
6	116	12	-	128	101	-	-	101	35	-	-	35
7	127	7	-	134	129	4	-	133	45	-	-	45
8	152	10	-	162	134	8	-	142	68	3	-	71
9	112	5	-	117	86	5	-	91	29	-	-	29
10	100	6	-	106	103	2	-	105	42	1	-	43
11	107	6	-	113	84	7	-	91	21	1	-	22
12	83	7	-	90	78	14	-	92	58	3	-	61
1	118	10	-	128	113	6	-	119	45	-	-	45
2	126	13	-	139	91	6	-	97	38	4	-	42
3	173	7	-	180	92	6	-	98	47	-	-	48
計	1,376	96	-	1,472	1,237	76	-	1,313	460	14	-	474
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	2,160	44	-	2,204								
5	2,230	62	-	2,292								
6	2,262	48	-	2,310								
7	2,578	84	-	2,662								
8	2,641	107	-	2,748								
9	2,226	92	-	2,318								
10	2,388	59	-	2,447								
11	2,144	59	-	2,203								
12	1,963	45	-	2,008								
1	1,803	48	-	1,851								
2	1,915	84	-	1,999								
3	2,009	60	-	2,069								
計	26,319	792	-	27,111								

ウ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク＝調査研究用個人機)(単位：件)

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合 計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	523	304	434	184	193	8	88	1,734
5	808	419	771	272	288	48	98	2,704
6	873	471	669	189	263	29	108	2,602
7	808	605	1,326	255	205	22	119	3,340
8	1,031	596	823	291	303	82	191	3,317
9	794	530	710	239	301	66	103	2,743
10	774	551	835	186	277	62	88	2,773
11	934	432	1,076	160	317	110	106	3,135
12	628	341	580	120	185	56	45	1,955
1	738	458	843	144	188	41	87	2,499
2	936	454	992	207	235	34	85	2,943
3	499	329	620	127	183	31	71	1,860
計	9,346	5,490	9,679	2,374	2,938	589	1,189	31,605

エ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	78	375	22	60	1	4	3	42
5	90	409	16	37	3	6	6	23
6	75	410	10	29	1	1	9	22
7	75	545	15	156	2	4	4	11
8	87	670	8	14	6	40	4	46
9	67	565	8	21	2	5	5	16
10	102	728	11	37	3	17	2	4
11	101	848	7	22	1	1	4	9
12	62	648	10	42	5	9	5	6
1	66	401	14	38	4	29	3	14
2	69	336	23	107	5	31	8	13
3	73	447	20	69	8	104	4	9
計	945	6,382	164	632	41	251	57	215

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	2	69	3	9	109	559
5	4	17	3	4	122	496
6	2	13	5	14	102	489
7	4	7	5	12	105	735

8	2	46	8	9	115	825
9	3	29	2	2	87	638
10	2	7	2	3	122	796
11	1	4	5	14	119	898
12	1	8	1	2	84	715
1	1	1	2	5	90	488
2	-	-	2	2	107	489
3	2	3	4	12	111	644
計	24	204	42	88	1,273	7,772

## 8 視聴覚ライブラリー

### (1) 財産の取得状況及び保有状況

#### ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	小学校の児童・教職員向け ①ふざけただけだよ②散らかった机	D V D	17
2	スマホは情報モラルが大切 ネットいじめをしない！ SNSでの出会いに気をつけよう	D V D	25
3	性の多様性とL G B T Q	D V D	28
4	この空の下で	D V D	42
5	ズッコケ3人組のぼうはん教室	D V D	17
6	気づかぬうちに性被害	D V D	19
7	きもだめしのぼん	D V D	15

#### イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 483作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・D V D 241作品

### (2) 教材作品利用状況

#### ア 視聴者層別人数

(単位：人)

種別 \ 対象	成人(男)	成人(女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	73	253	-	-	215	-	6	232	779
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D V D	299	783	-	517	6,296	10	60	467	8,432
計	372	1,036	-	517	6,511	10	66	699	9,211

#### イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	女性団体・女性学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	2	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	1	-	-	22	36
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D V D	143	10	5	-	35	-	-	-	-	-	-	14	1	-	79	287
計	145	10	5	-	46	-	-	-	-	-	-	15	1	-	101	323

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会 場	修了者数(人)
8月7日(日)	栃木図書館	11

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の事業を実施した。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加人数(人)
7月22日(金)	サイエンススクール in 日立栃木理科クラブ	都賀木コミュニティ センター	19
8月10日(水)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	17
9月 3日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	14
10月22日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	57
12月 3日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	9
12月17日(土)	おもしろびっくり！スペシャルサイエンススクール	とちぎ岩下の新生姜 ホール（栃木文化会館）	450

2 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流と

リーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	毎月1回 定例会開催	-
5月17日(火)	栃木勤労青少年ホーム	令和4年度 総会	10
12月25日(日)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(38件訪問)	6

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会の開催(各中学校)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎ7月号・11月号・3月号に啓発記事の掲載)

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。

ア 栃木市青少年育成市民会議

令和5年2月上旬に研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部

(敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
6月10日(金)	皆川城東小学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	40
6月21日(火)	栃木第三小学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	120
7月14日(木)	栃木東中学校	講師派遣事業 講話 「ネット時代の歩き方を考えよう」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	280

(4) 青少年育成支援事業

若者の社会参画を推進するため、高校生によるまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

ア 会議

- ・定例会議 月2～3回

イ イベント等

- ・栃木市高校生合同文化祭の開催
- ・栃木ガイドマップ ～ラーメン編～ の作成



- ・偶数月第4日曜日に「FMくらら857」にて、「Tochigi high school radio」のパーソナリティーを担当
- ・各種イベント等の協力

#### ウ スタディツアー

実施日	会 場	内 容
6月19日(日)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	・事前学習(スタディツアーの目標設定[個人・全体])
7月9日(土) ～10日(日)	宮城県石巻市	・東日本大震災の震災遺構及び復興状況の視察研修 ・まちづくり団体(かぎかつこPROJECT)との意見交換等
7月17日(日)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	・事後学習(スタディツアーの振り返り)

### 3 青少年育成センター

#### 青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

#### (1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間157回、延べ539人の少年補導員等が街頭補導に従事し、86人の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

#### ・街頭補導実施状況(栃木市全体)

区 分	回数(回)	少年補導員等(人)
午 前	1	2
午 後	85	257
夜 間	71	280
合 計	157	539

#### ・街頭補導実施結果(栃木市全体)

区 分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午 前	0	0	0
午 後	17	26	5,858
夜 間	12	31	5,031
合 計	29	57	10,889

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

#### (2) 少年相談

青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、3件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、令和4年度の相談件数は0件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談含む）

・相談者別内訳

（単位：件）

区分 内容	相談者						計
	少年本人	保護者	その他 親族	教師	雇主	その他	
教育相談	0	1	0	0	0	0	1
児童福祉相談	0	1	0	0	0	0	1
その他	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	3	0	0	0	0	3
上記のうち電話	0	1	0	0	0	0	1

・相談対象者別内訳

（単位：件）

内訳 内容	対象少年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	0	1	0	0	0	0	0	0	1
児童福祉相談	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	1	0	1	0	0	0	1	3
上記のうち電話	0	1	0	0	0	0	0	0	1

(3) 有害環境浄化活動

書店等の立入調査を実施し、成人向け雑誌の店内陳列等について指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	1
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	0
自動販売機（雑誌、DVD等）	1
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	1
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	1
携帯電話等販売店	3
合計	7

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等12か所に掲出し、周知を図った。

また、市HP及び広報とちぎへの掲載による広報啓発を行った。

(5) 少年補導員研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会を開催した。

実施日	会 場	内 容
5月20日(金)	栃木市役所	内容 違反広告物除却活動について 講師 栃木市役所都市計画課職員
6月9日(木)	栃木市役所	内容 街頭補導について(新任補導員研修会) 講師 栃木市青少年育成センター職員
9月～10月	栃木市役所	補導班ごとにいじめに関するDVD視聴
11月7日(月)	栃木市役所	内容 刑務所の現状と取組について 講師 栃木刑務所刑務官 小川貴文 氏

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・開催日 6月3日(金)
- ・会 場 栃木市役所
- ・内 容 会長・副会長の選任について  
令和3年度青少年育成センター運営報告  
令和4年度青少年育成センター運営計画
- ・出席人数 8人

## 第6節 文化課

### 〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業及び文化財関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した栃木市文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を実施した。また、栃木市文化振興計画（改訂版）の計画期間終了に伴い、更なる文化振興施策の推進に取り組むため、第2期栃木市文化振興計画を策定した。そのほか、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪・山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的に、第32回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。更に、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。文化会館については、指定管理者による参加型・鑑賞型事業や市内小中学校への派遣事業の実施により文化芸術の振興に努めるとともに、効率的な会館運営を行った。また、栃木文化会館を今後、中長期的に使用するための施設改修に着手し、令和4年度においては、建物及び設備の劣化状況調査を実施した。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時工事立会や確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、文化財保護審議委員等の指導のもと、指定文化財等の建造物修繕工事等を行い、文化財の保存維持に努めた。更に、西方城跡近辺の城郭について、国の史跡指定を目指し、有識者等による専門者会議の指導のもと、史料調査や測量業務、整理作業等を行い、調査報告書作成を進めるとともに、西方城跡シンポジウムを開催し、これまでの調査・研究成果を発表した。資料館等の施設に関しては、収蔵品整理や環境整備等を実施し、歴史民俗資料館等の資料整理を行うとともに管理運営を適切に行った。

### 文化振興係

#### 1 文化振興関係

##### (1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のために策定した「栃木市文化振興計画（改訂版）」の推進を図った。

##### ア 文化振興計画推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

・開催回数 1回

## (2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

### ア 栃木市文化大使（委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができる、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図った。

#### ・市事業等への支援状況

特別職非常勤職員（市立美術館長） 1人

審議会委員等 5人、講演会講師等 3人

### イ 栃木市文化マイスター（認定数：39団体、個人29人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

・活動状況 学校支援ボランティア 289回、公民館等事業 26回、  
特別支援学校作業学習 1回

### ウ とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るため、本市の歴史や文化を様々な角度から学ぶ機会を創設し、地域への理解と愛着を深めることを目的として文化講座を開設した。

講座名	講師	実施日	参加者数(人)
とちぎの文学入門 ～文学館ってどんなところ？～	石川達也	8月18日（木）	38
とちぎの文豪、山本有三 ～あなたの知らない山本有三～	大塚幸一	8月25日（木）	40
西方城 ～成り立ちから現在、そして未来へ～	初山孝行	9月1日（木）	40
二条城～発掘調査から見えてきた姿～	中村享史	9月15日（木）	39
【特別講座】西方城跡シンポジウム ～ここまでわかった西方城～	齋藤慎一 江田郁夫 高見哲士	9月25日（日）	400
とちぎの美術入門 ～美術館ってどんなところ？～	山口加奈子	12月1日（木）	35
とちぎの美術ものがたり ～開館記念展 明日につなぐ物語～	手呂内孝憲	12月8日（木）	31
【特別講座】とちぎの美術ものがたり ～とちぎの近現代美術～	杉村浩哉	1月15日（日）	230

## (3) 文化振興計画策定事業

栃木市文化振興計画（改訂版）の計画期間終了に伴い、更なる文化振興施策の推進

に取り組むにあたり、令和5年度からの本市文化振興の基本目標と基本施策を定めるため、庁内策定部会及び市民及び学識経験者による策定懇談会を組織し、計画検討や意見聴取を行ったほか、パブリックコメントの実施、庁内検討等を経て、第2期栃木市文化振興計画を策定した。

ア 栃木市文化振興計画策定部会

部会長及び副部会長、部会員により構成し、原案の検討や意見聴取を行った。

- ・開催回数 2回

イ 栃木市文化振興計画策定懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、原案の検討や意見聴取を行った。

- ・開催回数 2回

ウ パブリックコメント

パブリックコメントを実施し、広く市民から意見を求めた。

- ・意見募集期間 令和4年12月1日（木）～令和5年1月6日（金）
- ・意見の提出数 10件（2名）
- ・原案の修正 なし

(4) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

栃木市ふるさと文化振興基金状況

- ・個人からの寄附 613人  
内訳 栃木市ふるさと応援寄附金 611人  
栃木市ふるさと文化振興基金寄附金 2人
- ・団体からの寄附 0団体

(単位：円)

栃木市ふるさと応援寄附金	7,303,000
栃木市ふるさと文化振興基金寄附金	150,000
基金利子	5,550
計(A)	7,458,550
繰出金 ※	△7,000,000
計(B)	△7,000,000
小計(A+B)	458,550
前年度基金額(C)	45,858,571
基金合計(A+B+C)	46,317,121

※繰出先：美術館作品収集事業費

美術館特別企画展等開催事業費

重伝建選定10周年記念事業費

(5) 第32回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的として、栃木県内及び友好親善都

市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・ 栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催
- ・ 応募総数 6,473句

期 日	場 所	内 容
6月下旬～9月7日（水）	-	作品募集
9月上旬～10月上旬	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	22人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月27日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式

(6) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図った。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加者数 (参加団体数)
4月28日（木）	第1回理事会	市役所正庁	27人
6月24日（金）	総会	市役所501会議室	35人
9月17日（土） ～12月11日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	229団体
9月28日（水）	第2回理事会	市役所正庁	25人
3月4日（土）～5日（日）	栃木市文化活動協議会活動交流会	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	442人
3月27日（月）	第3回理事会	市役所正庁	28人

エ 第46回栃木県文化振興大会

- ・ 実施日 12月21日（水）
- ・ 場 所 大正堂くろいそみるひいホール（那須塩原市黒磯文化会館）
- ・ 内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当市町教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。栃木市文化活動協議会各支部からは計35人が参加した。

2 文化会館関係

## (1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
6月28日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長の選出</li> <li>・令和3年度実績報告について</li> <li>・令和4年度自主事業計画について</li> </ul>
10月25日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市文化会館への要望・質問について (栃木市文化会館利用者懇談会全体会と合同開催)</li> </ul>
3月23日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度文化会館利用制限等の状況</li> <li>・令和4年度自主事業実績報告について</li> <li>・令和5年度自主事業計画（案）について</li> <li>・令和4年度文化会館アンケート結果について</li> </ul>

## (2) とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

## ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ ピアノ！」（バーゼンドルファ ー）	4月29日（金・祝） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 会場：小ホール	無料	参加28 観覧66
参加型事業 アートワークショップ 「空想の動物ZOO」	8月20日（土）ワークショップ 午後2時～午後4時 8月21日（日）作品展示 午前10時～午後4時 会場：展示室	参加費：500円 観覧：無料	ワークショップ 参加18 観覧41
鑑賞事業（お笑い） ホリプロコムものまね軍団 ライブ「本人不在」	9月11日（日）午後3時開演 会場：大ホール	4,000円 ※未就学児入場 不可	393
創造事業 とちぎ演劇ワークショップ 「リーディングの時間」	12月 3日（土）、4日（日） 12月18日（日）、25日（日） 1月9日（月・祝） 全5回 会場：展示室（12/18、 1/9は、岩舟）	参加費 5,000円 （全5回）	参加 24
鑑賞事業 二代目高橋竹山 襲名25周年 記念コンサート in 栃木	12月10日（土） 午後3時開演 会場：大ホール	一般 3,800円 シニア 3,500円 ※未就学児入場 不可	248



鑑賞事業（ファミリー） うたとバレエのファミリーコンサート チャチャチャおもちゃのファンタジー	12月24日（土） 午後1時30分開演 会場：小ホール	一般 2,000円 高校生以下 1,000円 ※3歳以上有料	203
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピアノ！」（スタインウェイ）	1月9日（月・祝） 第一部：午前10時開演 第二部（前半）：午後1時開演 第二部（後半）：午後3時開演 会場：大ホール	無料	参加31 観覧82
地域振興事業 ゆかりのアーティストシリーズ 小倉史江(チェンバロ奏者)が贈る ～知って、きいて、ふれる、 バロック音楽の世界～	2月18日（土） 午後2時開演 会場：小ホール	一般 1,000円 高校生以下 500円 ※未就学児入場不可	147
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「大河への道」	3月19日（日） 1回目：午前10時30分開映 2回目：午後2時開映 会場：大ホール	500円 ※未就学児入場不可	① 220 ② 241
鑑賞事業 岩崎宏美コンサートツアー2023	3月26日（日） 午後5時開演 会場：大ホール	6,800円 ※未就学児入場不可	762
地域振興事業 小学校アウトリーチ	11月25日（金） 会場：合戦場小学校 「Bamboo Brass Quintetto」 （海野匡代、加藤圭太、原進、堀恭子、秋裕一郎）	無料	315

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	1,764	1,292	457	662	217	37	37	165	30	4,661
5	3,442	1,332	1,682	786	249	181	40	109	62	7,883
6	6,717	2,209	1,271	839	303	62	27	106	24	11,558
7	6,264	1,993	1,502	517	235	207	26	262	156	11,162
8	1,451	673	1,222	764	164	38	32	100	48	4,492
9	5,809	3,150	3,111	1,713	243	138	82	715	590	15,551
10	7,233	2,587	2,155	1,223	448	276	31	206	126	14,285
11	4,617	2,050	1,049	929	316	177	66	287	167	9,658
12	3,722	2,086	730	648	241	88	46	257	97	7,915

1	4,242	1,645	1,459	845	160	130	38	154	1,741	10,414
2	0	2,790	1,866	770	282	35	16	247	37	6,043
3	6,893	2,451	1,705	771	279	266	32	335	111	12,843
合計	52,154	24,258	18,209	10,467	3,137	1,635	473	2,943	3,189	116,465
月平均	4,246	2,022	1,517	872	261	136	39	245	266	9,705

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ティertimeコンサート	① 4月27日(水) 午前11時開演(栃木市立文学館 開館式記念コンサート) 会場:栃木市立文学館 「前田みねり、高際悦子」 ② 3月28日(火) 午後2時3分開演 会場:ロビー 「手呂内愛翔」	無料	①25 ②77
参加型事業 ホールたんけんツアーin 大平文化会館	8月11日(木・祝) 午前10時～11時30分 会場:中ホール他	無料	20
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく!ピ アノ!」(ベーゼンドルファー)	10月16日(日) 第一部:午前10時開演 第二部:午後1時開演 第三部:午後3時開演 会場:中ホール	無料	参加19 観覧62
参加型事業 ロビーコンサート	2月12日(日) 午後2時開演 会場:ロビー	無料	参加7組 観覧41
鑑賞事業 世良公則アコースティックソロ ライブ～逝る(hotobashiru) ～生きるチカラが此処にある	3月11日(土) 午後4時開演 会場:中ホール	5,000円 ※未就学児入 場不可	585
地域振興事業 小学校アウトリーチ	6月14日(火) 会場:大平東小学校 「創作太鼓保存会 西方ふるさと太鼓」	無料	32
	11月8日(火) 会場:大平南小学校		137

	「Bamboo Brass Quintetto」 (海野匡代、加藤圭太、原進、 堀恭子、秋裕一郎)	
	12月15日(木) 会場：大平西小学校 「前田みねり、高際悦子」	201

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	0	94	0	94
5	454	24	65	543
6	400	28	0	428
7	2,368	119	0	2,487
8	1,095	27	0	1,122
9	760	3	0	763
10	1,158	176	0	1,334
11	2,917	62	0	2,979
12	2,124	32	355	2,511
1	504	130	80	714
2	1,102	60	78	1,240
3	3,692	130	80	3,902
合計	16,574	885	658	18,117
月平均	1,381	74	55	1,510

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピアノ！」(カワイEX)	5月28日(土)、29日(日) 午前10時～午後5時 会場：中ホール	無料	参加 28日：24 29日：27
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「老後の資金がありません！」	6月26日(日) 1回目：午前10時30分開映 2回目：午後2時開映 会場：中ホール	500円 ※未就学児入場不可	①287 ②245
鑑賞事業 栃木県警察音楽隊コンサート 2023 in 藤岡	1月22日(日) 午後2時開演 会場：中ホール	無料(事前申込) ※未就学児入場不可	632
地域振興事業 小学校アウトリーチ	6月21日(火) 会場：赤麻小学校 「創作太鼓保存会 西方ふるさと太鼓」	無料	138

	10月17日（月） 会場：三嶋小学校 「サククス四重奏」(清水容子、 渡辺美輪子、各川芽、宮崎真一)	111
	11月25日（金） 会場：部屋小学校 「サククス四重奏」(清水容子、 渡辺美輪子、各川芽、宮崎真一)	70

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	0	0	0	0	0
5	51	0	0	0	51
6	535	328	0	0	863
7	667	70	0	0	737
8	195	0	0	0	195
9	654	0	0	0	654
10	1,703	0	0	0	1,703
11	4,068	1,056	0	0	5,124
12	3,776	383	0	0	4,160
1	932	148	0	0	1,080
2	4,510	280	0	0	4,790
3	466	0	0	0	466
合計	17,558	2,265	0	0	19,823
月平均	1,463	189	0	0	1,652

(5) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 アレクサンダー・コブリン ピアノ・リサイタル	11月12日（土） 午後2時開演 会場：中ホール	一般 3,000円 高校生以下 500円 ※未就学児入 場不可	267
創造事業 とちぎ演劇ワークショップ 「リーディングの時間」 成果発表会	1月15日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	無料	81

鑑賞事業 村治佳織 ギターリサイタル	2月26日(日) 午後3時開演 会場：中ホール	一般 4,500円 高校生以下 1,000円 ※未就学児入 場不可	607
参加型事業 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年(月2回) 4/16(土)、4/21(木) 5/14(土)、5/27(金) 6/11(土)、6/24(金) 7/10(日)、7/22(金) 8/5(金)、8/28(日) 9/9(金)、9/25(日) 10/9(日)、10/21(金) 11/4(金)、11/19(土) 12/9(金)、12/24(土) 1/13(金)、1/21(土) 2/3(金)、2/23(木・祝) 3/5(日)、3/17(金)	登録料：無料 利用料：1コマ 2,000円	129

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	968	479	1,447
5	392	230	622
6	889	104	993
7	4,900	135	5,035
8	718	187	905
9	2,520	533	3,053
10	3,932	262	4,194
11	2,683	461	3,144
12	3,648	588	4,236
1	1,778	322	2,100
2	1,632	660	2,292
3	2,022	469	2,491
合計	26,082	4,430	30,512
月平均	2,174	369	2,543

(6) 栃木文化会館劣化状況調査

構造体の健全度調査及び建築・設備の劣化調査を行い、必要な改修項目を抽出し、建築物のライフサイクルコストを踏まえた改修内容等の検討を行うとともに、利用者の利便性向上に資する機能向上についても検討を行った。

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
7月27日（水）	平井町地内	現地指導 ・市指定文化財（建造物）「連祥院本堂（六角堂）」
8月 1日（月）	西方総合公園	現地指導 ・市指定文化財（天然記念物）「さいかちの木」
11月 2日（水）	栃木市役所	意見聴取（市指定文化財に関すること）
12月13日（火）	栃木市役所	意見聴取（市指定文化財に関すること）
3月13日（月） 16日（木）	嘉右衛門町地内 山車会館	現地指導 ・県及び市指定文化財（有形民俗文化財） 「倭町三丁目の山車（静御前）」 「嘉右衛門町の山車（仁徳天皇）」

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財

文化財保護法及び県教育委員会の指導に基づき、公共及び民間団体による土地開発に際し、埋蔵文化財包蔵地の工事立会や確認調査を行った。

- ・照会件数 2,462件
- ・発掘届出件数 201件（内訳：92条関係 2件、93条関係 168件、94条関係 14件、96条関係 0件、97条関係 0件、99条関係 17件）
- ・現地立会件数 60件
- ・確認調査 22件
- ・本調査 0件

イ 指定文化財

県指定文化財（建造物）の修理工事を行った。

- ・県指定文化財（建造物）「古久磯提灯店見世蔵」西壁改修工事 1,243,000円

ウ 登録有形文化財

国登録有形文化財（建造物）の現況調査を行った。

- ・旧下都賀酒造協同組合事務所現況調査業務 2,079,000円

(3) 資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、<sup>やりがんな</sup>槍 砲等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 251日
- ・入館者数 1,065人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 302日
- ・入館者数 2,555人

ウ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 301日

エ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村等の資料を展示している。

- ・開館日数 253日
- ・入館者数 724人

オ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

- ・開館日数 308日

カ 西方民俗資料室

西方地域の歴史民俗資料を収蔵している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物等をおおひら歴史民俗資料館にて展示しており、また、江戸時代の大庄屋だった白石家戸長屋敷をおおひら郷土資料館として公開している。

- ・開館日数 302日
- ・入館者数 6,276人（内、有料入館者 5,556人）

事業名	実施日
端午の節句飾り	4月16日（土）～5月8日（日）
七夕飾り	7月2日（土）～7月7日（木）
戸長屋敷のお月見飾り	8月27日（土）～10月10日（月・祝）
戸長屋敷のひな祭り	2月4日（土）～3月5日（日）

ク 星野遺跡記念館

星野遺跡発見の歴史や市内における旧石器・縄文時代に関する資料等を展示している。

- ・開館日数 116日
- ・入館者数 2,057人

(4) ふるさとの城郭群再発見事業

西方城跡について国の史跡指定を目指し、史料調査、測量業務、発掘調査報告書の作成等を実施した。

また、シンポジウムを開催し、西方城跡の歴史的価値を知ってもらうとともに、これまでの中間報告等を行った。

実施日	場所	内容
-----	----	----

7月5日（火）	西方公民館	○第1回専門者会議の開催
9月25日（日）	とちぎ岩下の 新生姜ホール (栃木文化会館)	○第2回専門者会議の開催 ○「西方城跡シンポジウム」の開催 来場者数：約400人

(5) その他

・その他工事等

郷土参考館屋根瓦補修工事、星野遺跡憩の森植栽整備業務委託、星野遺跡憩の森トイレ改修工事、おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」母屋茅葺屋根雨漏り修理工事

・文化財等の維持管理

荒宿B古墳群、大枡塚古墳、赤麻古墳、西方城跡、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、星野遺跡地層たんけん館、星野遺跡記念館、古久磯提灯店見世蔵の除草・清掃

・資料保存管理関係

収蔵品搬送業務委託、市教委所蔵写真フィルムデジタル化業務委託



## 第7節 美術・文学館課

### 〔総括概要〕

美術・文学館課の主な分掌事務は、栃木市立美術館及び栃木市立文学館の管理運営及び展示、美術作品・文学作品等の調査・研究等、教育普及活動などである。

栃木市立美術館は、令和4年11月3日に開館し、開館を盛り上げるために実施したキックオフ・プロジェクトの成果展「1トンになる タムラサトル」及び「とちぎを藍で染める」、高精細複製画 喜多川歌麿「深川の雪」、「品川の月」、「吉原の花」及び喜多川歌麿の肉筆画《女達磨図》《鍾馗図》《三福神の相撲図》の展示を行った。

栃木市立文学館は、令和4年4月27日に開館し、本市ゆかりの作家である山本有三、吉屋信子、柴田トヨの三人を中心とした文学に関する展示や市史に足跡を遺した先人たちの紹介、旧栃木町役場に関する展示を行った。

とちぎ歌麿館では、喜多川歌麿浮世絵版画の復刻版等の展示を行い、喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

学芸関係では、民間の倉庫会社に保管していた収蔵品を美術館収蔵庫に移動した。また、ふるさと・ひと・ときを結び、未来をつくるミュージアムとして、令和5年度に開催する開館記念展「明日につながる物語」と関連企画の開催準備を進めた。

### 総務係

#### 1 栃木市立美術館・文学館等の入館者数

##### (1) 栃木市立美術館

開館日数	入館者数
99日	10,539人

※開館日は令和4年11月3日～令和5年3月5日（入館無料）

##### (2) 栃木市立文学館

開館日数	入館者数	うち有料入館者数
281日	17,550人	3,625人

##### (3) とちぎ歌麿館（入館無料）

開館日数	入館者数
290日	3,160人

#### 2 栃木市立美術館・文学館運営協議会

美術館・文学館の運営を円滑に行うための運営協議会を開催した。

- ・委員数 10名（うち公募委員2名）
- ・任期 令和3年7月1日から2年間

開催日	内容
8月10日（水）	・開館式の式典及び記念イベントスケジュールについて

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業の状況について</li> <li>・令和5年度事業計画について</li> </ul>
9月21日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市立美術館・文学館賛助会員制度について</li> </ul>
2月22日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業実績について</li> <li>・令和5年度事業計画について</li> <li>・栃木市立美術館・文学館賛助制度について</li> </ul>

### 3 栃木市立美術館・文学館サポーター（運営ボランティア）

運営ボランティアとして、栃木市立美術館・文学館サポーターに展示監視、イベント補助等の活動に参加いただいた。

・登録人数 66人

活 動 内 容	活 動 人 数
美術館・文学館 展示監視業務	美術館 延べ185人（11月3日～3月5日） 文学館 延べ164人（8月1日～10月31日）
イベント・講演会等 補助業務	延べ25人
チラシ等発送業務	延べ5人
植栽管理業務	延べ16人

## 学芸係

### 1 栃木市立美術館・文学館展示関係

#### (1) 栃木市立美術館

令和4年11月3日の開館に向けて、市民と一体となって開館への期待を高めるために市民参加型のプログラムとしてキックオフ・プロジェクト「1トンになる」「とちぎを藍で染める」などを開催し、また令和5年4月から開催する開館記念展の準備を進めた。

#### ア キックオフ・プロジェクト

##### (ア) 学芸員による連続講座

学芸員による連続講座（美術館、日本画、洋画、工芸、教育普及、文学館）を全6回開催した。

- ・実施日 5月1日、8日、15日、21日、28日、29日
- ・会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室
- ・参加人数 延べ122人
- ・講師 美術・文学館課職員5名

##### (イ) 空とぶくじらがやってきた！

- ・実施日 5月5日、11月6日
- ・講師 國學院大學栃木短期大學准教授 名取初穂氏
- ・参加人数 延べ80人

(ウ) 「1トンになる」

栃木市内6ヶ所で市民参加のプログラムを実施した。

- ・実施日等 7月27日 武蔵太鼓(岩舟)  
8月3日 針谷畳工業(西方)  
8月8日 盤峰園(大平)  
8月30日 國學院大學栃木高校ラグビー部(栃木)  
モランゴ栃木FC(都賀)  
9月3日 渡良瀬の里(藤岡)  
11月5日 美術・文学館ひろば(栃木)
- ・講師 タムラサトル

(エ) とちぎを藍で染める 講師・監修 名取初穂氏

第1回藍の種まき	5月5日	累計134人
第2回藍の生育観察・藍の色の話と色づくり	6月12日	
第3回藍の葉のたたき染め	7月3日	
第4回藍の生葉染め	7月24日	
第5回染料を使った藍染め	8月7日	
第6回藍の葉たたき染め	8月21日	
第7回ぶどう染め	9月11日	
第8回ぶどう染め	10月2日	
第9回藍の種の収穫	11月6日	

イ ワークショップ等

(ア) 喜多川歌麿 高精細複製画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」ギャラリート  
ーク

- ・実施日 11月26日、12月17日、1月22日、2月19日
- ・講師 美術・文学館課職員
- ・参加人数 延べ40人

(イ) 「スタンプで藍染めもようづくり」

- ・実施日 1月22日、29日、2月5日、11日、12日、19日、23日、26日、  
3月5日
- ・参加人数 延べ75人

(ウ) 「藍染め毛糸でポンポンづくり」

- ・実施日 2月4日、18日
- ・参加人数 延べ11人

ウ 第1回栃木市立美術館専門者会議の開催

美術作品の購入及び寄附等の受入れに当たり専門者会議を開催した。

- ・開催日 令和5年2月21日
- ・場所 栃木市立美術館
- ・内容  
購入作品 鈴木賢二《潮騒の女》昭和15年(1940)頃 ブロンズ

鈴木賢二《潮騒の女》昭和15年（1940）頃 石膏原型  
 寄附作品 橋本邦助《夕月》大正2（1913）年 絹本着色・軸装  
 橋本邦助《リス図》大正後期 絹本着色・二曲一双  
 河井寛次郎《切子碗》昭和25（1950）年頃 陶  
 河井寛次郎《鳥陶板》昭和25（1950）年頃 陶  
 齋藤文石《花籃》昭和40（1965）年 竹  
 川島汀蒲《中川一政『画にもかけない』より》平成30（2018）年  
 紙本墨書・パネル

(2) 栃木市立文学館

令和4年4月27日に開館し、開館記念特別展を含む企画展を2回開催した。また、年間を通じて常設展（展示替えあり）を開催した。そのほか、展示にちなんだイベント等を実施し、市民等の文学への興味関心の喚起に努めた。

ア 常設展

栃木出身の作家である山本有三、吉屋信子、詩人の柴田トヨの各氏を中心に、市ゆかりの文学に関する常設展示を行う。（随時展示替えあり）

イ 企画展

(ア) 開館記念特別展 有三・信子・トヨの育った時代

- ・開催期間 4月27日～9月25日
- ・来場者数 3,164人（内 中学生以下171人）

(イ) 令和の大改修竣工記念企画展 旧栃木町役場庁舎 100年のあゆみ

- ・開催期間 10月8日～3月19日
- ・来場者数 2,252人（内 中学生以下238人）
- ・付帯イベント

事業名	開催日	参加者数(人)
学芸員によるギャラリートーク 全5回	10月22日、11月13日、 12月10日、1月15日、 2月18日	延べ14
ガイドツアー「市内の歴史的建造物巡り」 講師：観光ボランティア	12月18日	17
講演会「栃木市の近代建築 ～旧栃木町役場庁舎～を中心に」 講師：小山工業高等専門学校名誉教授 河東義之氏 会場：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室	1月29日	37

ウ その他イベント

事業名	開催日	参加者数(人)
-----	-----	---------

キックオフ・プロジェクト ワークショップ「ロボー・ストーンズ大作戦！」 会場：キョウトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室 講師：美術・文学館課職員	4月2日 4月3日	92
～文学館で名曲を～ 前田みねり ヴァイオリンコンサート 出演：前田みねり氏（ヴァイオリン） 高際悦子氏（ピアノ）	4月27日 4月29日	27 50
～文学館で名曲を～ 高橋由紀 フルートコンサート 出演：高橋由紀氏（フルート） 平田侑氏（ピアノ）	7月24日	50
クリスマスミニコンサート 出演：県立栃木女子高等学校コーラス部	12月18日	出演者 21 観客 50

(3) 栃木市立美術館及び文学館の PR

4月から専用ホームページを開設し、情報提供を開始するとともに、引き続き SNS 公式アカウント（Twitter、Facebook、Instagram）を運用した。そのほか、FM くらら 857 や広報とちぎにおいて美術館・文学館の収蔵品と美術館の開館記念展の紹介を行い、美術館・文学館の活動をアピールした。また、美術館・文学館施設案内リーフレットを作成し配布した。

2 喜多川歌麿関係

とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や復刻版などの資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・展示内容 喜多川歌麿復刻版  
 市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画  
 古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

## 第 1 4 章 選挙管理委員会事務局

### 〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。また、選挙権の持つ意味や意義を説明する主権者教育として、選挙の出前講座を市内高等学校で実施した。

本年度は市長及び市議会議員選挙、参議院議員通常選挙、寺尾財産区議会議員選挙をそれぞれ執行した。

### 選挙係

#### 1 選挙管理委員会の状況

##### (1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	小保方 昭 洋	令和4年6月4日
職務代理者	天 海 俊 充	〃
委員	大阿久 功 子	平成30年6月4日
〃	小 林 眞智子	令和4年6月4日
補充員	木 村 正 明	〃
〃	黒 野 篤 代	〃
〃	安 生 幸 二	〃
〃	出 井 裕 子	〃

##### (2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
4月 9日（土）	選挙	23	1	-	-	市役所 402 会議室
4月 10日（日）	選挙	4	-	-	-	市役所 402 会議室
4月 14日（木）	選挙	2	-	-	-	市役所 402 会議室
4月 17日（日）	選挙	2	-	-	-	栃木市総合体育館
6月 1日（水）	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
6月 6日（月）	臨時	-	-	1	1	市役所 402 会議室
6月 21日（火）	選挙	22	-	-	-	市役所 402 会議室

6月 22日(水)	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室
7月 7日(木)	選挙	2	-	-	-	市役所 402 会議室
7月 10日(日)	選挙	2	-	-	-	栃木市総合体育館
9月 1日(木)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
12月 1日(木)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
12月 5日(月)	選挙	12	-	-	-	市役所 401 会議室
3月 1日(水)	定時	6	-	-	-	市役所 401 会議室
3月 30日(木)	選挙	14	-	-	-	市役所 401 会議室
3月 31日(金)	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 103件

番号	提出日	議案名
1	4月 9日	選挙人名簿の抹消について
2	4月 9日	選挙人名簿の選挙時登録について
3	4月 9日	選挙権を有する者の 50 分の 1、6 分の 1 及び 3 分の 1 の数について
4	4月 9日	選挙の期日について
5	4月 9日	投票の順序について
6	4月 9日	投票所の場所について
7	4月 9日	期日前投票所の場所及び期間について
8	4月 9日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
9	4月 9日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
10	4月 9日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
11	4月 9日	選挙長及びその職務代理者の住所及び氏名について
12	4月 9日	選挙会の場所及び日時について
13	4月 9日	選挙立会人のくじを行う場所及び日時について
14	4月 9日	ポスター掲示場を設置する場所について
15	4月 9日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時について
16	4月 9日	選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時について
17	4月 9日	選挙運動に関する支出制限額について (市長)
18	4月 9日	選挙運動に関する支出制限額について (市議)
19	4月 9日	投票立会人の選任について
20	4月 9日	期日前投票所の投票立会人の選任について
21	4月 9日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
22	4月 9日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
23	4月 9日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
24	4月 10日	栃木市長選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序について

25	4月10日	栃木市議会議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序について
26	4月10日	栃木市長選挙における選挙公報の掲載順序について
27	4月10日	栃木市議会議員選挙における選挙公報の掲載順序について
28	4月14日	栃木市長選挙における選挙立会人の決定について
29	4月14日	栃木市議会議員選挙における選挙立会人の決定について
30	4月17日	選挙人名簿の抹消について
31	4月17日	当日有権者数について
32	6月1日	選挙人名簿の抹消について
33	6月1日	選挙人名簿の定時登録について
34	6月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
35	6月1日	在外選挙人名簿の登録について
36	6月21日	選挙人名簿の抹消について
37	6月21日	選挙人名簿の選挙時登録について
38	6月21日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
39	6月21日	投票所の場所について
40	6月21日	期日前投票所の場所及び期間について
41	6月21日	指定期日前投票所の場所について
42	6月21日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
43	6月21日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
44	6月21日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（選挙区）
45	6月21日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（比例代表）
46	6月21日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
47	6月21日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
48	6月21日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
49	6月21日	開票の場所及び日時について
50	6月21日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
51	6月21日	ポスター掲示場を設置する場所について
52	6月21日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
53	6月21日	投票立会人の選任について（選挙区）
54	6月21日	投票立会人の選任について（比例代表）
55	6月21日	期日前投票所の投票立会人の選任について（選挙区）
56	6月21日	期日前投票所の投票立会人の選任について（比例代表）
57	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙及び参議院比例代表選出議員選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて



58	6月22日	参議院栃木県選出議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序について
59	7月7日	参議院栃木県選出議員選挙における開票立会人の決定について
60	7月7日	参議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について
61	7月10日	選挙人名簿の抹消について
62	7月10日	当日有権者数について
63	9月1日	選挙人名簿の抹消について
64	9月1日	選挙人名簿の定時登録について
65	9月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
66	9月1日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日について
67	12月1日	選挙人名簿の抹消について
68	12月1日	選挙人名簿の定時登録について
69	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
70	12月1日	在外選挙人名簿の抹消について
71	12月5日	選挙人名簿の選挙時登録について
72	12月5日	投票所の場所について
73	12月5日	期日前投票所の場所について
74	12月5日	投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
75	12月5日	期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
76	12月5日	不在者投票用紙等を交付する場所について
77	12月5日	選挙長及びその職務を代理すべき者の住所及び氏名について
78	12月5日	選挙会の場所及び日時について
79	12月5日	選挙会の日時の変更について
80	12月5日	投票記載所の候補者氏名等の掲示の順序について
81	12月5日	選挙運動に関する支出制限額について
82	12月5日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
83	3月1日	選挙人名簿の抹消について
84	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
85	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
86	3月1日	在外選挙人名簿への登録の移転について
87	3月1日	選挙人名簿の抹消について
88	3月1日	栃木市選挙管理委員会の保有する個人情報の保護に関する規程を廃止する規程の制定について
89	3月30日	選挙人名簿の抹消について
90	3月30日	選挙人名簿の選挙時登録について
91	3月30日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
92	3月30日	投票所の場所について

93	3月30日	期日前投票所の場所及び期間について
94	3月30日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
95	3月30日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
96	3月30日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
97	3月30日	ポスター掲示場を設置する場所について
98	3月30日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
99	3月30日	投票立会人の選任について
100	3月30日	期日前投票所の投票立会人の選任について
101	3月30日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることにについて
102	3月30日	在外選挙人名簿の登録について
103	3月31日	栃木県議会議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序について

(4) 告示件数 69件

番号	告示日	告示名
1	4月9日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	4月9日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	4月9日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
4	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日及び議員の数
5	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票の順序
6	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の場所
7	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の場所及び期間
8	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の選任
9	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の選任
10	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
11	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
12	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の選挙会の場所及び日時
13	4月10日	栃木市長選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
14	4月10日	栃木市議会議員選挙の選挙立会人のくじを行う場所及び日時
15	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙のポスター掲示場の設置場所
16	4月10日	栃木市長選挙の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時
17	4月10日	栃木市議会議員選挙の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時

18	4月10日	栃木市長選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
19	4月10日	栃木市議会議員選挙の選挙公報の掲載順序を定めるくじを行う場所及び日時
20	4月10日	栃木市長選挙の選挙運動に関する支出制限額
21	4月10日	栃木市議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限額
22	4月10日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の投票所の閉鎖時間の繰上げ
23	4月18日	栃木市長選挙の当選人
24	4月18日	栃木市議会議員選挙の当選人
25	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
26	6月6日	栃木市選挙管理委員会の委員長の選挙の当選人
27	6月21日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
28	6月22日	参議院議員通常選挙における投票所の場所
29	6月22日	参議院議員通常選挙における期日前投票所の場所及び期間
30	6月22日	参議院議員通常選挙における指定期日前投票所の指定
31	6月22日	参議院栃木県選出議員選挙の投票管理者及び職務代理者の選任
32	6月22日	参議院比例代表選出議員選挙の投票管理者及び職務代理者の選任
33	6月22日	参議院栃木県選出議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の選任
34	6月22日	参議院比例代表選出議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の選任
35	6月22日	参議院議員通常選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
36	6月22日	参議院議員栃木県選出議員選挙の開票管理者及び職務代理者の選任
37	6月22日	参議院議員比例代表選出議員選挙の開票管理者及び職務代理者の選任
38	6月22日	参議院議員通常選挙の開票の場所及び日時
39	6月22日	参議院議員通常選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
40	6月22日	参議院議員栃木県選出議員選挙のポスター掲示場の設置場所
41	6月22日	参議院議員栃木県選出議員選挙の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時
42	6月22日	参議院議員通常選挙の投票所の閉鎖時間の繰上げ
43	9月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
44	12月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
45	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日及び議員の数
46	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の選挙長及び職務代理者の選任
47	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の投票所の場所
48	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の場所
49	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の選任

50	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の選任
51	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
52	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の場所及び日時
53	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の選挙会の日時の変更
54	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時
55	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の選挙運動に関する支出制限
56	12月6日	栃木市寺尾財産区議会議員選挙の投票所の閉鎖時間の繰上げ
57	2月10日	栃木市議会議員選挙における候補者の選挙運動に関する収支報告書の要旨の公表
58	2月10日	栃木市長選挙における候補者の選挙運動に関する収支報告書の要旨の公表
59	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
60	3月27日	栃木市選挙管理委員会の保有する個人情報の保護に関する規程を廃止する規程の制定
61	3月30日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
62	3月31日	栃木県議会議員選挙の投票所の場所
63	3月31日	栃木県議会議員選挙の期日前投票所の場所及び期間
64	3月31日	栃木県議会議員選挙の投票管理者及び職務代理者の選任
65	3月31日	栃木県議会議員選挙の期日前投票所の投票管理者及び職務代理者の選任
66	3月31日	栃木県議会議員選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
67	3月31日	栃木県議会議員選挙のポスター掲示場の設置場所
68	3月31日	栃木県議会議員選挙の氏名等の掲示の掲載の順序を定めるくじを行う場所及び日時
69	3月31日	栃木県議会議員選挙の投票所の閉鎖時間の繰上げ

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）

（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	721	802	1,523
栃木第2投票区	918	989	1,907
栃木第3投票区	804	905	1,709
栃木第4投票区	1,832	1,925	3,757
栃木第5投票区	1,180	1,259	2,439
栃木第6投票区	1,262	1,349	2,611
栃木第7投票区	1,917	1,972	3,889

栃木第 8 投票区	973	1,033	2,006
栃木第 9 投票区	1,577	1,604	3,181
栃木第 10 投票区	2,273	2,348	4,621
栃木第 11 投票区	2,266	2,344	4,610
栃木第 12 投票区	1,283	1,377	2,660
栃木第 13 投票区	1,386	1,502	2,888
栃木第 14 投票区	1,353	1,403	2,756
栃木第 15 投票区	683	771	1,454
栃木第 16 投票区	1,300	1,360	2,660
栃木第 17 投票区	646	613	1,259
栃木第 18 投票区	736	759	1,495
栃木第 19 投票区	925	932	1,857
栃木第 20 投票区	1,613	1,687	3,300
栃木第 21 投票区	1,139	1,110	2,249
栃木第 22 投票区	1,141	1,123	2,264
栃木第 23 投票区	352	369	721
栃木第 24 投票区	312	365	677
栃木第 25 投票区	383	408	791
栃木第 26 投票区	38	33	71
栃木第 27 投票区	698	808	1,506
栃木第 28 投票区	600	606	1,206
栃木第 29 投票区	1,158	1,177	2,335
合 計	31,469	32,933	64,402
大平第 1 投票区	1,733	1,656	3,389
大平第 2 投票区	439	428	867
大平第 3 投票区	1,428	1,480	2,908
大平第 4 投票区	1,309	1,398	2,707
大平第 5 投票区	635	617	1,252
大平第 6 投票区	800	847	1,647
大平第 7 投票区	1,879	1,803	3,682
大平第 8 投票区	1,363	1,311	2,674
大平第 9 投票区	2,077	2,010	4,087
大平第 10 投票区	417	326	743
合 計	12,080	11,876	23,956
藤岡第 1 投票区	561	543	1,104
藤岡第 2 投票区	638	668	1,306
藤岡第 3 投票区	1,266	1,295	2,561
藤岡第 4 投票区	1,039	1,081	2,120

藤岡第 5 投票区	1,443	1,434	2,877
藤岡第 6 投票区	1,012	1,023	2,035
藤岡第 7 投票区	386	385	771
合 計	6,345	6,429	12,774
都賀第 1 投票区	2,145	2,238	4,383
都賀第 2 投票区	1,193	1,160	2,353
都賀第 3 投票区	491	486	977
都賀第 4 投票区	470	467	937
都賀第 5 投票区	694	690	1,384
都賀第 6 投票区	275	298	573
合 計	5,268	5,339	10,607
西方第 1 投票区	652	691	1,343
西方第 2 投票区	593	580	1,173
西方第 3 投票区	841	828	1,669
西方第 4 投票区	439	448	887
西方第 5 投票区	17	14	31
合 計	2,542	2,561	5,103
岩舟第 1 投票区	878	892	1,770
岩舟第 2 投票区	1,481	1,449	2,930
岩舟第 3 投票区	650	644	1,294
岩舟第 4 投票区	1,388	1,380	2,768
岩舟第 5 投票区	1,515	1,432	2,947
岩舟第 6 投票区	728	692	1,420
岩舟第 7 投票区	476	464	940
合 計	7,116	6,953	14,069
総 合 計	64,820	66,091	130,911

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,619人  
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 21,819人  
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 43,637人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在） (単位：人)

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	20	32	52

5 啓発事業

- (1) 明るい選挙啓発ポスター募集  
小学生 出品総数 256点 うち市入選 40点

中学生 出品総数 64点 うち市入選 10点  
 高校生 出品総数 1点 うち市入選 0点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に1点、入選に6点、佳作に5点が選ばれた。また、県で優秀賞に選ばれた作品が国の中央審査に出品された。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・ 展示期間 3月11日(土)～3月21日(火・祝)
- ・ 展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・ 展示方法 入選作品 小学生40点、中学生10点、計50点を展示

(3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

夏休み期間中に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(4) 新有権者あて啓発資料配布

新有権者 1,341人

(5) 主権者教育（出前講座）の実施

栃木高校

(6) 政治倫理の確立に向けた勉強会への講師派遣

公職選挙法について

(7) 選挙時報への掲載による本市取組の紹介

栃木市長及び栃木市議会議員選挙と大型商業施設への期日前投票所の設置について

6 選挙結果

(1) 4月17日執行 栃木市長選挙

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
大川 秀子	無所属	41,221	当
高際 澄雄	無所属	25,559	落

(2) 4月17日執行 栃木市議会議員選挙 定数 28

候補者氏名	党派	得票総数	当落の別
小堀 良江	自由民主党	3,439	当
中島 克訓	無所属	3,105	当
松本 喜一	自由民主党	2,973	当
針谷 正夫	無所属	2,915.427	当
小平 啓佑	無所属	2,724	当
小太刀 孝之	無所属	2,668	当
青木 一男	無所属	2,531	当
氏家 晃	無所属	2,528	当
浅野 貴之	無所属	2,427	当
大阿久 岩人	自由民主党	2,411	当
福富 善明	無所属	2,365.641	当
古澤 ちい子	公明党	2,341	当

坂 東 一 敏	無所属	2,312	当
小久保 かおる	公明党	2,213	当
福 田 裕 司	無所属	2,204	当
関 口 孫一郎	無所属	2,203	当
川 田 俊 介	無所属	2,124	当
白 石 幹 男	日本共産党	2,098	当
雨 宮 茂 樹	公明党	2,066	当
梅 澤 米 満	無所属	2,005	当
内 海 成 和	無所属	1,986	当
針 谷 育 造	無所属	1,966.572	当
広 瀬 義 明	無所属	1,957.358	当
市 村 隆	無所属	1,851	当
天 谷 浩 明	無所属	1,817	当
森 戸 雅 孝	自由民主党	1,770	当
大 浦 兼 政	自由民主党	1,762	当
大 谷 好 一	自由民主党	1,626	当
川 上 均	日本共産党	1,369	落
小 室 準	無所属	395	落

(3) 7月10日執行 参議院議員通常選挙

ア 参議院栃木県選出議員選挙

候補者氏名	党派	市得票数	県得票数	当落の別
岡村 けい子	日本共産党	3,564	44,310	落
いたくら 京	立憲民主党	8,888	127,628	落
上野 みちこ	自由民主党	33,199	414,456	当
おおくま ひろさと	参政党	2,534	30,864	落
大久保 ゆみ	日本維新の会	6,822	100,529	落
高橋 まさこ	NHK党	1,329	19,090	落

イ 参議院比例代表選出議員選挙

政党名等	市得票数			当選人数
	政党等	個人	合計	
幸福実現党	96.000	15.000	111.000	—
日本維新の会	5,365.000	569.986	5,934.986	8
れいわ新選組	2,193.000	210.279	2,403.279	2
公明党	3,111.000	3,778.000	6,889.000	6
ごぼうの党	243.000	12.000	255.000	—
立憲民主党	5,216.063	1,413.257	6,629.320	7
国民民主党	1,466.936	1,528.699	2,995.635	3
参政党	1,361.000	363.429	1,724.429	1



日本第一党	61.000	33.532	94.532	—
日本共産党	2,564.000	182.750	2,746.750	3
新党くにもり	39.000	19.000	58.000	—
自由民主党	18,176.000	5,680.232	23,856.232	18
社会民主党	1,129.000	334.578	1,463.578	1
N H K 党	966.000	428.250	1,394.250	1
維新政党・新風	46.000	3.000	49.000	—

(4) 12月11日執行 栃木市寺尾財産区議会議員選挙

定数11

候補者氏名	得票数	当落の別
峰 岸 晃 一	無投票	当
大 塚 重 夫		
中 野 民 夫		
篠 崎 藤 重		
蓼 沼 善 雄		
岸 廣 光		
小古山 正		
峯 岸 幸 雄		
寺 内 茂		
大田和 茂		
栗 原 栄		

## 第 1 5 章 監査委員事務局

### 〔総括概要〕

監査等については、令和4年度監査実施方針及び年間監査計画に基づいて、定例監査、例月出納検査、決算審査・基金運用状況審査・健全化判断比率等審査、工事監査及び財政援助団体等監査を実施した。

監査に当たっては、栃木市監査基準第3条に基づき、市の事務の管理、執行等について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の視点を掲げ実施した。

また、監査の結果に関する報告等については、市議会及び市長等に提出するとともに公表し、適宜措置状況の報告を求めることにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

### 監査係

#### 1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 福地 武司 令和4年5月18日就任
- ・ 議会選出者 古澤 ちい子 令和4年5月17日就任

#### 2 監査等の実施状況

令和4年度監査実施方針及び年間監査計画により、次のとおり実施した。

##### (1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課（スポーツ連携室）、秘書課、 広報課、行財政改革推進課、 デジタル推進課、危機管理課、国体推進課	5月25日（水）
地域振興部	地域政策課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課、 蔵の街課、市民スポーツ課、 渡良瀬遊水地課	6月13日（月）
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課、 消防第1課、消防第2課	6月27日（月）

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、 保険年金課、環境課（斎場整備室）、 クリーン推進課、人権・男女共同参画課	6月30日（木）
会計管理者 議会事務局 選挙管理委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局	8月23日（火）
経営管理部 寺尾財産区	総務課、職員課、契約検査課、管財課、 財政課、税務課、収税課 管財課	9月27日（火）
教育委員会事務局	教育総務課、 学校教育課（グローバル教育推進室）、 学校施設課、保健給食課、生涯学習課、 文化課、美術・文学館課	10月26日（水）
小中学校	大平南小学校、大平中央小学校、 合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校、 大平南中学校、都賀中学校	11月 1日（火） 11月 2日（水）
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、高齢介護課、 地域包括ケア推進課、健康増進課（新型コロナ ウイルス感染症対策室） 子育て支援課、保育課	11月24日（木）
産業振興部 農業委員会事務局	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課 農業委員会事務局	12月26日（月）
都市建設部 上下水道局	道路河川整備課（治水対策室）、 道路河川維持課、都市計画課、 市街地整備課、公園緑地課、建築住宅課、 建築指導課	1月26日（木）
	上下水道総務課、水道建設課、 下水道建設課	3月15日（水）

(2) 例月出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
令和3年度 3月分	4月22日（金）	令和4年度 8月分	9月27日（火）
令和3年度 4月分	5月25日（水）	〃 9月分	10月26日（水）
令和4年度 4月分		〃 10月分	11月24日（木）
令和3年度 5月分	6月27日（月）	〃 11月分	12月26日（月）
令和4年度 5月分		〃 12月分	1月26日（木）
令和4年度 6月分	7月26日（火）	〃 1月分	2月21日（火）

〃	7月分	8月23日（火）	〃	2月分	3月23日（木）
---	-----	----------	---	-----	----------

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった令和3年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計 下水道事業会計	6月27日（月）～8月16日（火）
寺尾財産区特別会計	7月 5日（火）～8月16日（火）
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計（保険事業勘定） 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定） 栃木インター西産業団地特別会計 平川産業団地特別会計	7月 5日（火）～8月16日（火）
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月 5日（火）～8月16日（火）

(4) 健全化判断比率等審査

市長から審査依頼のあった令和3年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
健全化判断比率 資金不足比率	7月 5日（火）～8月16日（火）

(5) 工事監査

工事監査は、特定非営利活動法人建設技術監査センターに委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対 象（抽出）	実 施 日
東陽中学校武道場新築工事	12月21日（水）

(6) 財政援助団体等監査

財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会及び市長に提出し、かつ、これを公表した。

対 象（抽出）	実 施 日
株式会社観光農園いわふね	2月15日（水）
株式会社ファーマーズ・フォレスト	

(7) 行政監査

令和4年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(8) 要求監査

令和4年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 住民監査請求による監査

令和4年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

## 第 1 6 章 公平委員会

### 〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

#### 1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任（令和5年3月30日辞職）  
 委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任  
 委員 高岩 初枝 平成30年5月18日就任

#### 2 公平委員会

期 日	内 容	備 考
6月 2日（木）	・ 栃木市公平委員会委員長の選挙について ・ 栃木市公平委員会委員長の代理の選出について ・ 職員団体登録事項の変更について	渋川委員を委員長として選出
12月15日（木）	・ 職員団体登録事項の変更について	
3月15日（水）	・ 委員の辞職について	

#### 3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月16日（月）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 2日登録
11月30日（水）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	12月15日登録

#### 4 会議、研修会等（委員）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催または中止となった。

	会 議 、 研 修 会 等	開催（予定）地	参加者数(人)
書面開催	令和4年度栃木県公平委員会連合会総会	（那須塩原市）	—
中止	令和4年度全国公平委員会連合会本部研究会	（東京都）	—
中止	令和4年度全国公平委員会連合会関東支部第2回研究会	（山梨県）	—
書面開催	令和4年度全国公平委員会連合会通常総会	（東京都）	—

## 第 1 7 章 固定資産評価審査委員会

### 〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

#### 1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年 5月18日就任
委員	高際 悦子	令和元年 5月18日就任
委員	高際 誠一	令和 4年 5月18日就任
委員	松島 誠	令和 4年 5月18日就任
委員	青木 利男	平成29年11月25日就任
委員	大島 秀介	平成29年 5月15日就任

#### 2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月30日（月）	・委員長の選出について ・令和4年度固定資産評価の概要について ・令和4年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出

## 第 18 章 農業委員会事務局

### 〔総括概要〕

農業委員会は、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「農地利用の最適化」、「担い手の確保と育成」、「地域の課題解決」を大きな活動の柱として、様々な活動に取り組んできた。

主な取組として、優良農地の確保と有効利用については、農地の権利移動に対する許可や農地転用許可など、効率的な農地利用を進めるため農地法に基づき公正な審査事務を行った。

農地利用の最適化については、遊休農地の発生を防止するために、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受けて、遊休農地所有者等へ利用意向調査を行い、担い手への集積集約化、遊休農地の解消に努めた。

担い手の確保と育成については、担い手農家への利用集積の促進や新規就農者に対して適正助言及び指導を行った。農業者年金へ加入促進、各地域での農業青色申告会簿記記帳会の開催、家族経営協定の啓発推進を行うなど、地域農業振興の推進を図った。

地域の課題解決については、農業者と意見交換を実施し、その結果を農地利用最適化推進施策に関する意見書にまとめ市に提出した。

令和 4 年 7 月、任期満了に伴い農業委員及び農地利用最適化推進委員が改選された。定数の見直しを行った結果、農業委員の定数は 25 名から 21 名、農地利用最適化推進委員の定数は 40 名から 35 名となった。

### 農委総務係

#### 1 農業委員会の構成

##### (1) 農業委員（令和 4 年 7 月 20 日任命）

- ・定数 21 人
- ・現員 18 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	若色 昭松	栃 木	12	山崎 幸行	岩 舟
2	高際 英明	藤 岡	13	大谷 朗	藤 岡
3	五十畑節子	岩舟（中立）	14	泉田 裕美	都 賀
4	正田 秀雄	栃 木	15	川島 房代	西 方
5	長 明美	栃 木	16	川田 久子	栃 木
6	小林真理子	大 平	17	荒川 則夫	大 平
7	柴 賢一郎	栃 木	18	石塚 一彦	藤 岡
8	平本 勲	大 平	19	大塚 幸八	都 賀



9			20	佐山 耕基	岩 舟
10	狐塚 正直	西 方	21		
11					

(2) 農地利用最適化推進委員（令和4年7月20日委嘱）

- ・定数 35人
- ・現員 35人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	10	6	7	4	3	5	35

(3) 委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・7月1日号、3月31日号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生への食育活動
- ・女性農業者との意見交換会
- ・女性農業委員研修会への参加（国・県・下都賀）

2 総会開催状況

(1) 定例総会

開催日	場 所	付議事件数(件)
4月22日(金)	市役所正庁	8
5月23日(月)	市役所正庁	8
6月23日(木)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	11
7月25日(月)	市役所正庁	8
8月23日(火)	キョクトウとちぎ	5

	蔵の街楽習館	
9月22日(木)	市役所正庁	6
10月24日(月)	市役所正庁	9
11月22日(火)	市役所正庁	12
12月23日(金)	市役所正庁	8
1月23日(月)	市役所正庁	6
2月22日(水)	市役所正庁	9
3月23日(木)	市役所正庁	10

(2) 臨時総会

開催日	場所	付議事件数(件)	特記
7月13日(水)	市役所庁議室	1	臨時総会
7月20日(水)	市役所正庁	3	第1回総会
10月3日(月)	市役所庁議室	6	臨時総会

3 農地利用最適化推進事業

農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内容	場所
4月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査(農地パトロール)	各担当区域

4 証明書等の発行状況

種別	件数(件)
耕作面積証明書	381
農家証明書	63
諸証明等	233
合計	677

5 委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に参加するとともに、事務局主催の研修会も積極的に行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研修内容	開催場所
10月4日(火)	農業者年金加入特別研修会	栃木県JAビル

10月24日(月)	農業者年金加入推進研修会	栃木市正庁
11月9日(水)	関東ブロック女性農業委員等研修会	宇都宮市 ホテル東日本宇都宮
11月18日(金)	とちぎ広域営農システム推進フォーラム	栃木県JAビル
11月22日(火)	家族経営協定研修会	栃木市正庁
11月22日(火)	農業委員の綱紀肅正研修会	栃木市正庁
12月12日(月)	第1回栃木県農業委員・推進委員研修会	宇都宮市文化会館
12月21日(水)	アグリ女子交流会	栃木地区 営農経済センター
2月8日(水)	地域・集落における「人・農地プラン」の進め方に係る説明会	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館

## 6 農業者と農業委員との意見交換会

農地利用の最適化の効果的な実施の取組として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善に反映させ、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれての意見交換の場を設けず、農業関係団体からの意見・要望を文書にして、農業委員会に提出する方法に変更し、意見を取りまとめた。

## 7 農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

### (1) 農業青色申告会加入者 (単位：人)

区分	令和3年度末	令和4年度中増減	現加入者数
栃木支部	113	▲1	112
大平支部	107	▲3	104
藤岡支部	51	▲1	50
都賀支部	69	▲2	67
西方支部	84	▲1	83
岩舟支部	36	▲2	34
合計	460	▲10	450

### (2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	147	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田和己、谷中克己、久保弘、大阿久善之 青色申告指導員補助 本澤敏江
大平支部	4	196	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、新村享宏、篠原朝陽 大豆生田全毅 青色申告指導員補助 根岸淳雄
藤岡支部	7	147	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	128	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅嶋美季 青色申告指導員補助 根本壽一
西方支部	5	130	県農業会議指導協力員 川嶋伸元、高山一郎、中田全紀、中新井達也
岩舟支部	6	53	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	33	801	県農業会議指導協力員22人 青色申告指導員補助3人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	65	根本壽一、大阿久善之
大平支部	7	49	堀江裕之、新村享宏、大豆生田全毅 篠原朝陽、根岸淳雄
藤岡支部	9	68	田沼正能、上岡正則
都賀支部	35	242	根本壽一、石川明、茅嶋美季
西方支部	4	38	長嶋電算（ソリマチ農業用ソフト支援） 長嶋修一
岩舟支部	2	12	根本壽一
合 計	66	474	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、

参考に示している。

(1) 水稲作業

作業区分		単位	料金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥 (堆肥代別途)		〃	1,050～1,600
稚苗費 (種子代別途)		〃	12,800～17,500
田植 (機械植、補植別)		〃	6,500～8,000
除草剤散布 (薬剤費別)		〃	1,500～2,500
防除 (空散別途)		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整 (袋代別途)		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作業区分		単位	料金 (円)
ドリル播	トラクター作業 (耕起・施肥・播種・鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整 (袋代別途)	小麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費 (1時間あたり)

作業名	料金 (円)
一般農作業	913

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場所	参加者 (人)
10月24日(月)	市役所正庁	25

・参加者内訳 農業委員19人、事務局職員6人

(2) 加入状況

(単位：人)

通常加入	政策支援加入
68（内新規加入者3）	17（内新規加入者1）

(3) 年金受給者数

790人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでおり、今年度は11月22日(火)農業委員会総会にあわせ研修会を実施し、委員全員の協定締結を目指した。また過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧める等、積極的に啓発を推進した。

・家族経営協定数

(単位：件)

地区名	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
栃木地区	124	128	129
大平地区	68	68	70
藤岡地区	49	49	49
都賀地区	35	37	39
西方地区	65	65	65
岩舟地区	66	66	69
合計	407	413	421

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
2	11,664.31	9,250.00	20,914.31

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	185	689,960.26	23,356.00	713,316.26
5	101	468,726.28	3,364.00	472,090.28
6	57	237,128.00	16,064.00	253,192.00
7	40	189,808.00	16,413.00	206,221.00
8	17	87,486.00	18,668.00	106,154.00
9	30	106,460.52	19,453.00	125,913.52
10	68	278,671.73	15,011.00	293,682.73
11	122	625,412.79	5,904.00	631,316.79
12	169	685,383.48	61,686.00	747,069.48

1	203	911,015.77	11,704.00	922,719.77
2	175	767,355.75	30,073.00	797,428.75
3	182	772,927.99	7,180.00	780,107.99
計	1,349	5,820,336.57	228,876.00	6,049,212.57

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	2	7,685.00	-	7,685.00
6	4	10,814.00	-	10,814.00
7	3	9,548.00	-	9,548.00
8	-	-	-	-
9	2	9,977.00	-	9,977.00
10	3	23,254.00	-	23,254.00
11	1	1,023.00	-	1,023.00
12	1	4,779.00	-	4,779.00
1	4	32,321.00	-	32,321.00
2	2	7,490.00	-	7,490.00
3	2	9,342.00	-	9,342.00
計	24	116,233.00	-	116,233.00

13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	8	11	4,677
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	33	36	8,528
合 計	43	52	15,352

14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,349件 6,049,212.57㎡

農地調整係

1 農地法関係処理状況

## (1) 農地法第3条関係

## ア 法第3条許可（農地の耕作権の設定・所有権の移転）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	18	52,366.13	1,208.00	53,574.13
5	7	12,090.00	461.00	12,551.00
6	18	41,131.00	2,838.00	43,969.00
7	11	26,114.00	3,671.00	29,785.00
8	1	12,845.00	1,318.00	14,163.00
9	6	7,296.00	1,925.00	9,221.00
10	10	23,156.00	12,083.00	35,239.00
11	10	33,643.63	3,557.00	37,200.63
12	5	23,688.00	-	23,688.00
1	6	7,228.37	5,053.00	12,281.37
2	12	16,504.38	4,749.00	21,253.38
3	12	25,241.00	21,785.00	47,026.00
計	116	281,303.51	58,648.00	339,951.51

## (2) 農地法第4・5条許可

## ア 法第4条許可（市街化区域外の自己農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	3	258.00	877.32	1,135.32
5	1	-	498.00	498.00
6	1	419.00	-	419.00
9	1	-	587.00	587.00
10	1	839.00	-	839.00
11	1	13.00	33.00	46.00
12	3	777.00	612.00	1,389.00
1	1	196.00	-	196.00
計	12	2,502.00	2,607.32	5,109.32

## イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	10	4,080.39	5,412.75	9,493.14
5	13	19,739.14	9,177.06	28,916.20
6	4	731.65	606.01	1,337.66
7	6	2,260.00	1,057.00	3,317.00
8	17	10,527.00	4,467.00	14,994.00
9	9	5,890.00	2,318.00	8,208.00
10	13	30,861.00	1,816.92	32,677.92
11	9	4,614.00	3,241.00	7,855.00



12	17	35,564.00	4,104.88	39,668.88
1	7	5,595.00	501.00	6,096.00
2	10	18,903.90	1,305.10	20,209.00
3	13	14,880.00	6,550.00	21,430.00
計	128	153,646.08	40,556.72	194,202.8

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内の自己農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	-	215.00	215.00
6	4	521.00	2,776.93	3,297.93
7	3	892.00	1,041.00	1,933.00
9	3	-	1,559.00	1,559.00
10	4	439.98	2,173.00	2,612.98
11	3	89.00	403.00	492.00
1	1	0.76	-	0.76
2	6	168.90	2,640.00	2,808.90
3	5	1,601.00	1,535.10	3,136.10
計	30	3,712.64	12,343.03	16,055.67

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う農地転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	11	12,571.00	2,208.00	14,779.00
5	22	7,840.00	4,728.41	12,568.41
6	19	7,962.75	3,798.00	11,760.75
7	19	5,623.09	3,547.36	9,170.45
8	29	11,430.88	7,906.89	19,337.77
9	21	5,525.85	5,568.66	11,094.51
10	22	13,345.00	4,854.00	18,199.00
11	19	6,489.00	4,237.00	10,726.00
12	19	9,833.00	3,234.98	13,067.98
1	19	5,309.00	1,952.06	7,261.06
2	18	14,235.20	2,400.00	16,635.20
3	12	1,757.00	2,581.00	4,338.00
計	230	101,921.77	47,016.36	148,938.13

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	19	50,982.00	4,546.00	55,528.00
5	16	64,388.93	6,989.00	71,377.93
6	11	39,461.00	11,289.00	50,750.00

7	11	42,441.00	925.00	43,366.00
8	8	28,994.86	7,198.00	36,192.86
9	18	95,451.00	-	95,451.00
10	24	117,282.00	3,074.00	120,356.00
11	30	133,967.34	280.00	134,247.34
12	42	161,488.00	2,210.00	163,698.00
1	28	149,487.47	3,795.00	153,282.47
2	18	93,553.00	1,745.00	95,298.00
3	38	209,284.00	1,726.00	211,010.00
計	263	1,186,780.60	43,777.00	1,230,557.60

(5) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	8	3,676.00	7,326.00	11,002.00
5	3	386.00	628.04	1,014.04
6	4	340.00	1,429.00	1,769.00
7	5	209.00	1,685.00	1,894.00
8	3	8,306.00	-	8,306.00
9	3	-	7,677.16	7,677.16
10	4	878.10	54.00	932.10
11	2	707.00	41.00	748.00
12	4	1,079.00	41.00	1,120.00
1	1	-	320.00	320.00
2	3	-	1,522.15	1,522.15
3	2	-	146.00	146.00
計	42	15,581.1	20,869.35	36,450.45

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
25	18,540.04	5,674.87	24,214.91

(7) 空き家付属農地の指定

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
2	-	1,013.00	1,013.00

2 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 6月8日(水)
- ・場所 書面表決により実施

(2) 農地利用状況調査

農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに現地調査を実施。

- ・ 実施時期 7月～8月
- ・ 耕作放棄地面積 86.7ha